

十日町市総合計画に関する
アンケート調査集計・分析業務委託

結 果 報 告 書

令和元年 8 月

新潟県十日町市

十日町市総合計画に関するアンケート調査集計・分析業務委託

結果報告書

目 次

調査概要	1
調査結果	4
I. あなたご自身のことについて	4
II. 十日町市での今後の生活について	13
全体の傾向	13
前回との比較	14
III. 十日町市での暮らしについて	21
・満足度について	21
全体の傾向	22
年齢別集計	24
地域別集計	40
前回との比較	66
・重要度について	155
全体の傾向	156
年齢別集計	158
地域別集計	174
前回との比較	200
・満足度と重要度のクロス集計	289
全体の傾向	291
年齢別集計	292
地域別集計	296
IV. 今後のまちづくりについて	303
全体の傾向	304
年齢別集計	305
地域別集計	308
前回との比較	313
理 由	326
V. 自由意見のまとめ	388

■調査概要

1. 目的

本アンケート調査の分析は、第二次十日町市総合計画の実現に向け、市政の現状及び総合計画に対する市民目線での評価や意見を分析したうえで、その分析結果は計画の進捗管理及び施策評価のための内容検討に資するデータとする。

なお、このアンケート調査は、第二次十日町市総合計画前期基本計画の個別施策に基づき、本市の現状や課題、市が実施している施策やサービスに対する市民の評価等を把握するために実施したものである。

2. 既済アンケート調査の概要

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| (1) 調査対象者 | 十日町市に在住する満 18 歳以上（2月1日現在）の男女 |
| (2) 調査実施期間 | 平成 31 年 4 月 19 日（金）～令和元年 5 月 10 日（金） |
| (3) 調査方法 | 郵送・無記名による配布・回収 |
| (4) 調査票配布数 | 3,000 通（住民基本台帳データをもとに無作為抽出） |
| (5) 回答数 | 1,076 通（回収率 35.9%） |
| (6) 設問項目 | |
- | | |
|--------------------|---|
| 1. あなたご自身のことについて | ・問 1～6 性別、年齢、居住地区、就業状況、まちづくり活動への参加状況、健康維持のための取り組み状況 |
| 2. 十日町市での今後の生活について | ・問 7～9 定住意向とその理由 |
| 3. 十日町市での暮らしについて | ・問 10 分野別の満足度と重要度
(全 53 項目、下記大分類に自由意見欄あり) |
| | 大分類 1 子育て・教育 (No. 1～7) |
| | 2 福祉 (No. 8～10) |
| | 3 男女共同 (No. 11～12) |
| | 4 観光・交流 (No. 13～17) |
| | 5 農林業 (No. 18～21) |
| | 6 商工業 (No. 22～24) |
| | 7 文化・スポーツ (No. 25～28) |
| | 8 移住・地域活性 (No. 29～31) |
| | 9 防災・防犯、安全・医療 (No. 32～37) |
| | 10 環境 (No. 38～40) |
| | 11 生活・都市基盤 (No. 41～47) |
| | 12 市民参画・行政運営 (No. 48～53) |
| 4. 今後のまちづくりについて | ・問 11 十日町市の人口減少・高齢化対策における地域活力の向上に向けた重点項目とその理由 |
| 5. まちづくりに対する自由記述欄 | |

3. アンケート集計・分析・評価の方法

- (1) 回収したアンケート回答結果（自由記述・理由欄を含む）を入力・集計する。
- (2) (1)の集計をもとに以下の集計結果を表・グラフ化し、その特徴を分析・評価する。

①問1～2（性別・年齢について）

- ・クロス集計（回答データ数と比率も表示する。）
- ・平成31年3月31日現在の住民基本台帳により性別・年代構成比と比較し、回答者の傾向を分析する。

②問3（居住地区について）

- ・単純集計（回答データ数と比率も表示する。）

1.十日町 2.高山 3.西部 4.川治・六箇 5.中条・飛渡 6.大井田 7.下条 8.吉田 9.水沢 10.川西 11.中里 12.松代 13.松之山
--

③問4（就業状況について）

- ・性別及び年代別とクロス集計（回答データ数と比率も表示する。）
- ・前回（H29.3月アンケート）の結果と対比し表示する。

④問7～9（定住意向とその理由について）

- ・単純集計（回答データ数と比率を表示する。）
- ・前回（H29.3月アンケート）の結果と対比し表示する。

⑤問10（分野別の満足度と重要度について）

- ・分野別に単純集計（回答比率も表示する。）
- ・年代別、居住地区別も表示する。
- ・前回（H29.3月アンケート）の結果と対比し表示する（クロス集計も同様）
- ・満足度（設問全53問）と重要度（設問全53項目）についての「満足度×重要度」の相対分布図を作成する。また、特徴のある項目については、色を変え表示する。

⑥問11（今後の重点施策とその理由）

- ・単純集計（回答データ数を表示する。）
- ・年代別、地域別の結果も表示する。
- ・前回（H29.3月アンケート）の結果と対比し表示する。
- ・理由欄の内容を表示する。

⑦5. まちづくりに対する自由記述欄

- ・自由意見を問10の設問ごとに類型し、単純集計する。（回答データ数を表示する。）
※問10の大分類別の自由意見欄の内容も併せて集計する。
- ・自由意見の内容を表示する。（性別、年代、居住地区、自由意見）

⑧標本誤差について

- ・本調査は標本調査であるため、標本誤差が生じることを記載し、誤差率を明記する。

(3) 標本誤差について

本調査では、調査対象を無作為に抽出しているため、結果は必ずしも真の値（全数調査を行った場合の結果）とは一致せず、なんらかの差（「標本誤差」）が発生する。標本誤差は下記の式によって求められる。

$$\text{標本誤差} = k \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

k : 信頼度係数 1.96

※信頼度 95%（100 回推定したら 95 回は「許容できる誤差の範囲」（許容誤差）の範囲内に収まる、という意味。）の場合

N : 母集団の数 45,502

※H31.3 時点住基台帳の十日町市の 18 歳以上の人口

十日町市における各回答の比率における誤差は下表のとおり。

n (サンプル数) \ P (各回答の比)	10% (又は 90%)	20% (又は 80%)	30% (又は 70%)	40% (又は 60%)	50%
1,500	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.4%	±2.5%
1,200	±1.7%	±2.2%	±2.6%	±2.7%	±2.8%
1,076	±1.8%	±2.4%	±2.7%	±2.9%	±3.0%
1,000	±1.8%	±2.5%	±2.8%	±3.0%	±3.1%
500	±2.6%	±3.5%	±4.0%	±4.3%	±4.4%
200	±4.1%	±5.5%	±6.3%	±6.8%	±6.9%
100	±5.9%	±7.8%	±9.0%	±9.6%	±9.8%

※例えば、ある設問の回答者数が 1,200 人であり、その設問中のある選択肢の回答比率が 50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は、最高でも ±2.8%以内（47.2～52.8%）である、と見ることができる。

■調査結果

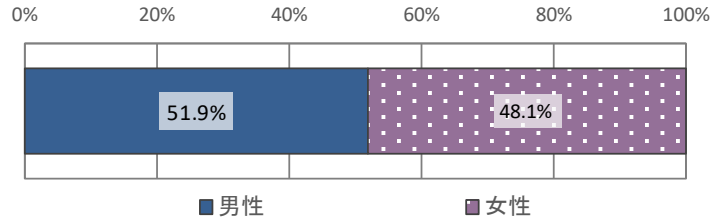
I. あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別をお答えください。

回答数のうち、男性が550(51.9%)、女性が510(48.1%)であった。住民基本台帳(H31年3月)による十日町市人口の男女比(男性48.9%、女性51.1%)と比較すると、男性の比率が高くなっている。

分類	件数	構成比
男性	550	51.9%
女性	510	48.1%
合計	1,060	100.0%

(無回答: 16)



問2 あなたの年齢をお答えください。

60歳代が320(29.9%)と最も多く、次いで50歳代が205(19.2%)、40歳代が152(14.2%)である。住民基本台帳(H31年3月)による年齢構成比と比較すると、相対的に40歳代、50歳代、60歳代からの回答が高く、20歳代、30歳代、70歳代、80歳以上からの回答が低くなっている。

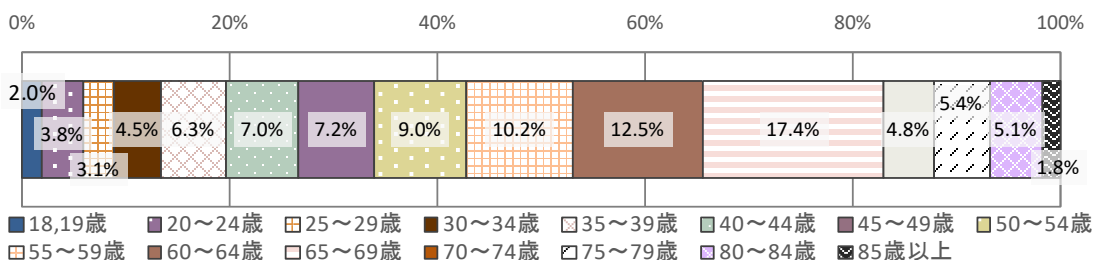
分類	件数	割合
18歳、19歳	21	2.0%
20歳～24歳	41	3.8%
25歳～29歳	33	3.1%
30歳～34歳	48	4.5%
35歳～39歳	67	6.3%
40歳～44歳	75	7.0%
45歳～49歳	77	7.2%
50歳～54歳	96	9.0%
55歳～59歳	109	10.2%
60歳～64歳	134	12.5%
65歳～69歳	186	17.4%
70歳～74歳	51	4.8%
75歳～79歳	58	5.4%
80歳～84歳	54	5.1%
85歳以上	19	1.8%
合計	1,069	100.0%

(無回答: 7)

(参考)

H31.3 住民基本台帳による性別・年齢構成比

分類	構成比	
性別	男性	48.9%
	女性	51.1%
	合計	100.0%
年齢	18、19歳	1.8%
	20歳代	7.5%
	30歳代	10.0%
	40歳代	13.9%
	50歳代	13.8%
	60歳代	19.5%
	70歳代	16.7%
	80歳以上	16.8%
	合計	100.0%



年齢別男女比率

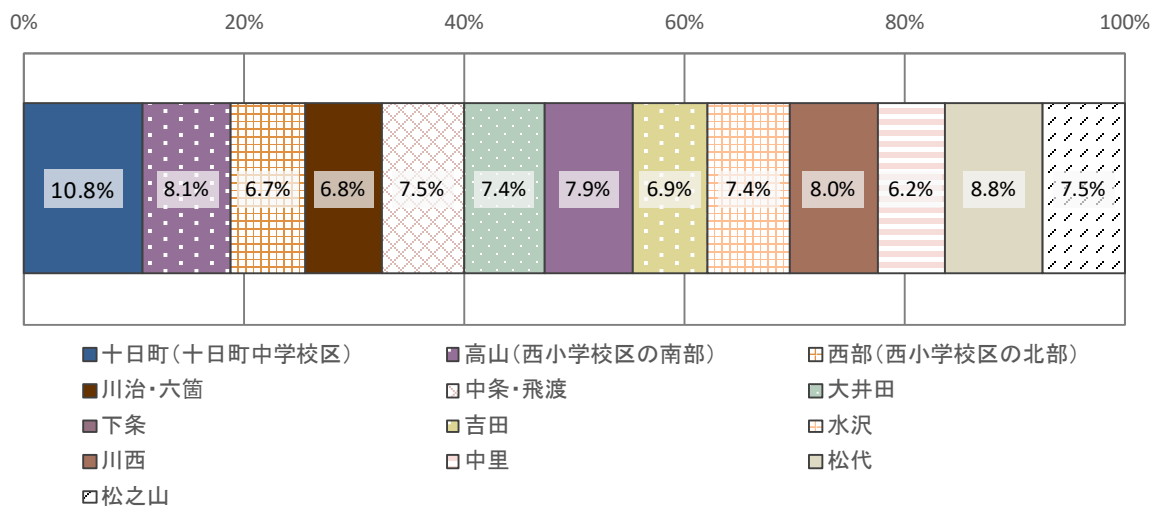
分類	全体		男性		女性		性別不明	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
18歳、19歳	21	100.0%	12	57.1%	9	42.9%	0	0.0%
20歳～24歳	41	100.0%	22	53.7%	19	46.3%	0	0.0%
25歳～29歳	33	100.0%	20	60.6%	13	39.4%	0	0.0%
30歳～34歳	48	100.0%	20	41.7%	28	58.3%	0	0.0%
35歳～39歳	67	100.0%	32	47.8%	35	52.2%	0	0.0%
40歳～44歳	75	100.0%	37	49.3%	38	50.7%	0	0.0%
45歳～49歳	77	100.0%	35	45.5%	42	54.5%	0	0.0%
50歳～54歳	96	100.0%	46	47.9%	50	52.1%	0	0.0%
55歳～59歳	109	100.0%	55	50.5%	53	48.6%	1	0.9%
60歳～64歳	134	100.0%	70	52.2%	61	45.5%	3	2.2%
65歳～69歳	186	100.0%	101	54.3%	84	45.2%	1	0.5%
70歳～74歳	51	100.0%	27	52.9%	24	47.1%	0	0.0%
75歳～79歳	58	100.0%	33	56.9%	24	41.4%	1	1.7%
80歳～84歳	54	100.0%	29	53.7%	23	42.6%	2	3.7%
85歳以上	19	100.0%	10	52.6%	7	36.8%	2	10.5%
年齢不明	7	100.0%	1	14.3%	0	0.0%	6	85.7%
合計	1076	100.0%	550	51.0%	510	47.8%	16	1.2%

問3 あなたがお住まいの地区をお答えください。

十日町地域が 115 (10.8%) と最も多く、次いで松代地域 94 (8.8%)、高山地域 86 (8.1%)、川西地域 85 (8.0%) となっている。一方、中里地域が 66 (6.2%) と最も少ない。

分類	件数	構成比
1. 十日町 (十日町中学校区)	115	10.8%
2. 高山 (西小学校区の南部)	86	8.1%
3. 西部 (西小学校区の北部)	72	6.7%
4. 川治・六箇	73	6.8%
5. 中条・飛渡	80	7.5%
6. 大井田	79	7.4%
7. 下条	84	7.9%
8. 吉田	74	6.9%
9. 水沢	79	7.4%
10. 川西	85	8.0%
11. 中里	66	6.2%
12. 松代	94	8.8%
13. 松之山	80	7.5%
合計	1,067	100.0%

(無回答 : 9)



問4 あなたが4月11日～18日の間にお仕事したかどうかをお答えください。

【全体の傾向】

「主に仕事」が664 (63.2%)と最も多く、次いで「その他(高齢など)」147 (14.0%)、「家事・通学のほかに仕事」91 (8.7%)、「家事・通学」87 (8.3%)、「仕事を休んでいた」34 (3.2%)、「仕事を探していた」28 (2.7%)となっている。

【男女別集計】

男性では、「主に仕事」が最も多く、次いで「その他(高齢など)」、「仕事を休んでいた」との順となっている。

女性では、「主に仕事」が最も多く、次いで「家事・通学のほかに仕事」、「家事・通学」の順となっている。

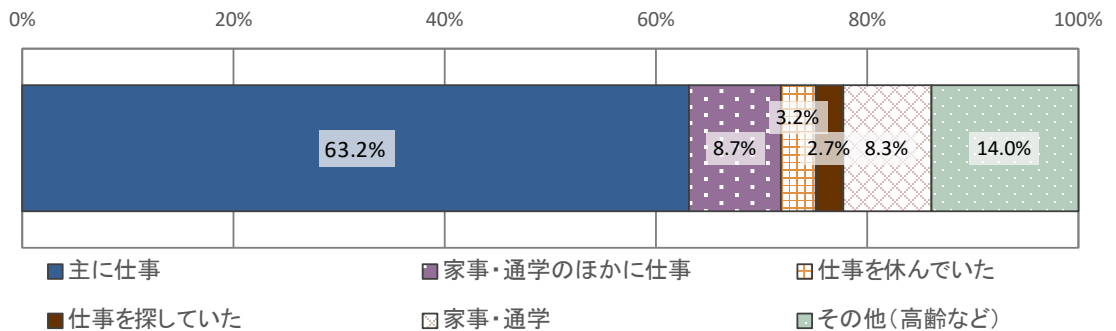
【年齢別集計】

年齢別では、20代～60代で「主に仕事」が最も多く、特に40代が87.5%で一番高い比率となっている。10代は「主に仕事」と「家事・通学」がともに31.6%で最も多く、70代・80代では「その他(高齢など)」が最も多い。

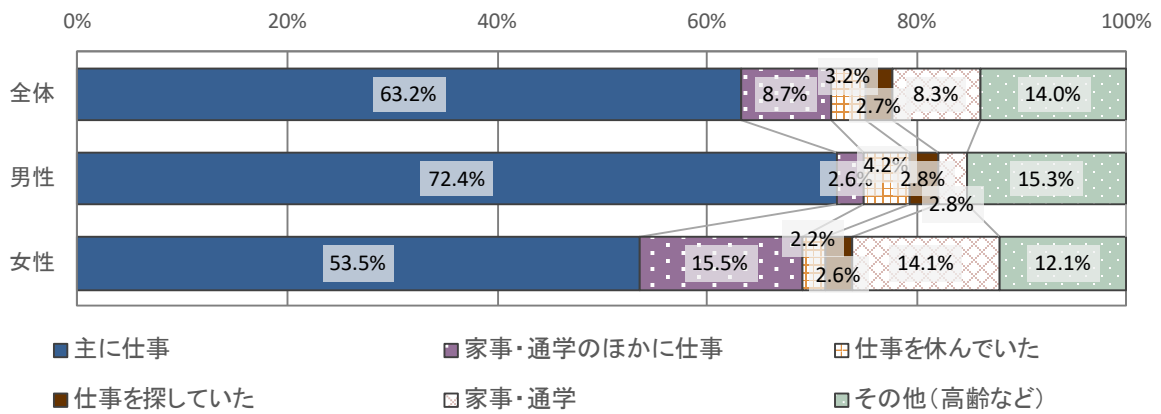
【全体の傾向】

分類	件数	割合
主に仕事	664	63.2%
家事・通学のほかに仕事	91	8.7%
仕事を休んでいた	34	3.2%
仕事を探していた	28	2.7%
家事・通学	87	8.3%
その他(高齢など)	147	14.0%
合計	1,051	100.0%

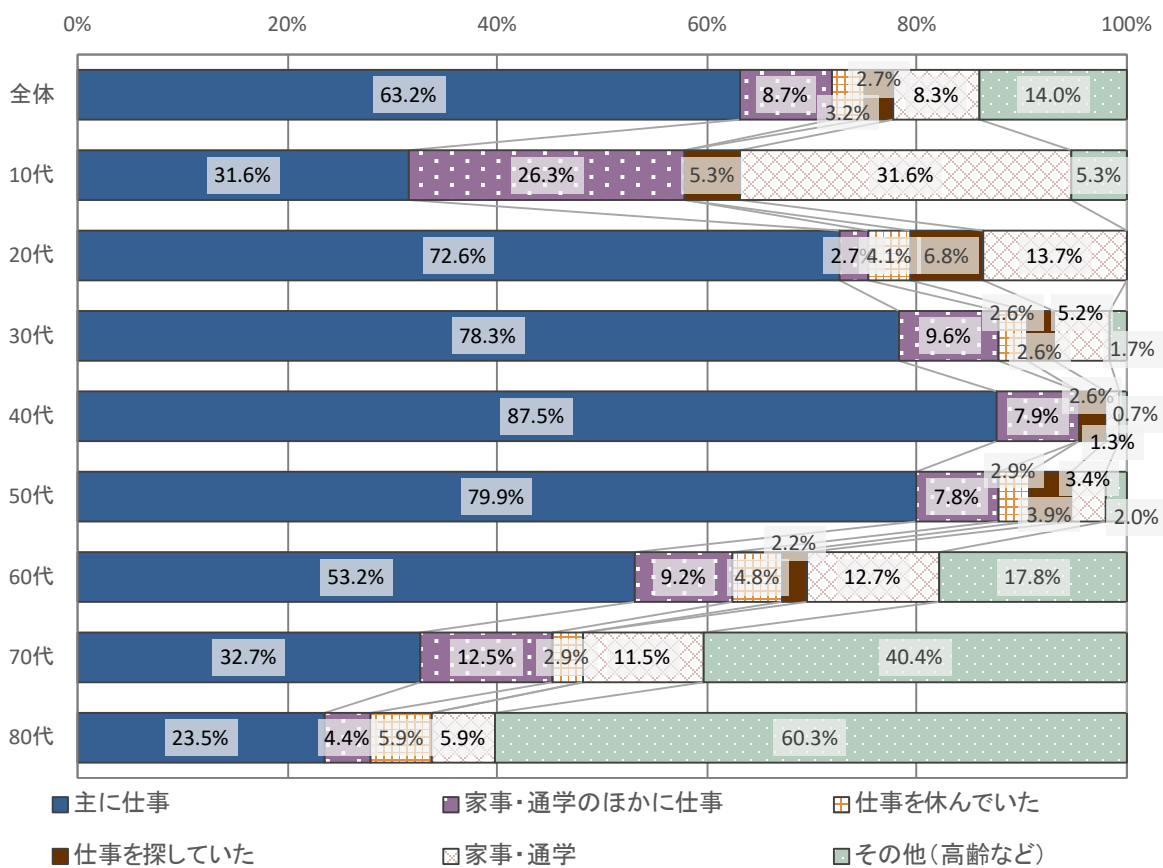
(無回答: 25)



【男女別集計】



【年齢別集計】



<前回（H29.3）との比較>

【全体の傾向】

全体の傾向では、前回は「主に仕事」、「その他（高齢など）」、「家事・通学」、「家事・通学のほかに仕事」の順であったが、今回は「家事・通学のほかに仕事」と「家事・通学」の順番が入れ替わった。

また、「主に仕事」が前回の 59.9%から今回は 63.2%に、3.3%増加したのに対し、「その他（高齢など）」が同 16.4%から 14.0%に、1.6%減少した。

【男女別集計】

男女別ともに、前回・今回ともに順番は同じであった。

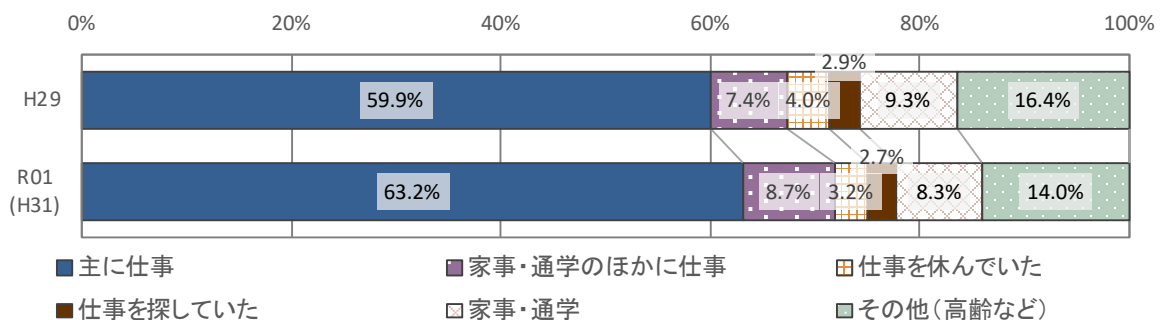
【年齢別集計】

10代は、前回は「家事・通学」が 57.9%を占めていたが、今回は 31.6%に止まり、代わりに「主に仕事」、「家事・通学のほかに仕事」が増加している。

20代は、「主に仕事」が前回の 62.7%から今回は 72.6%に、10%近く増加したのに対し、「家事・通学」が同 23.7%から 13.7%に、10%も減少した。

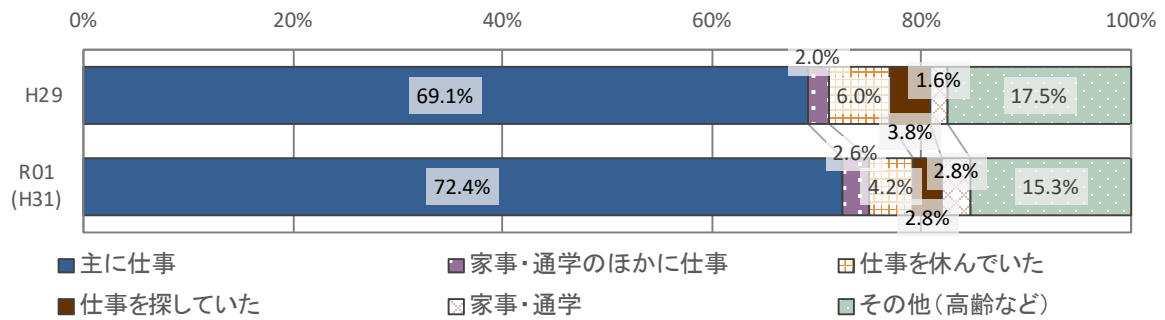
70代及び80代は、「主に仕事」が前回から今回にかけて10%以上増加したのに対し、「その他（高齢など）」が同10%以上減少している。

【全体の傾向】

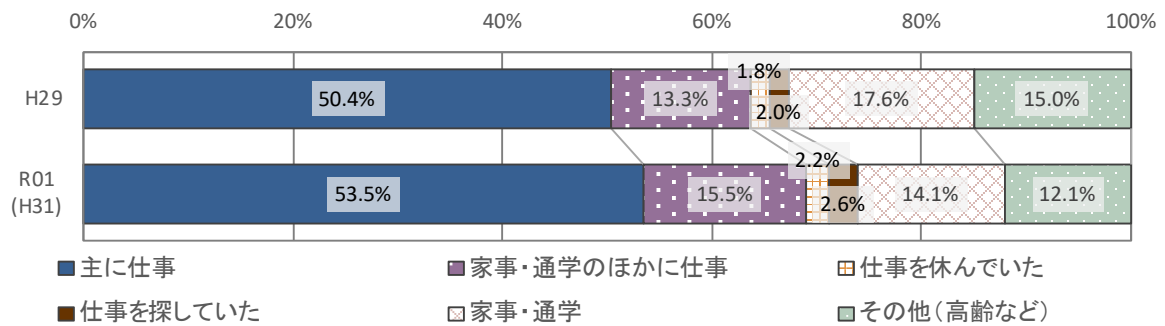


【男女別集計】

1. 男性

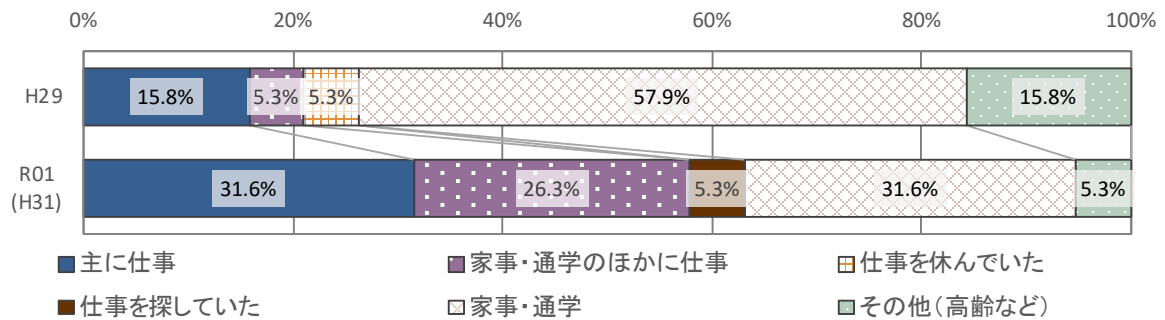


2. 女性

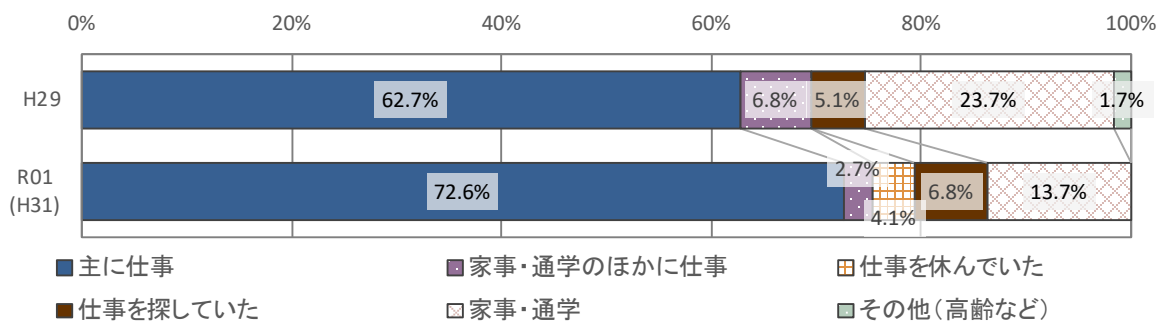


【年齢別集計】

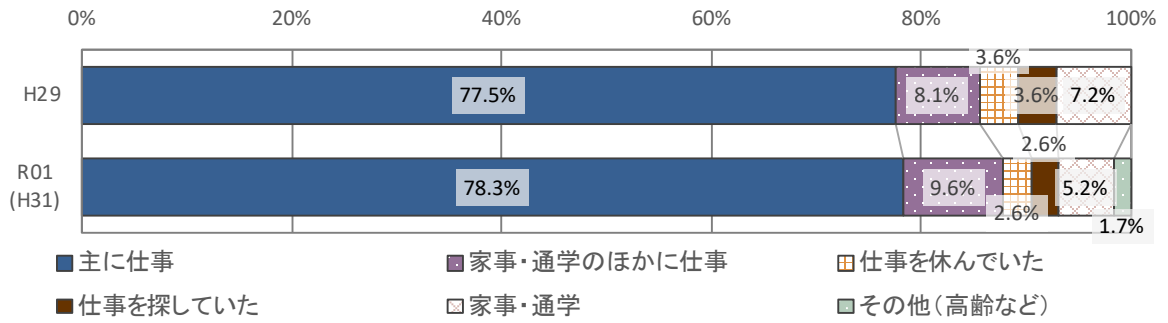
1. 10 歳代



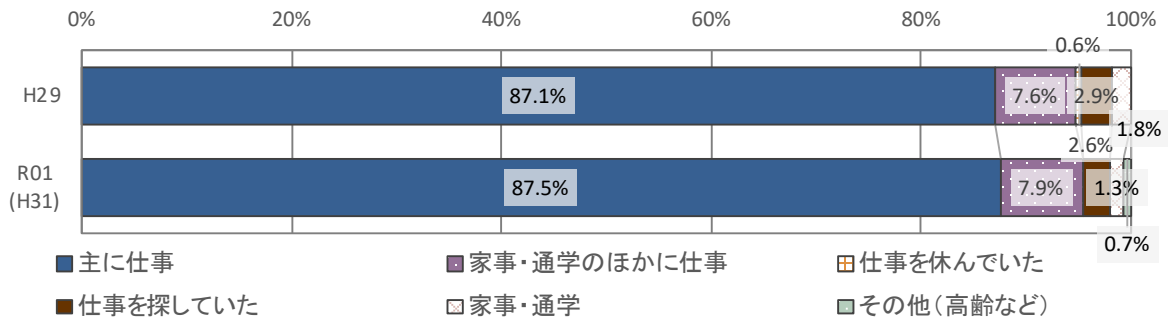
2. 20 歳代



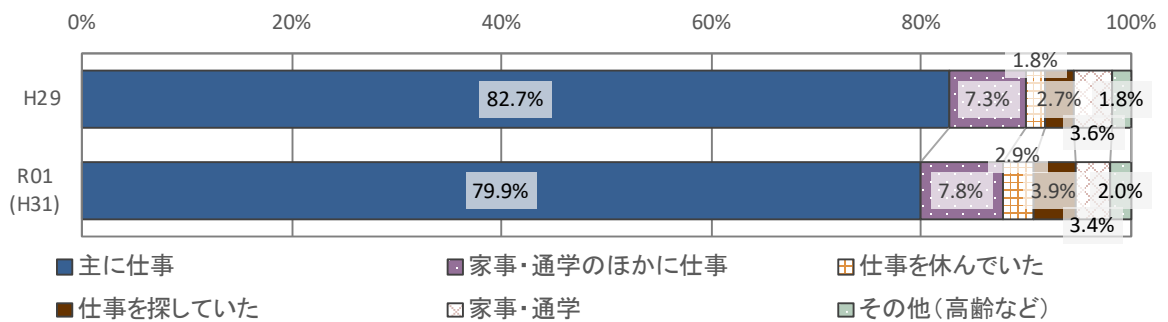
3. 30 歳代



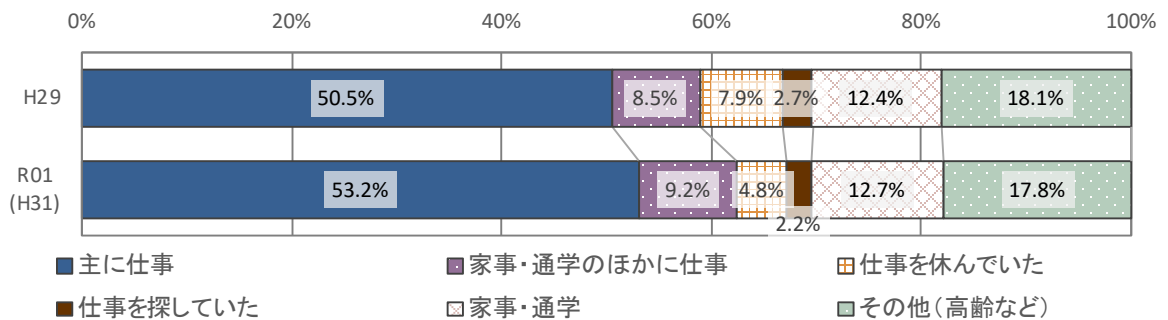
4. 40 歳代



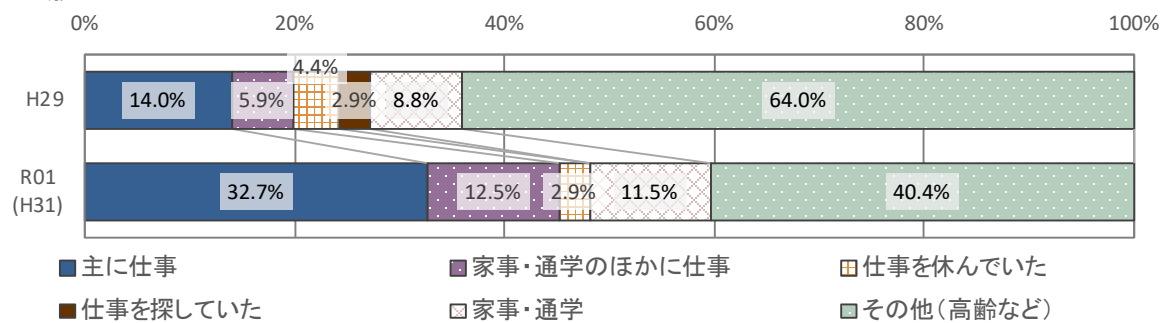
5. 50 歳代



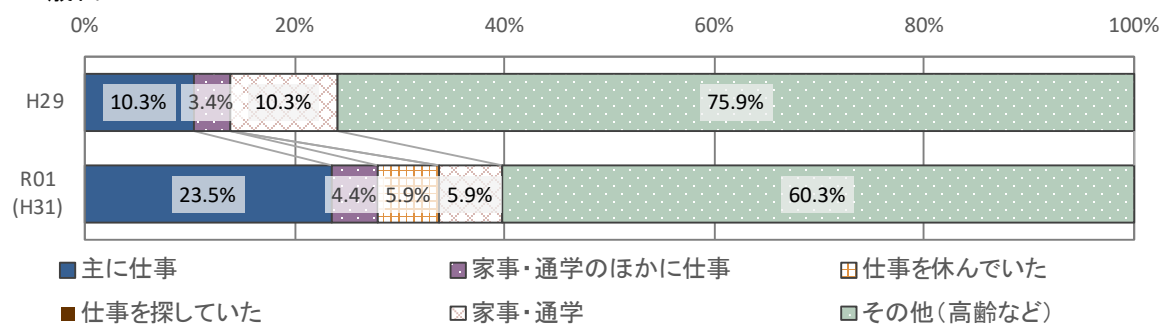
6. 60 歳代



7. 70 歳代



8. 80 歳代



Ⅱ. 十日町市での今後の生活について

問7 あなたはこれからも十日町市に住み続けたいと思いますか？
あてはまるもの1つだけに○をつけてください。

【全体の傾向】

「これからもずっと住み続けたい」と「出来れば住み続けたい」を合わせて 677 (63.6%)、「出来れば住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせて 148 (13.9%)、「どちらでもない・分からない」が 240 (22.5%) となっている。

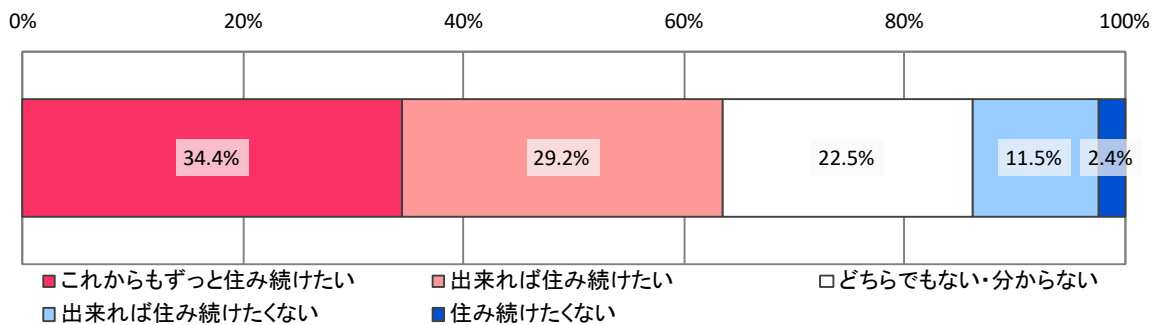
また、住み続けたい理由として、「豊かな自然環境が保たれている」、「克雪・除雪体制が充実している」、「農畜産物に恵まれ食が豊か」が多くなっている。

住み続けたくない理由としては、「魅力ある働く場が少ない」、「バスや鉄道などの交通の便が良くない」、「地域医療や保健体制が不十分である」が多くなっている。

【全体の傾向】

分類	R01 (H31)		H29	
	件数	構成比	件数	構成比
これからもずっと住み続けたい	366	34.4%	428	39.3%
出来れば住み続けたい	311	29.2%	312	28.7%
どちらでもない・分からない	240	22.5%	185	17.0%
出来れば住み続けたくない	122	11.5%	133	12.2%
住み続けたくない	26	2.4%	31	2.8%
合計	1,065	100.0%	1,089	100.0%

(無回答：11)



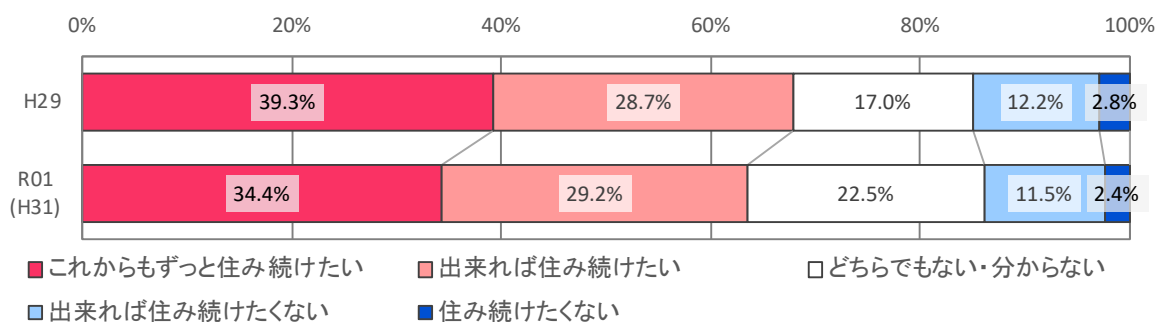
<前回 (H29.3) との比較>

【前回との比較】

「これからもずっと住みたい」と「出来れば住みたい」を合わせた比率が、前回の 68.0%から今回は 63.6%に 4.4%減少し、「出来れば住みたくな」と「住みたくな」を合わせた比率も、前回の 15.0%から今回は 13.9%に 1.1%減少した。「どちらでもない・分からない」が 17.0%から 22.5%に 5.5%増加している。

住みたい理由としては、前回・今回ともに「豊かな自然環境が保たれている」、「克雪・除雪体制が充実している」、「農畜産物に恵まれ食が豊か」が多い。

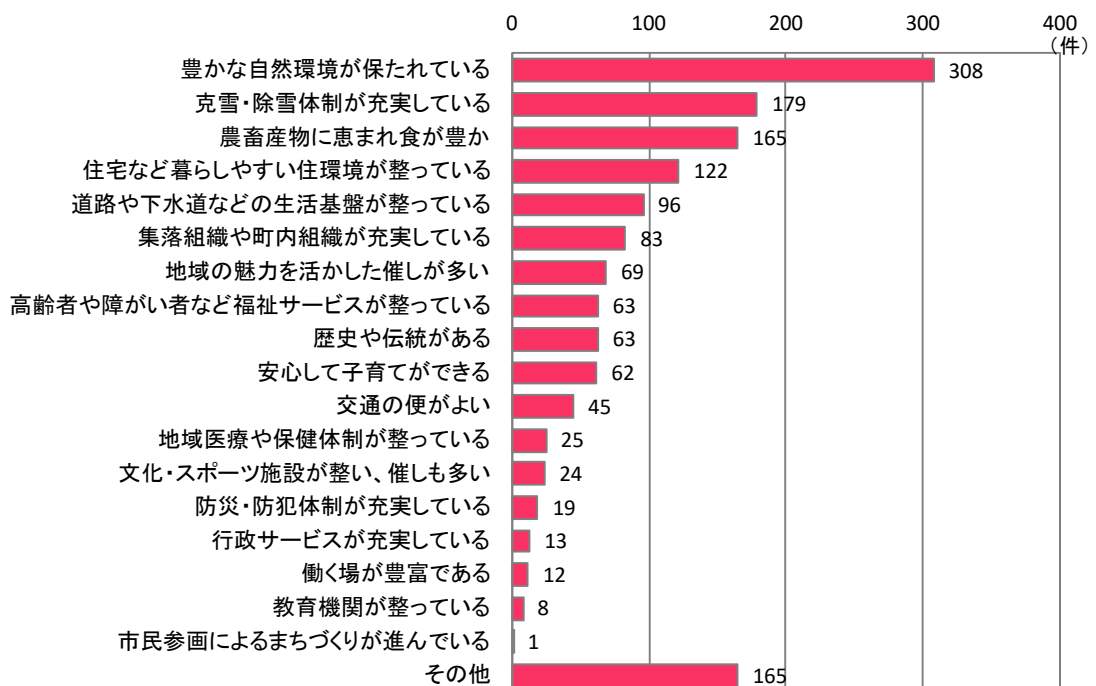
住みたくな理由としては、前回は「魅力ある働く場が少ない」、「バスや鉄道などの交通の便が良くない」、「克雪・除雪体制が不十分である」が多かったが、今回は「克雪・除雪体制が不十分である」の代わりに「地域医療や保健体制が不十分である」が3番目に多くなっている。



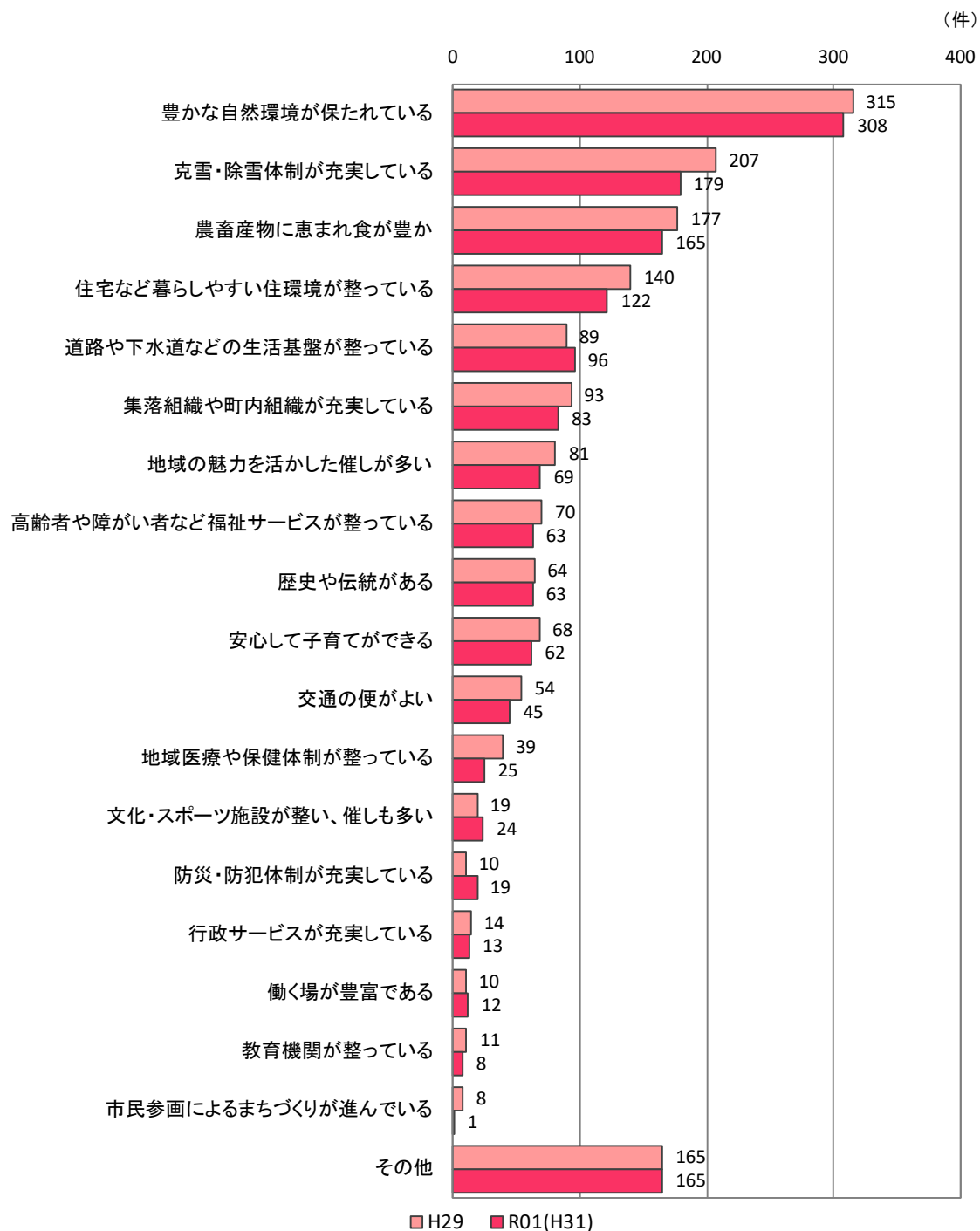
問8 前問（問7）で、1、または2に○をつけられた方におたずねします。
 住み続けたいと感じる理由を、次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

・住み続けたい理由

分類	件数	構成比
豊かな自然環境が保たれている	308	46.9%
克雪・除雪体制が充実している	179	27.2%
農畜産物に恵まれ食が豊か	165	25.1%
住宅など暮らしやすい住環境が整っている	122	18.6%
道路や下水道などの生活基盤が整っている	96	14.6%
集落組織や町内組織が充実している	83	12.6%
地域の魅力を活かした催しが多い	69	10.5%
高齢者や障がい者など福祉サービスが整っている	63	9.6%
歴史や伝統がある	63	9.6%
安心して子育てができる	62	9.4%
交通の便がよい	45	6.8%
地域医療や保健体制が整っている	25	3.8%
文化・スポーツ施設が整い、催しも多い	24	3.7%
防災・防犯体制が充実している	19	2.9%
行政サービスが充実している	13	2.0%
働く場が豊富である	12	1.8%
教育機関が整っている	8	1.2%
市民参画によるまちづくりが進んでいる	1	0.2%
その他	165	25.1%
合計	1,522	231.7%



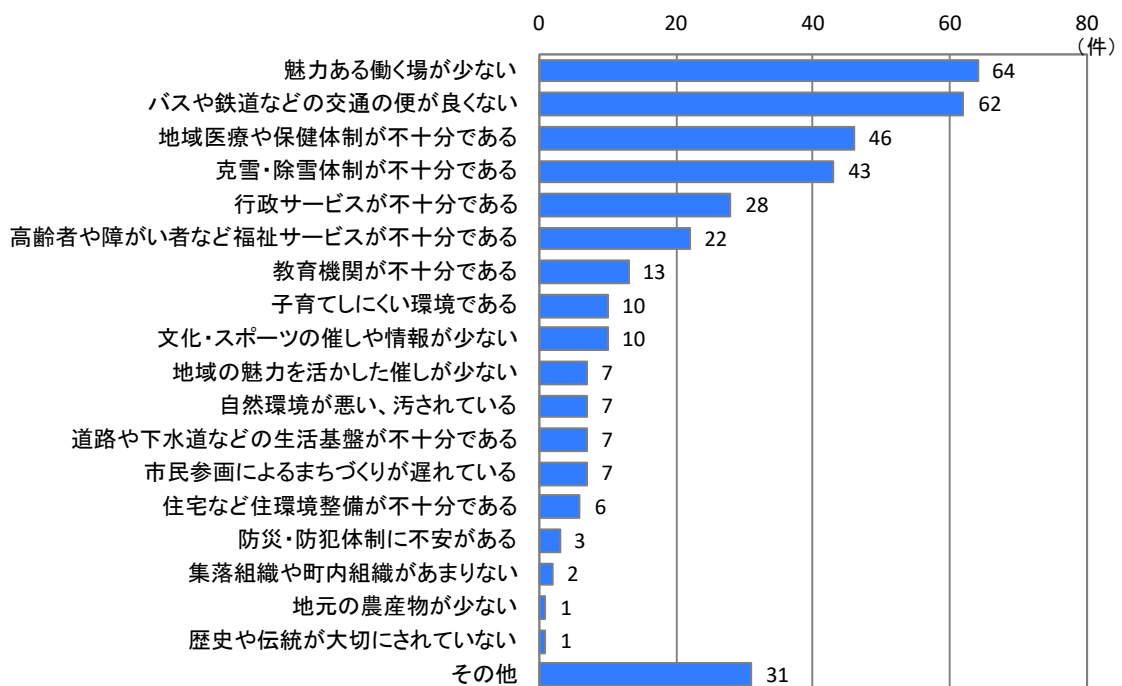
<前回 (H29.3) との比較>



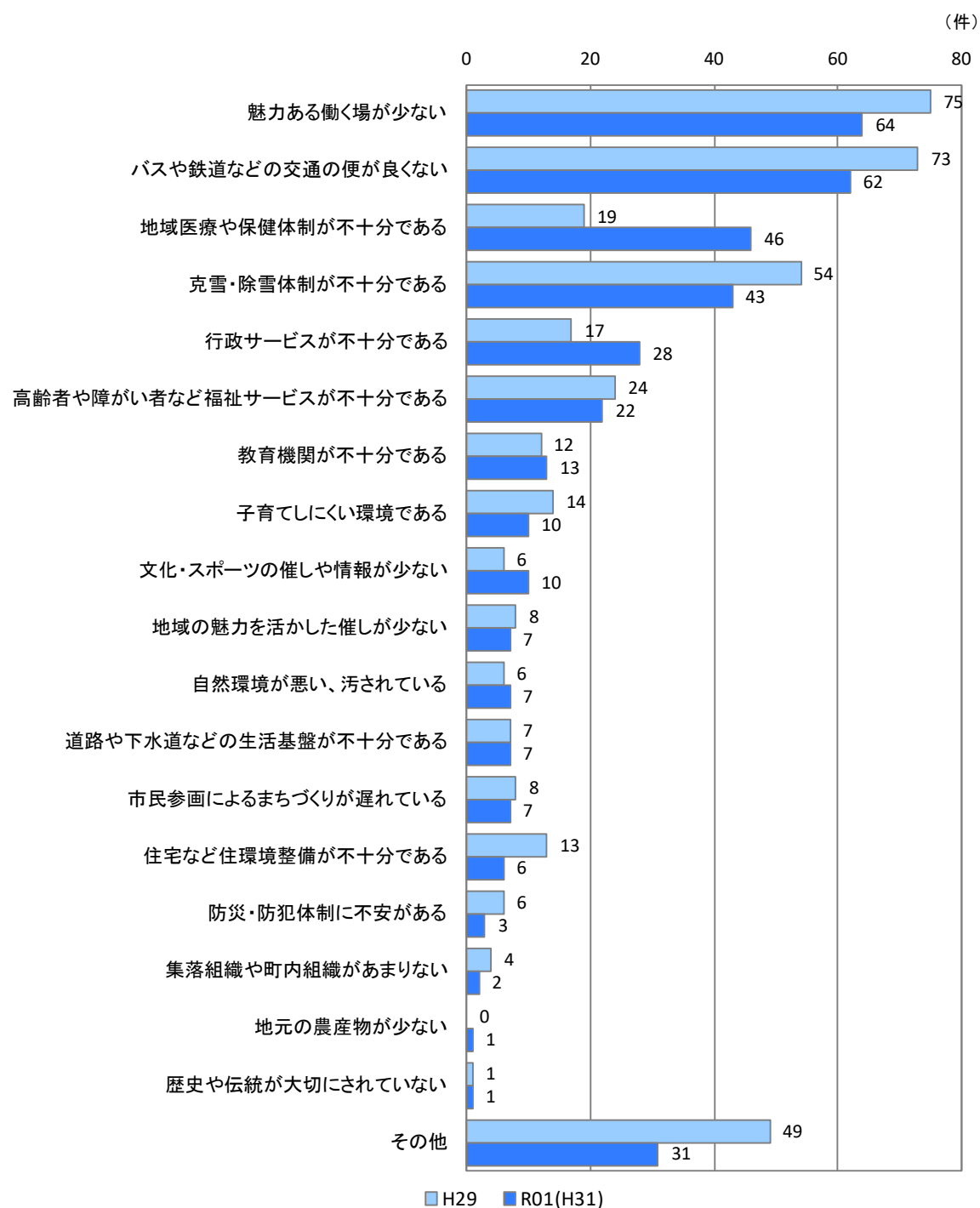
問9 前問（問7）で、4、または5に○をつけられた方におたずねします。
 住み続けたくないと感じる理由を、次の中から3つまで選んで番号に○をつけて
 ください。

・住み続けたくない理由

分類	件数	構成比
魅力ある働く場が少ない	64	46.0%
バスや鉄道などの交通の便が良くない	62	44.6%
地域医療や保健体制が不十分である	46	33.1%
克雪・除雪体制が不十分である	43	30.9%
行政サービスが不十分である	28	20.1%
高齢者や障がい者など福祉サービスが不十分である	22	15.8%
教育機関が不十分である	13	9.4%
子育てしにくい環境である	10	7.2%
文化・スポーツの催しや情報が少ない	10	7.2%
地域の魅力を活かした催しが少ない	7	5.0%
自然環境が悪い、汚されている	7	5.0%
道路や下水道などの生活基盤が不十分である	7	5.0%
市民参画によるまちづくりが遅れている	7	5.0%
住宅など住環境整備が不十分である	6	4.3%
防災・防犯体制に不安がある	3	2.2%
集落組織や町内組織があまりない	2	1.4%
地元の農産物が少ない	1	0.7%
歴史や伝統が大切にされていない	1	0.7%
その他	31	22.3%
合計	370	266.2%

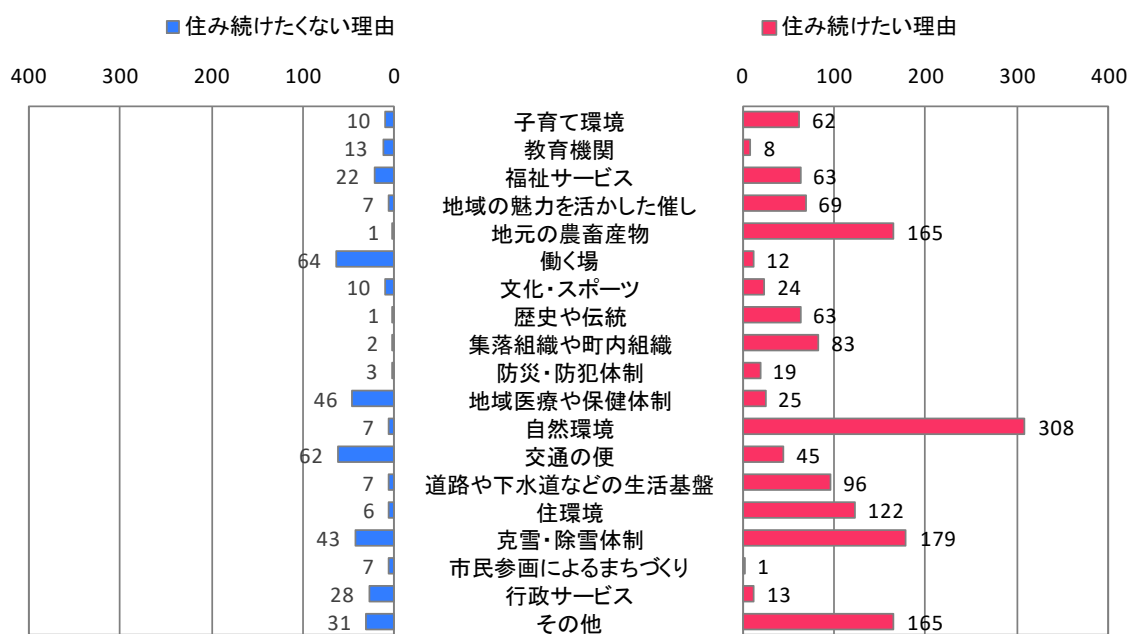


<前回 (H29.3) との比較>

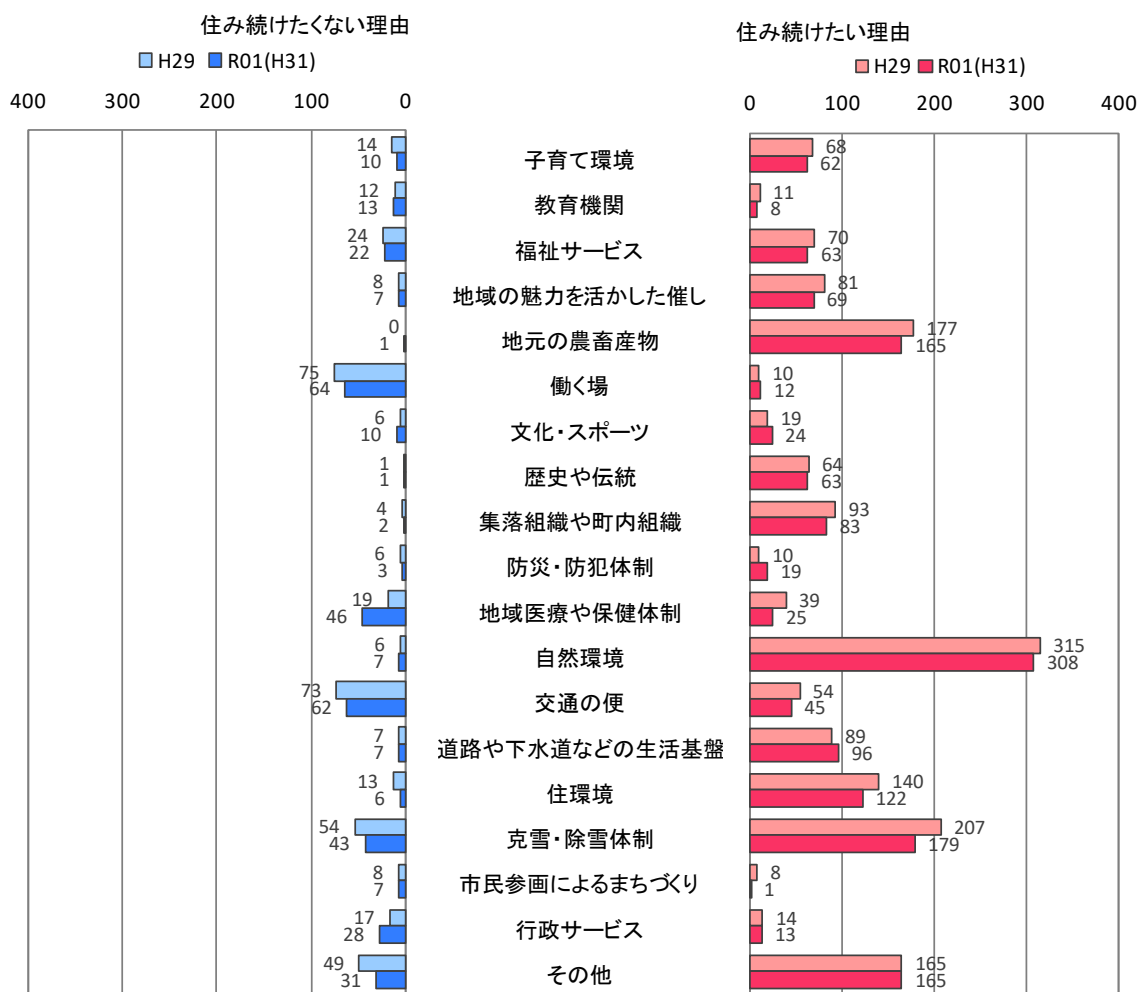


【全体の傾向】

分類	住み続けたくない理由	住み続けたい理由
子育て環境	10	62
教育機関	13	8
福祉サービス	22	63
地域の魅力を活かした催し	7	69
地元の農畜産物	1	165
働く場	64	12
文化・スポーツ	10	24
歴史や伝統	1	63
集落組織や町内組織	2	83
防災・防犯体制	3	19
地域医療や保健体制	46	25
自然環境	7	308
交通の便	62	45
道路や下水道などの生活基盤	7	96
住環境	6	122
克雪・除雪体制	43	179
市民参画によるまちづくり	7	1
行政サービス	28	13
その他	31	165
合計	370	1,522



<前回 (H29.3) との比較>



Ⅲ. 十日町市での暮らしについて

問 10 十日町市での暮らしについて、各分野の現在の「満足度」と今後の「重要度」をおたずねします。左側の全 53 項目に関して、右側の「①満足度」と「②重要度」の各選択肢からあてはまるものを、それぞれ 1 つずつあなたが感じるままに○をつけてください。

・満足度について

【全体の傾向】

満足度が高い項目は、順に「14 大地の芸術祭の里ブランドの推進」(49.1%)、「42 上下水道の整備」(44.7%)、「33 消防・救急体制の充実」(42.5%)である。

逆に不満度が高い項目は、順に「37 地域医療の充実」(50.1%)、「22 産業の経営基盤の強化」(48.2%)、「17 中心市街地の活性化」(46.2%)である。

【年齢別集計】

全体の傾向で満足度及び不満度が高かった項目以外では、年代によって満足度が高い項目は、順に『70代』の「46 冬期間の交通確保」(56.4%)、『10代』の「6 学校教育施設の整備」(42.9%)、『30代』の「1 保育・幼児教育の充実」(42.1%)であり、逆に不満度が高い項目は、順に『20代』の「43 生活交通の維持・確保」(51.4%)、『50代』の「23 特色ある商業活動の展開」(50.8%)、『80代以上』の「31 男女の出会い・交流機会の充実」(50.0%)、『20代』の「41 道路網の整備」(46.6%)である。

年代によって満足度に最も大きく差が見られた項目は「33 消防・救急体制の充実」で、最も満足度が高い『80代以上』と最も満足度が低い『30代』との差は 44.5 ポイントである。

不満度に最も大きく差が見られた項目は「37 地域医療の充実」で、最も不満度が高い『60代』と最も不満度が低い『10代』との差は 51.2 ポイントである。

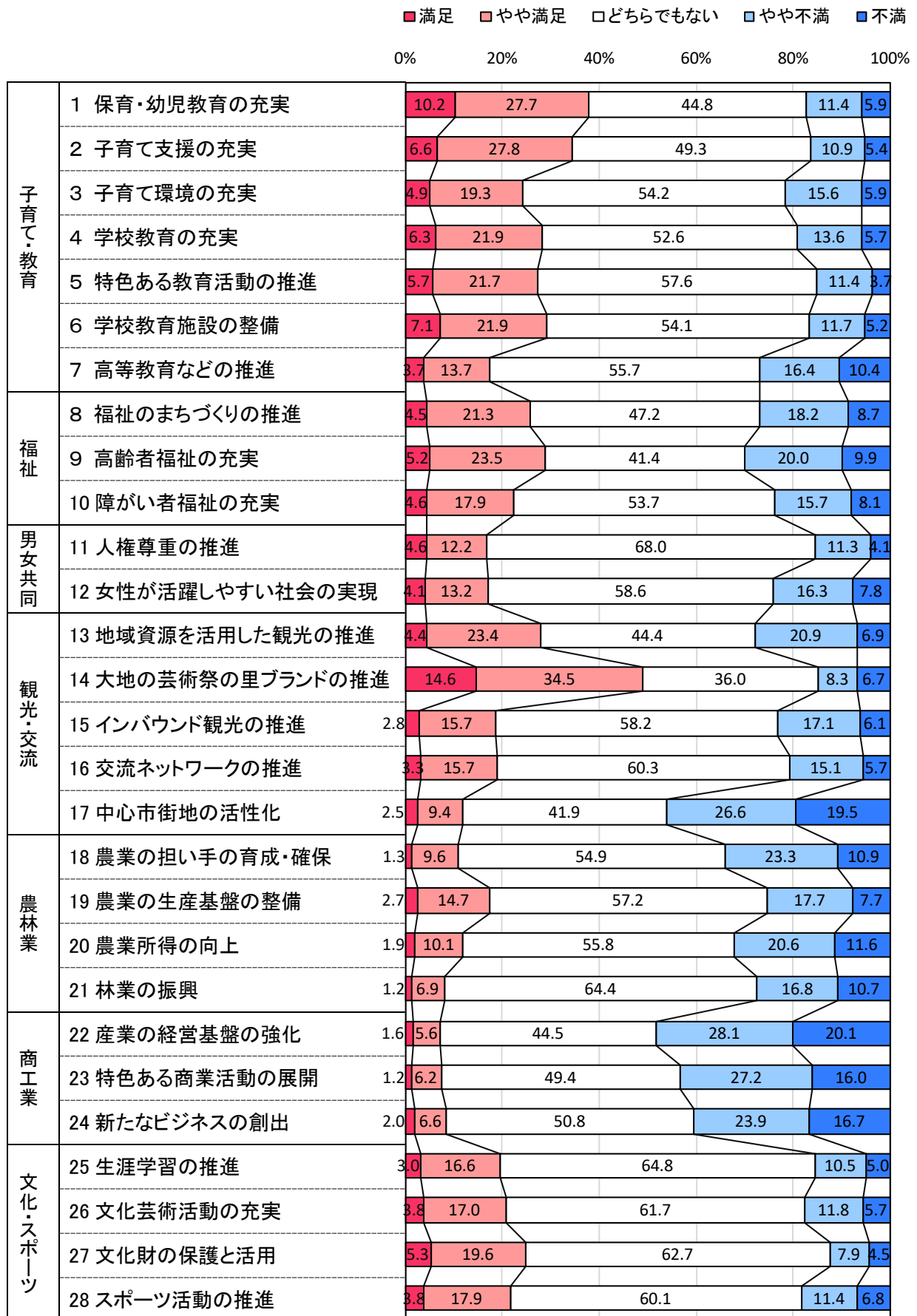
【地域別集計】

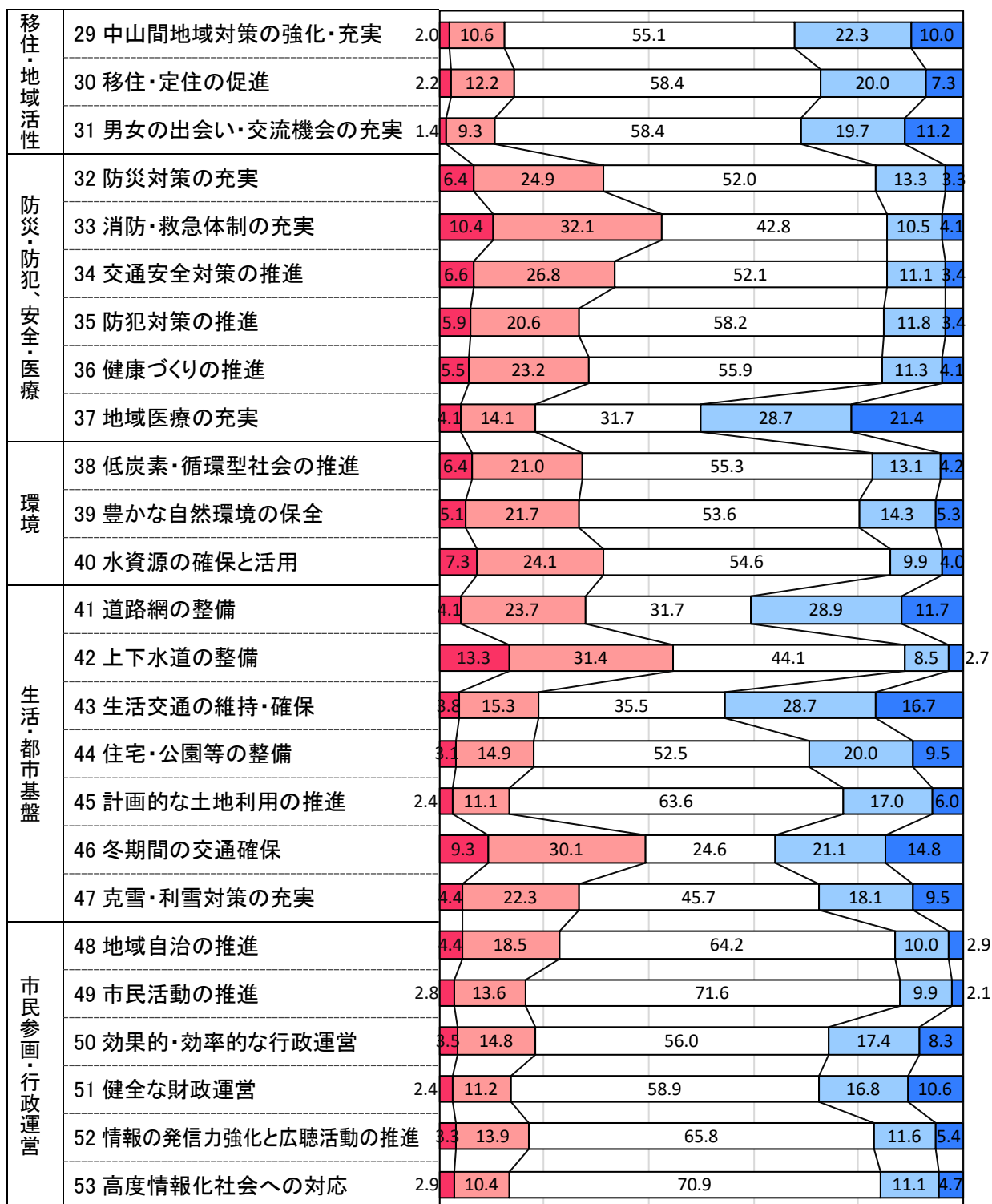
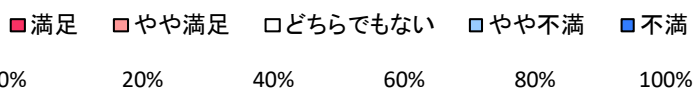
全体の傾向で満足度及び不満度が高かった項目以外では、地域によって満足度が高い項目は、順に『川西』の「46 冬期間の交通確保」(53.0%)、『松之山』の「4 学校教育の充実」(50.7%)、『西部』の「1 保育・幼児教育の充実」(47.1%)、『中里』の「40 水資源の確保と活用」(36.7%)であり、逆に不満度が高い項目は、順に『大井田』の「43 生活交通の維持・確保」(56.5%)、『高山』の「24 新たなビジネスの創出」(50.0%)、『水沢』の「23 特色ある商業活動の展開」(48.7%)などである。

地域によって満足度に最も大きく差が見られた項目は「4 学校教育の充実」で、最も満足度が高い『松之山』と最も満足度が低い『吉田』との差は 33.8 ポイントである。

不満度に最も大きく差が見られた項目は「17 中心市街地の活性化」で、最も不満度が高い『十日町』と最も不満度が低い『松之山』との差は 35.8 ポイントである。

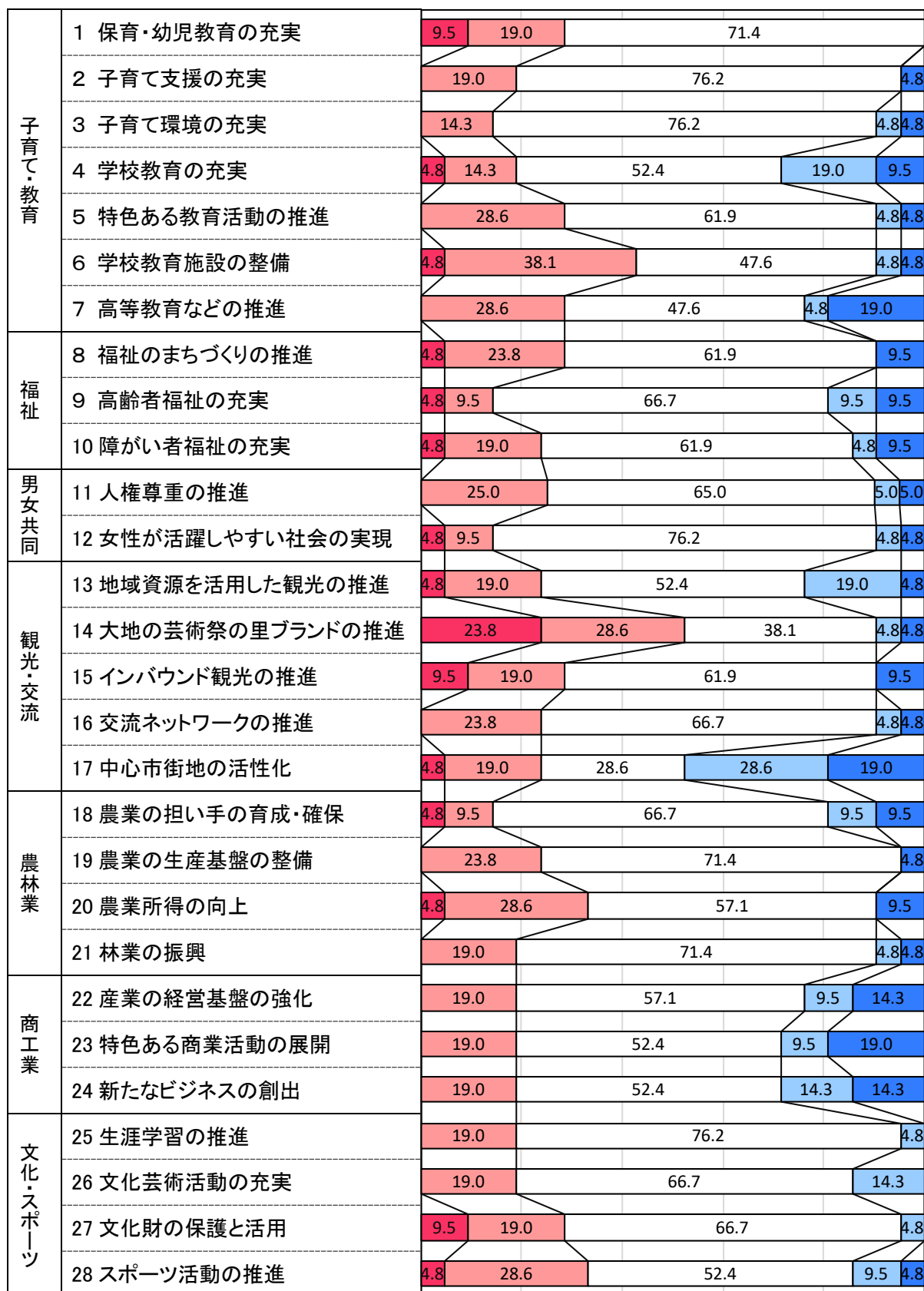
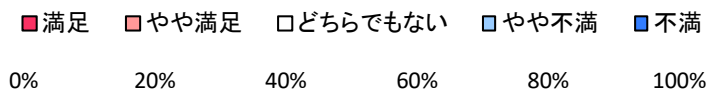
【全体の傾向】

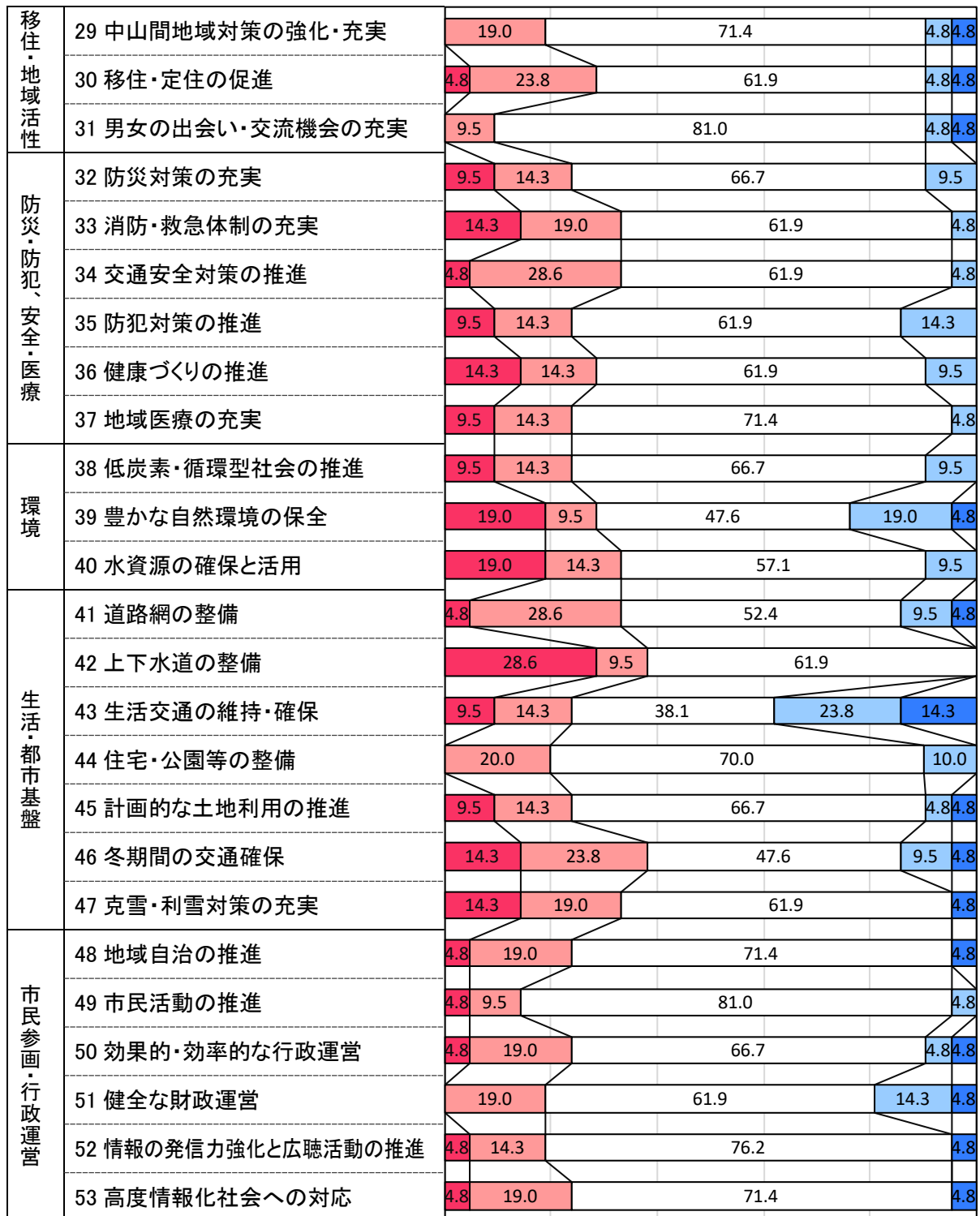
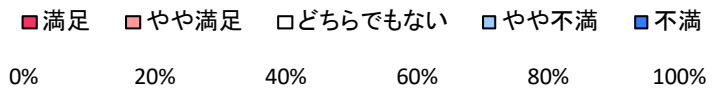




【年齢別集計】

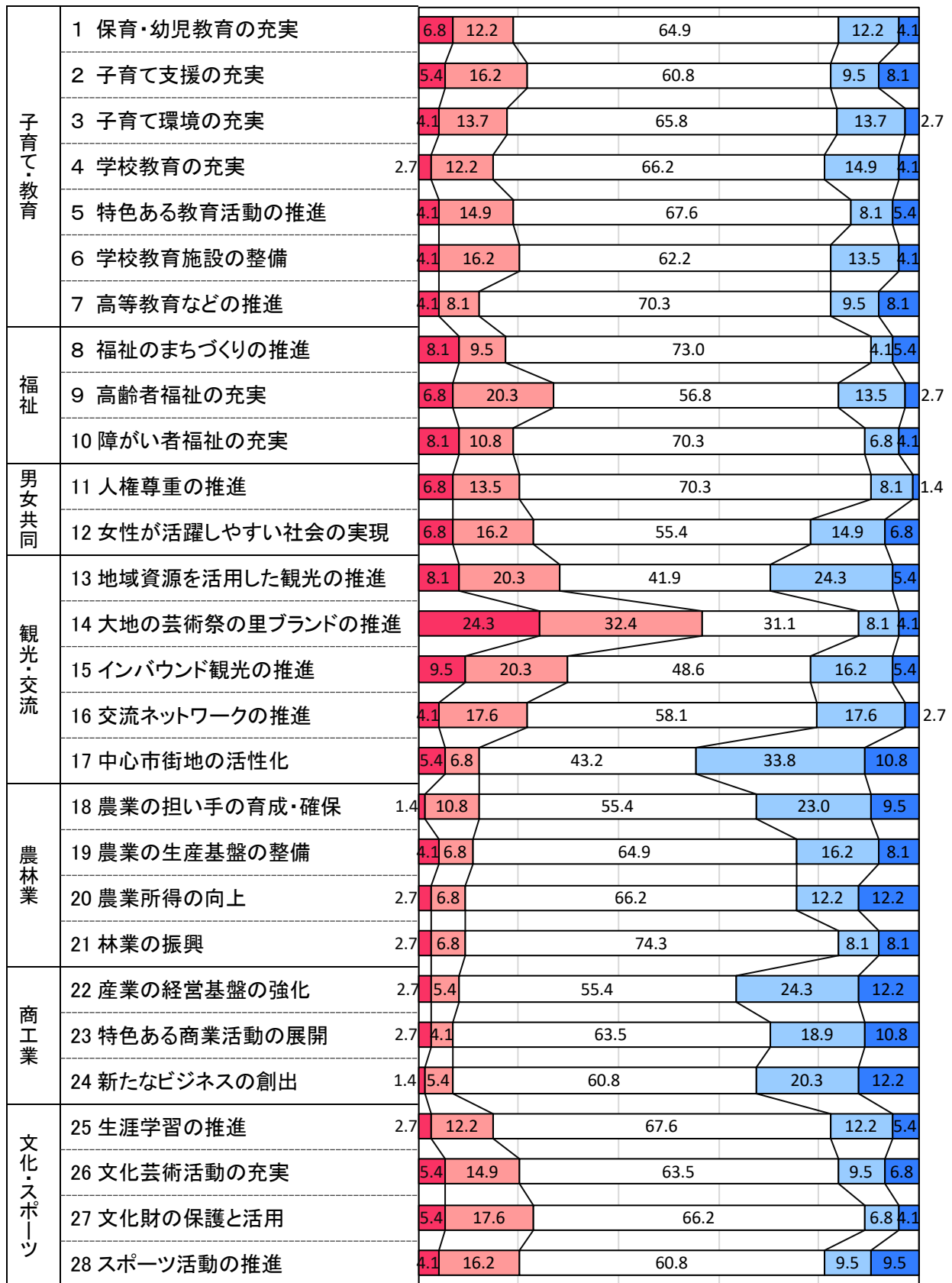
1. 10歳代



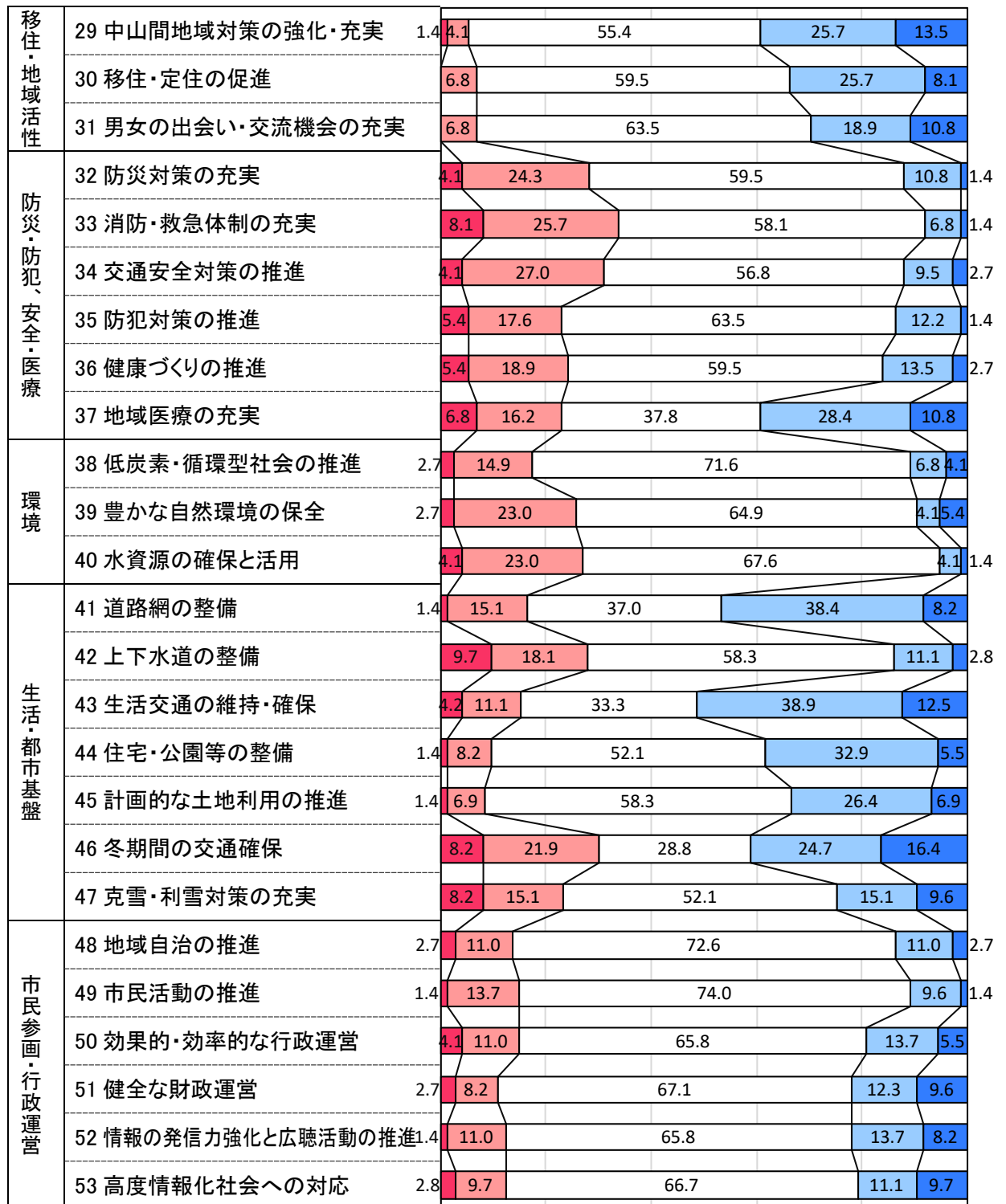


2. 20 歳代

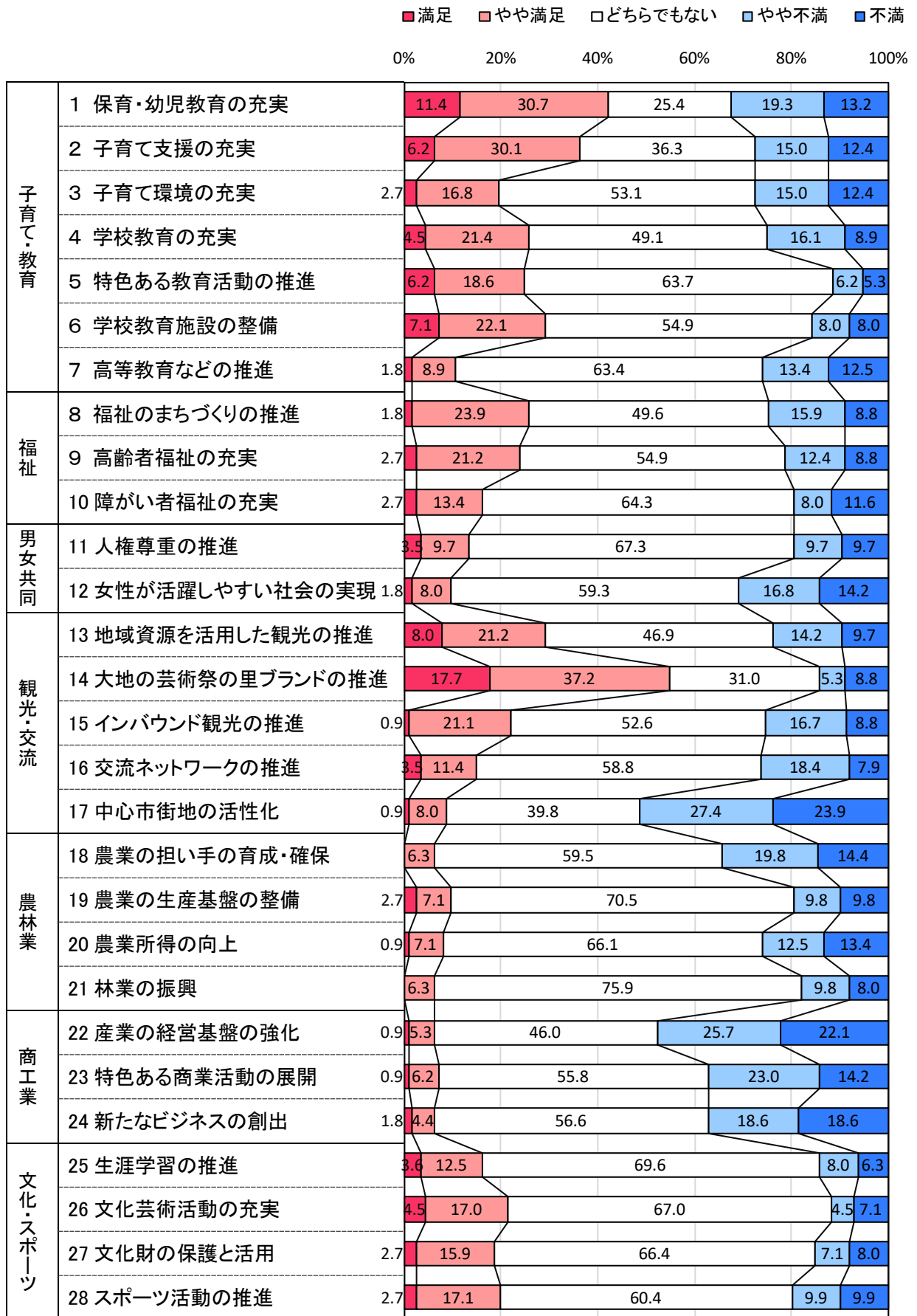
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



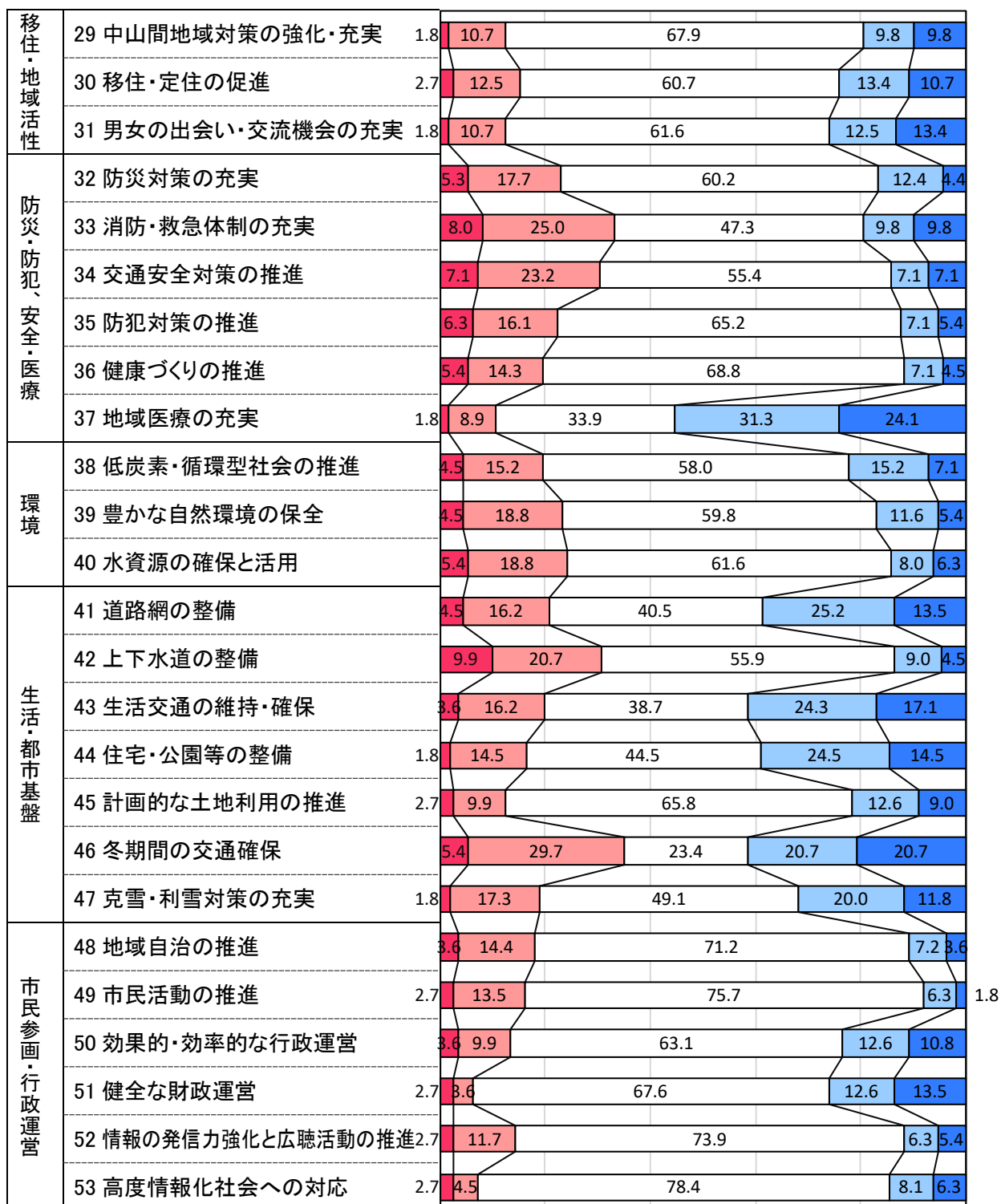
■満足 ■やや満足 □どちらでもない □やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



3. 30 歳代

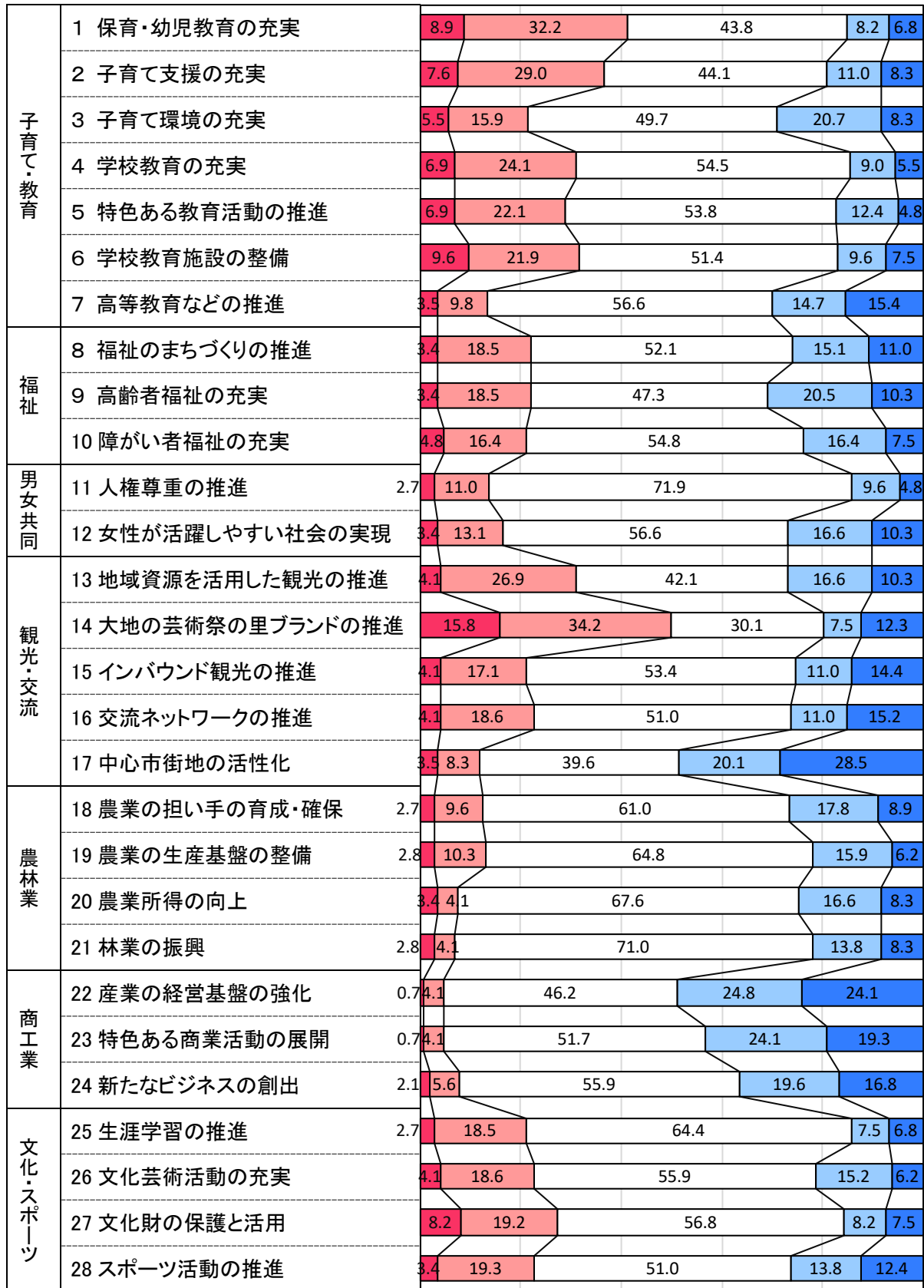


■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

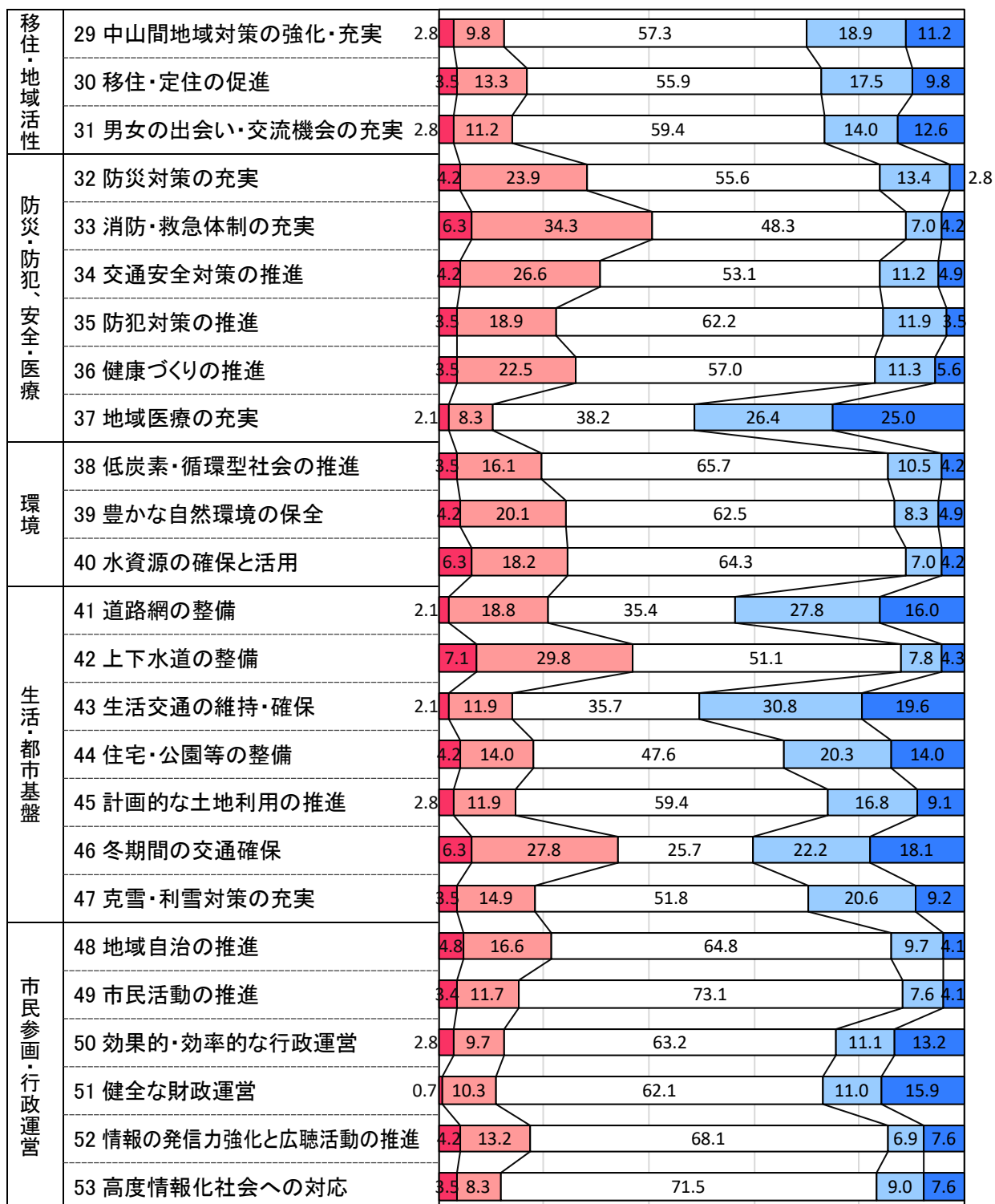


4. 40 歳代

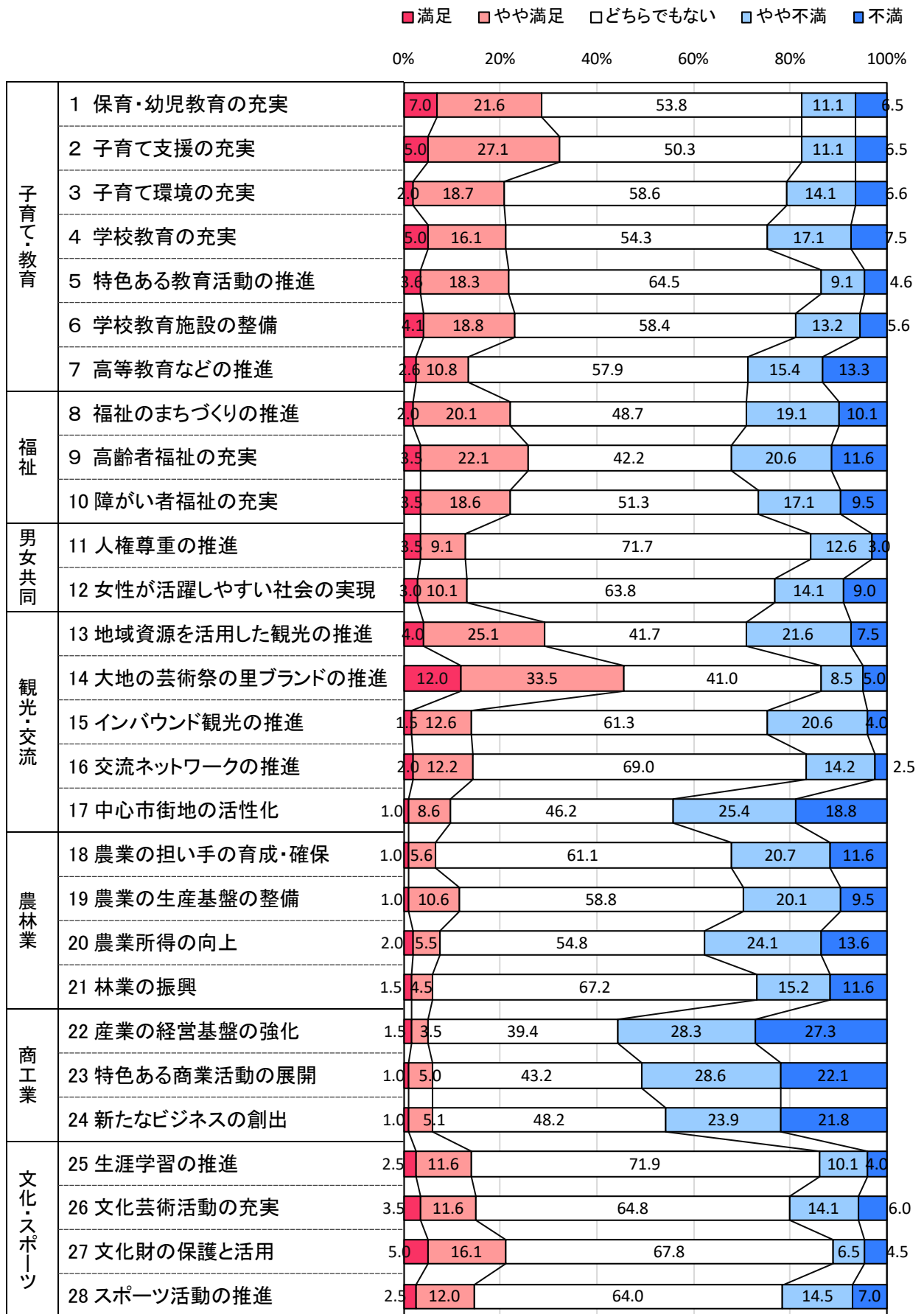
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



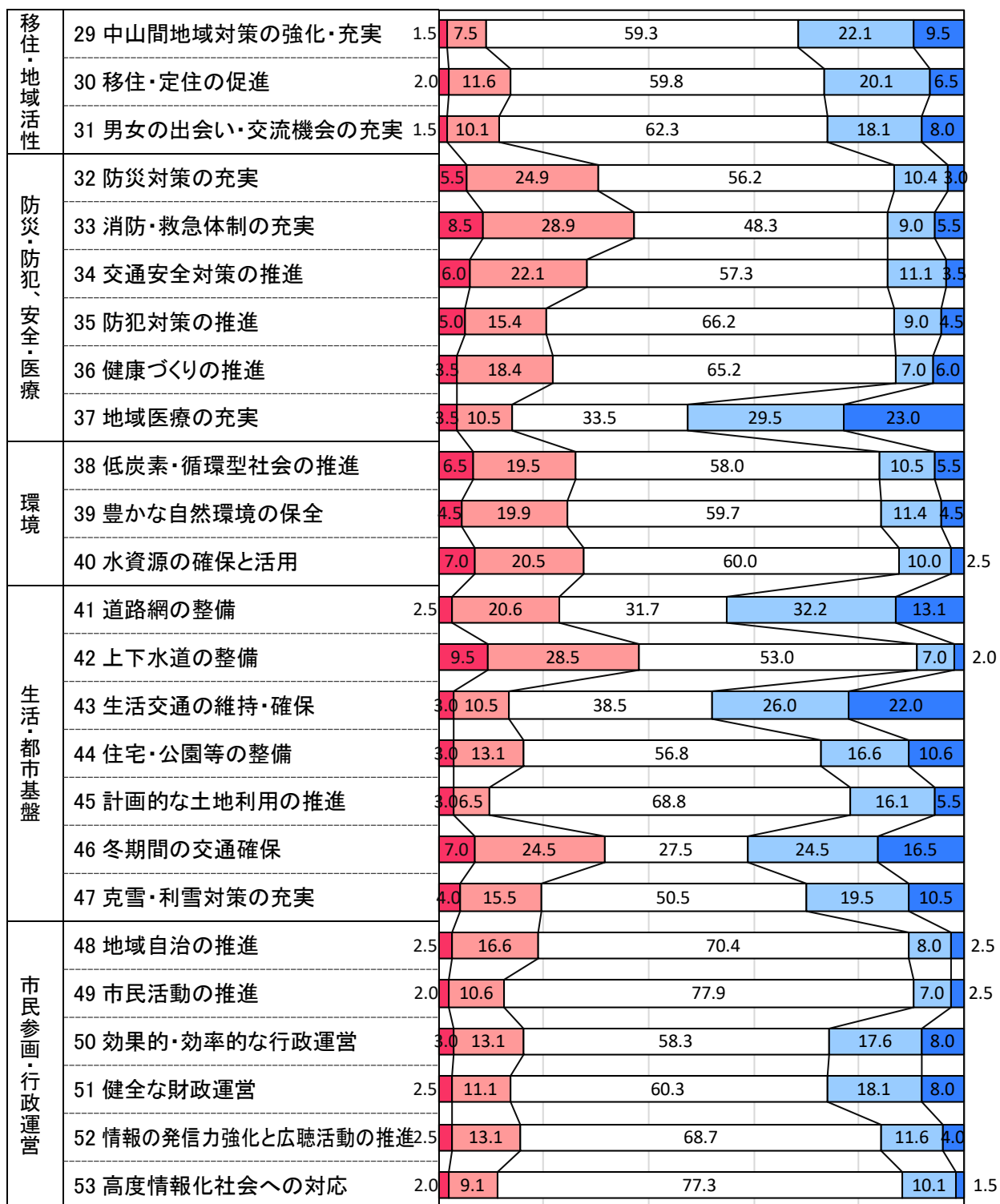
■ 満足 ■ やや満足 □ どちらでもない ■ やや不満 ■ 不満
 0% 20% 40% 60% 80% 100%



5. 50歳代

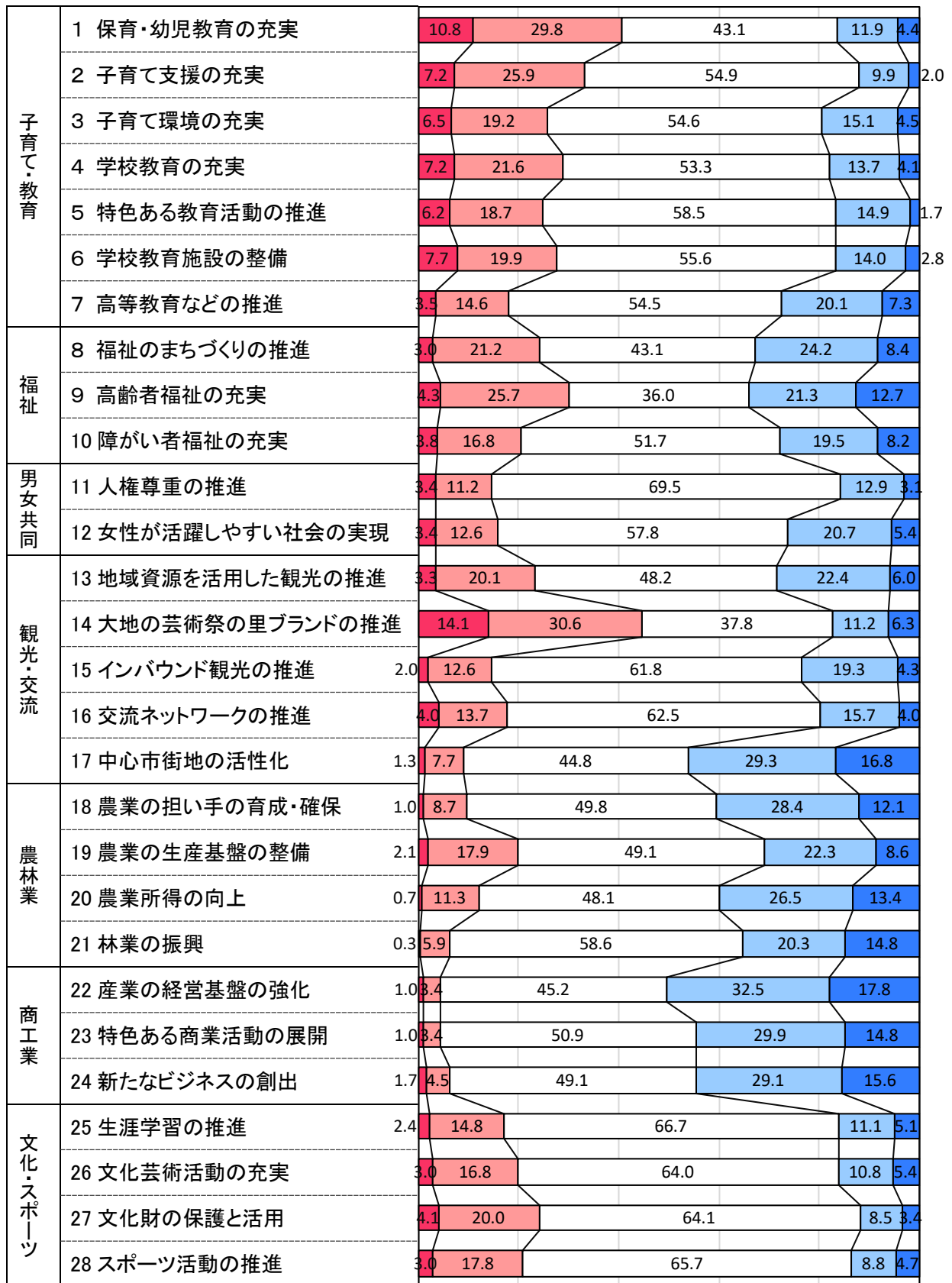


■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
 0% 20% 40% 60% 80% 100%



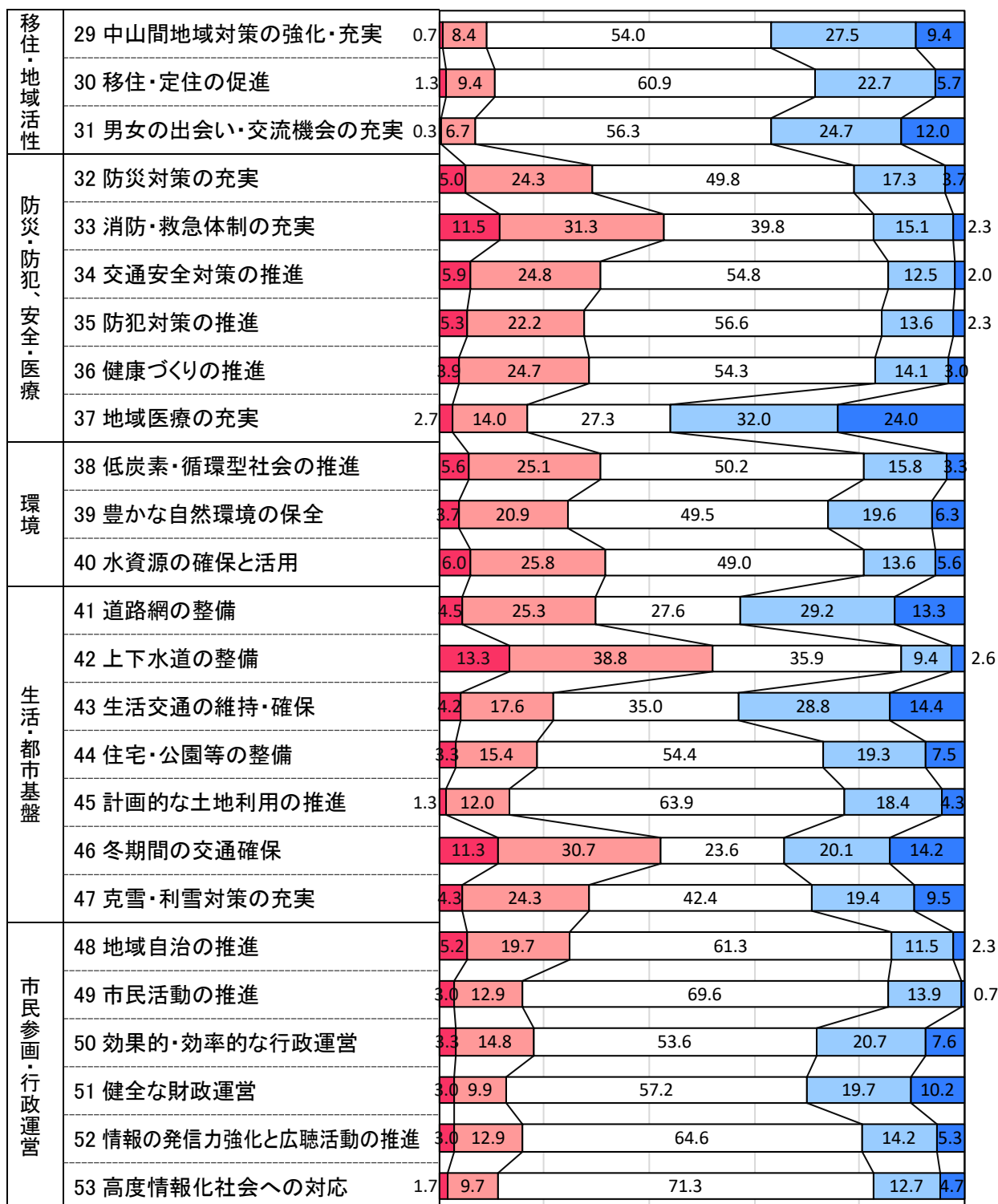
6. 60歳代

■満足 ■やや満足 □どちらでもない □やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



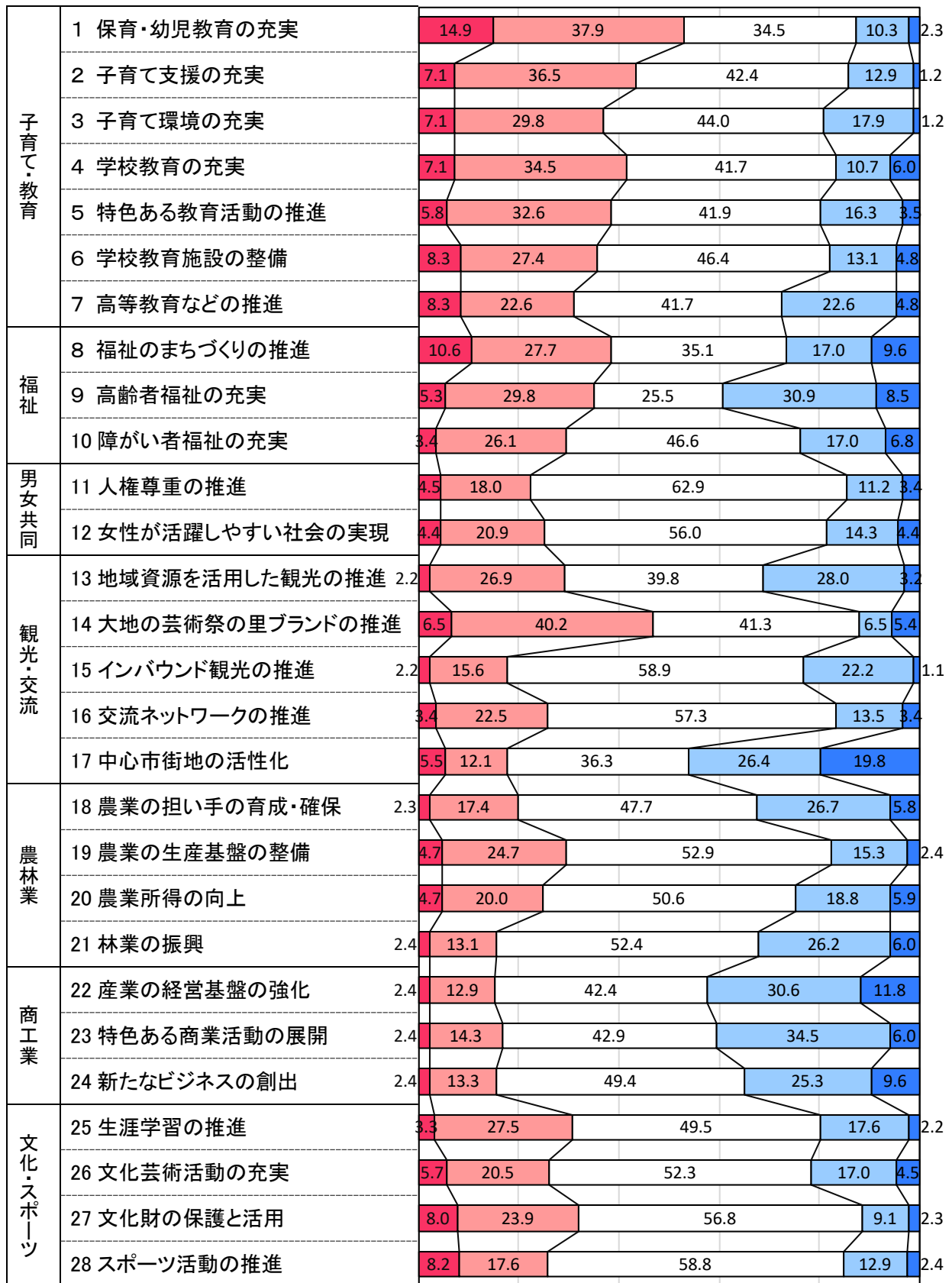
■ 満足
 ■ やや満足
 □ どちらでもない
 ■ やや不満
 ■ 不満

0% 20% 40% 60% 80% 100%



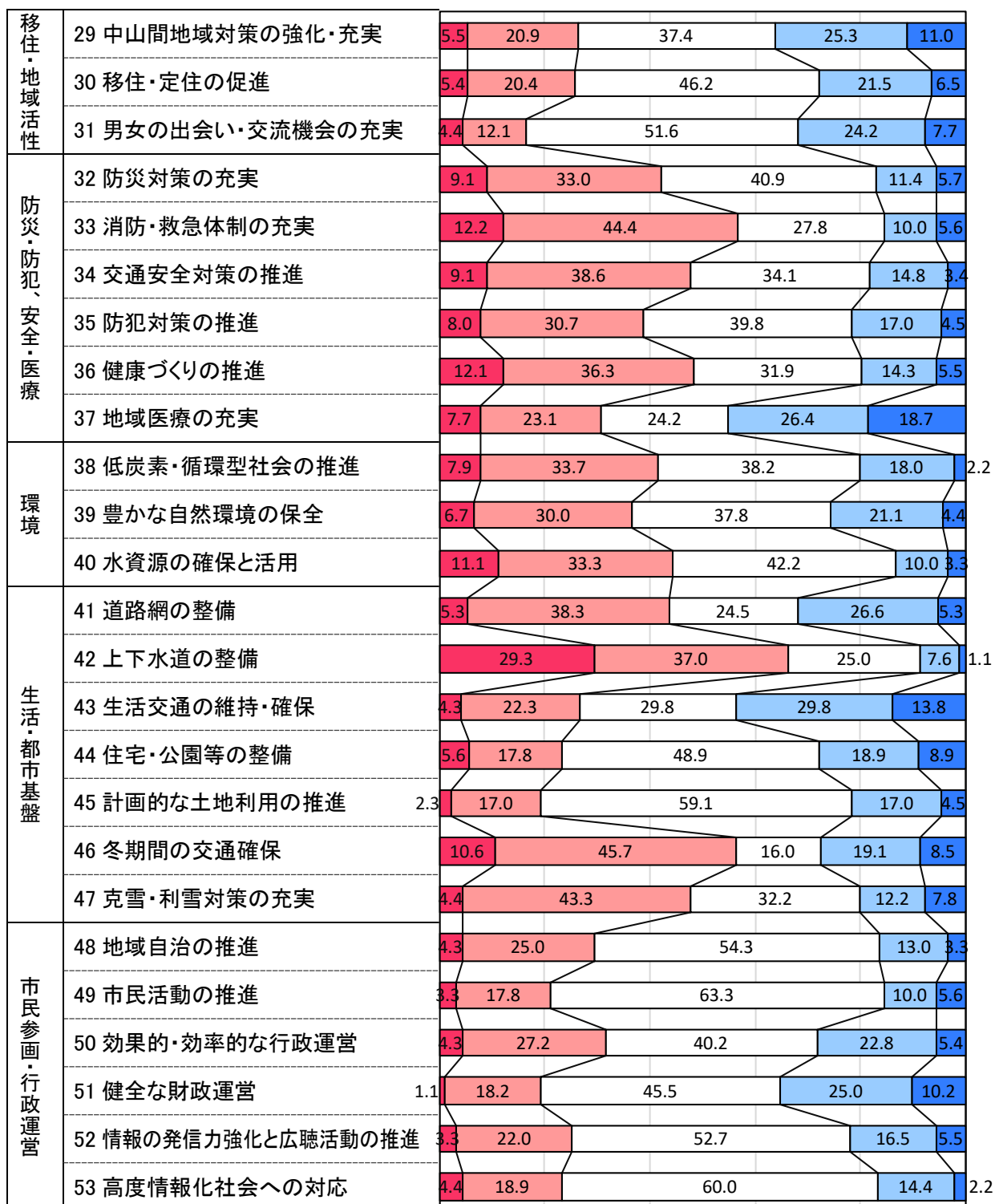
7. 70 歳代

■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

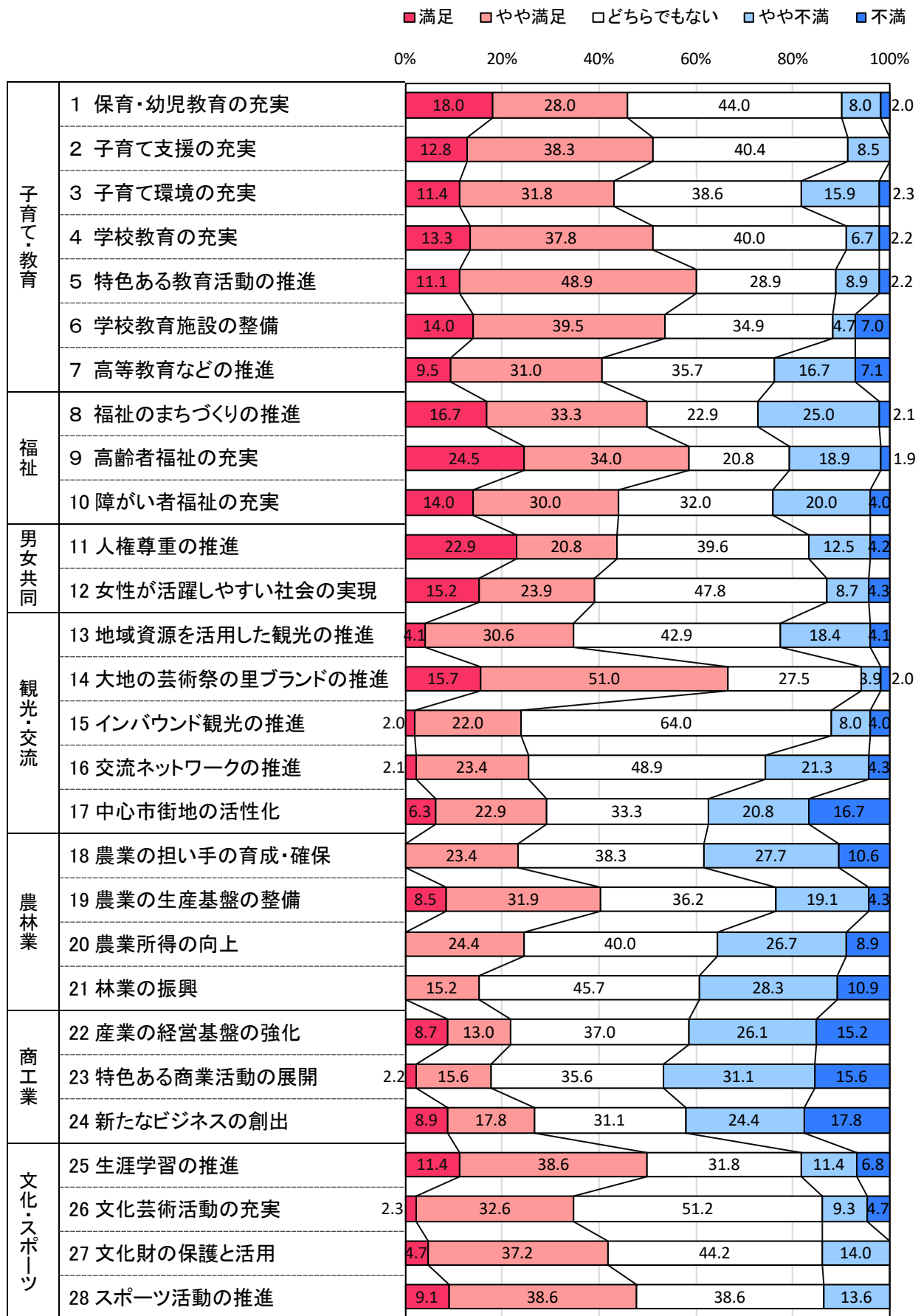


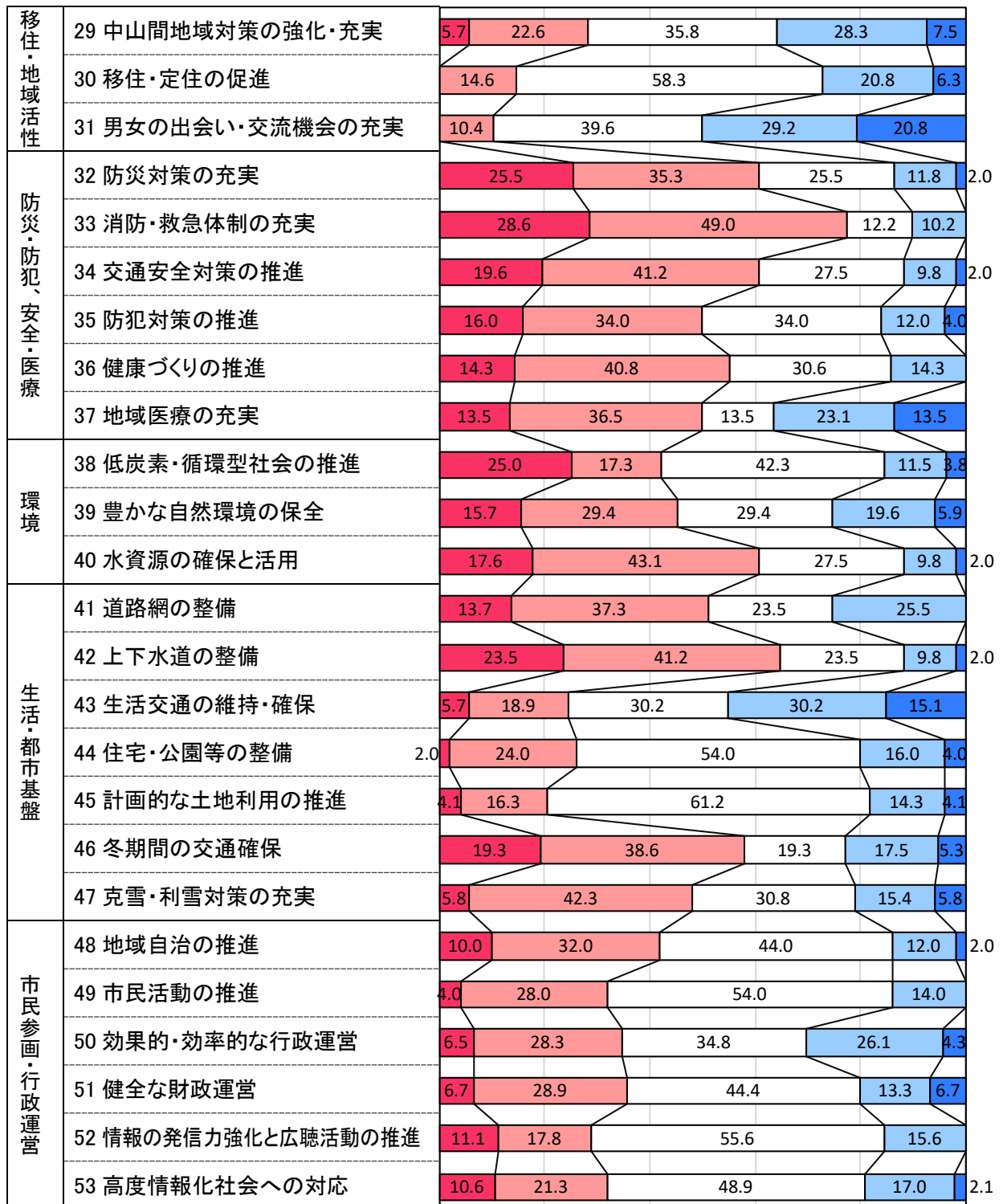
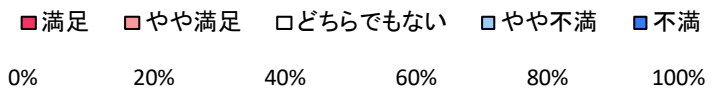
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満

0% 20% 40% 60% 80% 100%



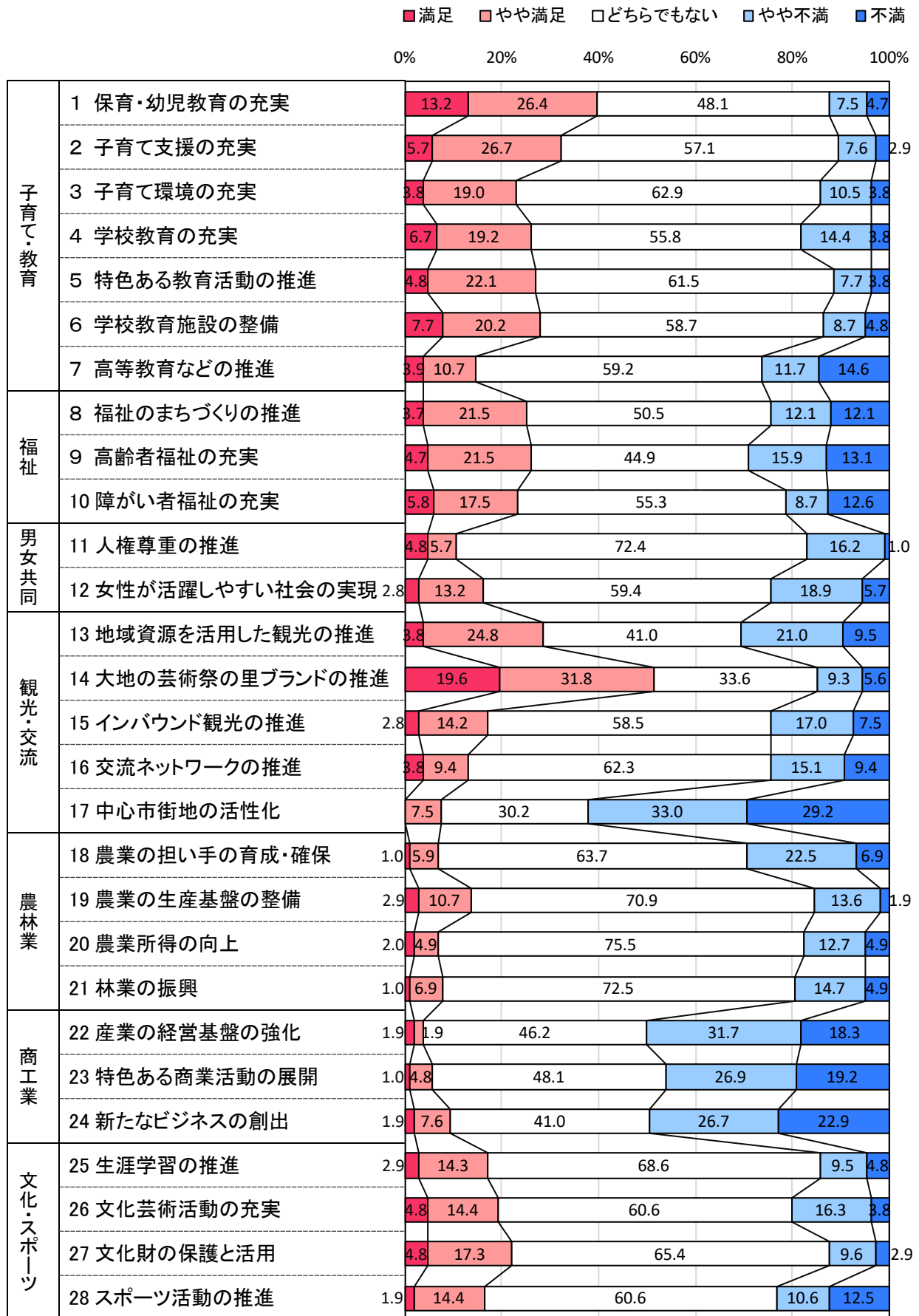
8. 80歳以上



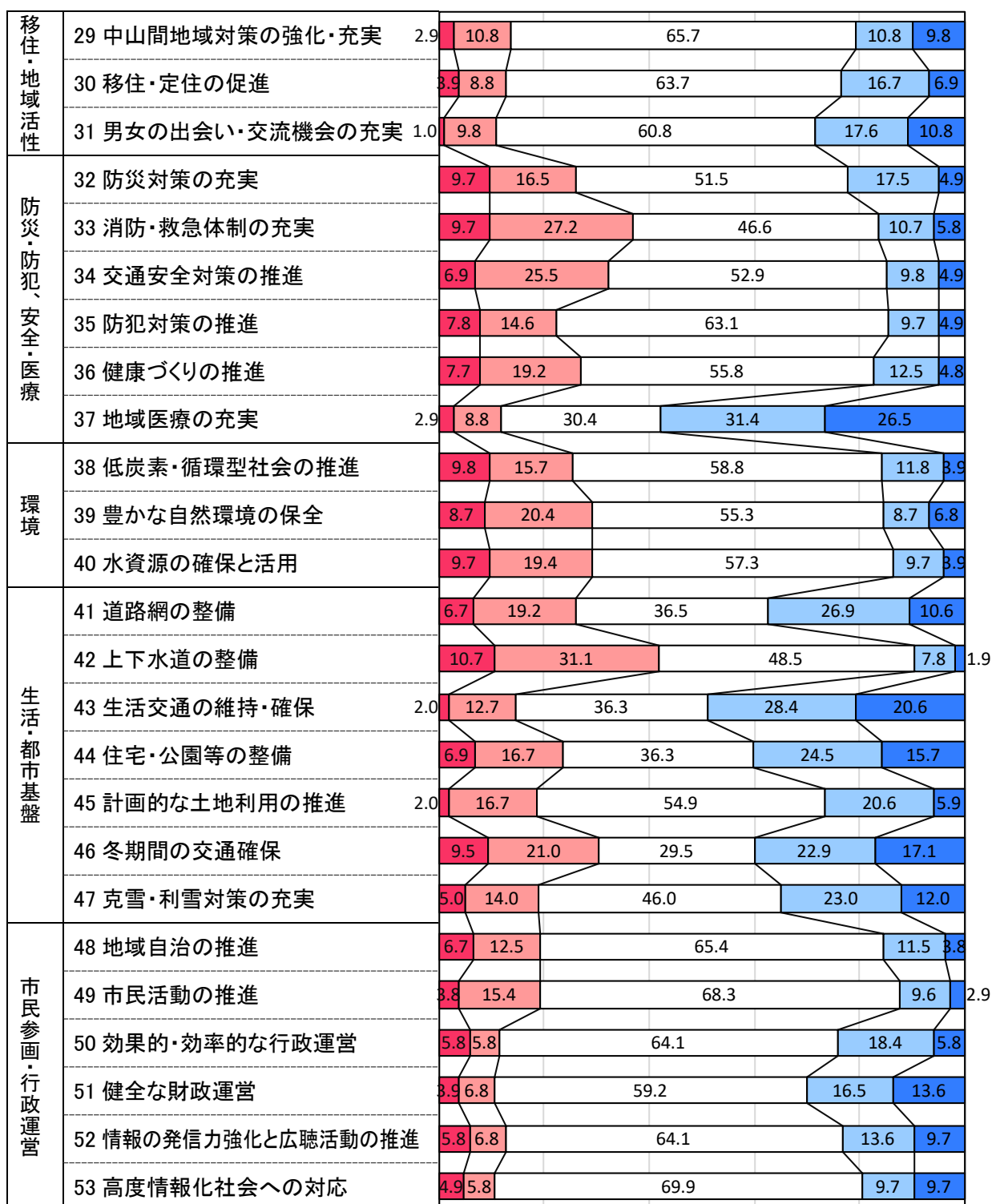


【地域別集計】

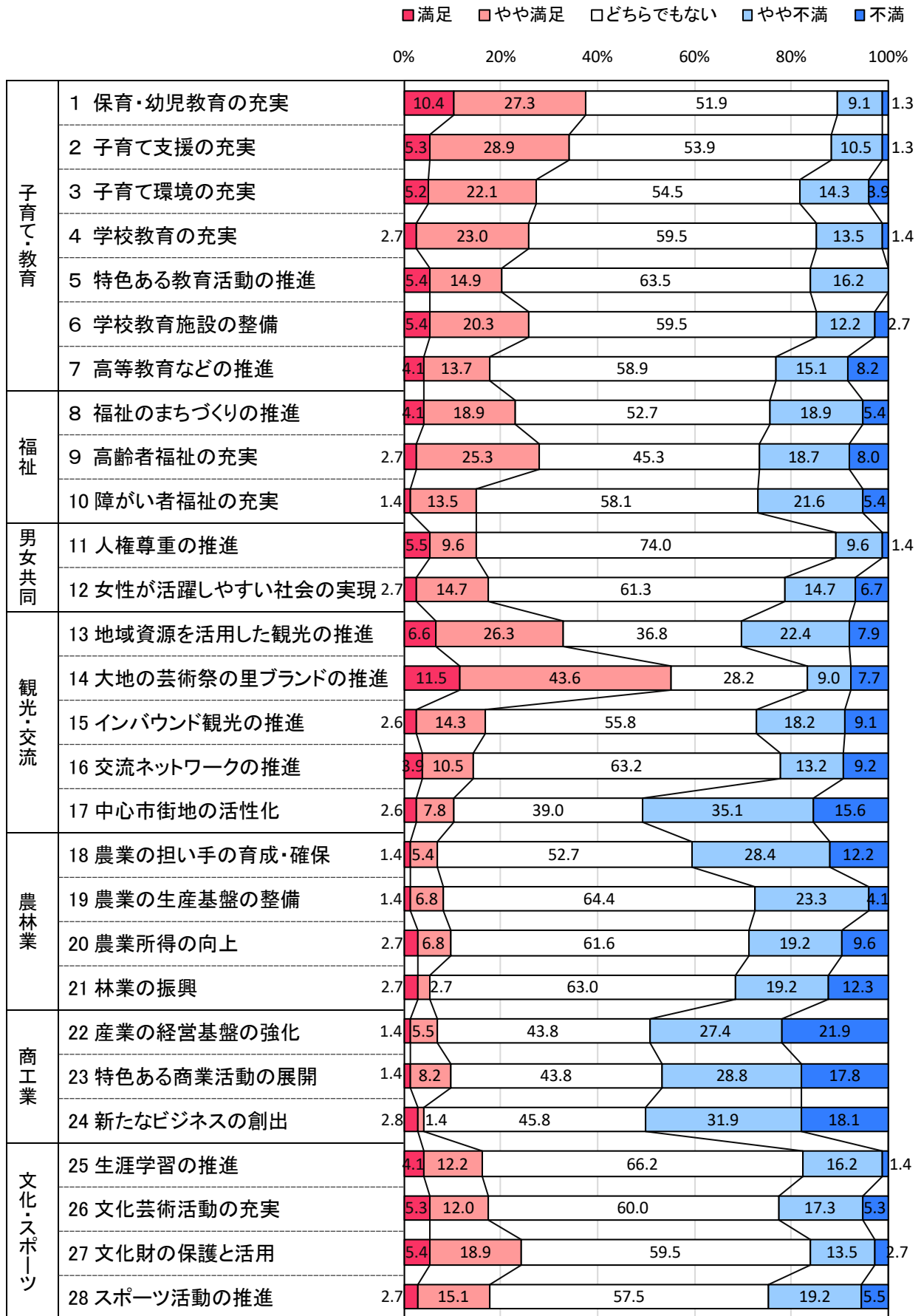
1. 十日町（十日町中学校区）



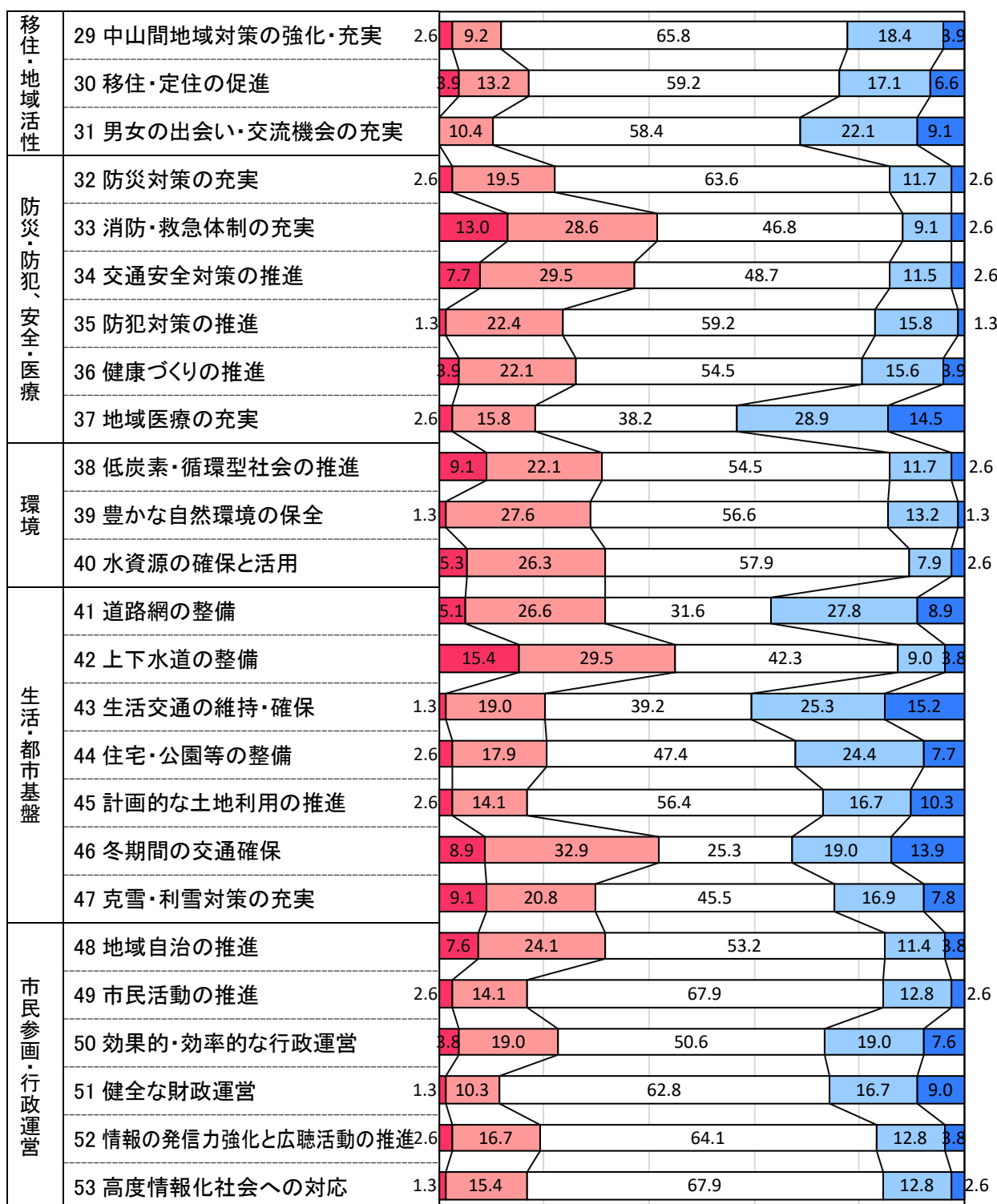
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



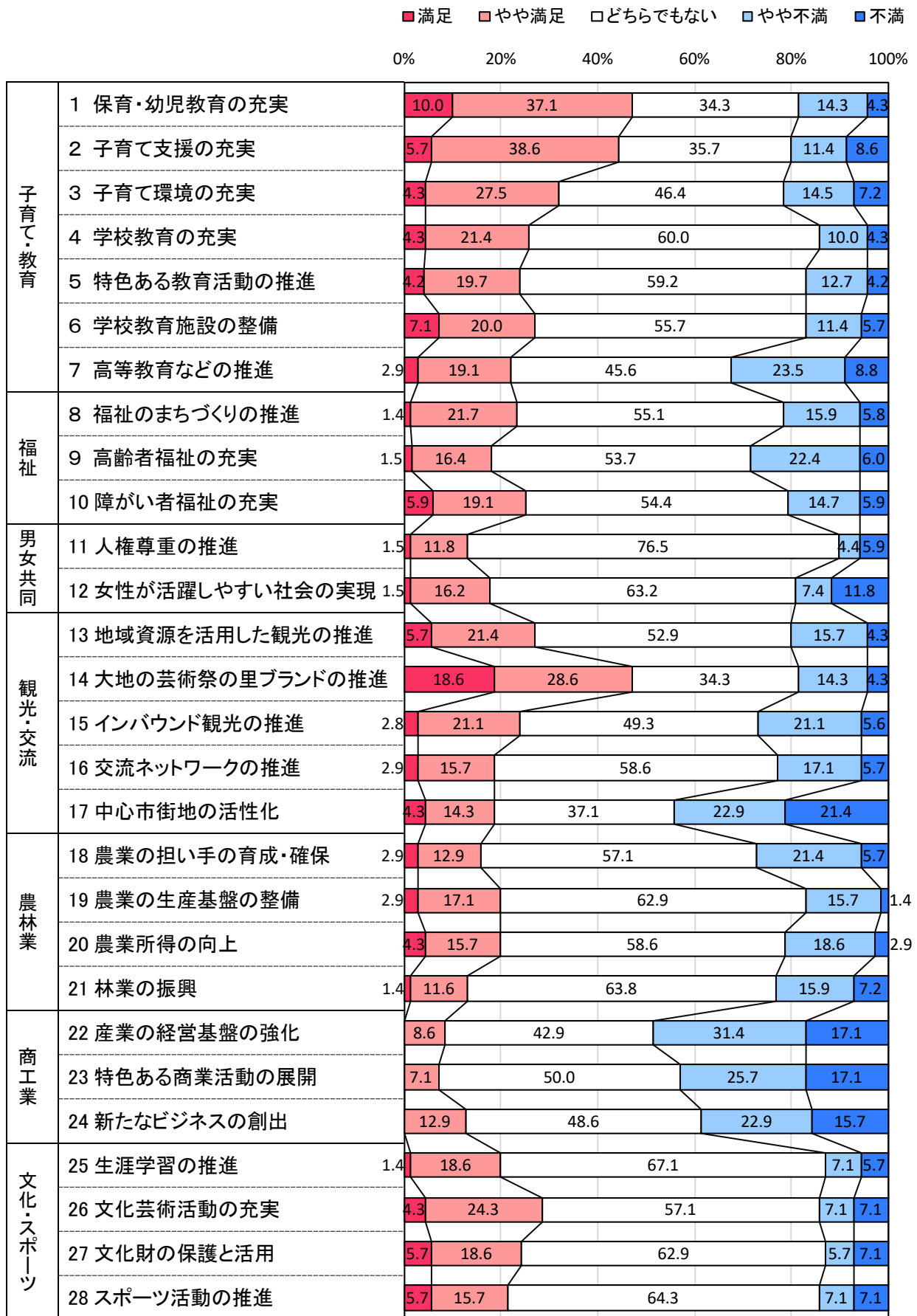
2. 高山（西学区の南部）



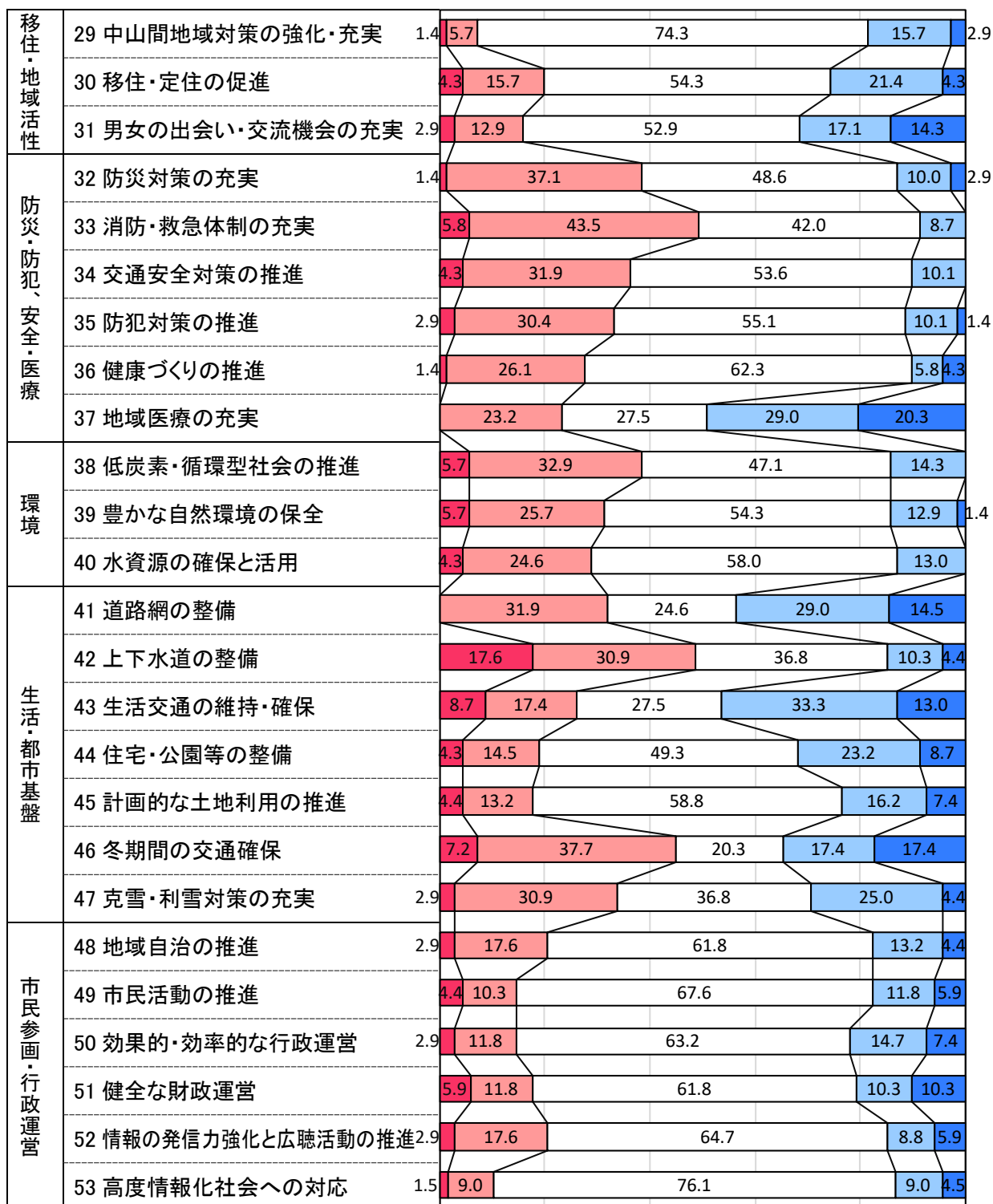
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



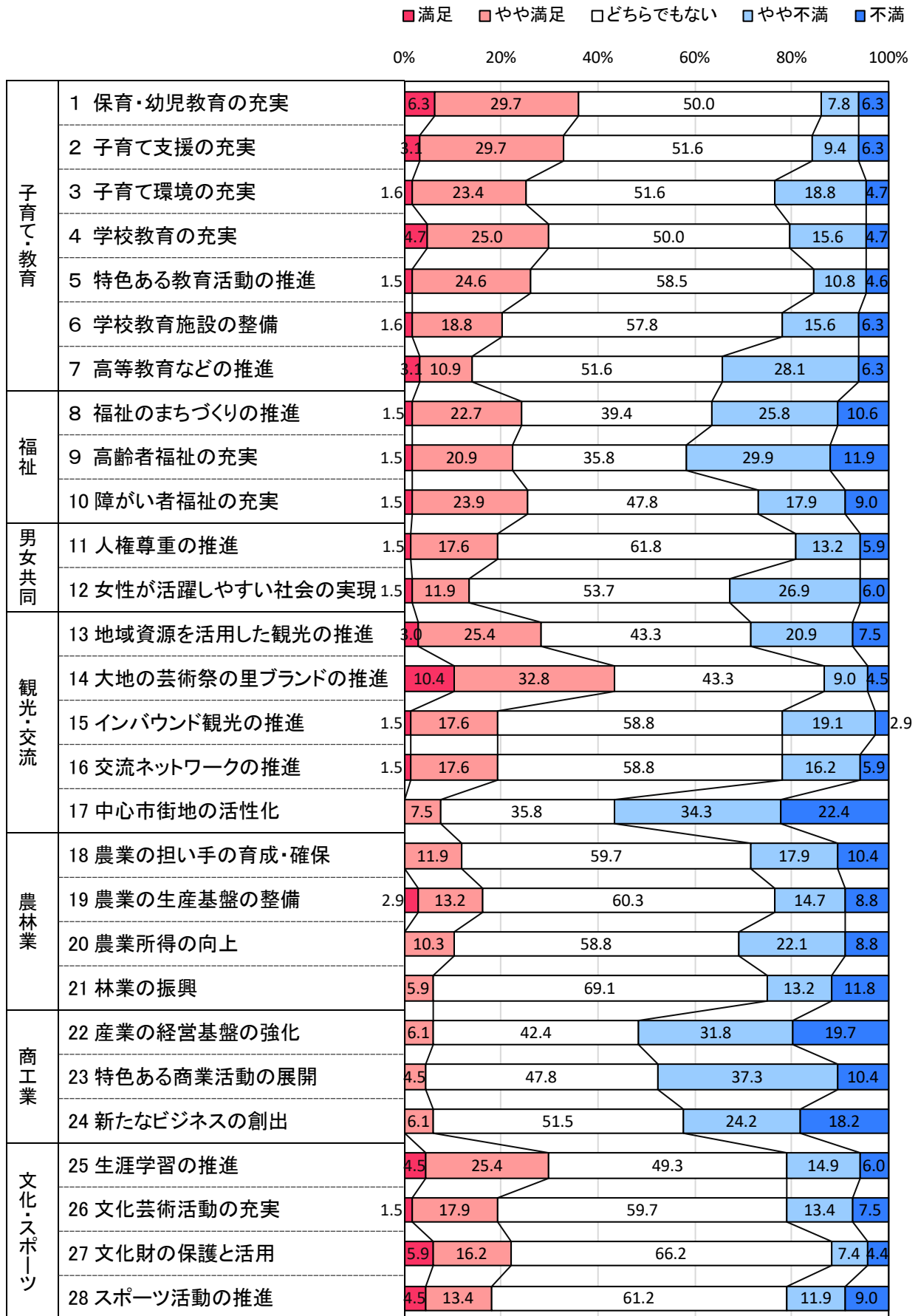
3. 西部（西学区の北部）



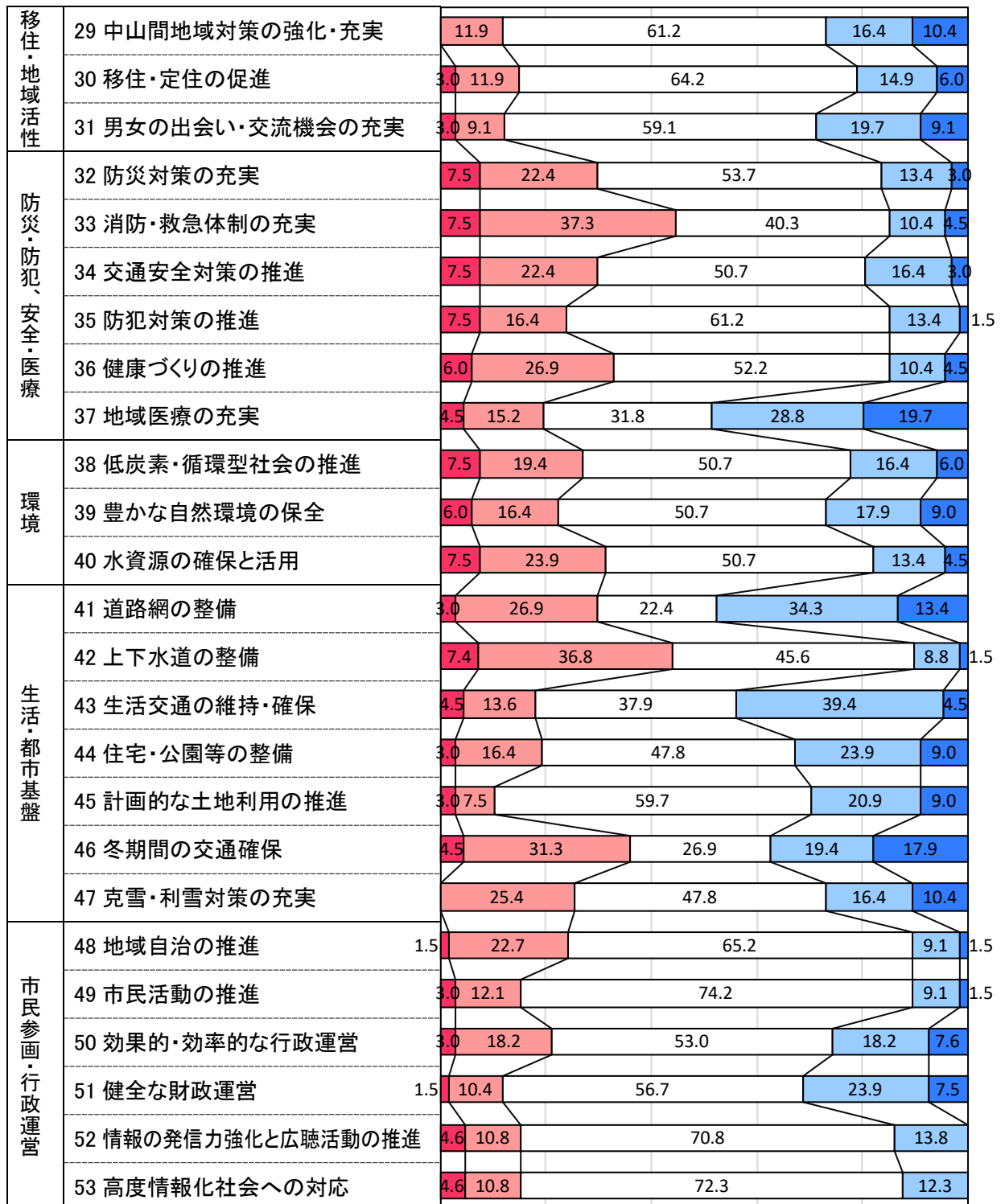
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
 0% 20% 40% 60% 80% 100%



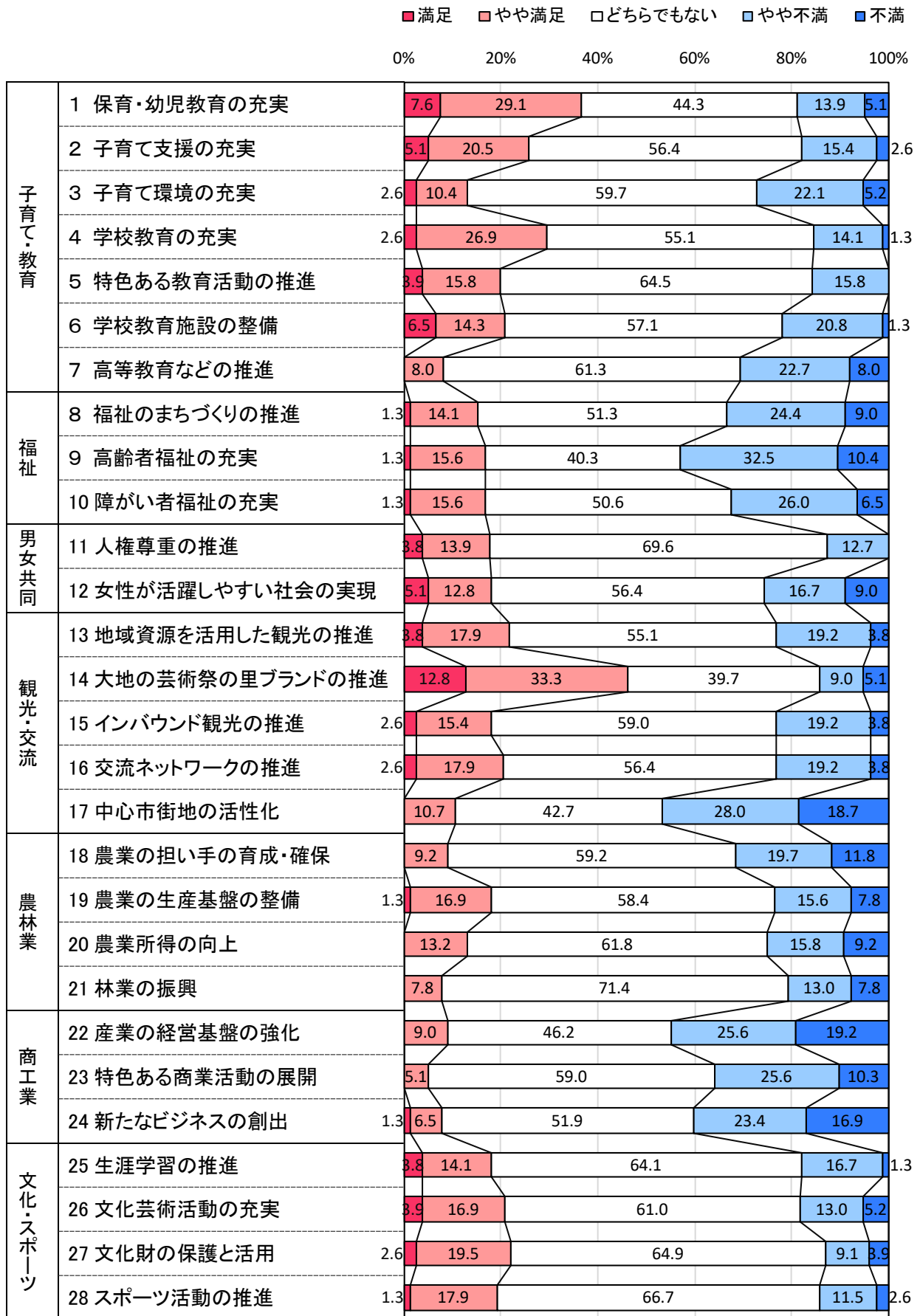
4. 川治・六箇



■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

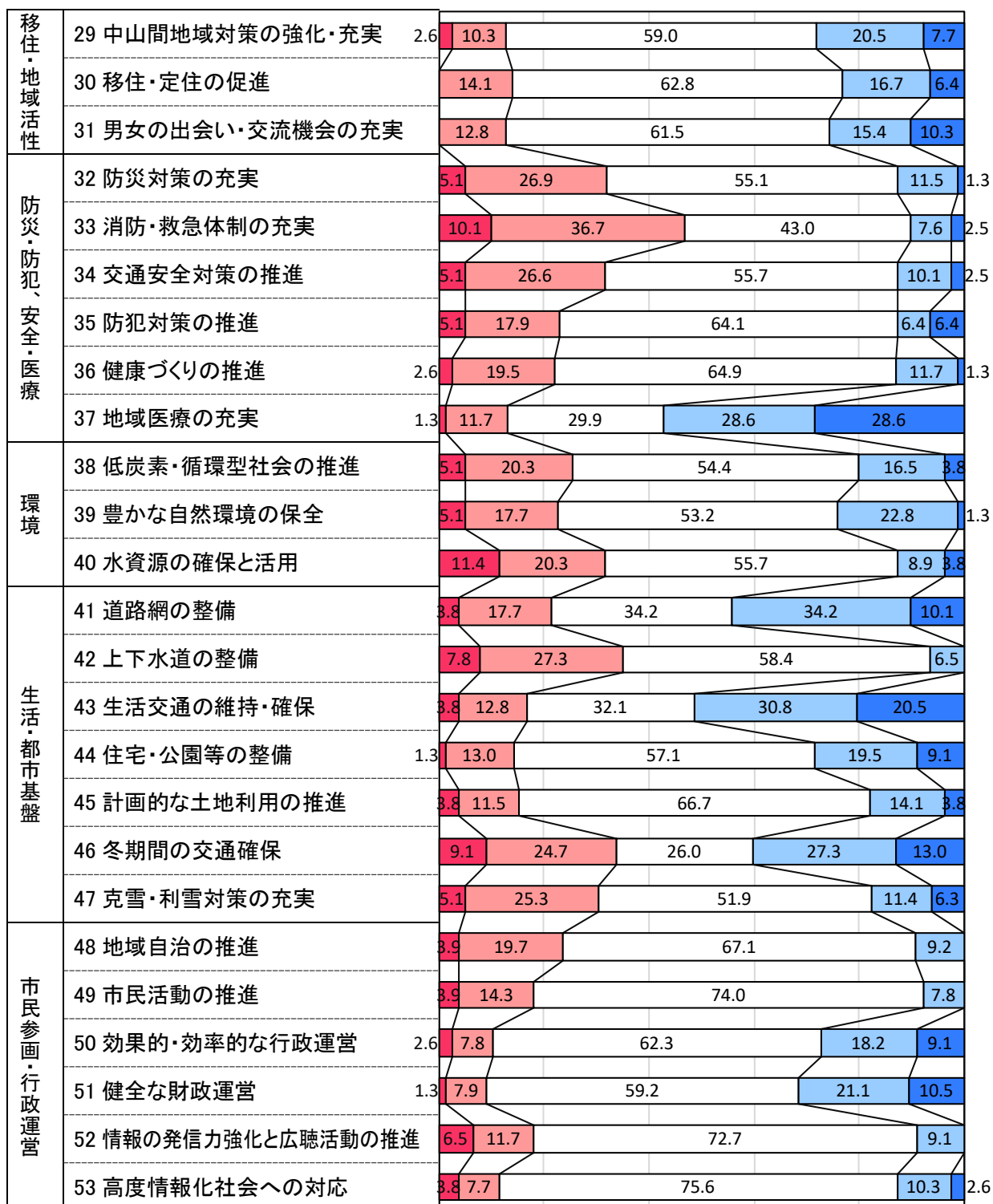


5. 中条・飛渡



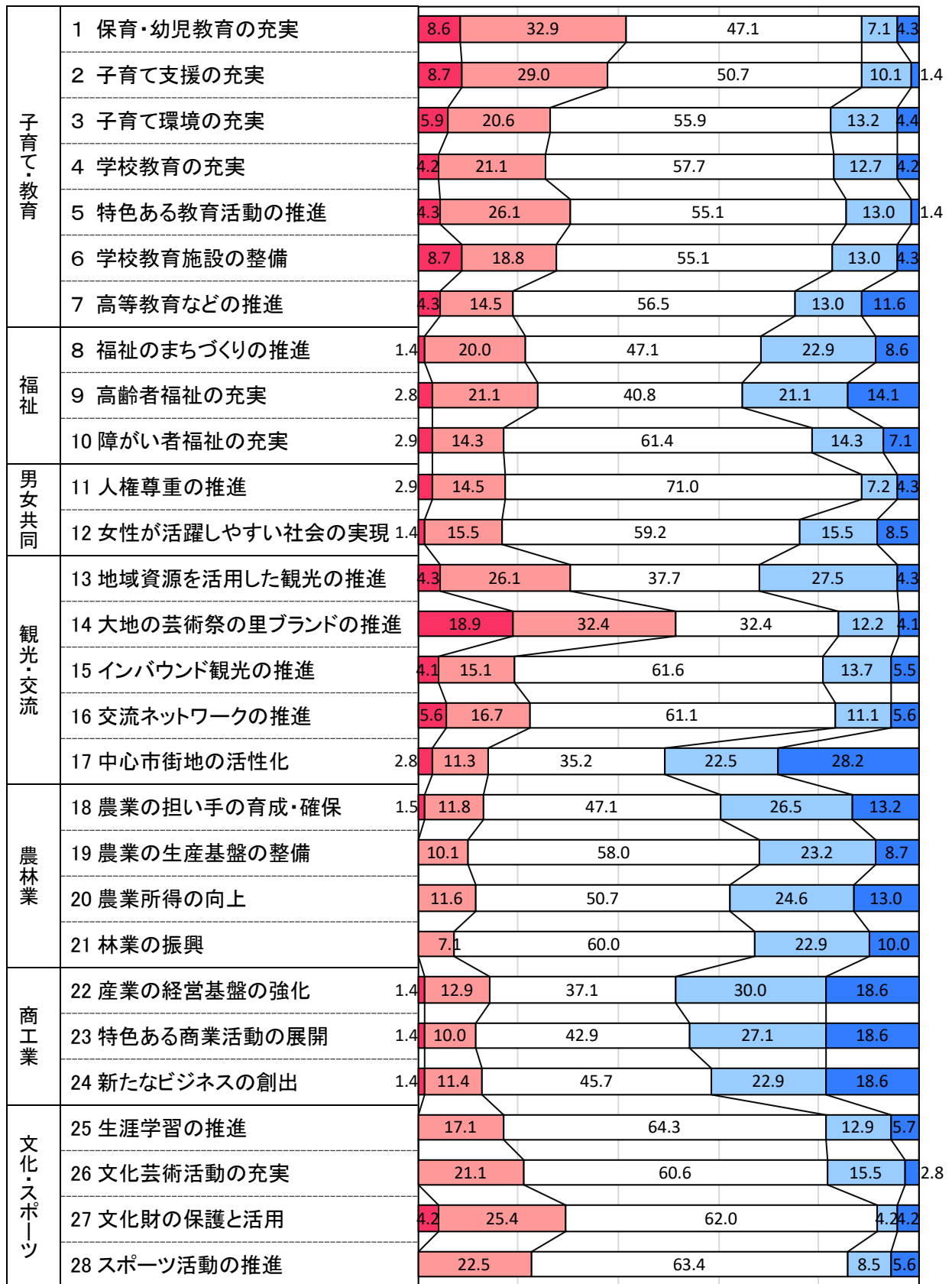
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満

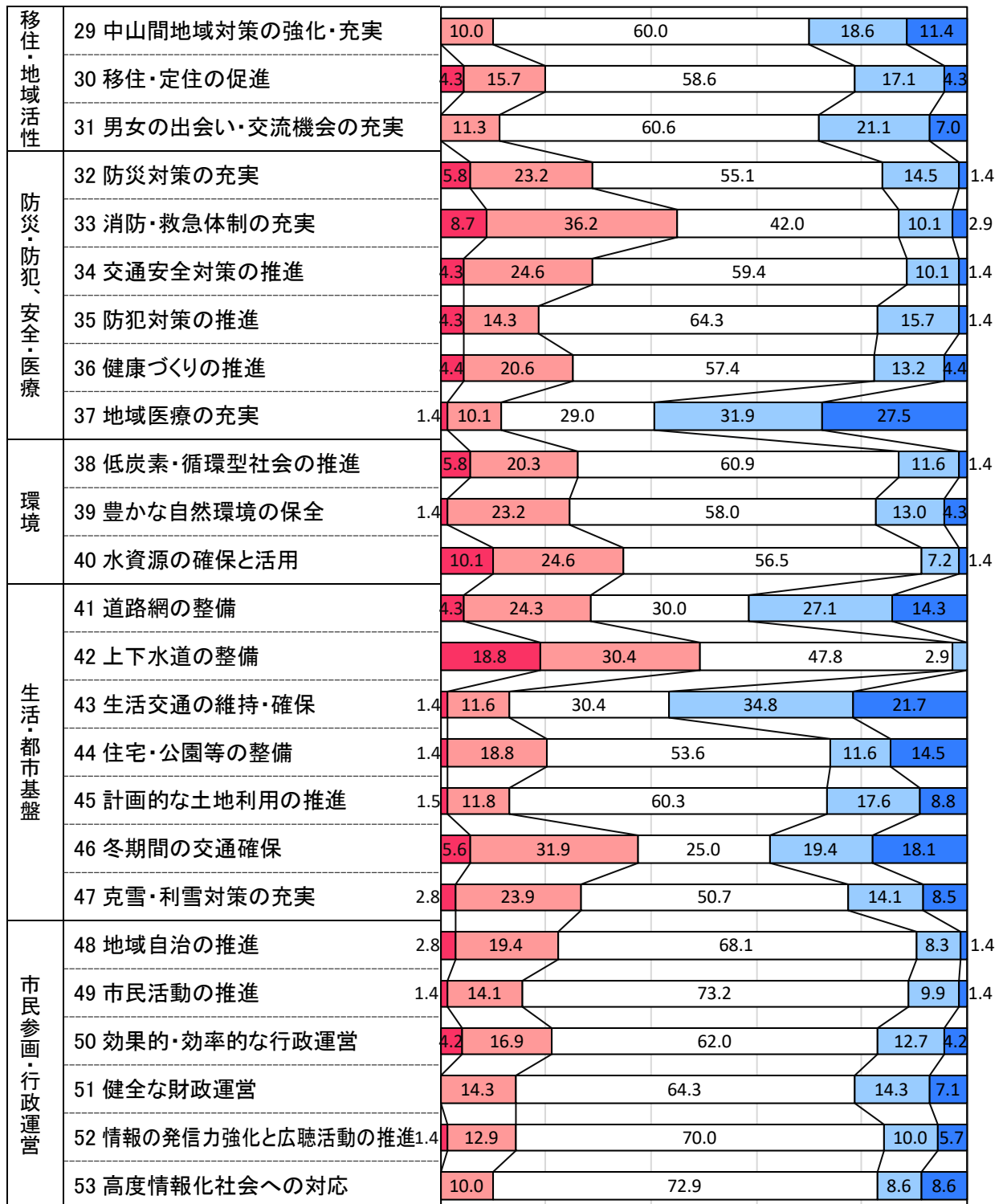
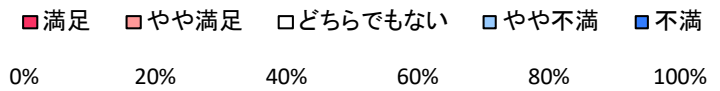
0% 20% 40% 60% 80% 100%



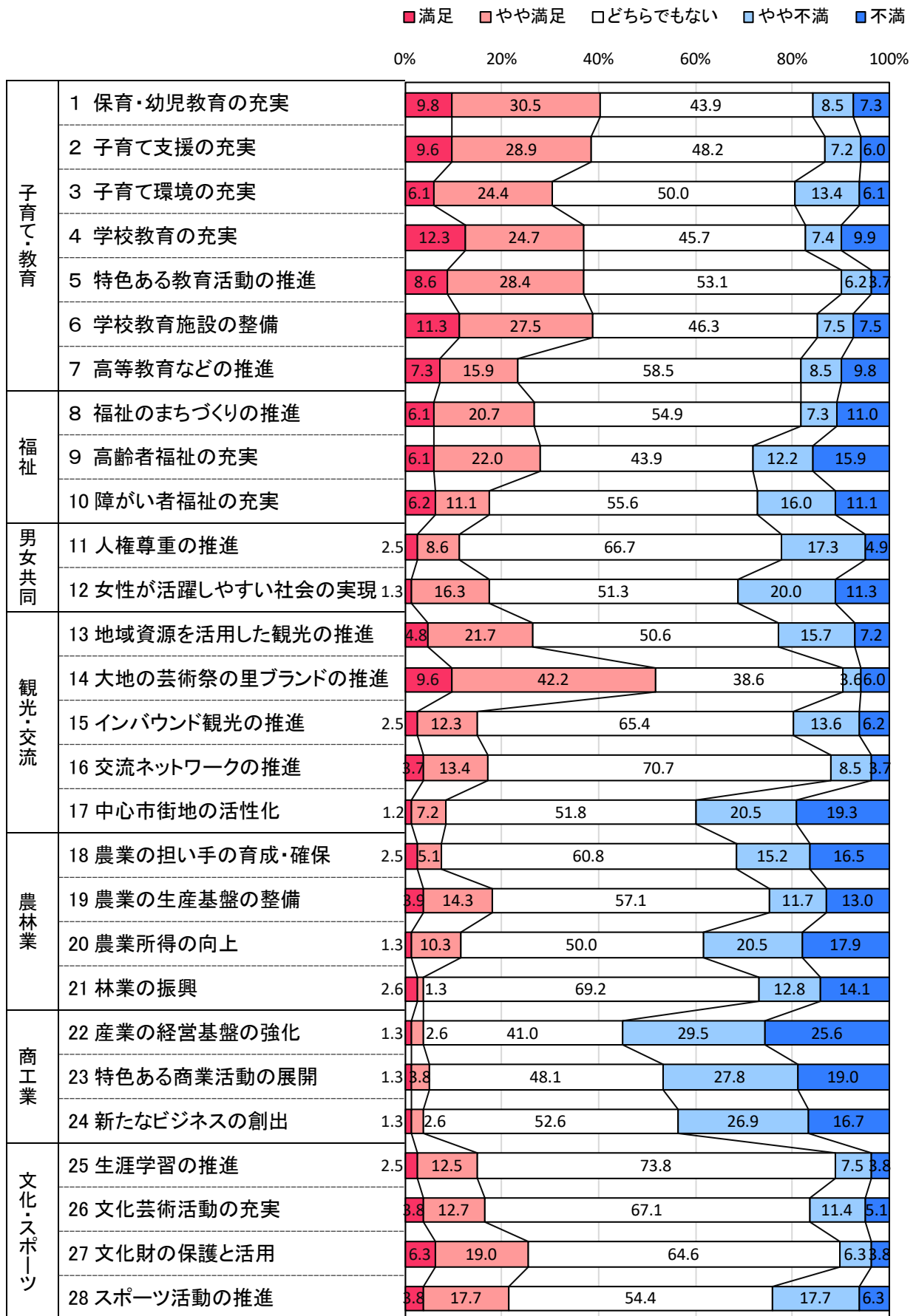
6. 大井田

■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

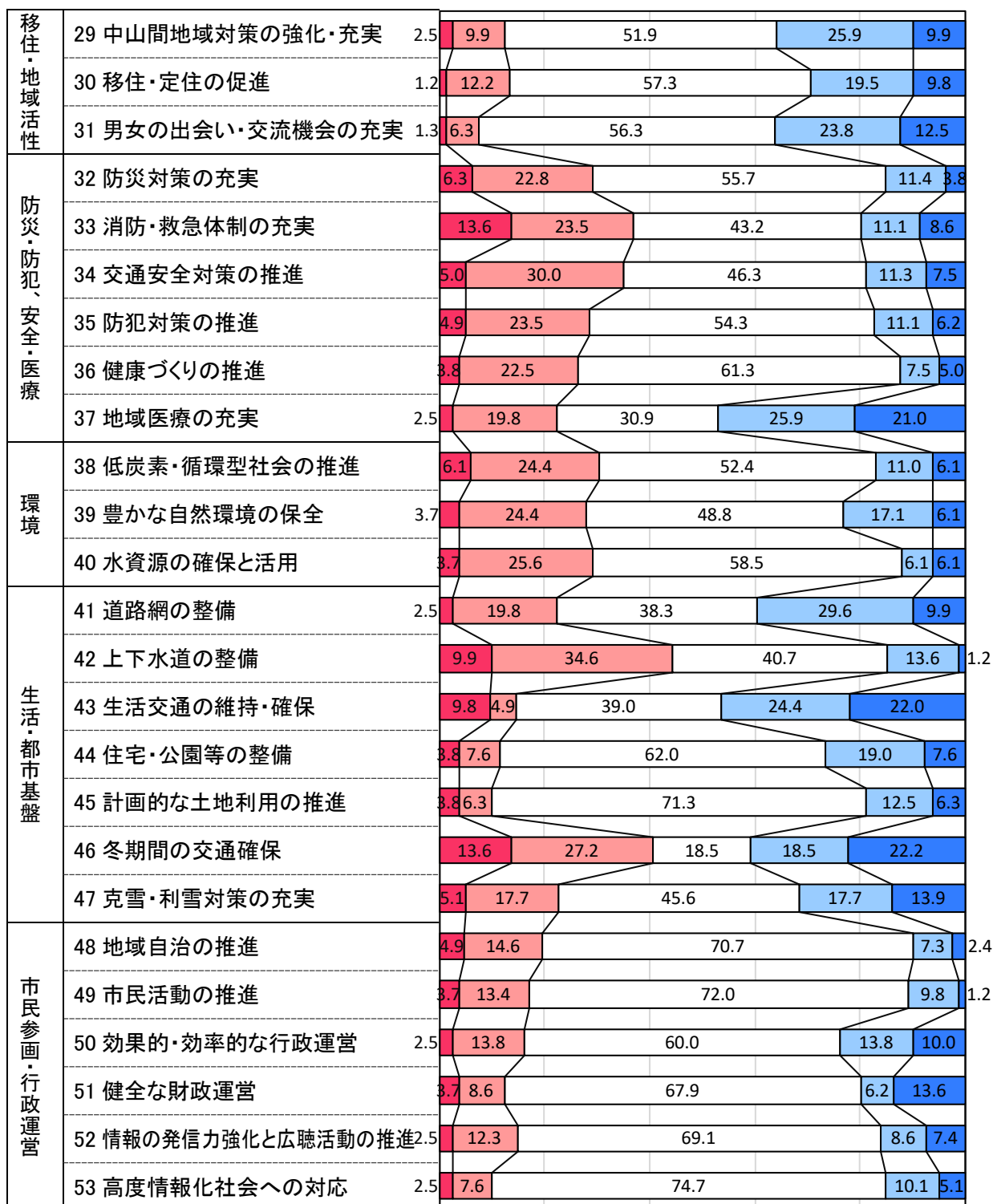




7. 下条

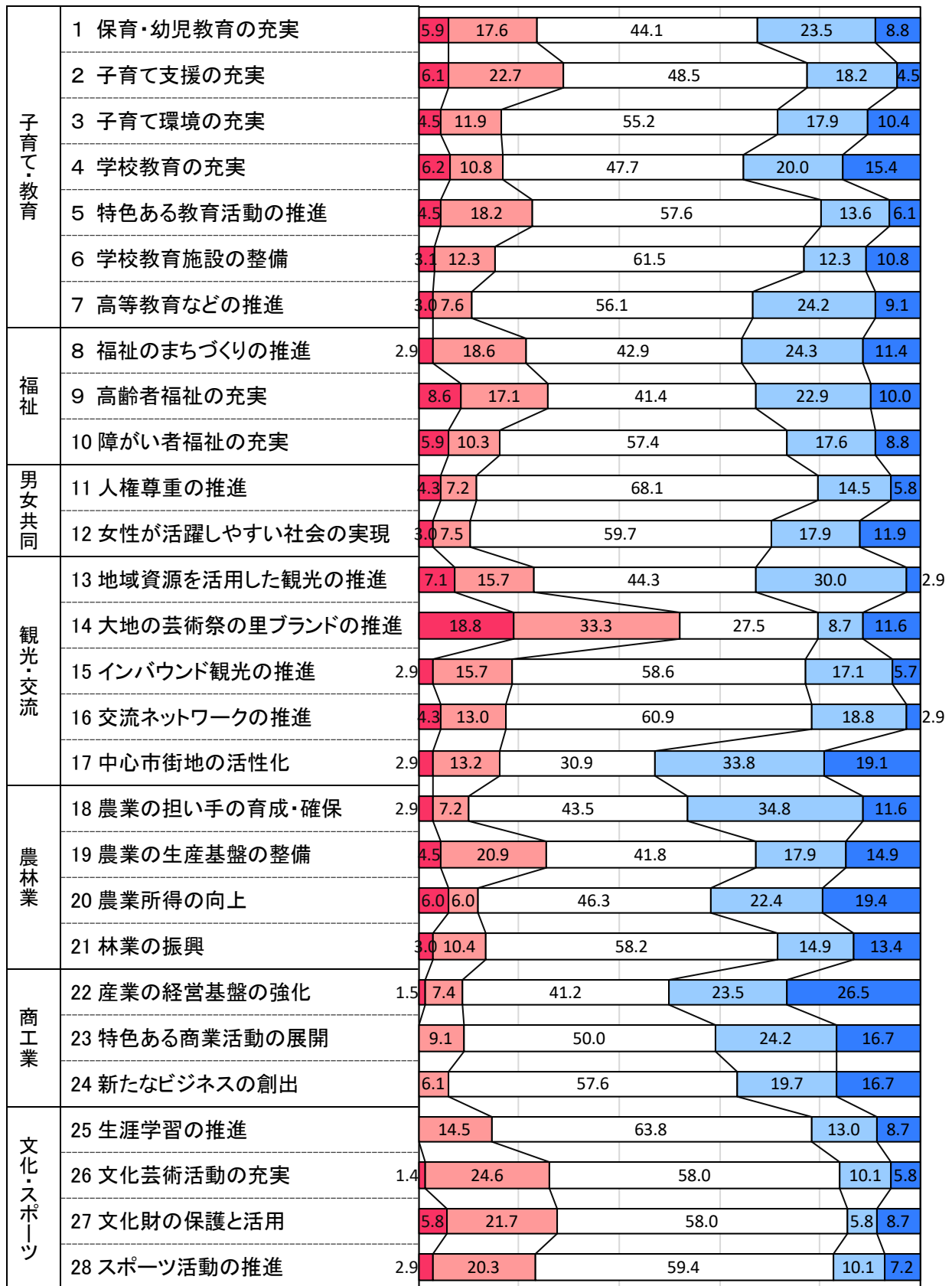


■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

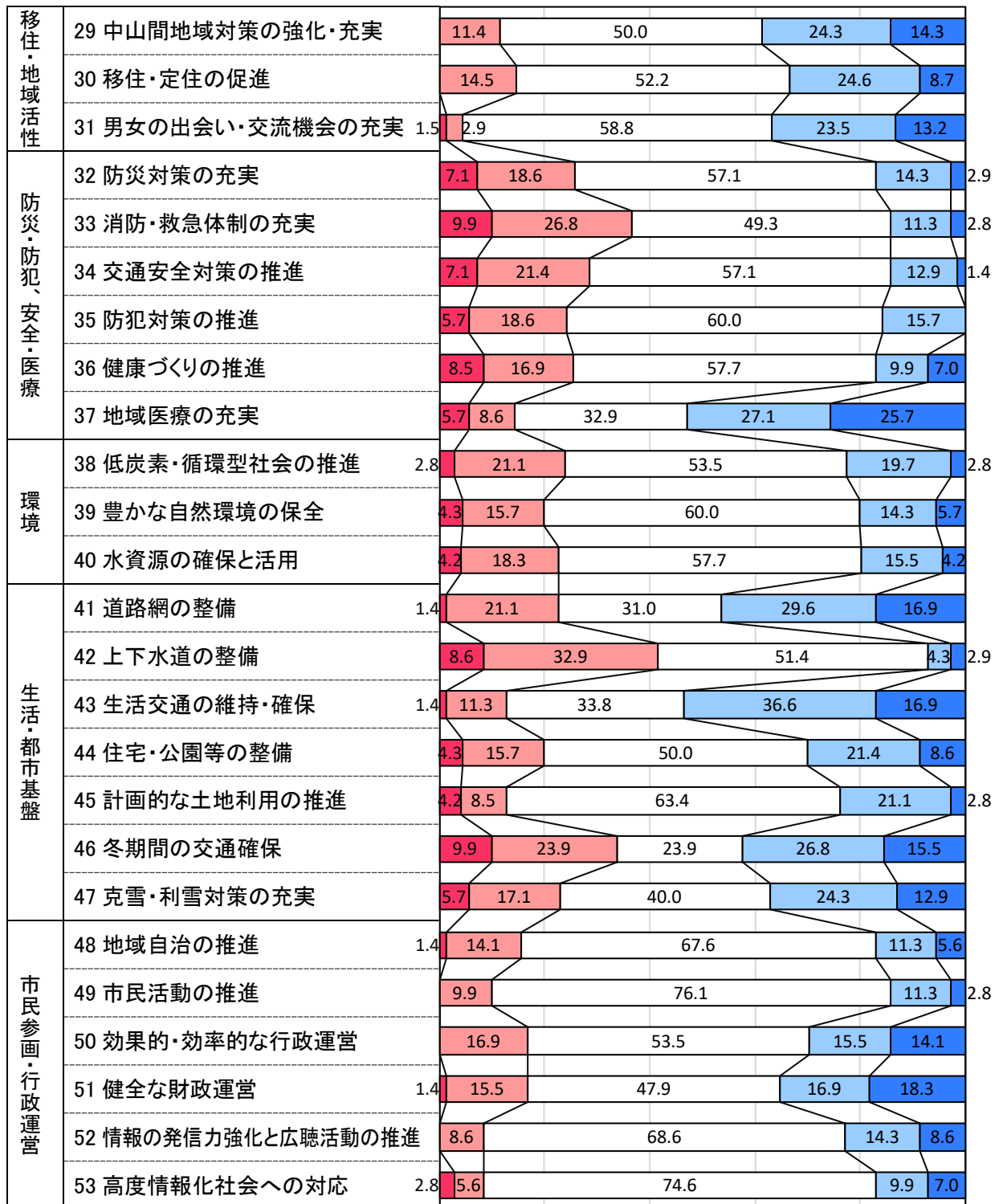


8. 吉田

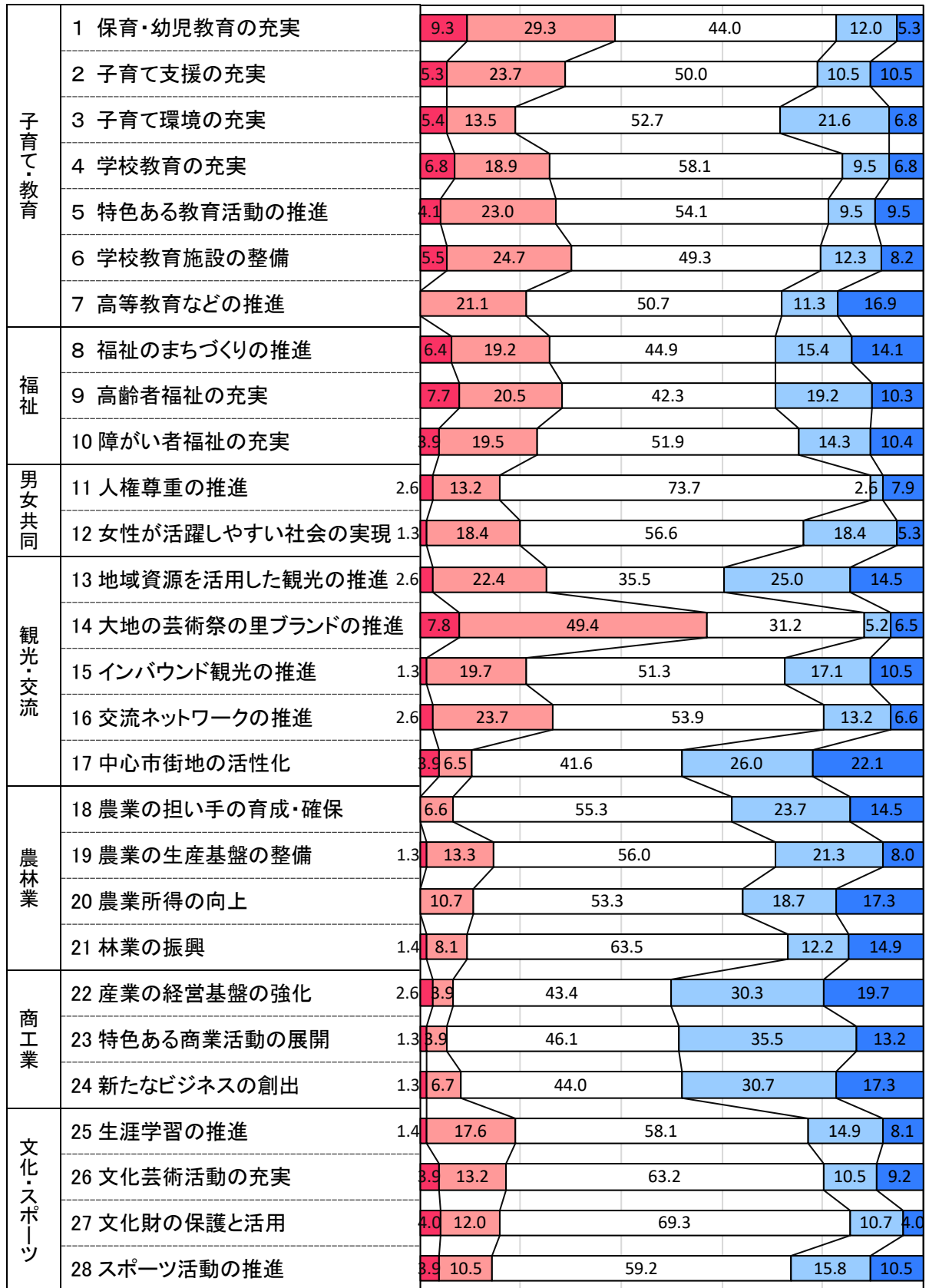
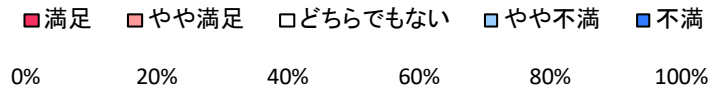
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



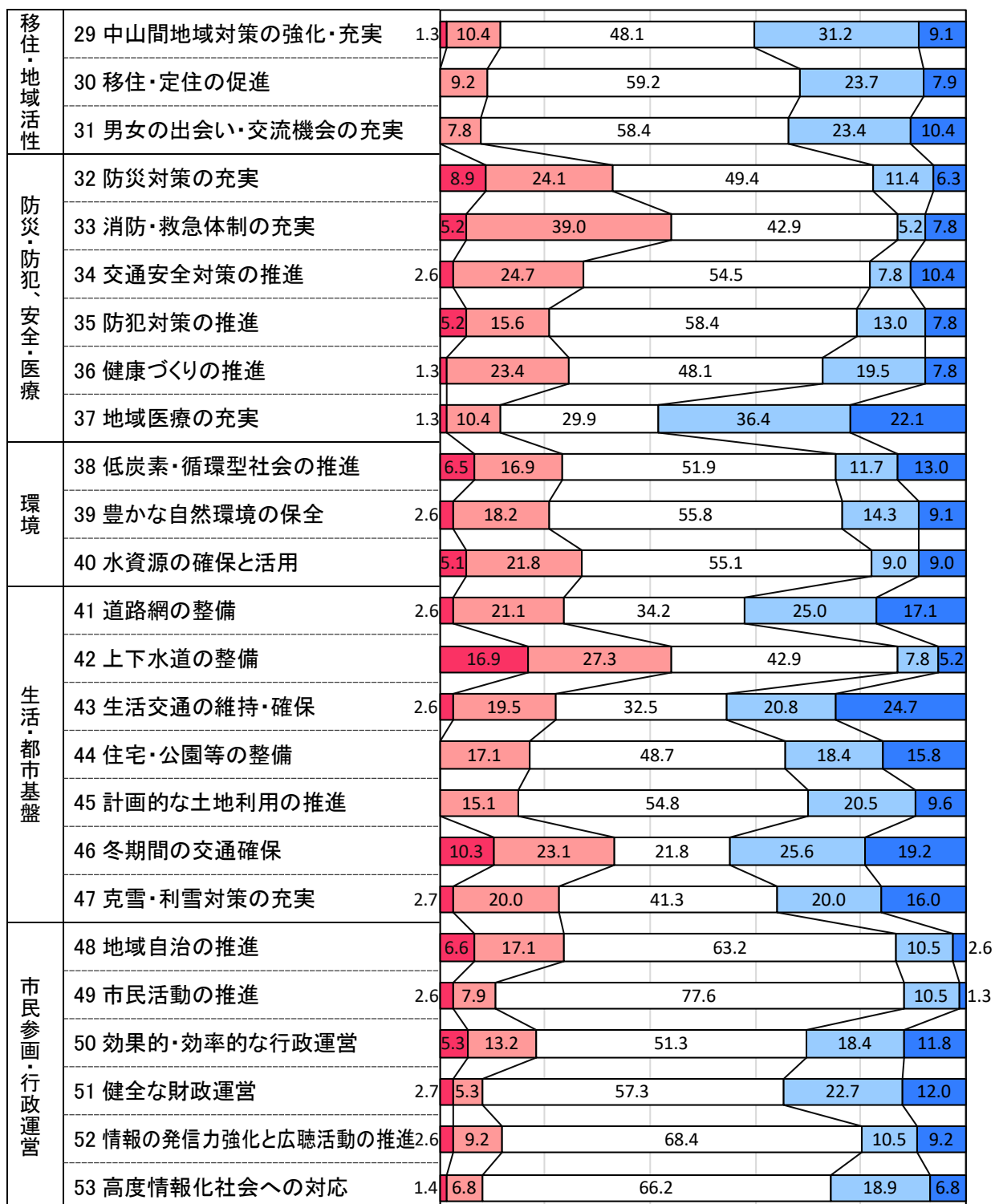
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



9. 水沢

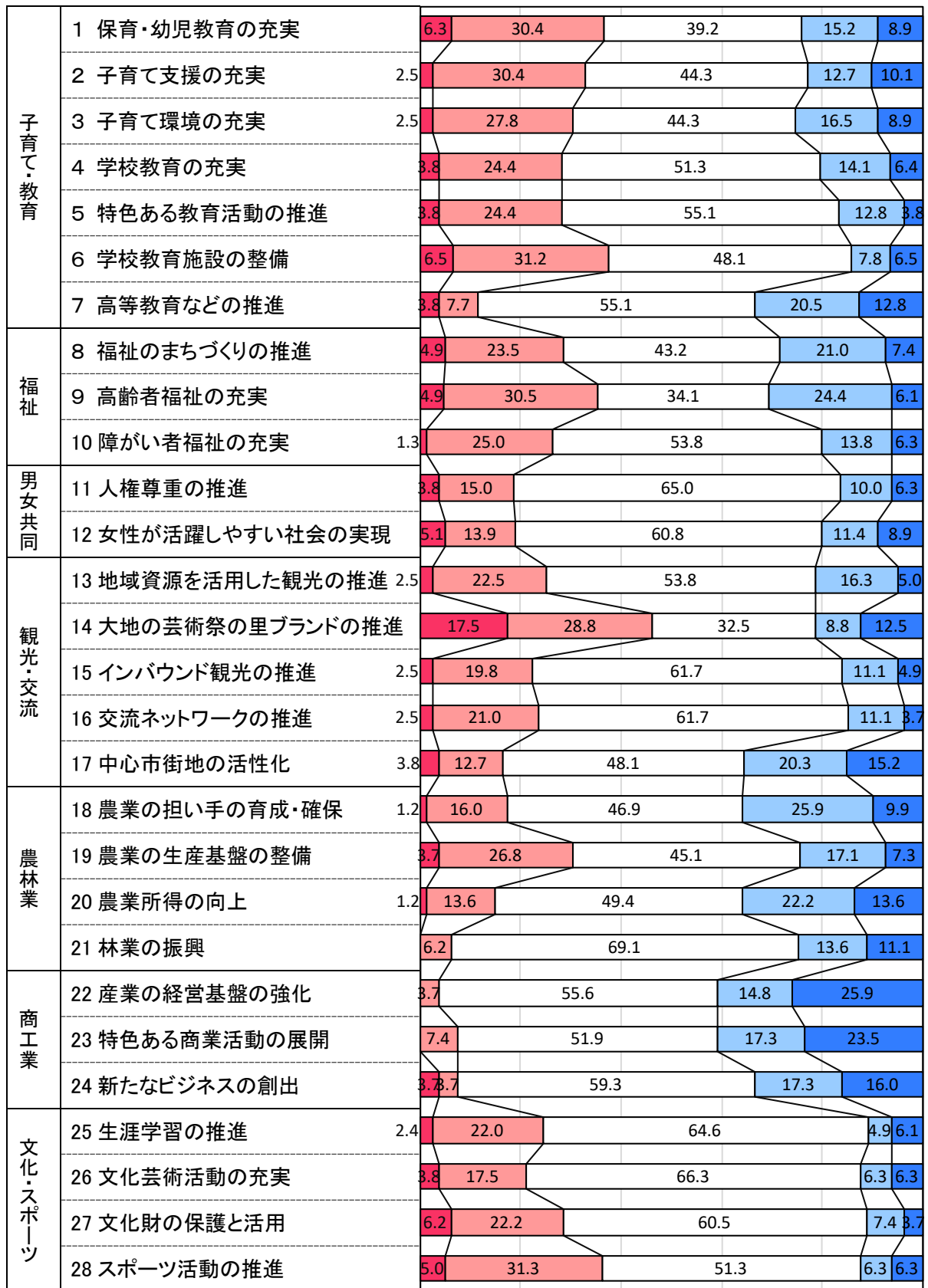


■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

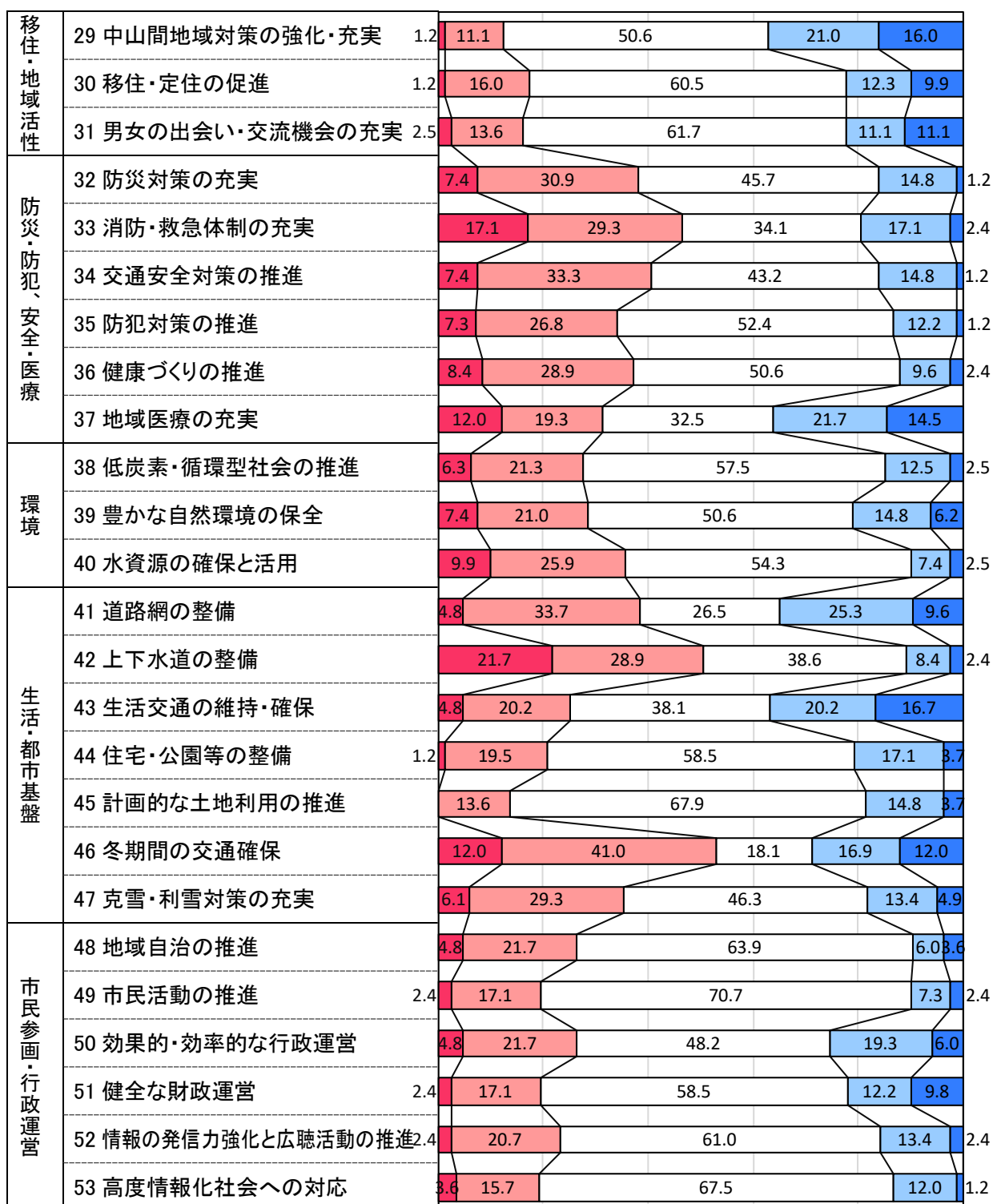


10. 川西

■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

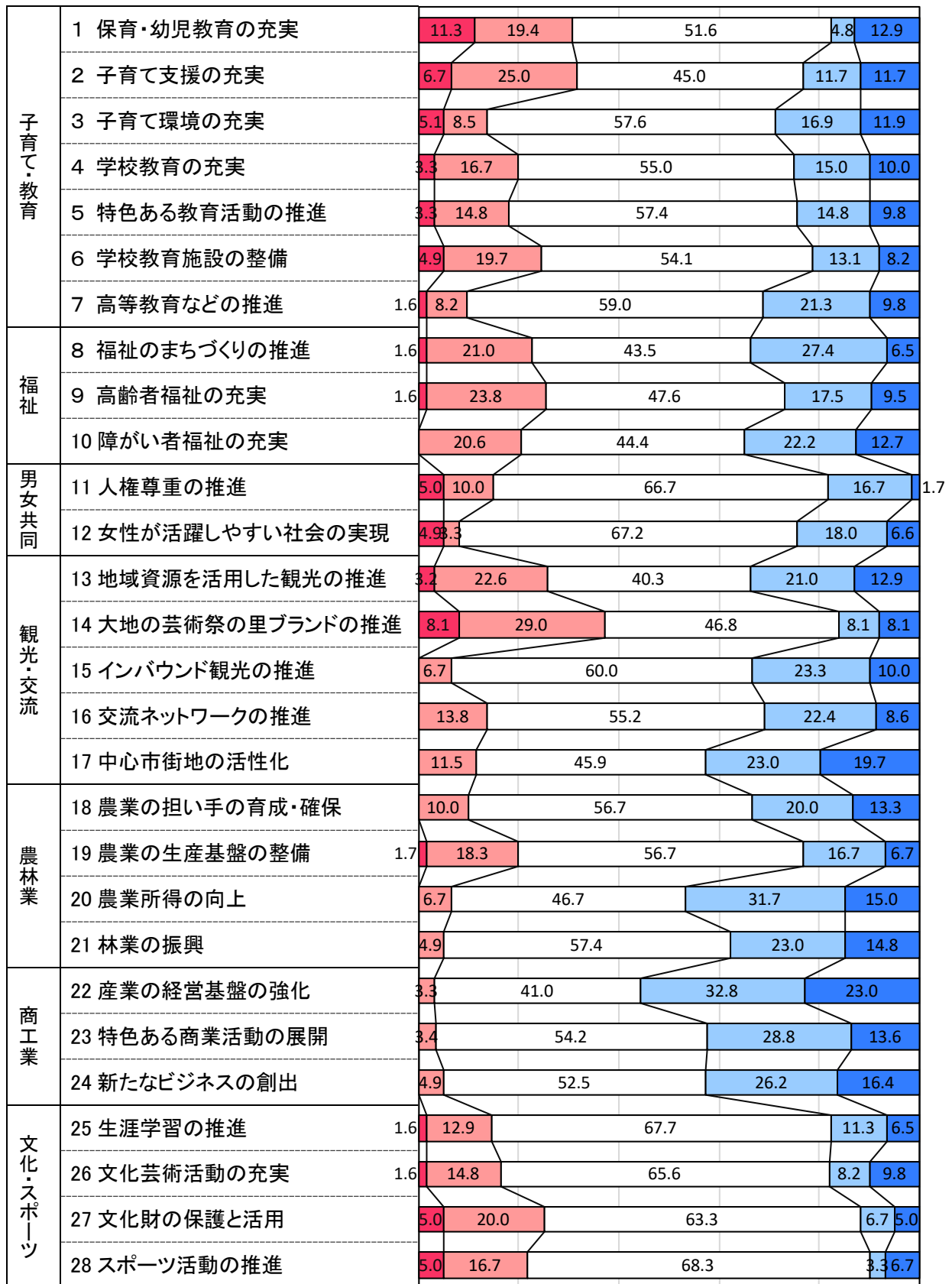


■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

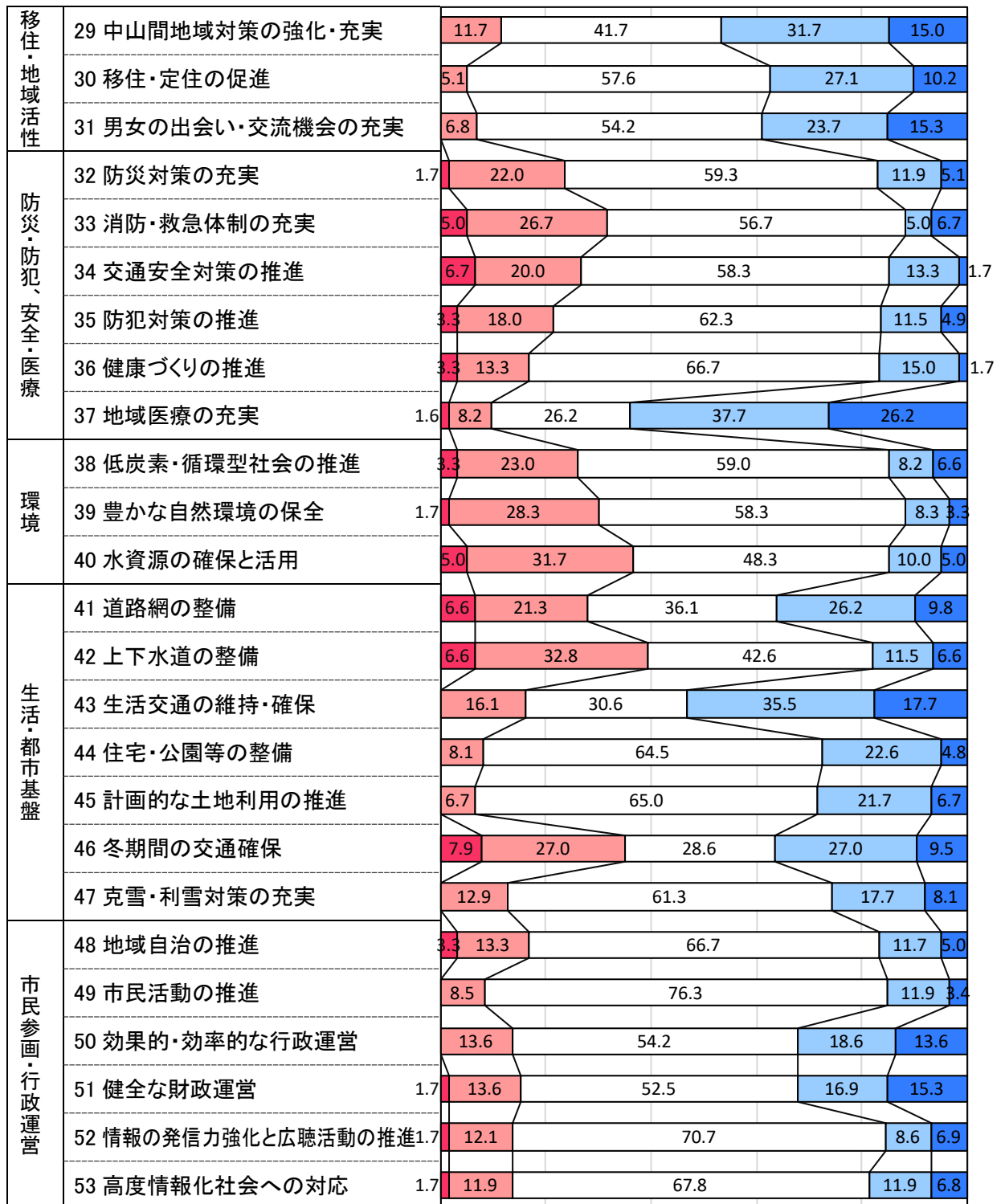


11. 中里

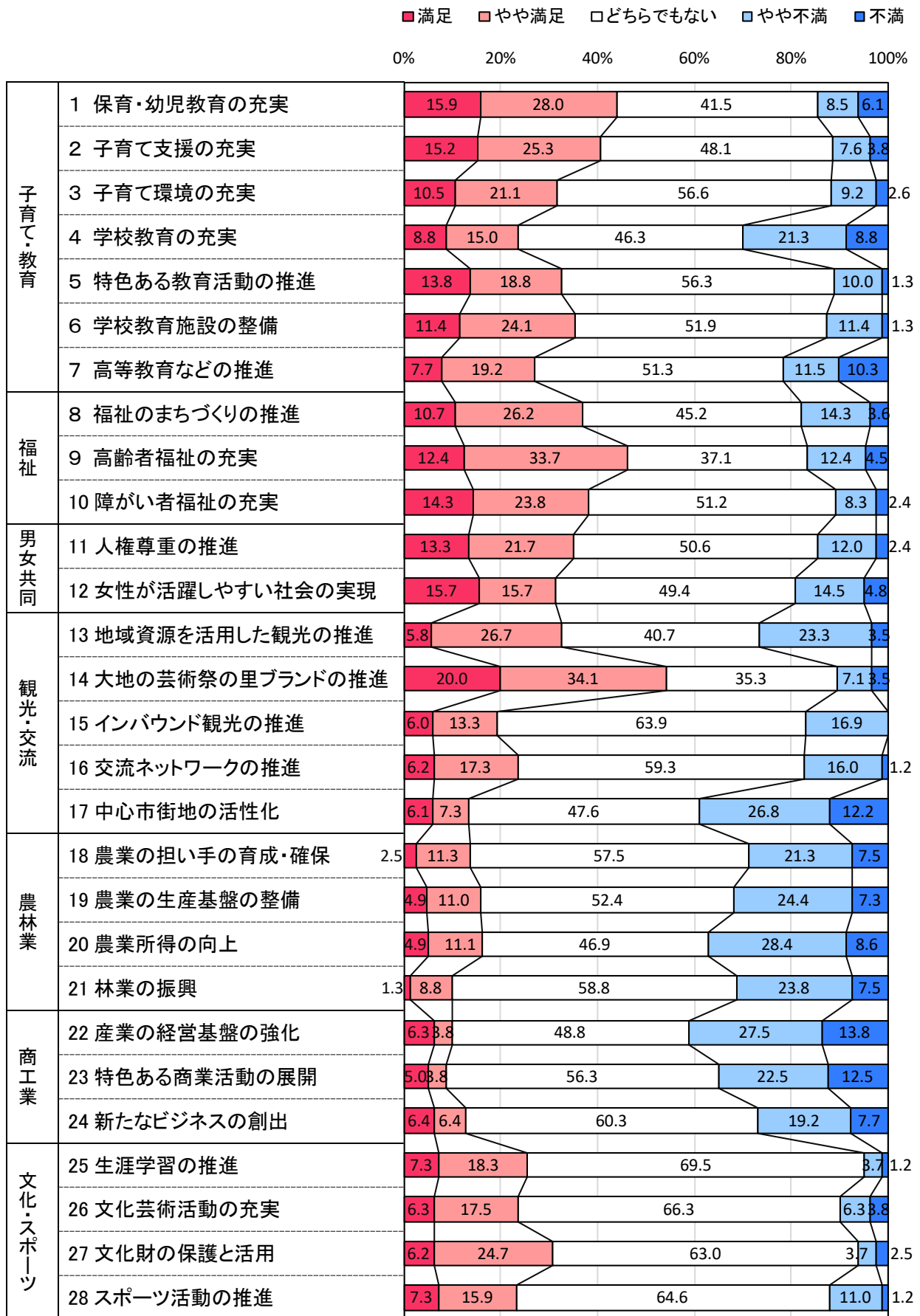
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満
0% 20% 40% 60% 80% 100%

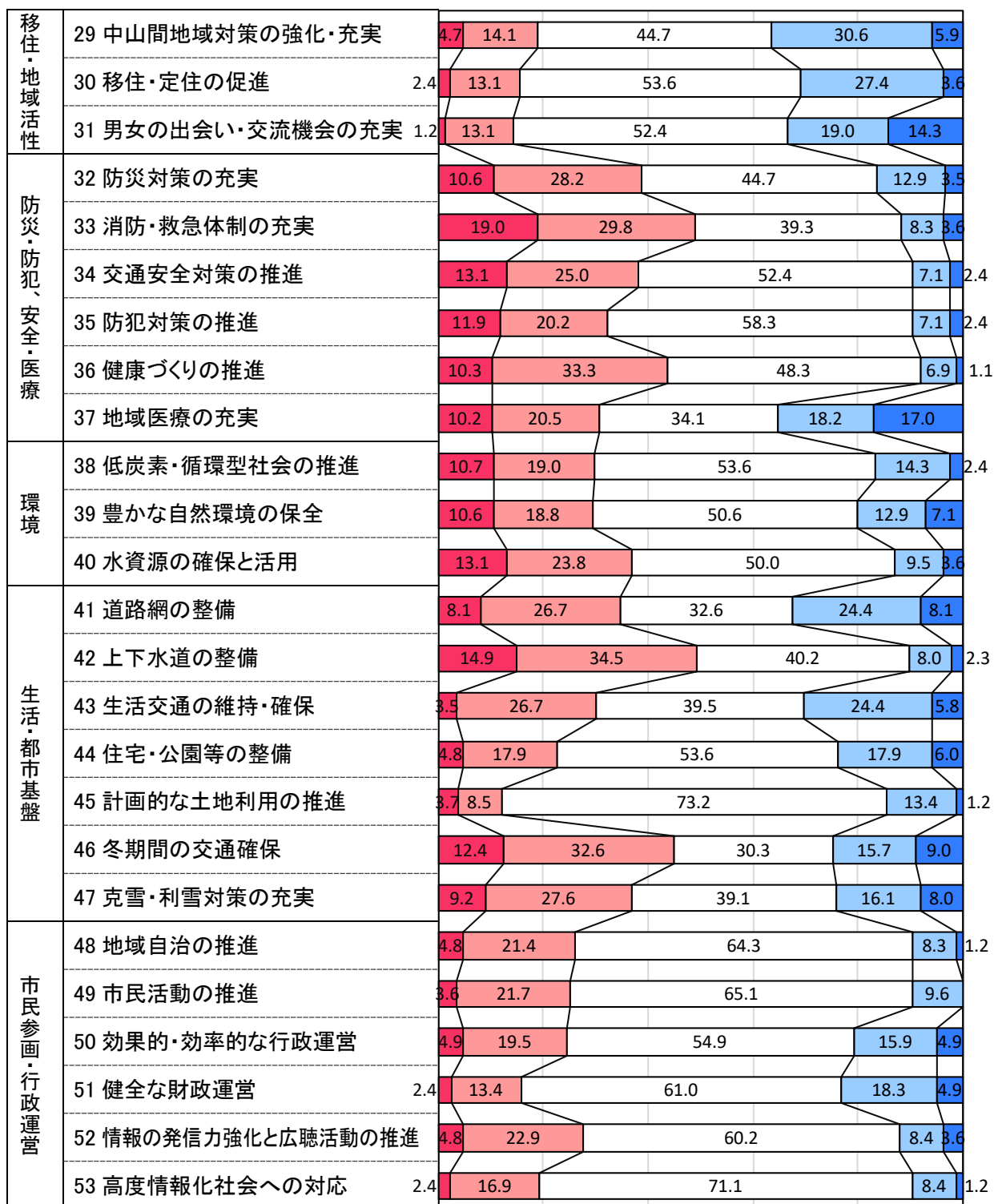


12. 松代

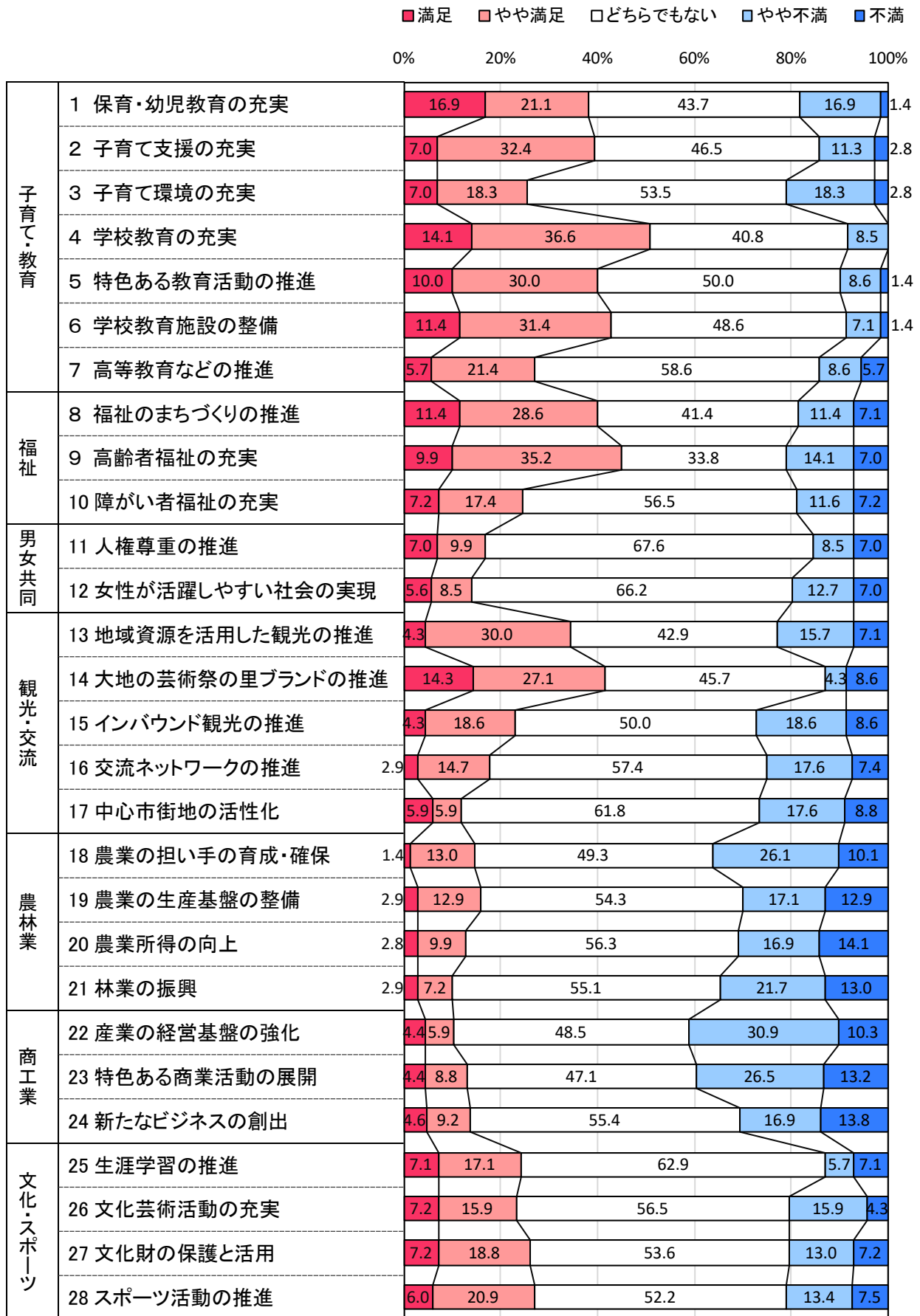


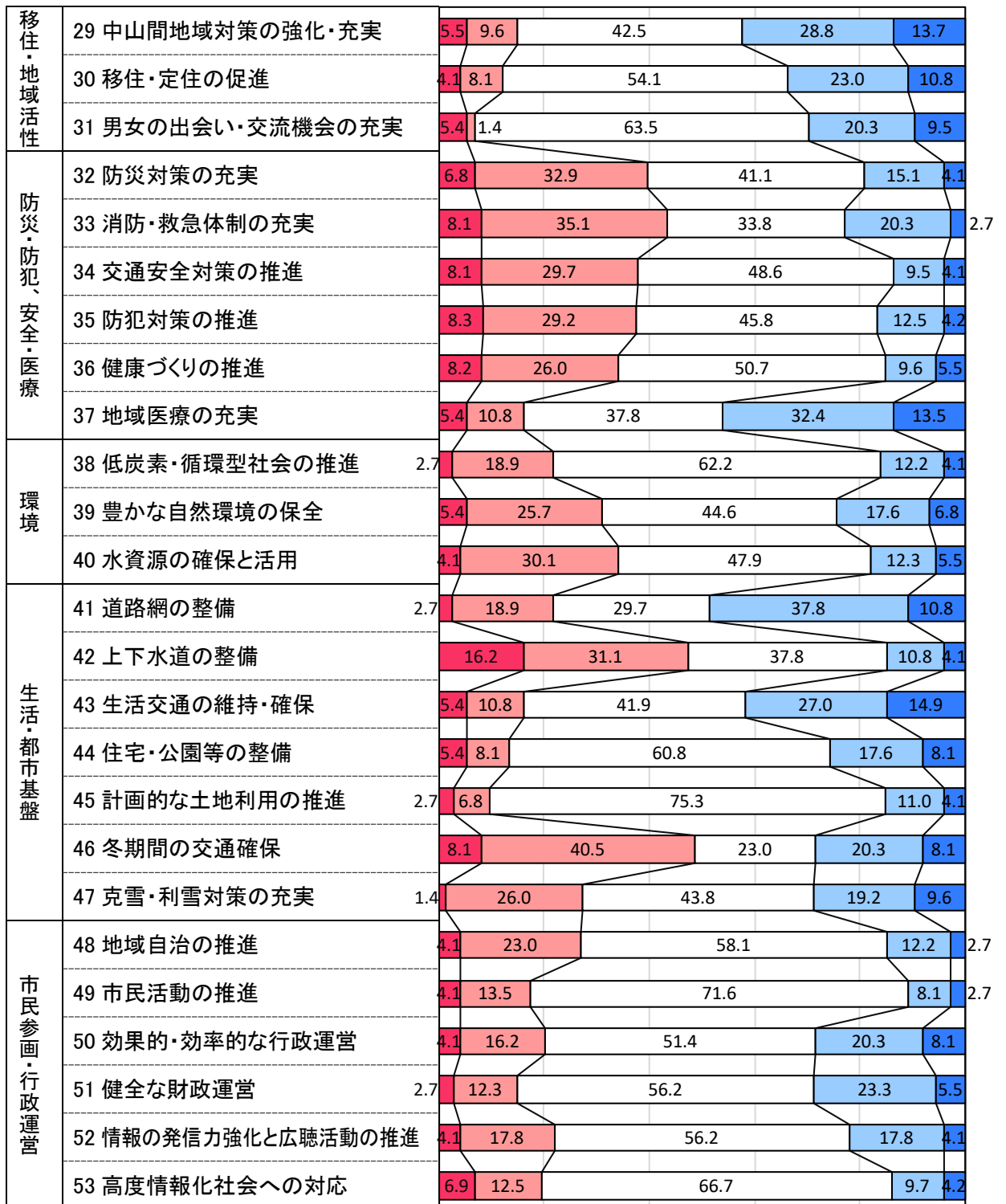
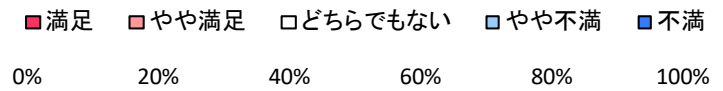
■満足 ■やや満足 □どちらでもない ■やや不満 ■不満

0% 20% 40% 60% 80% 100%



13. 松之山





<前回（H29.3）との比較>

【前回との比較・全体の傾向】

前回と比較して満足度が増加した項目は、順に「14 大地の芸術祭の里ブランドの推進」（2.9ポイント）、「26 文化芸術活動の充実」（2.3ポイント）、「27 文化財の保護と活用」（2.2ポイント）であり、満足度が減少した項目は、順に「8福祉のまちづくりの推進」（-7.9ポイント）、「37 地域医療の充実」（-7.3ポイント）、「36 健康づくりの推進」（-6.7ポイント）である。

逆に不満度が増加した項目は、順に「22 産業の経営基盤の強化」（15.3ポイント）、「51 健全な財政運営」（8.5ポイント）、「37 地域医療の充実」（8.2ポイント）であり、不満度が減少した項目は、順に「20 農業所得の向上」（-3.1ポイント）、「18 農業の担い手の育成・確保」（-1.9ポイント）、「7 高等教育などの推進」（-1.4ポイント）である。

【前回との比較・年齢別集計】

前回と比較して満足度が増加した項目は、順に『10代』の「30 移住・定住の促進」（23.8ポイント）、『80代以上』の「20 農業所得の向上」（14.9ポイント）、『10代』の「46 冬期間の交通確保」（14.3ポイント）であり、満足度が減少した項目は、順に『80代以上』の「43 生活交通の維持・確保」（-38.0ポイント）、『80代以上』の「41 道路網の整備」（-32.4ポイント）、『80代以上』の「10 障がい者福祉の充実」（-28.7ポイント）である。

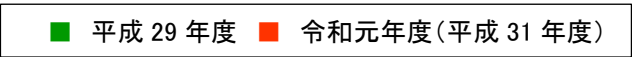
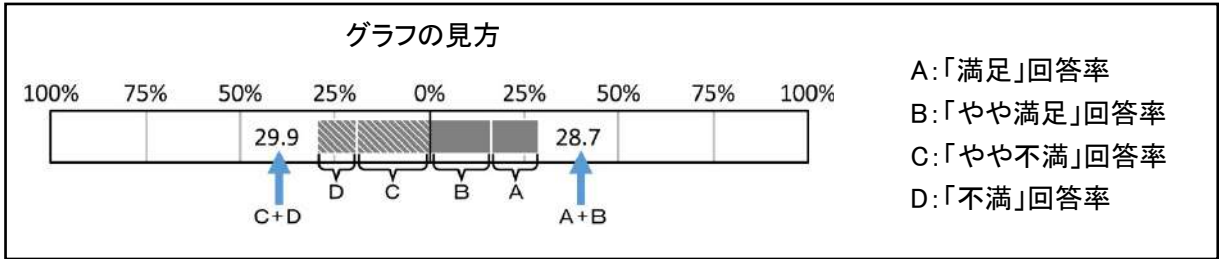
逆に不満度が増加した項目は、順に『80代以上』の「43 生活交通の維持・確保」（41.1ポイント）、『80代以上』の「8福祉のまちづくりの推進」（27.1ポイント）、『80代以上』の「10 障がい者福祉の充実」（24.0ポイント）であり、不満度が減少した項目は、順に『10代』の「46 冬期間の交通確保」（-23.8ポイント）、『10代』の「15 インバウンド観光の推進」（-23.8ポイント）、『10代』の「37 地域医療の充実」（-19.0ポイント）、『10代』の「19 農業の生産基盤の整備」（-19.0ポイント）である。

【前回との比較・地域別集計】

前回と比較して満足度が増加した項目は、順に『水沢』の「14 大地の芸術祭の里ブランドの推進」（16.9ポイント）、『川治・六箇』の「25 生涯学習の推進」（16.9ポイント）、『川治・六箇』の「4 学校教育の充実」（16.2ポイント）であり、満足度が減少した項目は、順に『松之山』の「1 保育・幼児教育の充実」（-24.3ポイント）、『松之山』の「37 地域医療の充実」（-23.6ポイント）、『高山』の「32 防災対策の充実」（-22.7ポイント）である。

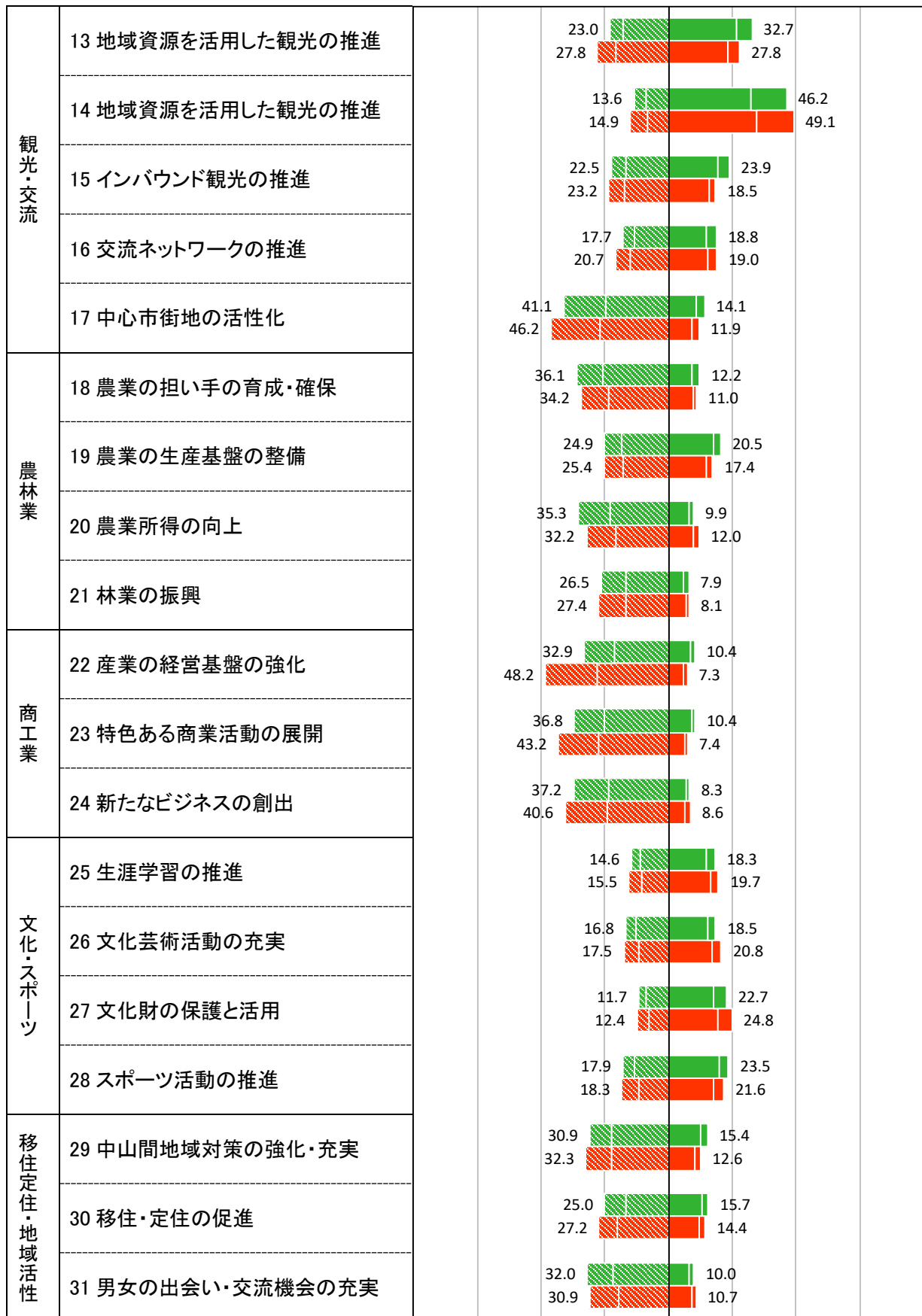
逆に不満度が増加した項目は、順に『松之山』の「22 産業の経営基盤の強化」（23.5ポイント）、『中里』の「22 産業の経営基盤の強化」（22.4ポイント）、『大井田』の「37 地域医療の充実」（21.8ポイント）であり、不満度が減少した項目は、順に『高山』の「7 高等教育などの推進」（-17.6ポイント）、『中里』の「28 スポーツ活動の推進」（-17.0ポイント）、『川治・六箇』の「18 農業の担い手の育成・確保」（-17.0ポイント）である。

【全体の傾向】



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



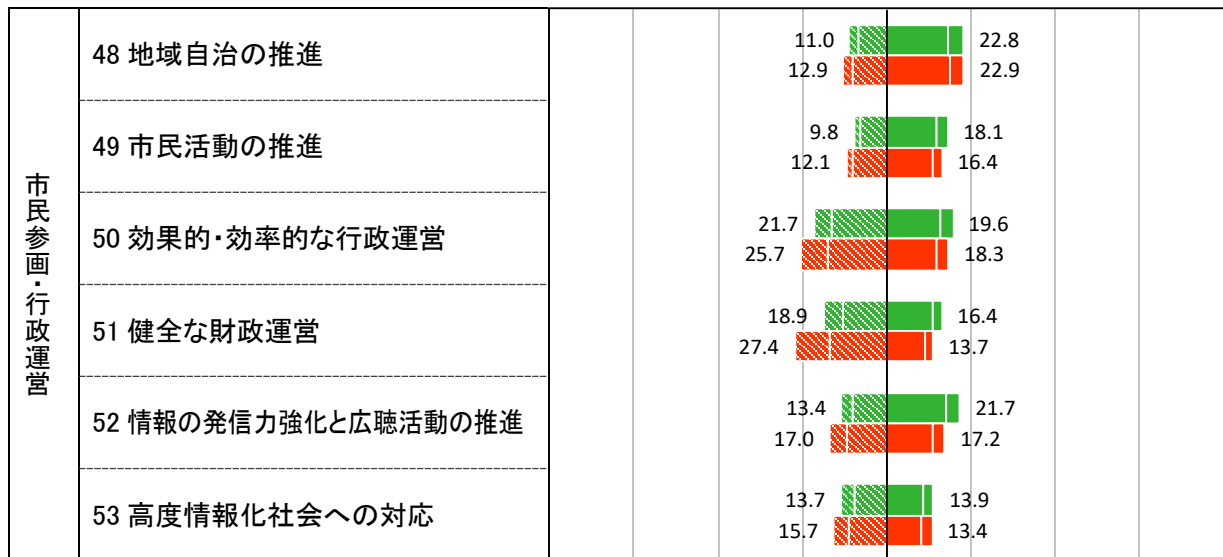
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



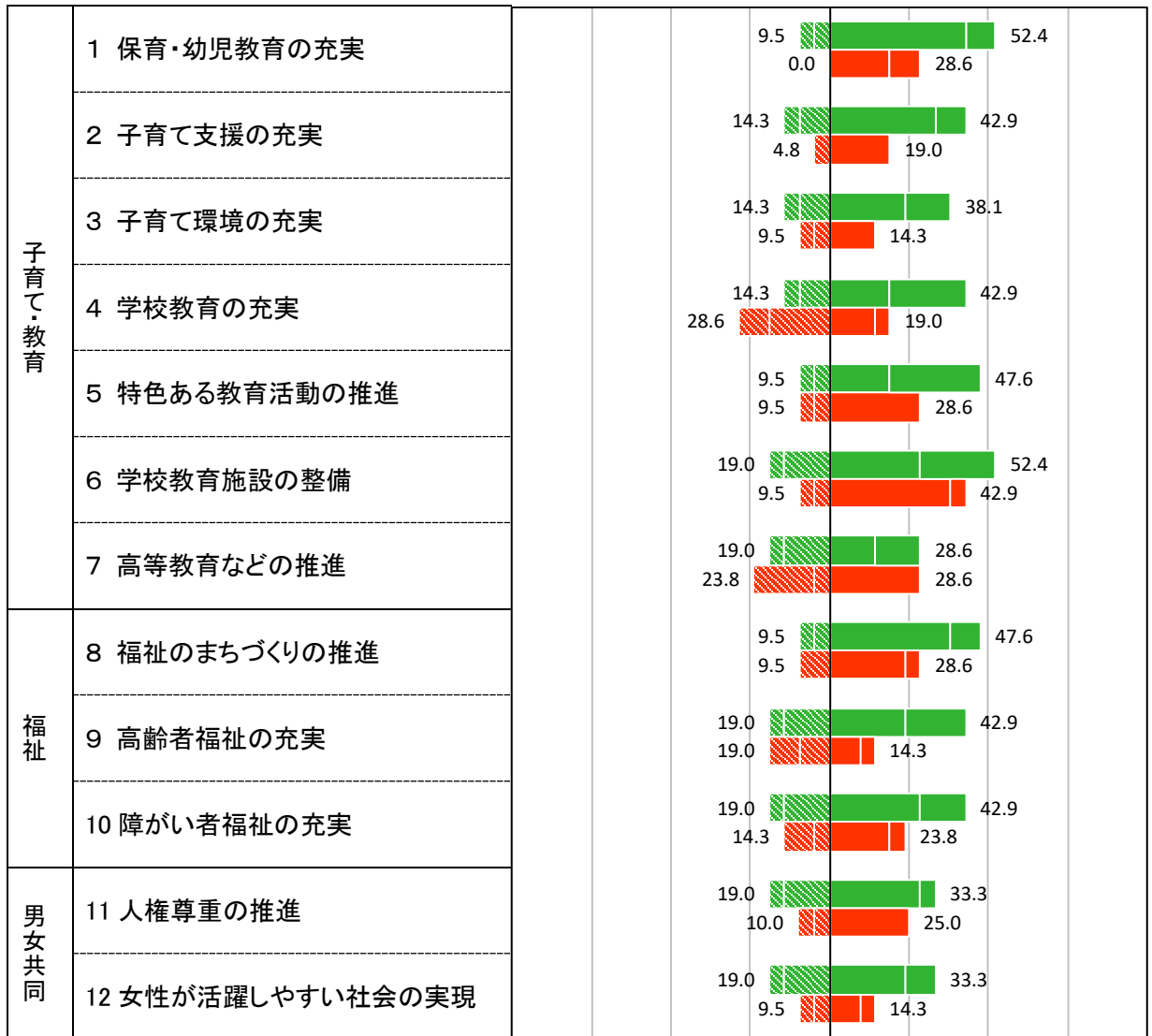
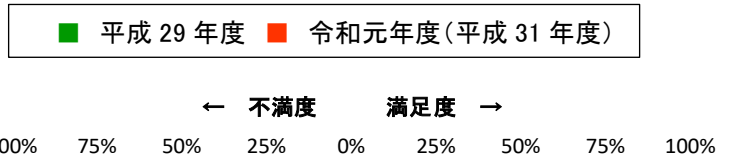
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



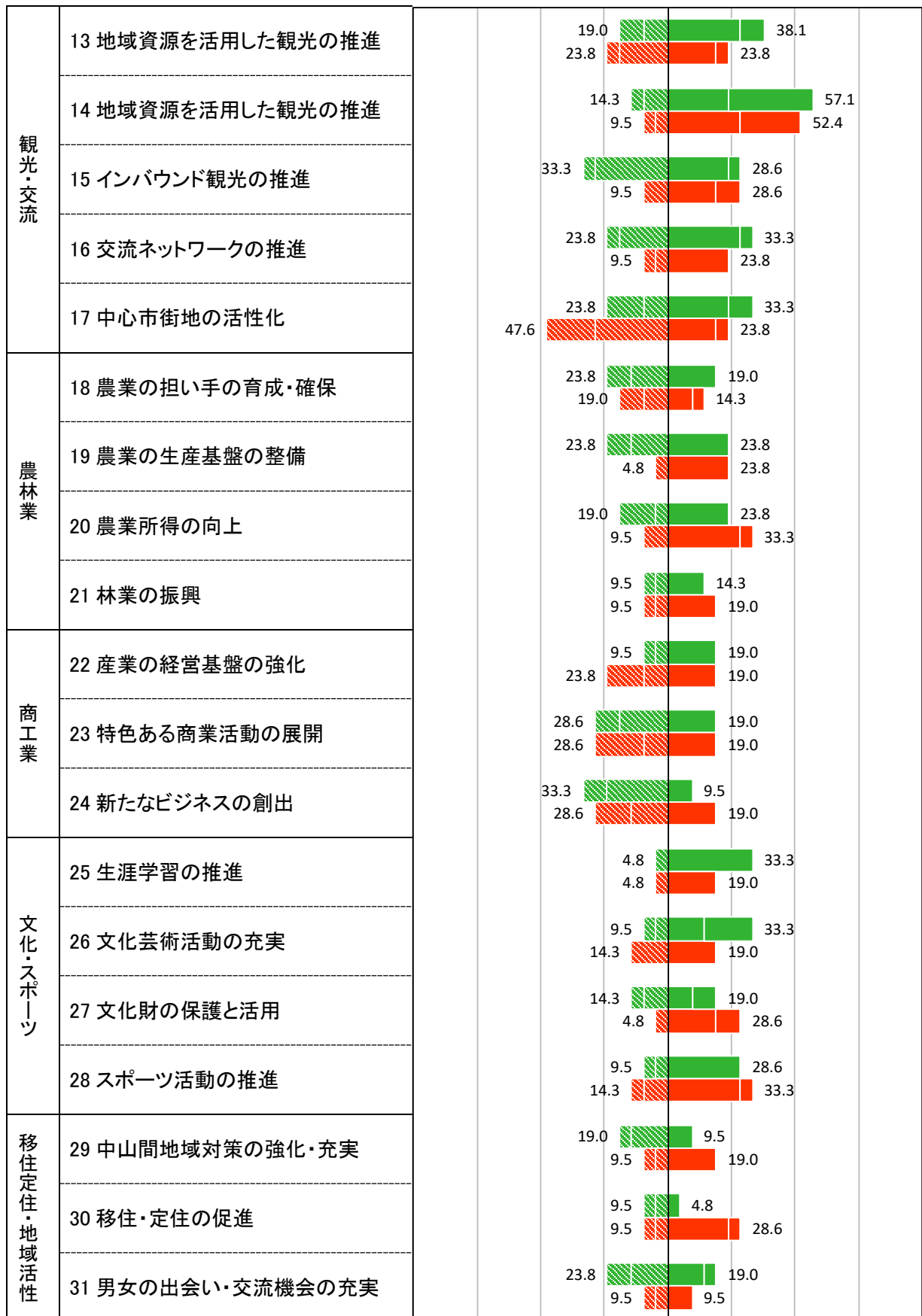
【年齢別集計】

1. 10歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



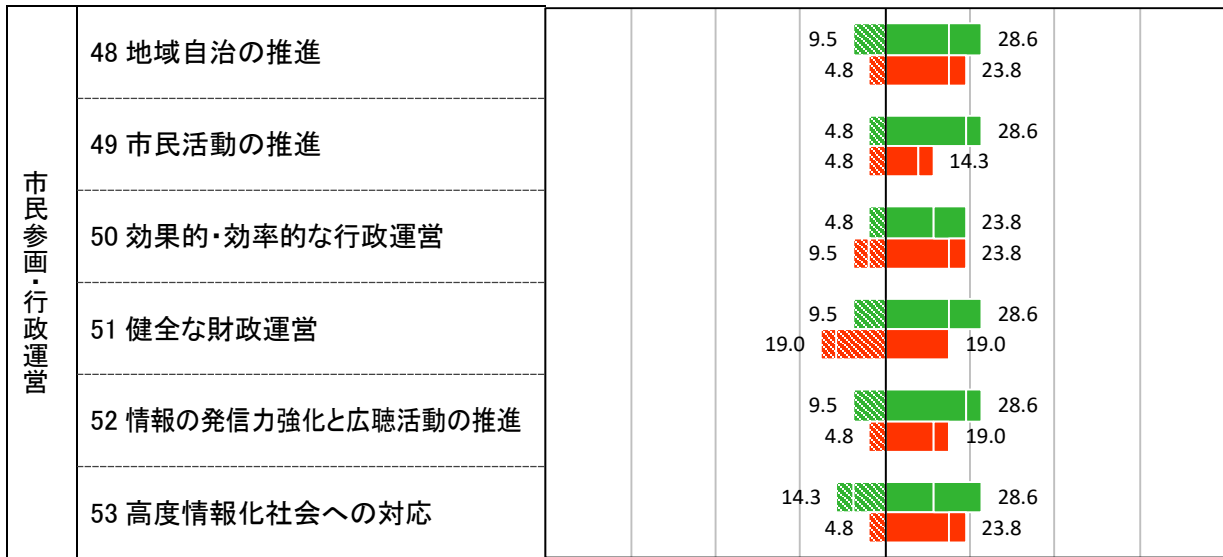
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

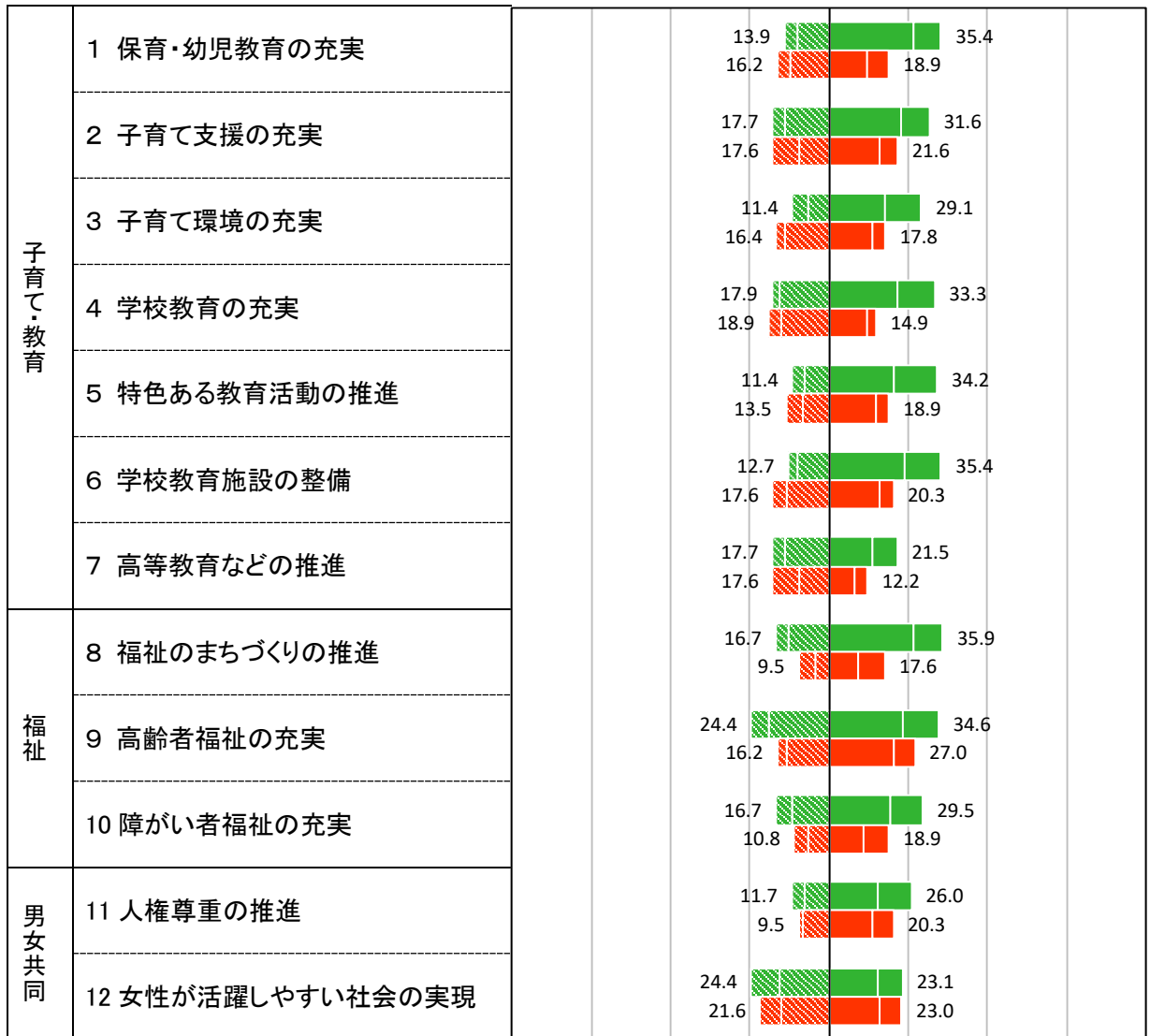
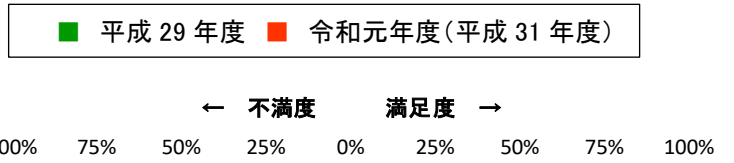


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



2. 20 歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



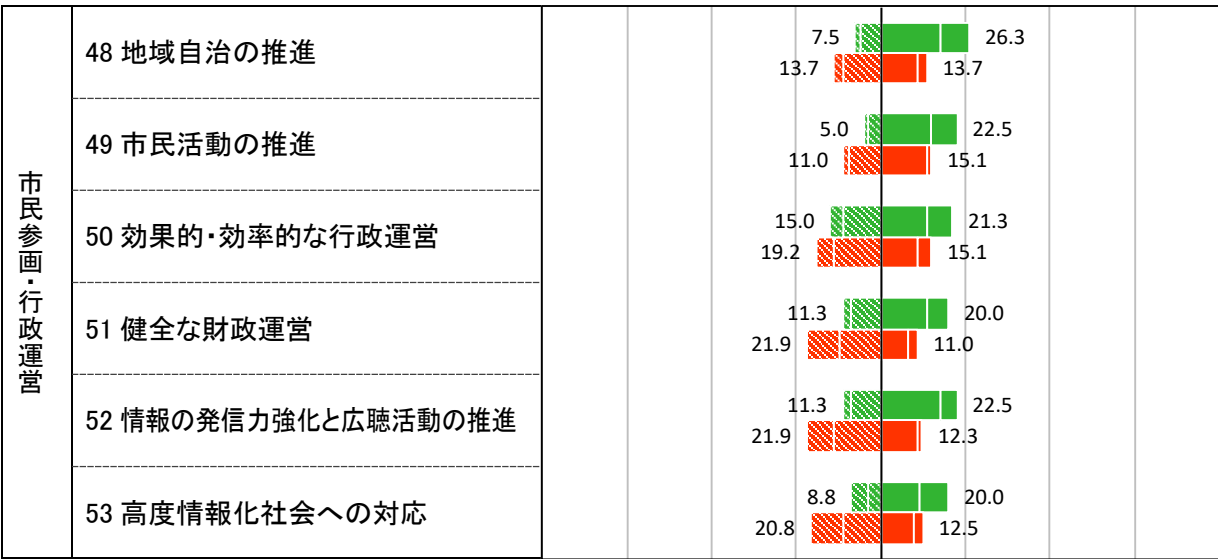
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

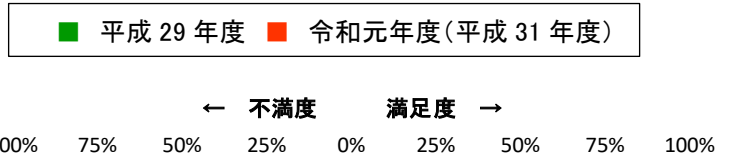


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



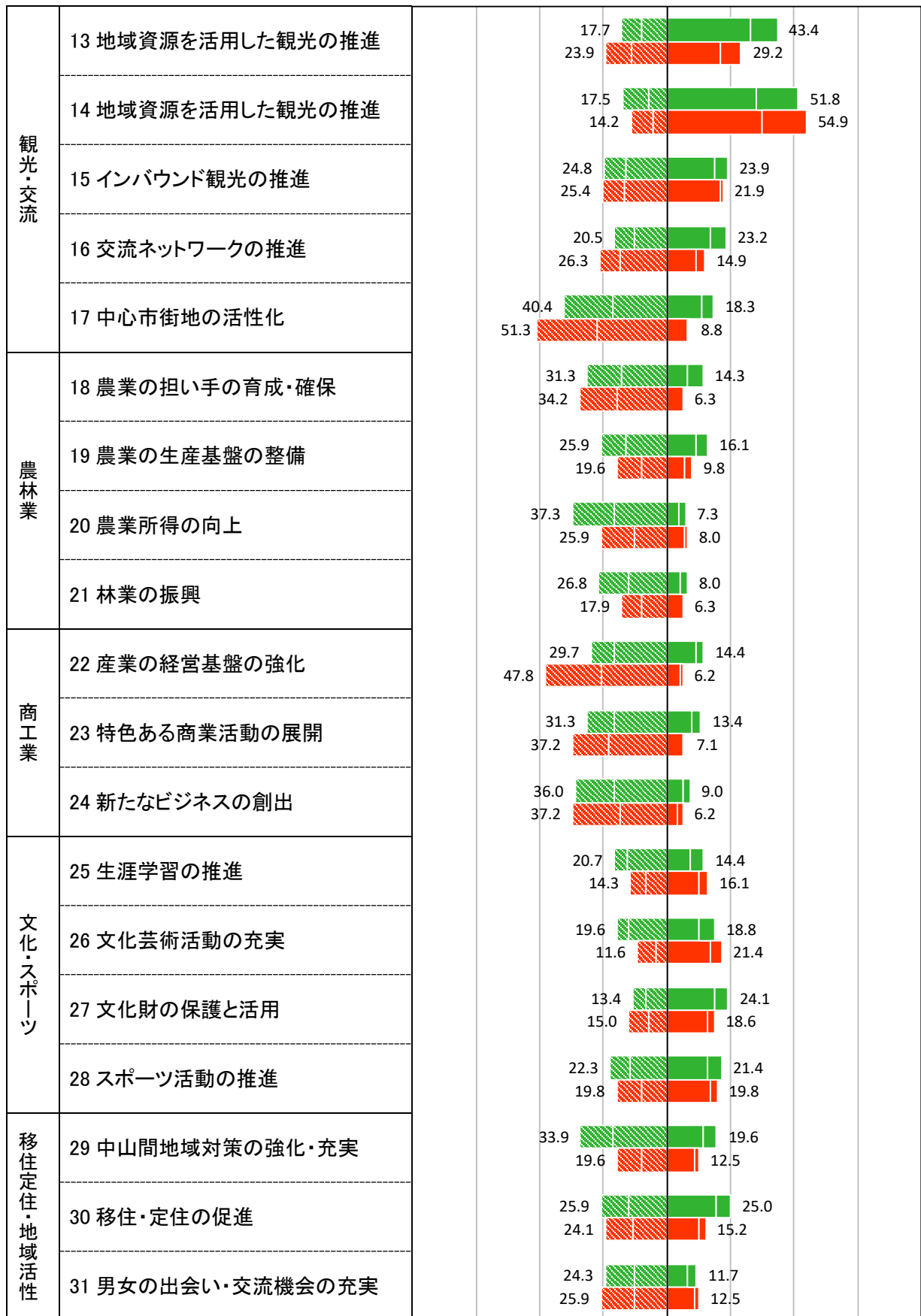
3. 30 歳代



子育て・教育	1 保育・幼児教育の充実	23.0	32.5	38.1	42.1
	2 子育て支援の充実	20.4	27.4	37.2	36.3
	3 子育て環境の充実	15.0	27.4	24.8	19.5
	4 学校教育の充実	15.9	25.0	20.4	25.9
	5 特色ある教育活動の推進	13.3	11.5	29.2	24.8
	6 学校教育施設の整備	13.3	15.9	34.5	29.2
	7 高等教育などの推進	27.5	25.9	11.9	10.7
福祉	8 福祉のまちづくりの推進	16.1	24.8	23.2	25.7
	9 高齢者福祉の充実	21.2	21.2	21.2	23.9
	10 障がい者福祉の充実	13.3	19.6	23.9	16.1
男女共同	11 人権尊重の推進	17.1	19.5	14.4	13.3
	12 女性が活躍しやすい社会の実現	29.2	31.0	11.5	9.7

■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

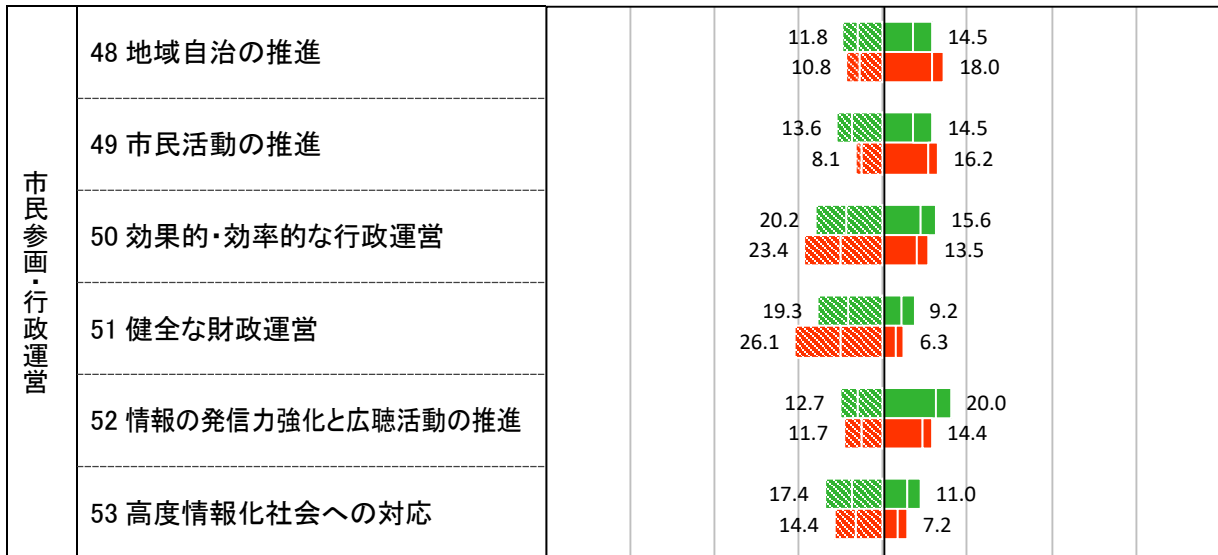
← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



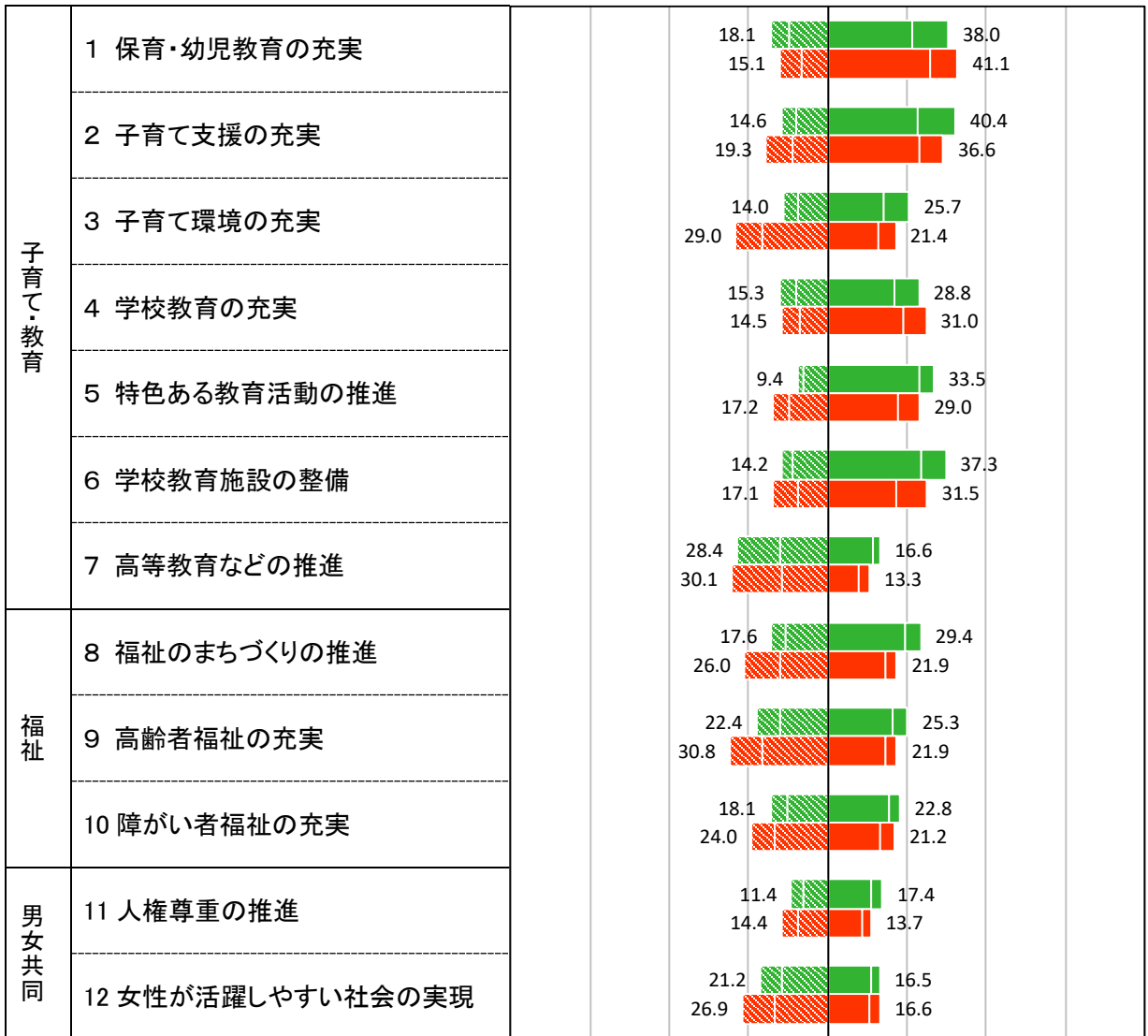
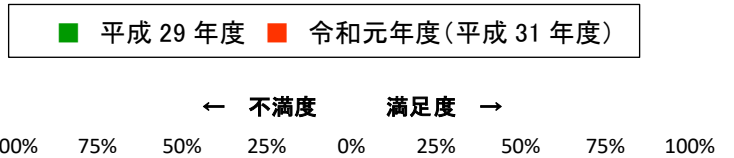
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →

100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

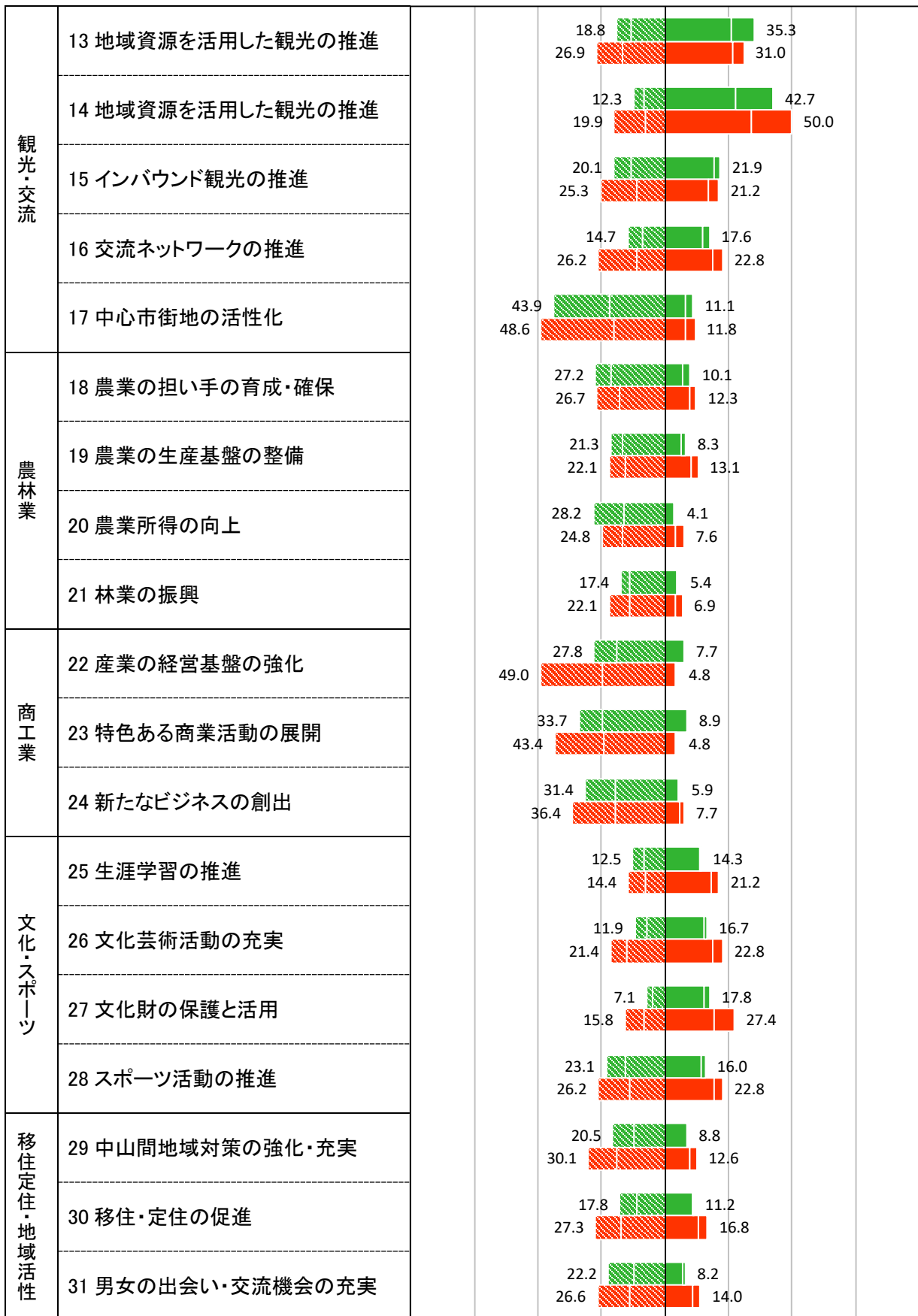


4. 40 歳代



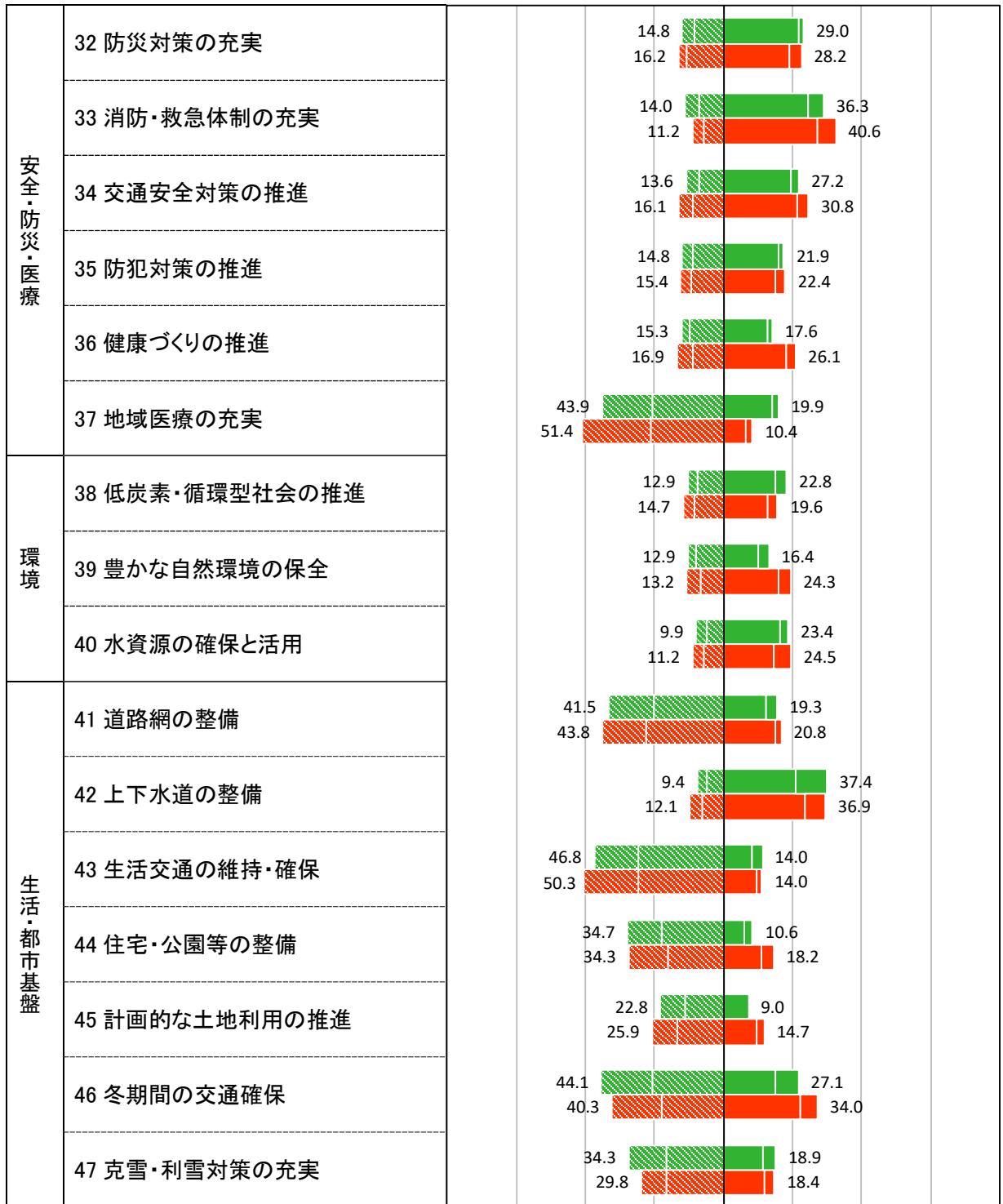
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



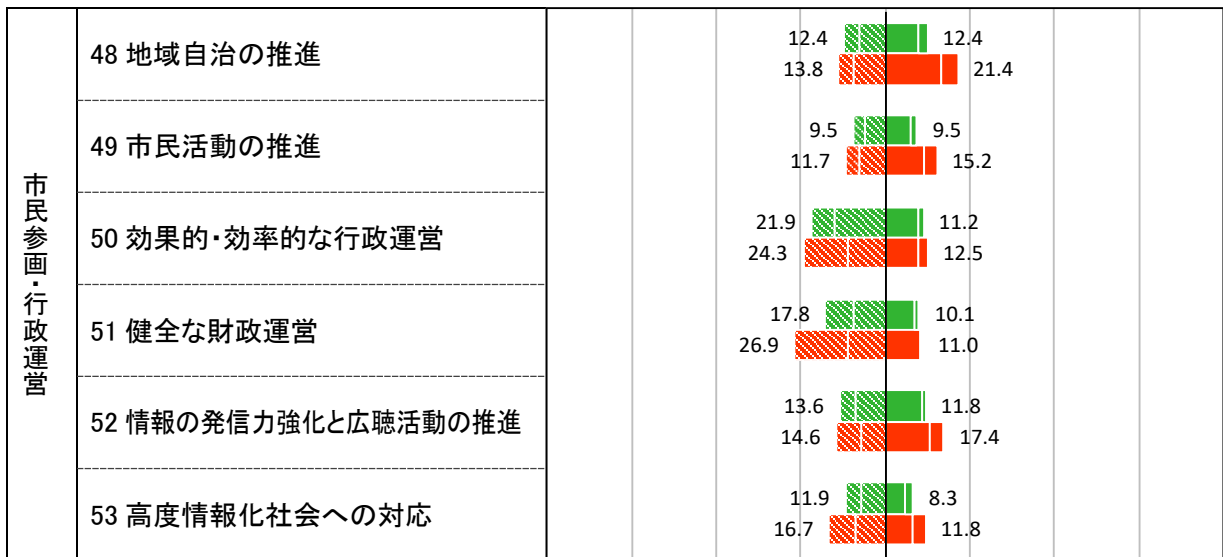
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

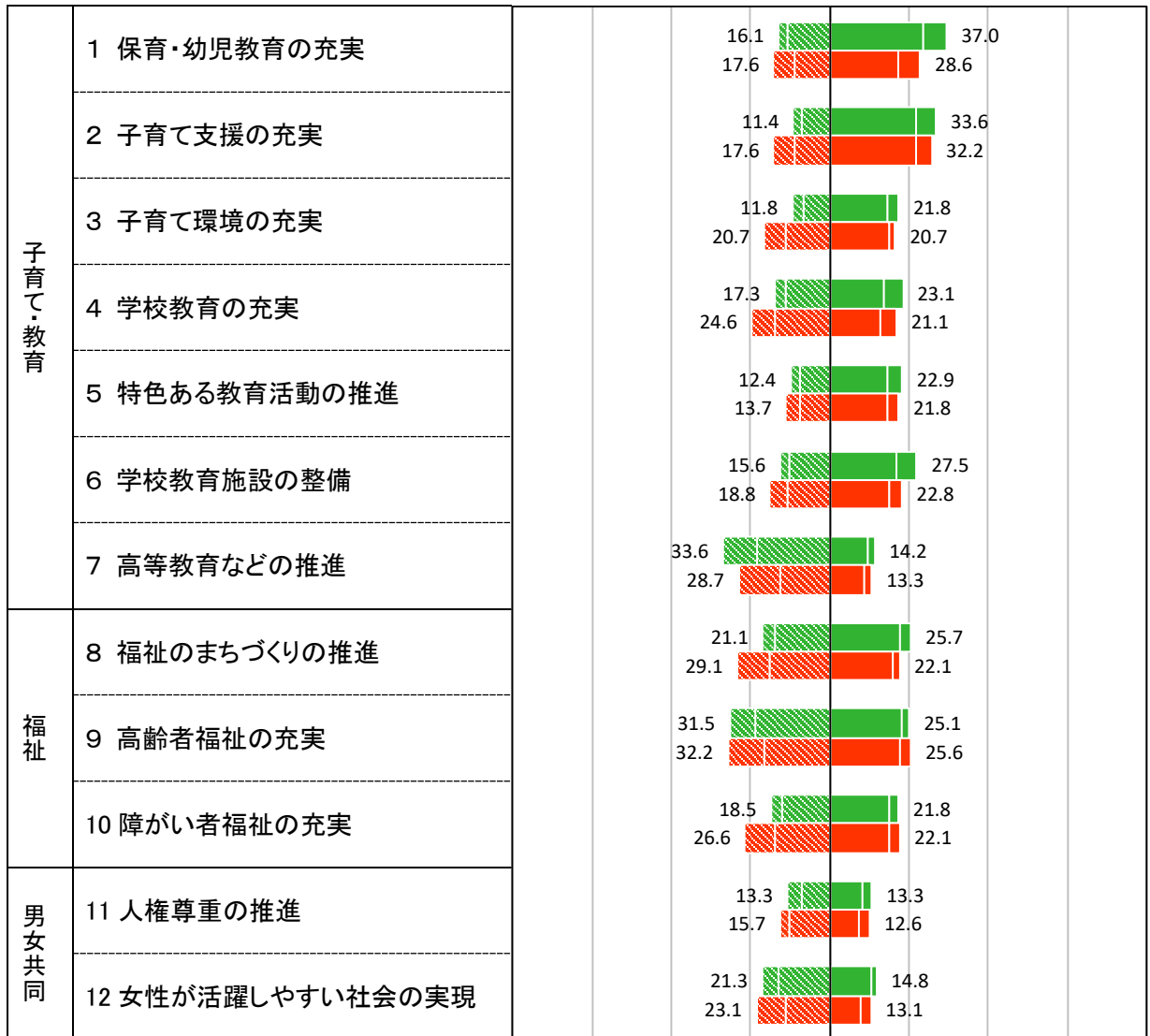
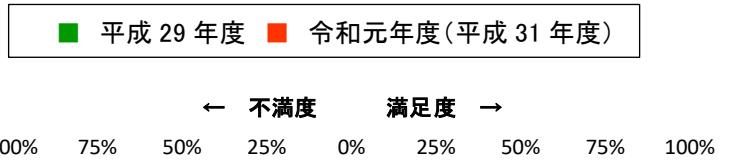


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

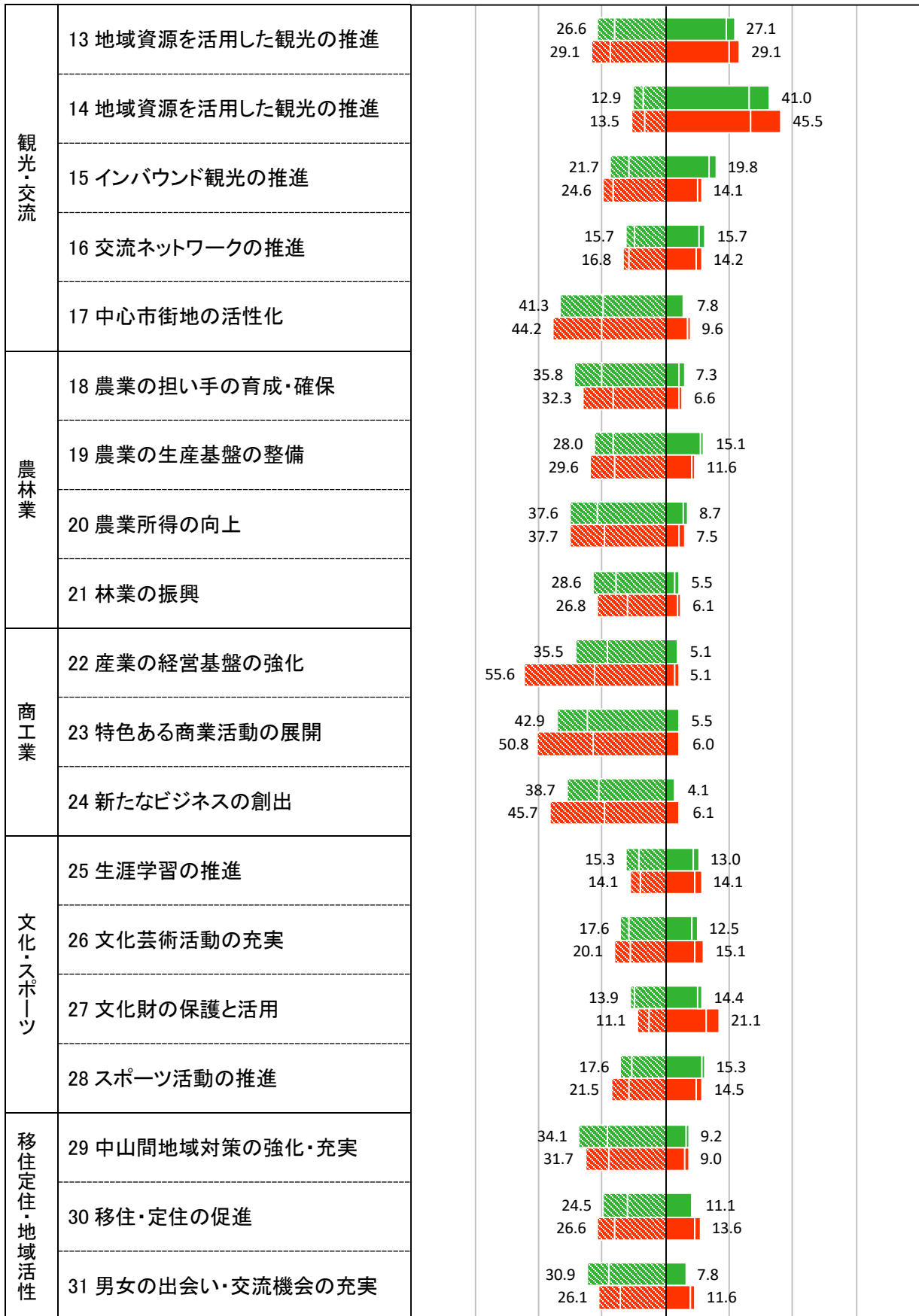


5. 50 歳代



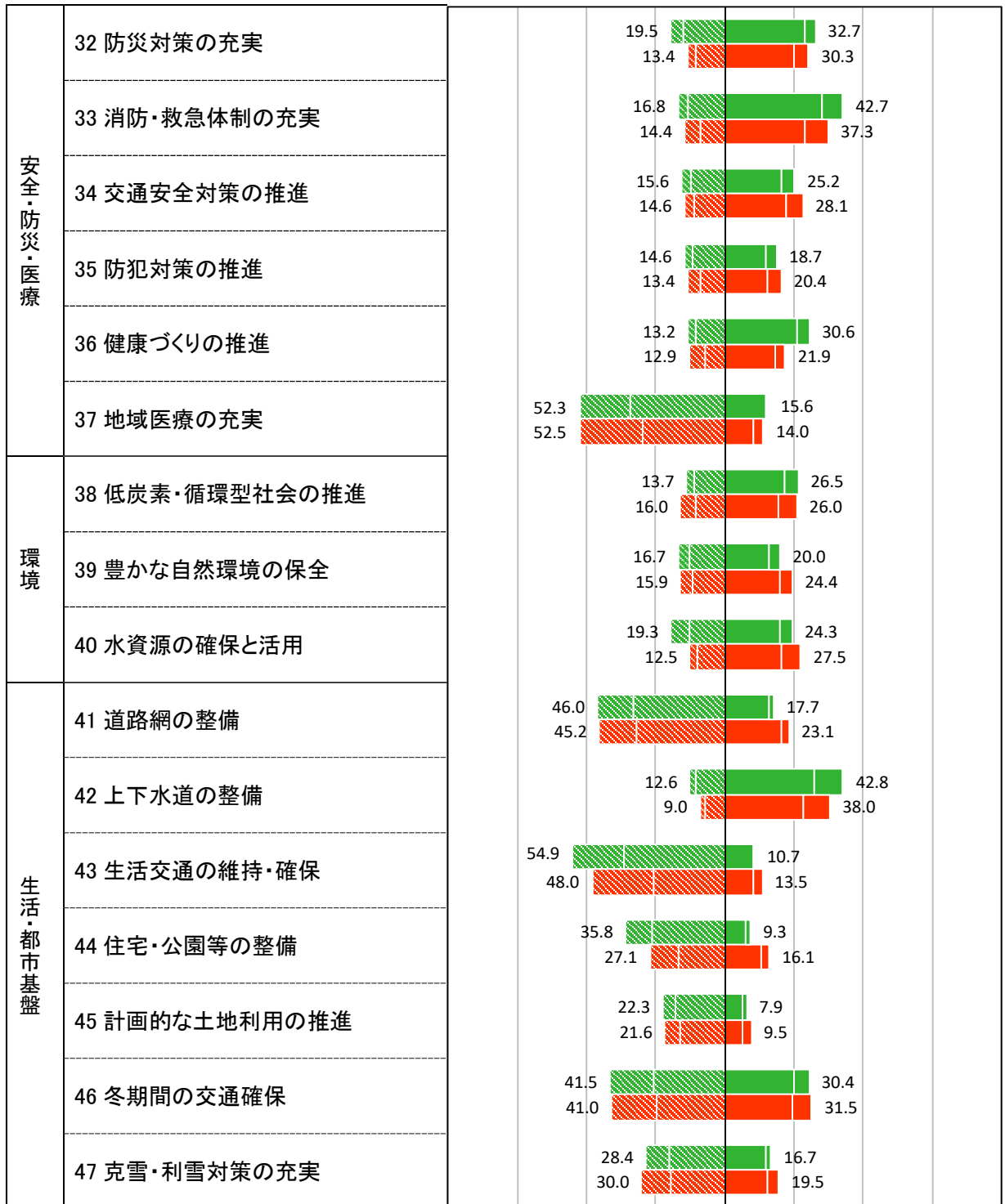
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



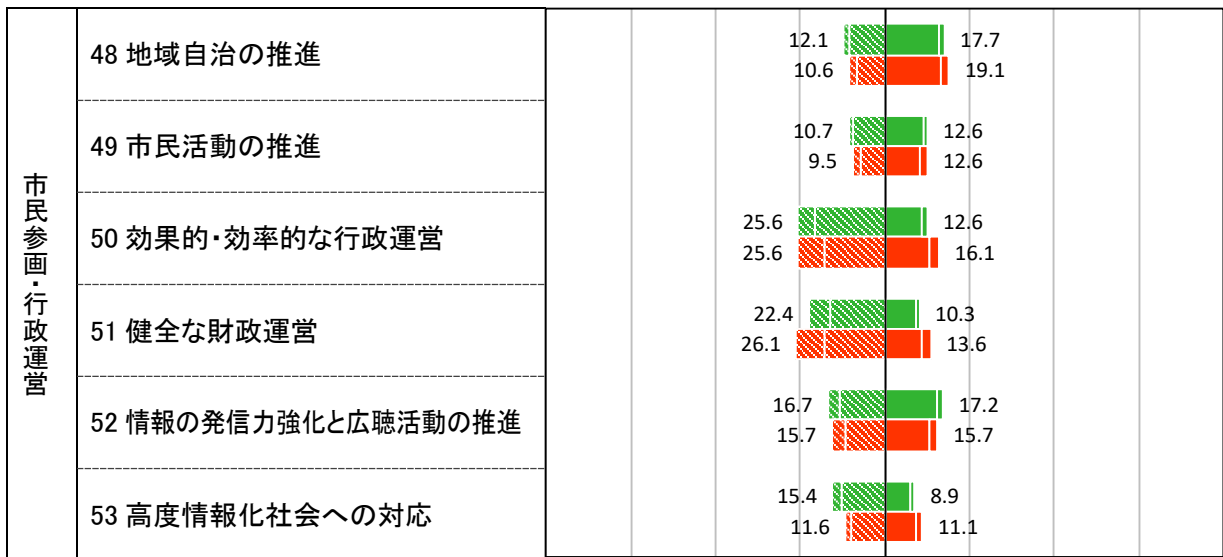
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

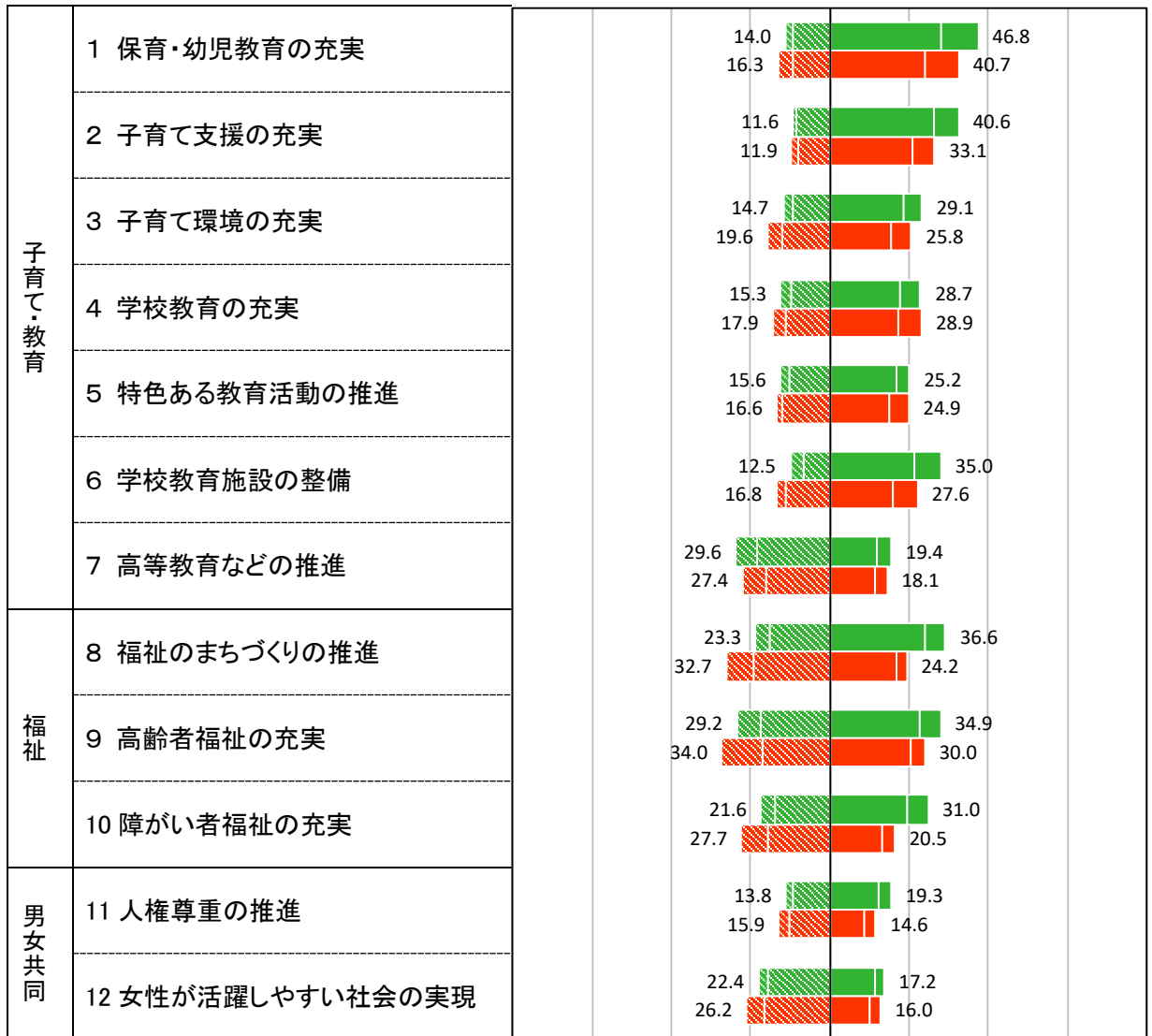
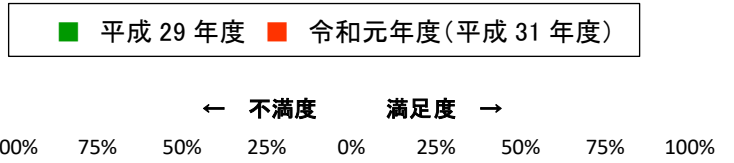


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

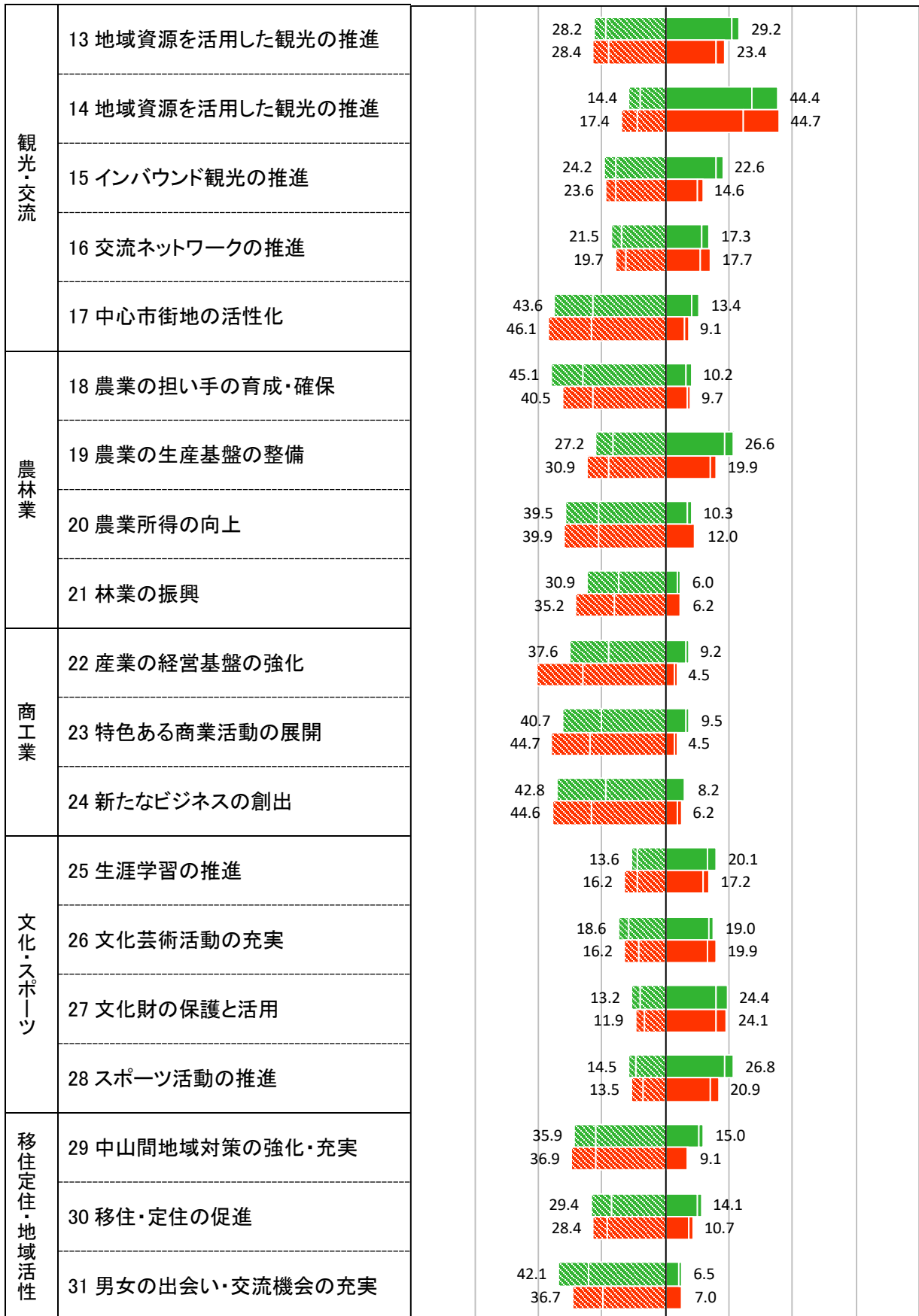


6. 60歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



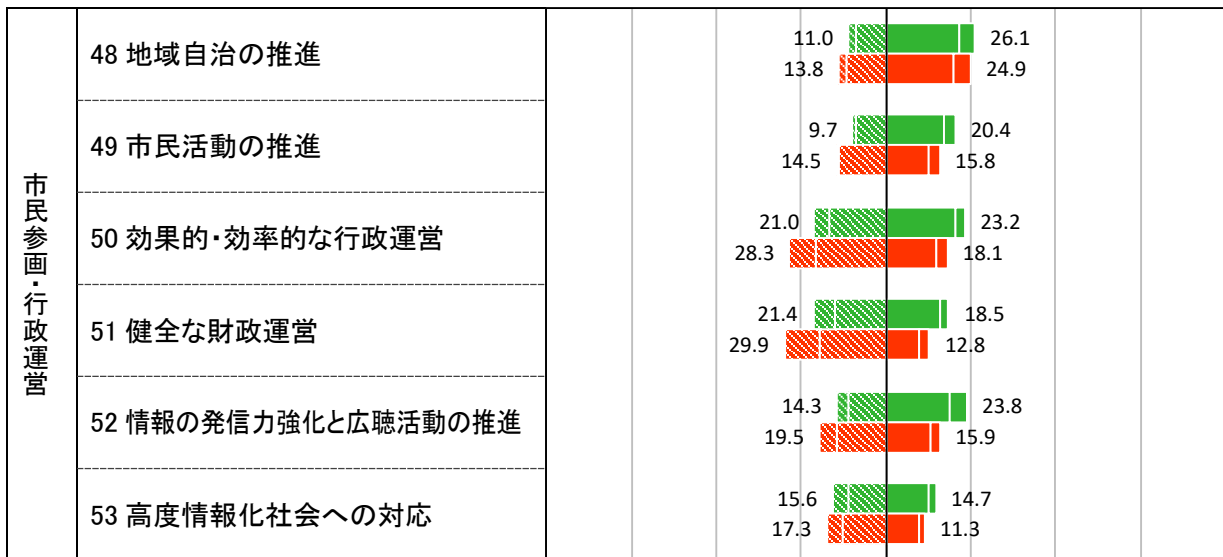
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

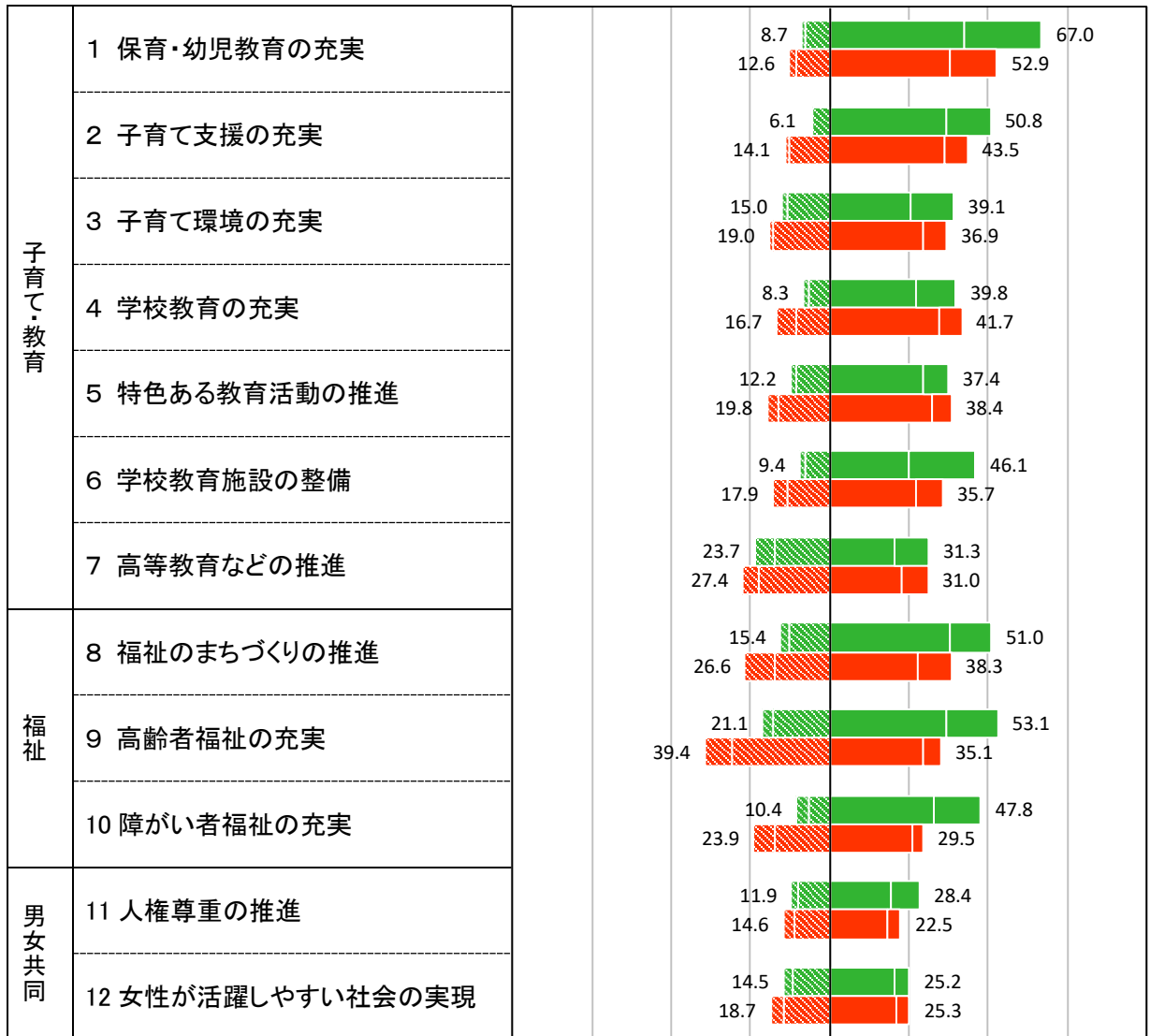
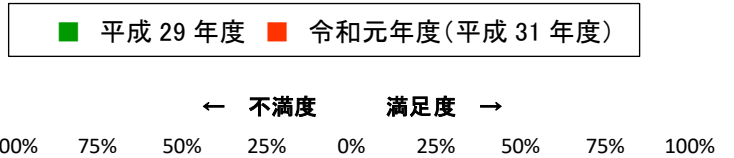


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

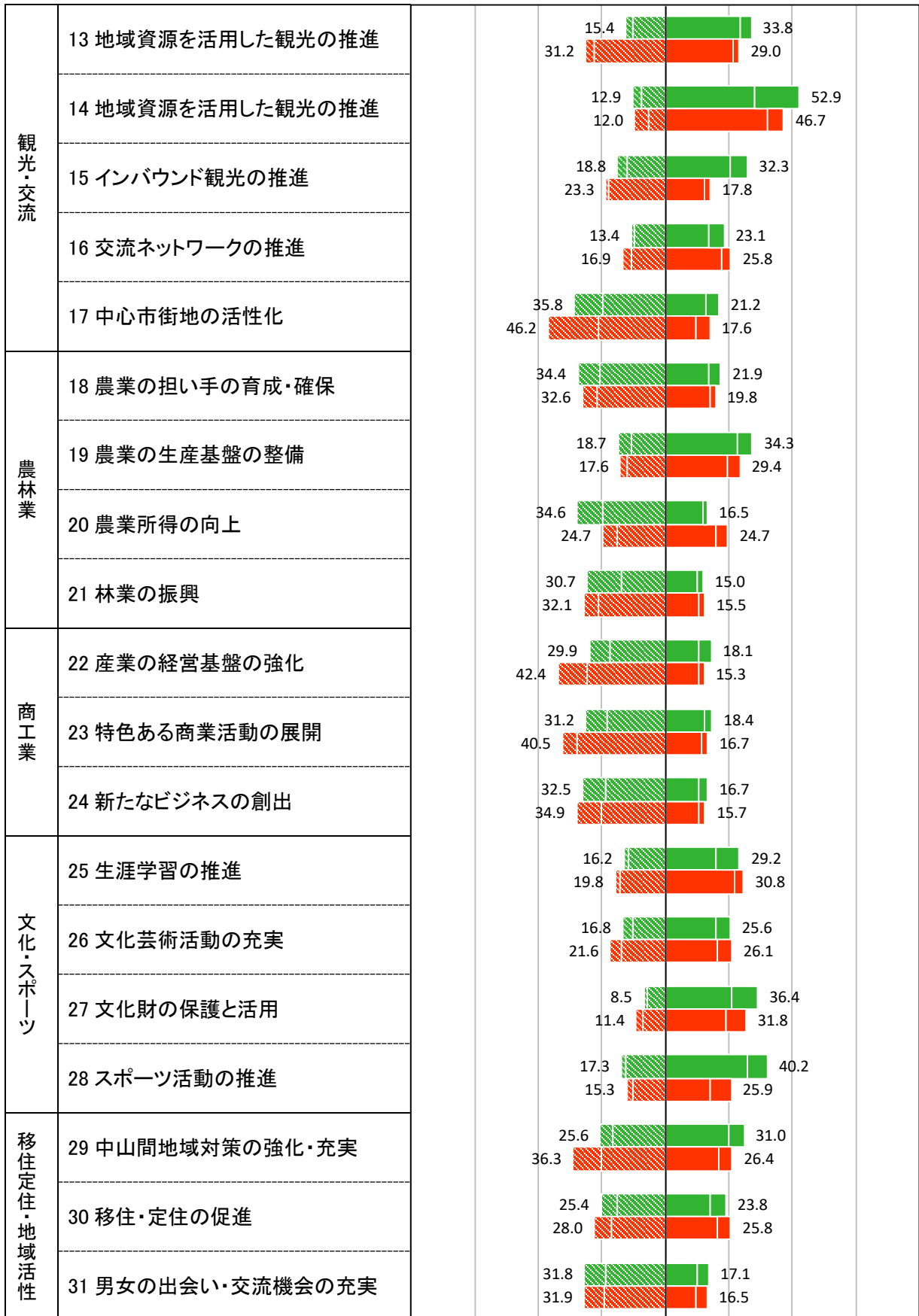


7. 70 歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



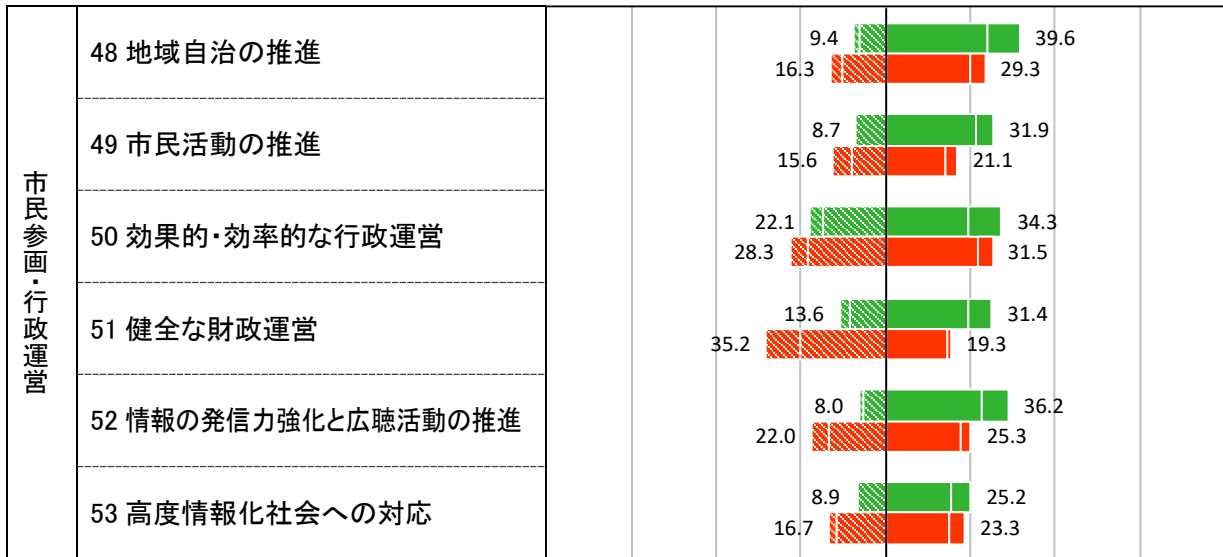
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満足 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



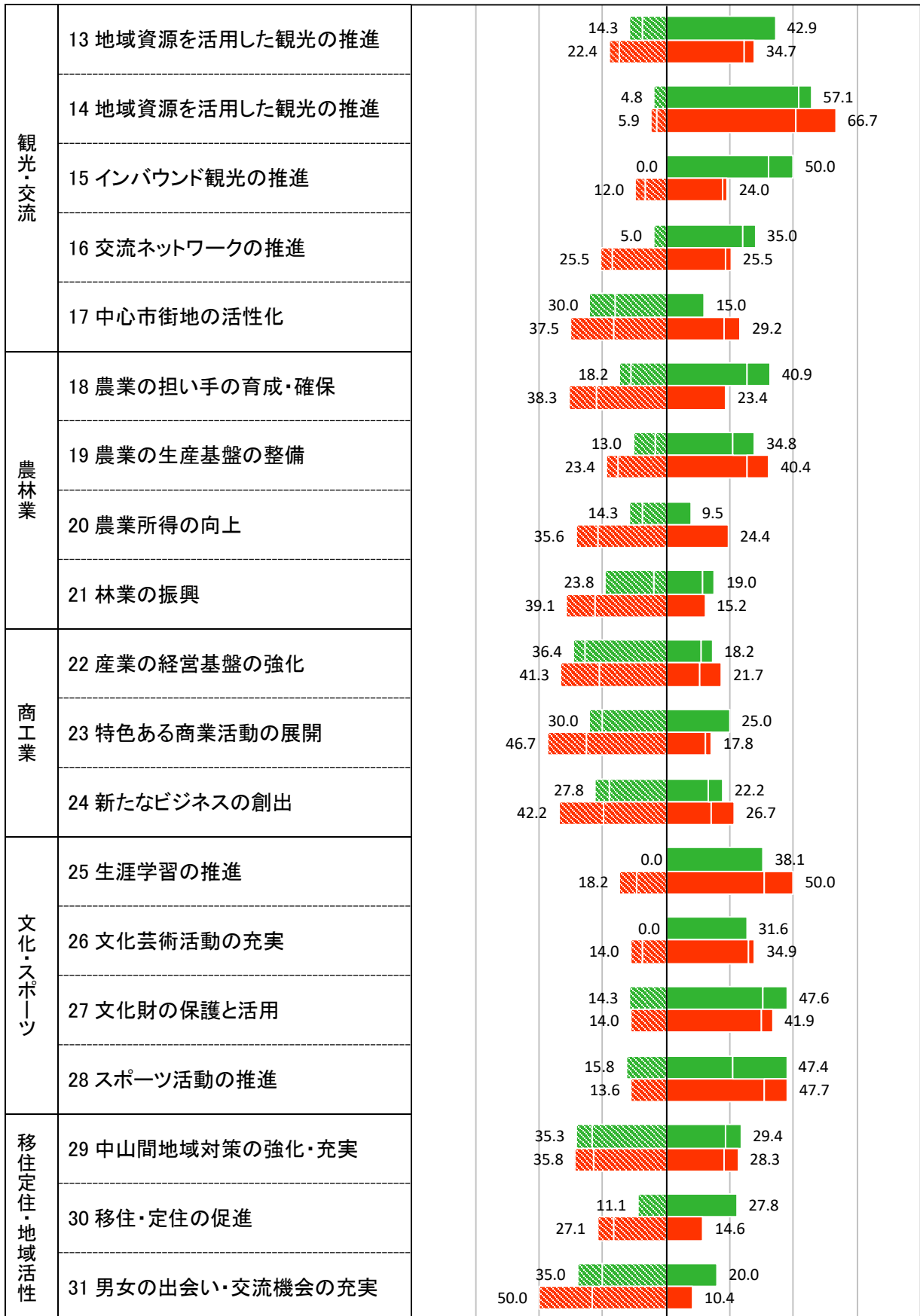
8. 80歳以上



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →

100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



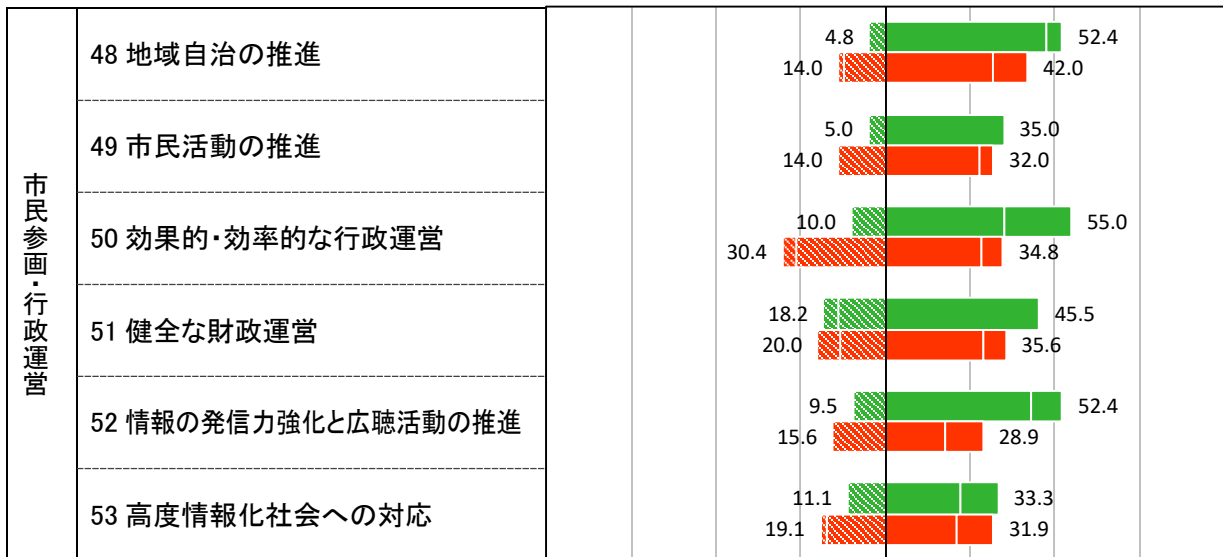
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



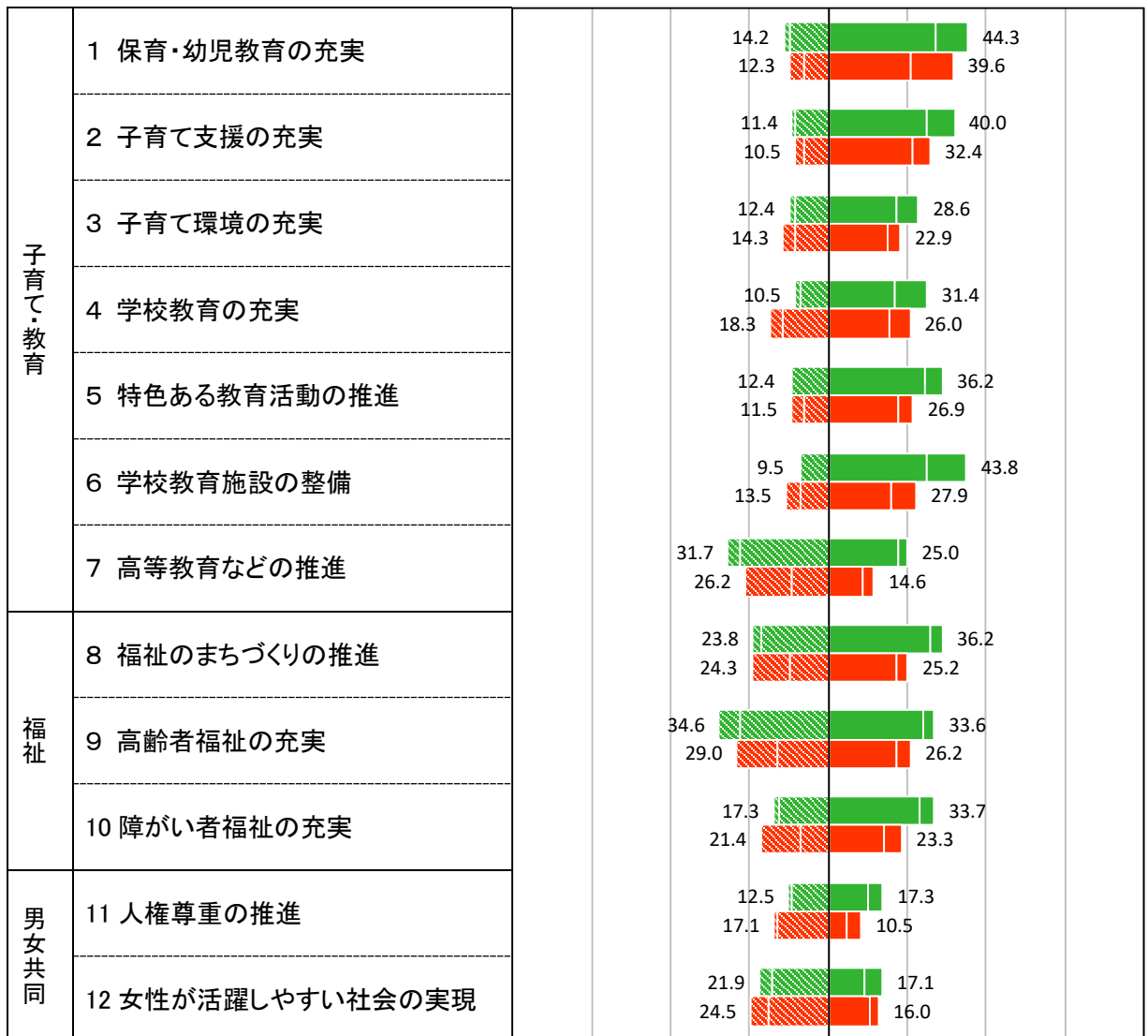
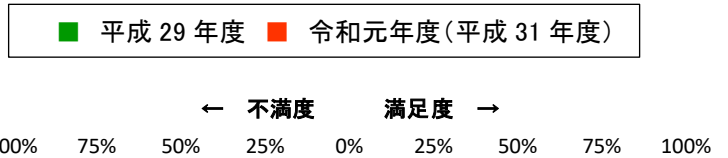
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



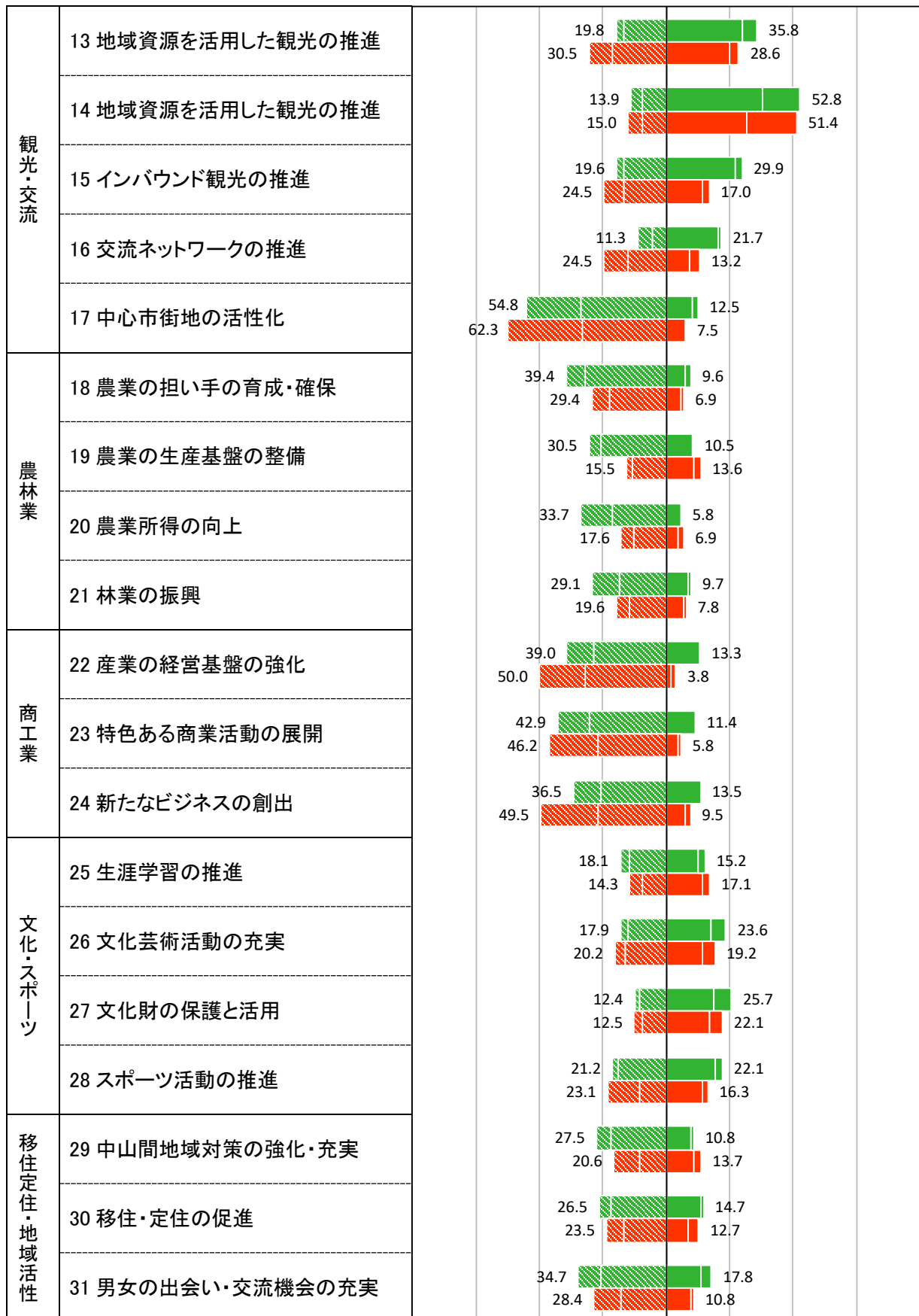
【地域別集計】

1. 十日町（十日町中学校区）



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



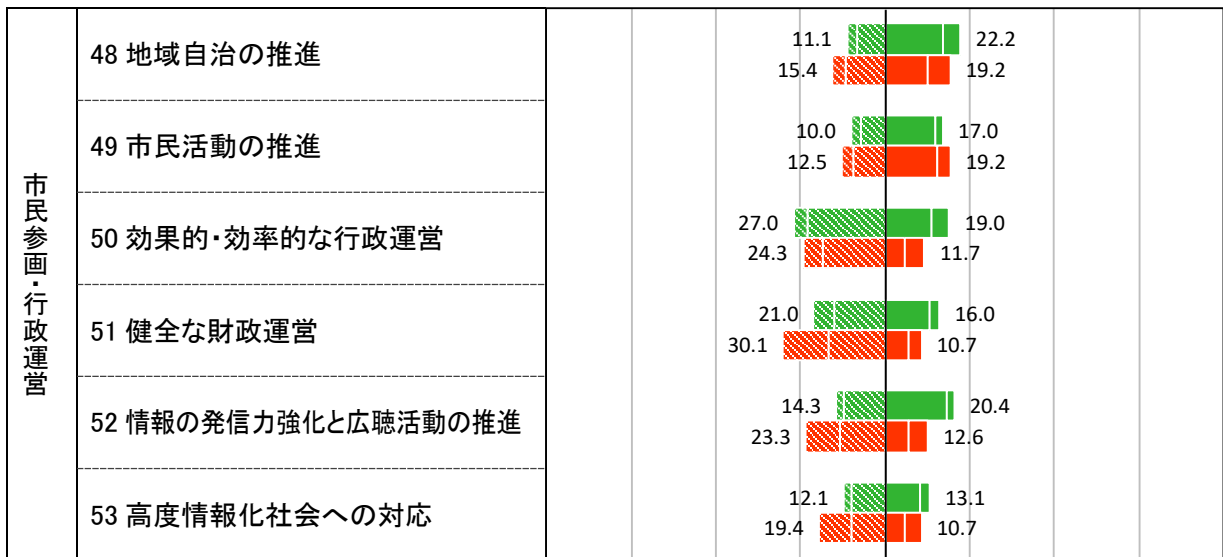
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

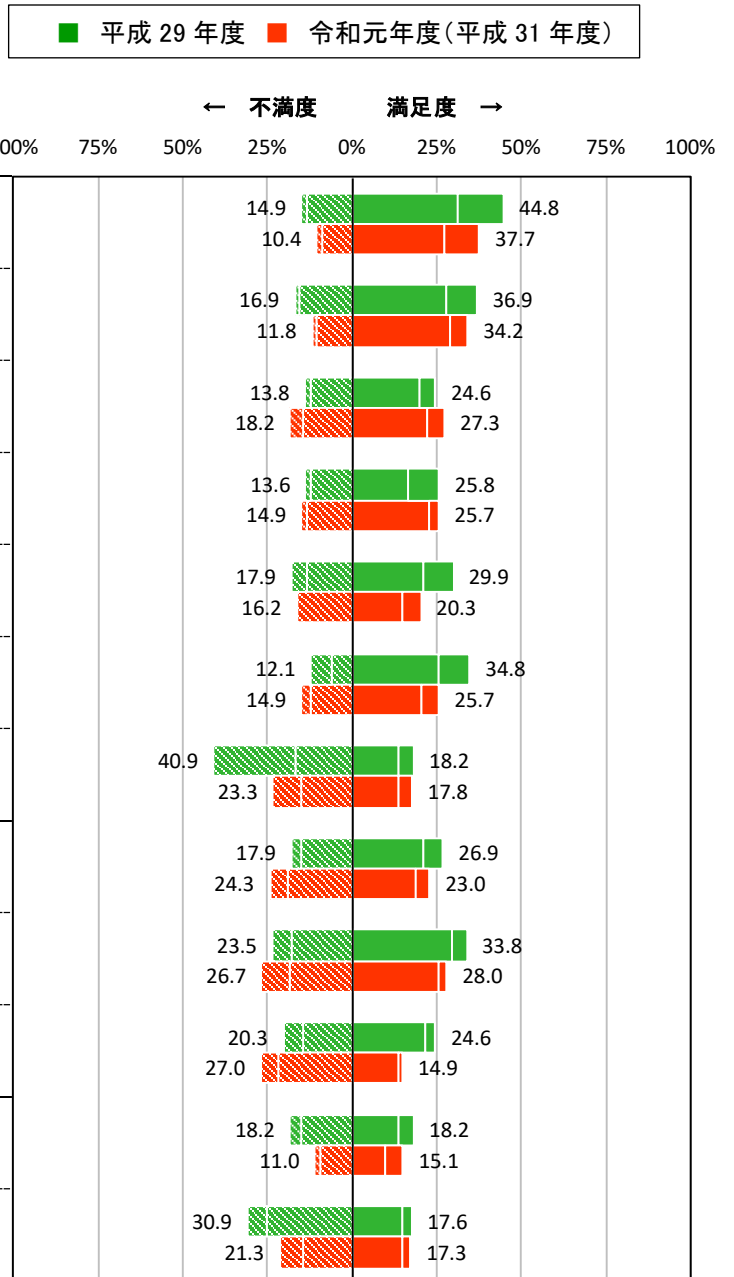


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

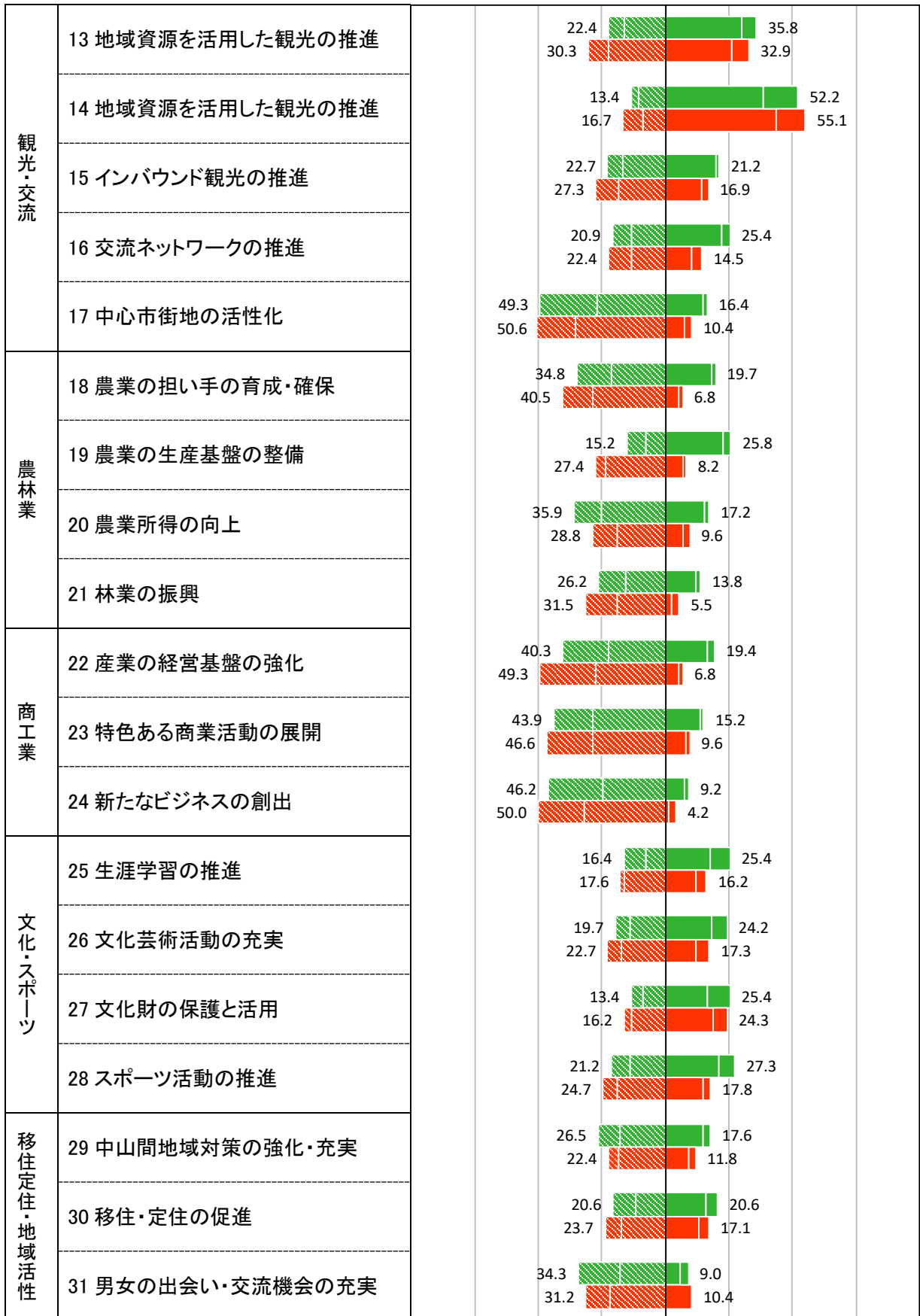


2. 高山（西校区の南部）



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



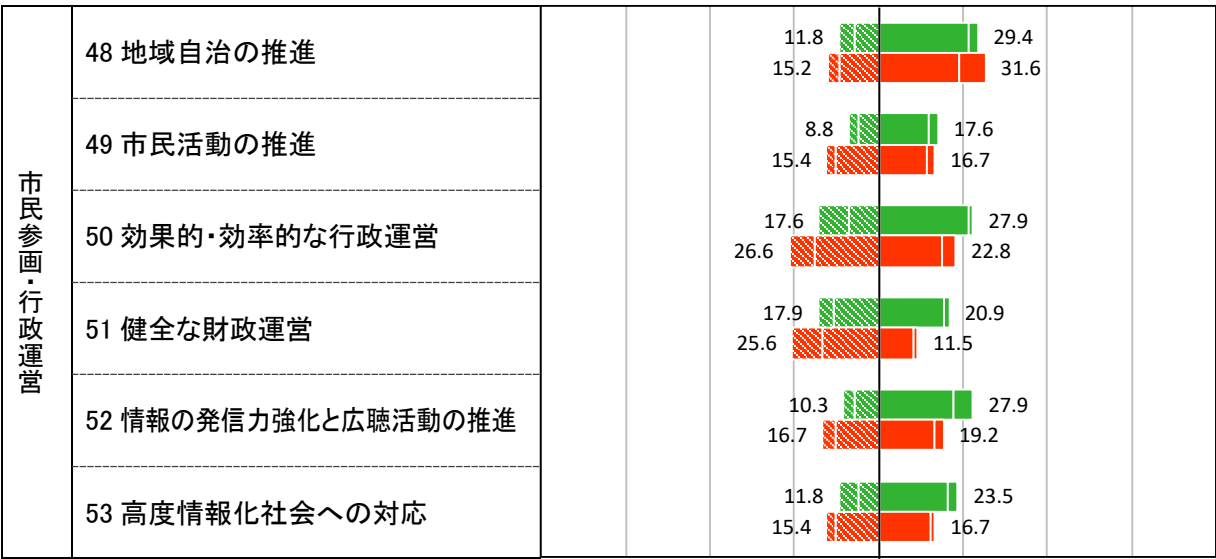
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

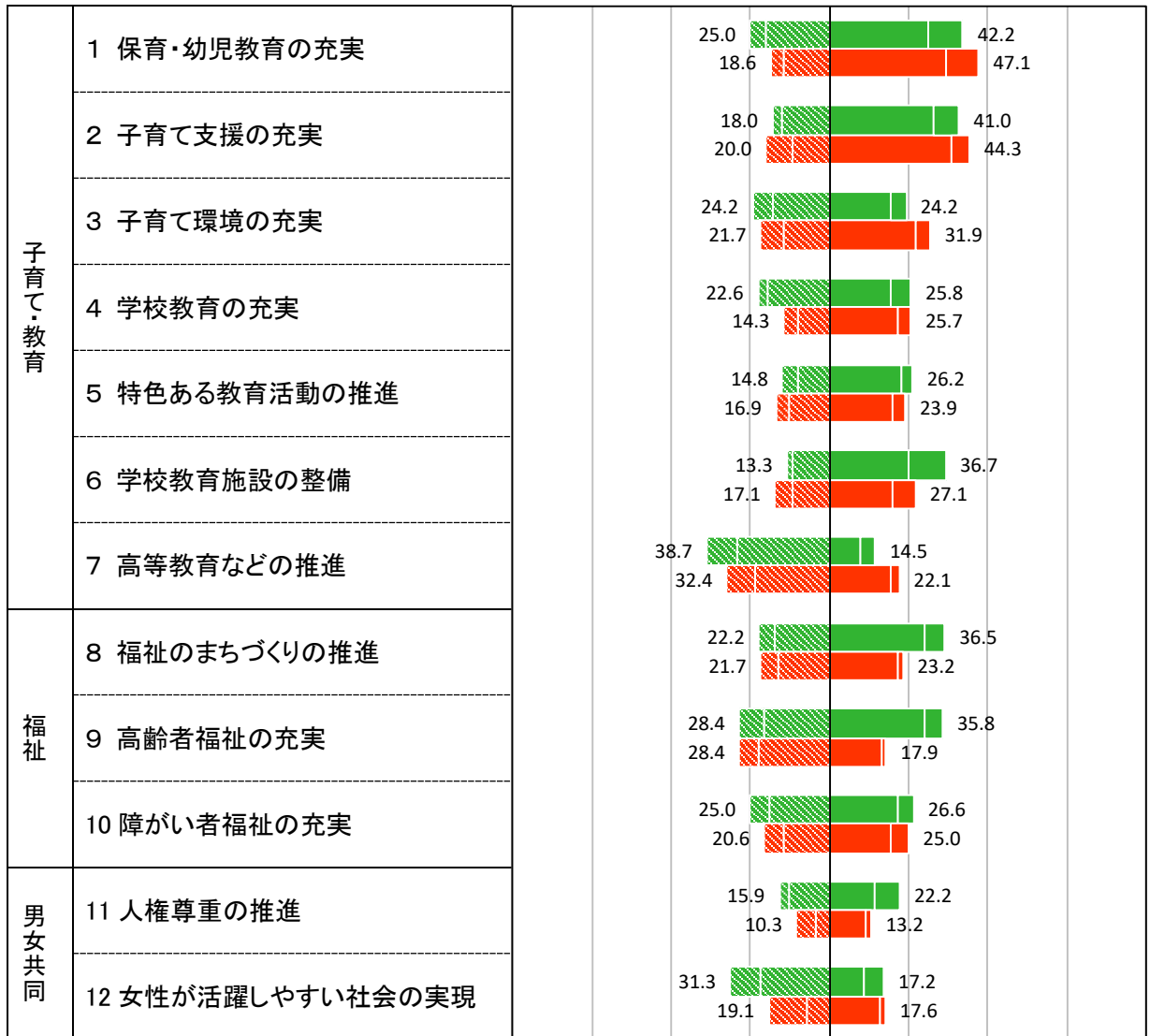
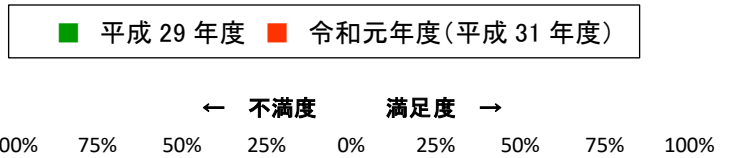


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

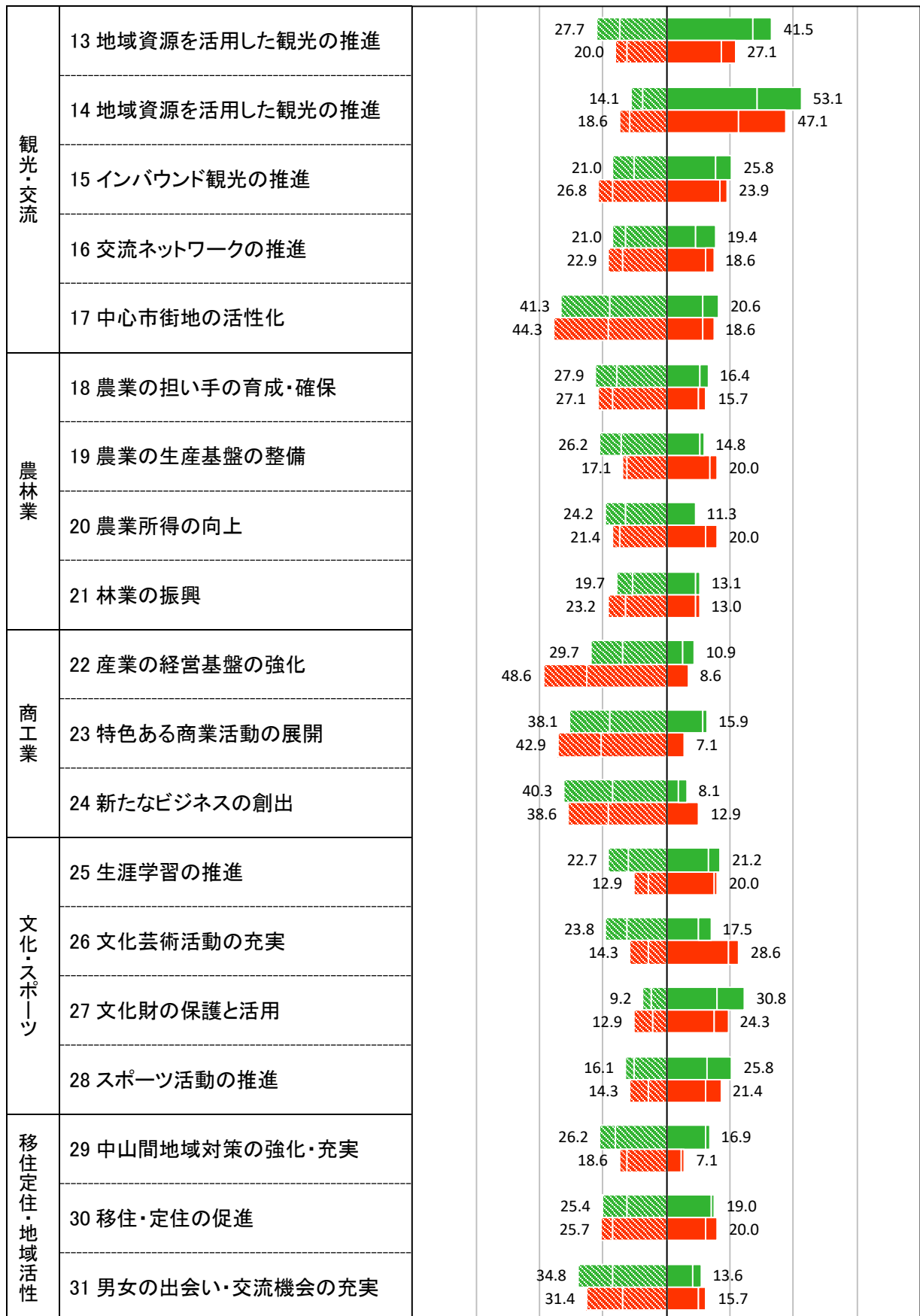


3. 西部（西学区の北部）



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



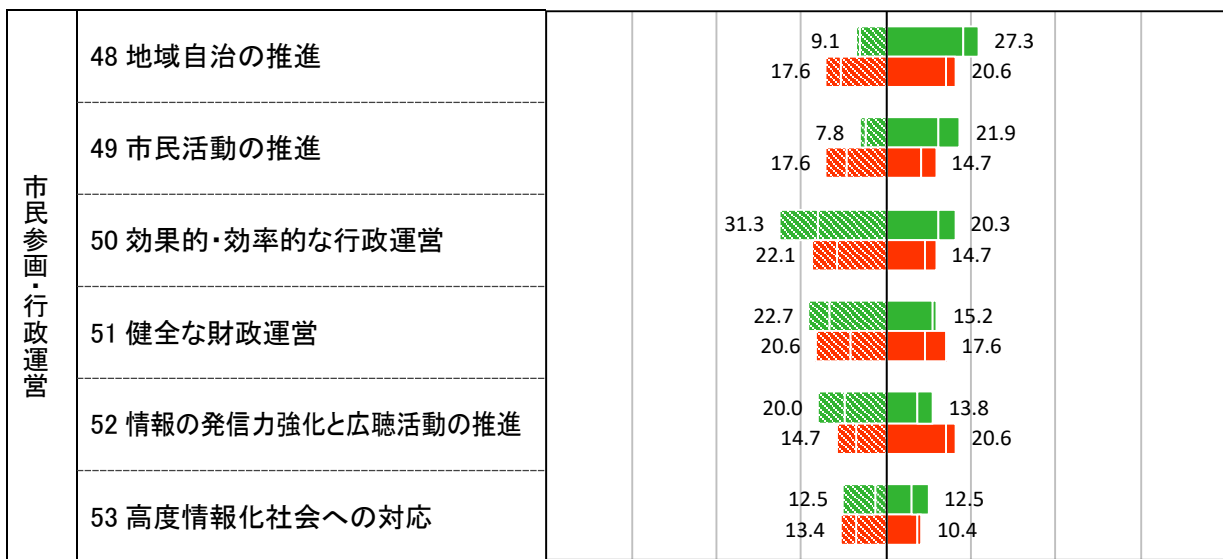
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

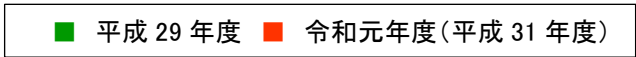


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

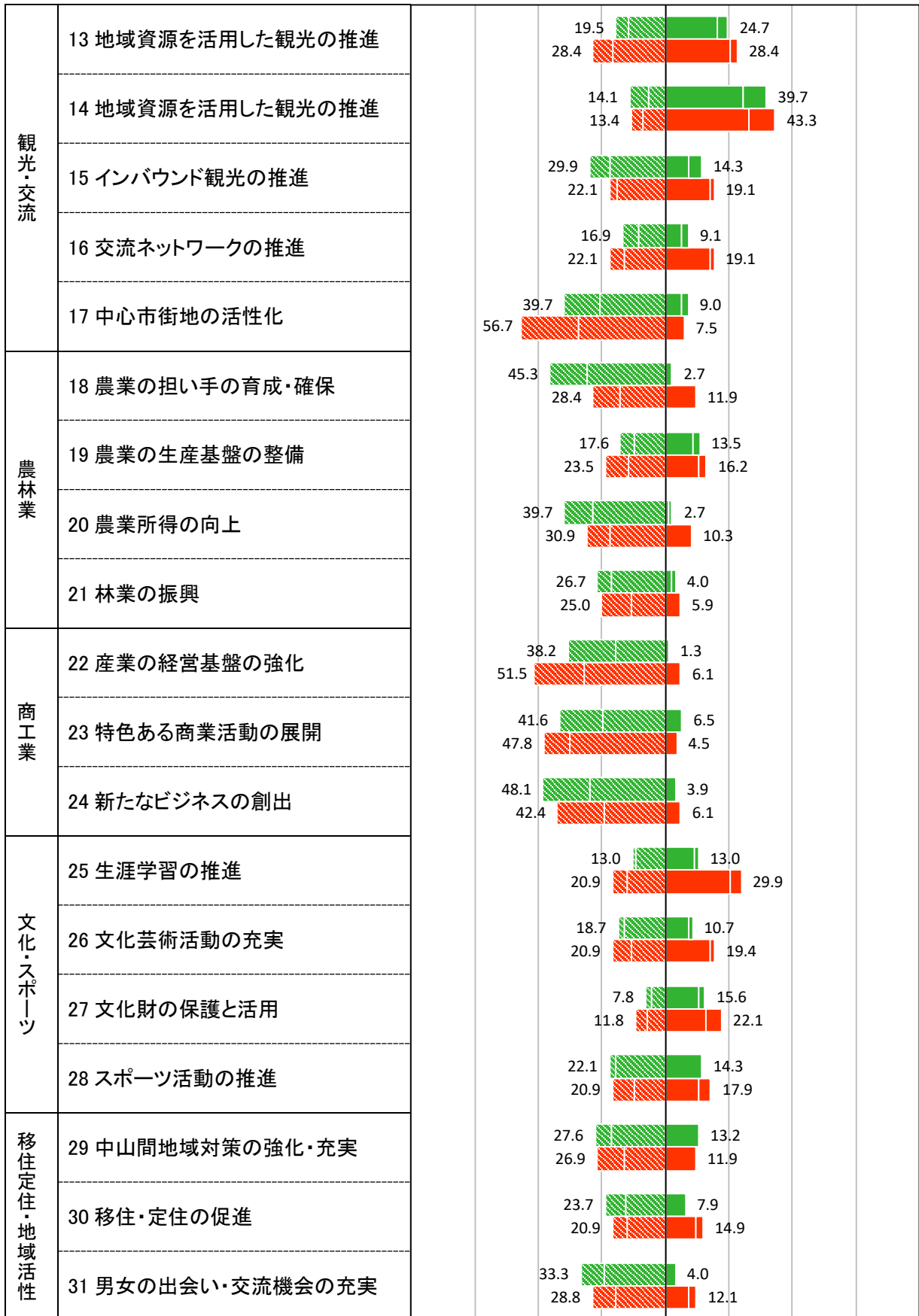


4. 川治・六箇



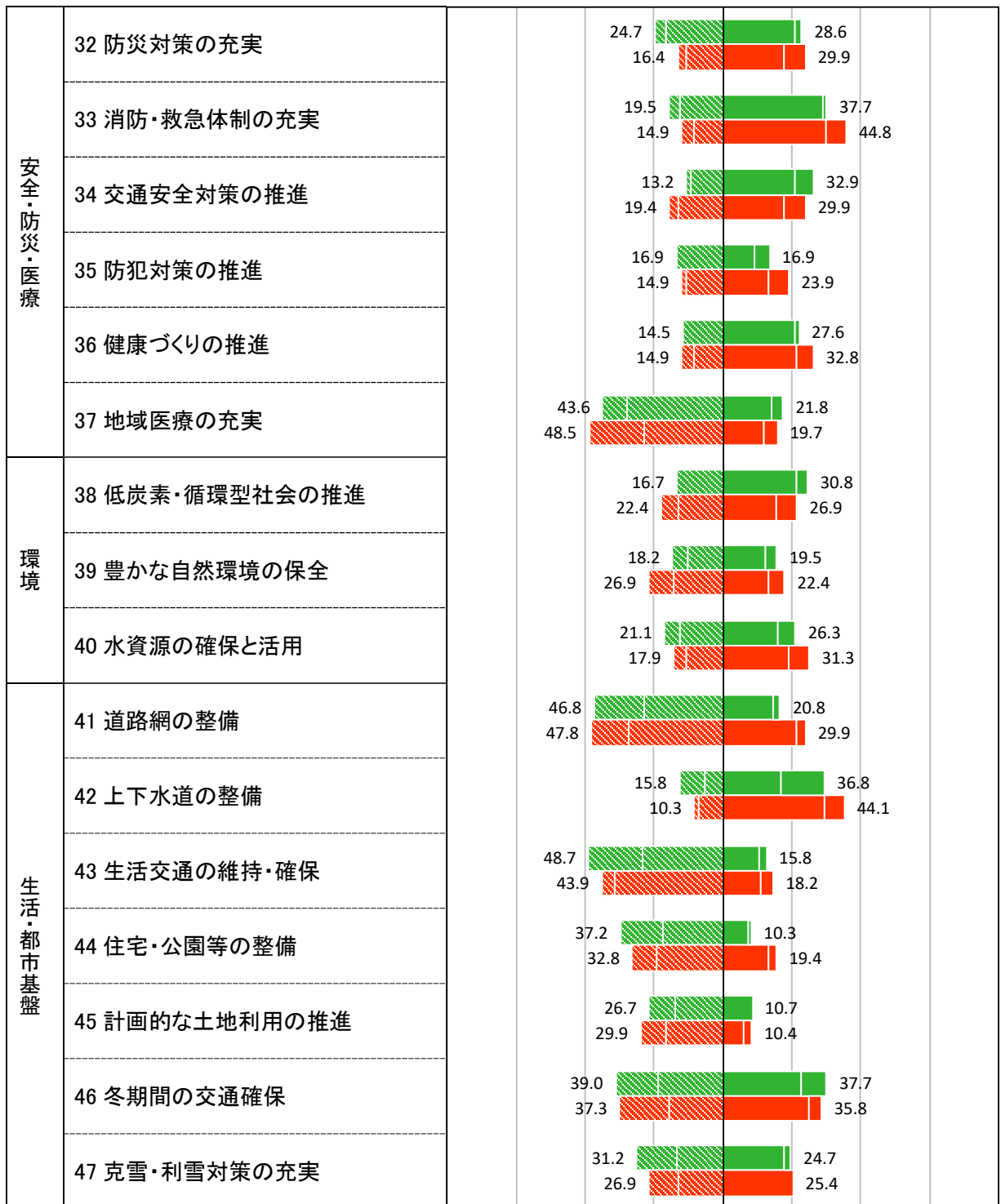
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



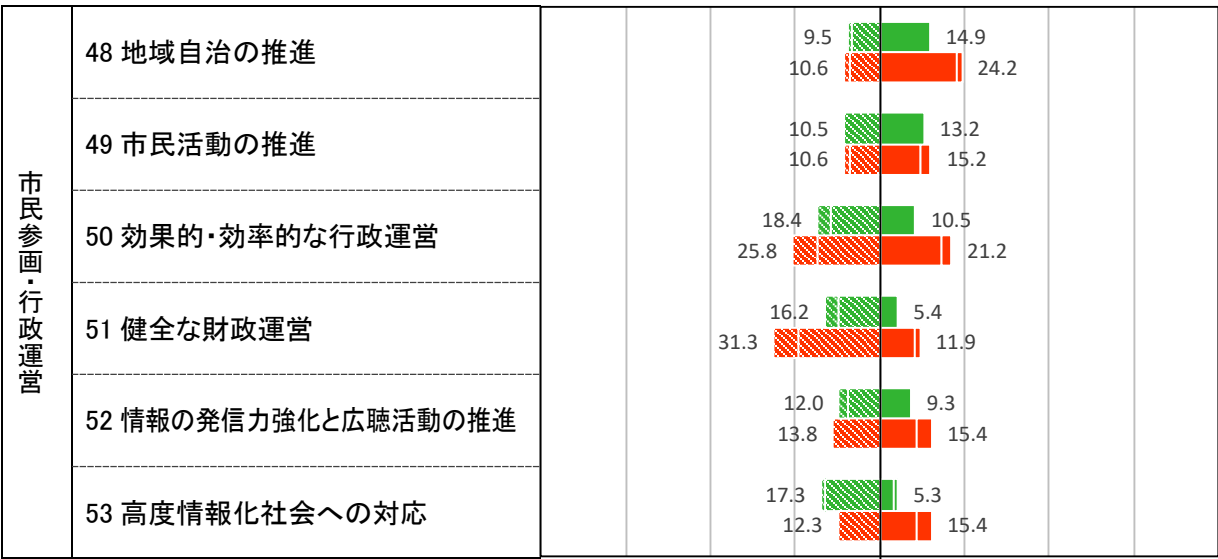
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満足 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

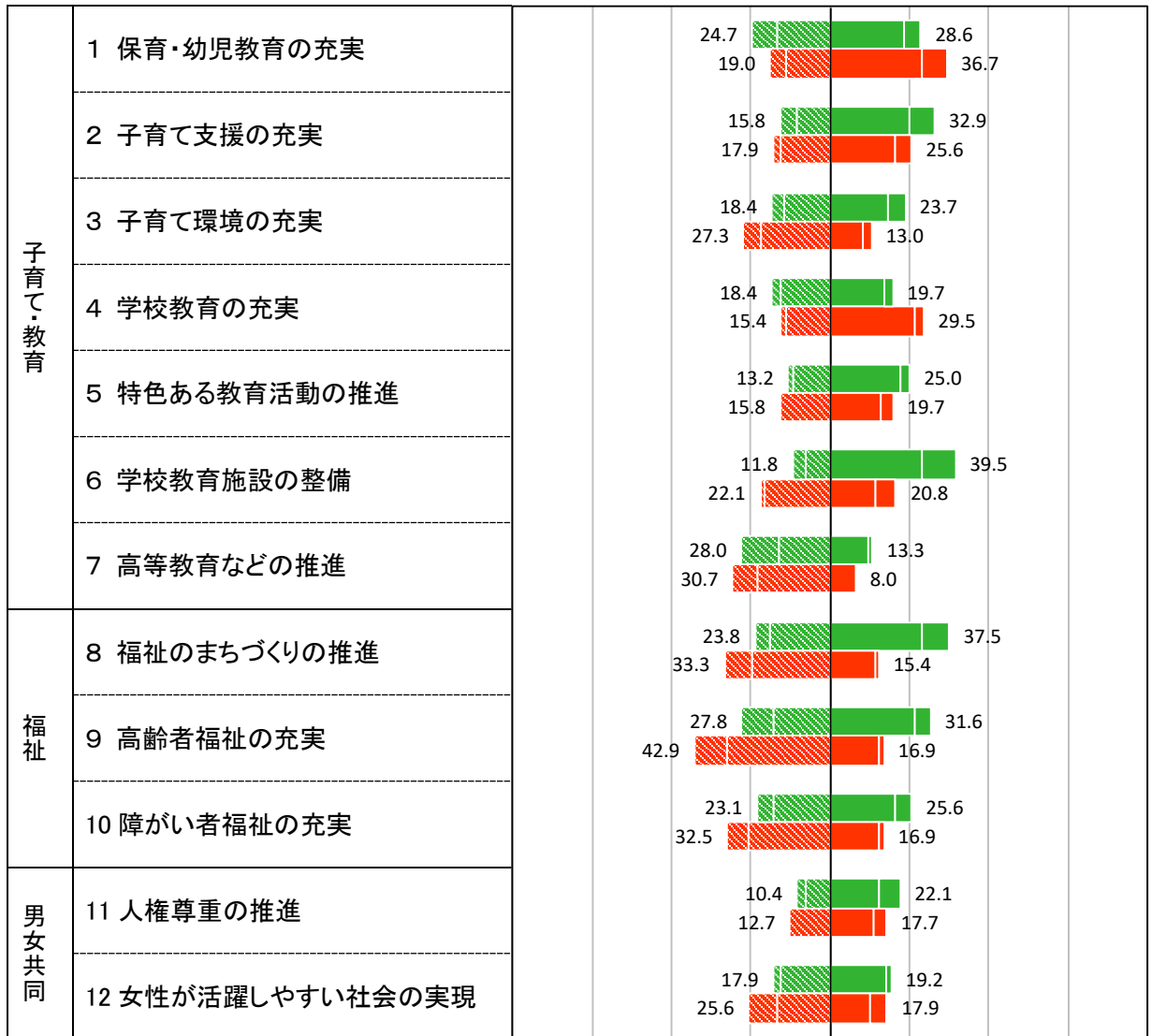
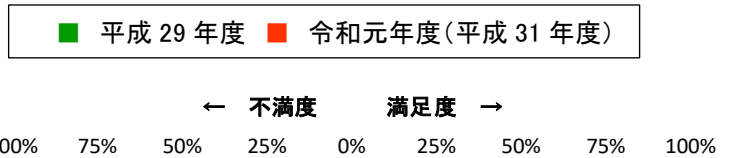


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



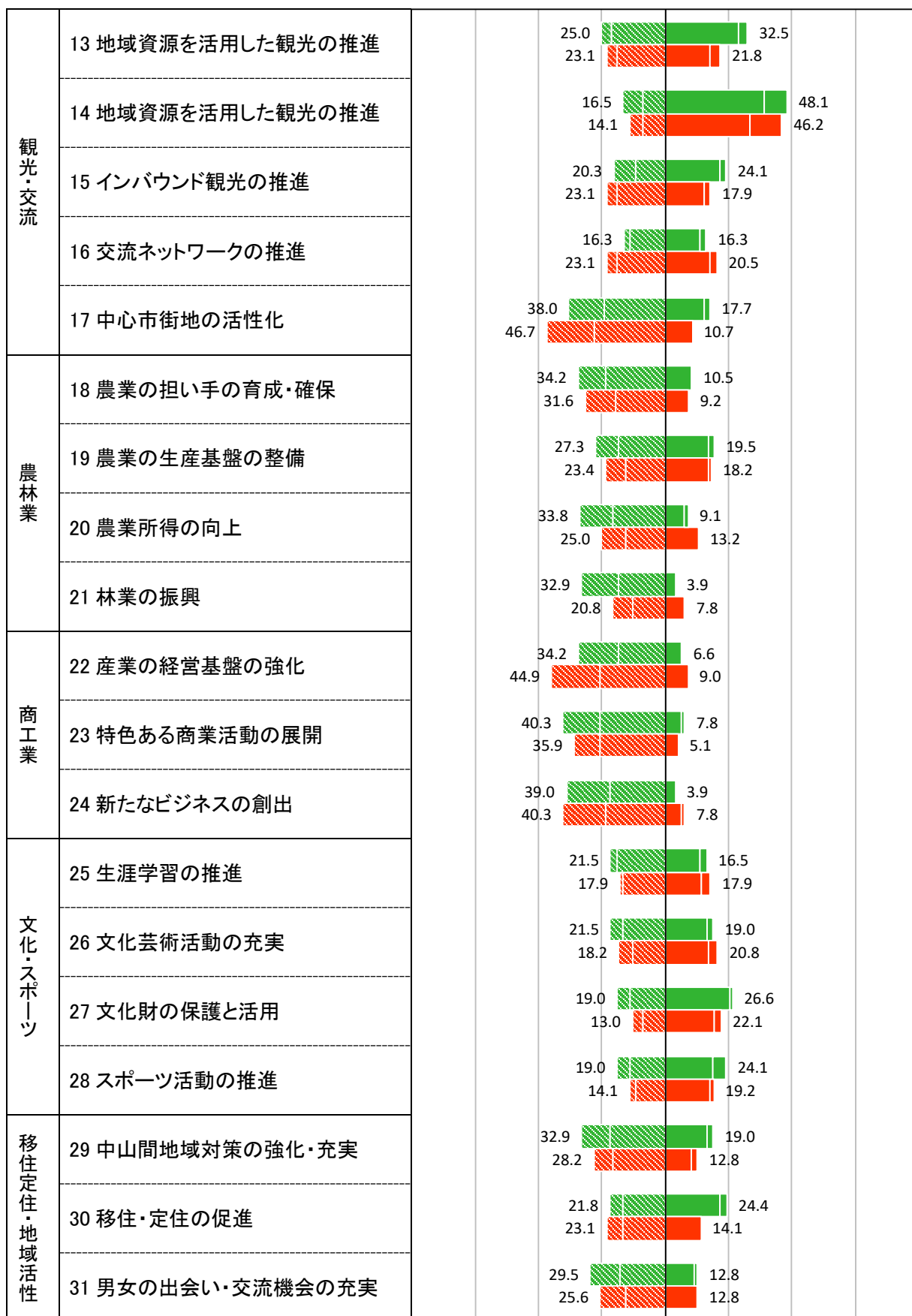
5. 中条・飛渡



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

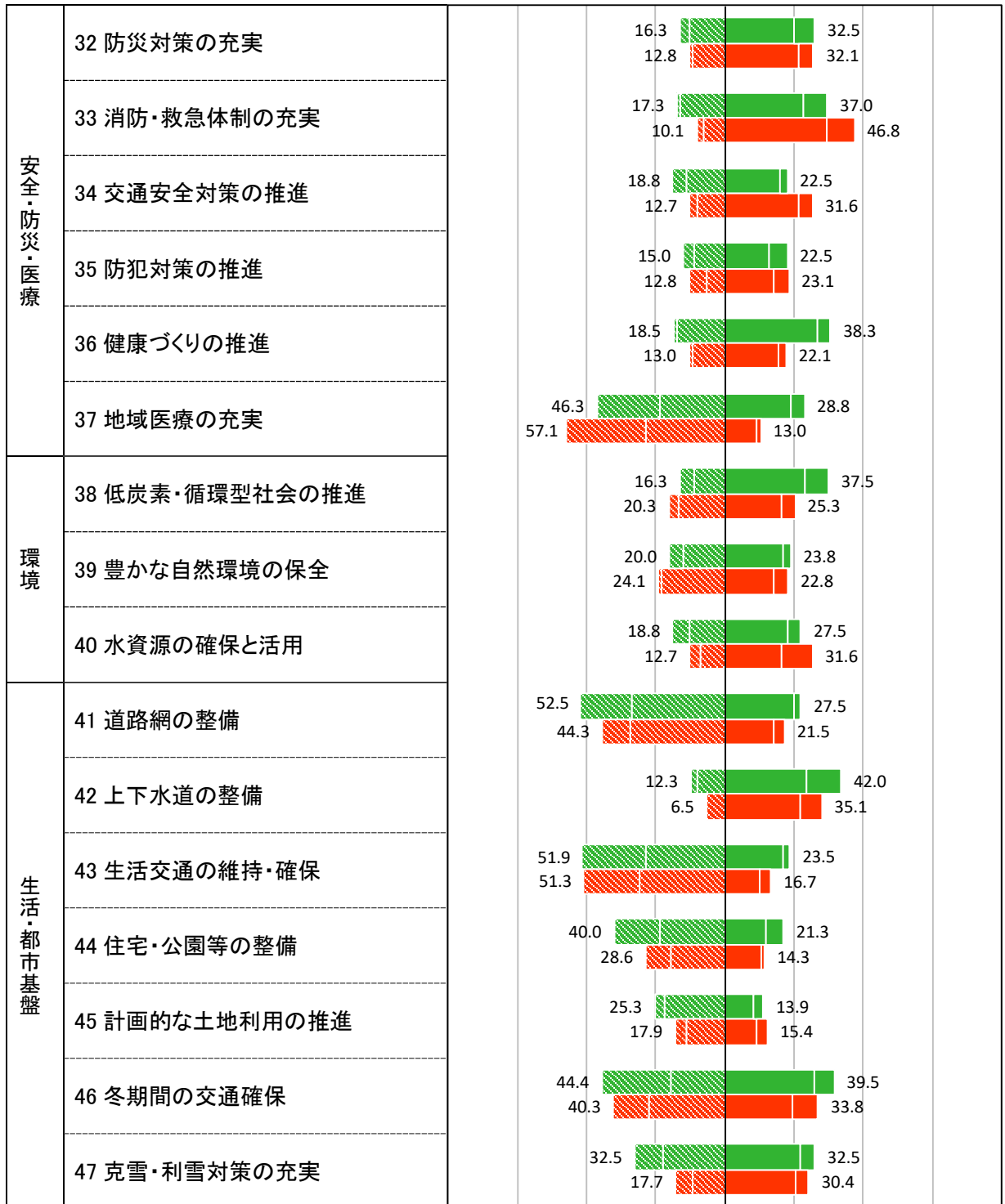
← 不満度 満足度 →

100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



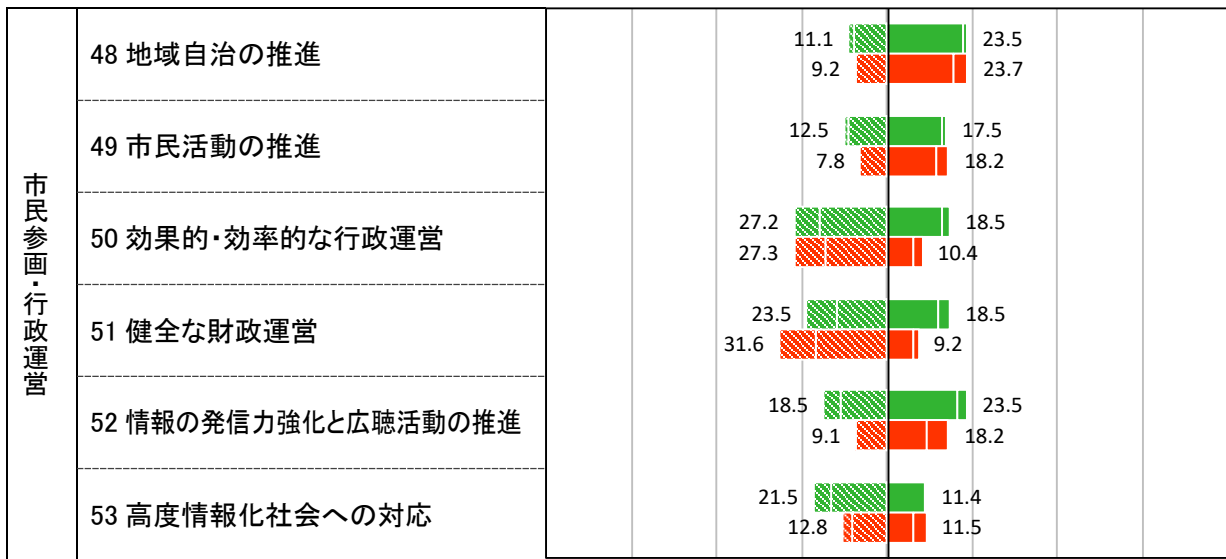
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

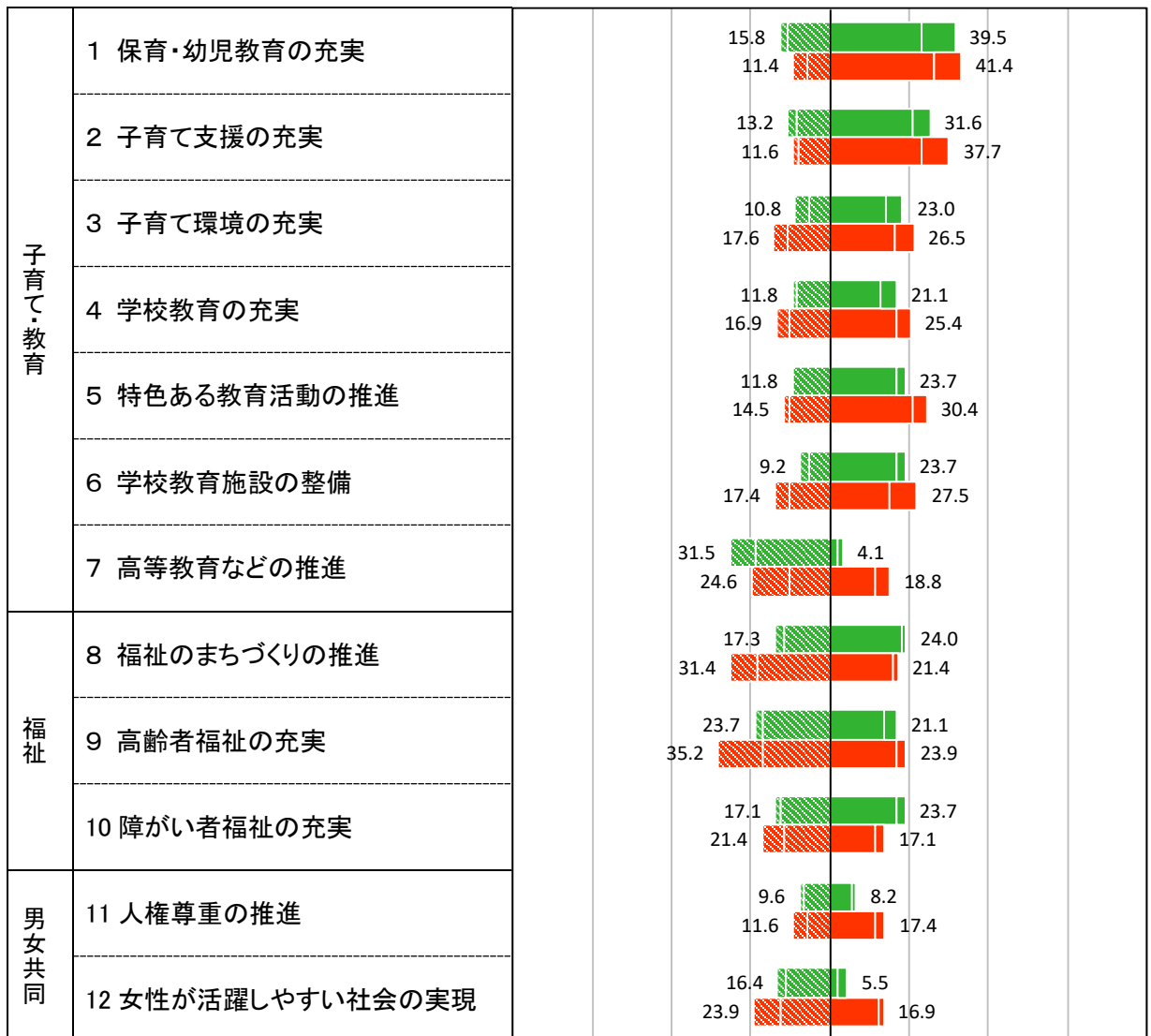
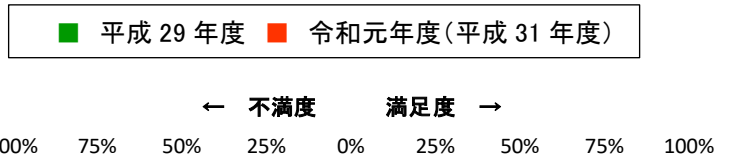


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



6. 大井田



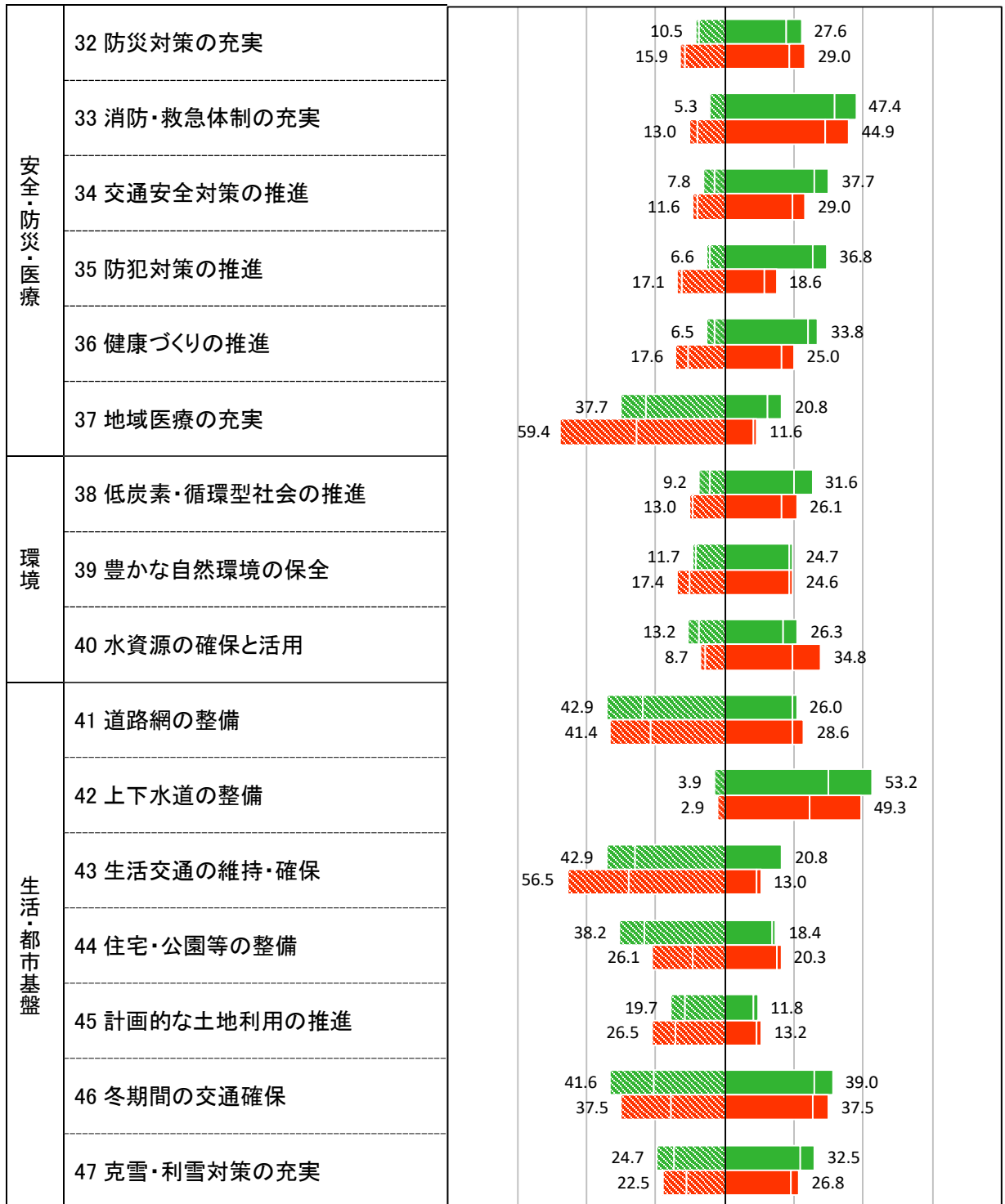
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



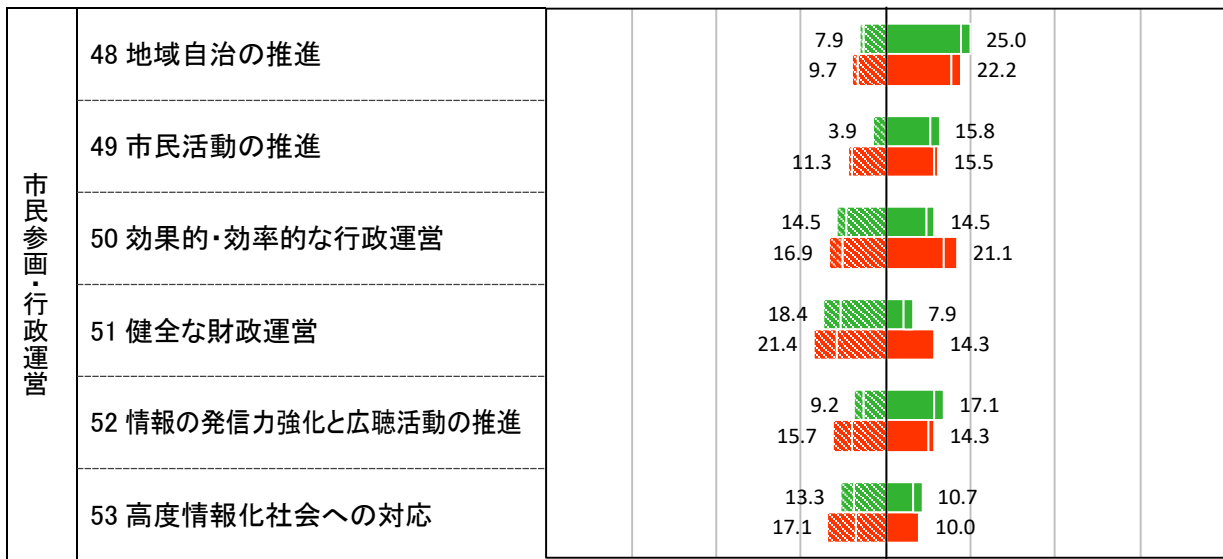
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

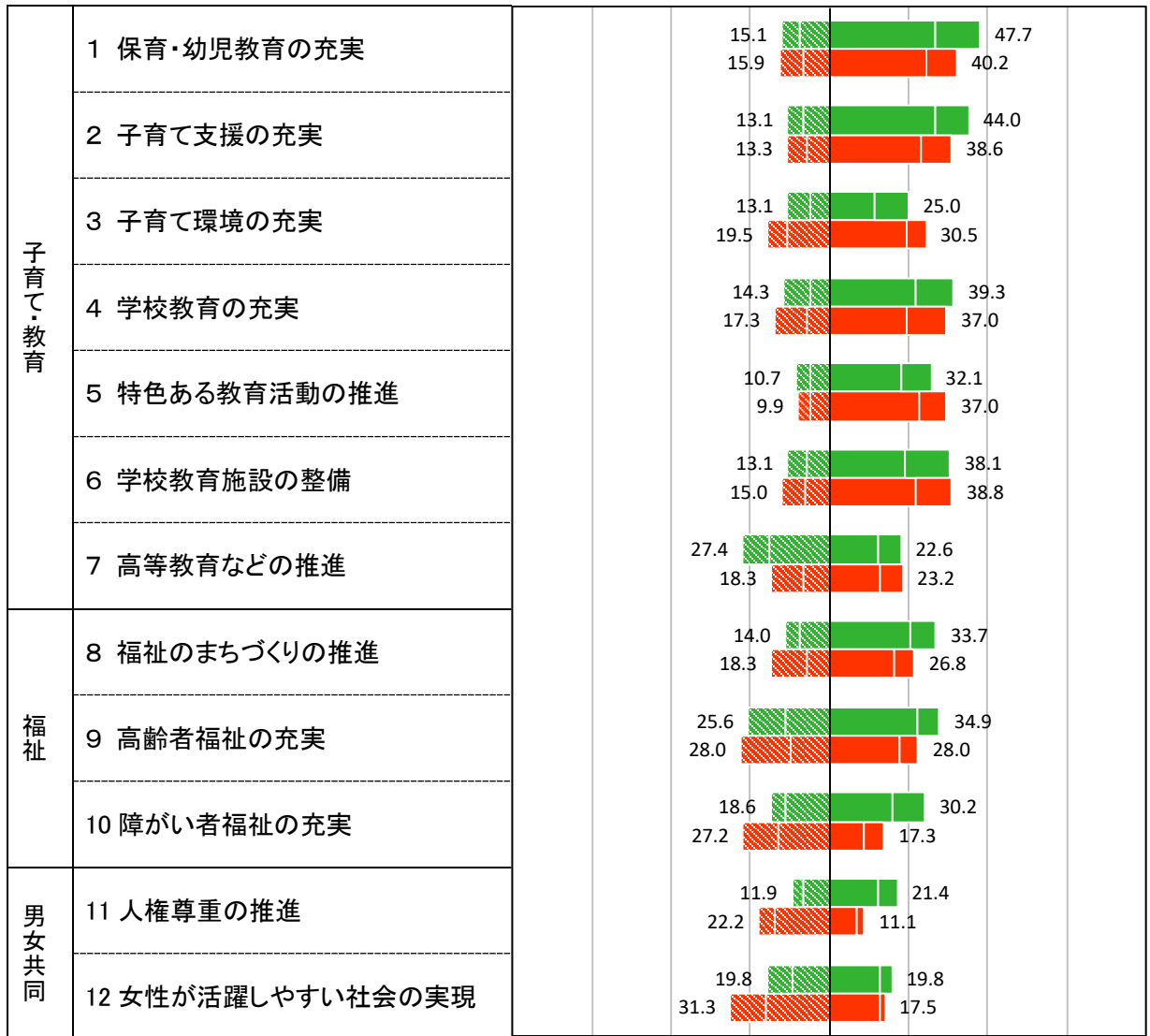
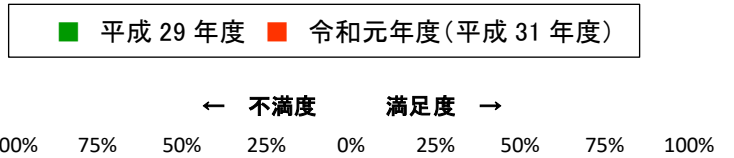


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

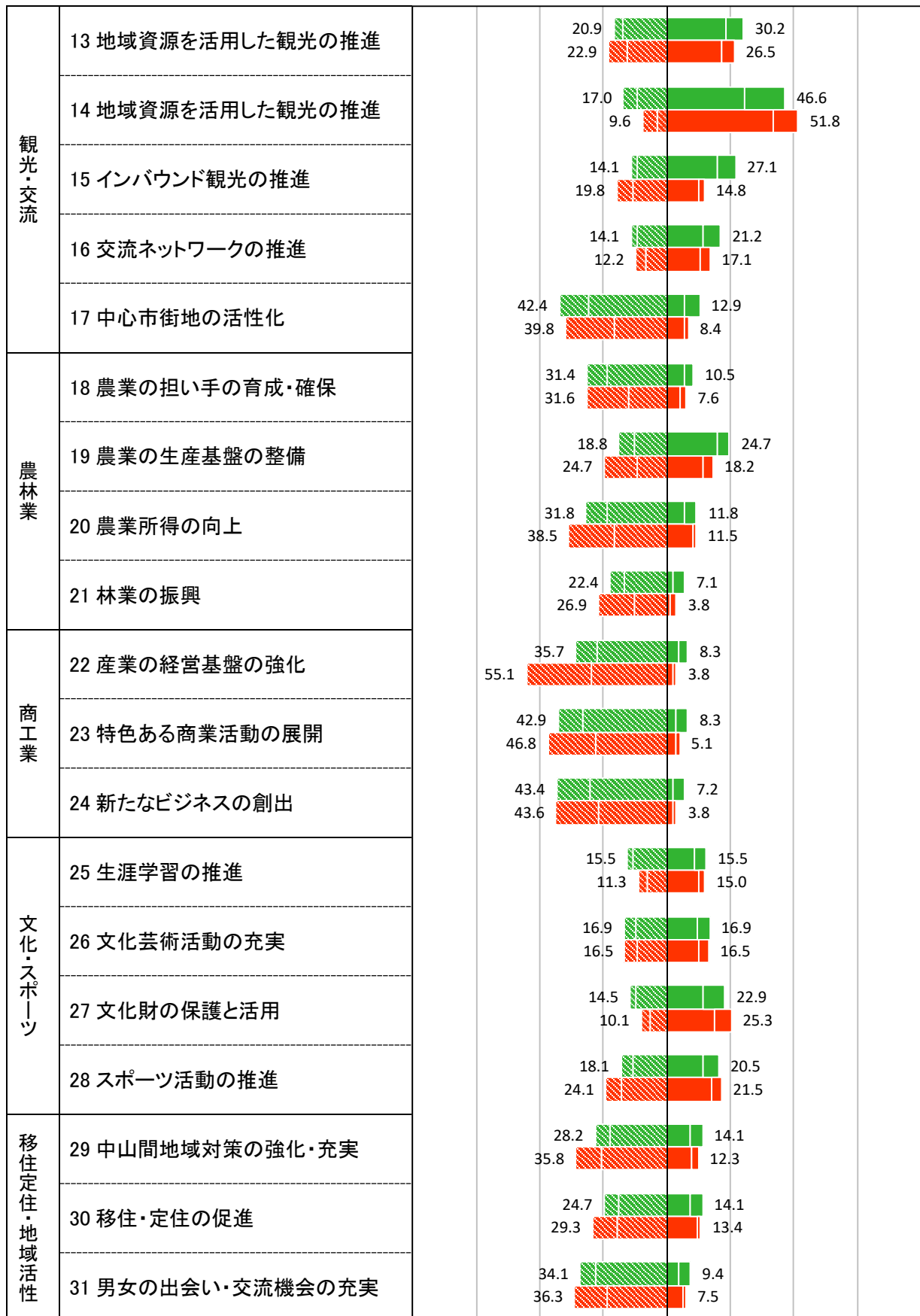


7. 下条



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



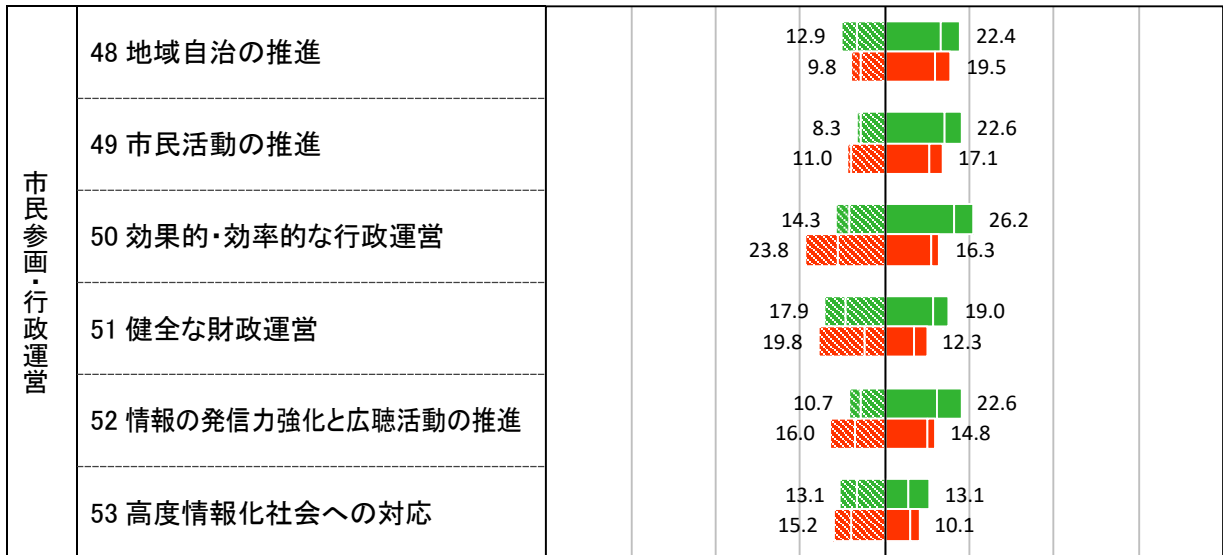
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

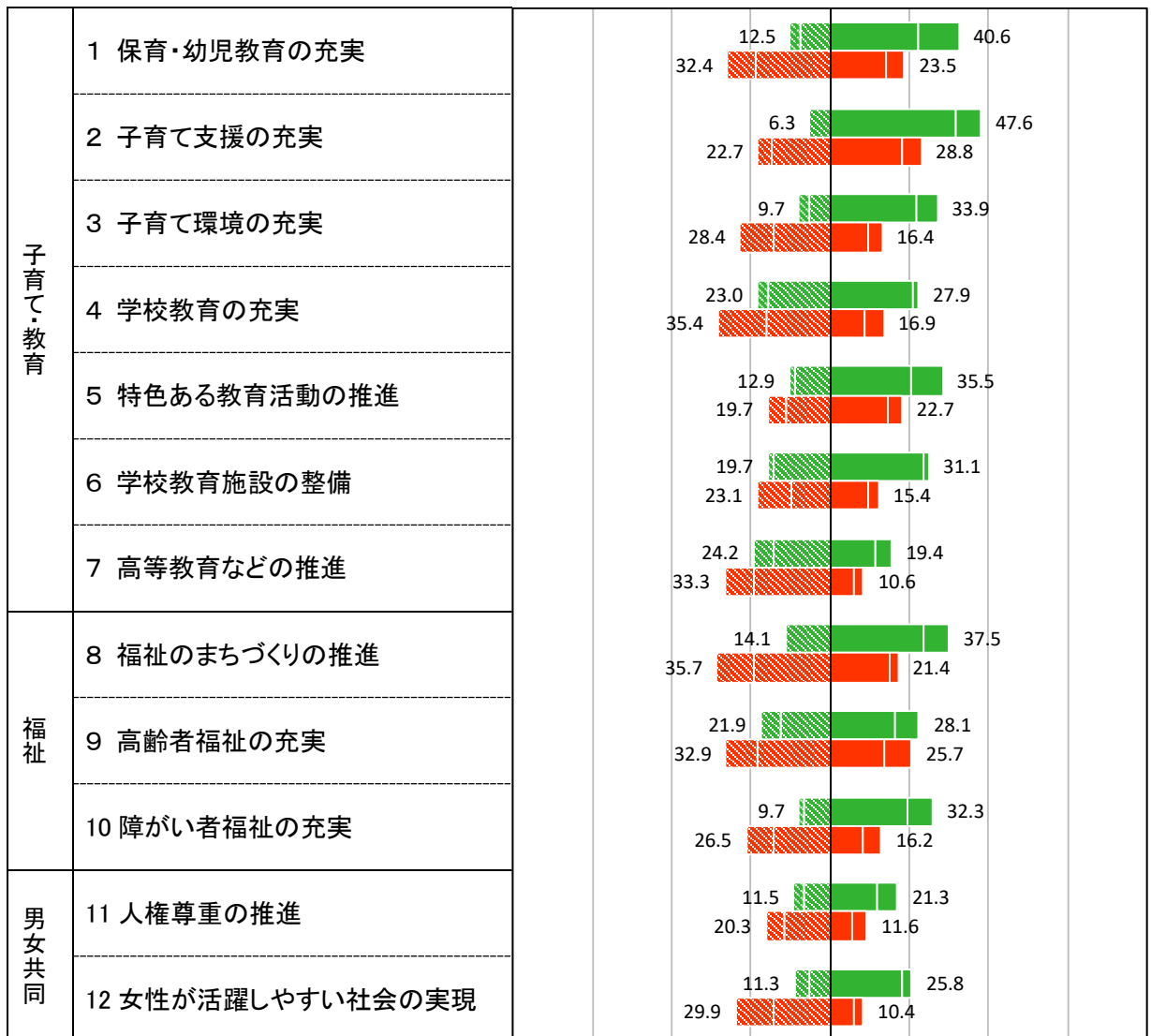
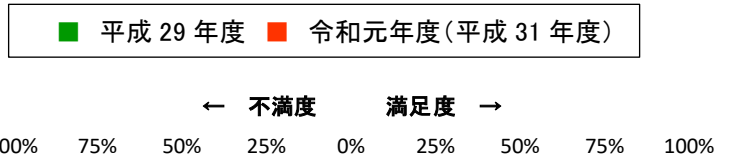


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

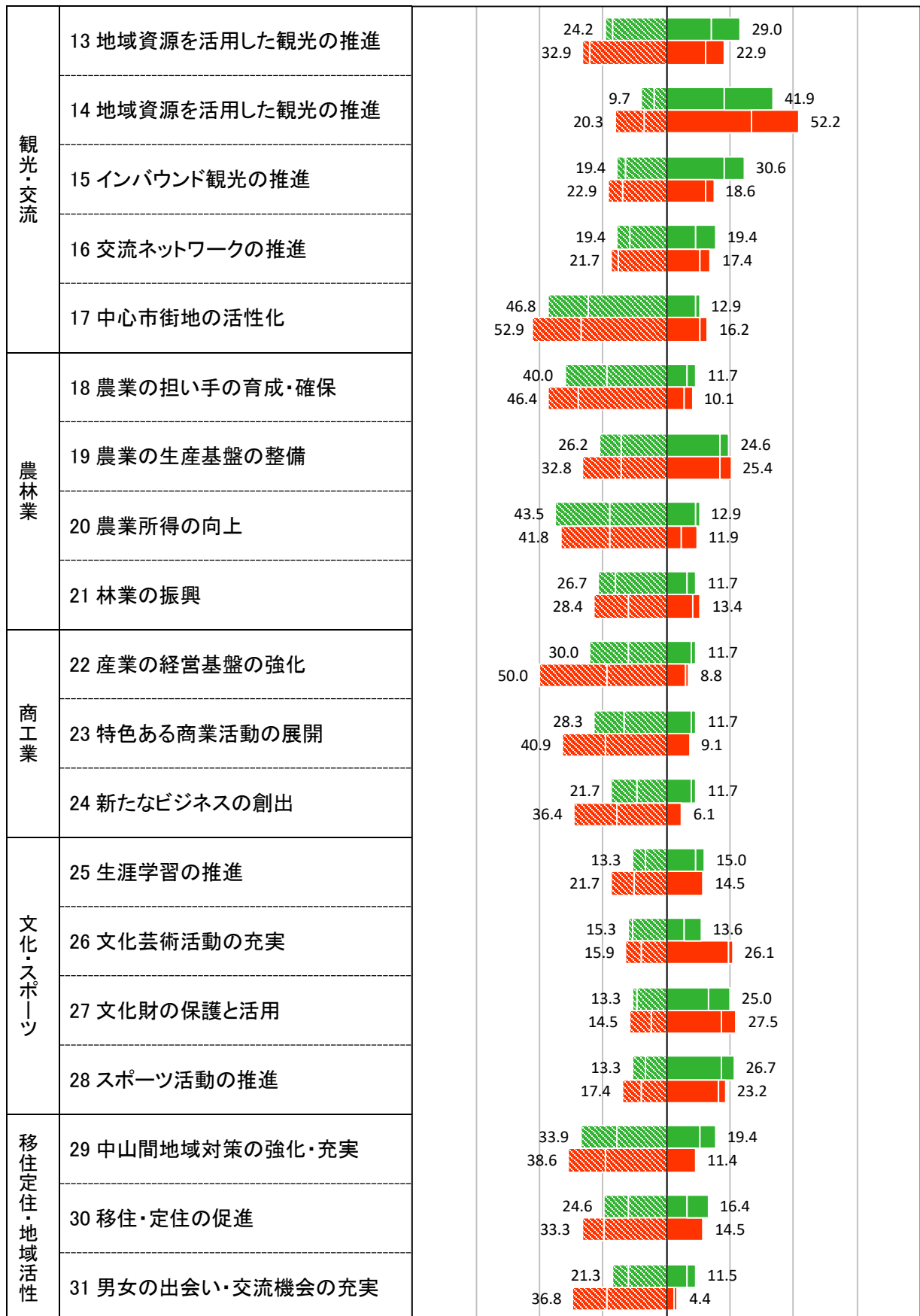


8. 吉田



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



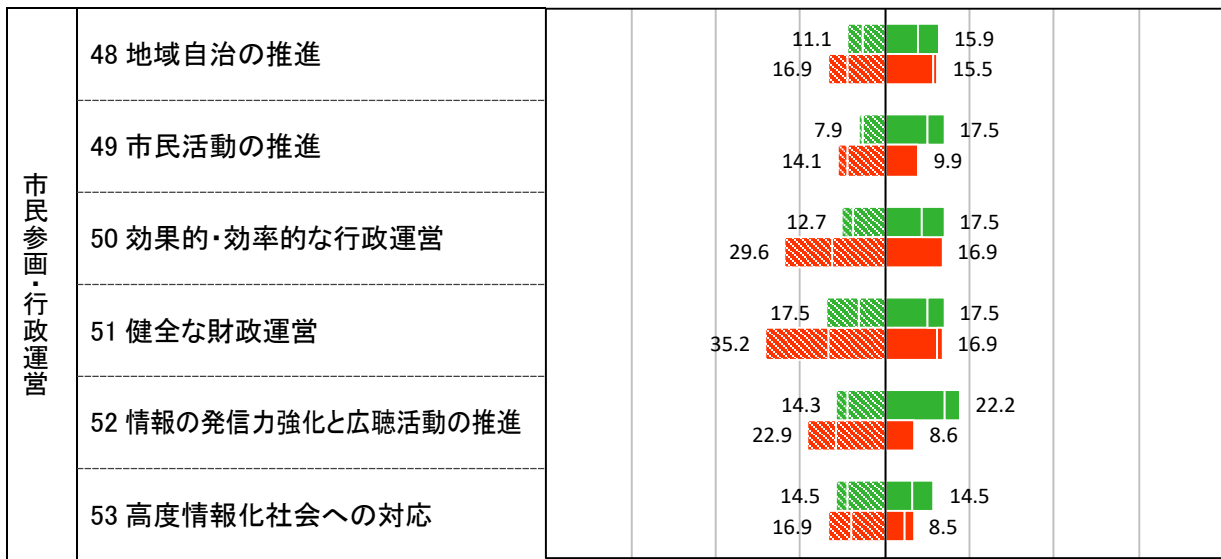
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

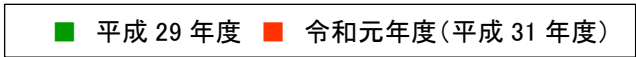


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

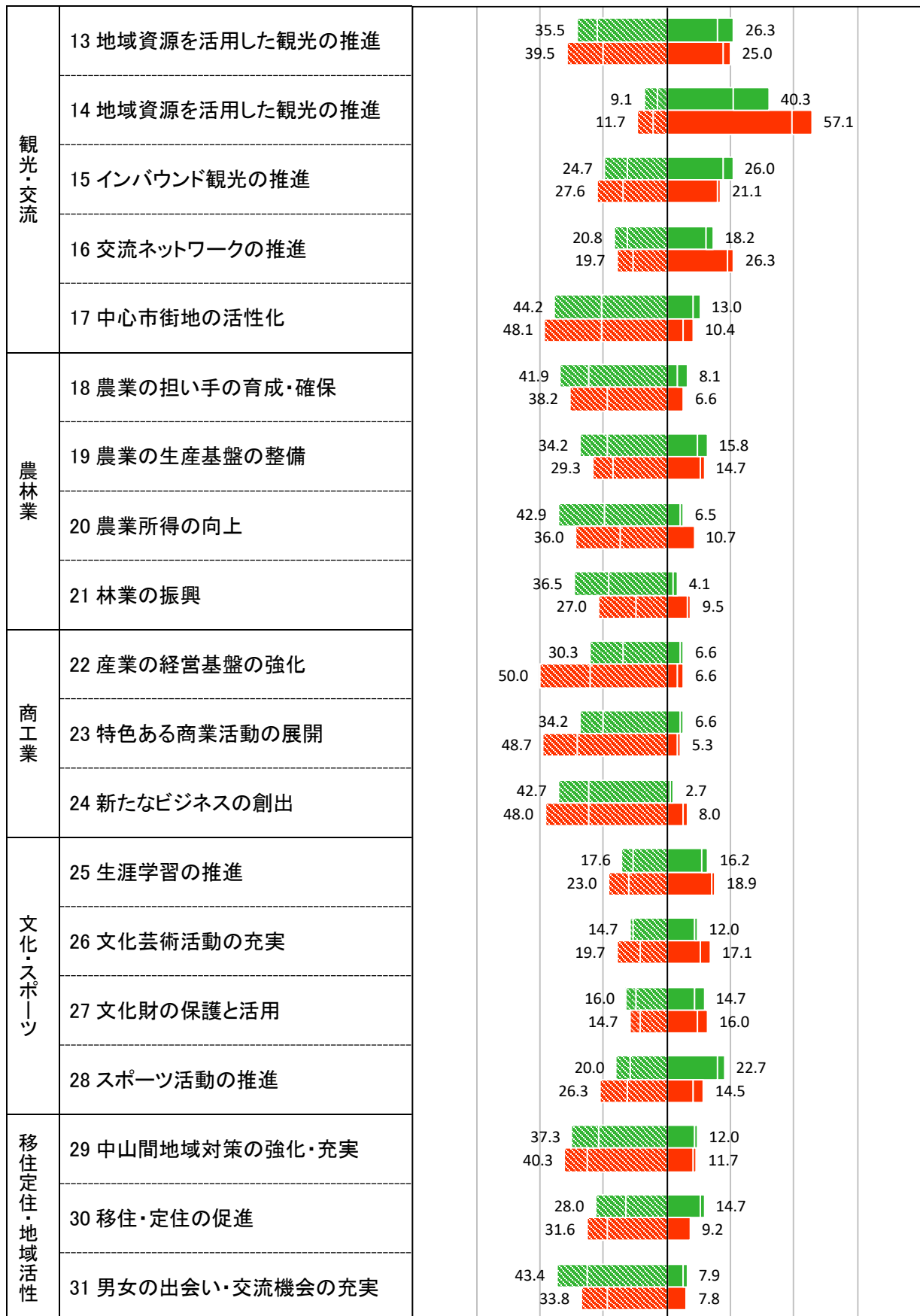


9. 水沢



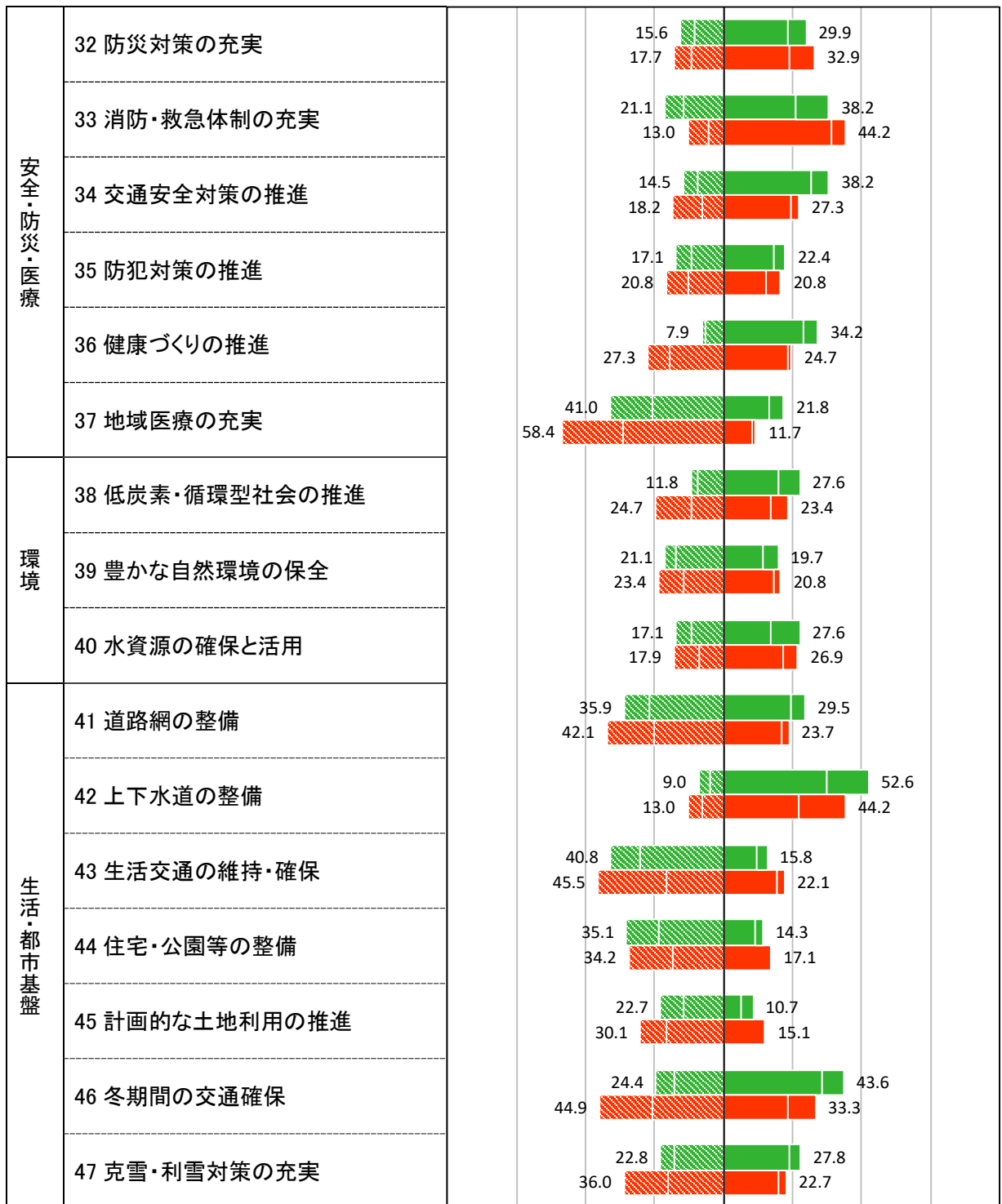
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



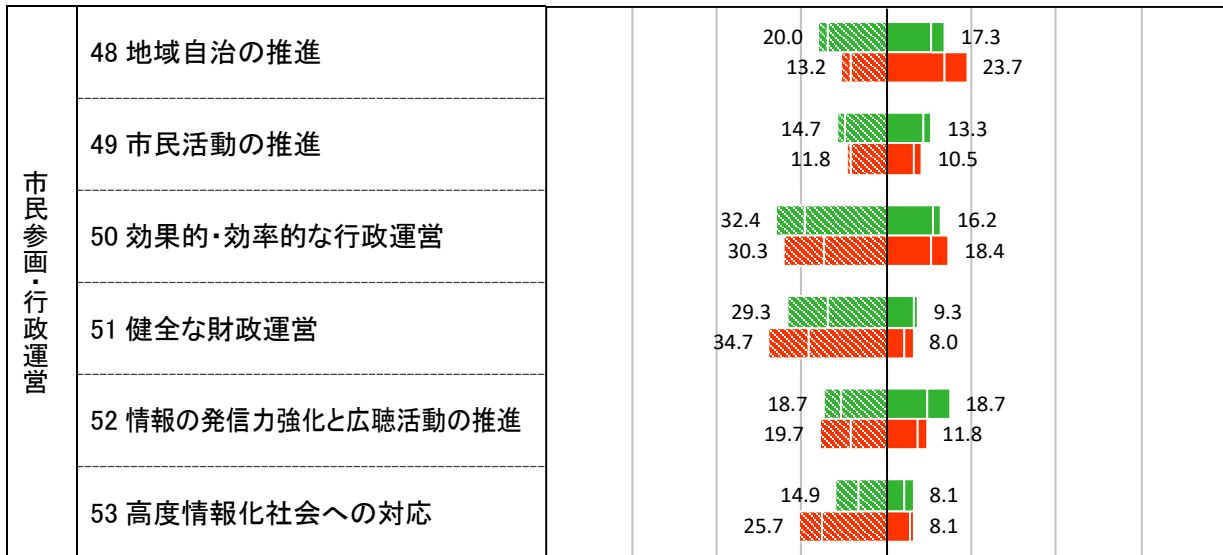
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



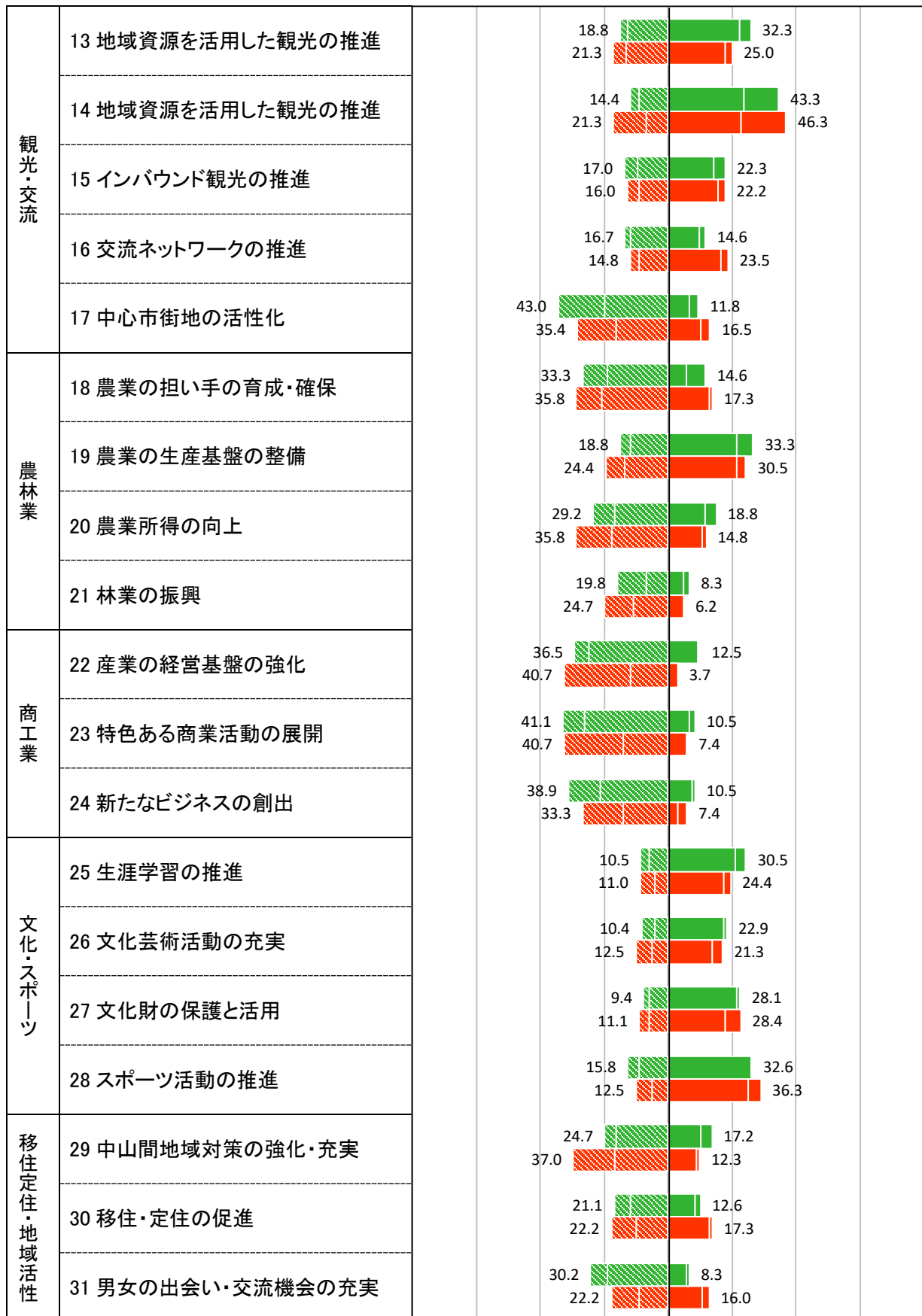
10. 川西

■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

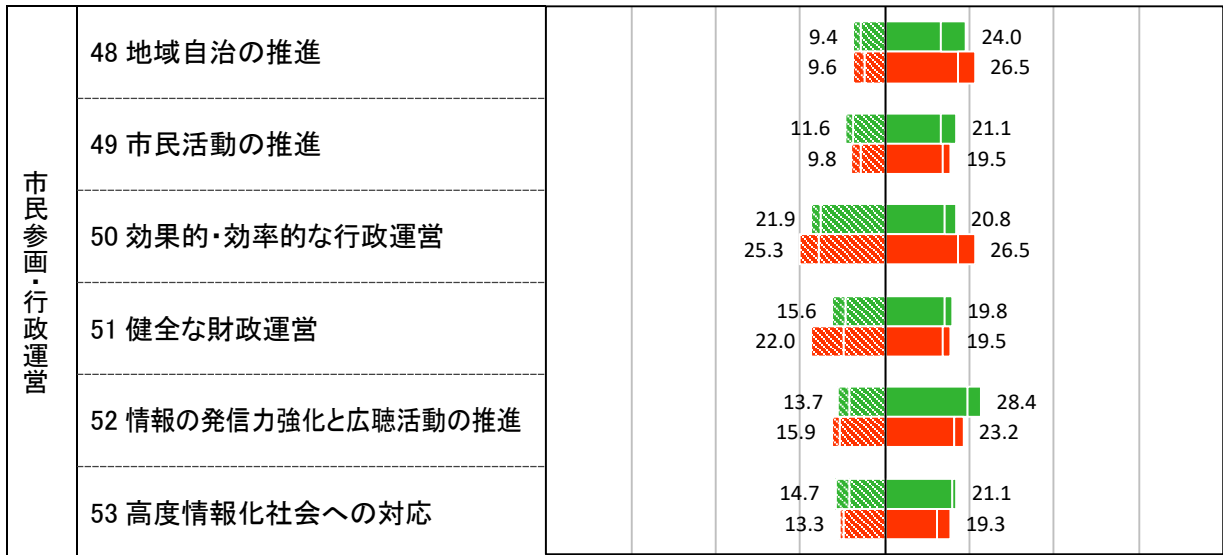
← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



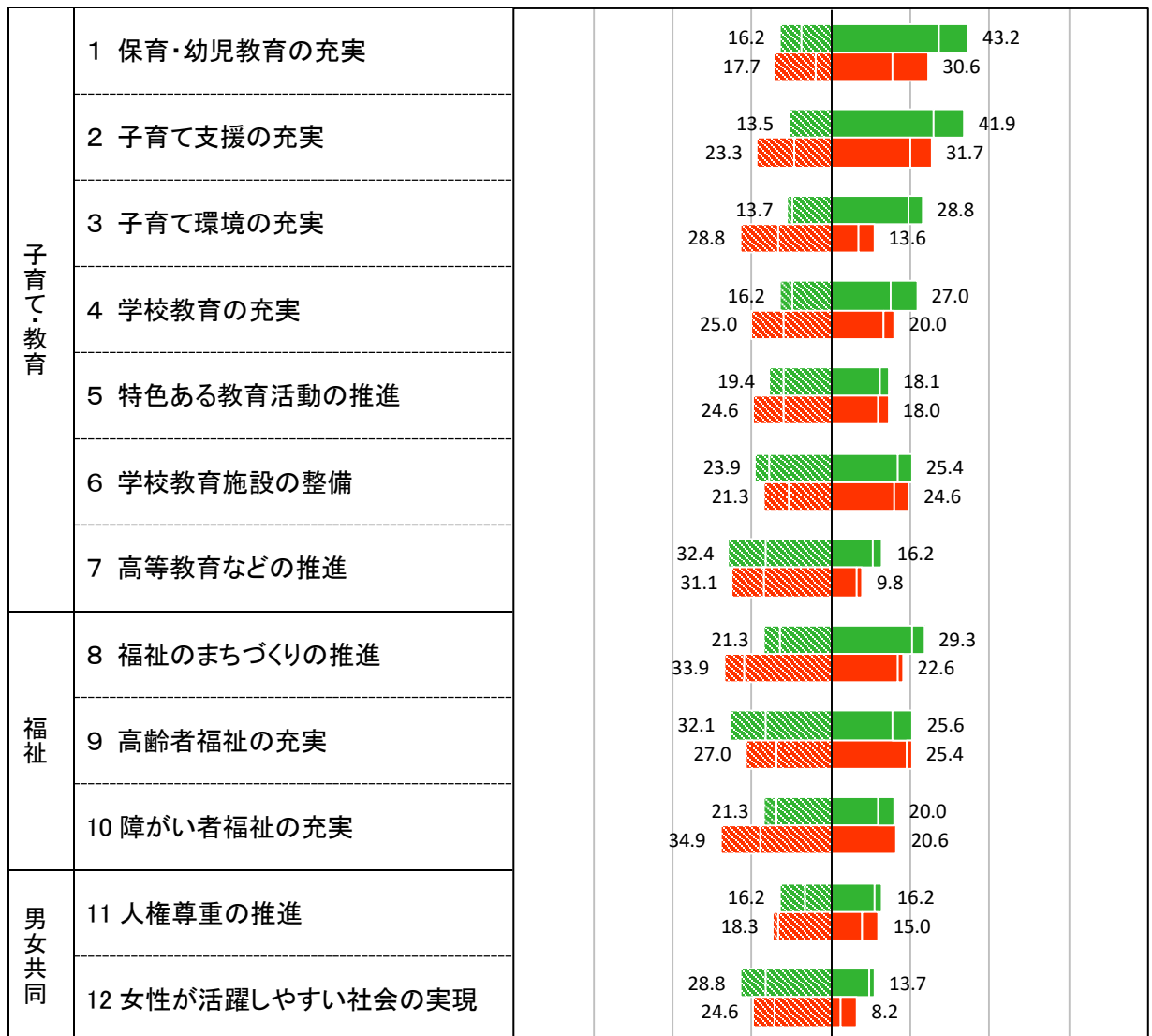
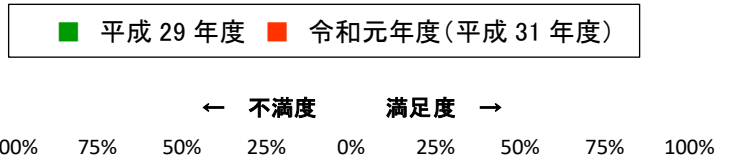
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →

100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

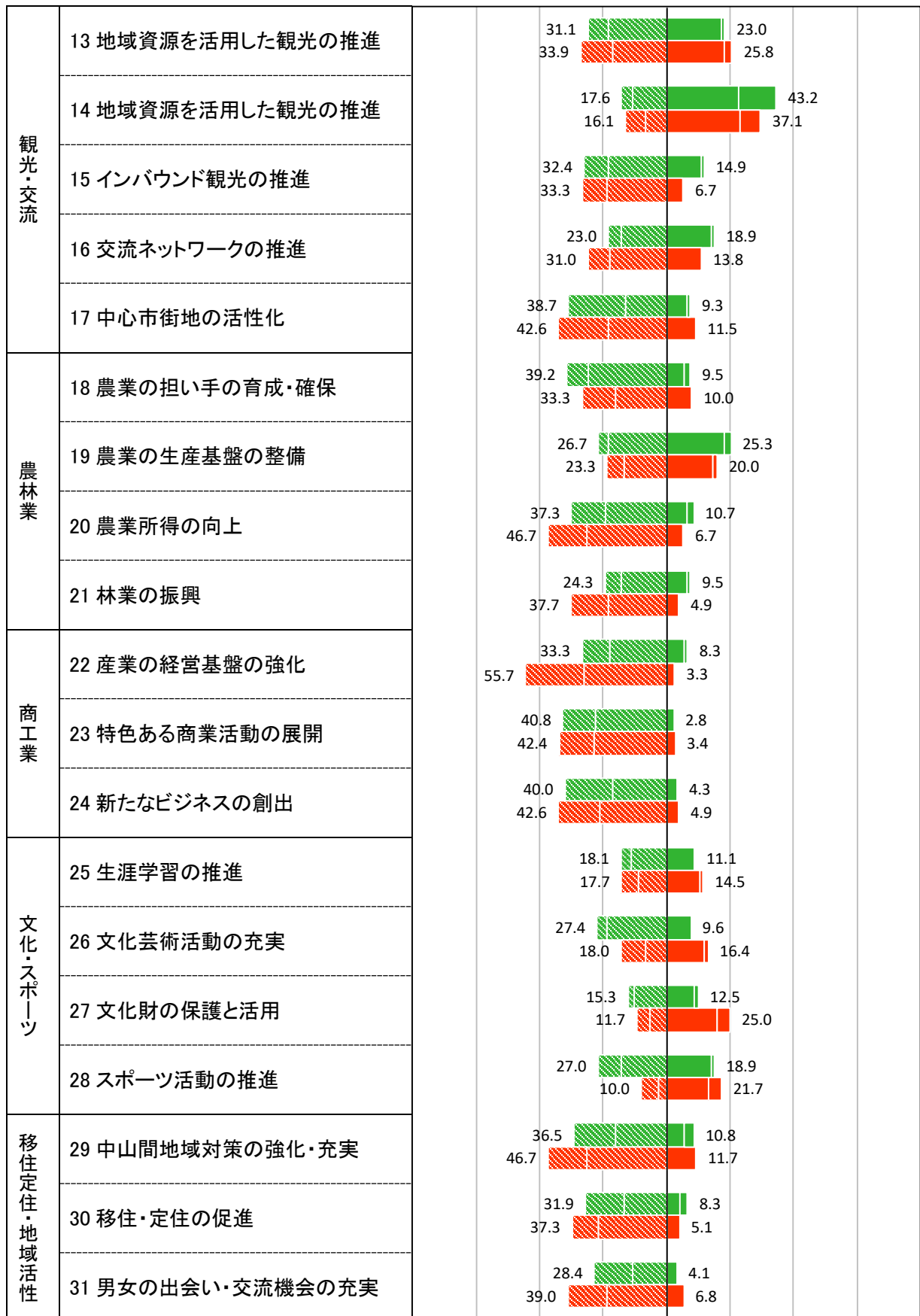


11. 中里



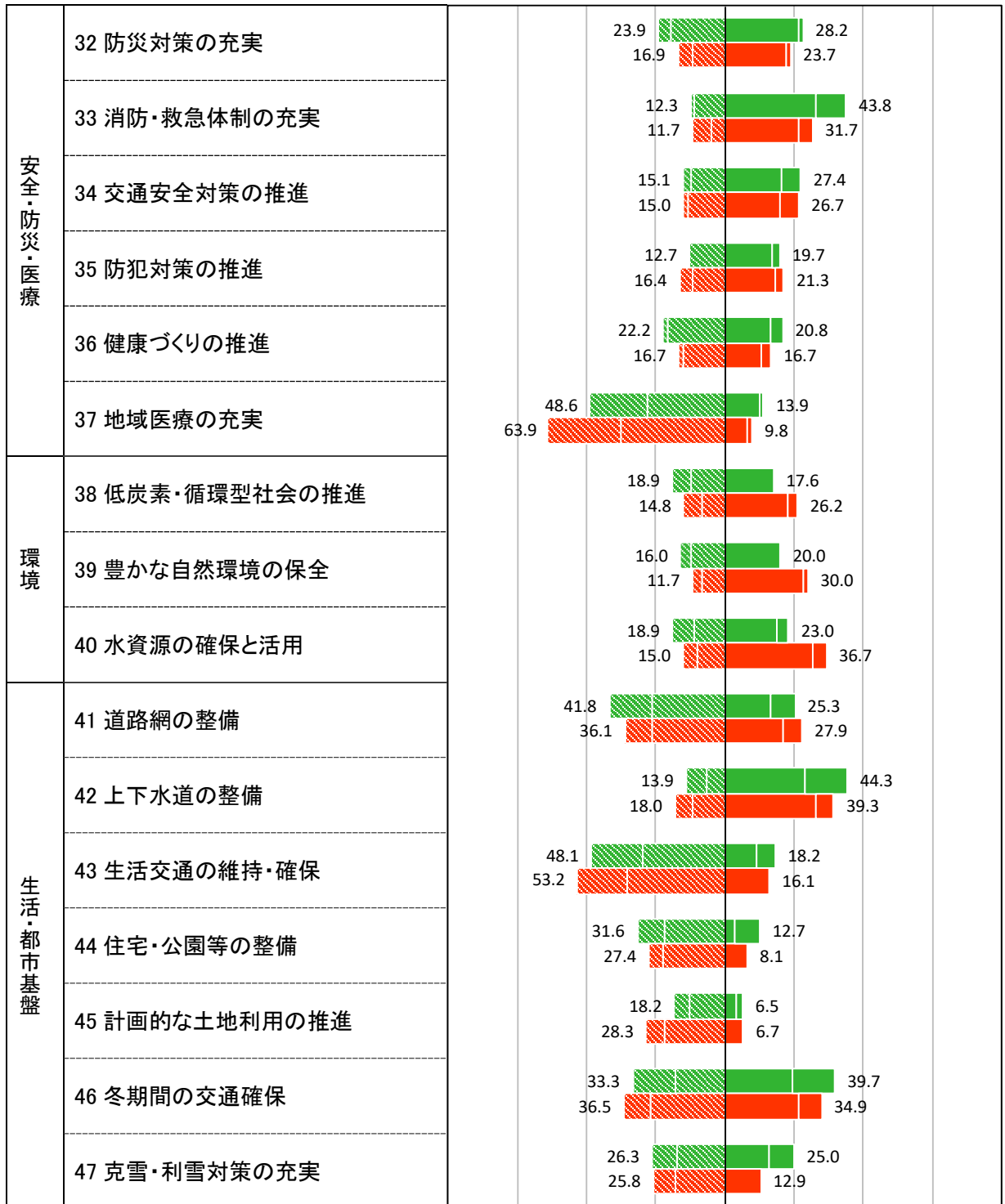
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



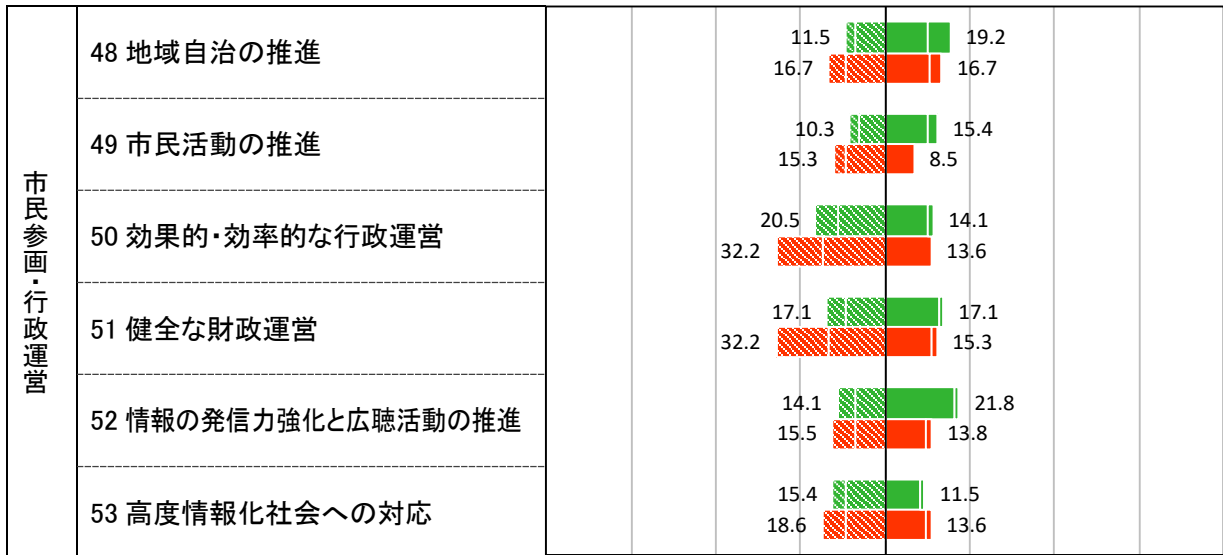
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

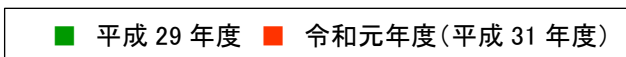


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

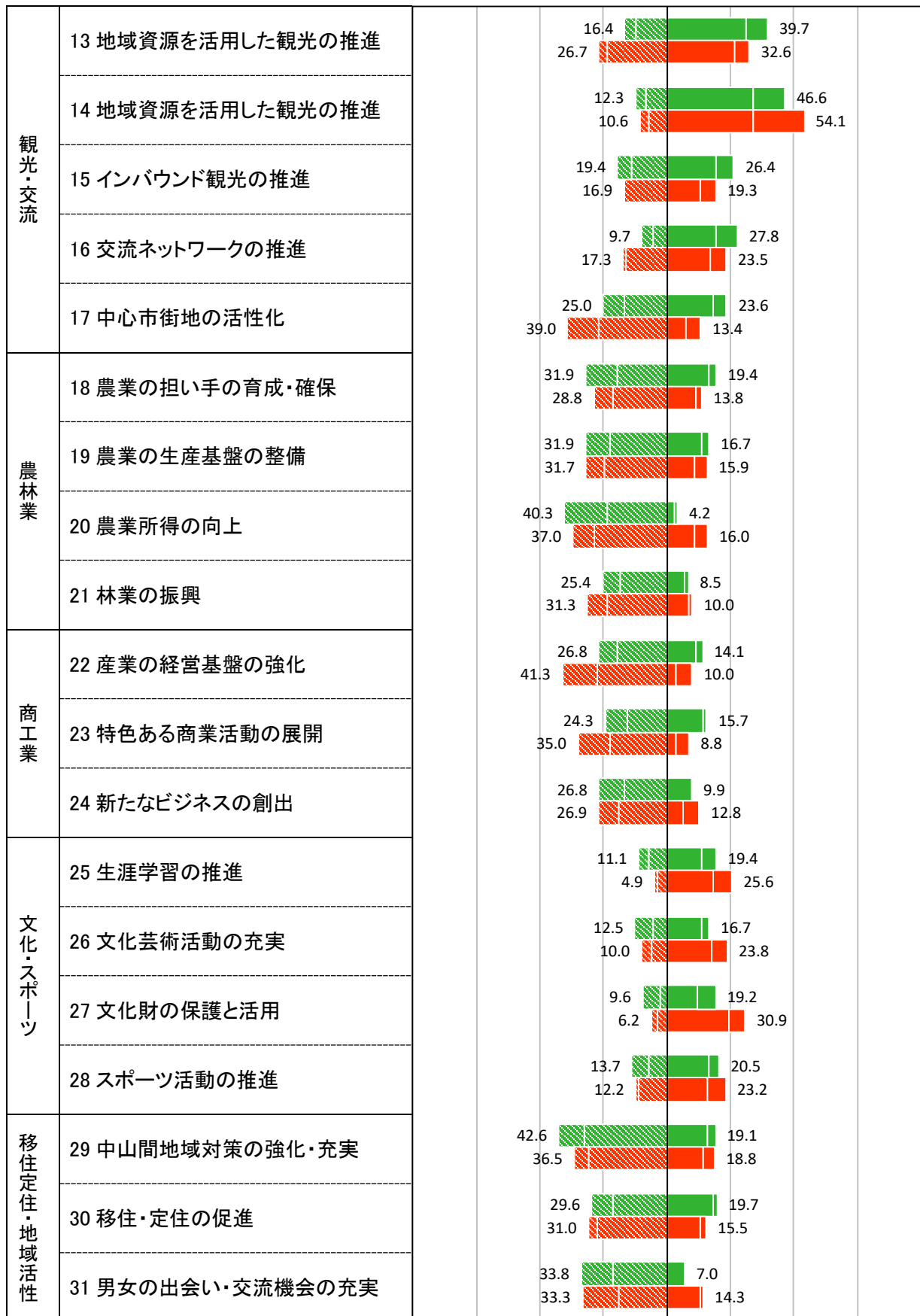


12. 松代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



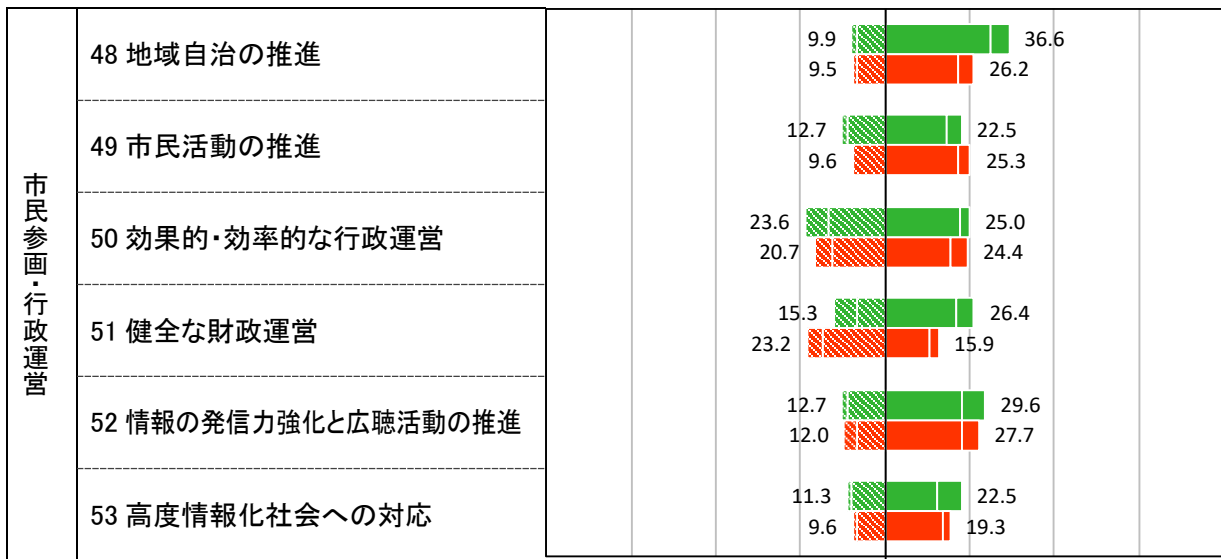
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

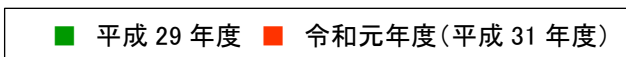


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



13. 松之山



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →

100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



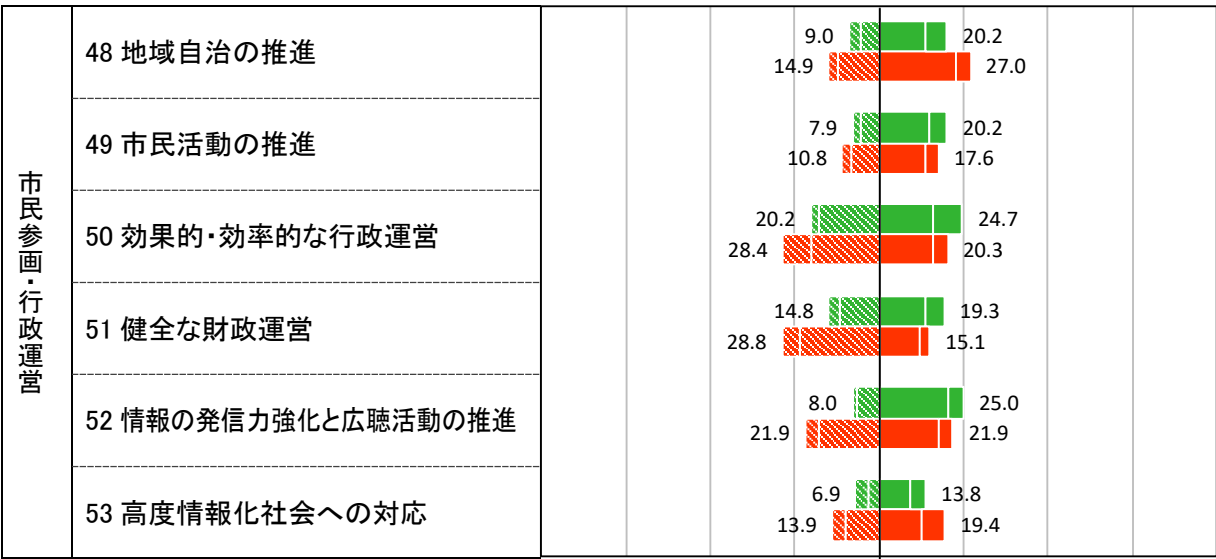
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 不満度 満足度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



・重要度について

【全体の傾向】

重要度が高いと評価された項目は、順に「37 地域医療の充実」(90.6%)、「46 冬期間の交通確保」(89.5%)、「9 高齢者福祉の充実」(84.9%)、「2 子育て支援の充実」(82.5%)、「41 道路網の整備」(82.3%)、「1 保育・幼児教育の充実」(82.2%)である。

【年齢別集計】

全体の傾向で重要度が高かった項目以外では、年代によって重要度が高い項目は、順に『80代以上』の「6 学校教育施設の整備」(93.3%)、『30代』の「4 学校教育の充実」(86.4%)、『50代』の「8 福祉のまちづくりの推進」(85.9%)、『20代』の「3 子育て環境の充実」(85.9%)である。

年代によって重要度にもっとも大きく差が見られた項目は「25 生涯学習の推進」で、最も重要度が高い『80代以上』と最も重要度が低い『20代』との差は36.6ポイントである。

【地域別集計】

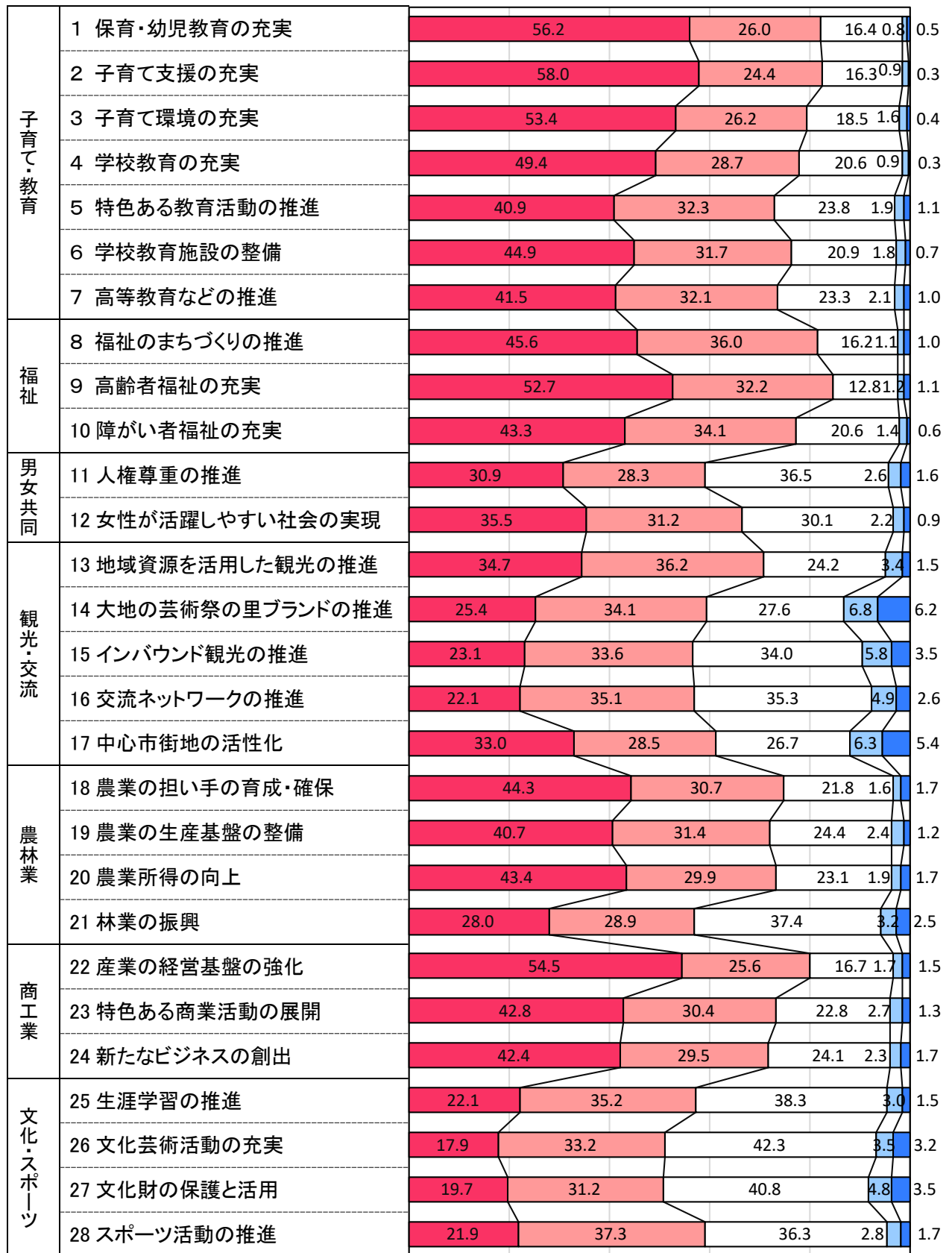
全体の傾向で重要度が高かった項目以外では、地域によって重要度が高い項目は、順に『松之山』の「33 消防・救急体制の充実」(92.3%)、『松之山』の「47 克雪・利雪対策の充実」(90.9%)、『松之山』の「43 生活交通の維持・確保」(89.4%)、『松之山』の「8 福祉のまちづくりの推進」(87.9%)、『大井田』の「22 産業の経営基盤の強化」(86.3%)、『中里』の「10 障がい者福祉の充実」(85.2%)である。

地域によって重要度にもっとも大きく差が見られた項目は「17 中心市街地の活性化」で、最も重要度が高い『十日町』と最も重要度が低い『松之山』との差は34.9ポイントである。

【全体の傾向】

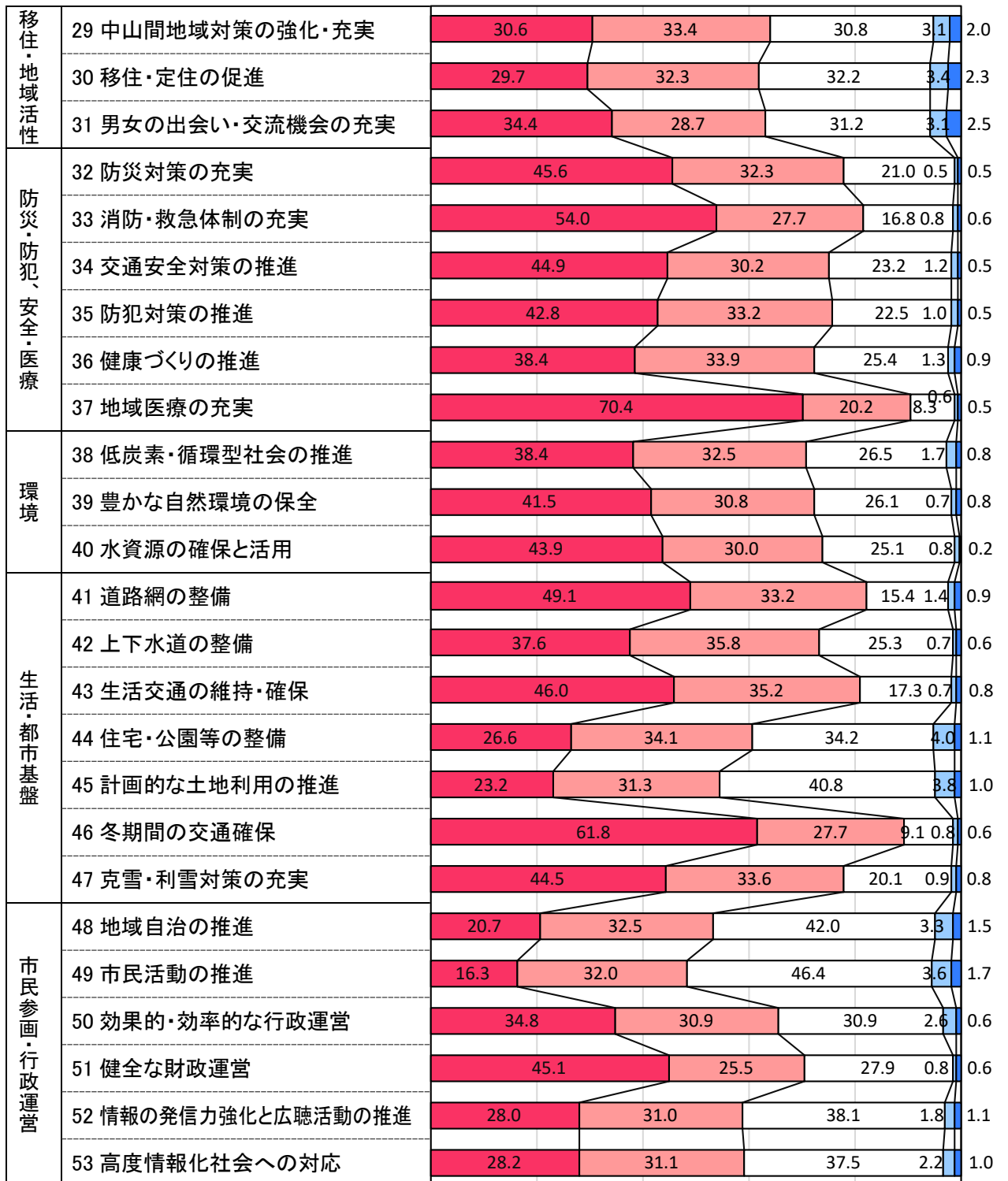
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

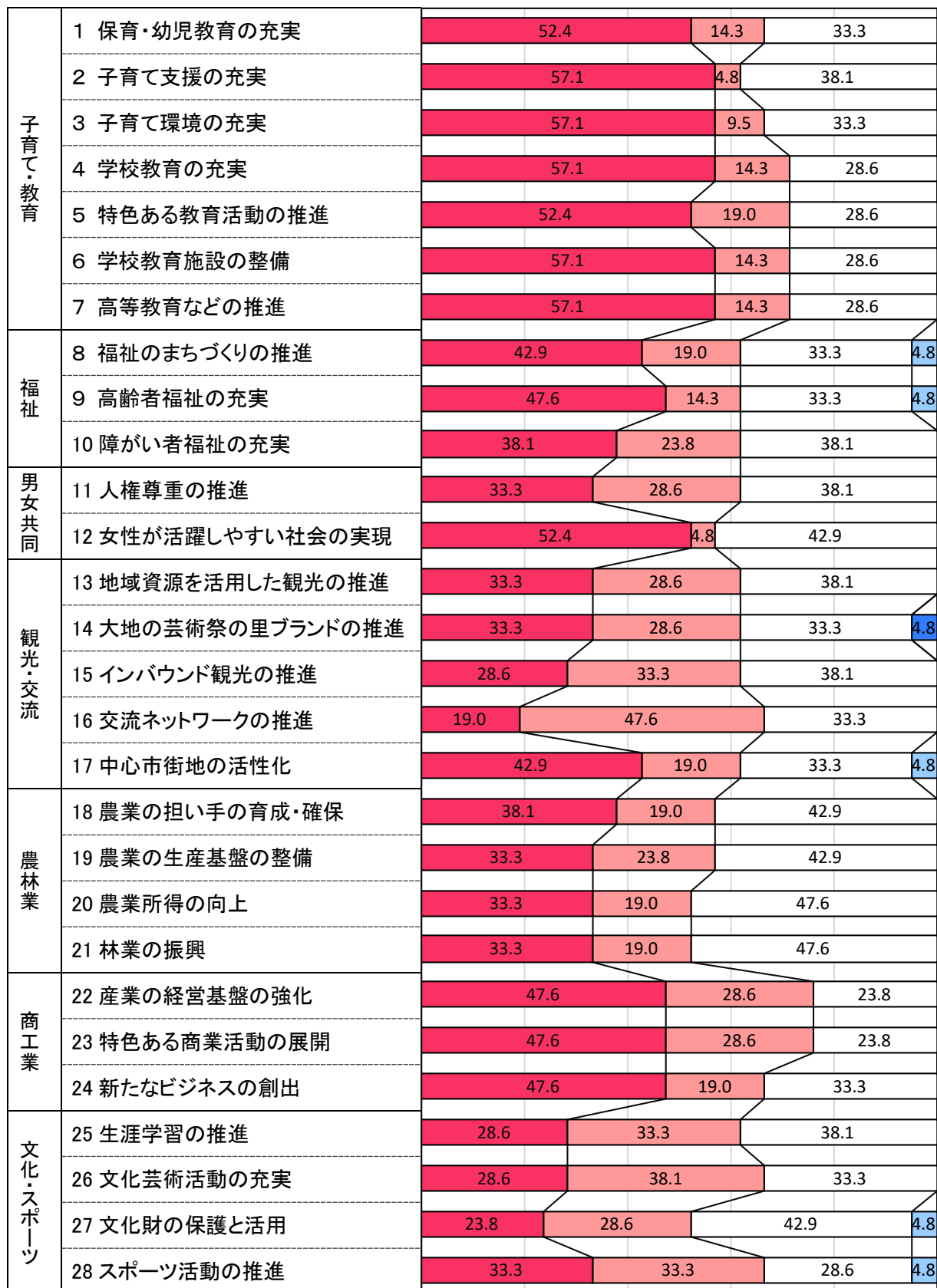
0% 20% 40% 60% 80% 100%



【年齢別集計】

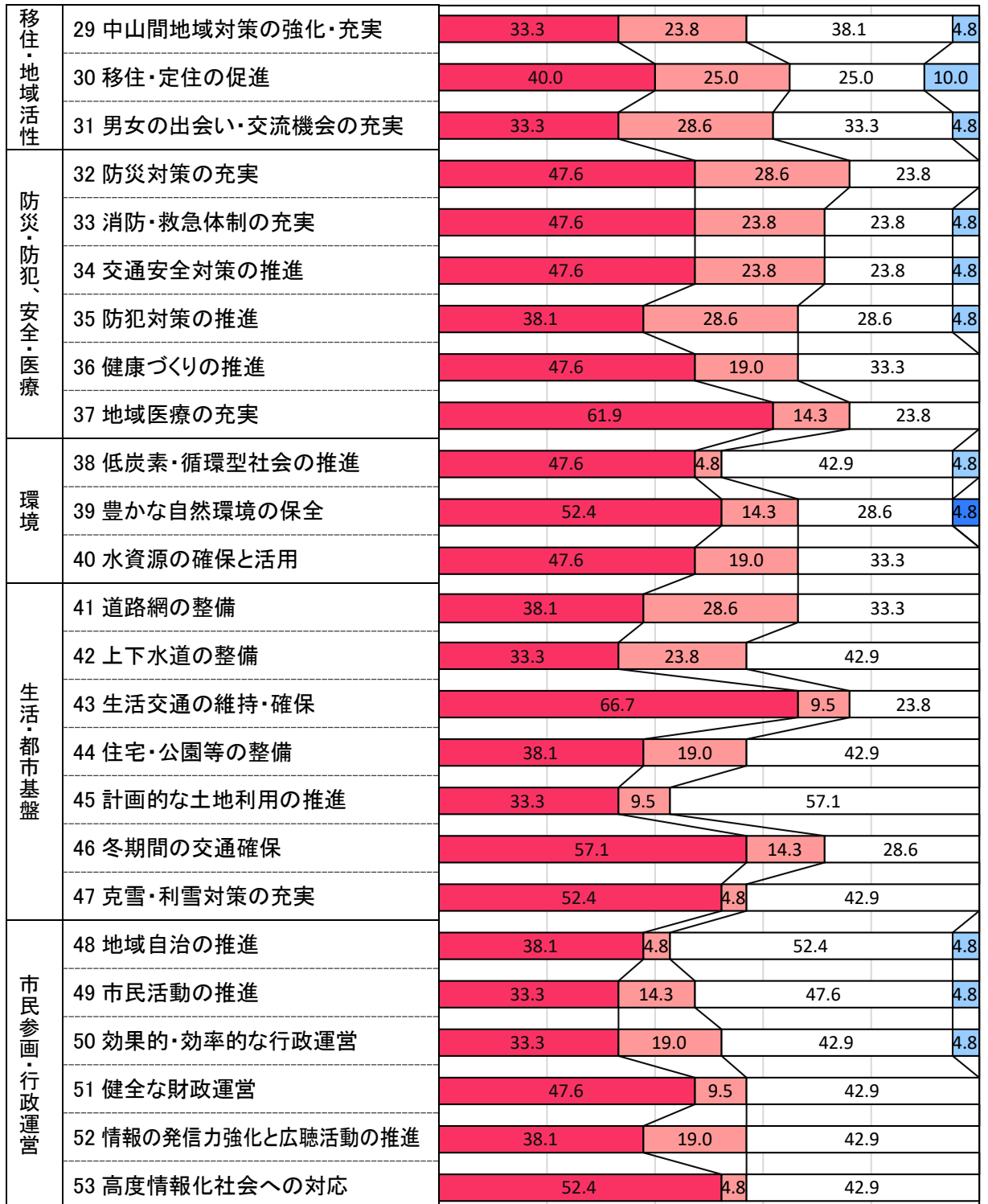
1. 10歳代

■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

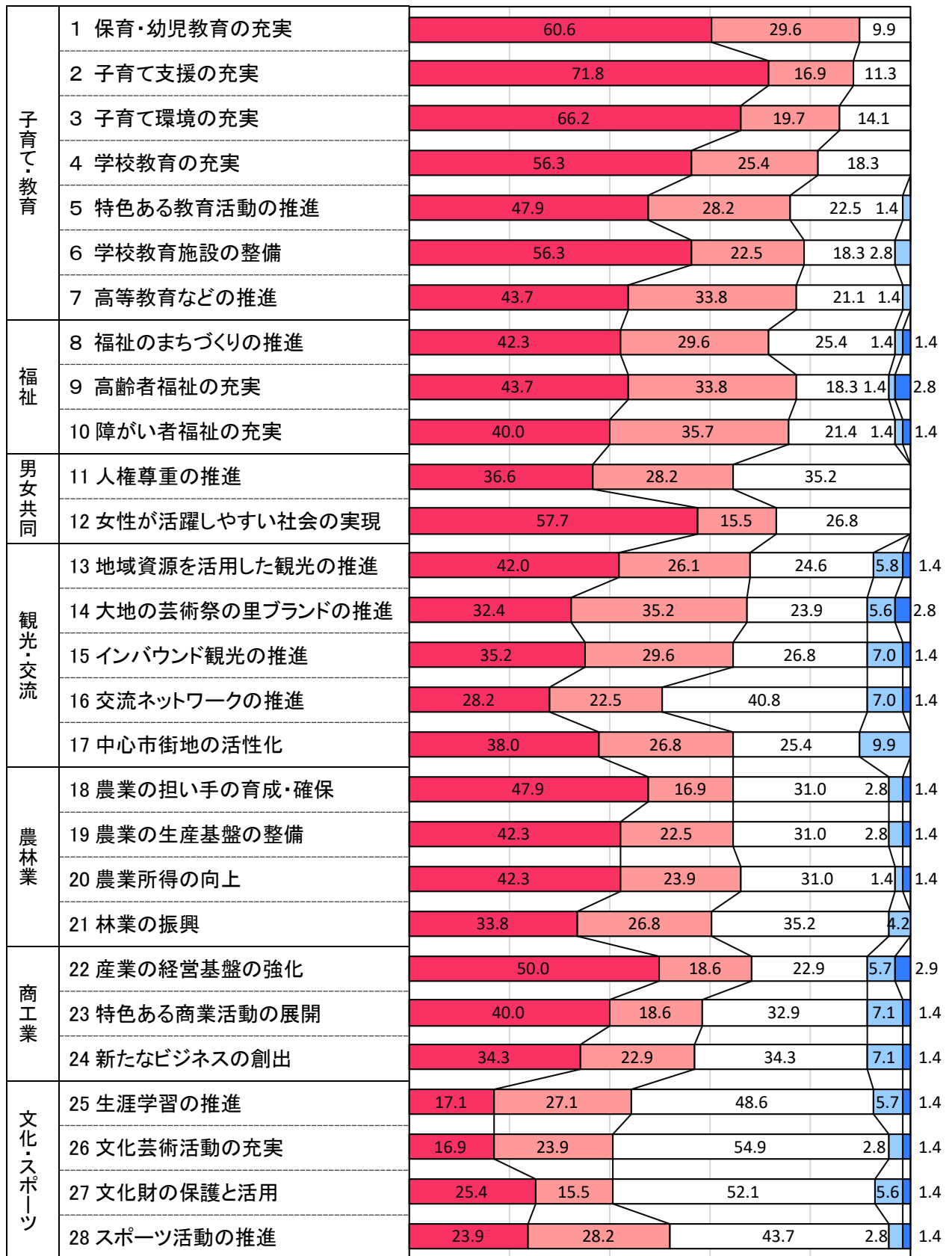
0% 20% 40% 60% 80% 100%



2. 20 歳代

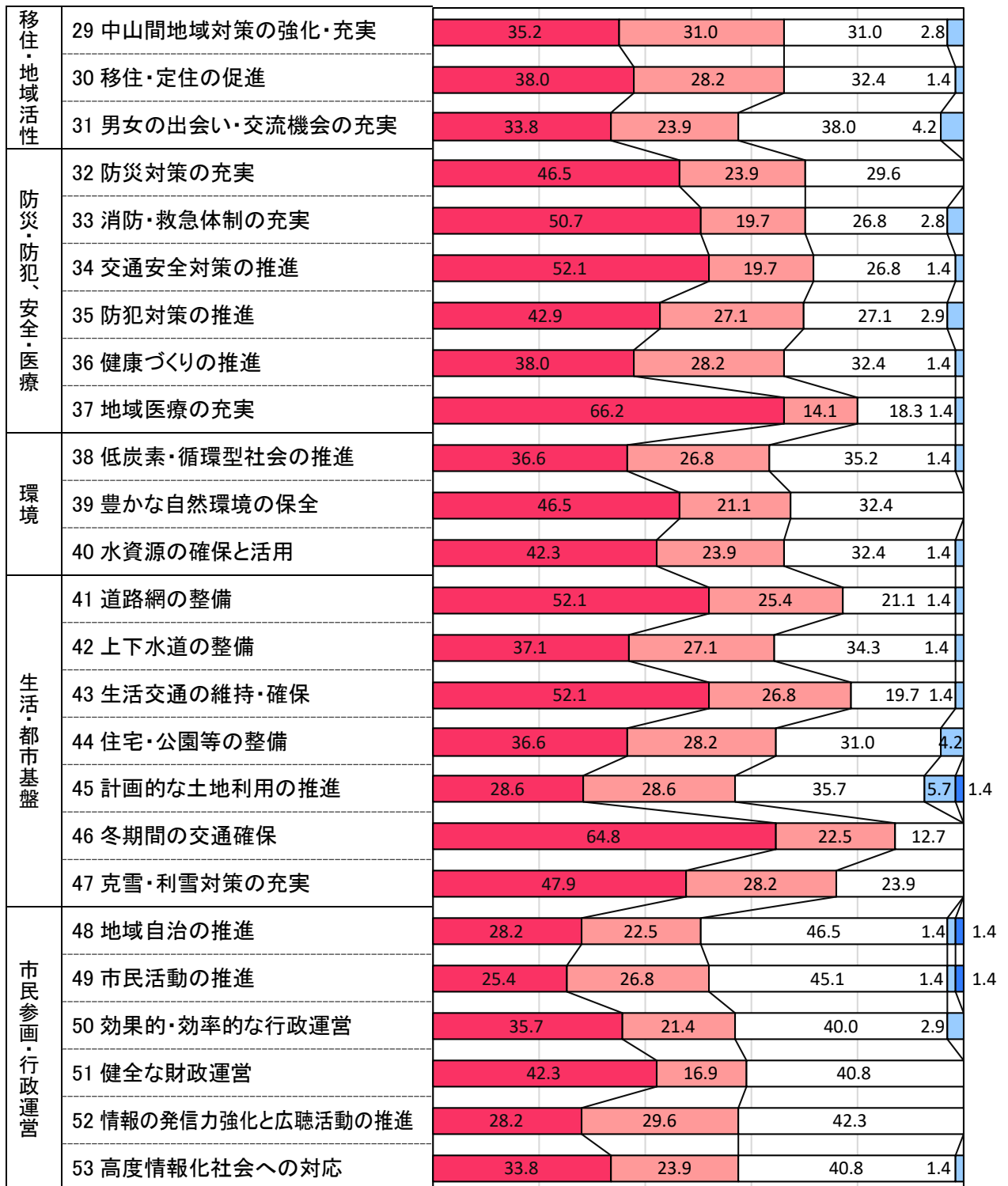
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

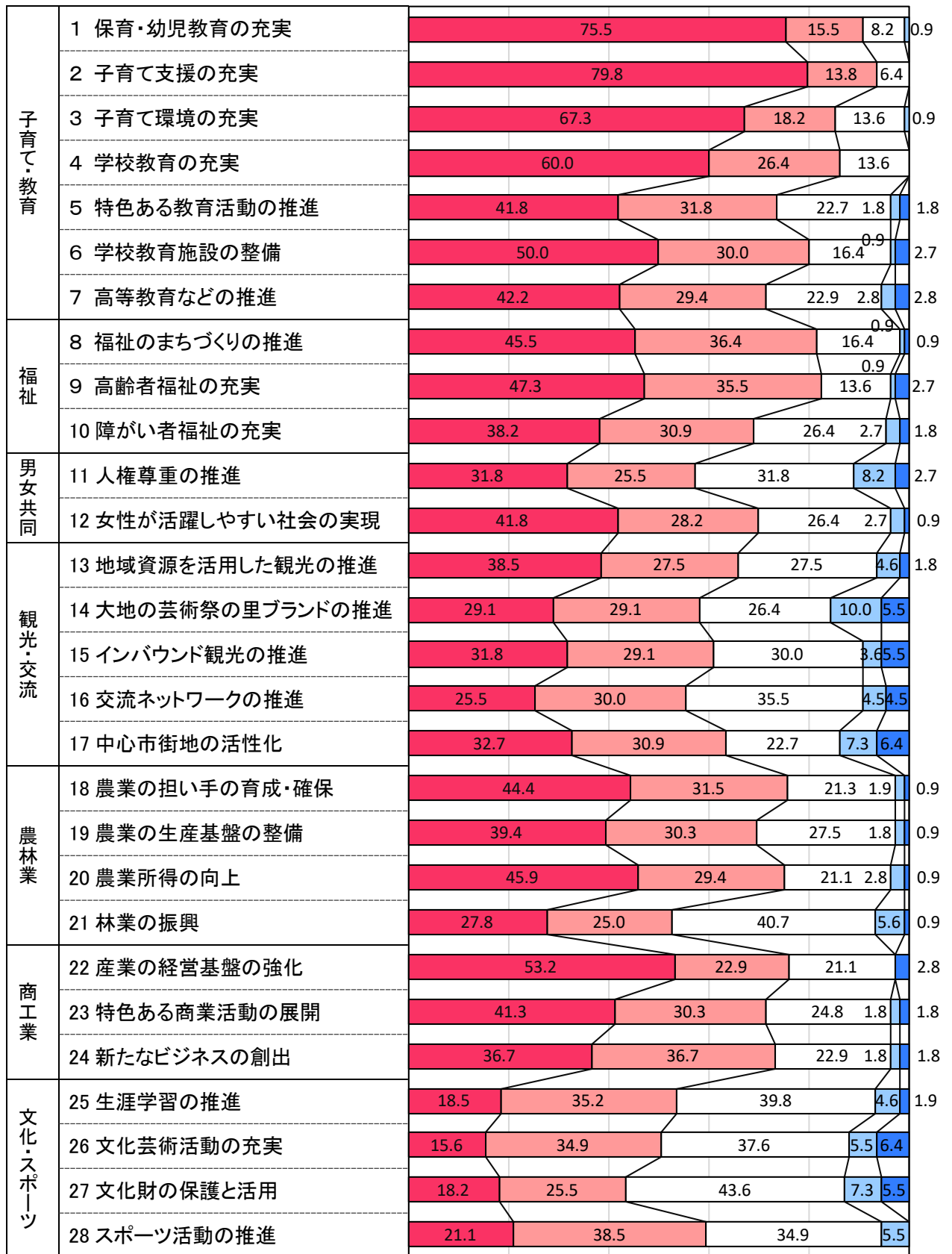
0% 20% 40% 60% 80% 100%



3. 30 歳代

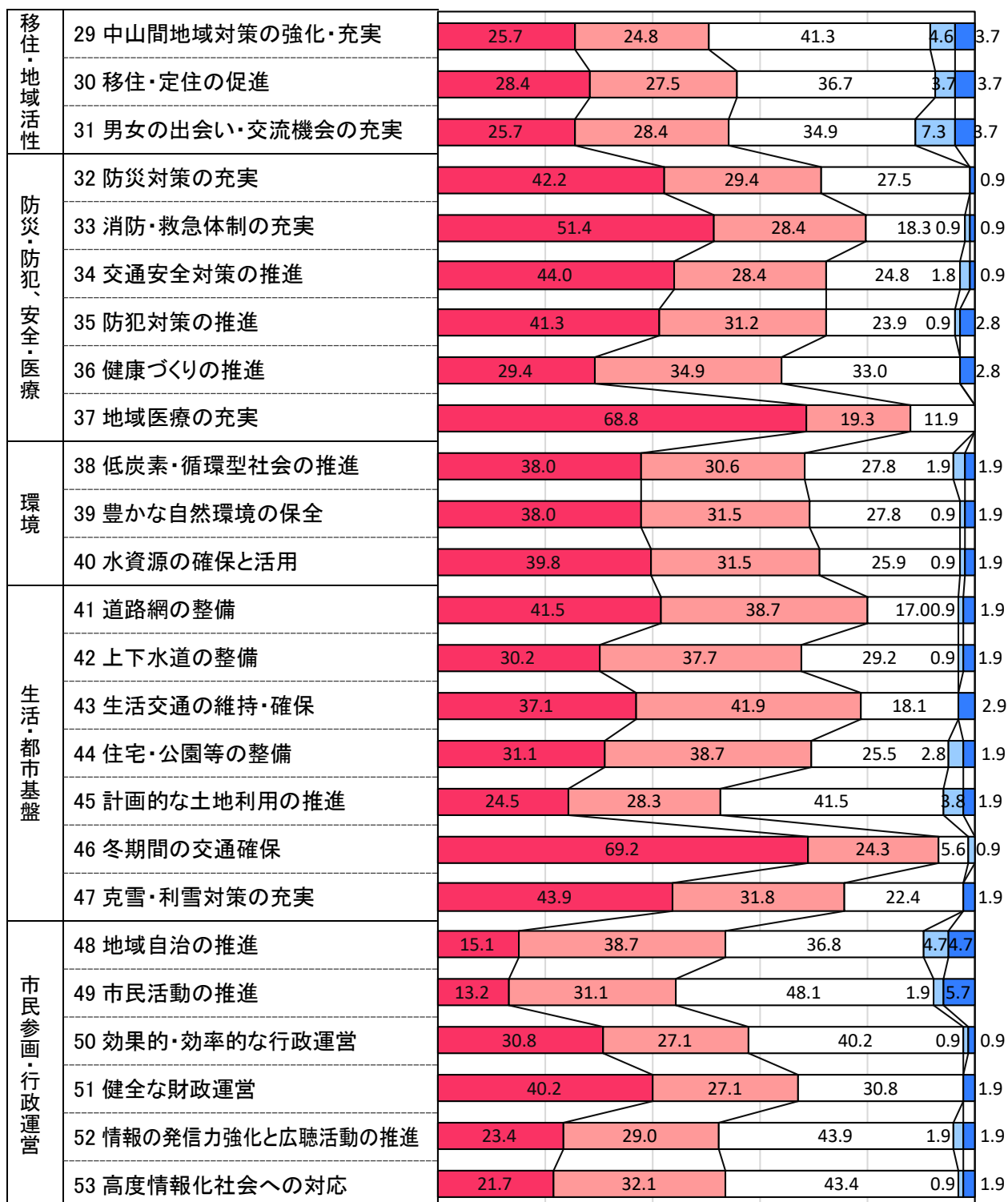
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

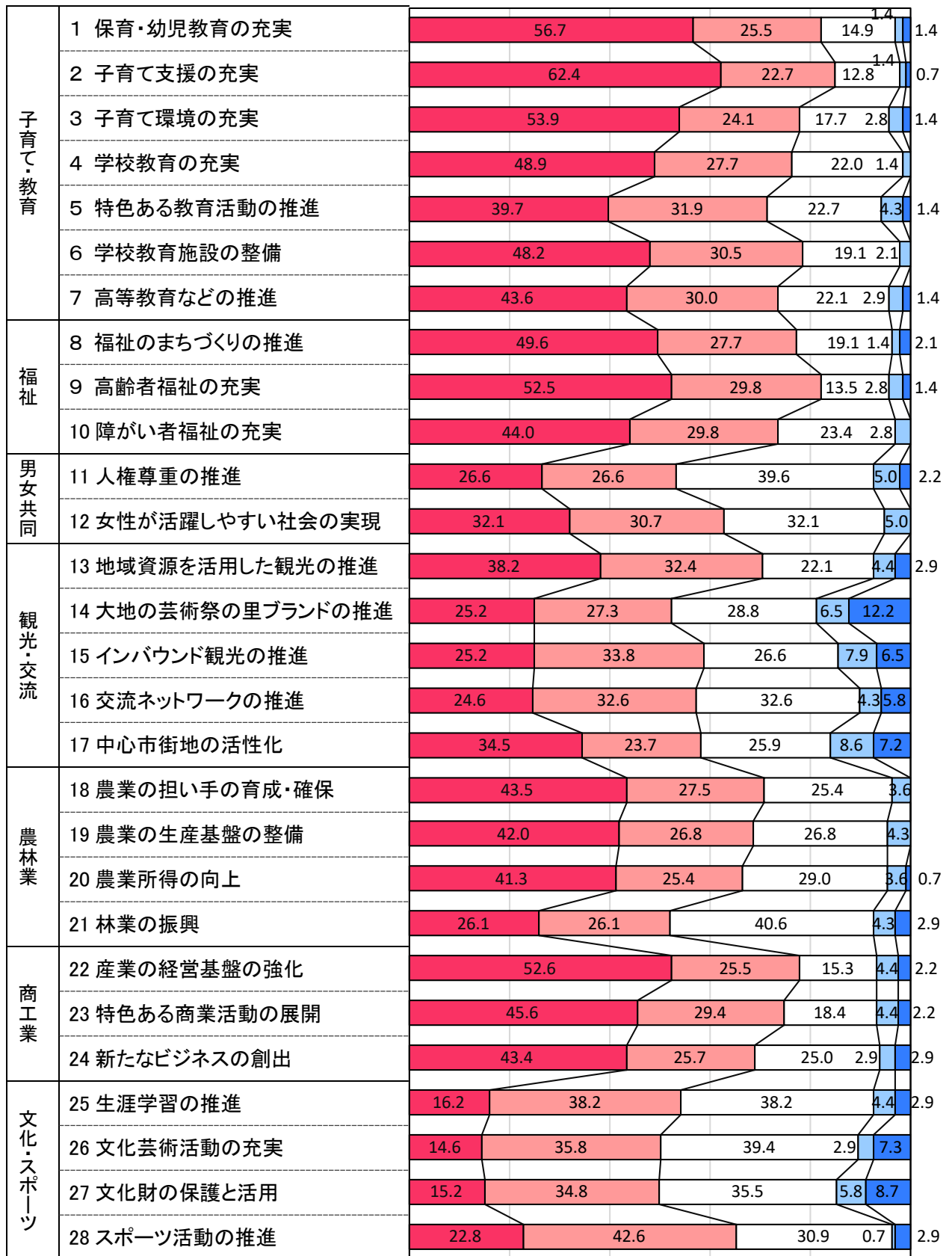
0% 20% 40% 60% 80% 100%



4. 40 歳代

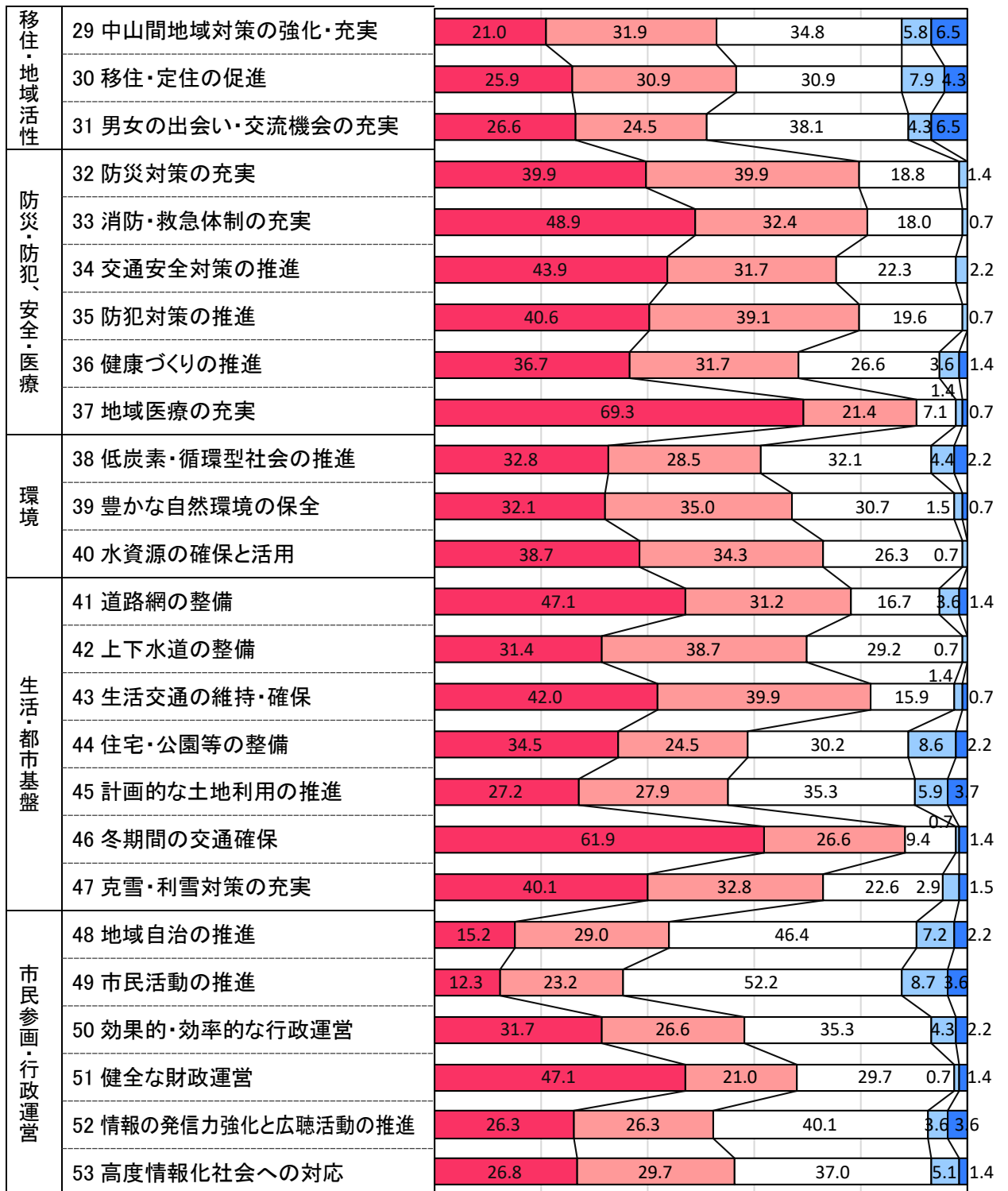
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

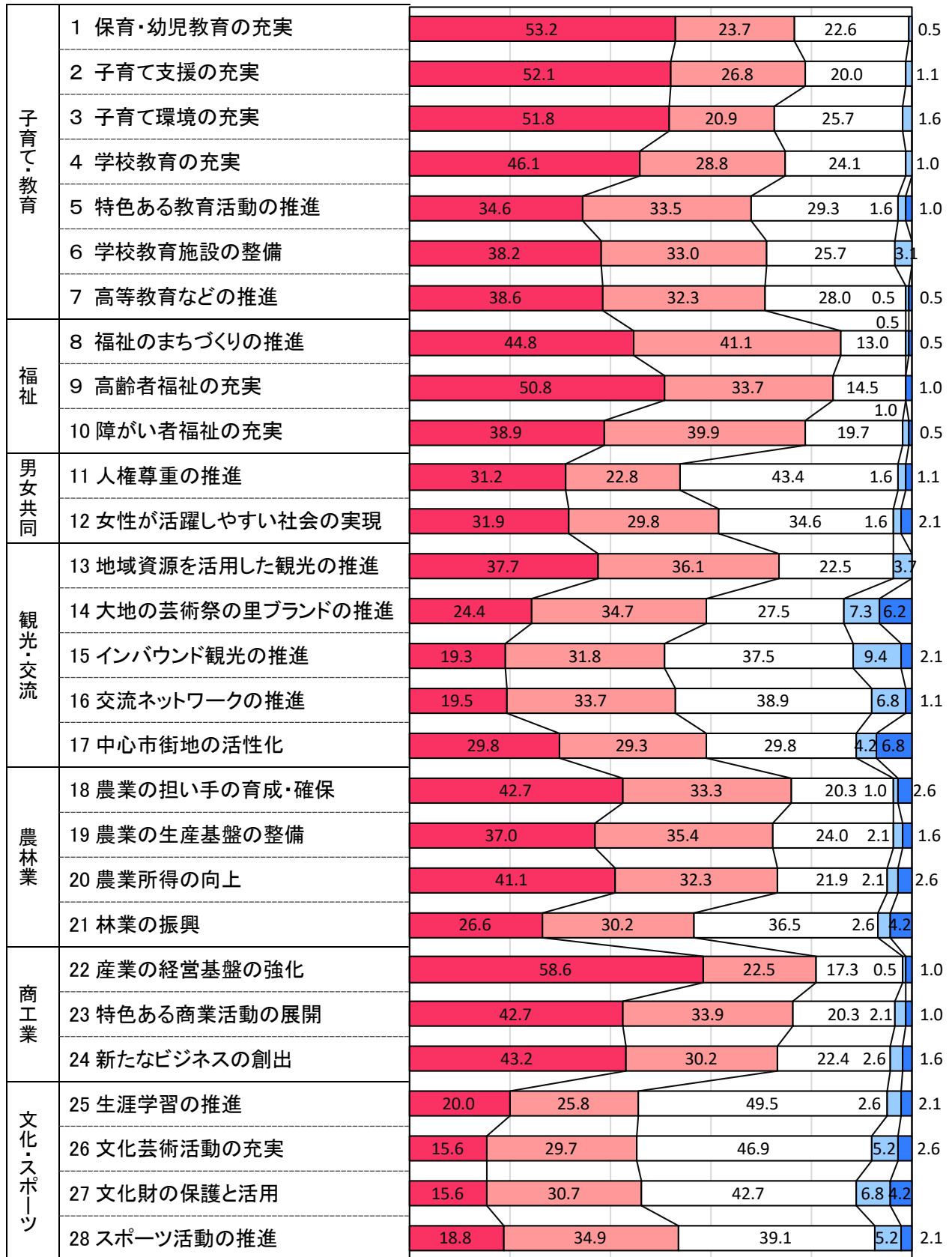
0% 20% 40% 60% 80% 100%



5. 50 歳代

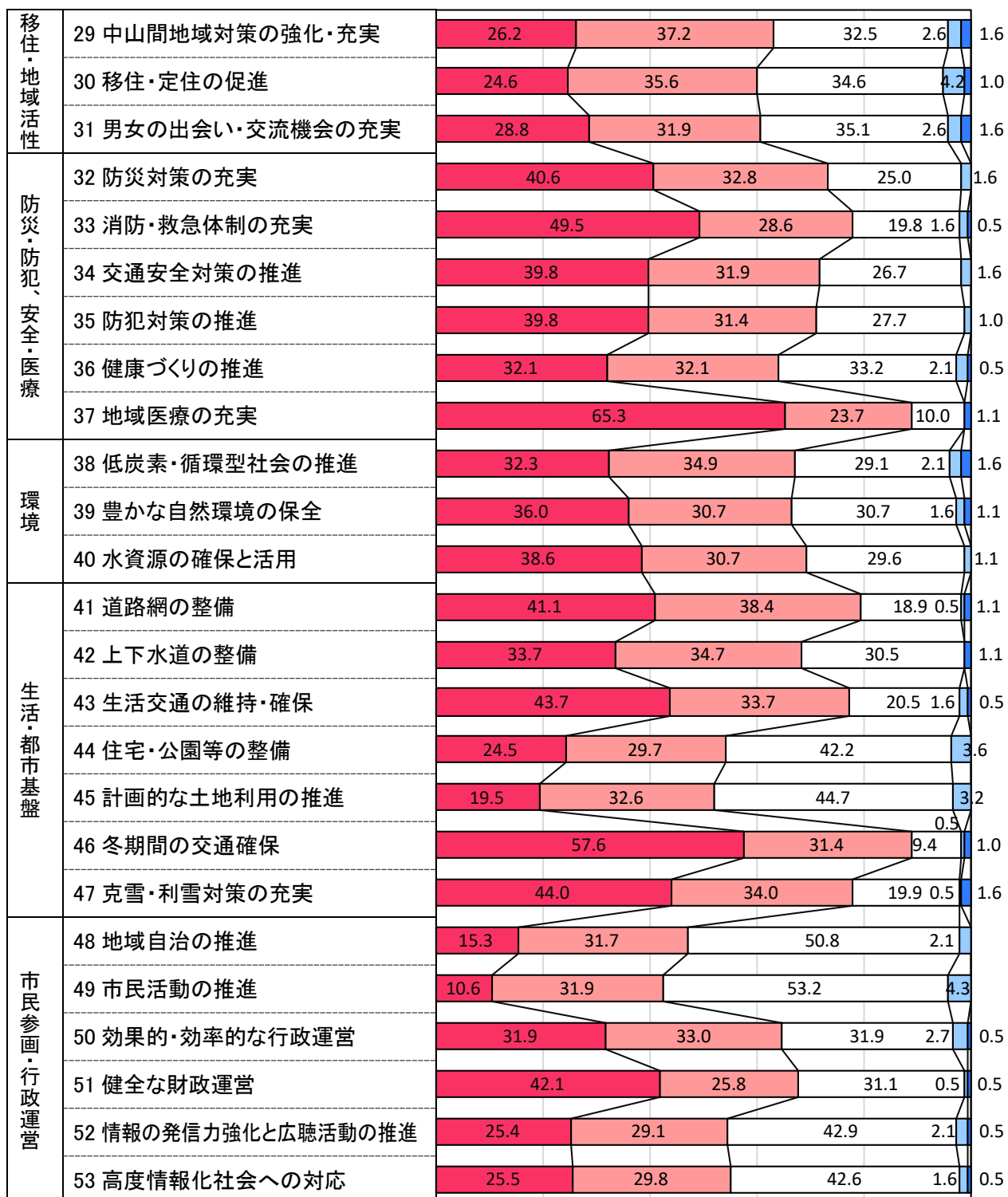
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

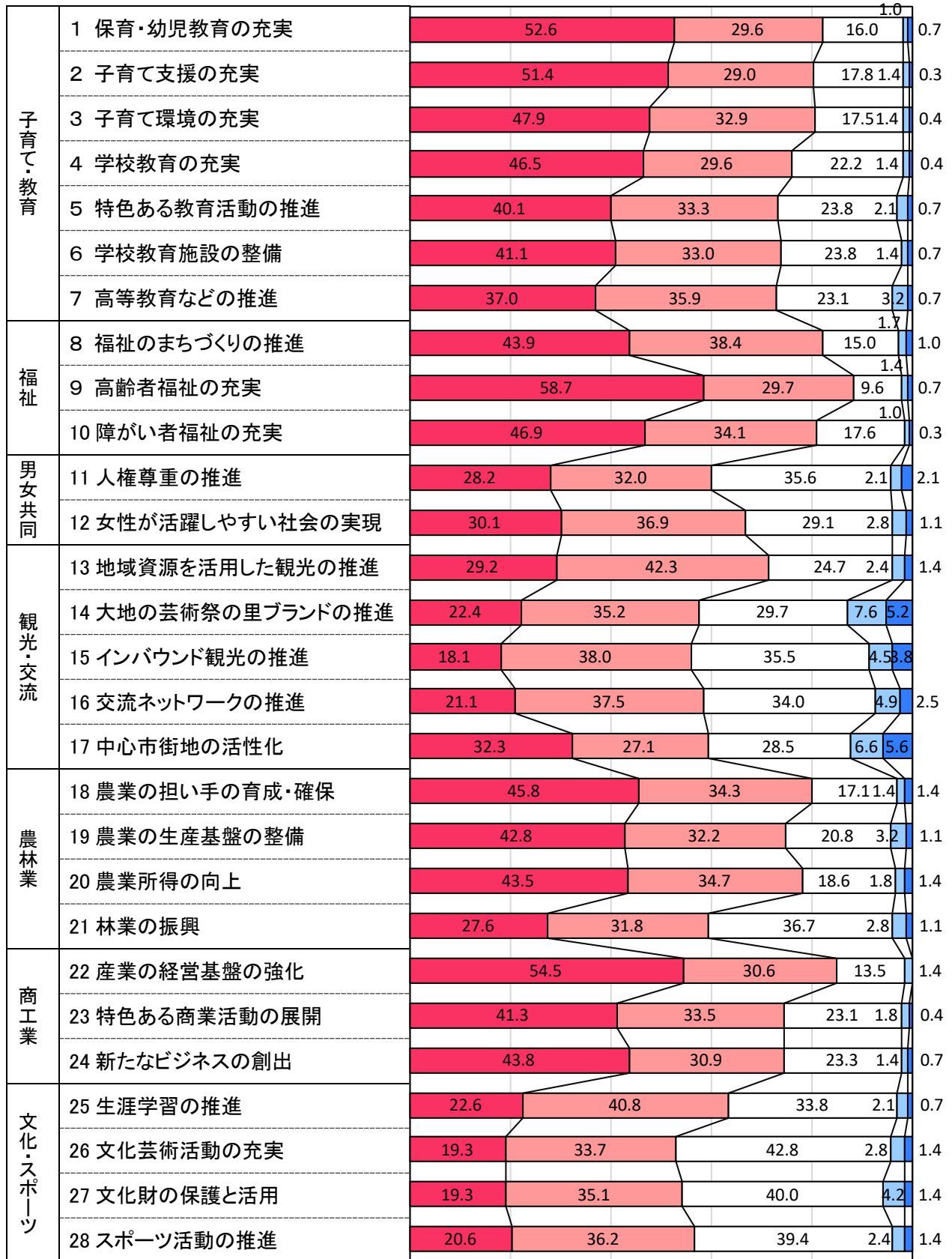
0% 20% 40% 60% 80% 100%



6. 60 歳代

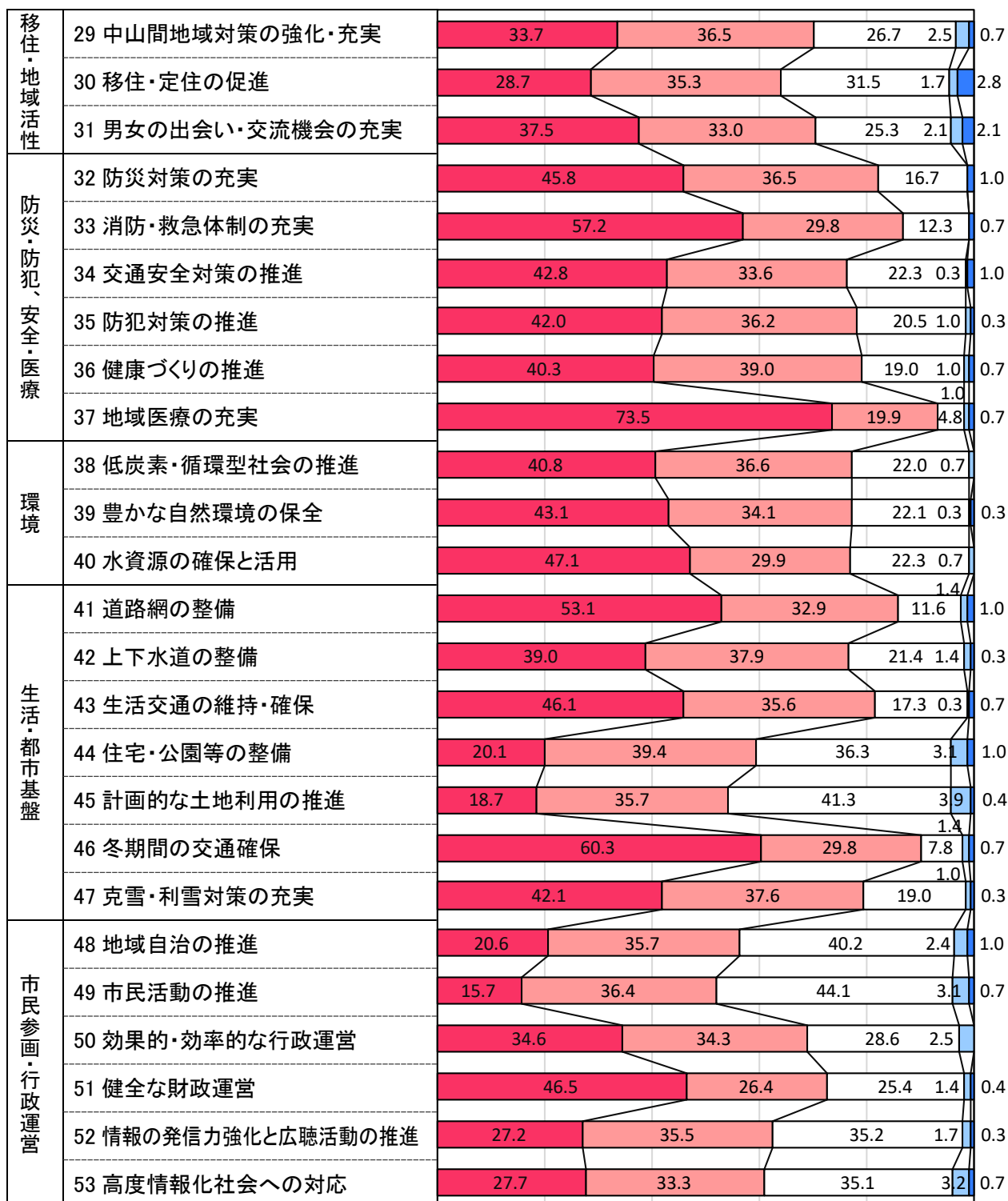
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

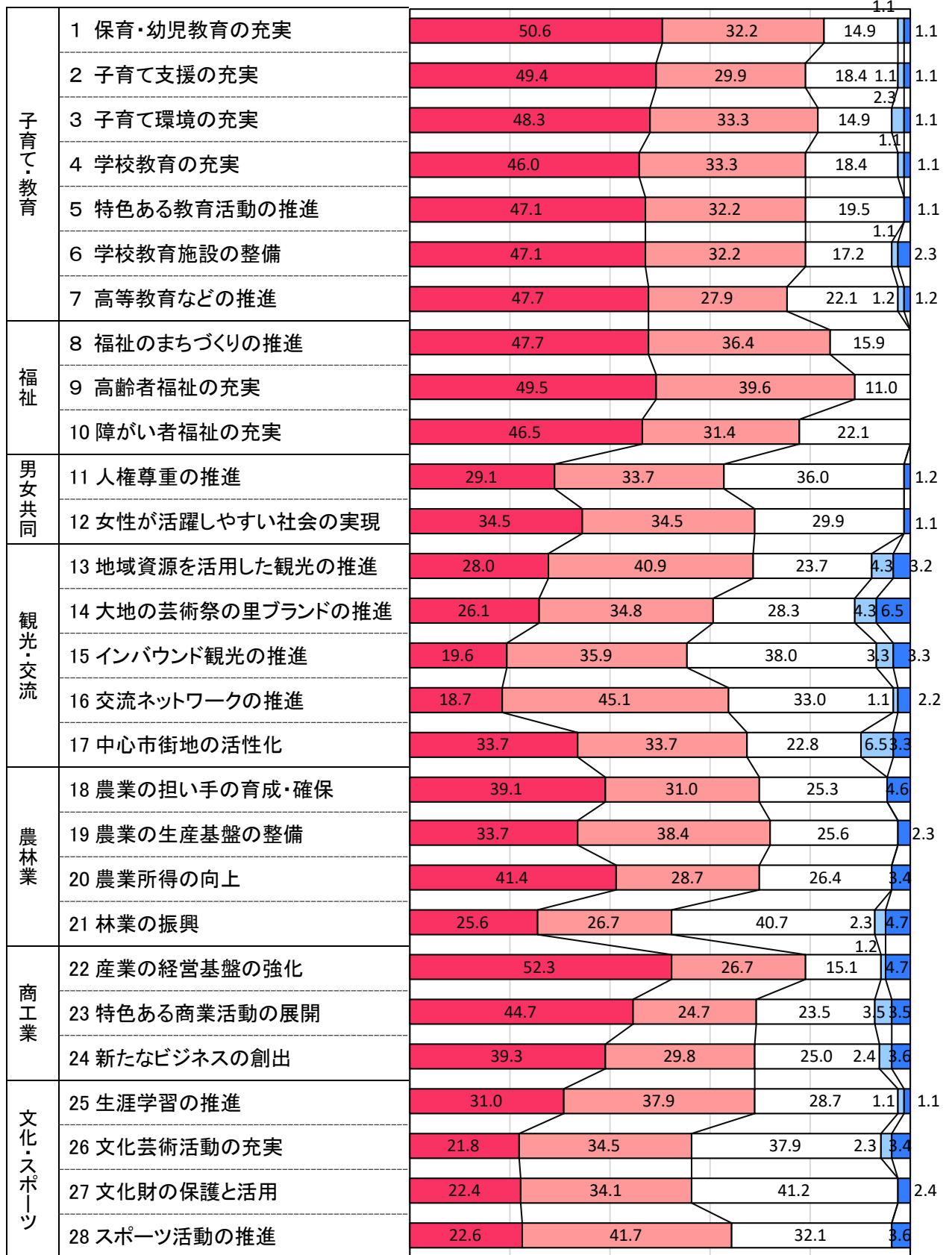
0% 20% 40% 60% 80% 100%



7. 70 歳代

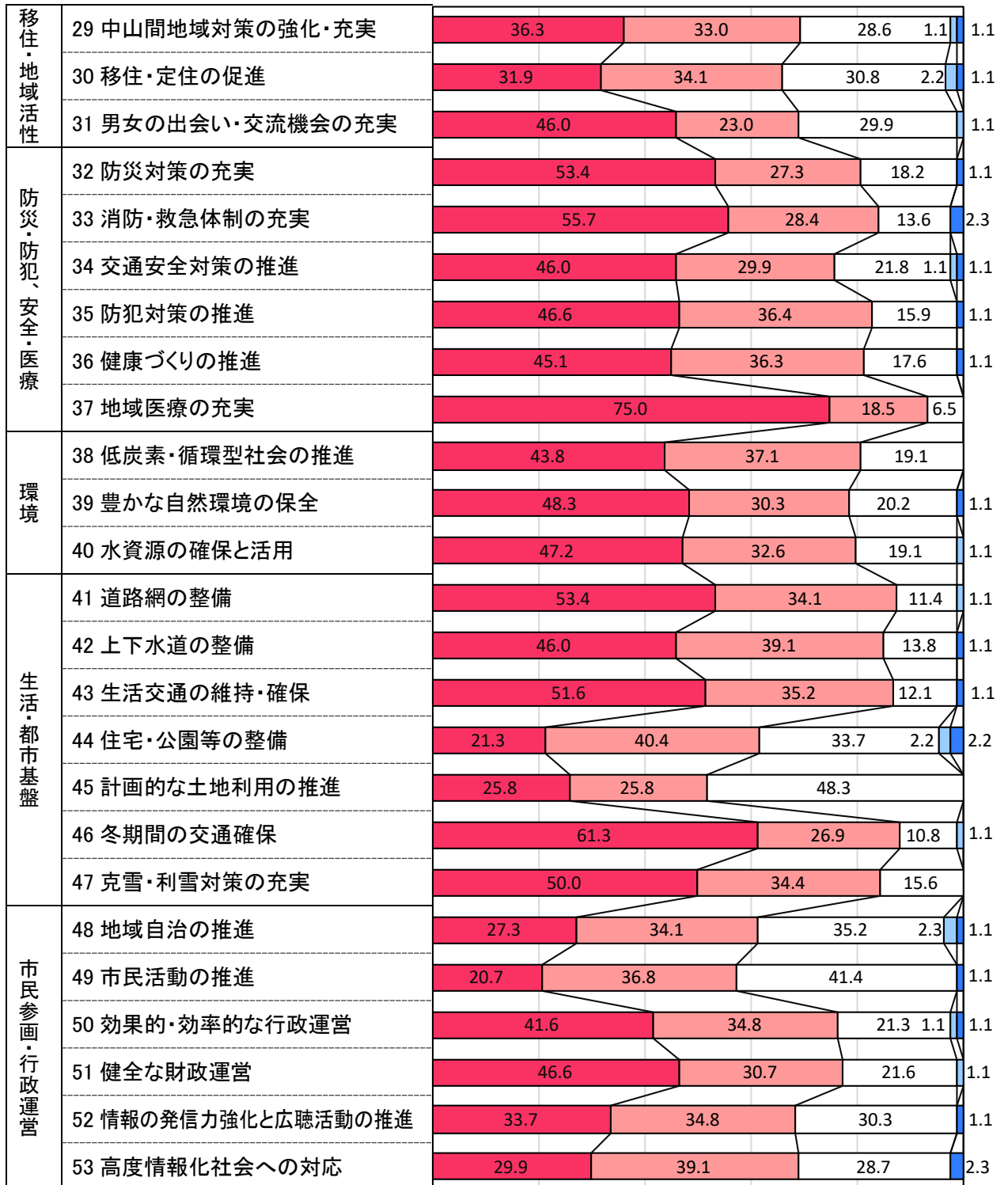
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

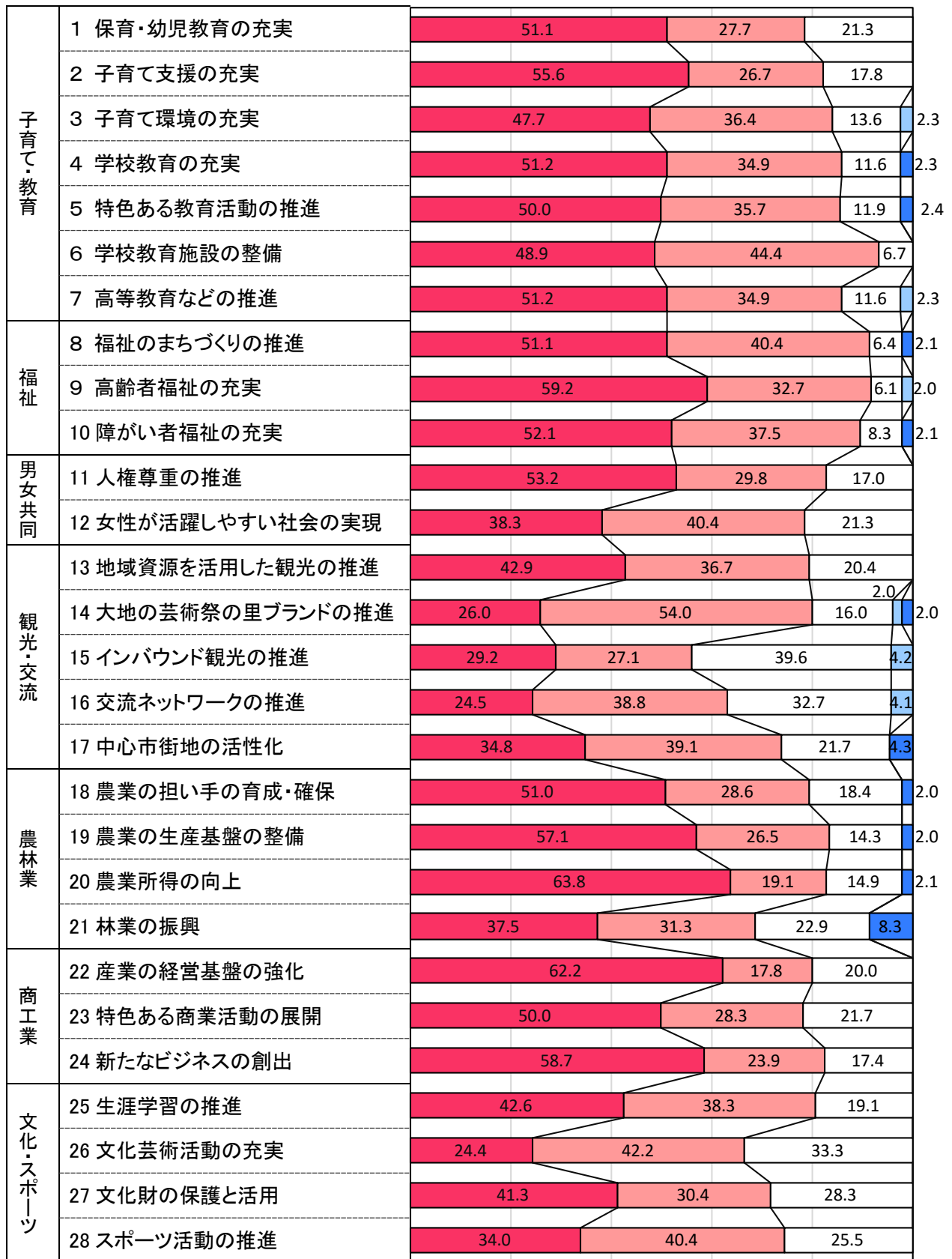
0% 20% 40% 60% 80% 100%



8. 80歳以上

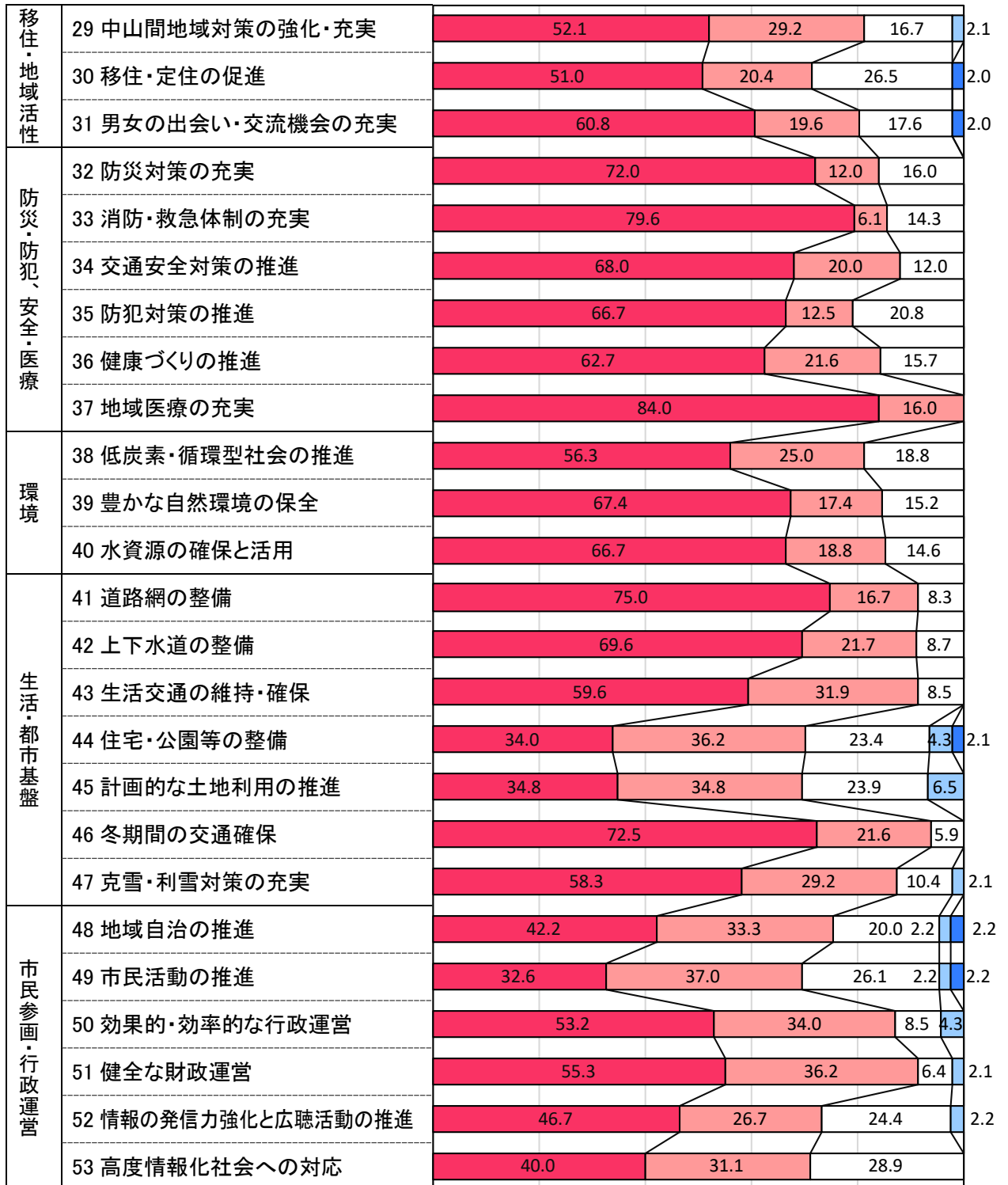
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

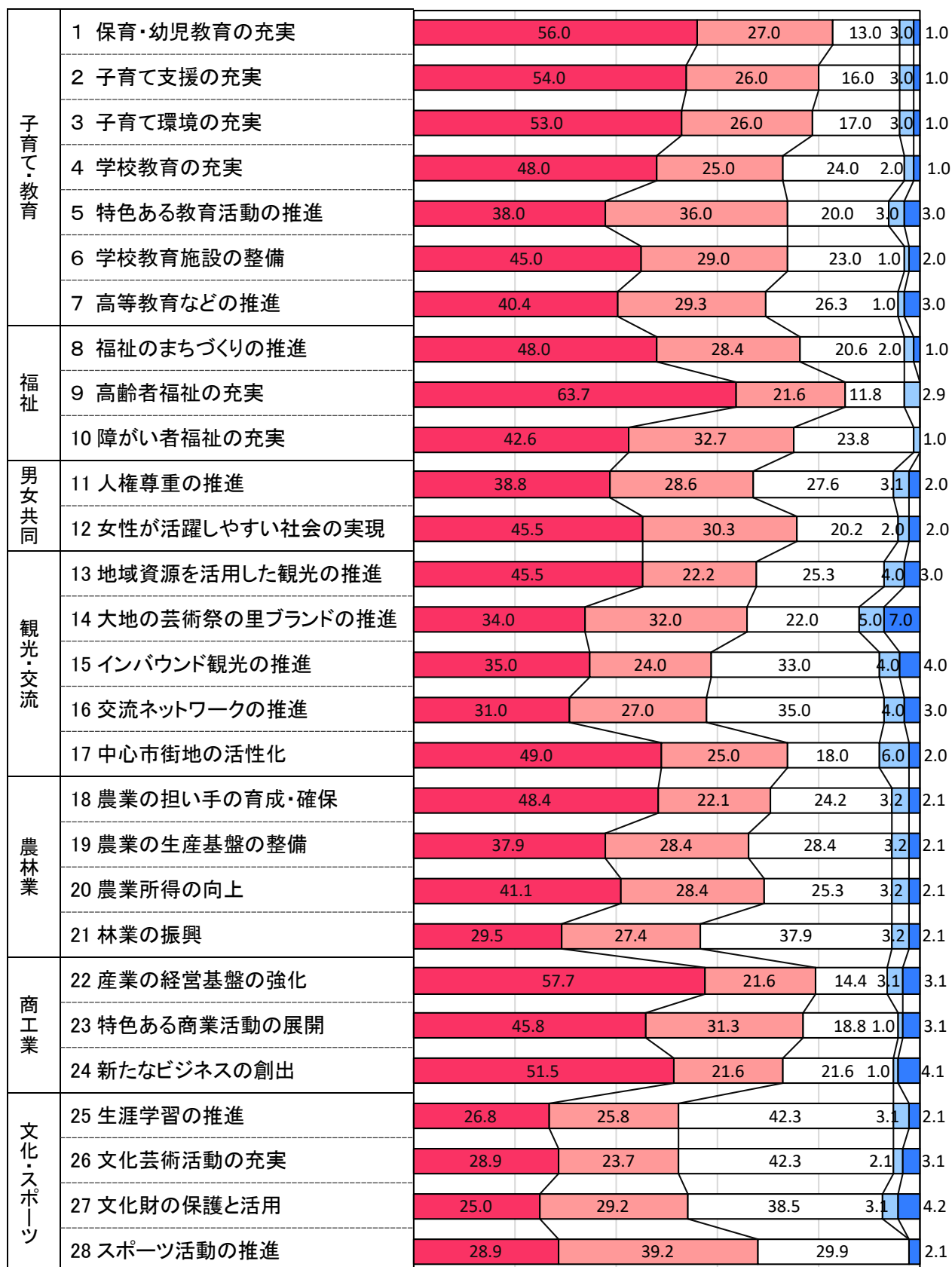


【地域別集計】

1. 十日町（十日町中学校区）

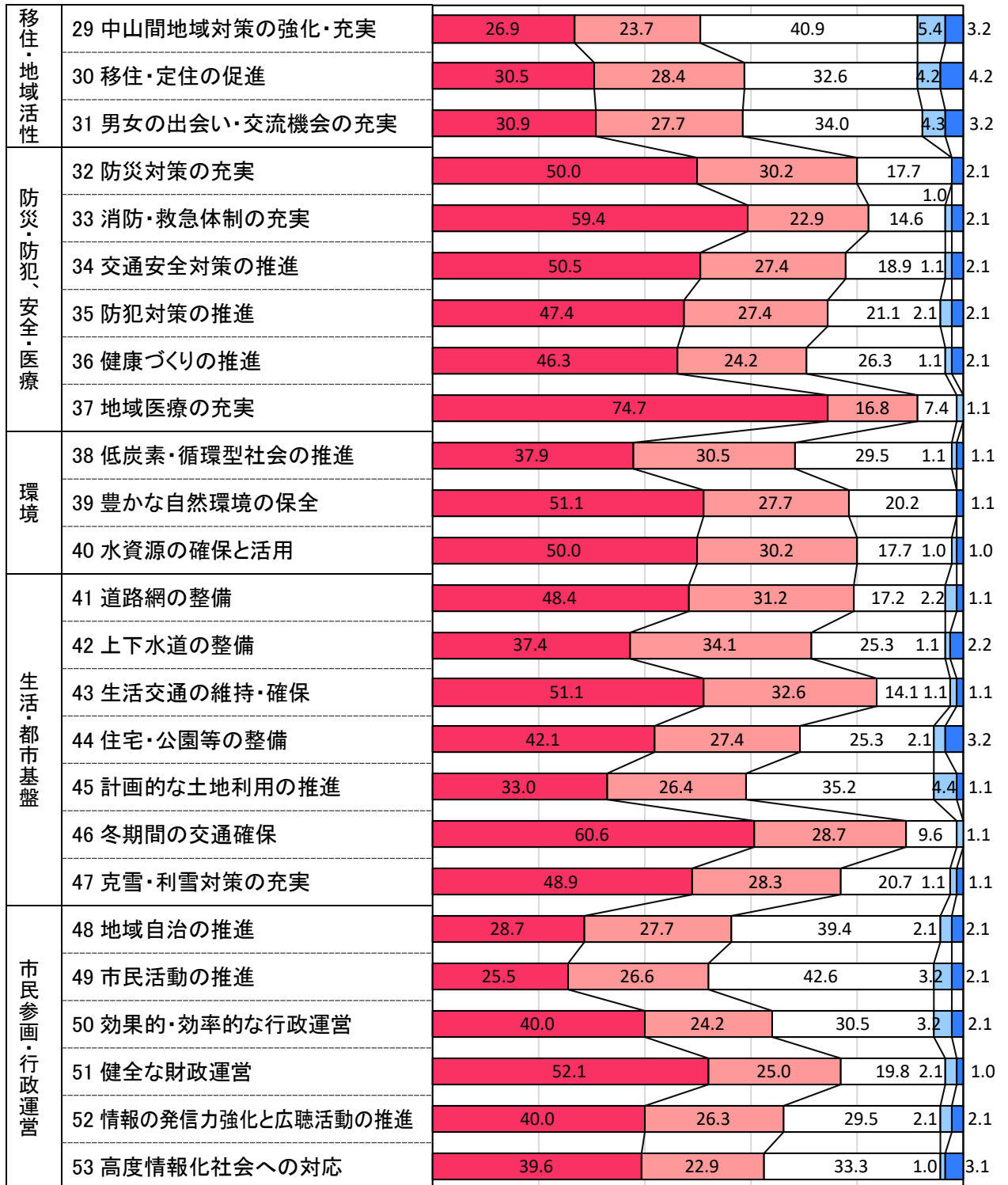
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

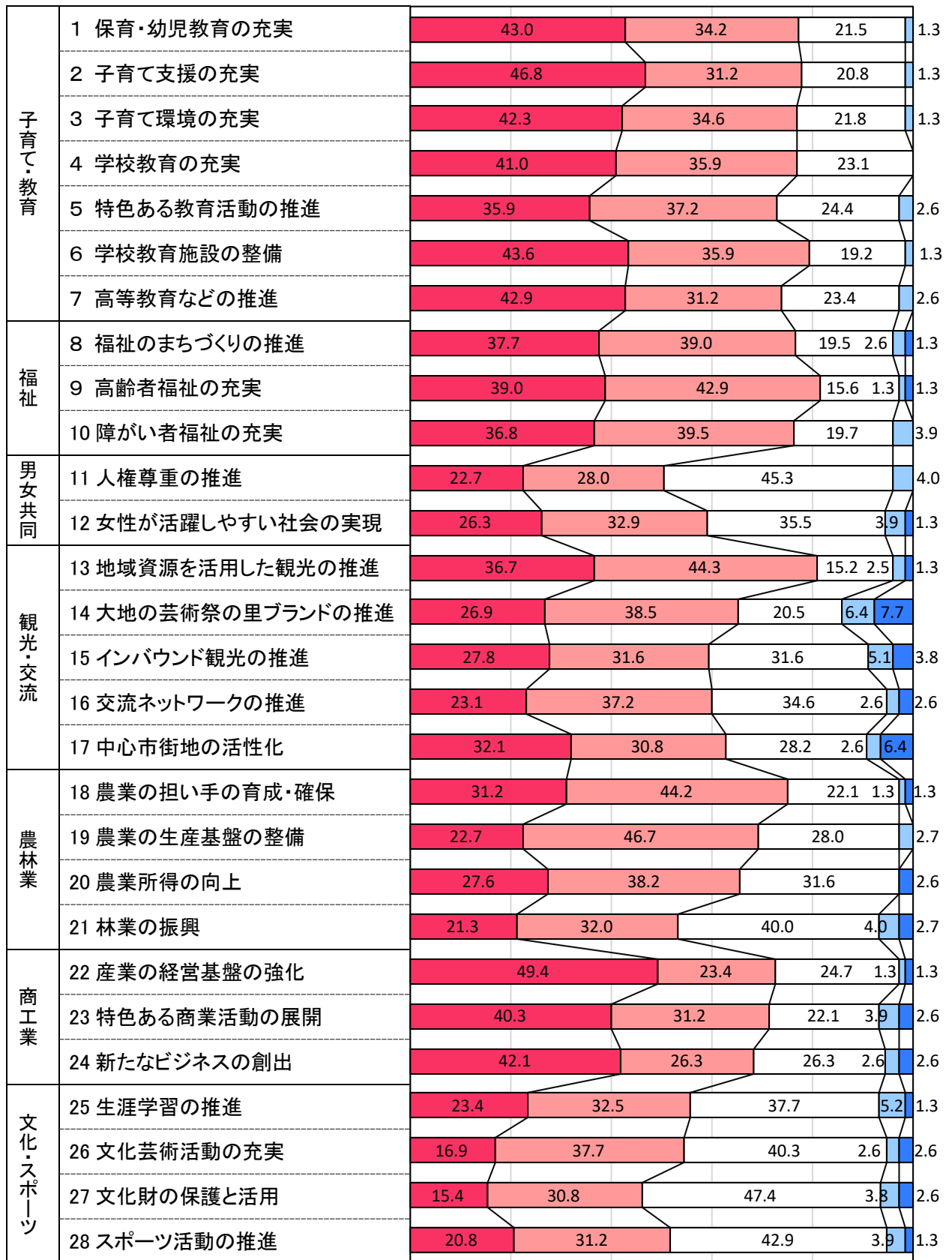
0% 20% 40% 60% 80% 100%



2. 高山（西学区の南部）

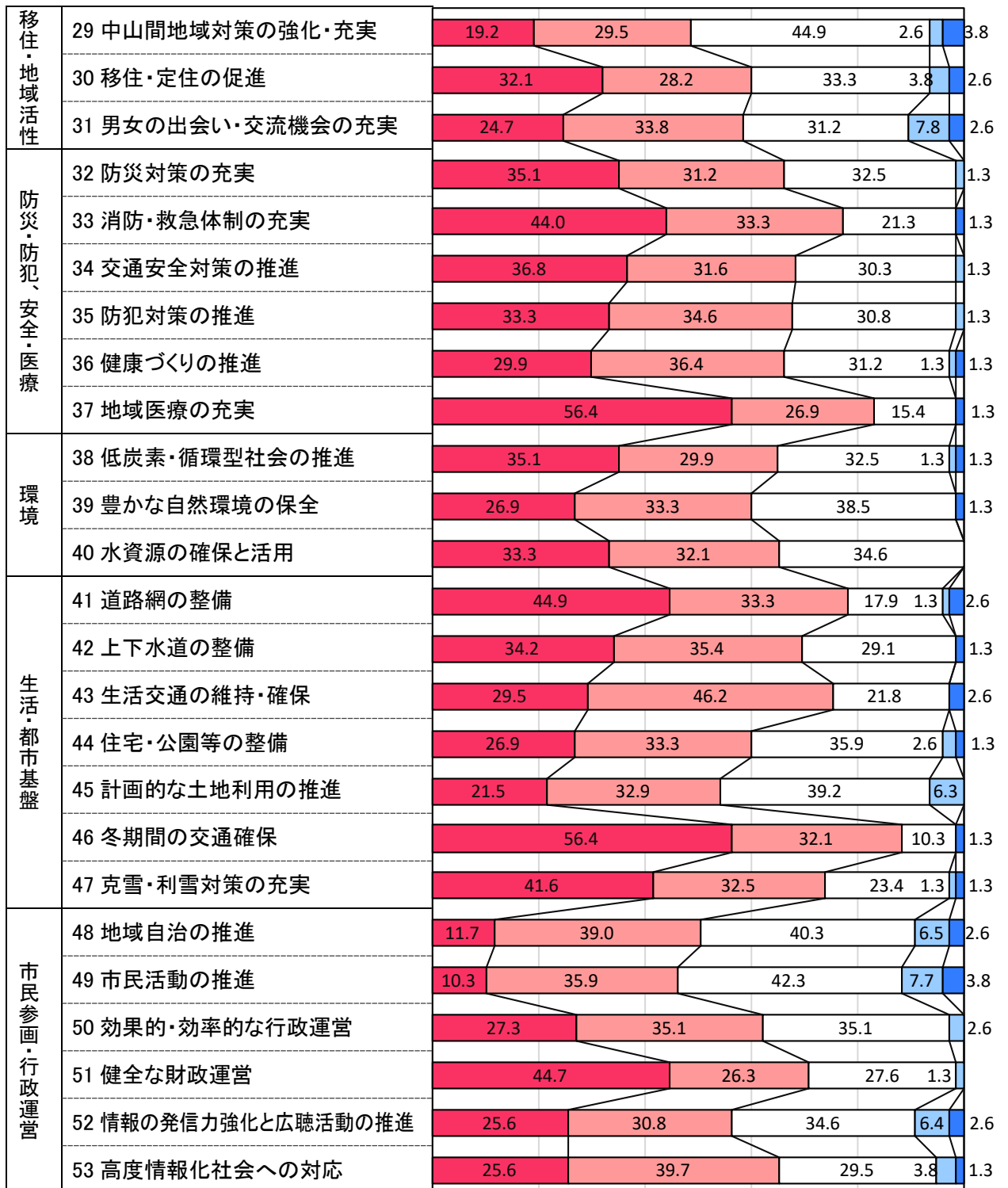
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

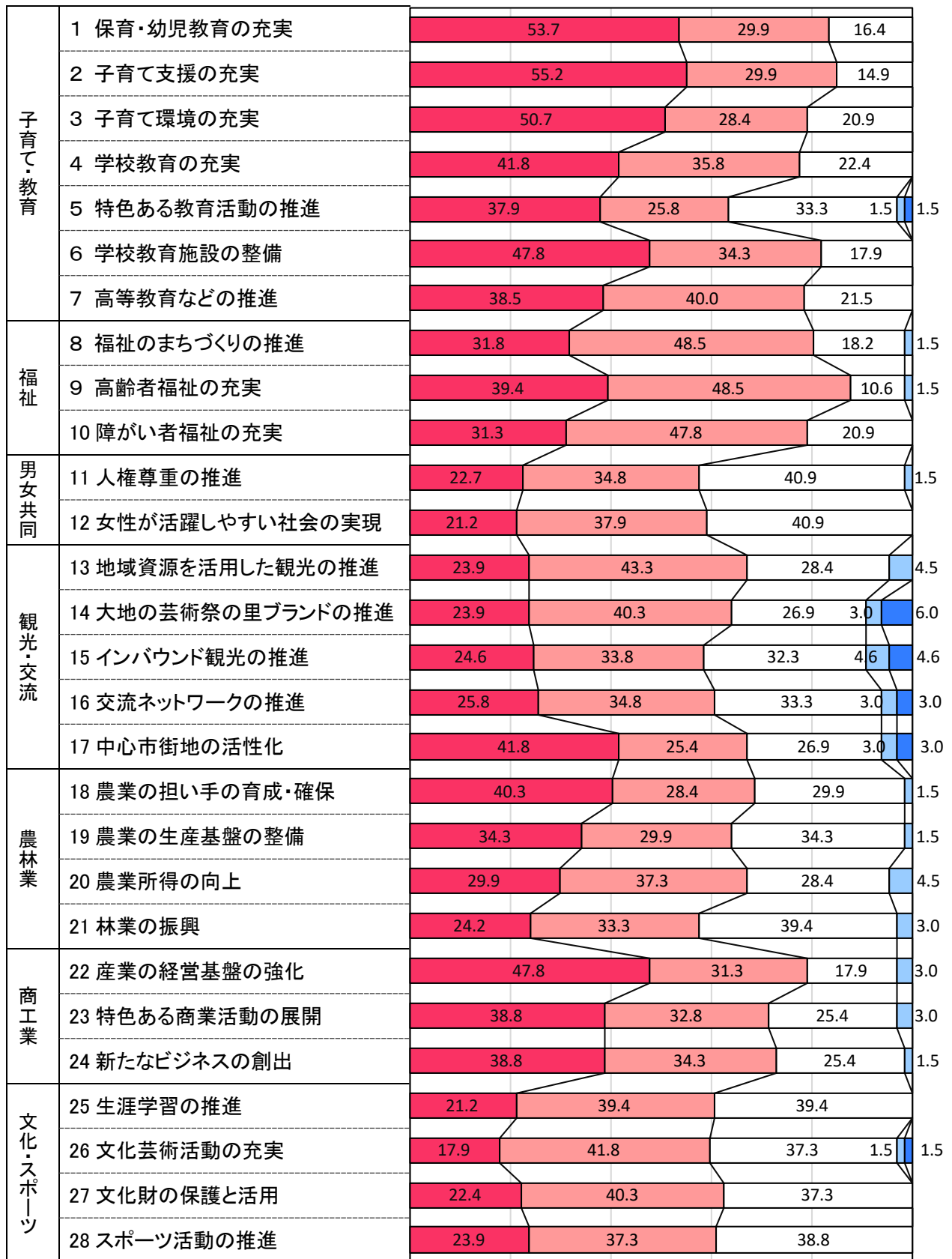
0% 20% 40% 60% 80% 100%



3. 西部（西学校区の北部）

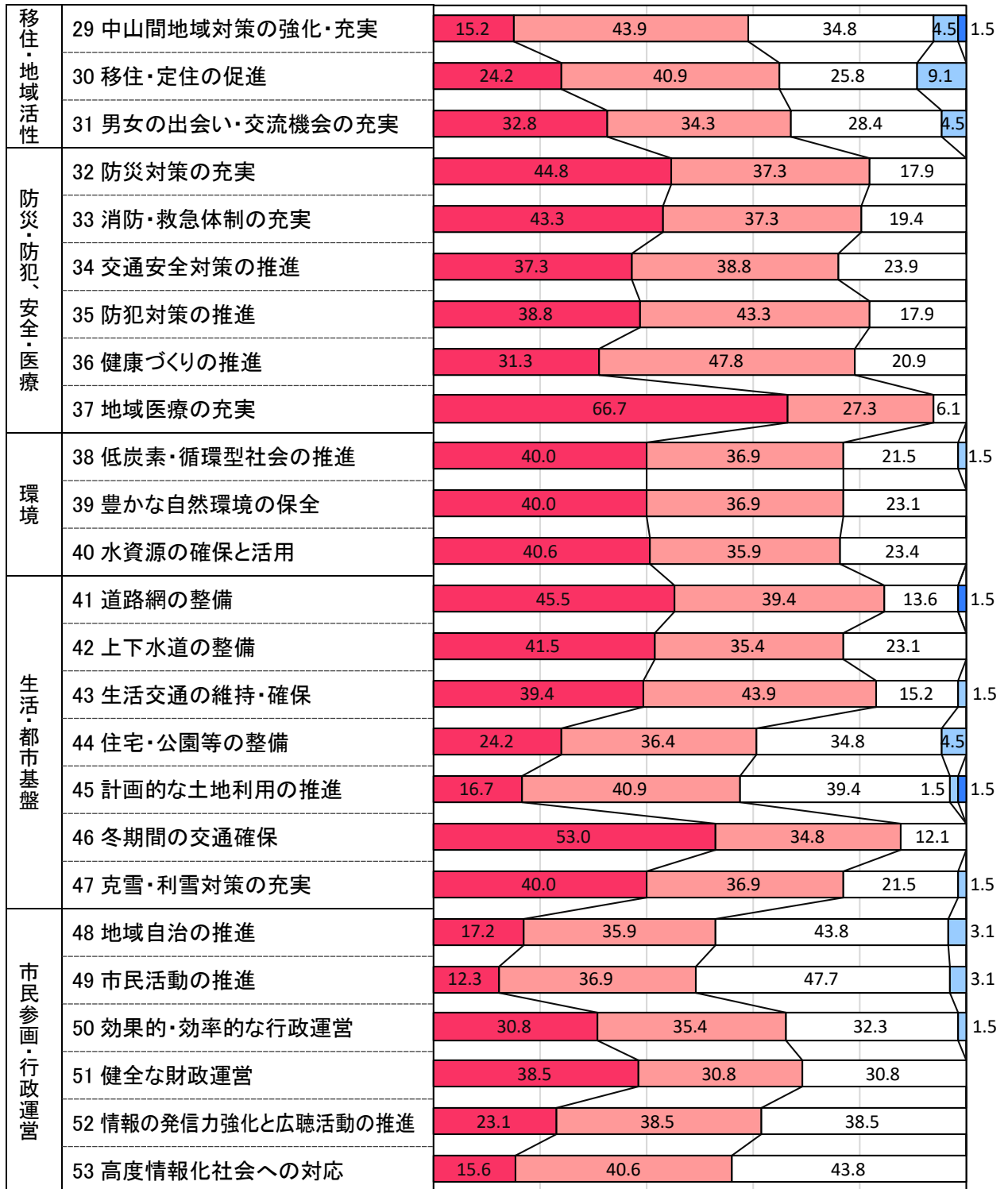
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

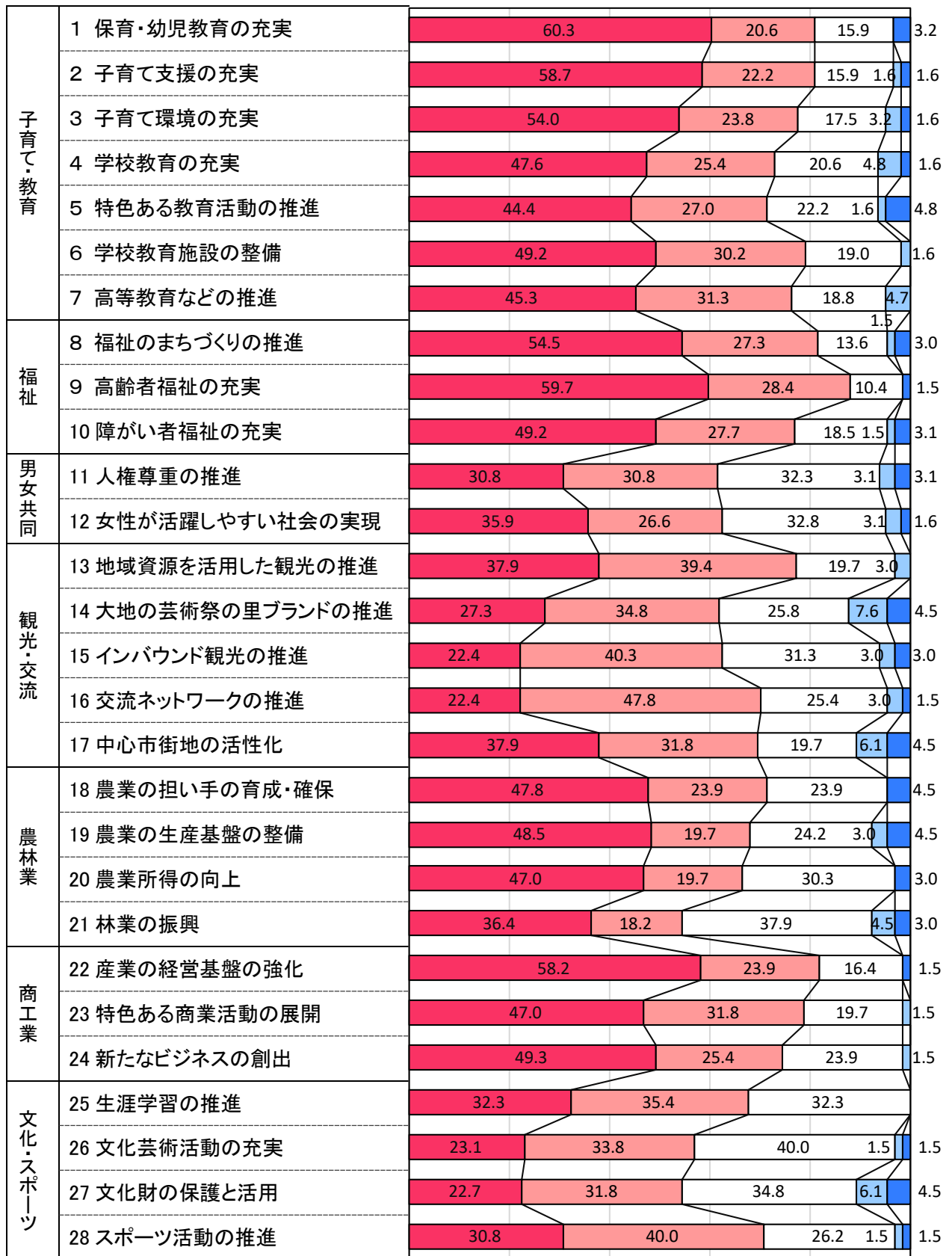
0% 20% 40% 60% 80% 100%



4. 川治・六箇

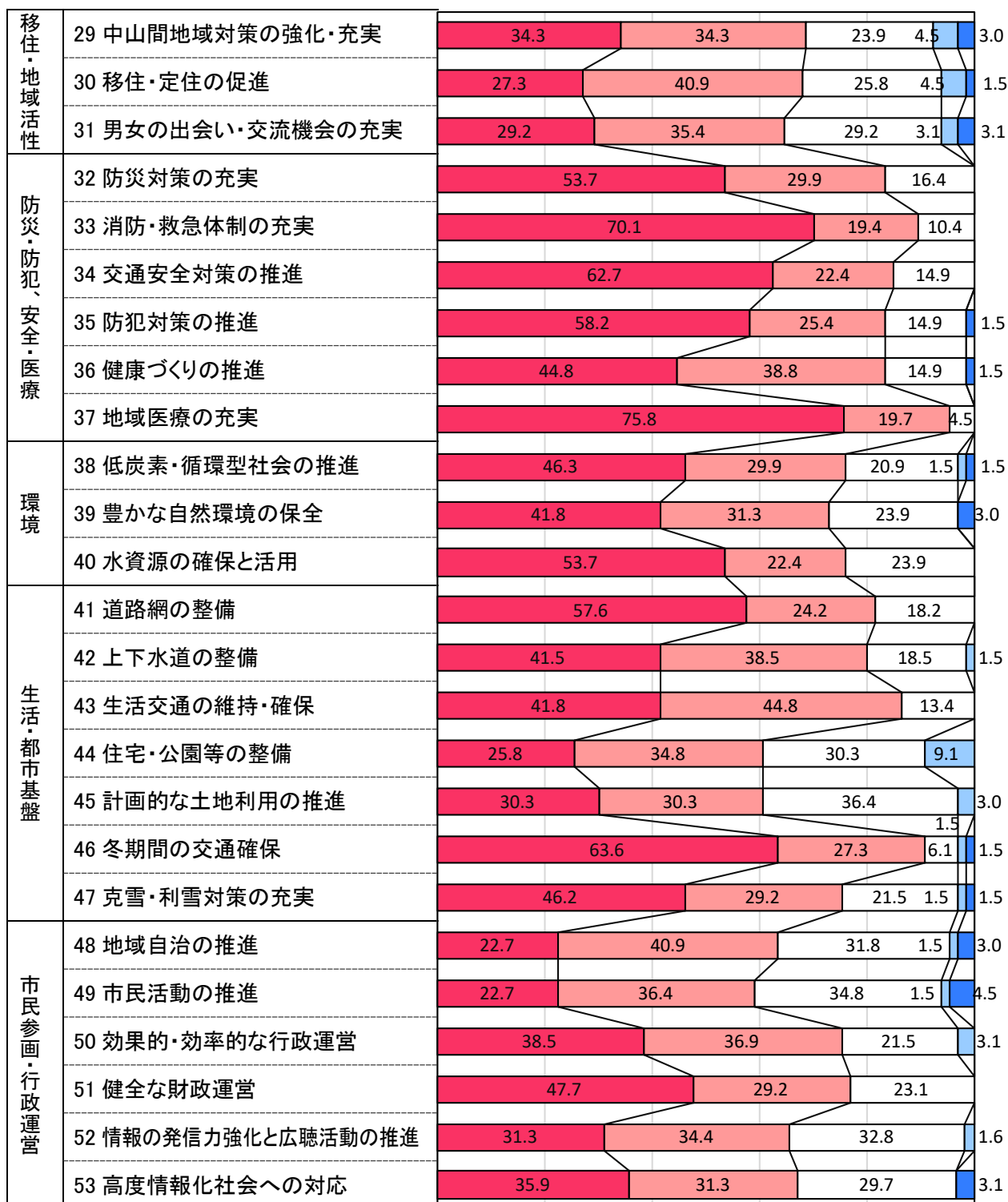
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

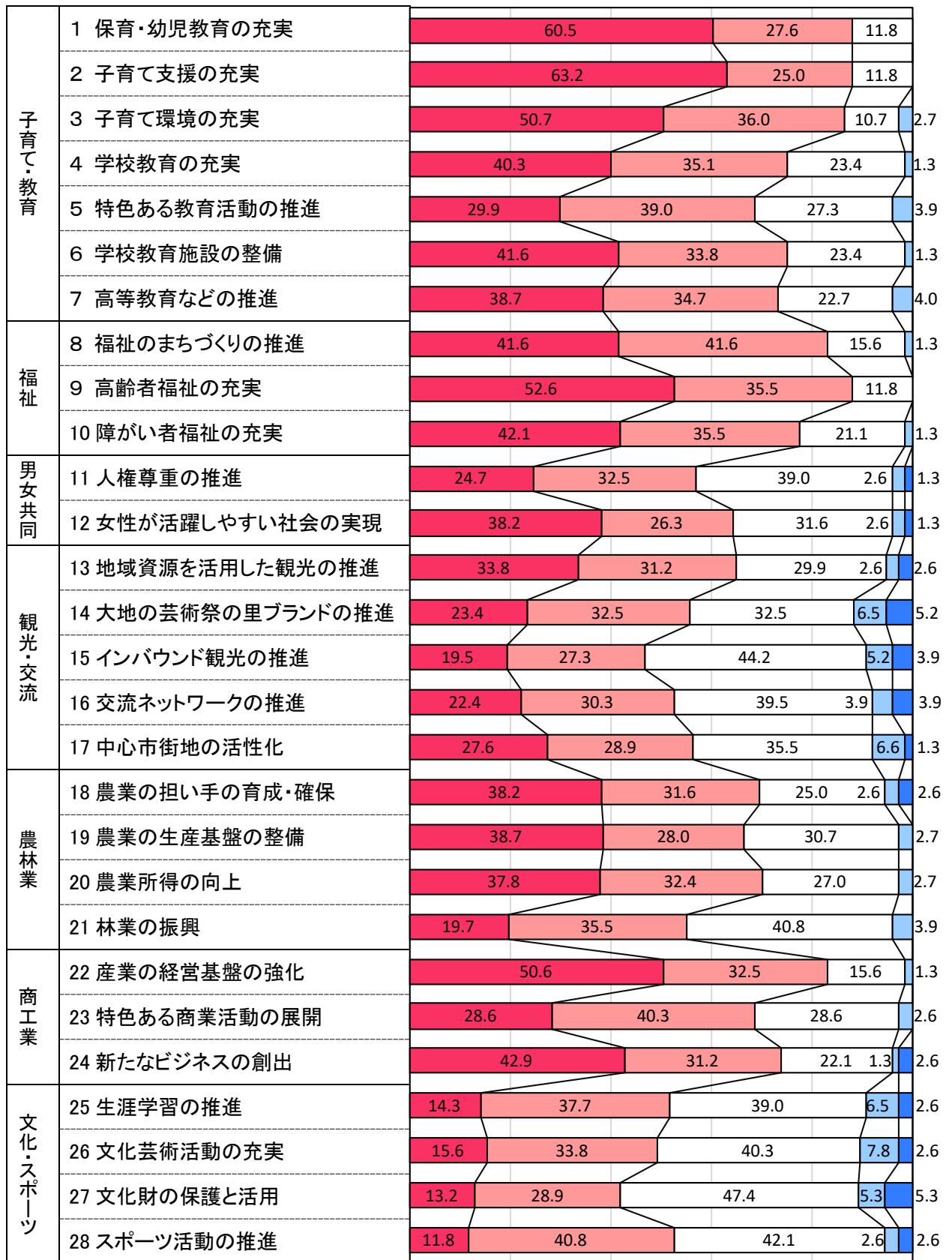
0% 20% 40% 60% 80% 100%



5. 中条・飛渡

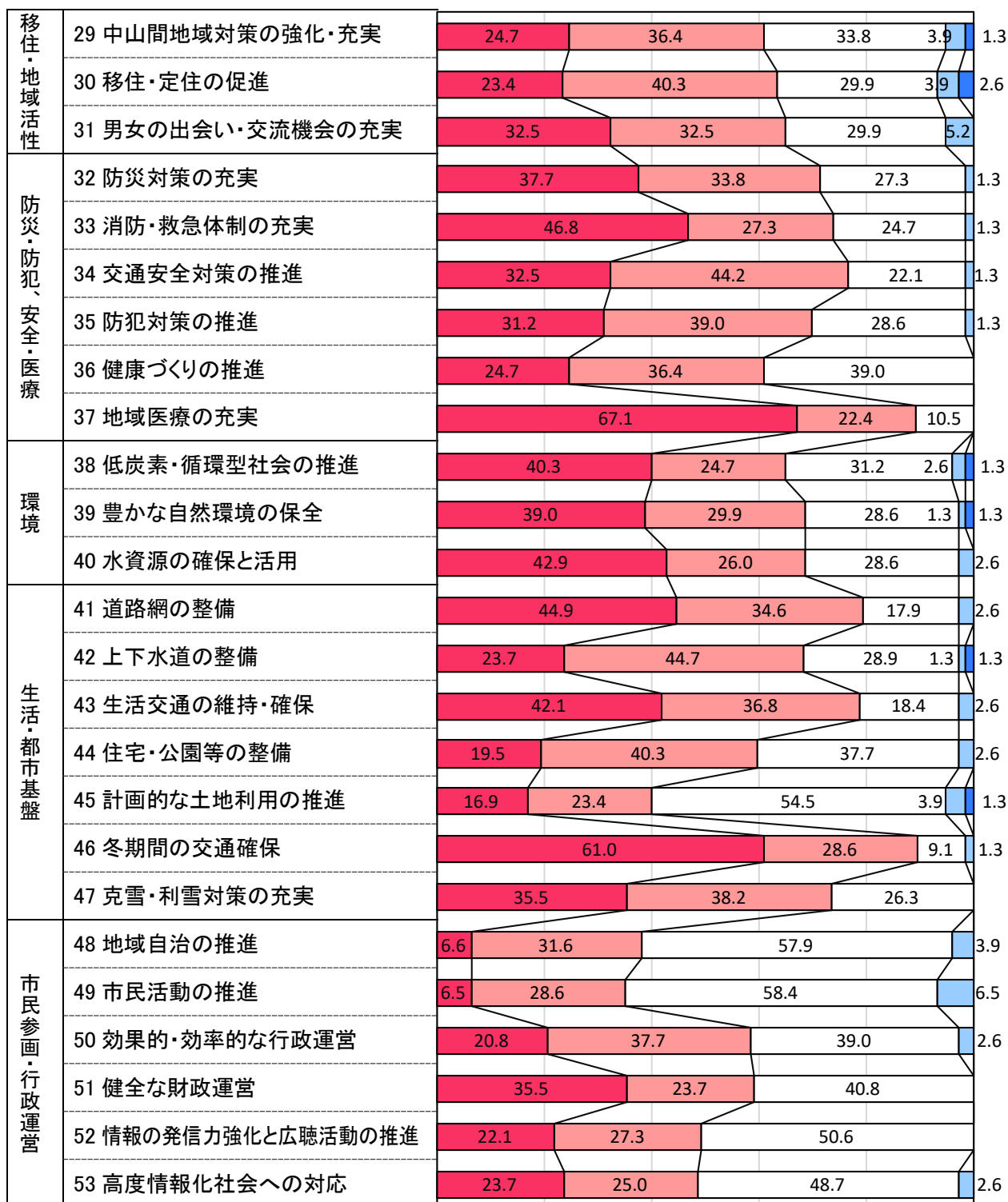
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

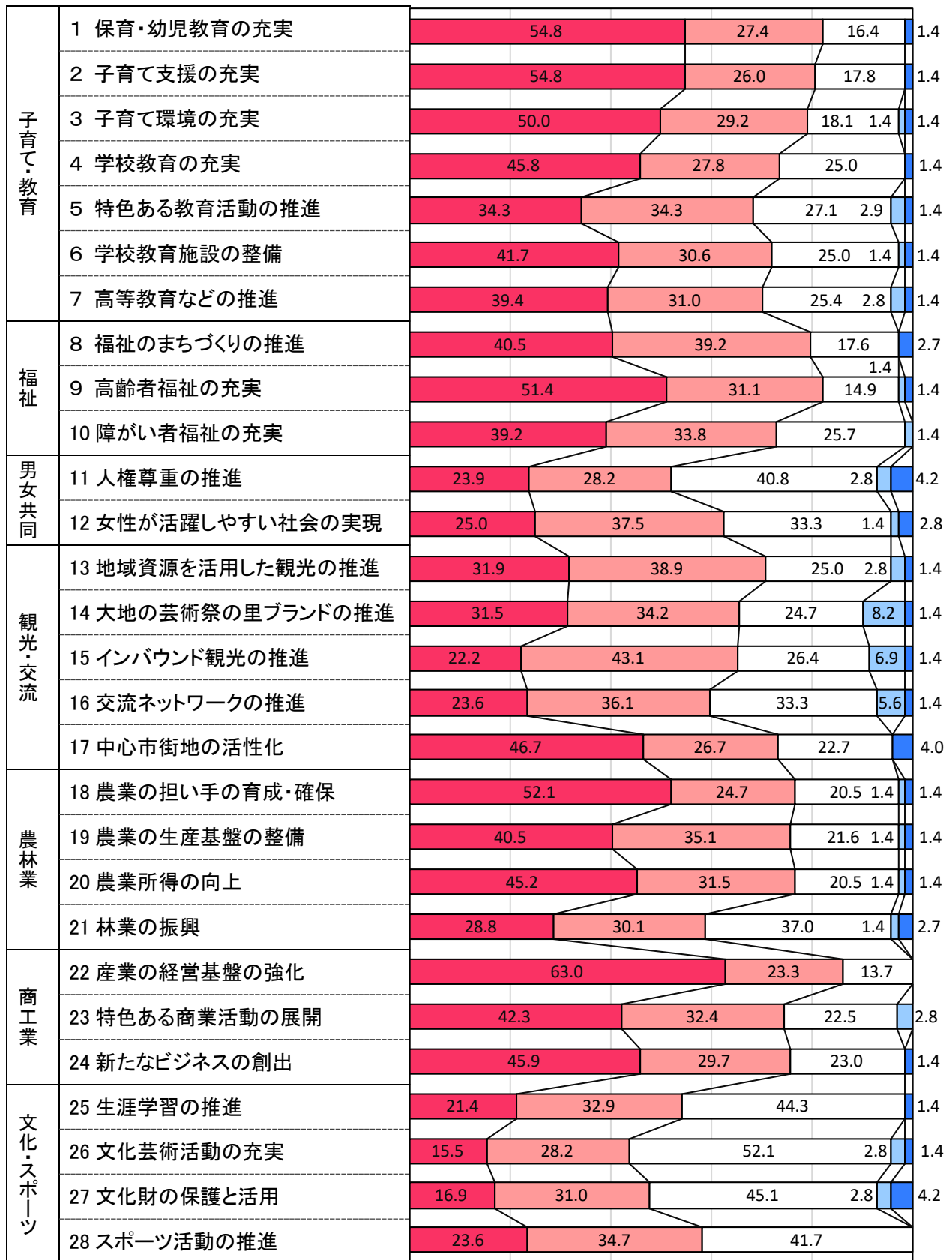
0% 20% 40% 60% 80% 100%



6. 大井田

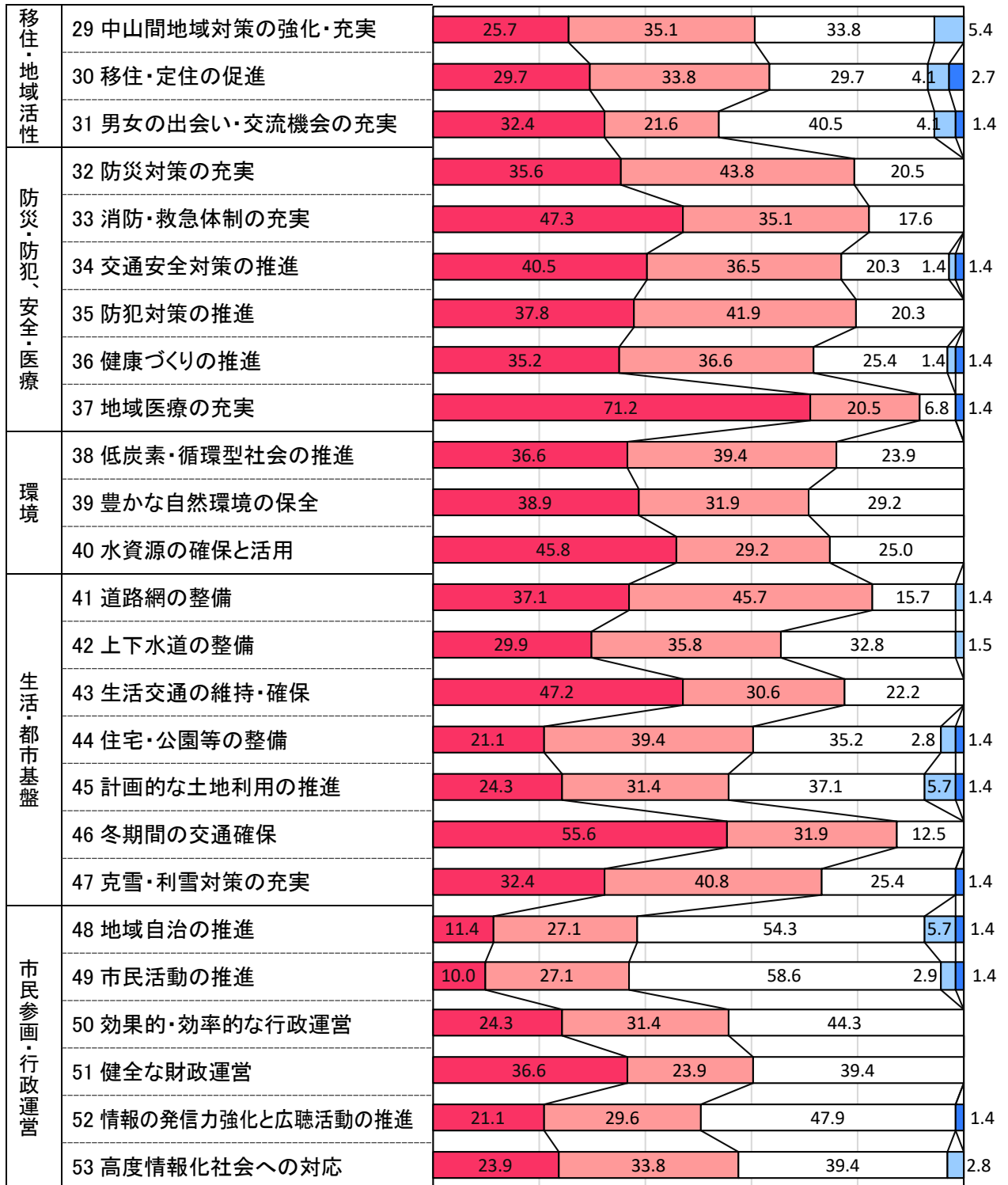
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

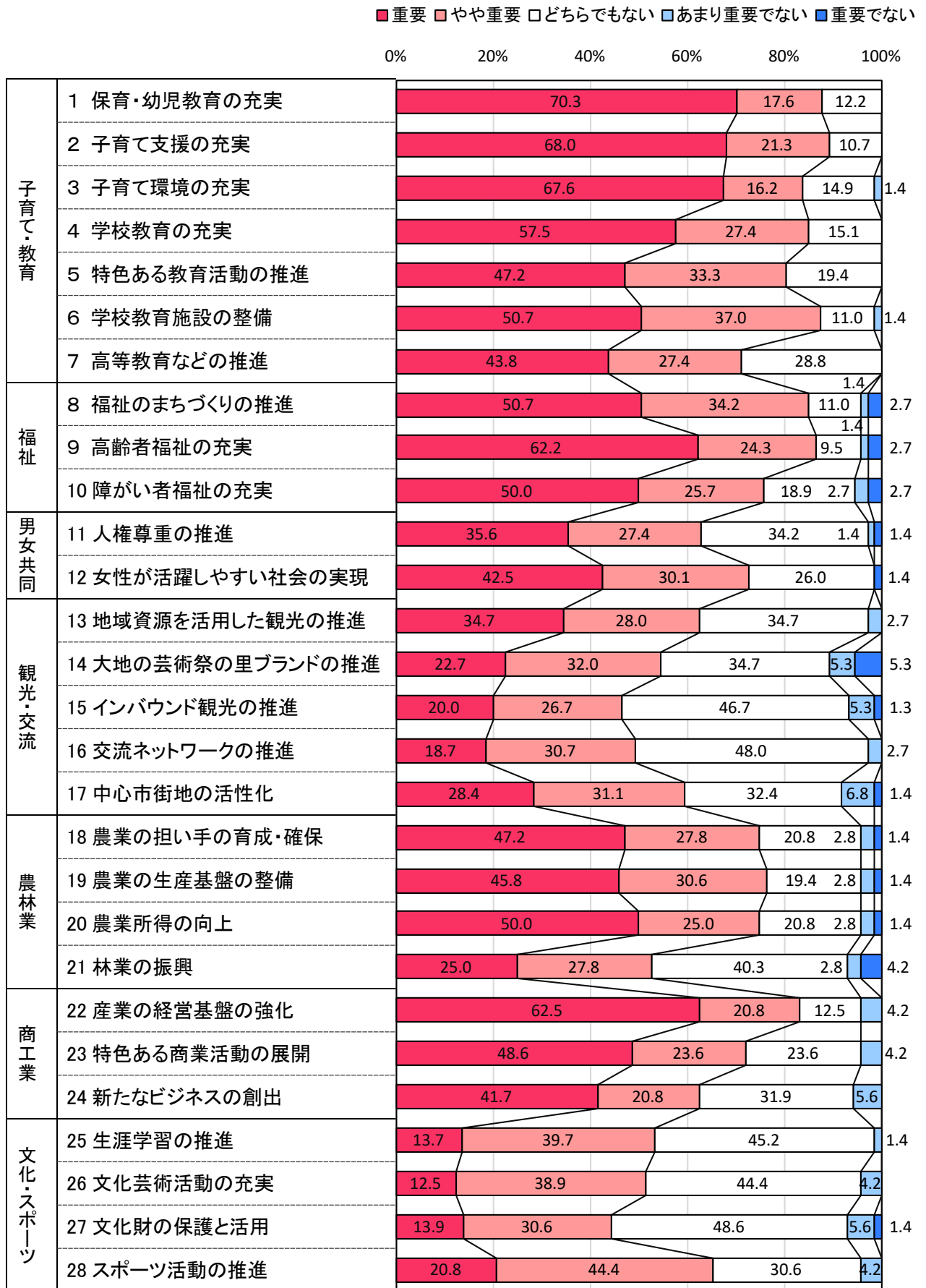


■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

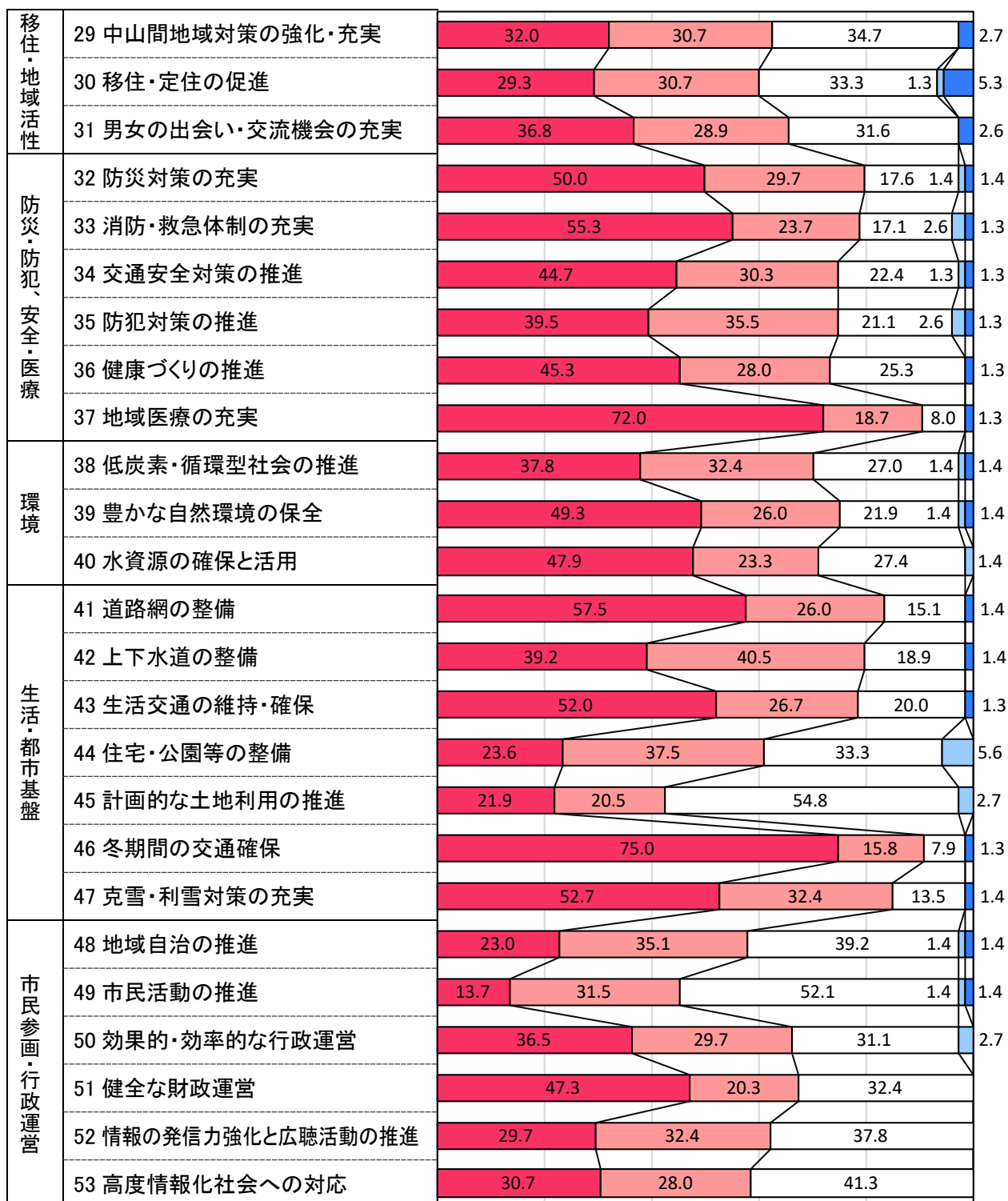


7. 下条



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

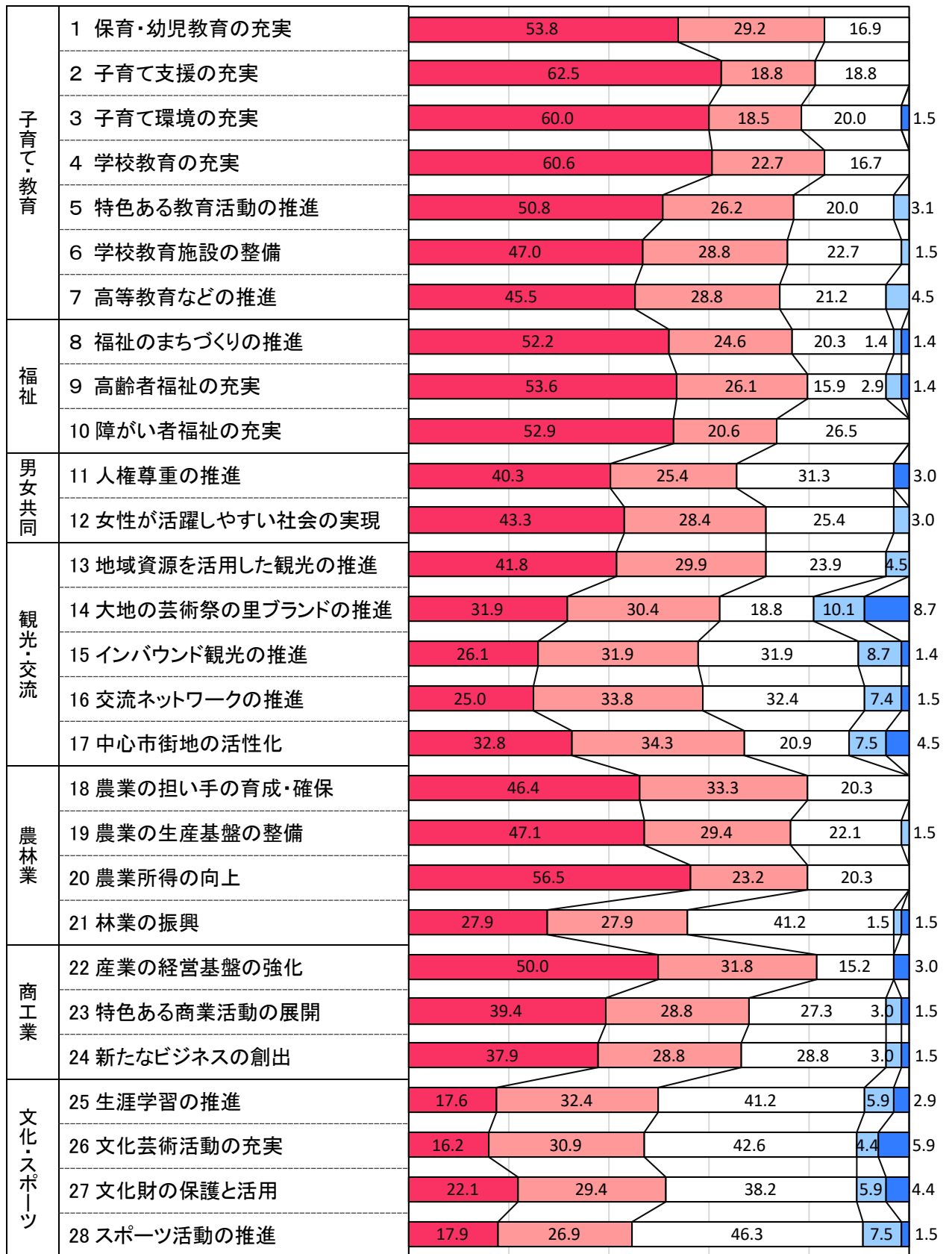
0% 20% 40% 60% 80% 100%



8. 吉田

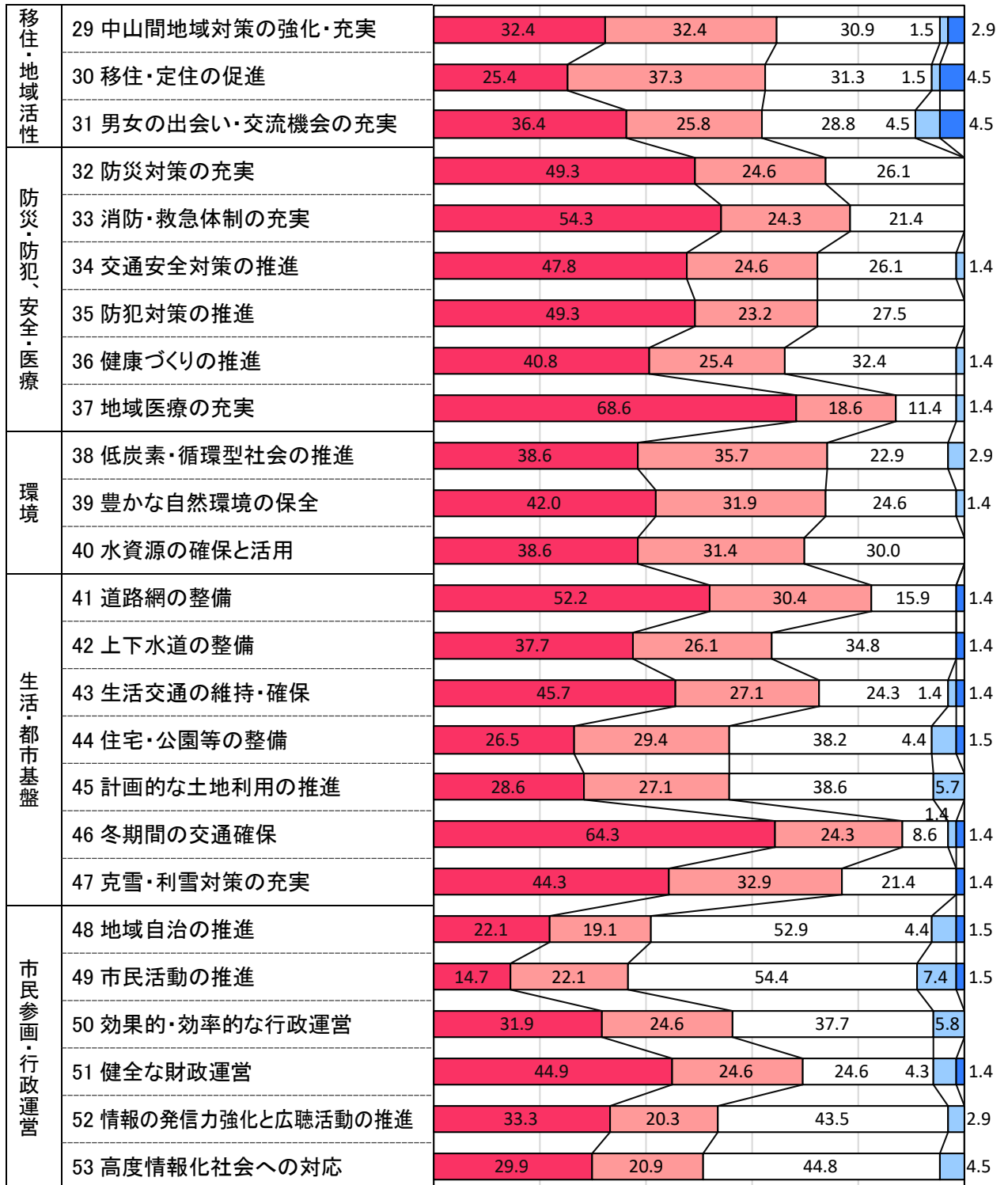
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

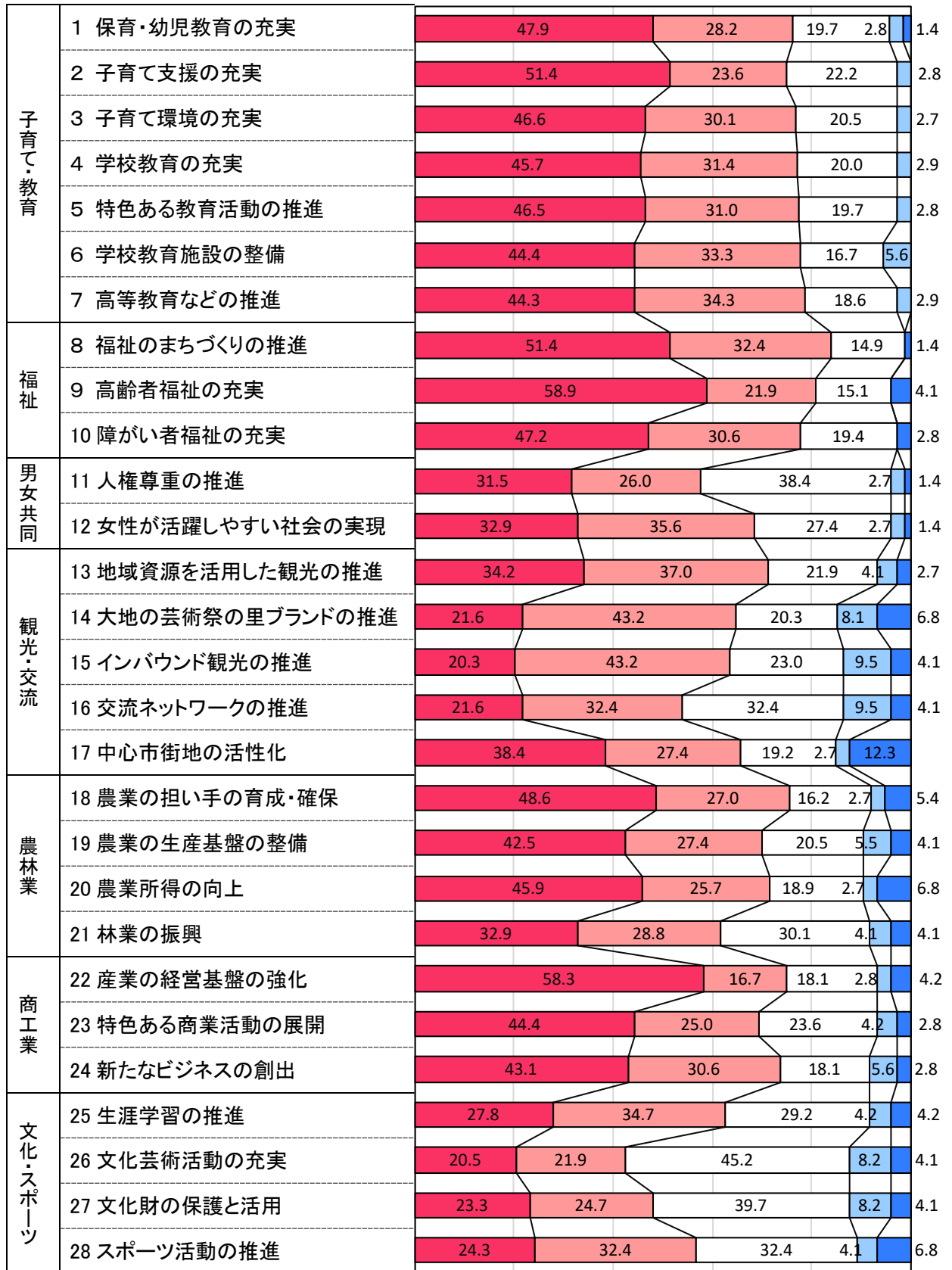
0% 20% 40% 60% 80% 100%



9. 水沢

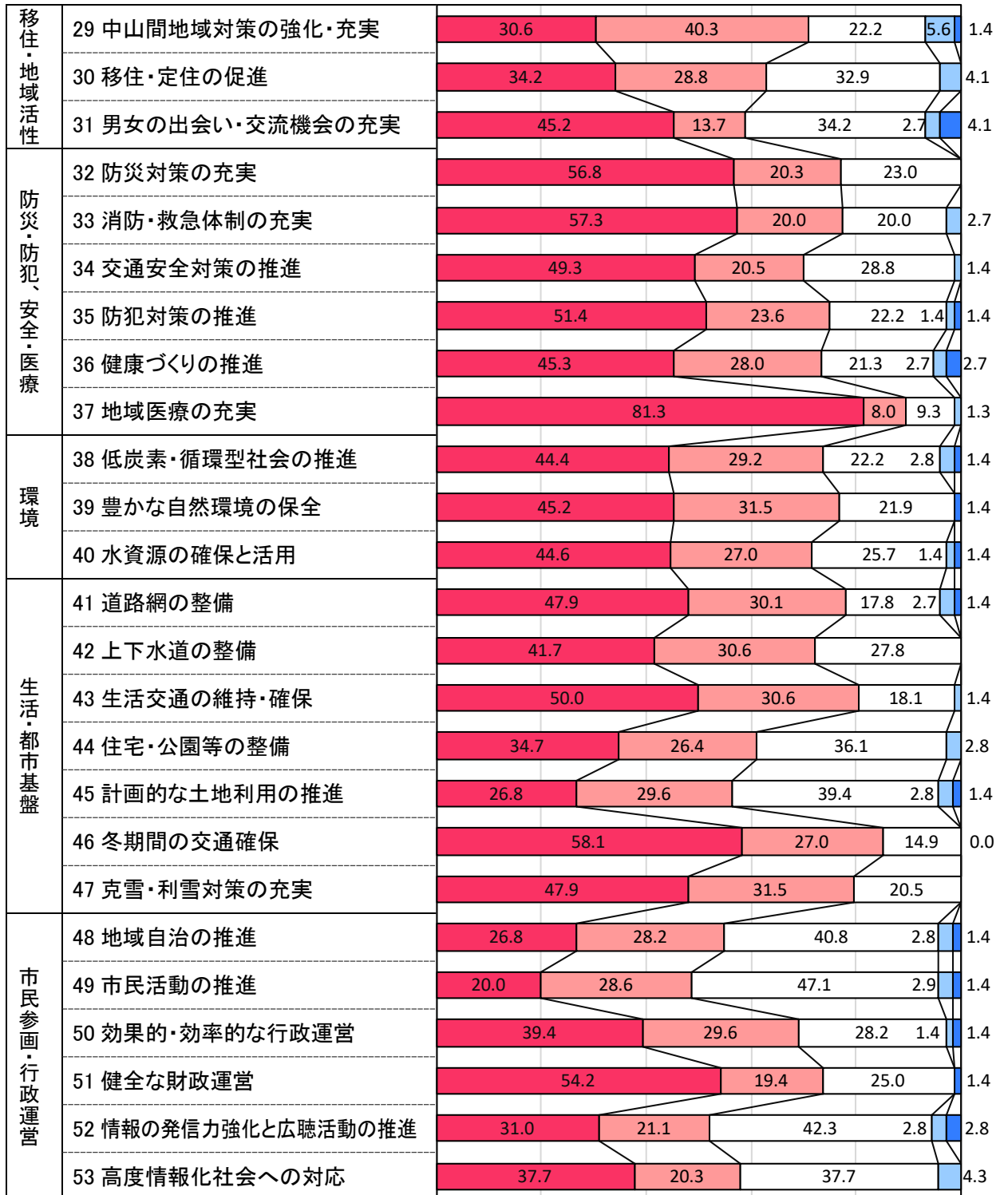
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

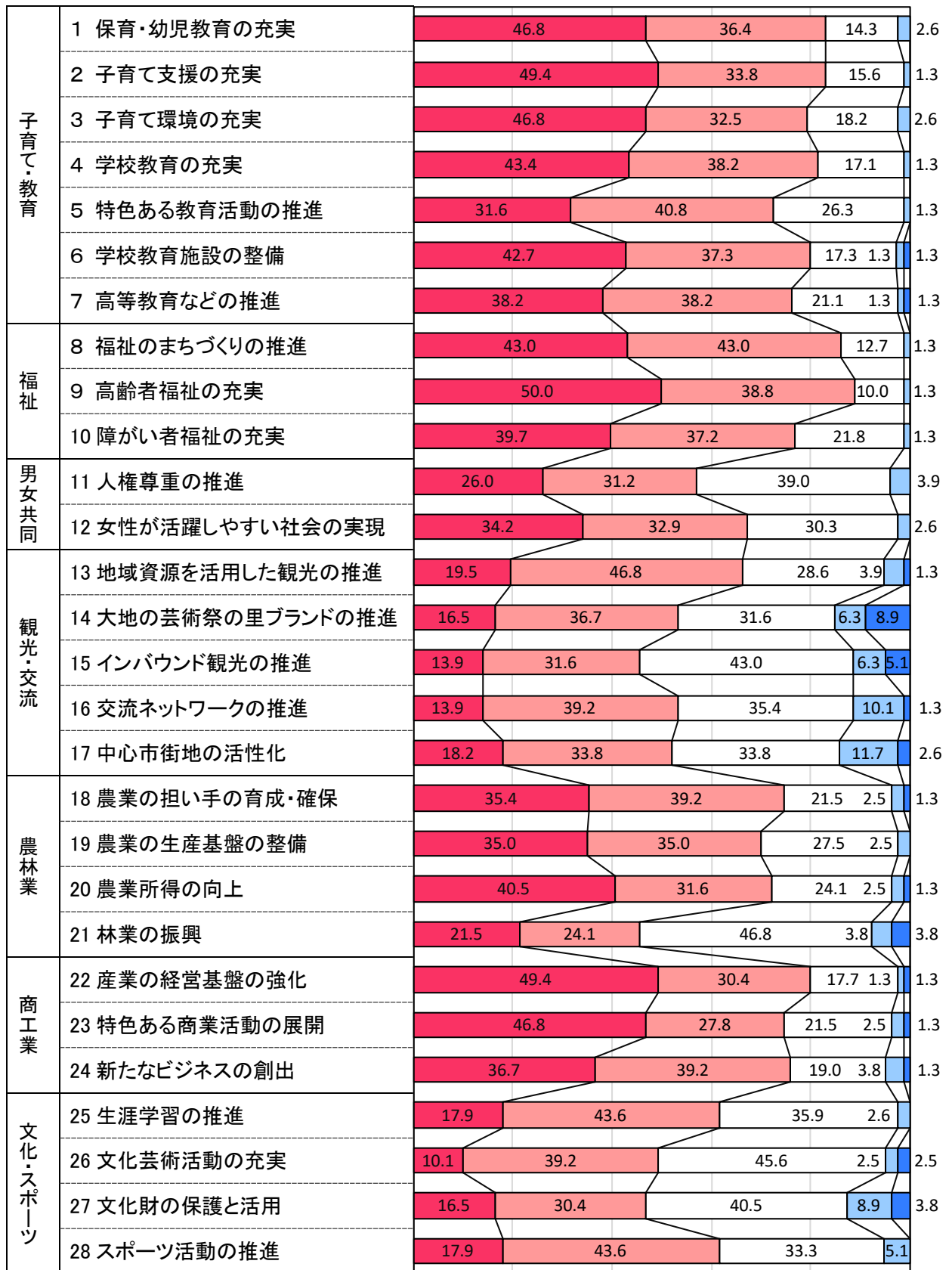
0% 20% 40% 60% 80% 100%



10. 川西

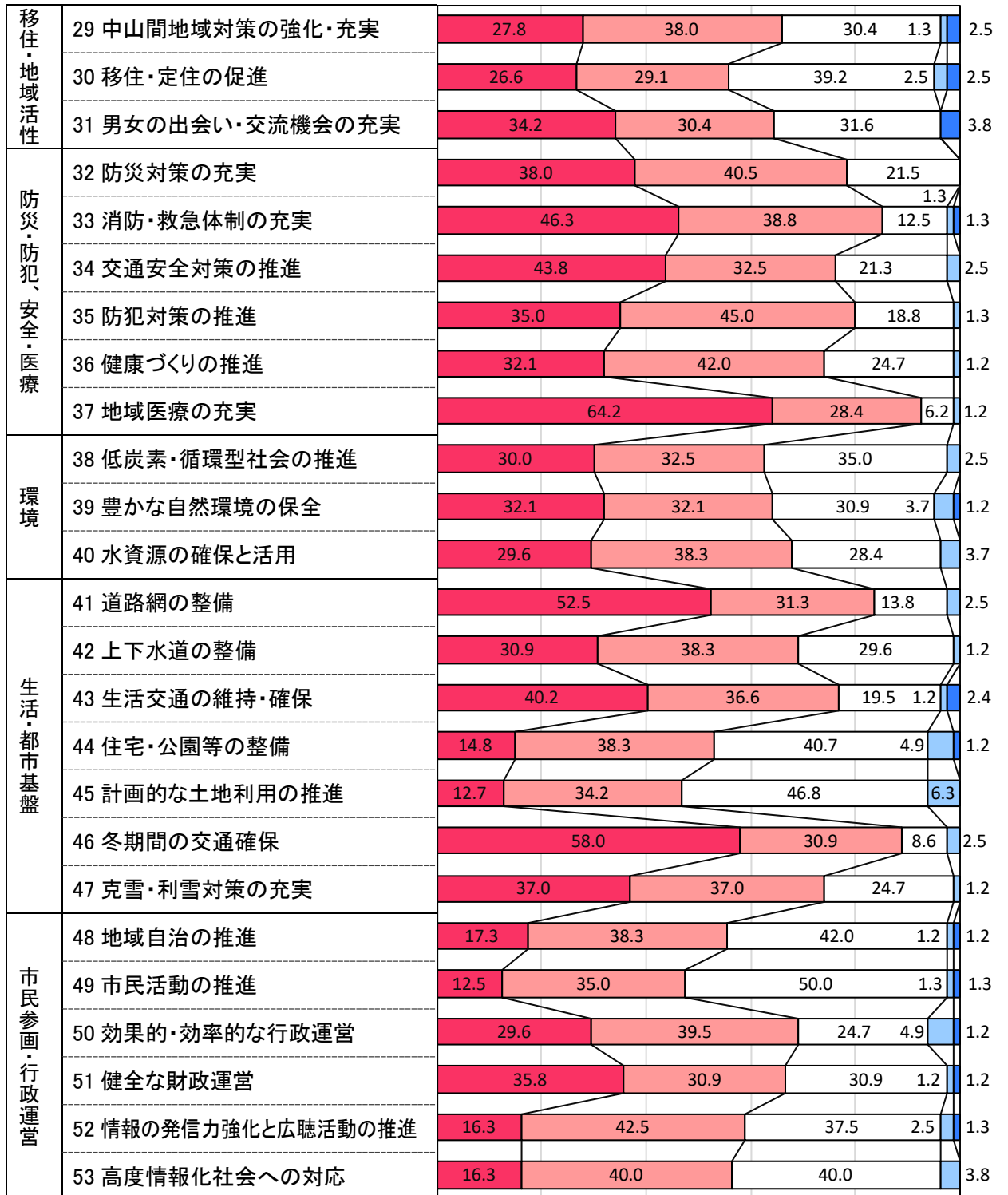
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

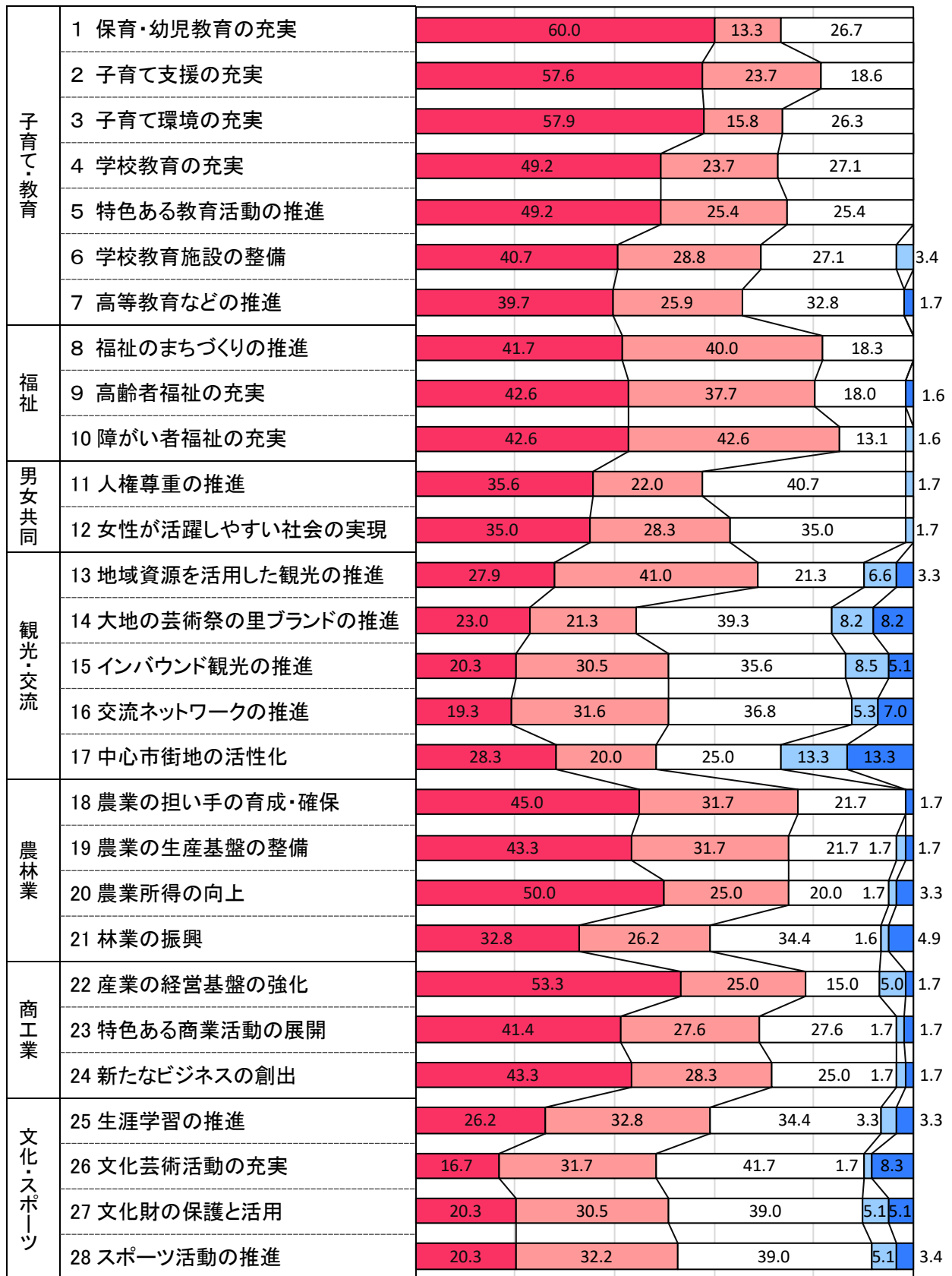
0% 20% 40% 60% 80% 100%



11. 中里

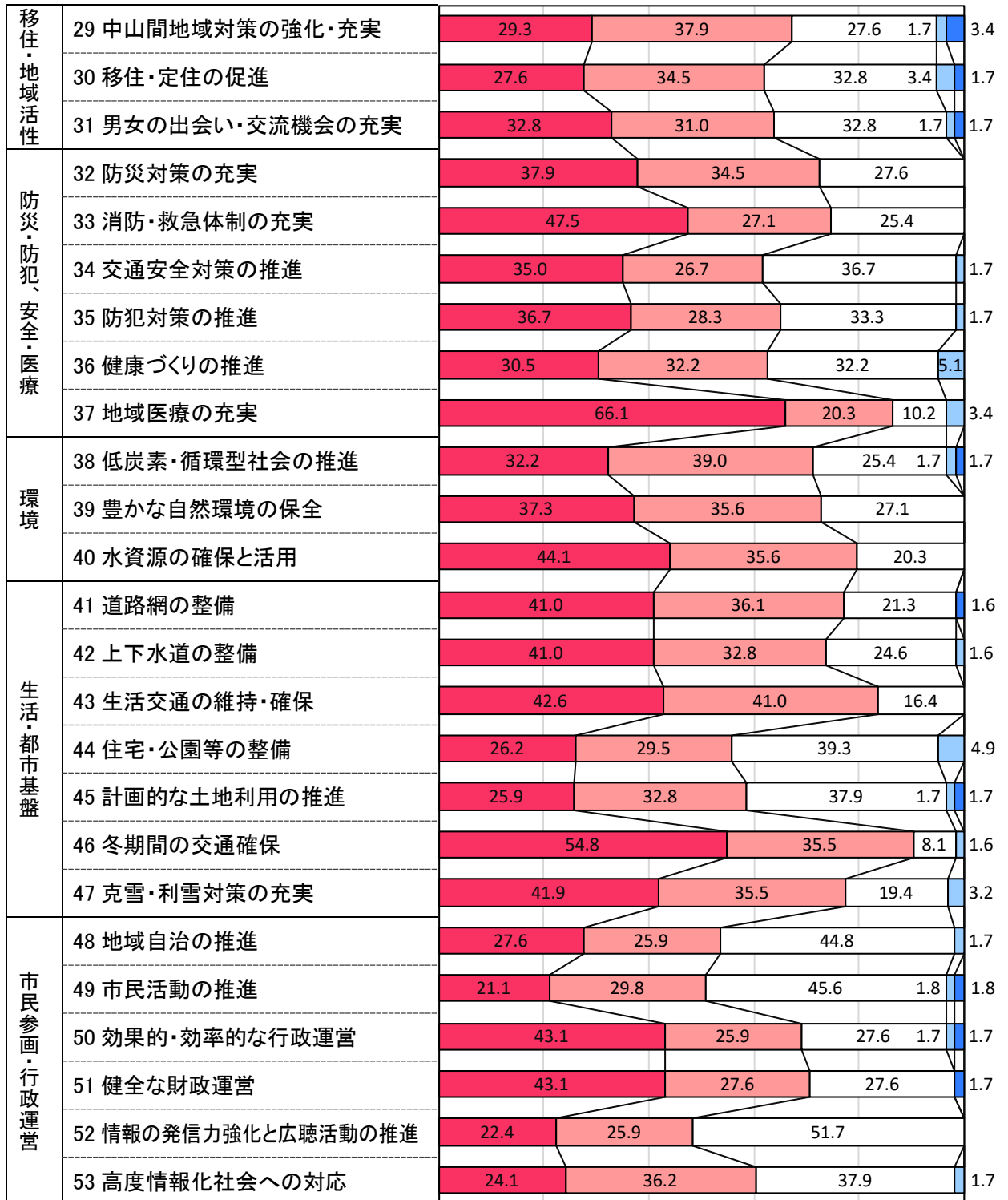
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

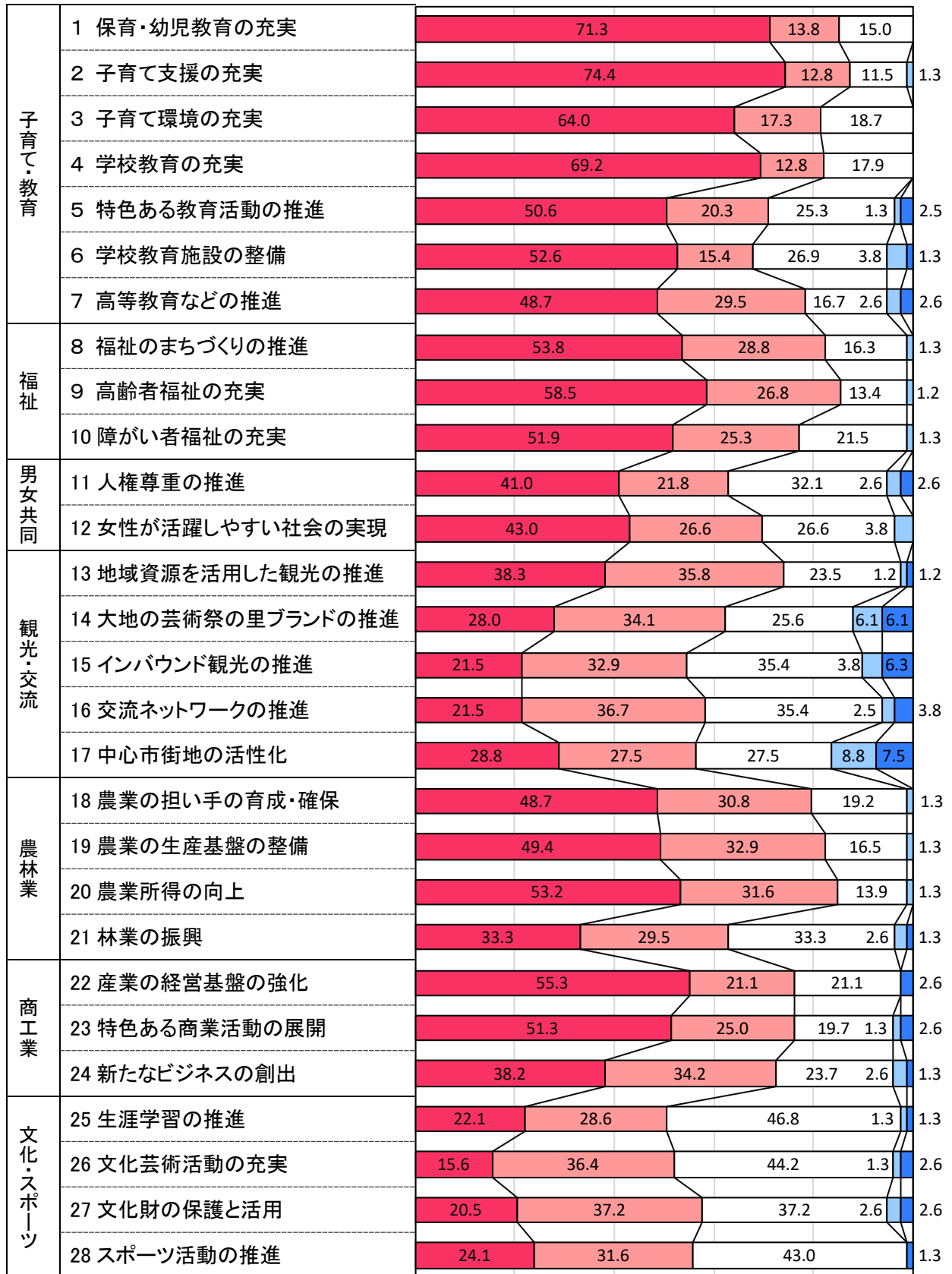
0% 20% 40% 60% 80% 100%



12. 松代

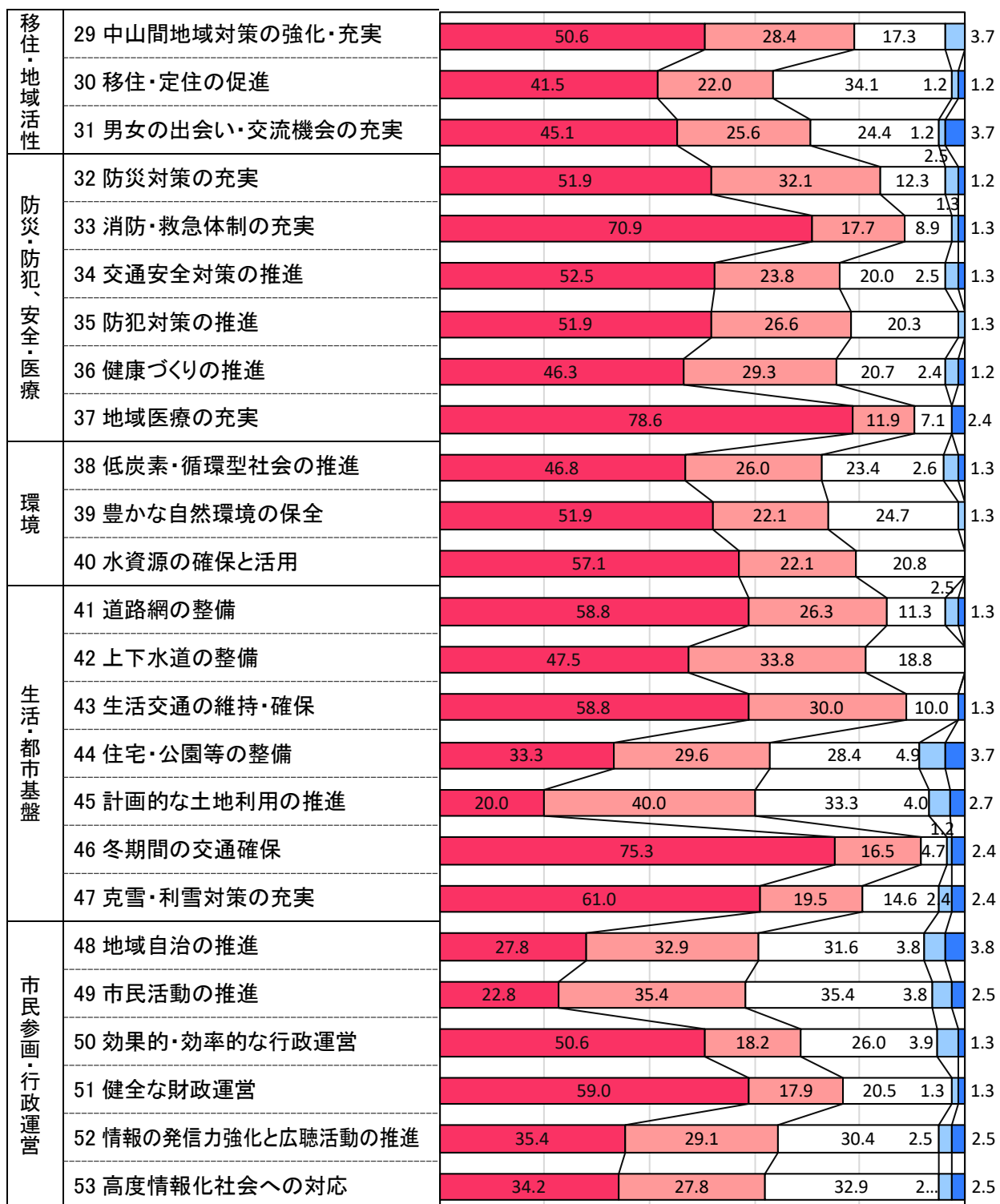
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

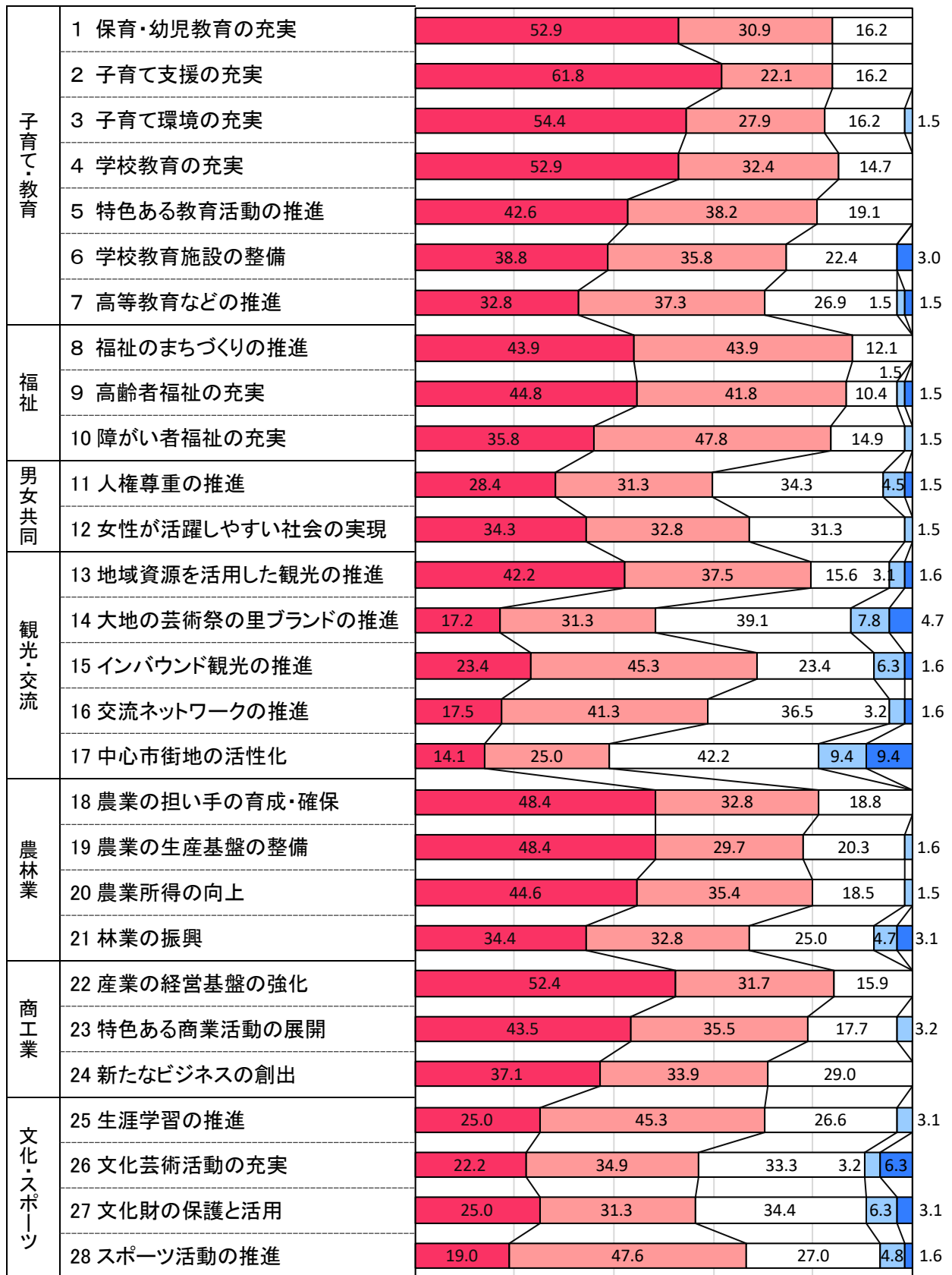
0% 20% 40% 60% 80% 100%



13. 松之山

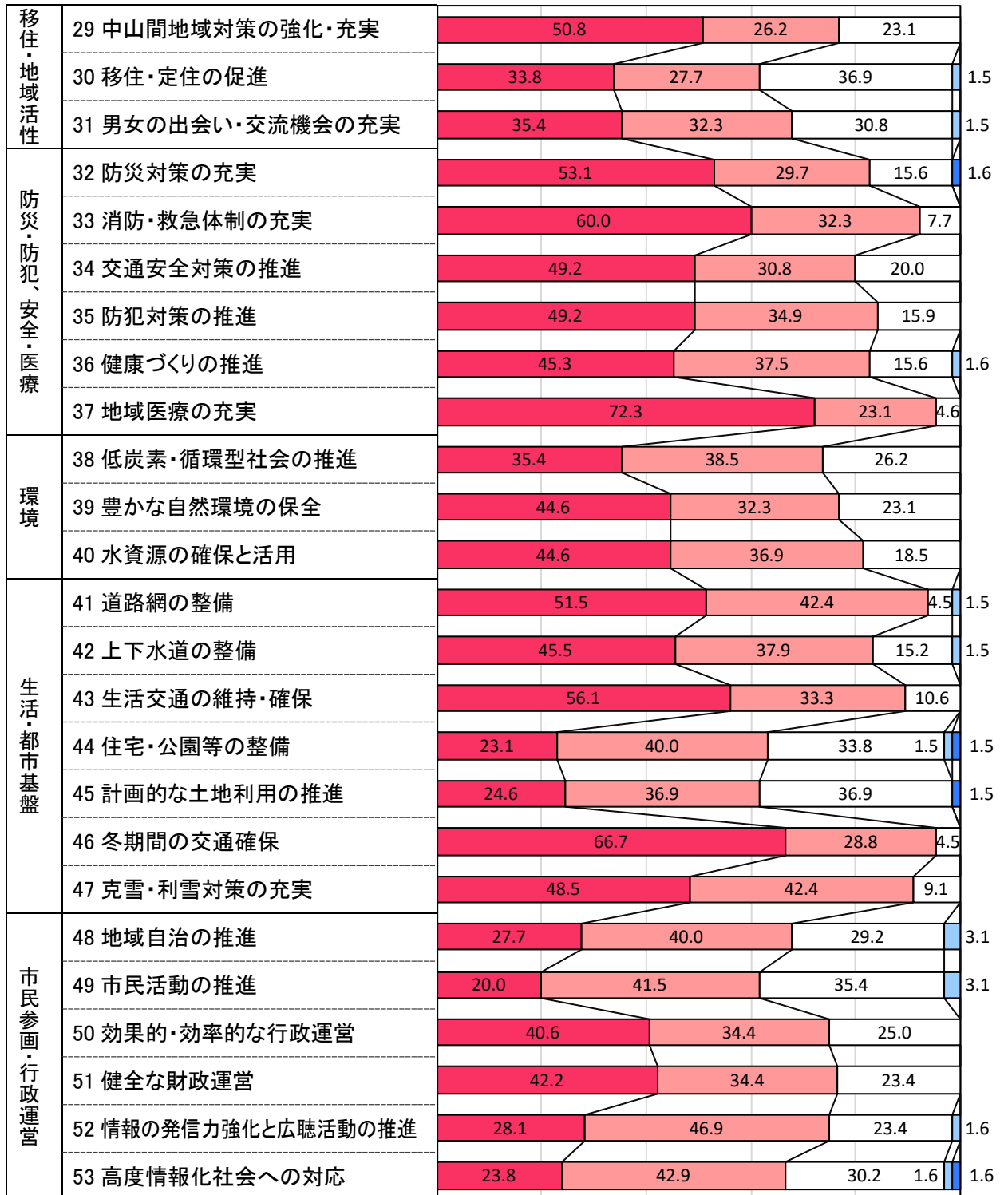
■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■重要 □やや重要 □どちらでもない □あまり重要でない ■重要でない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



<前回（H29.3）との比較>

【前回との比較・全体の傾向】

前回と比較して重要度が増加した項目は、順に「22 産業の経営基盤の強化」（14.9 ポイント）、「4 学校教育の充実」（6.6 ポイント）、「16 交流ネットワークの推進」（4.6 ポイント）であり、重要度が減少した項目は、順に「44 住宅・公園等の整備」（-5.7 ポイント）、「15 インバウンド観光の推進」（-5.0 ポイント）、「36 健康づくりの推進」（-4.8 ポイント）である。

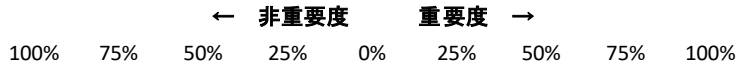
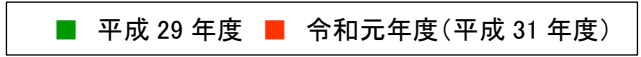
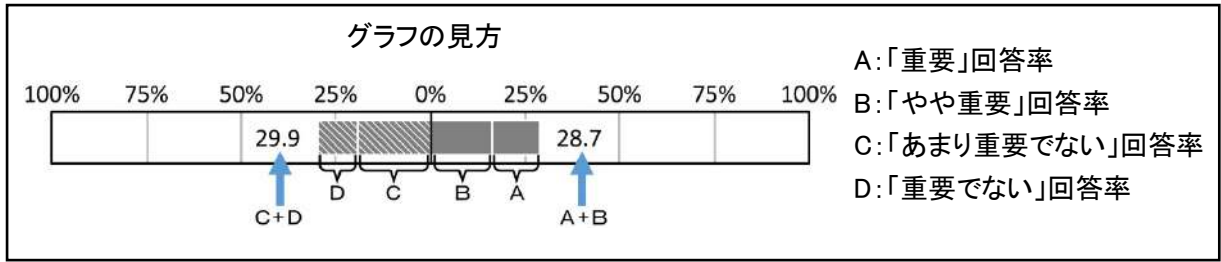
【前回との比較・年齢別集計】

前回と比較して重要度が増加した項目は、順に『80 代以上』の「14 大地の芸術祭の里ブランドの推進」（27.4 ポイント）、『80 代以上』の「20 農業所得の向上」（25.8 ポイント）、『80 代以上』の「4 学校教育の充実」（22.4 ポイント）であり、重要度が減少した項目は、順に『10 代』の「9 高齢者福祉の充実」（28.6 ポイント）、『10 代』の「13 地域資源を活用した観光の推進」（28.6 ポイント）、『10 代』の「8 福祉のまちづくりの推進」（28.6 ポイント）である。

【前回との比較・地域別集計】

前回と比較して重要度が増加した項目は、順に『川治・六箇』の「16 交流ネットワークの推進」（27.5 ポイント）、『川治・六箇』の「25 生涯学習の推進」（23.5 ポイント）、『松之山』の「22 産業の経営基盤の強化」（23.2 ポイント）であり、重要度が減少した項目は、順に『高山』の「39 豊かな自然環境の保全」（-21.8 ポイント）、『高山』の「38 低炭素・循環型社会の推進」（-21.4 ポイント）、『中条・飛渡』の「15 インバウンド観光の推進」（-20.4 ポイント）である。

【全体の傾向】

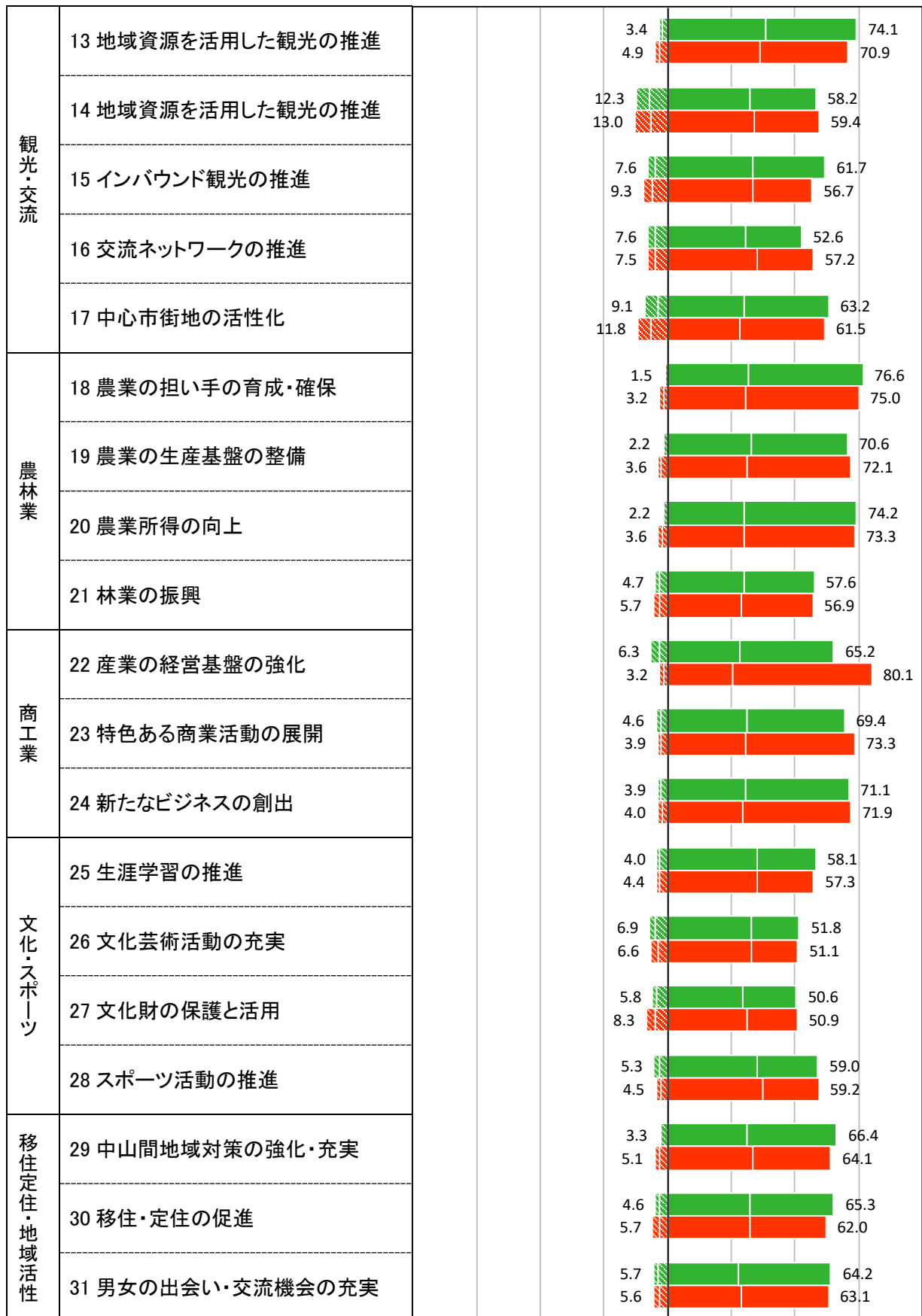


子育て・教育	1 保育・幼児教育の充実	1.3	84.4
	2 子育て支援の充実	1.6	82.2
	3 子育て環境の充実	1.3	79.8
	4 学校教育の充実	2.6	71.5
	5 特色ある教育活動の推進	3.6	69.0
	6 学校教育施設の整備	2.3	77.1
	7 高等教育などの推進	3.8	73.5
福祉	8 福祉のまちづくりの推進	2.1	81.5
	9 高齢者福祉の充実	2.3	86.4
	10 障がい者福祉の充実	2.0	79.7
男女共同	11 人権尊重の推進	4.2	59.3
	12 女性が活躍しやすい社会の実現	3.3	65.6

■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

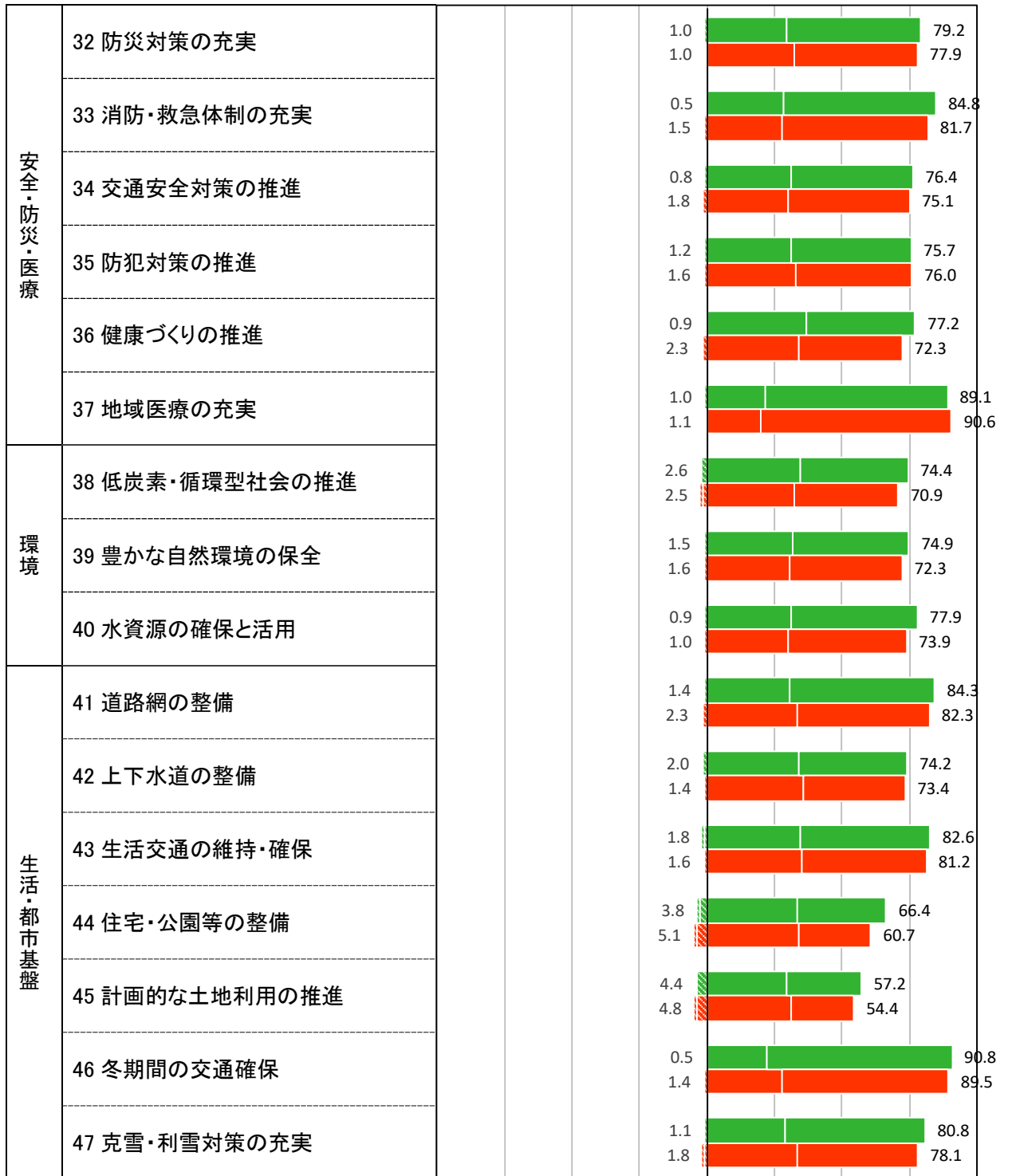
← 非重要度 重要度 →

100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



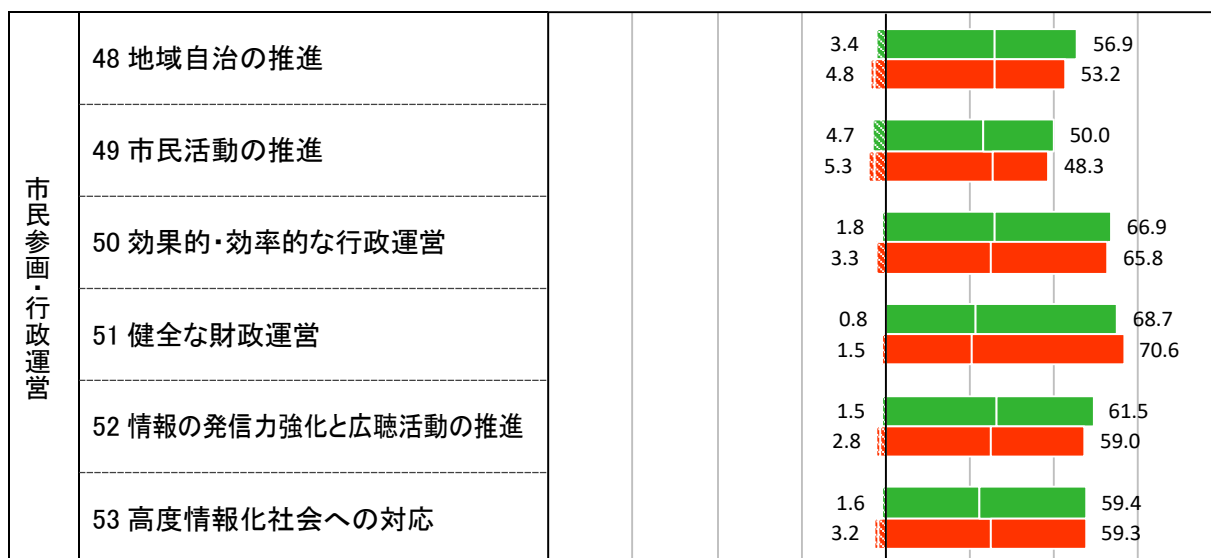
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



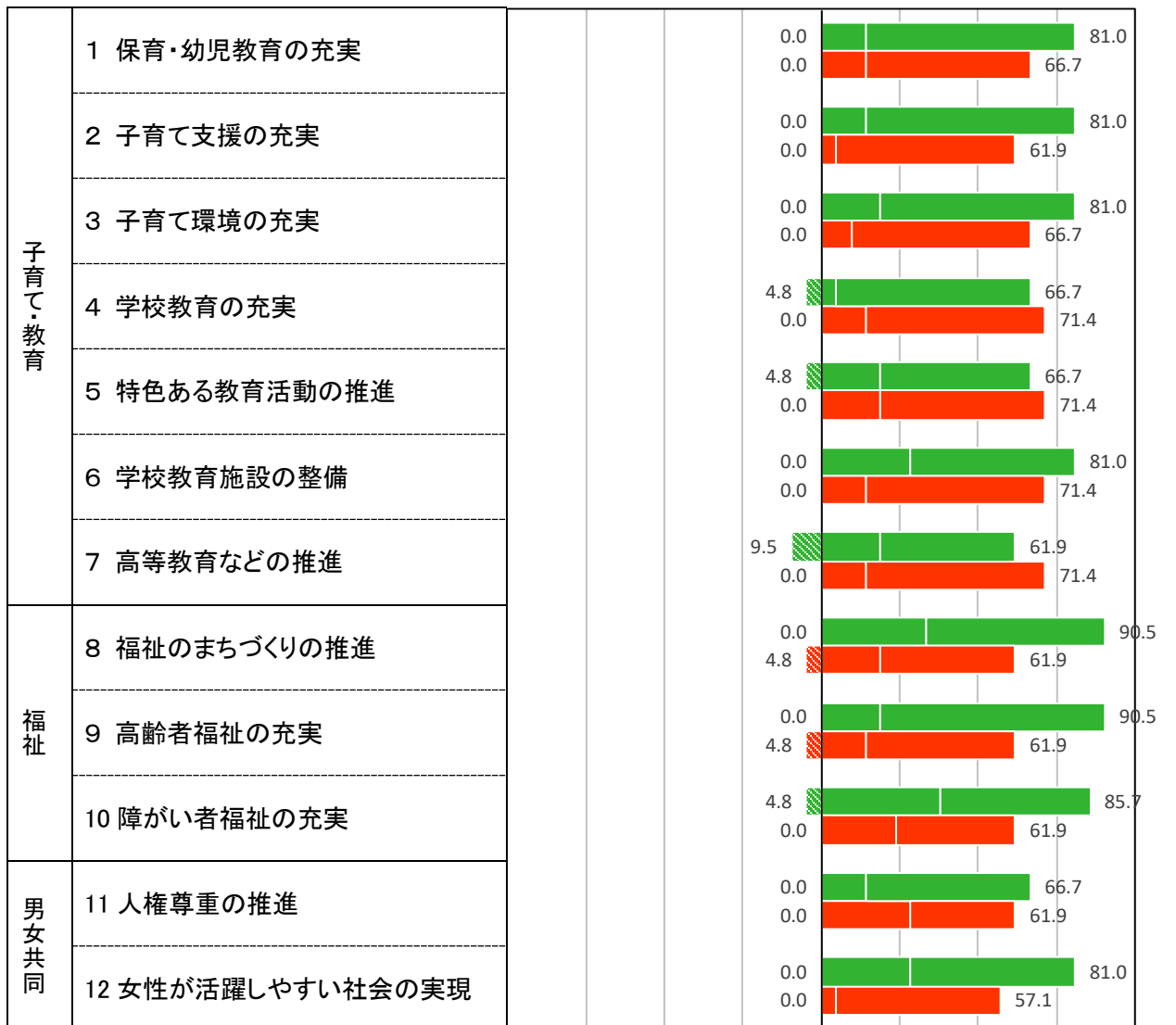
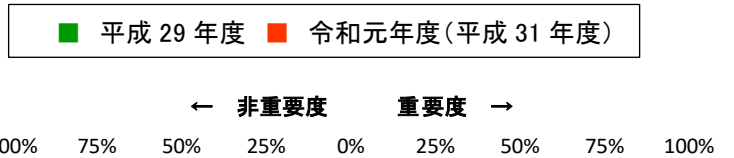
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



【年齢別集計】

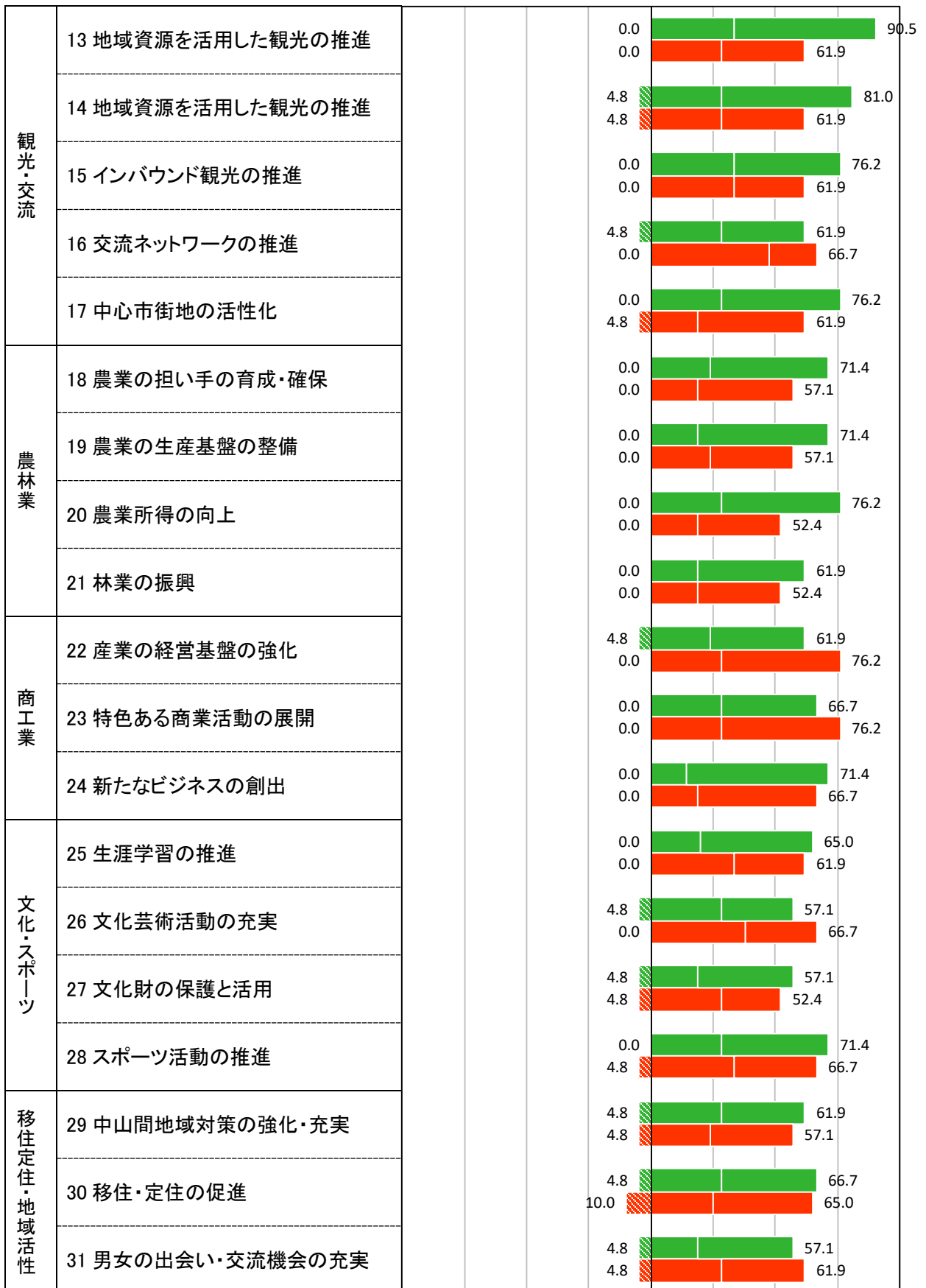
1. 10歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

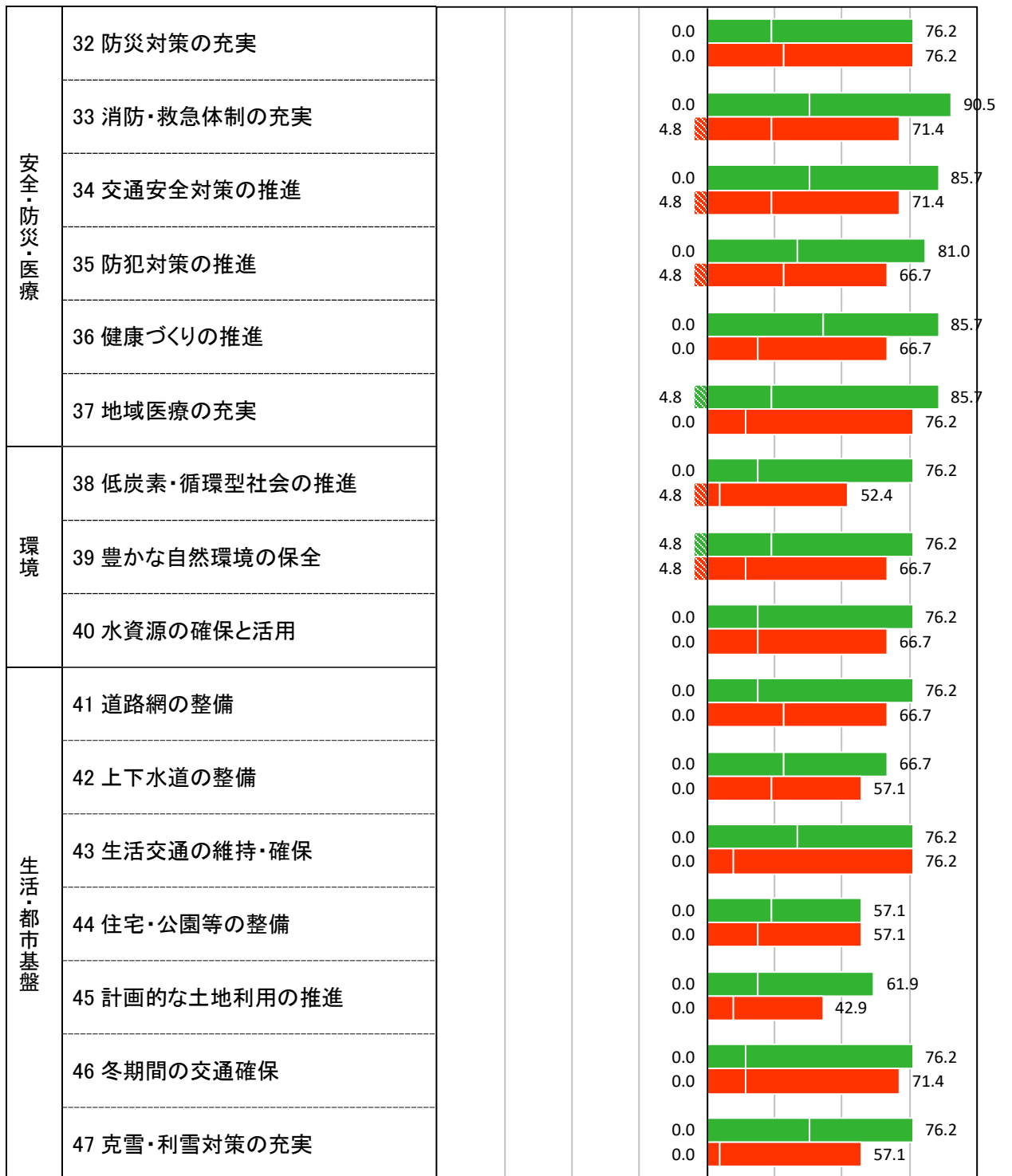
← 非重要度 重要度 →

100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



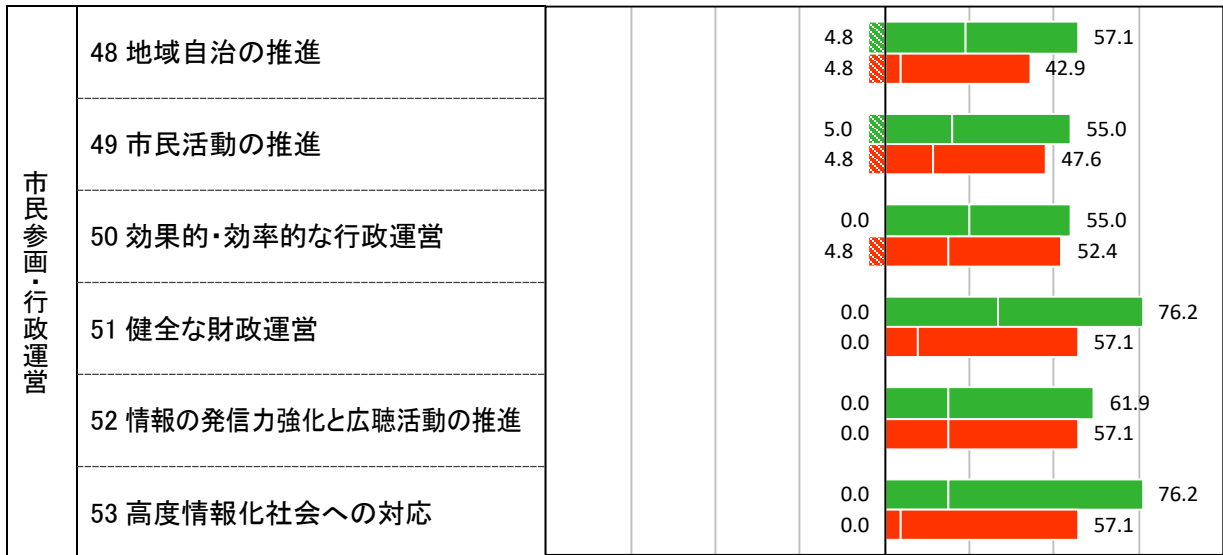
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

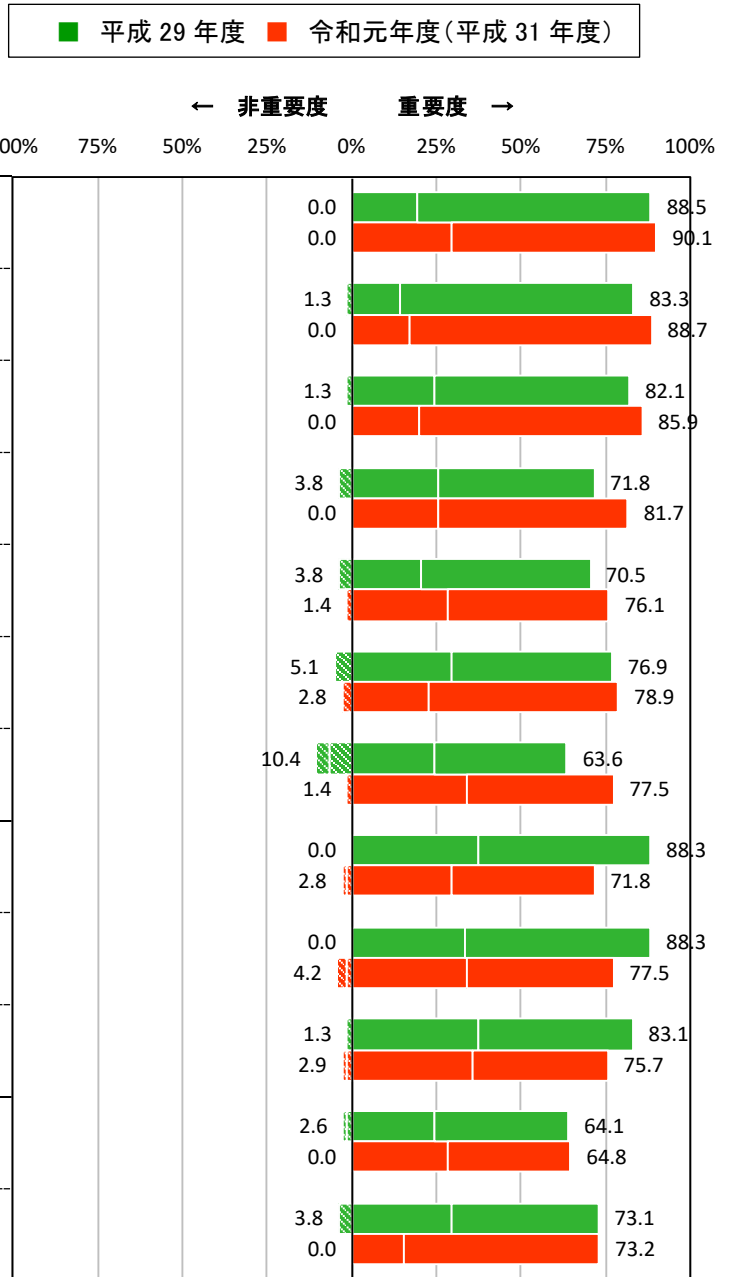


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

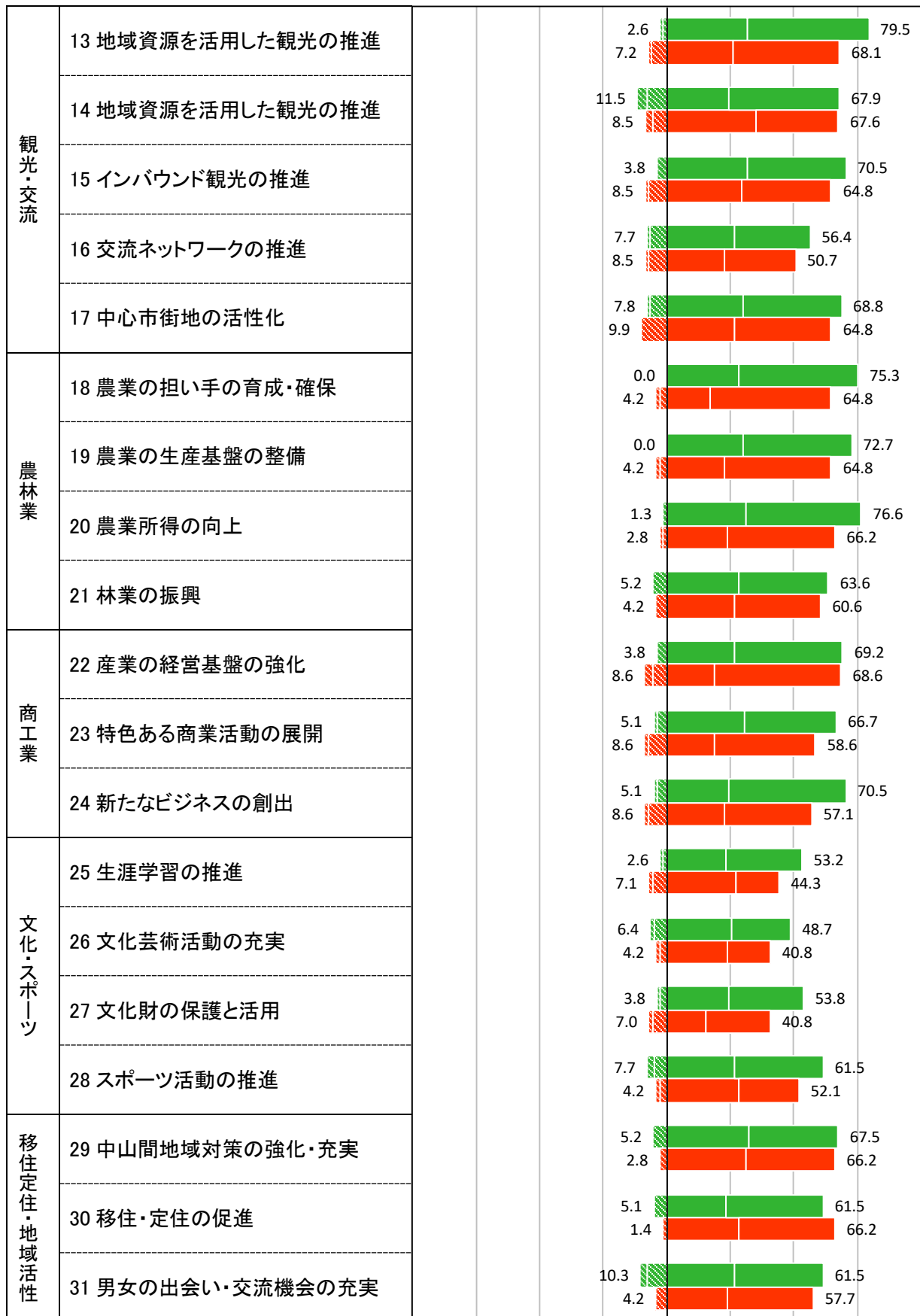


2. 20 歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

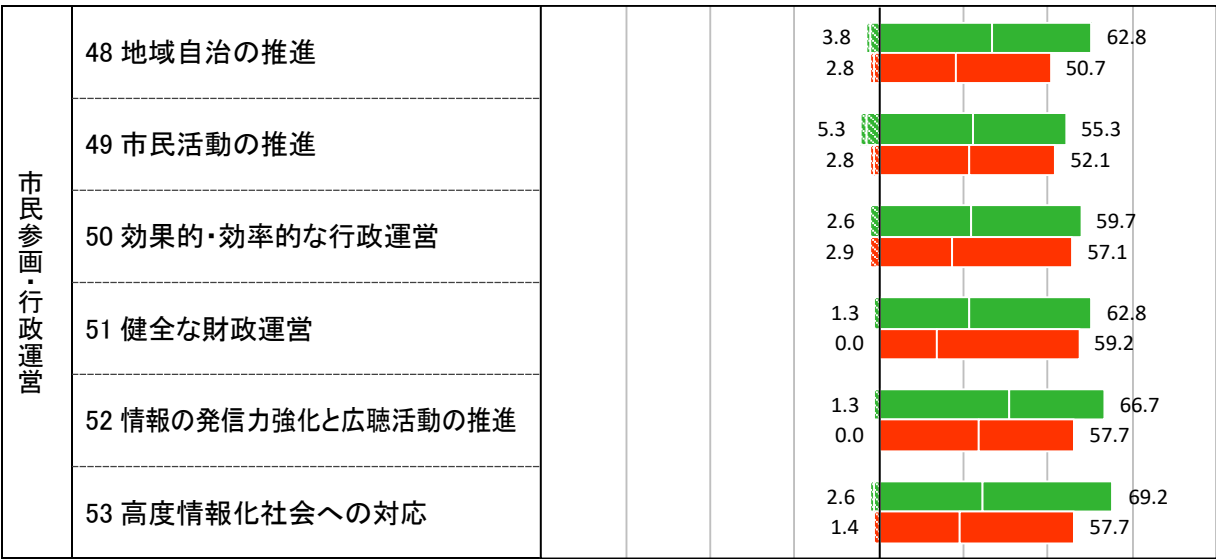
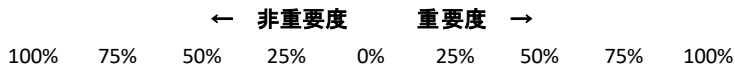
← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



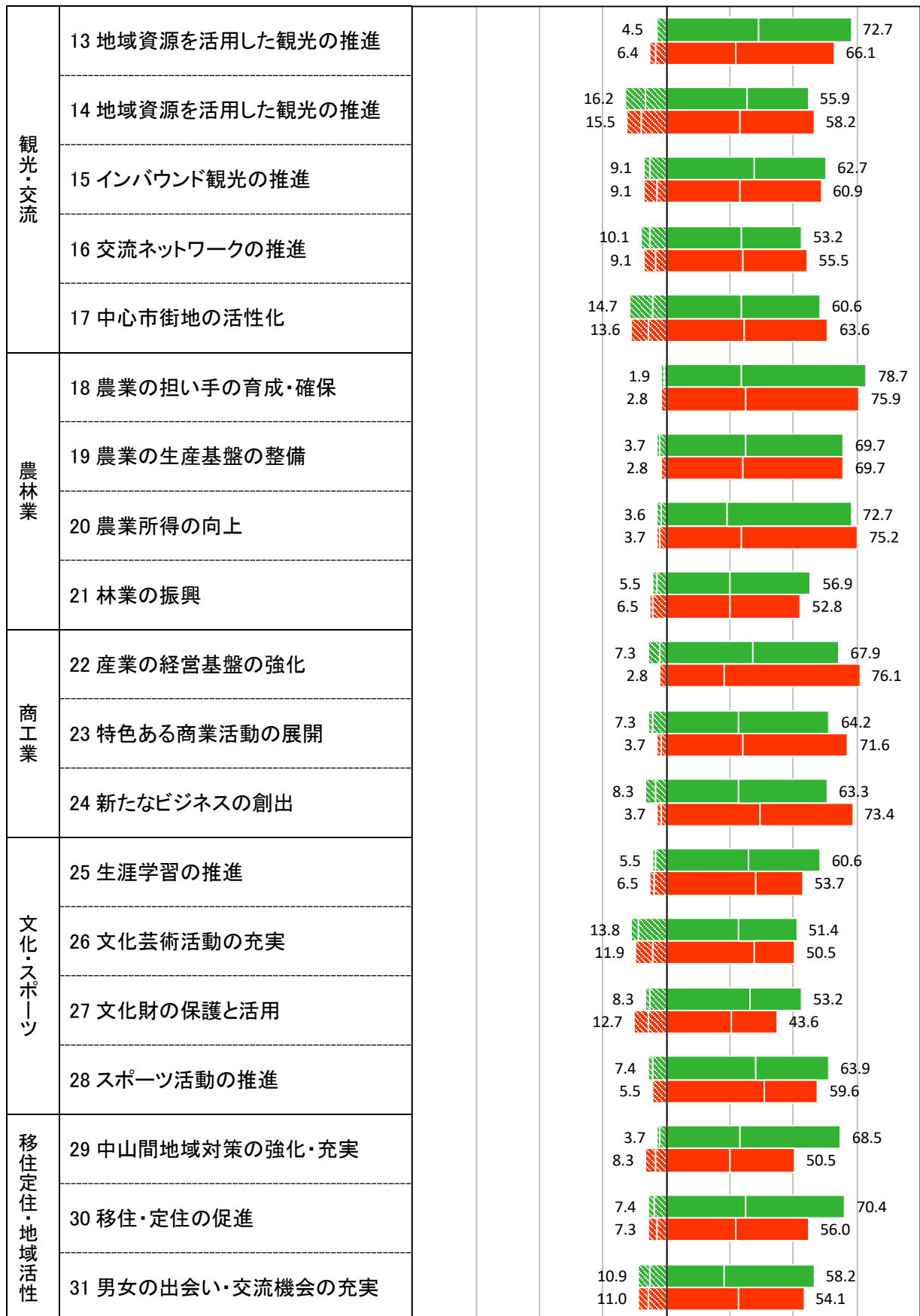


3. 30 歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



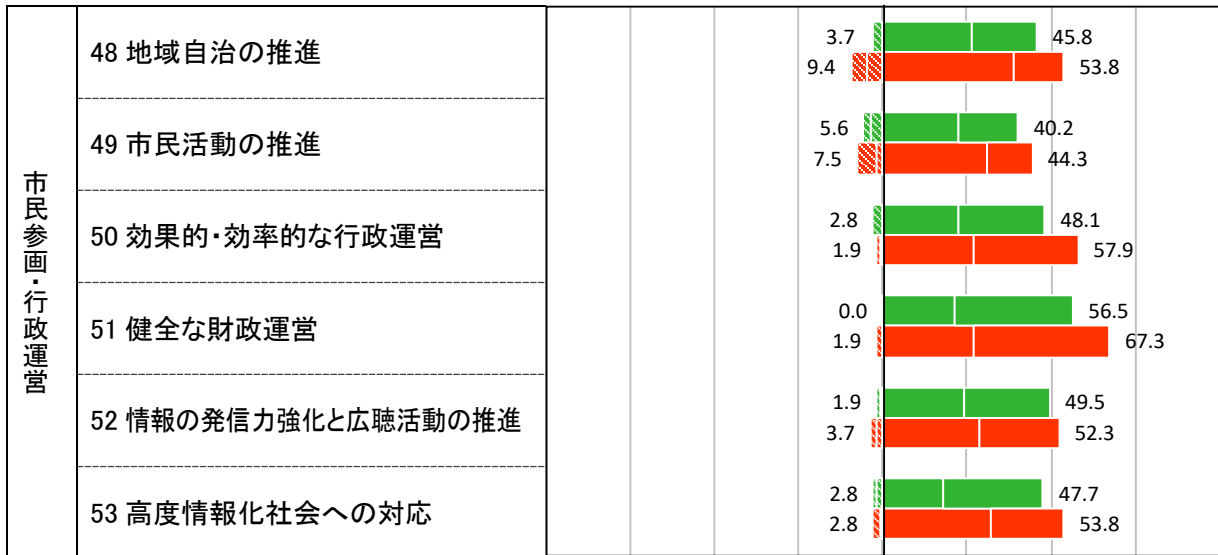
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

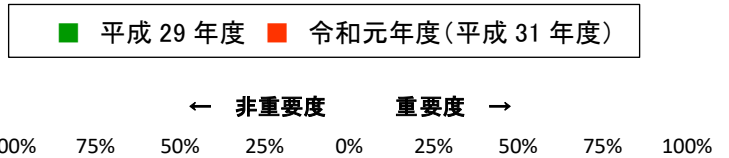


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

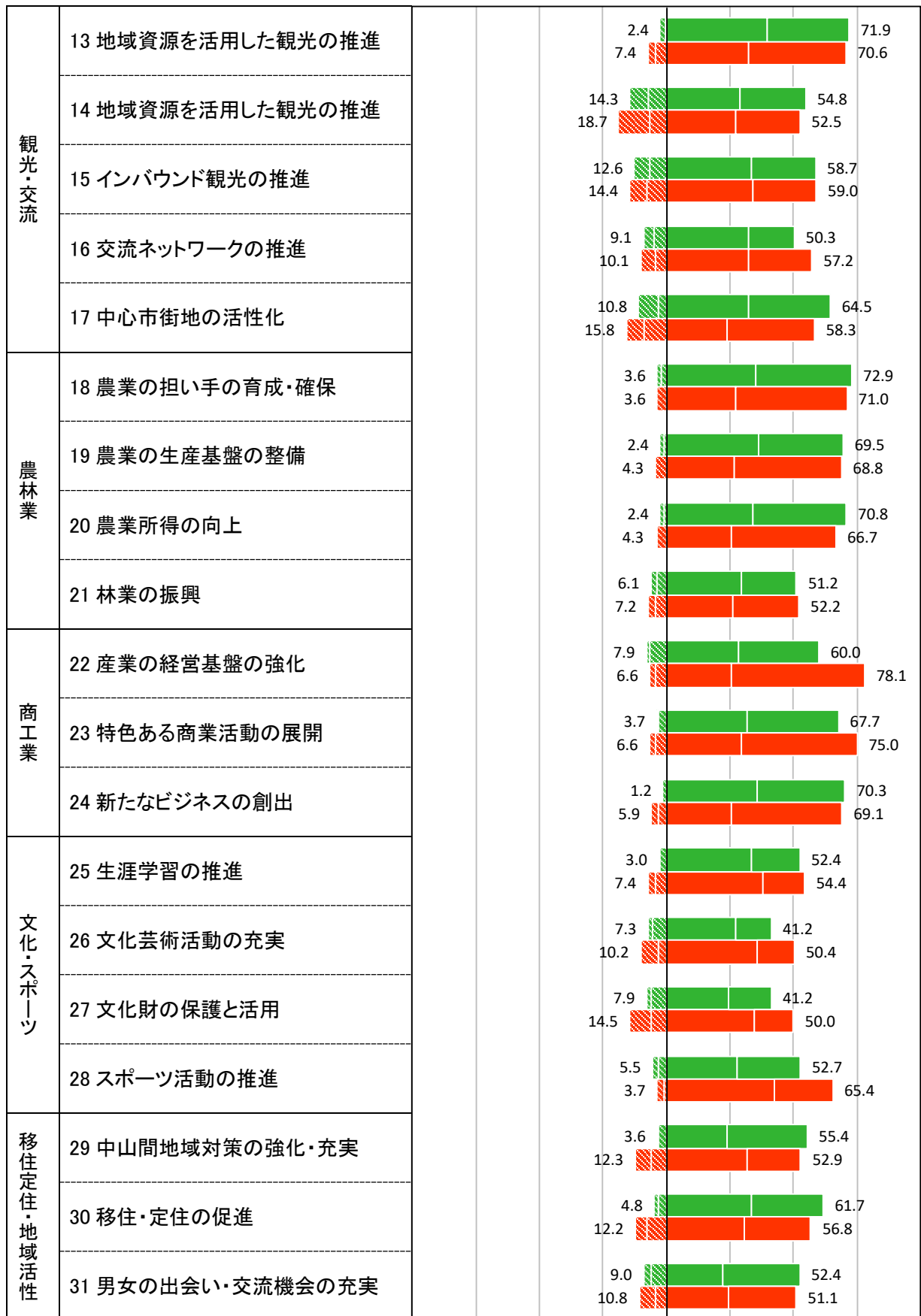


4. 40 歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



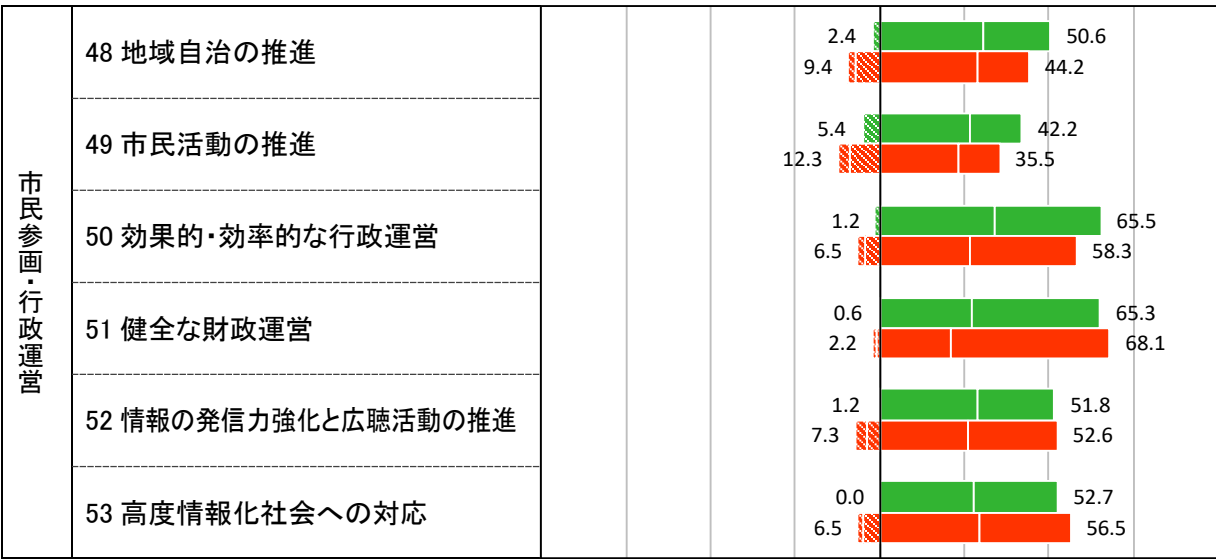
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

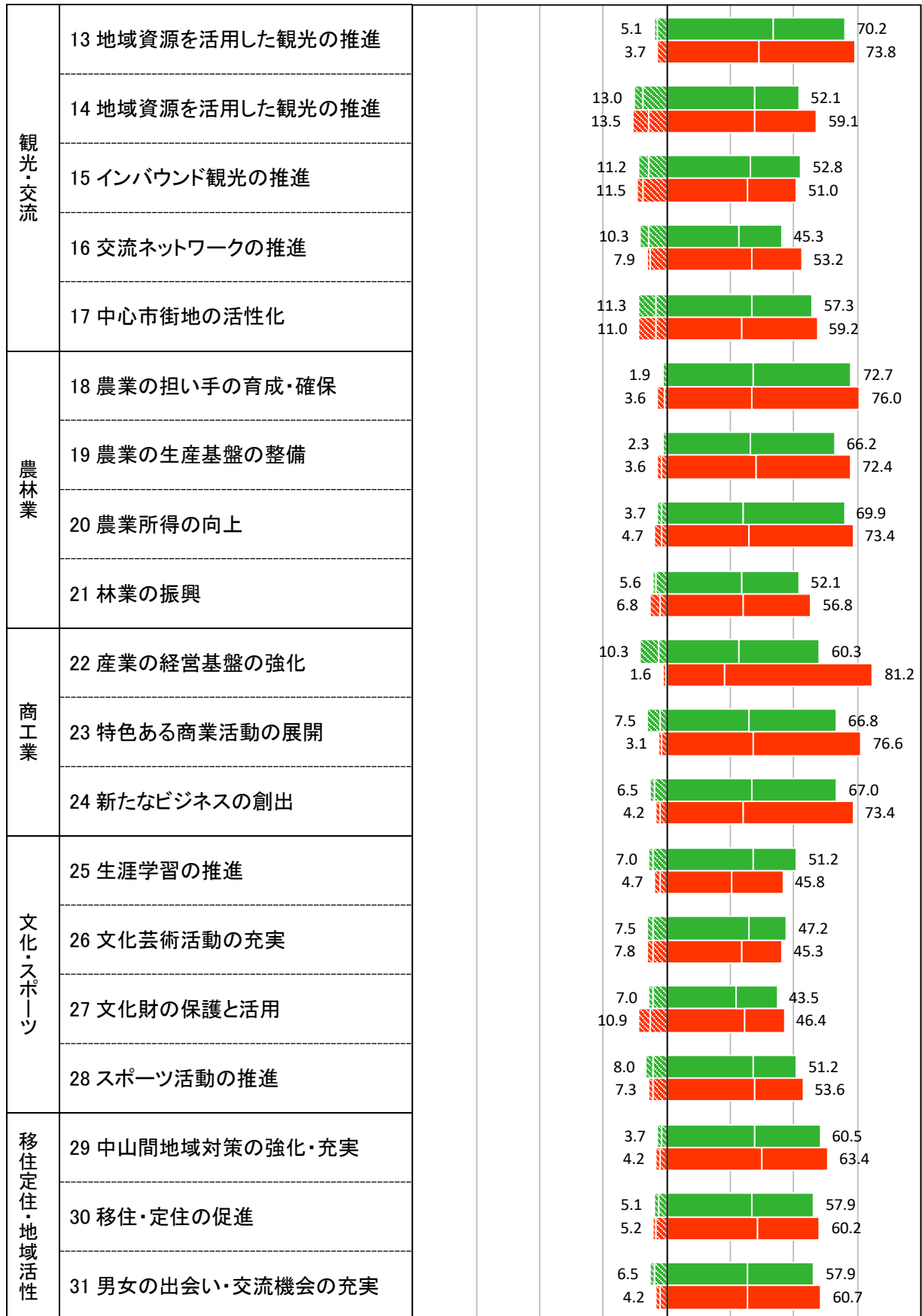


5. 50 歳代



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



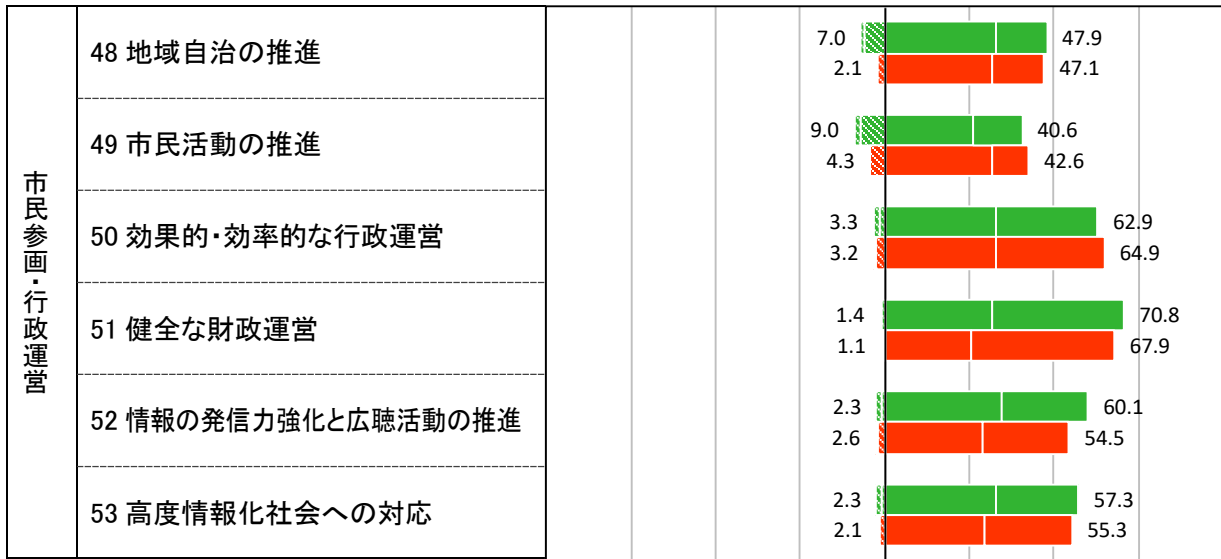
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

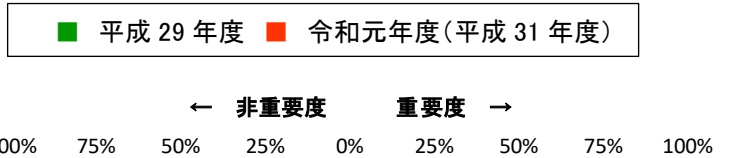


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



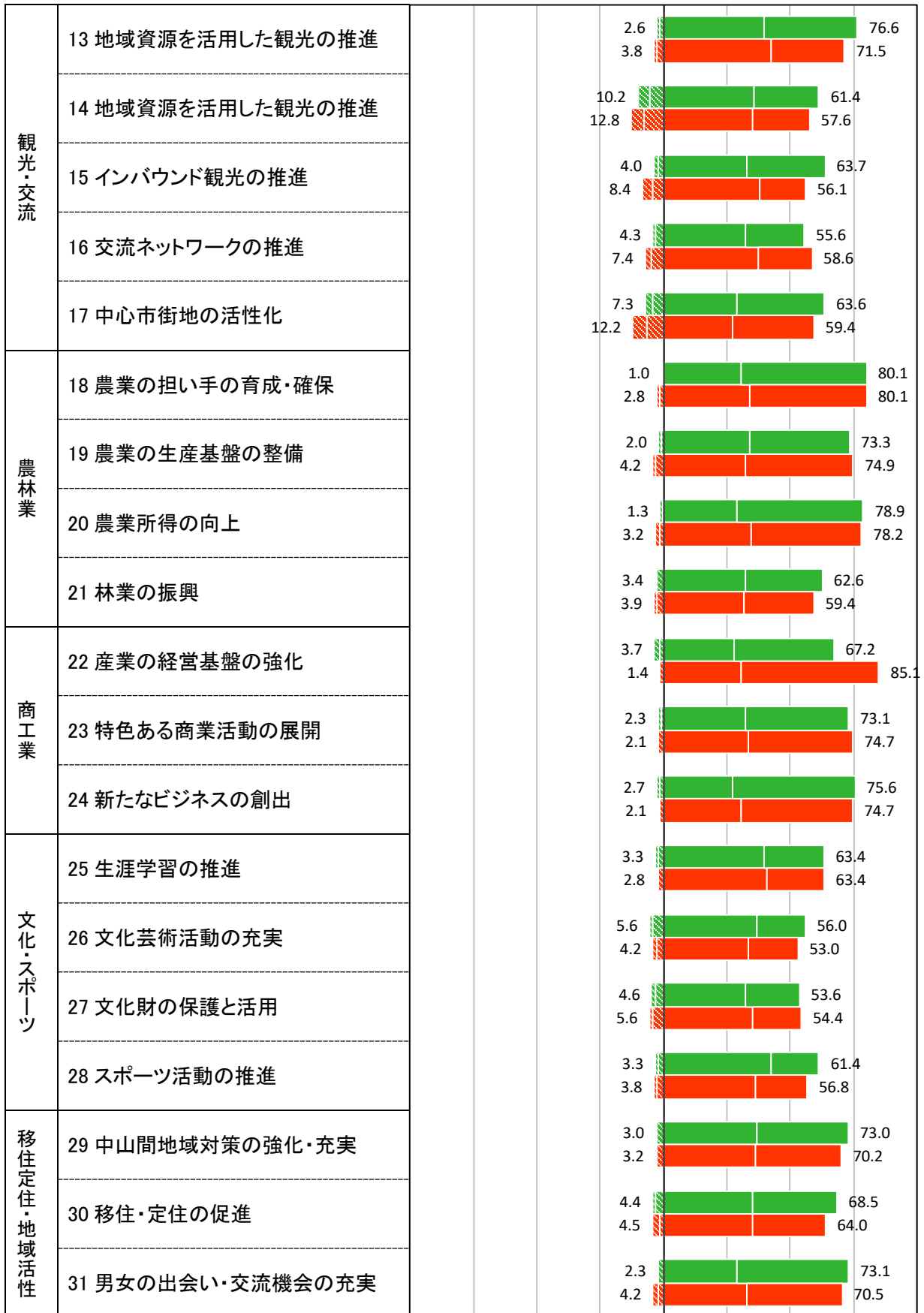
6. 60 歳代



子育て・教育	1 保育・幼児教育の充実	1.0	84.2	1.7	82.2
	2 子育て支援の充実	1.3	80.9	1.7	80.4
	3 子育て環境の充実	0.7	79.0	1.8	80.7
	4 学校教育の充実	2.0	73.9	1.8	76.1
	5 特色ある教育活動の推進	2.3	74.2	2.8	73.4
	6 学校教育施設の整備	1.0	79.9	2.1	74.1
	7 高等教育などの推進	3.0	76.5	3.9	73.0
福祉	8 福祉のまちづくりの推進	2.3	84.4	2.7	82.3
	9 高齢者福祉の充実	2.3	89.2	2.0	88.4
	10 障がい者福祉の充実	1.7	83.8	1.4	81.0
男女共同	11 人権尊重の推進	2.7	64.8	4.2	60.2
	12 女性が活躍しやすい社会の実現	2.0	66.8	3.9	67.0

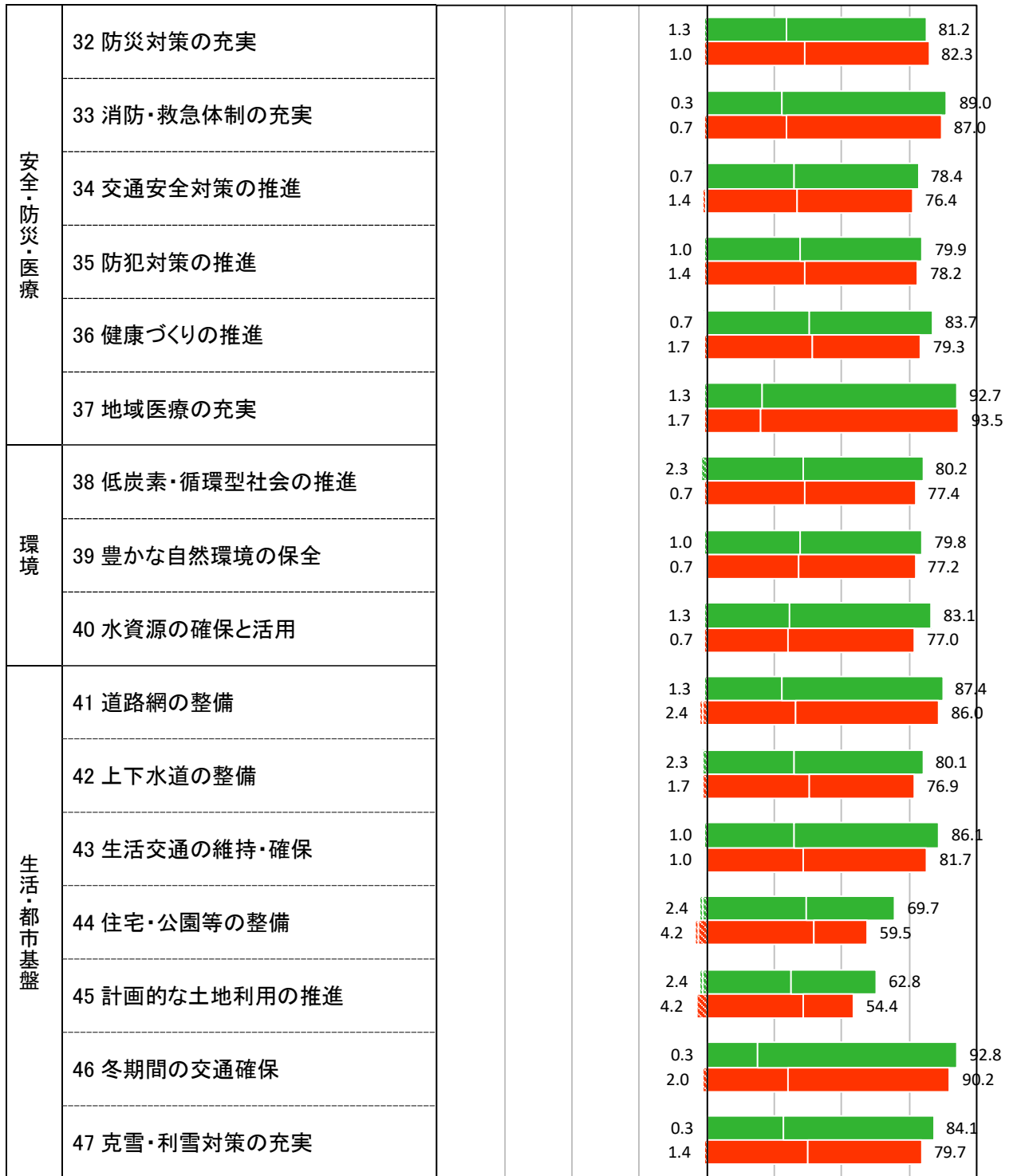
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



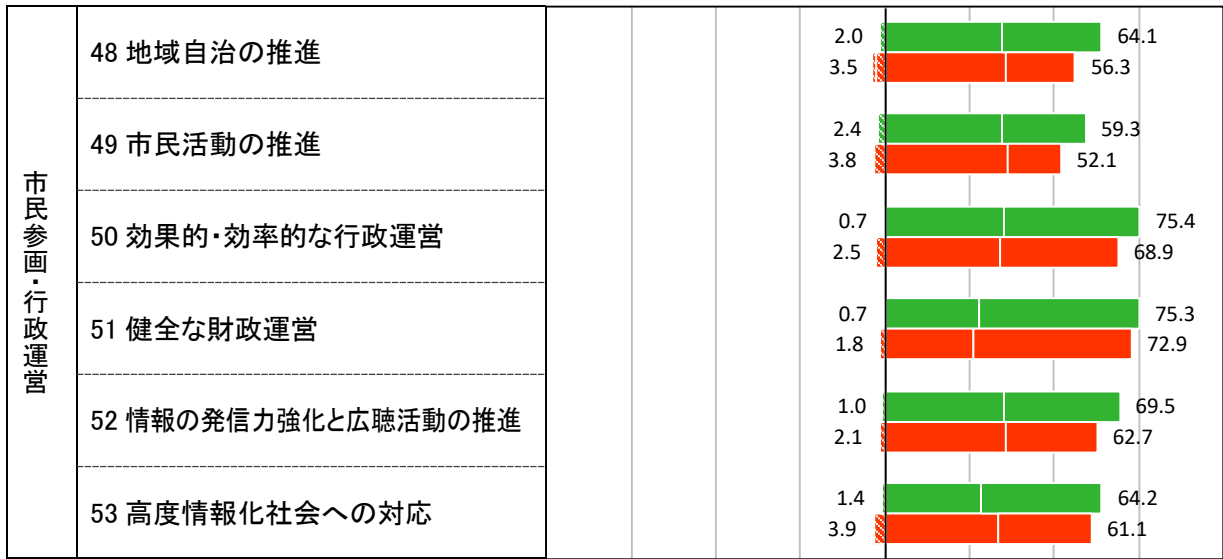
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

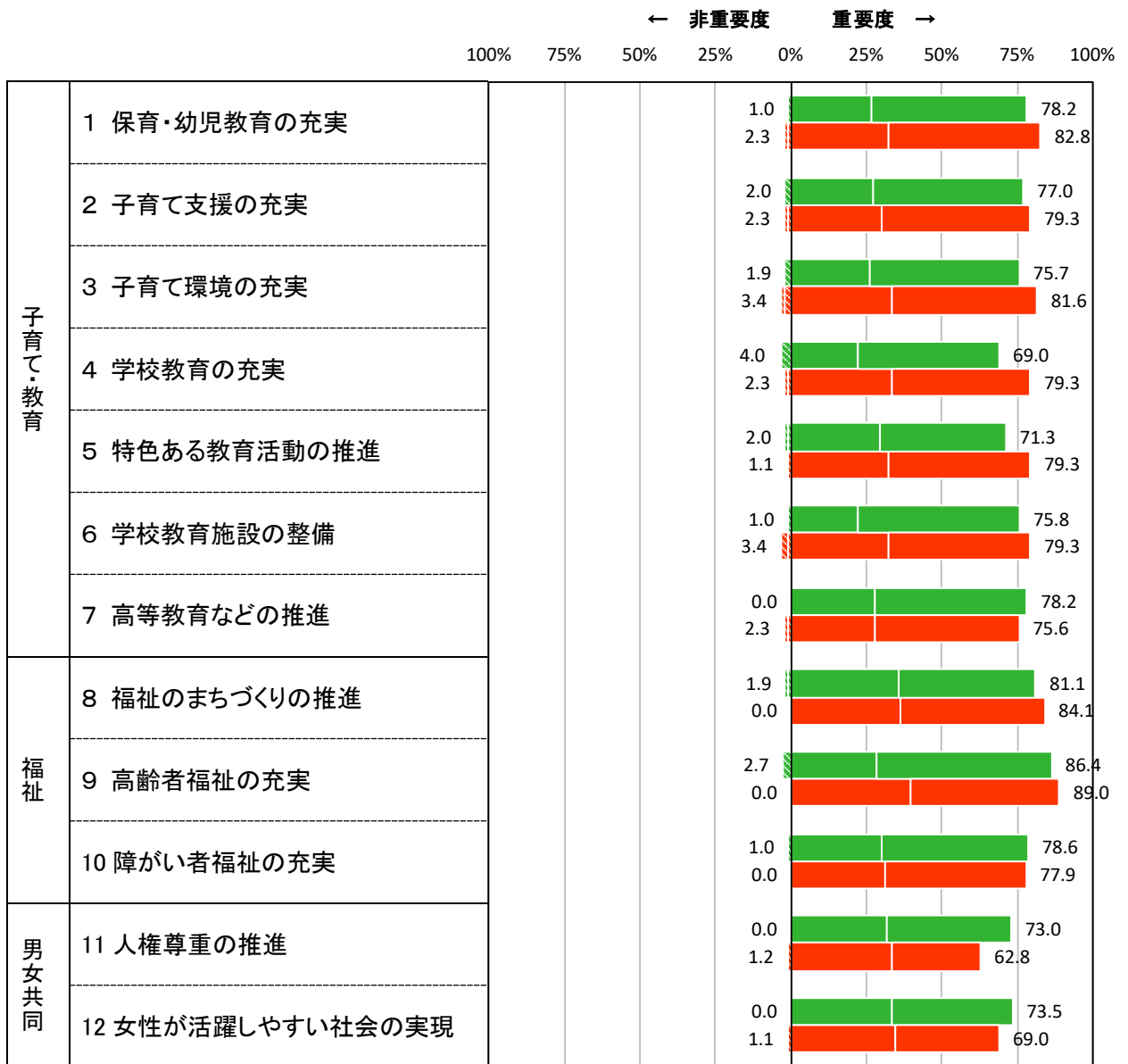
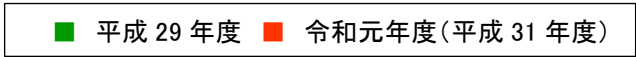


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

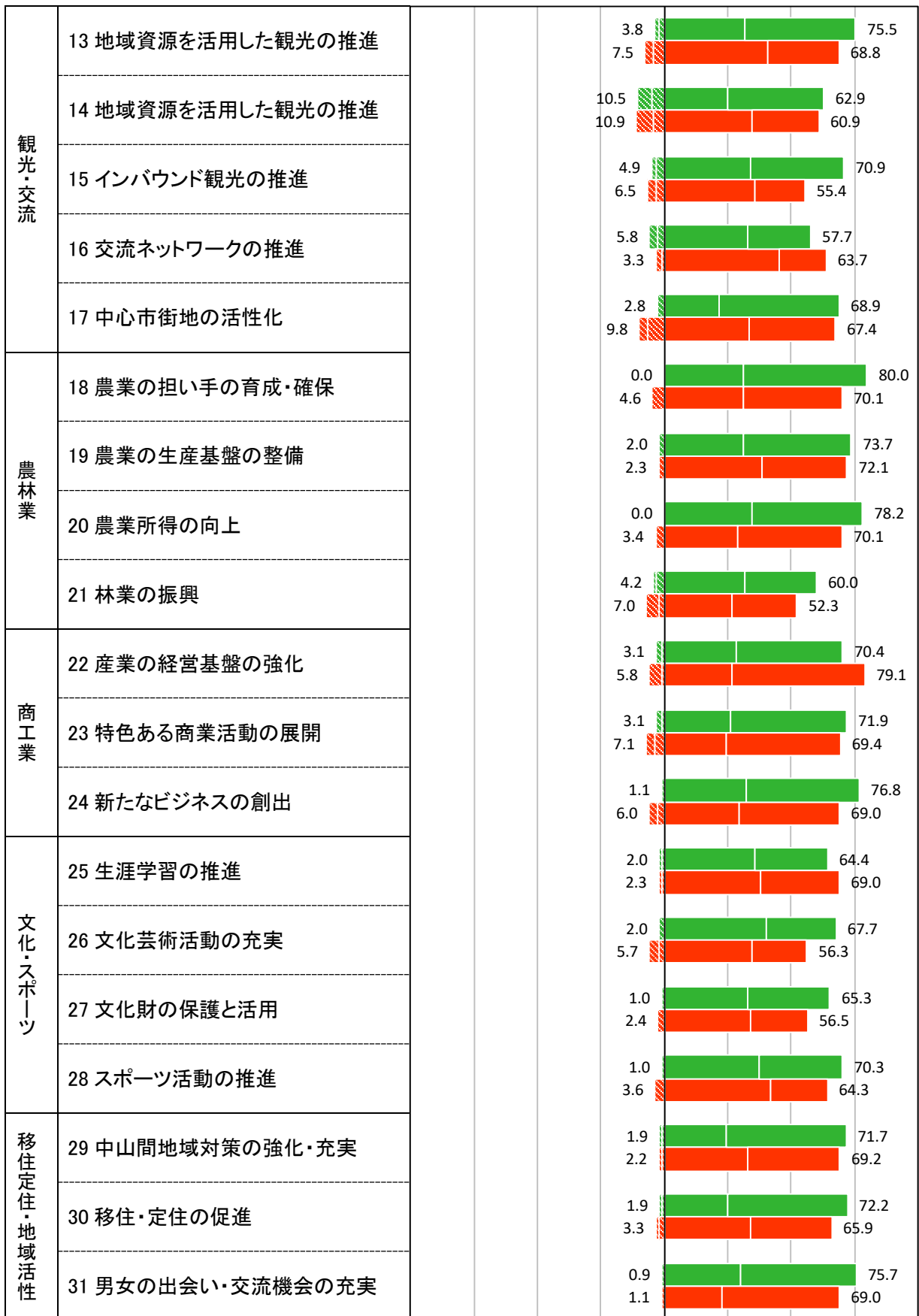


7. 70 歳代



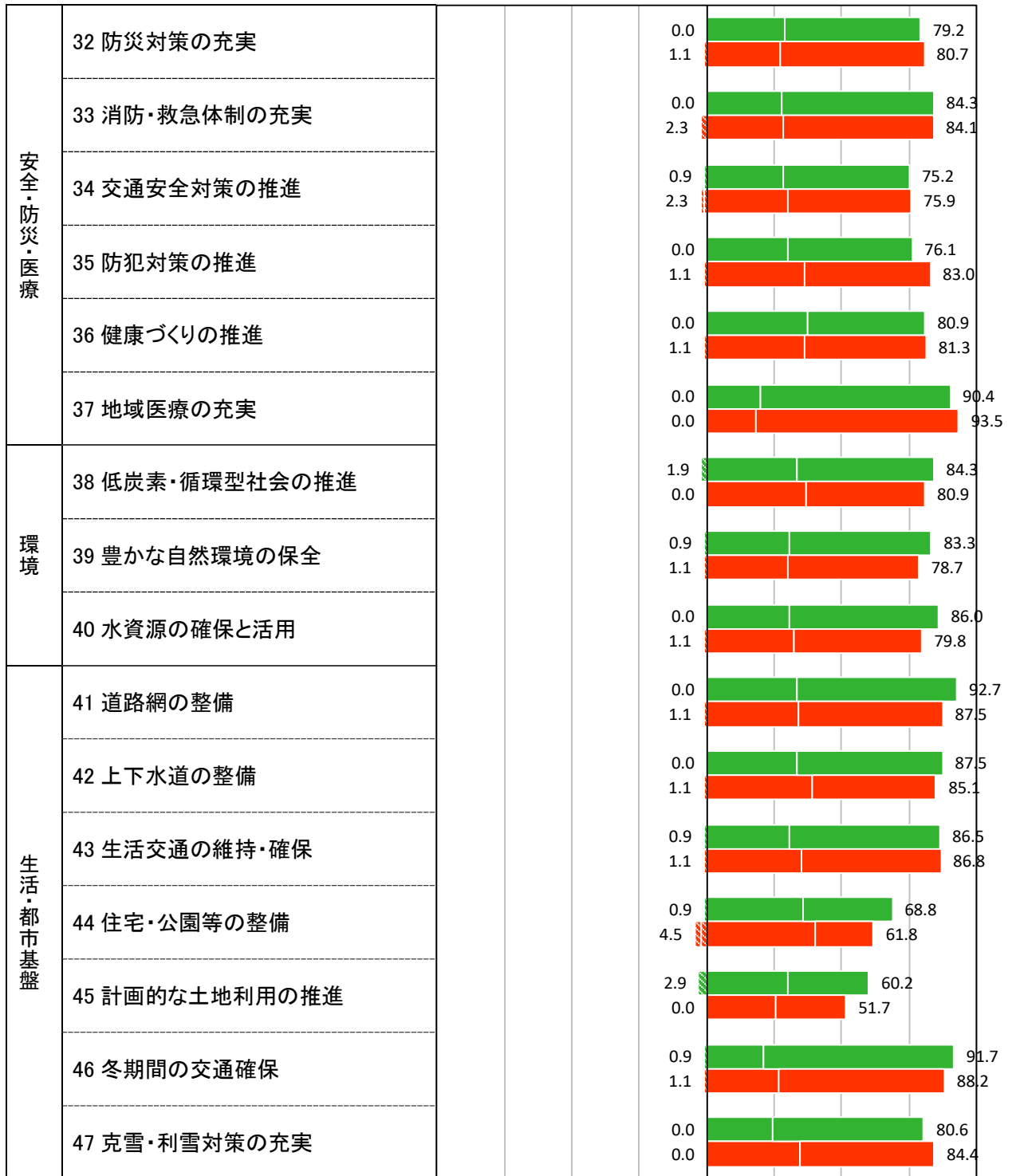
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



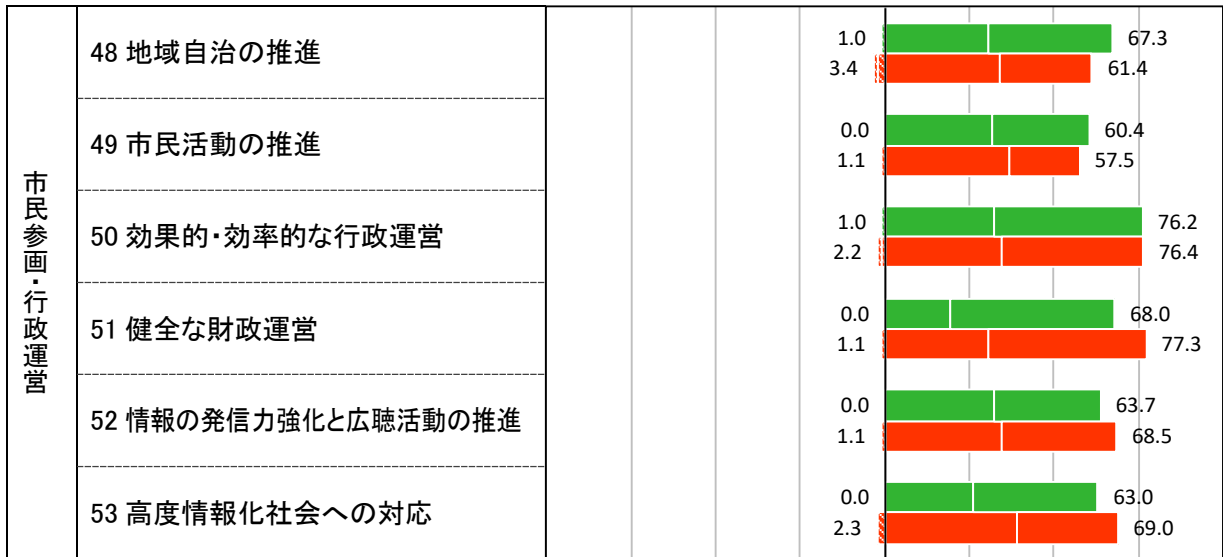
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

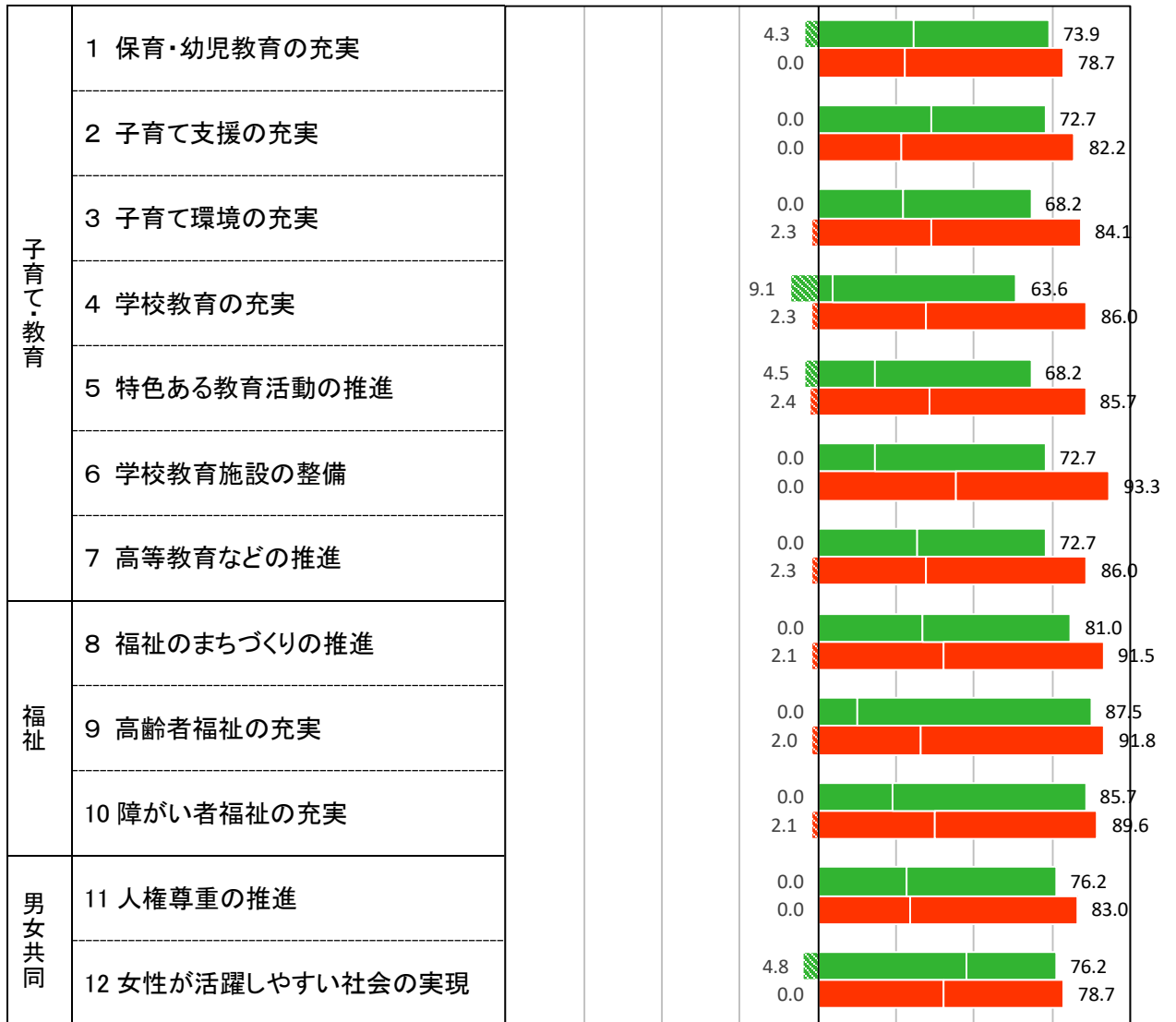
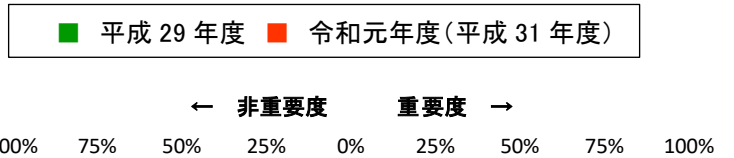


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

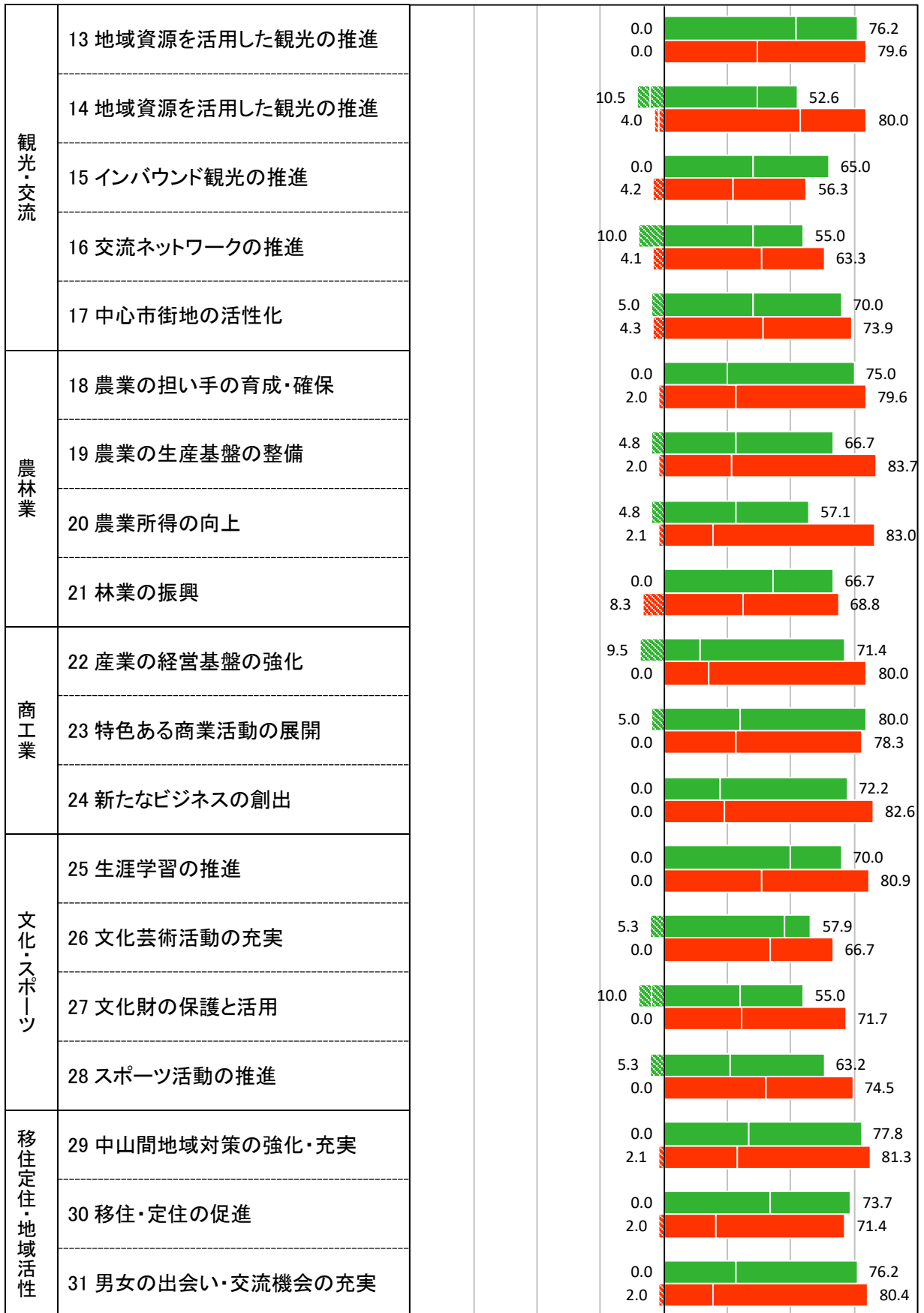


8. 80歳以上



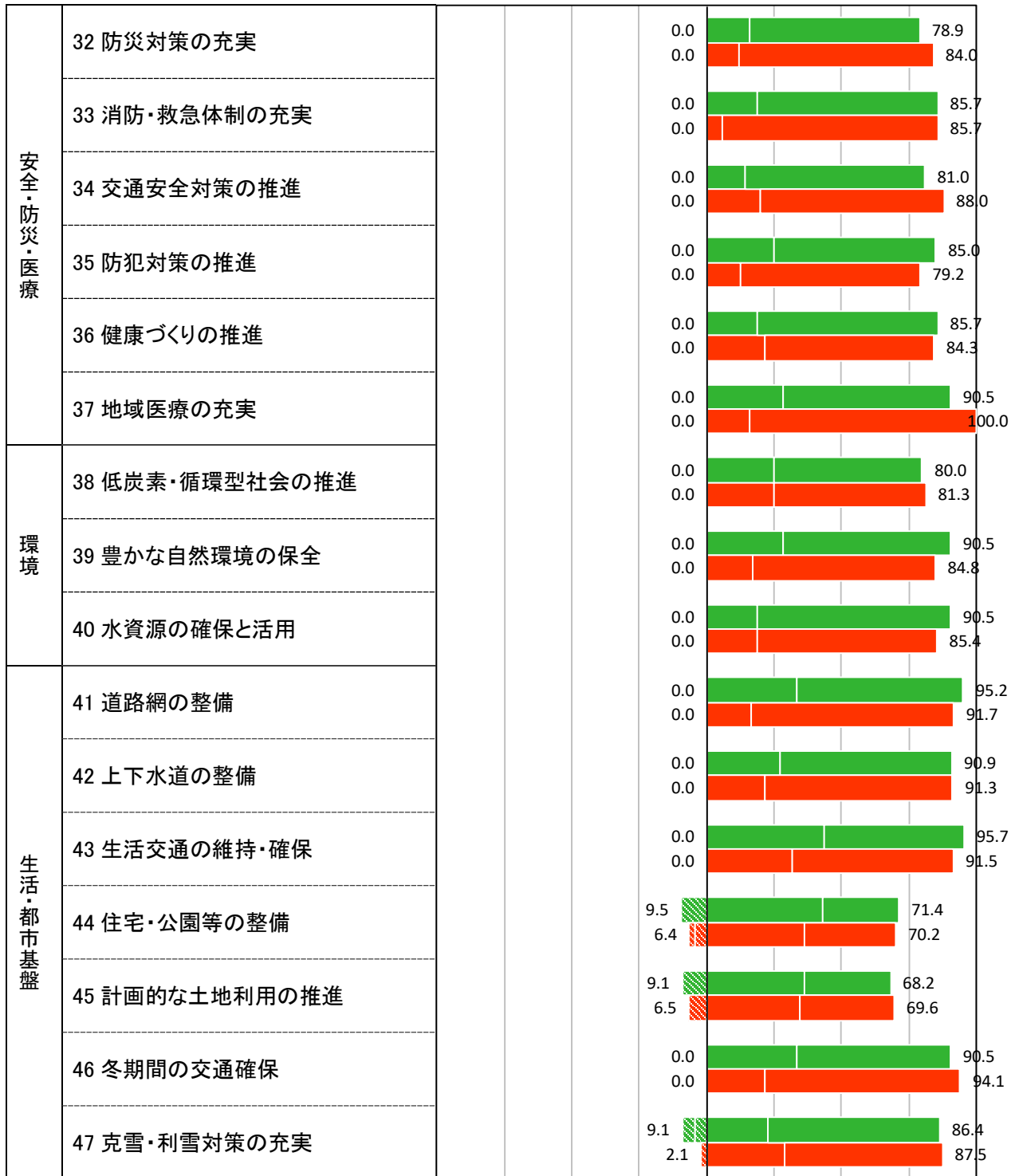
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



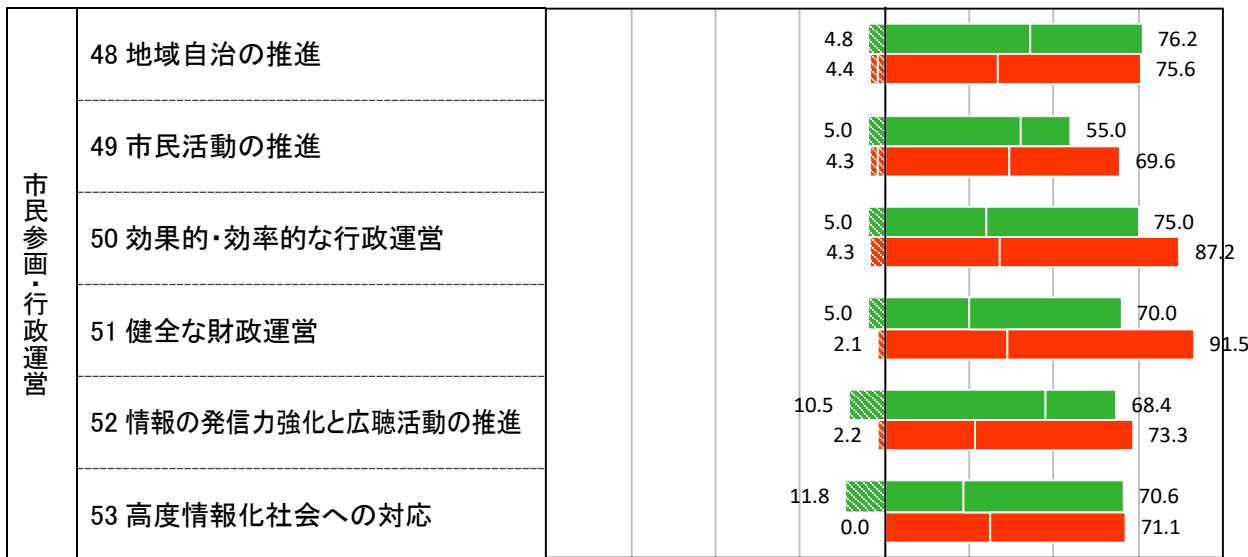
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



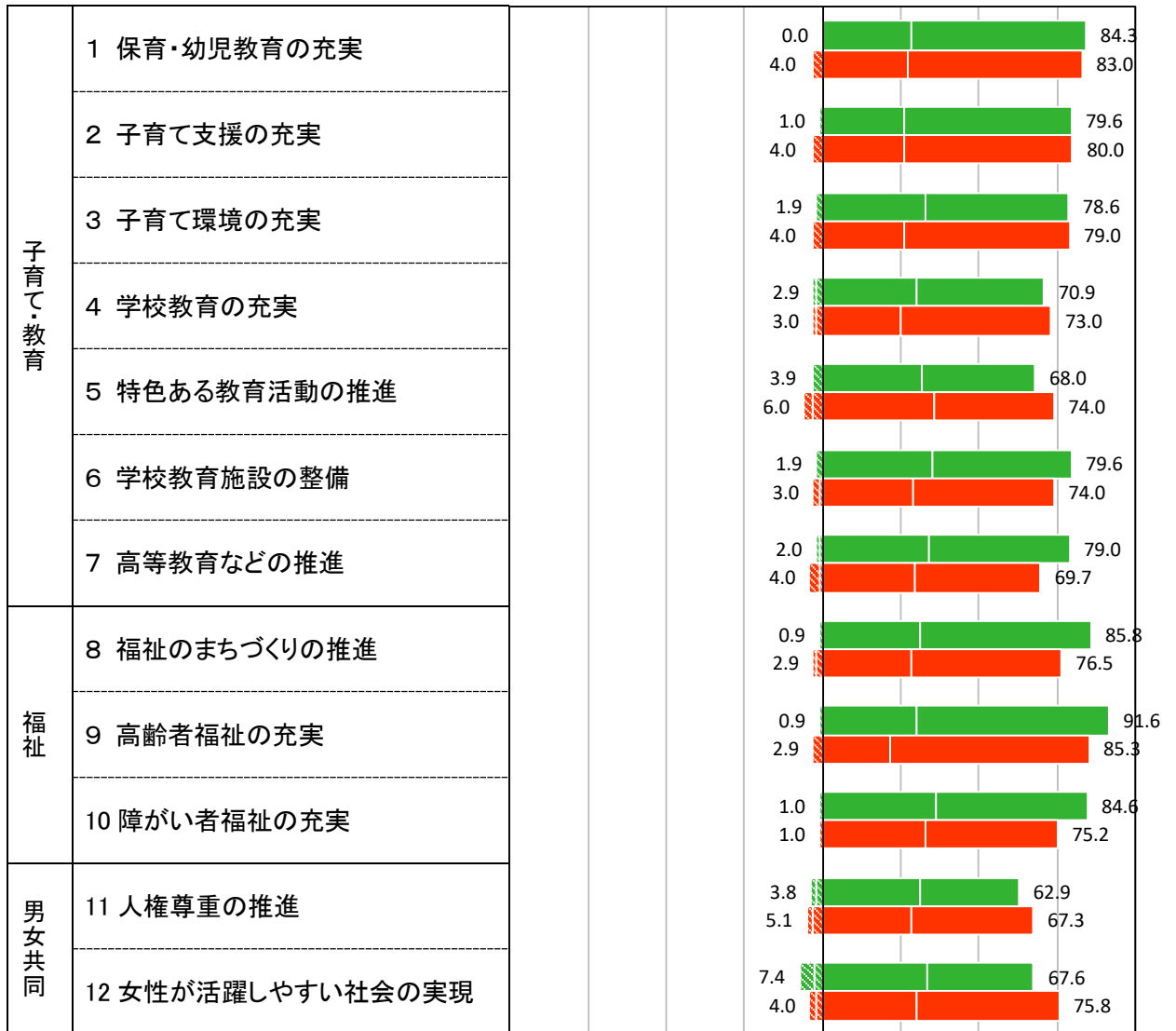
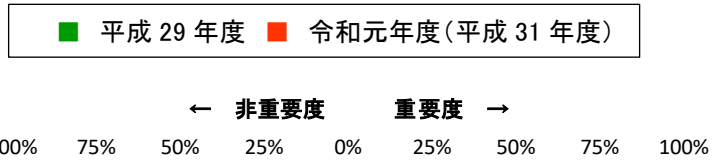
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



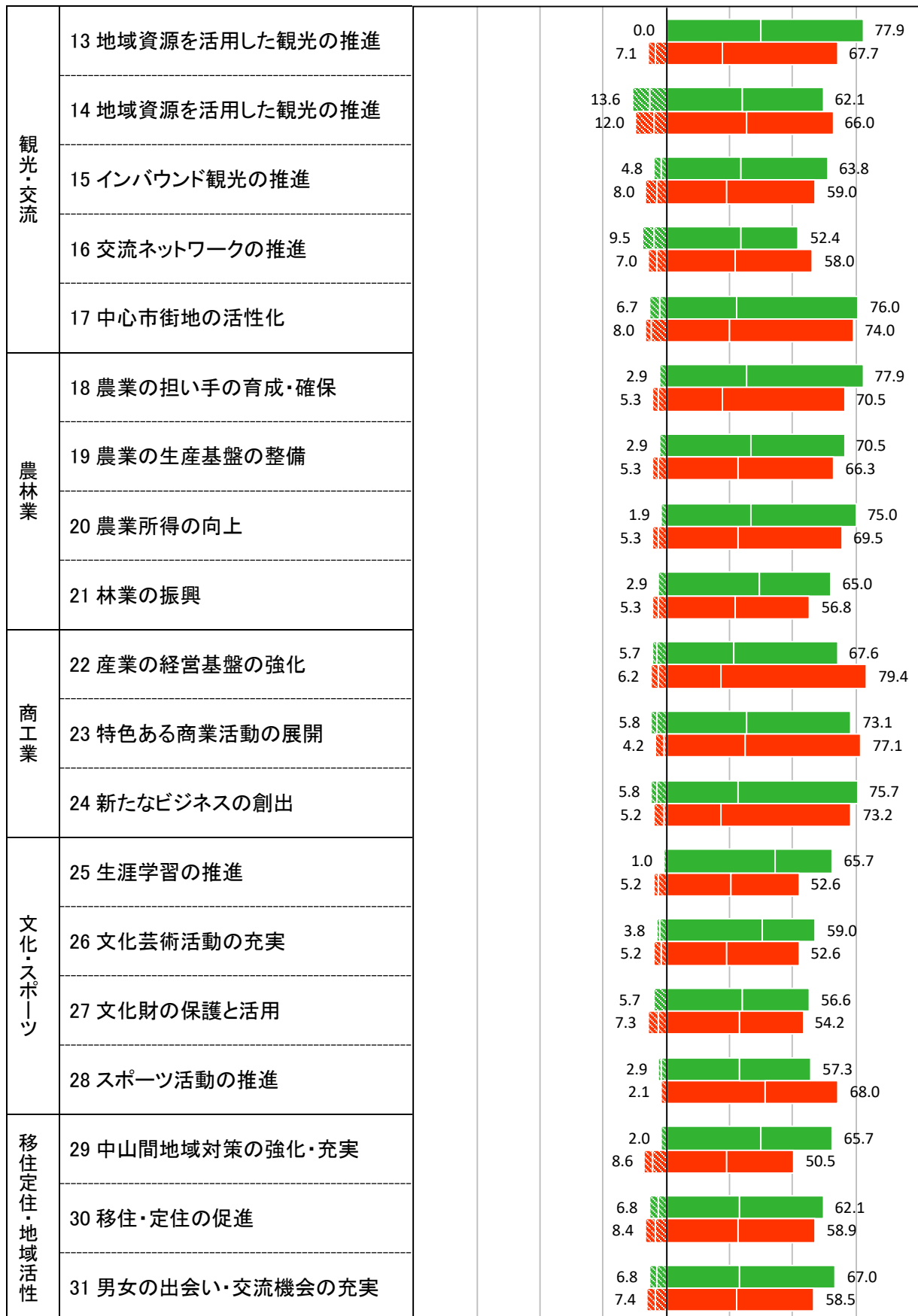
【地域別集計】

1. 十日町（十日町中学校区）



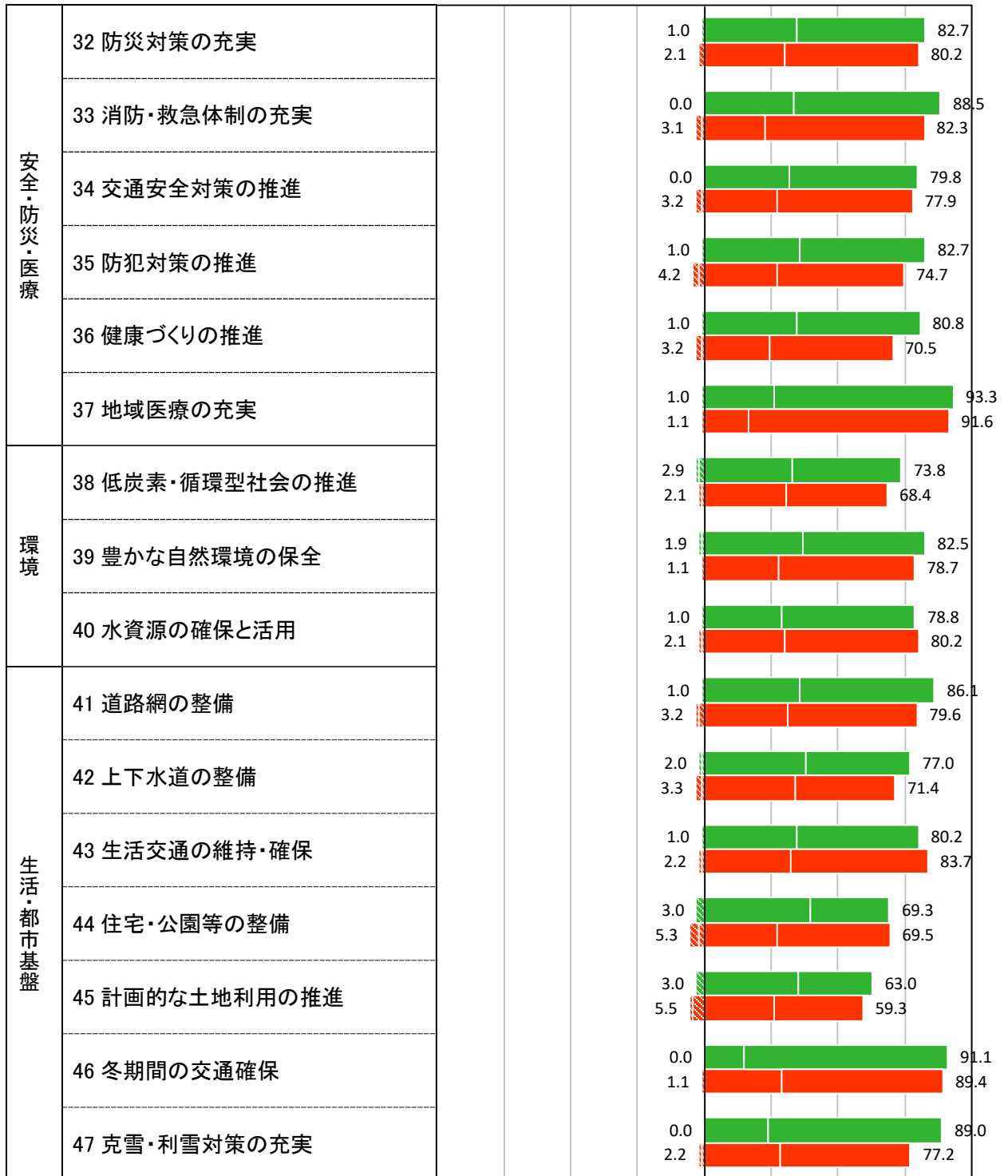
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



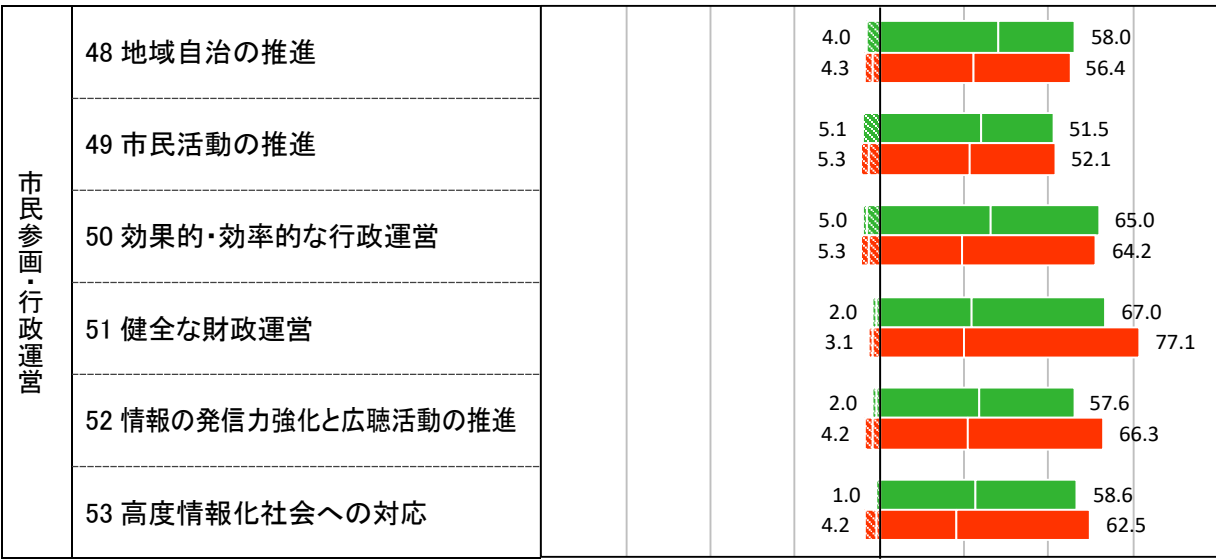
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

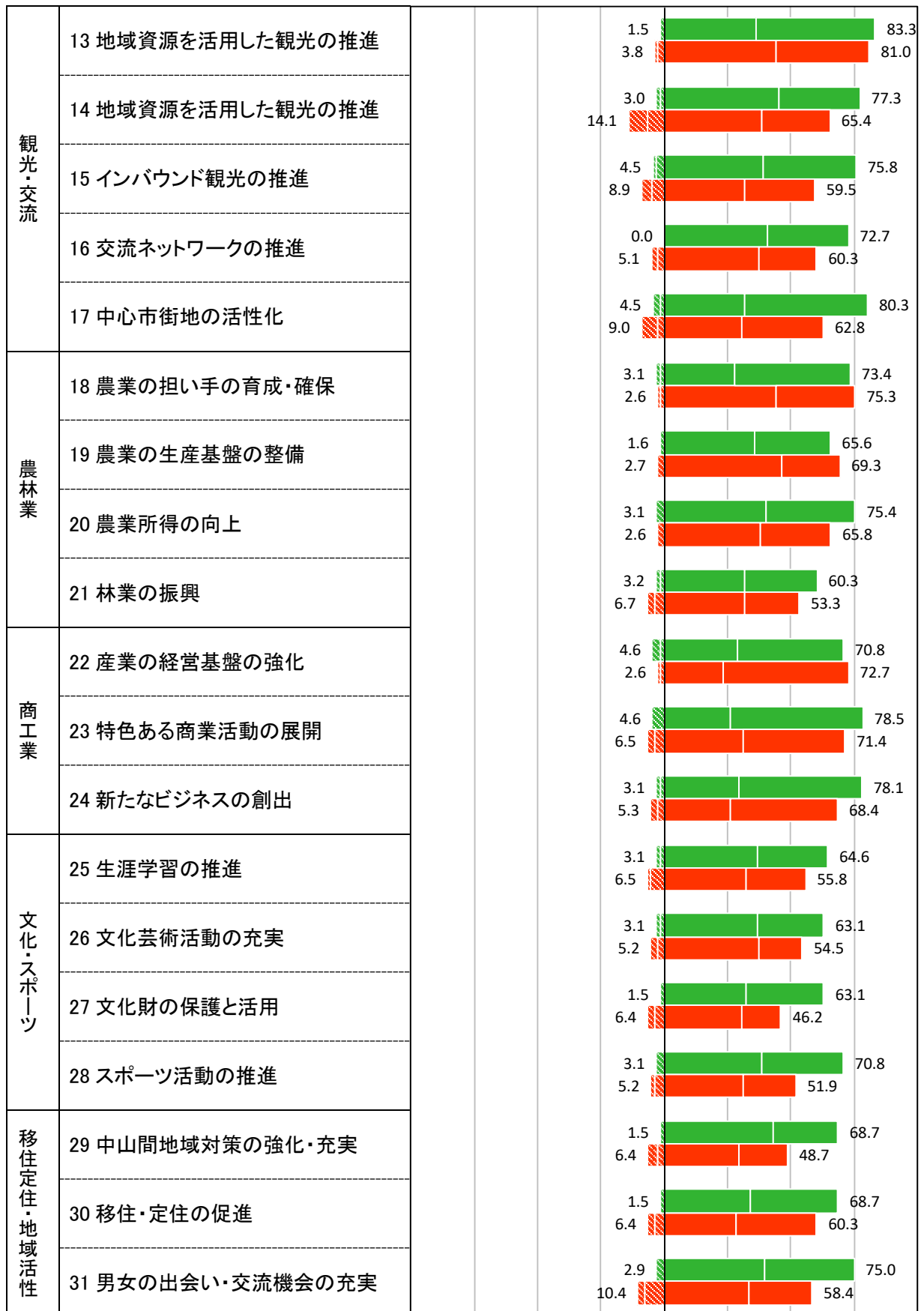


2. 高山（西学区の南部）



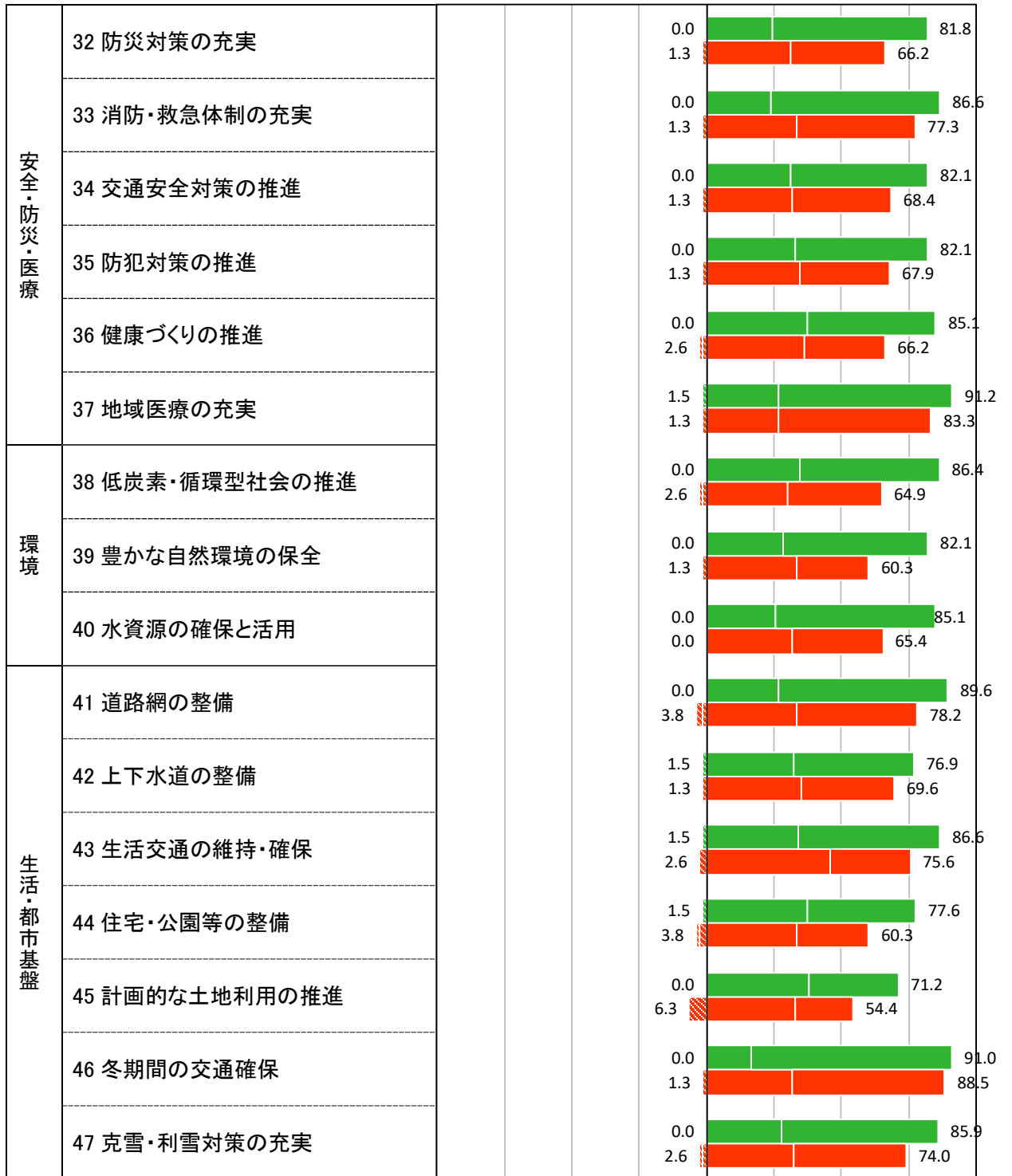
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



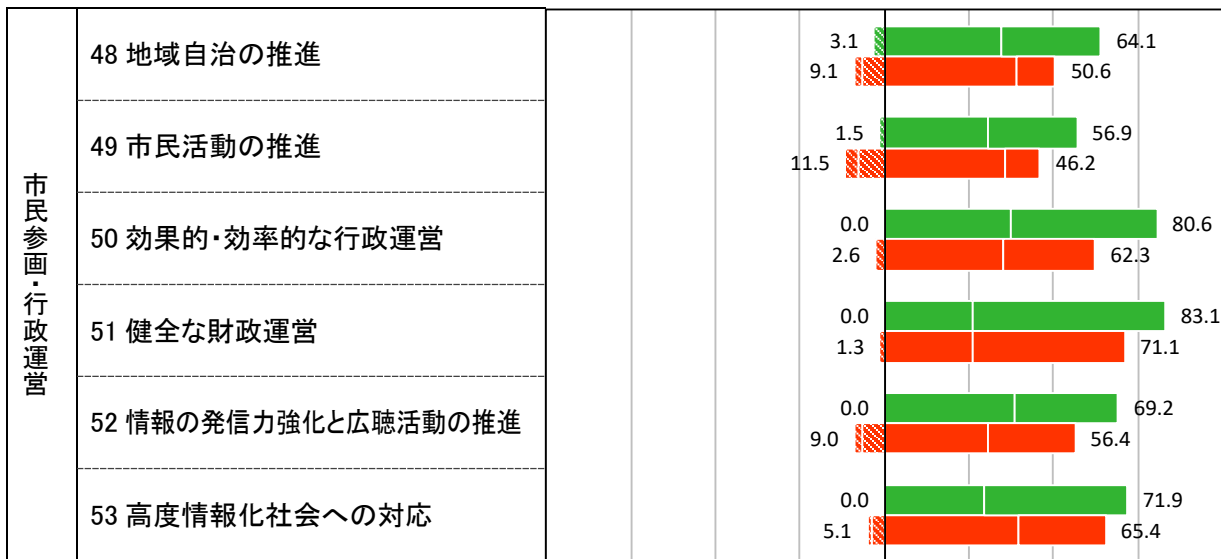
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

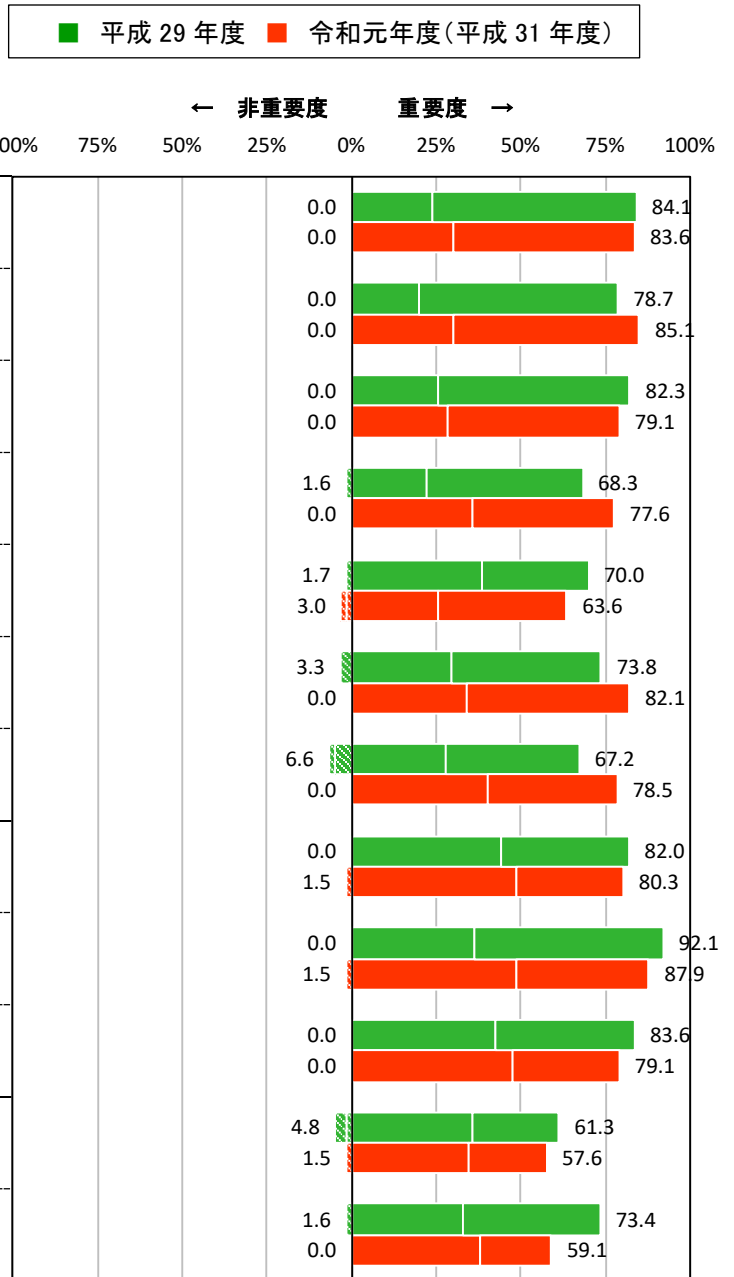


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

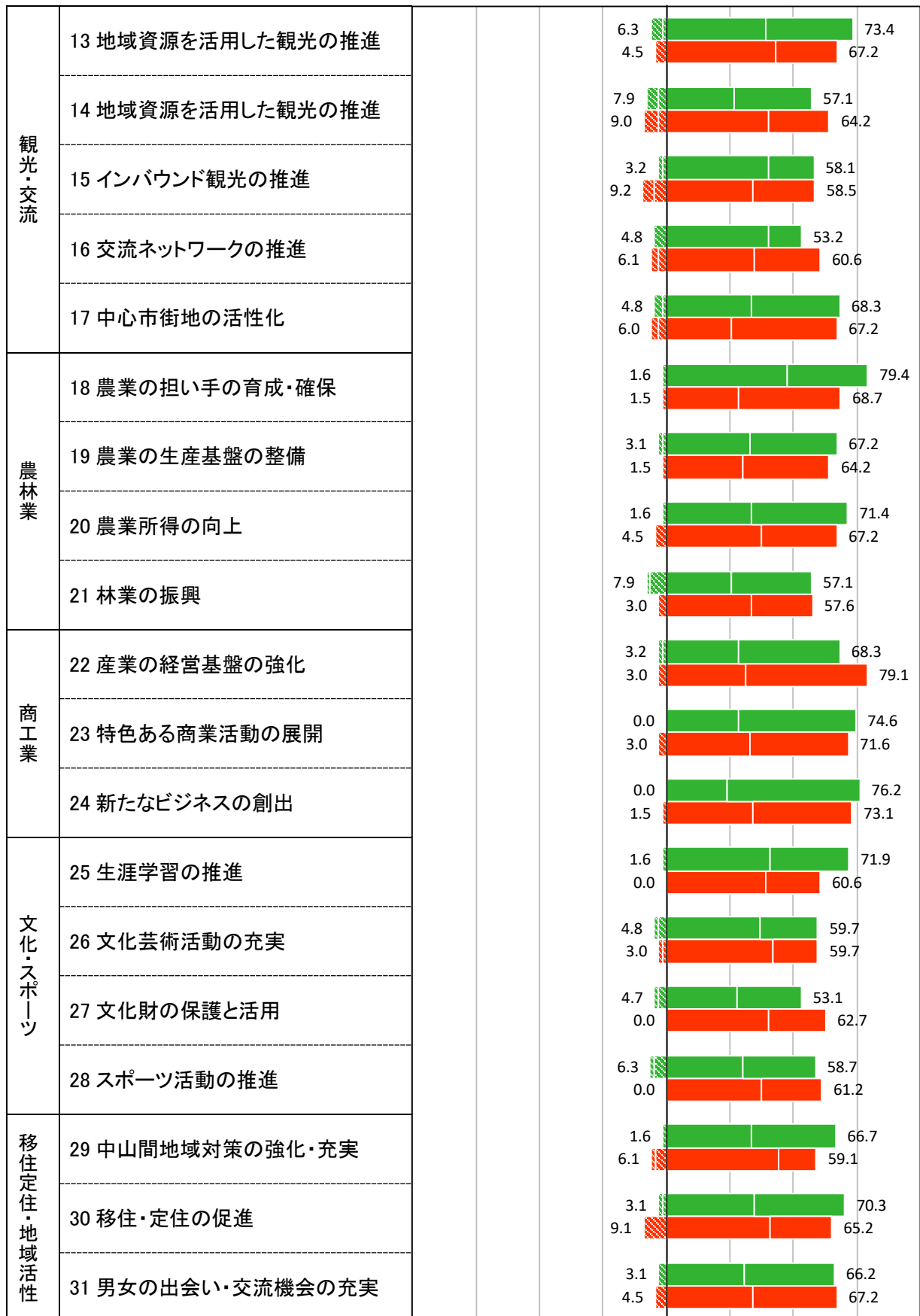


3. 西部（西学区の北部）



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

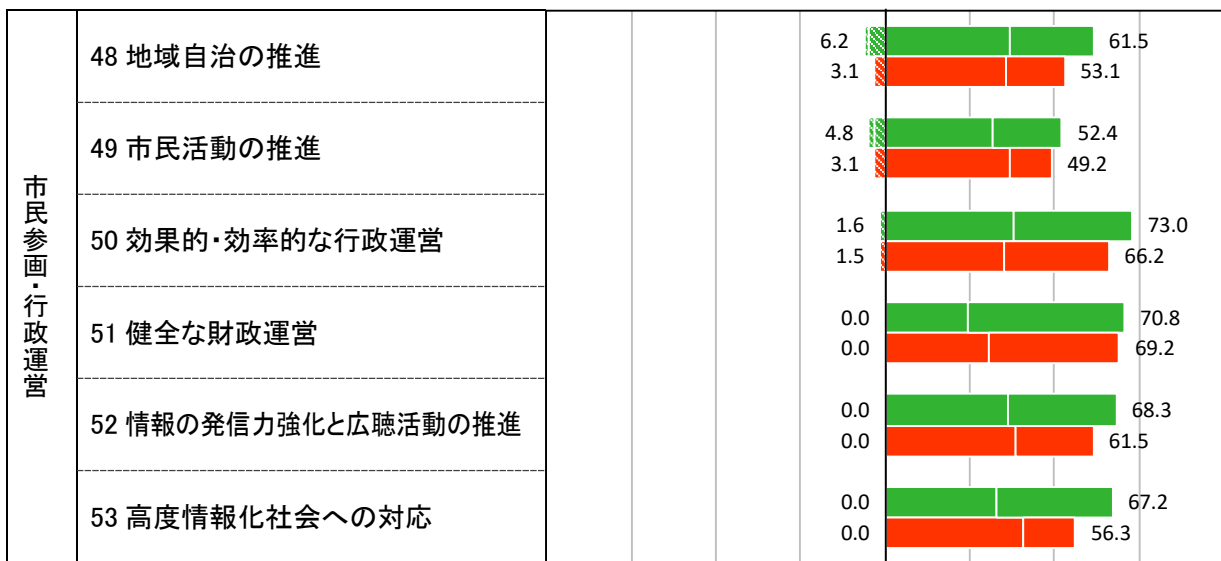
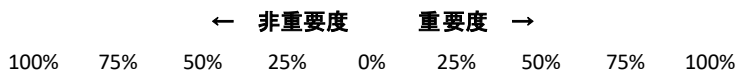
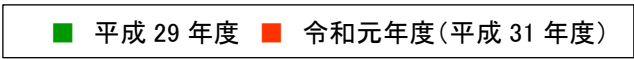
← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



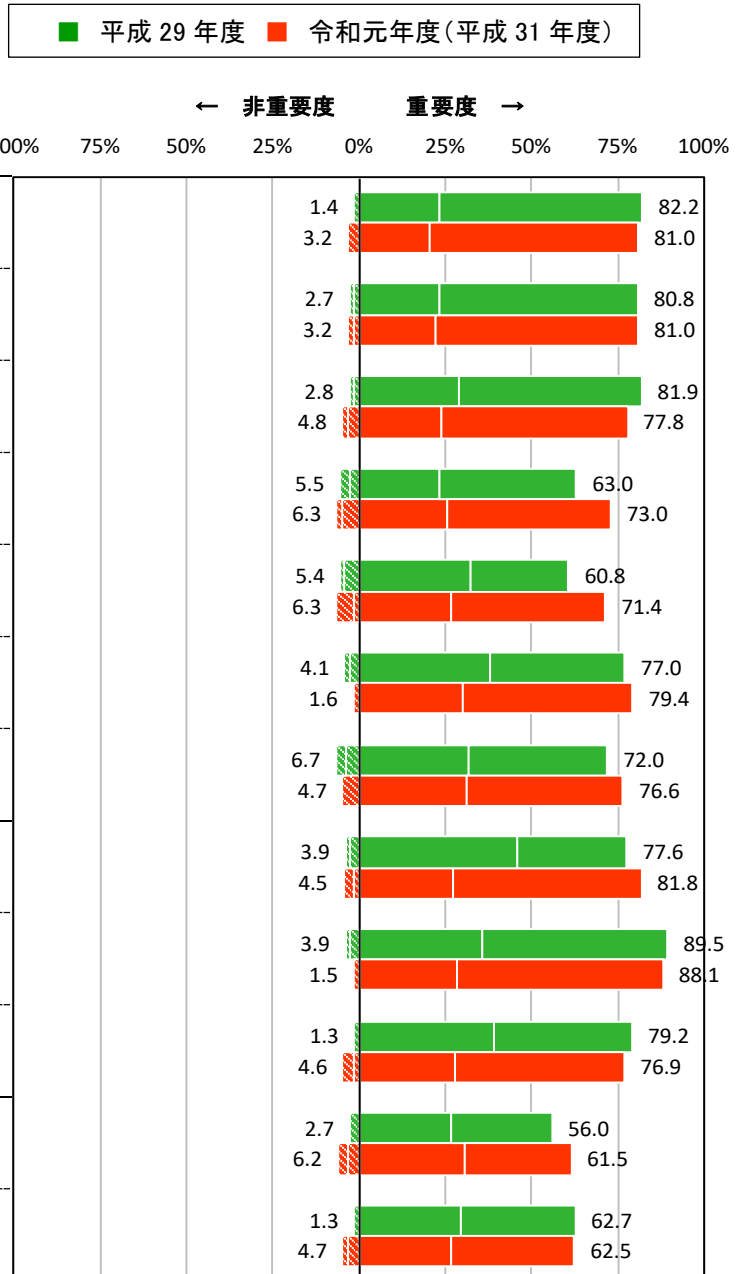
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



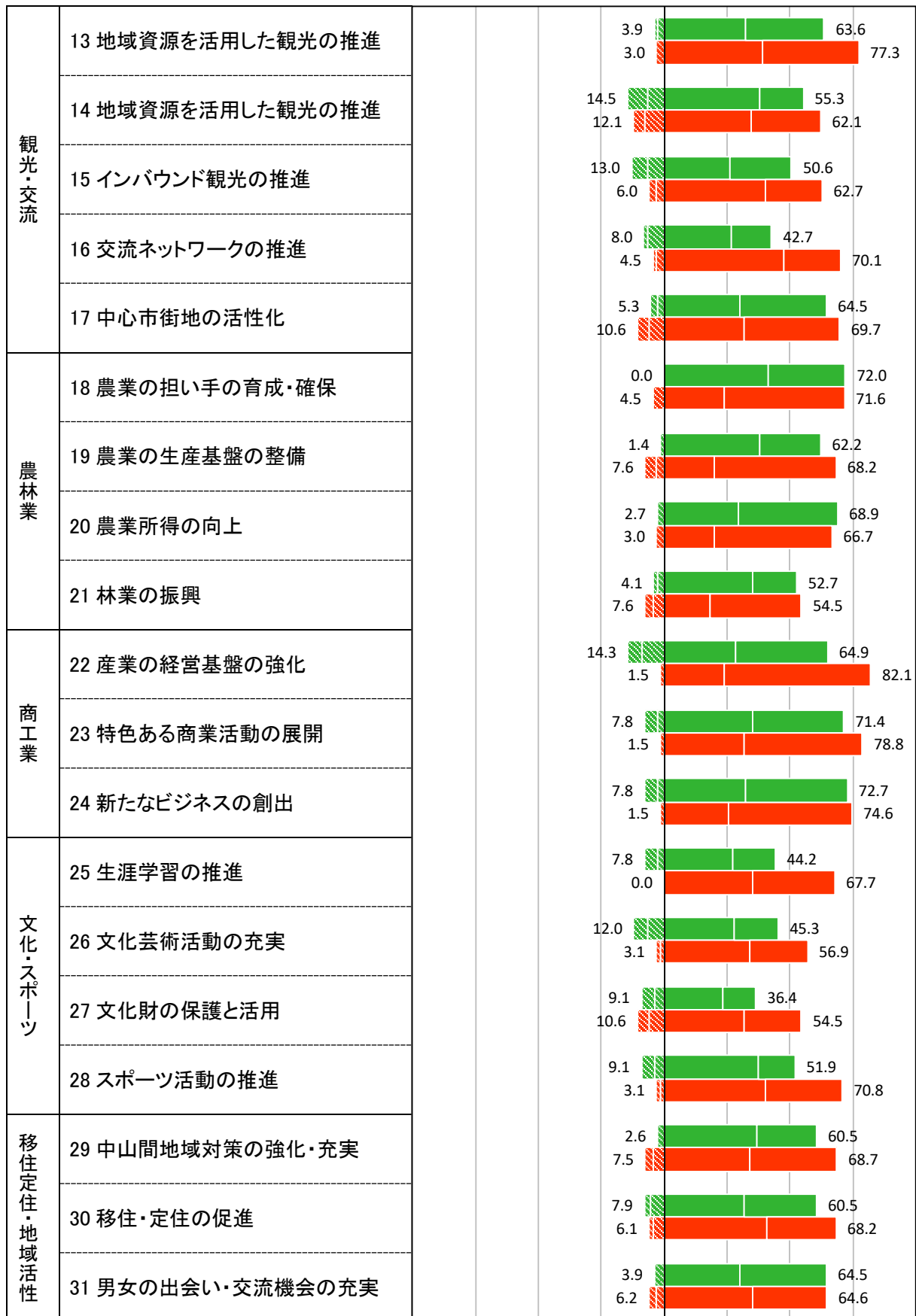


4. 川治・六箇



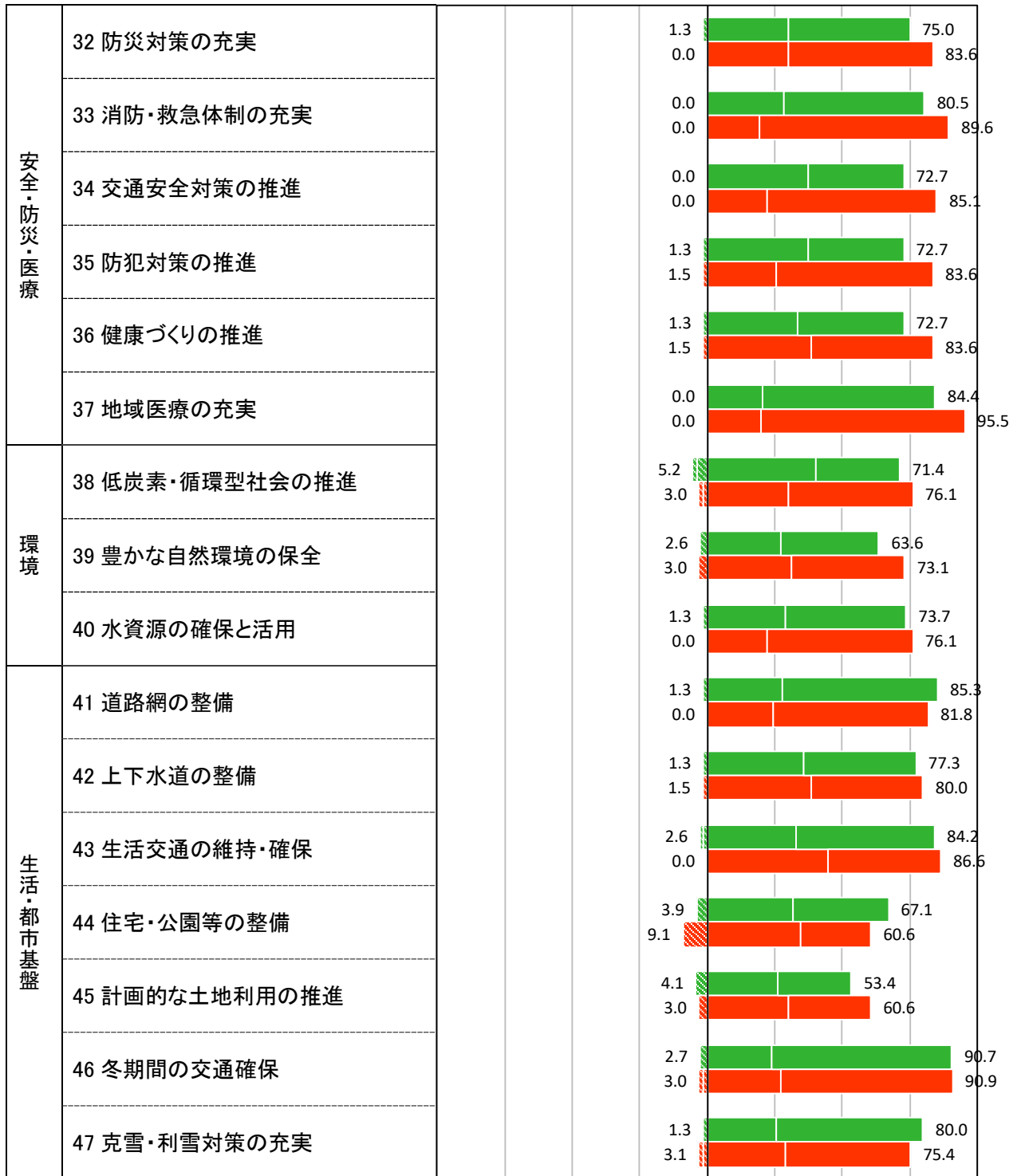
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



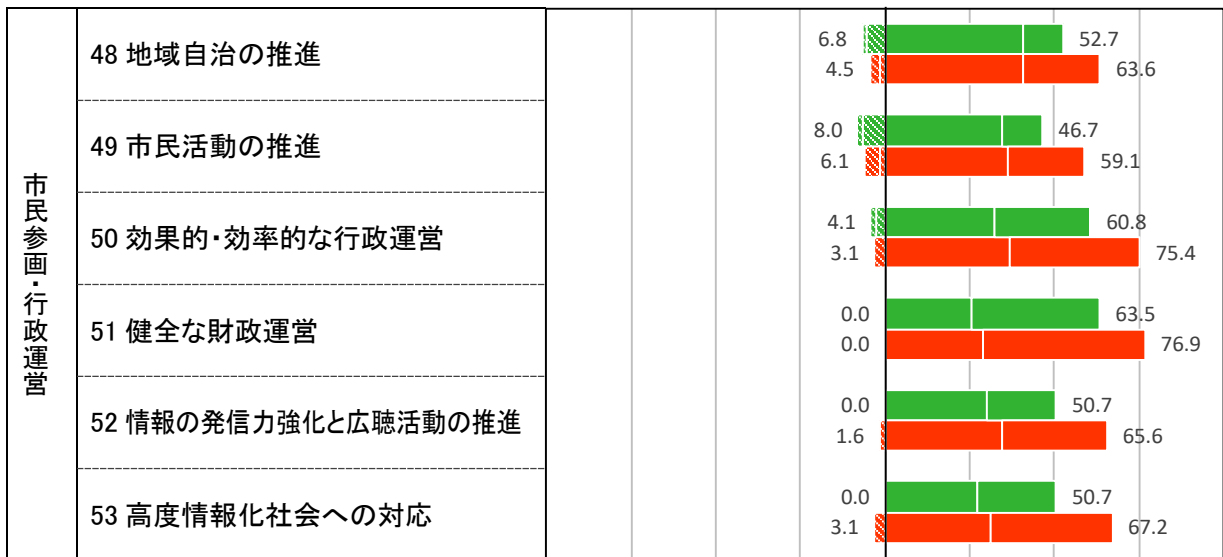
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

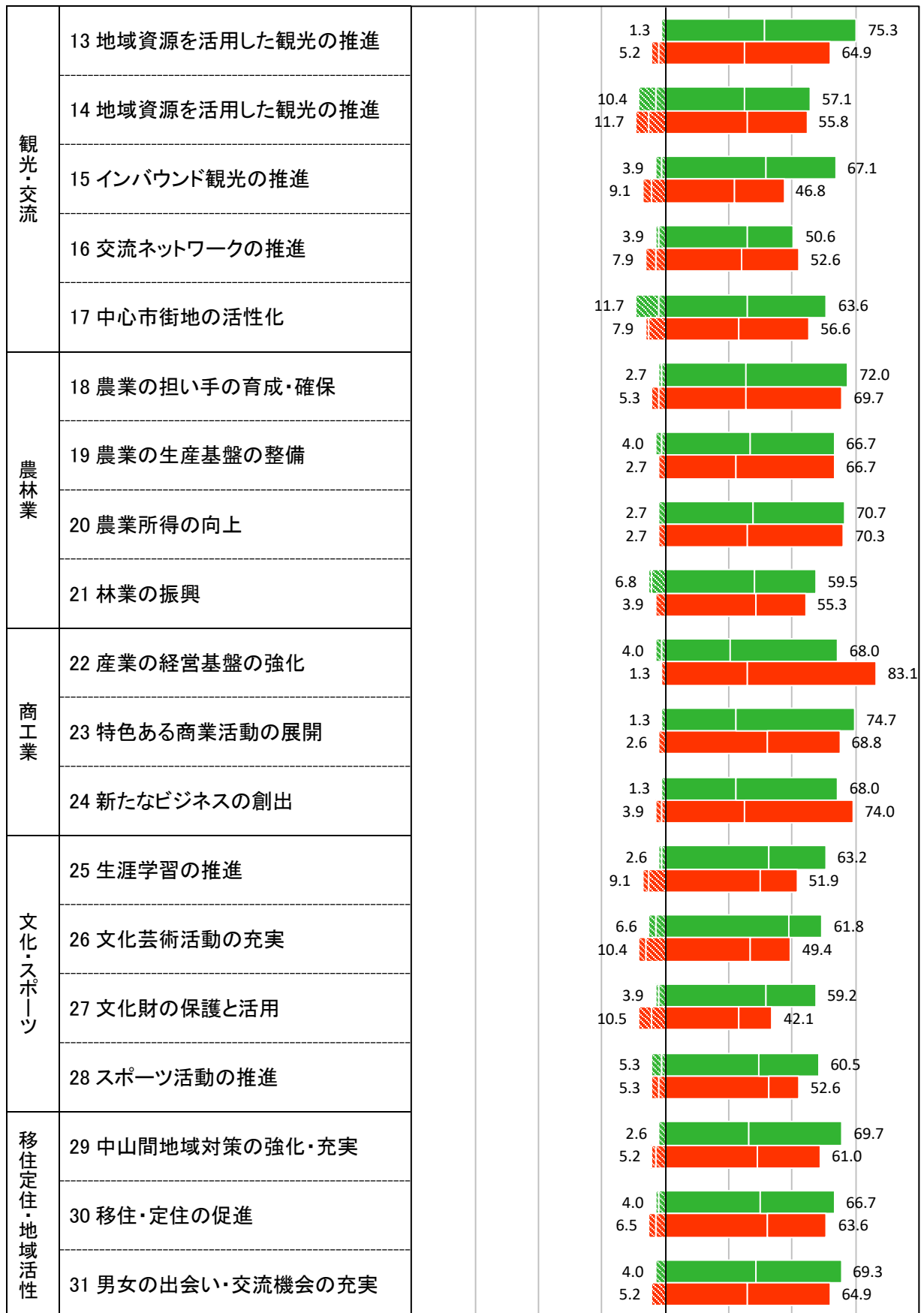


5. 中条・飛渡



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



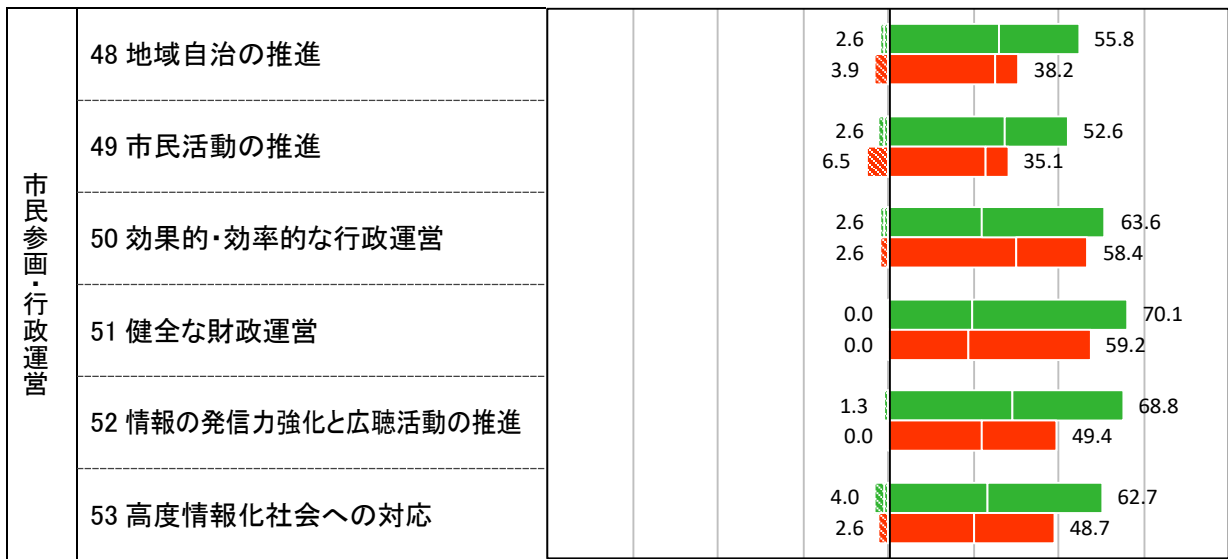
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

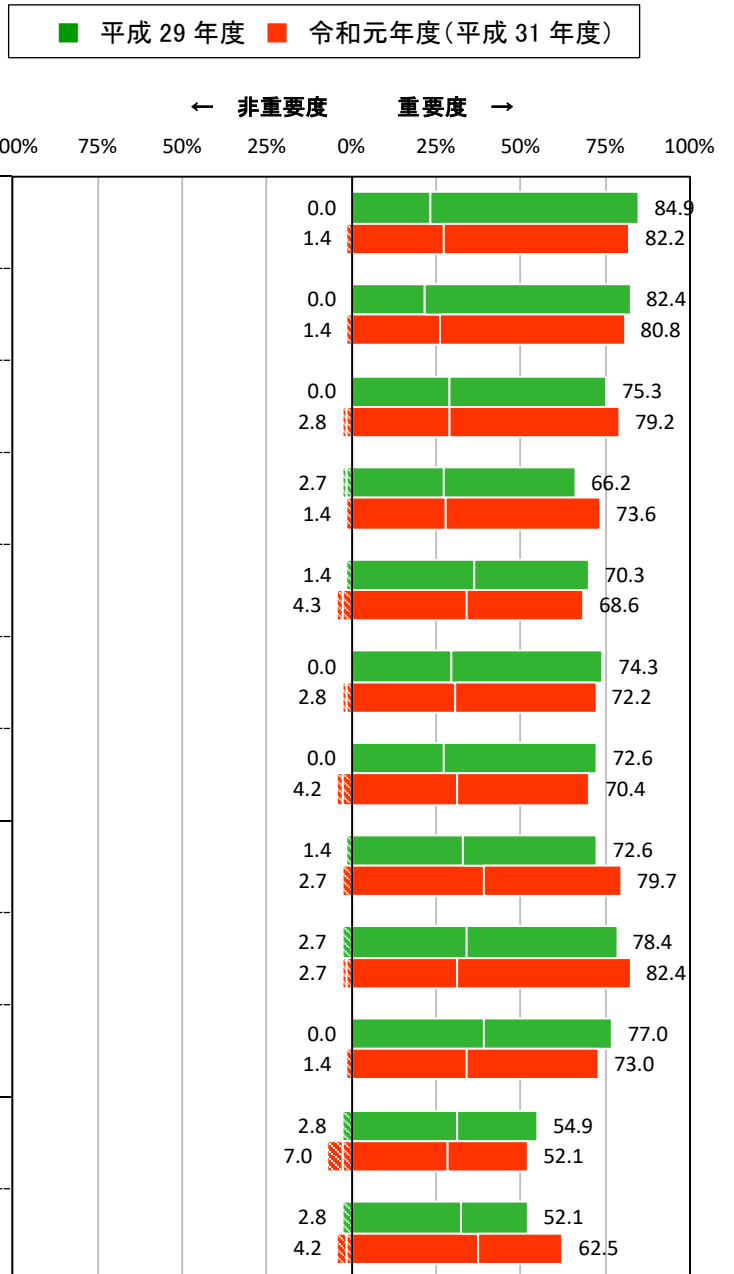


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

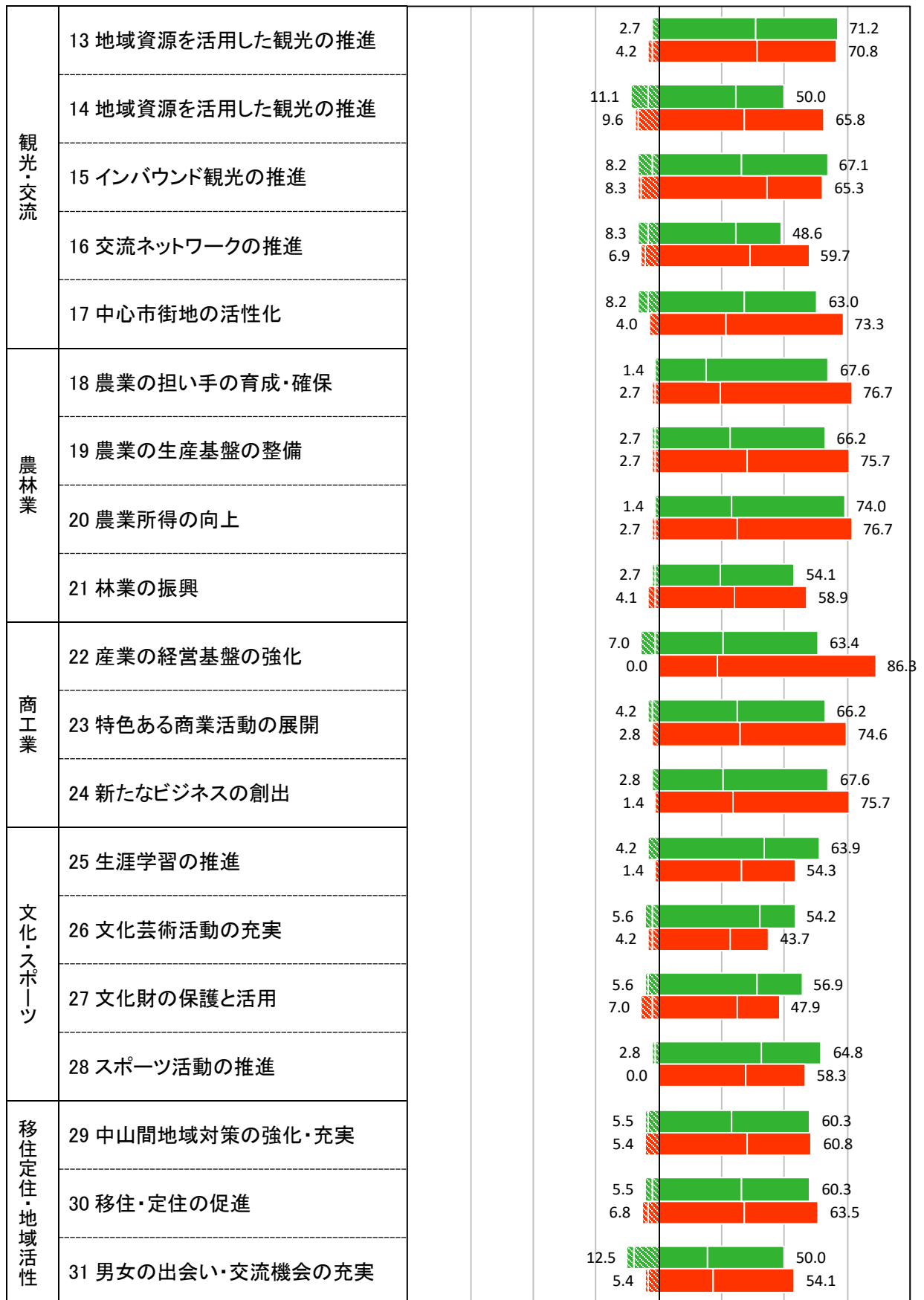


6. 大井田



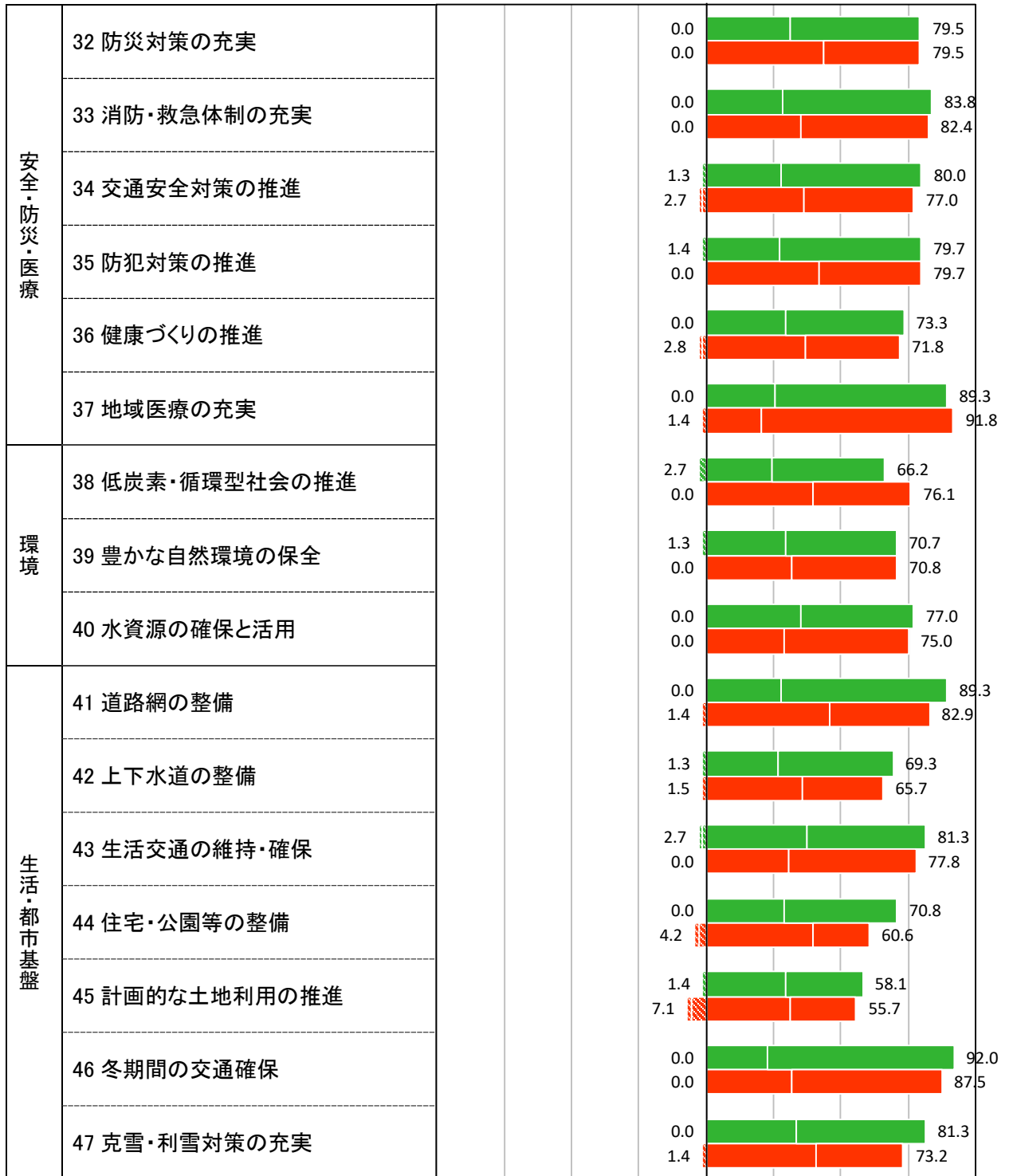
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



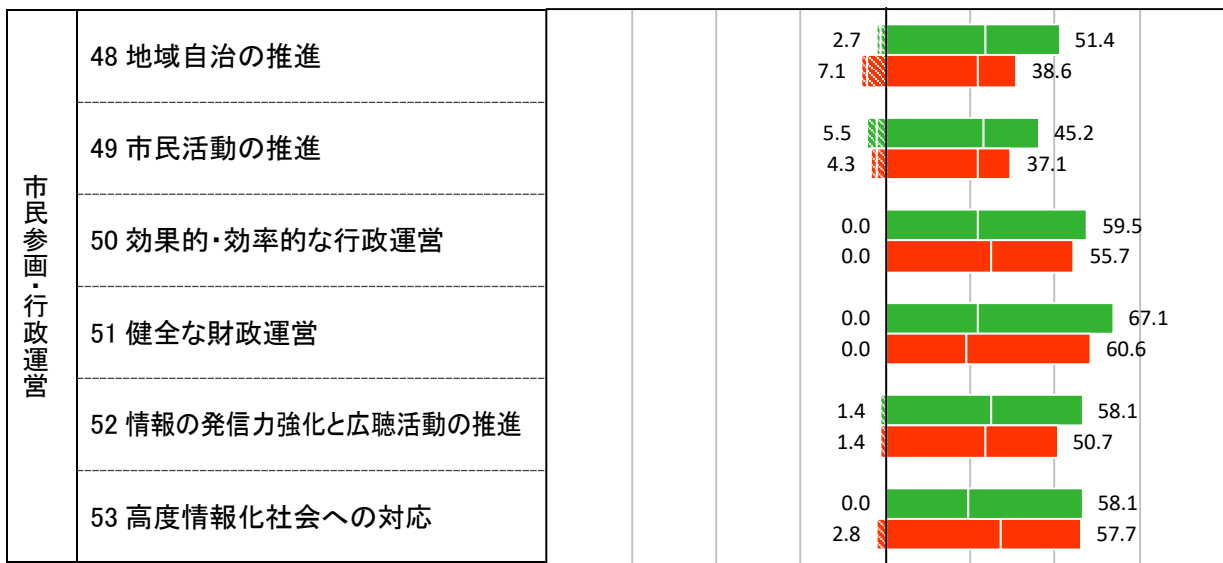
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

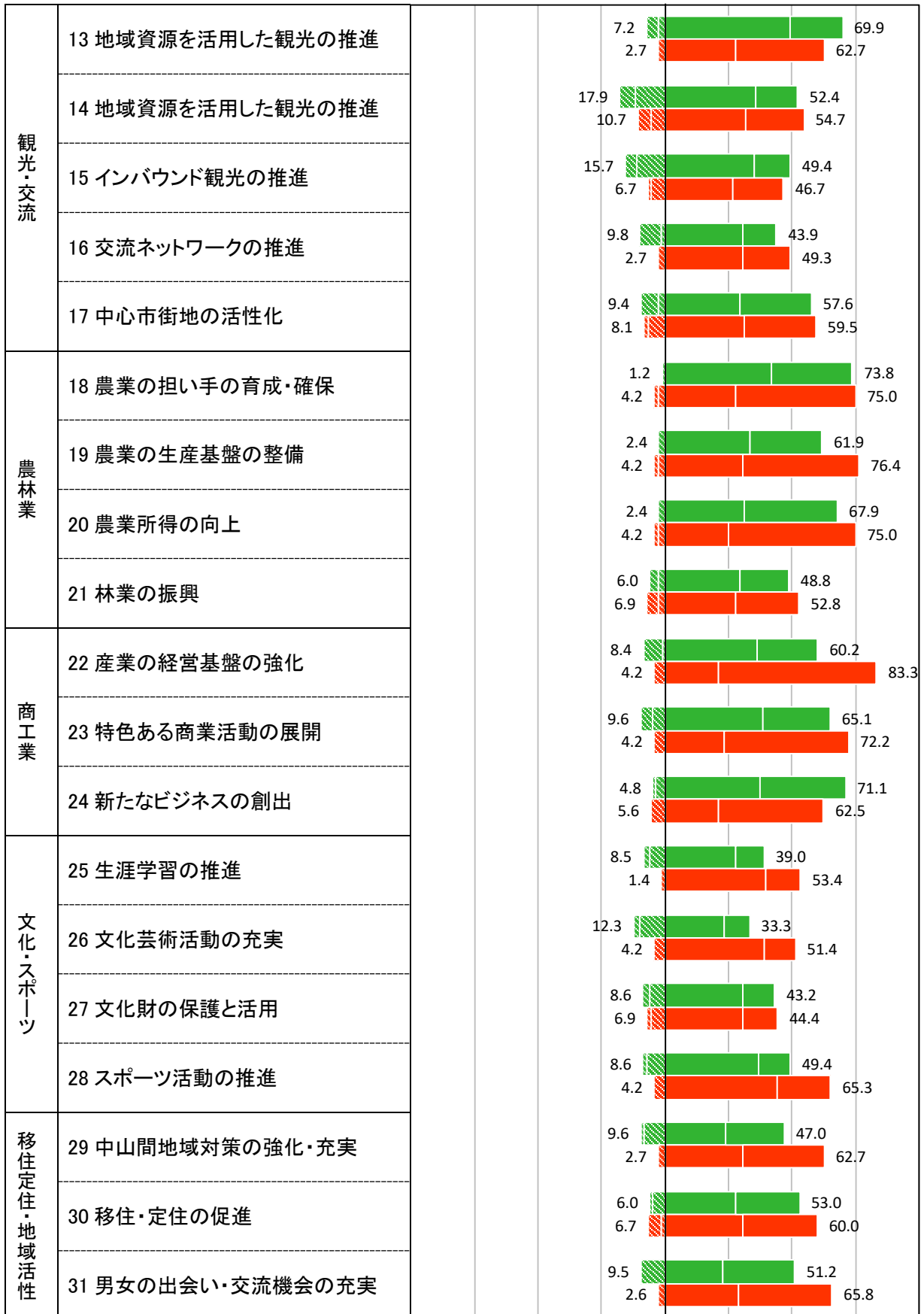


7. 下条



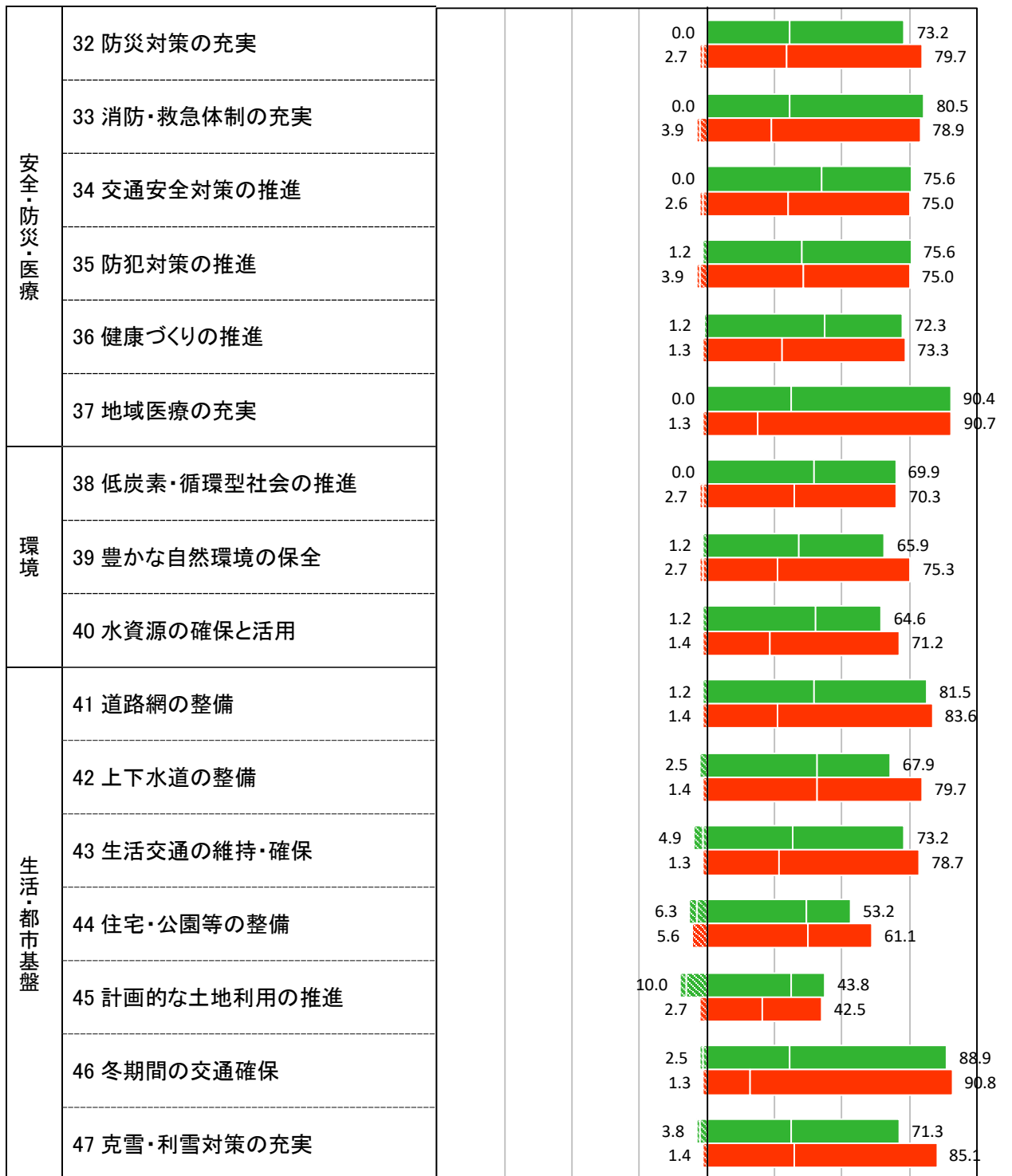
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

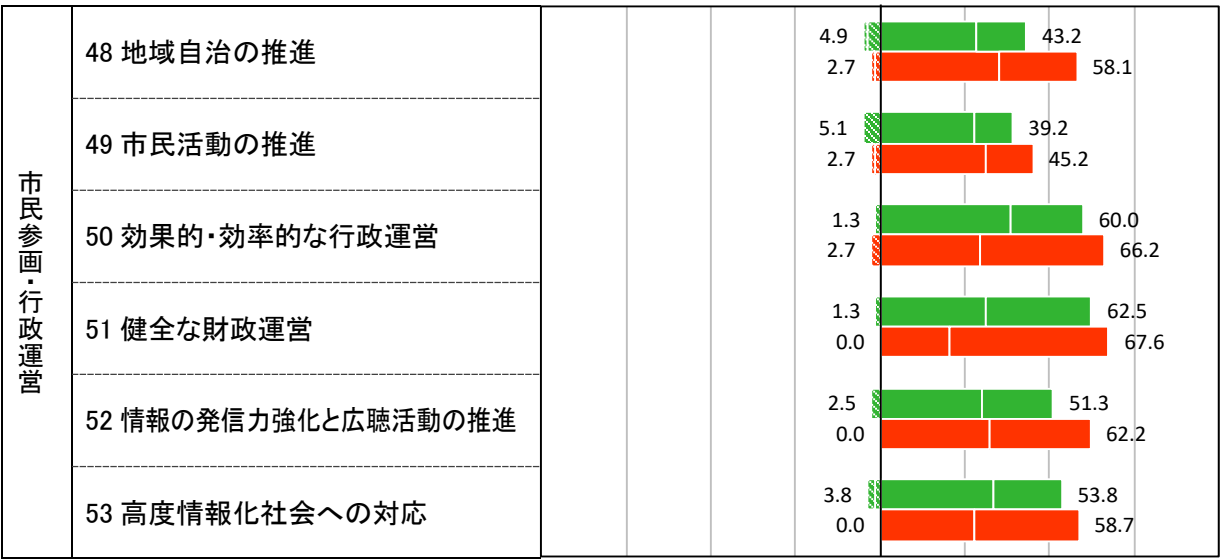
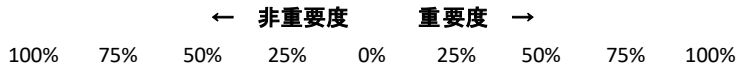
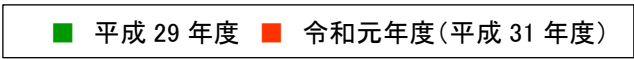
← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



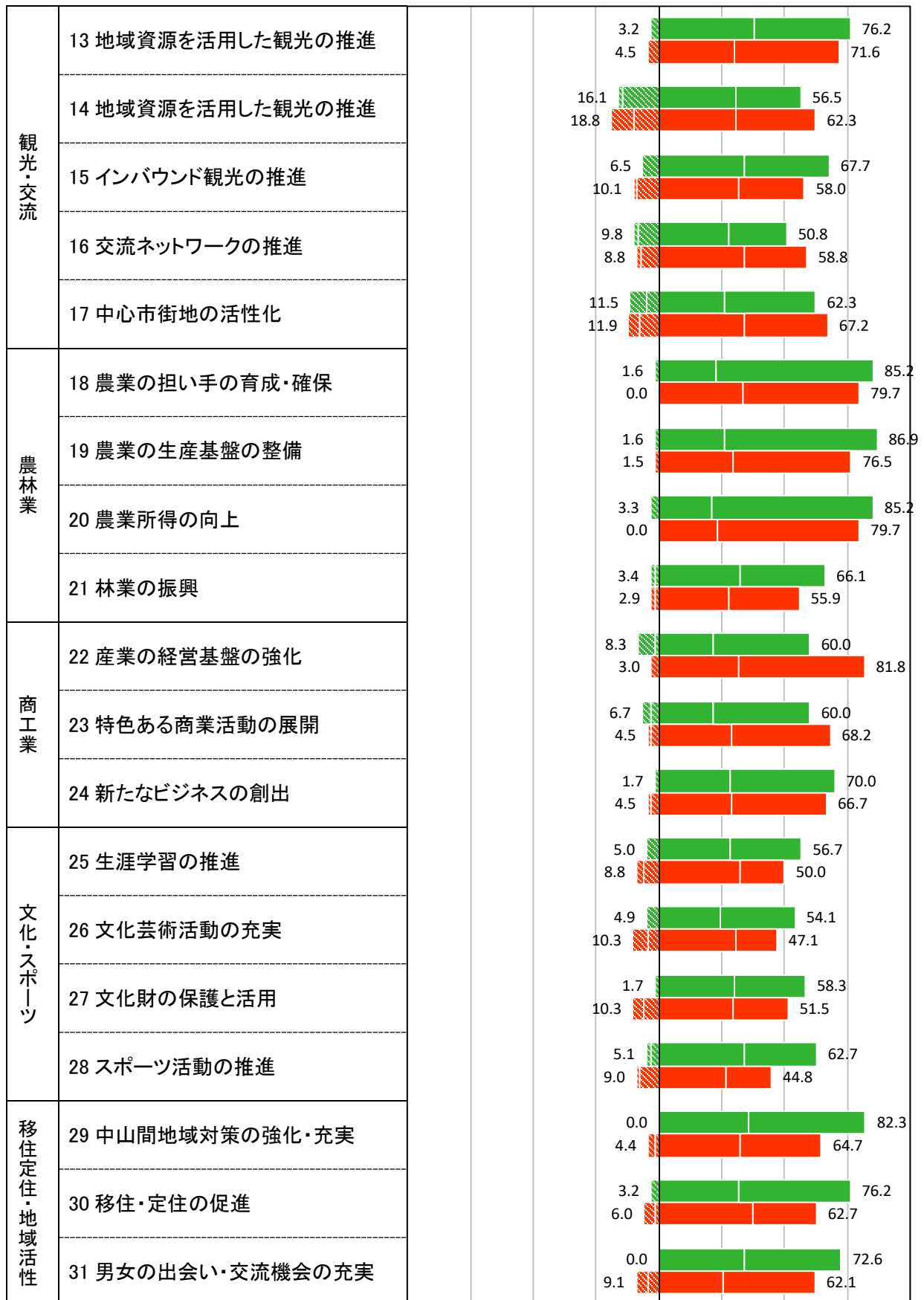


8. 吉田



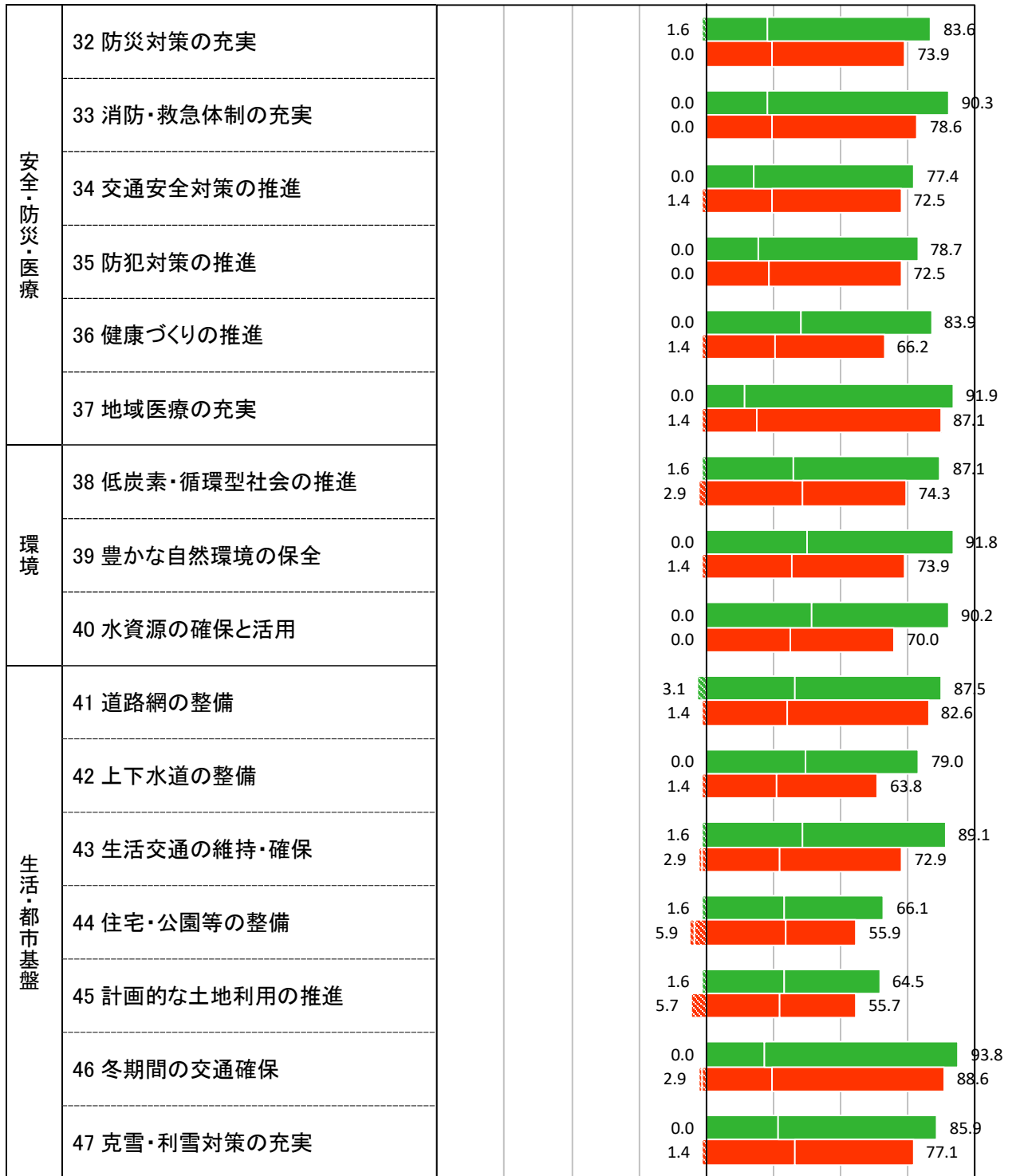
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



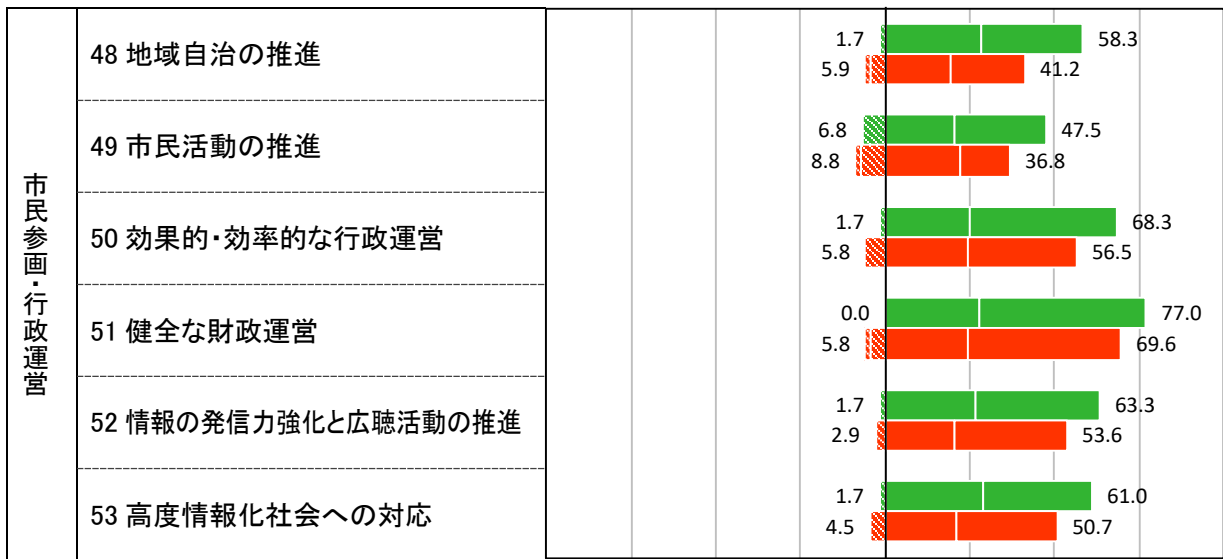
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

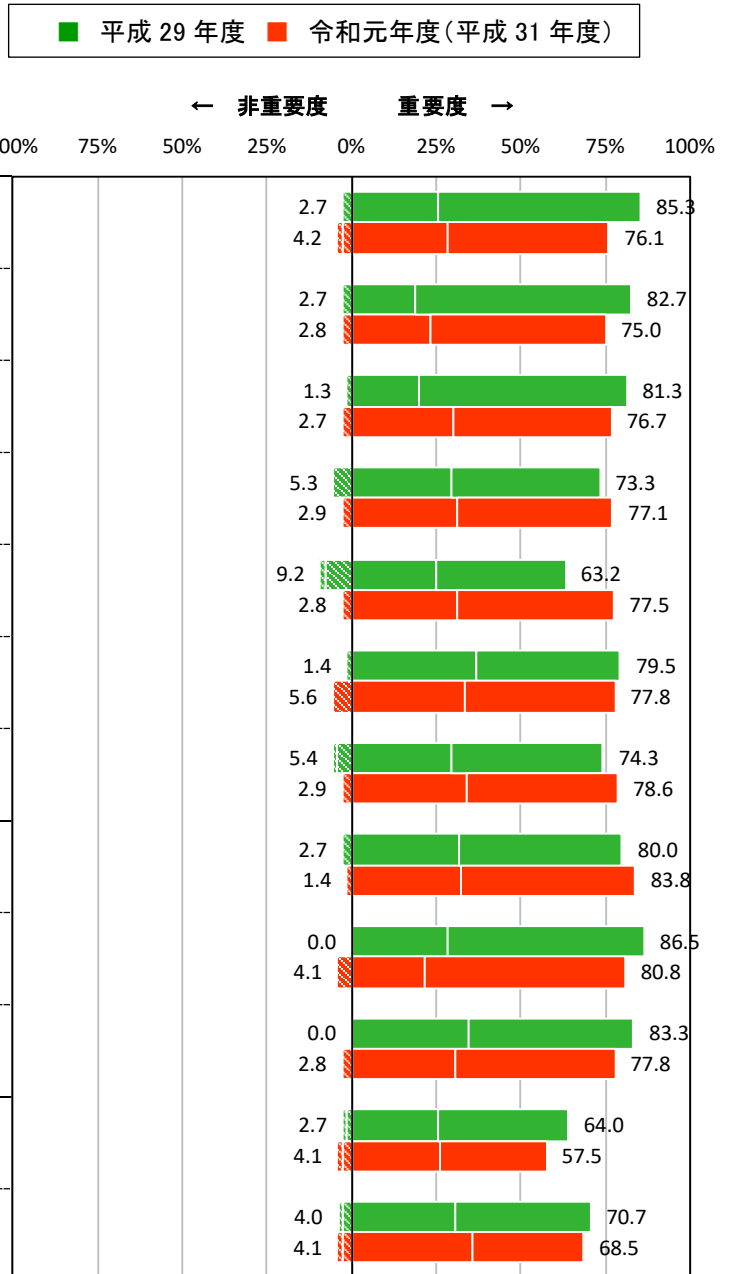


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

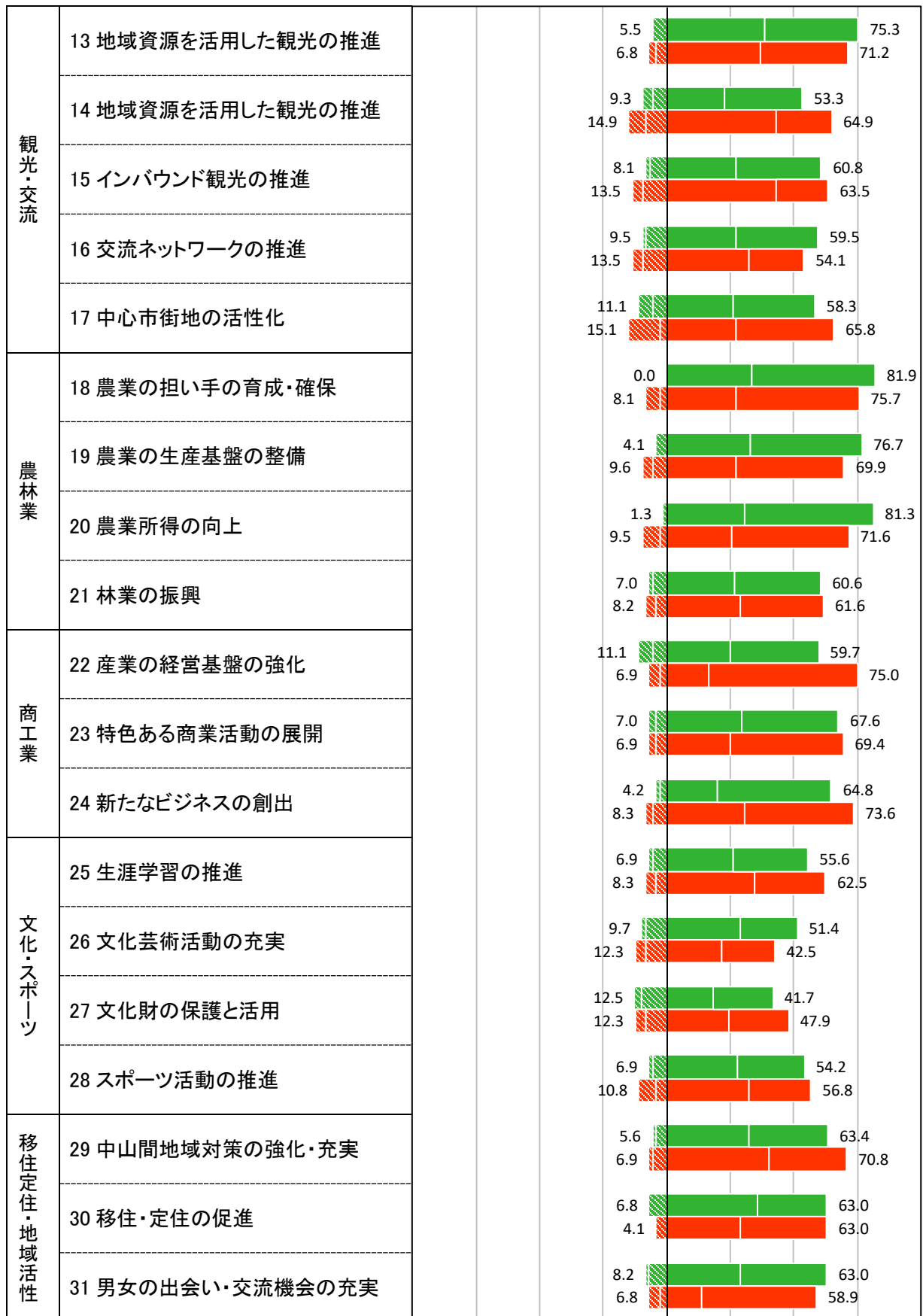


9. 水沢



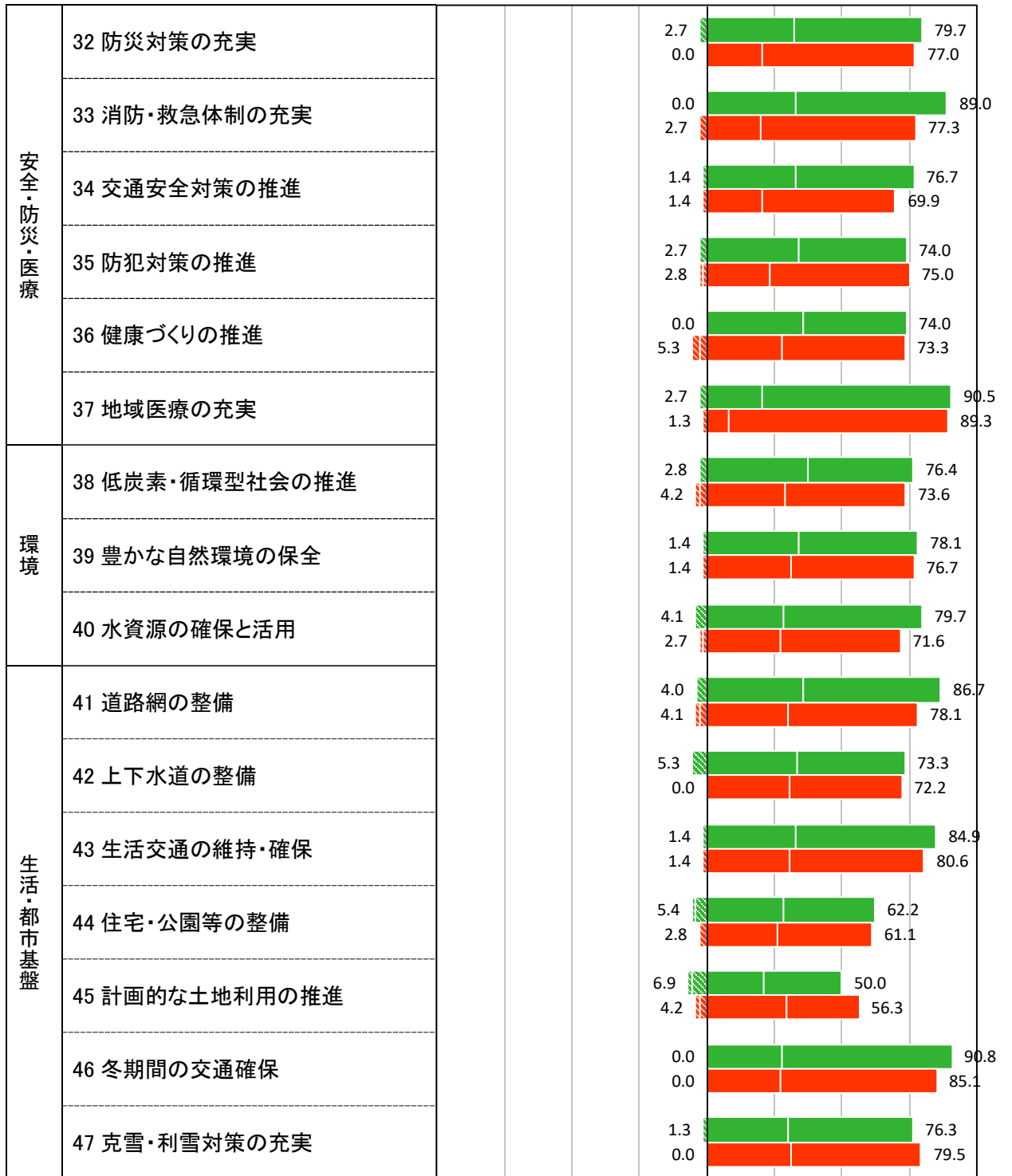
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



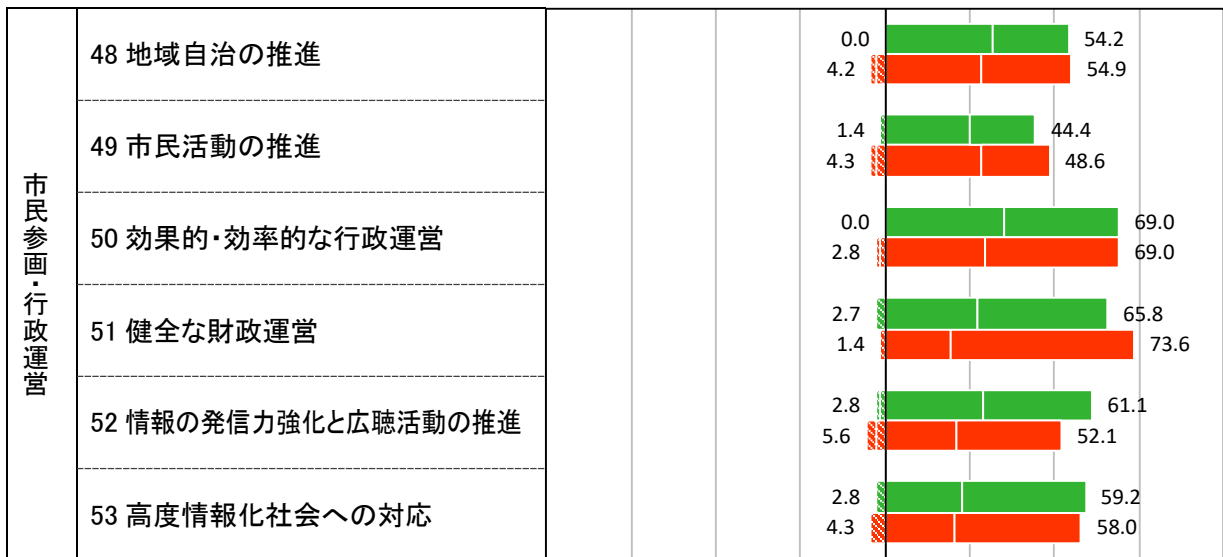
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

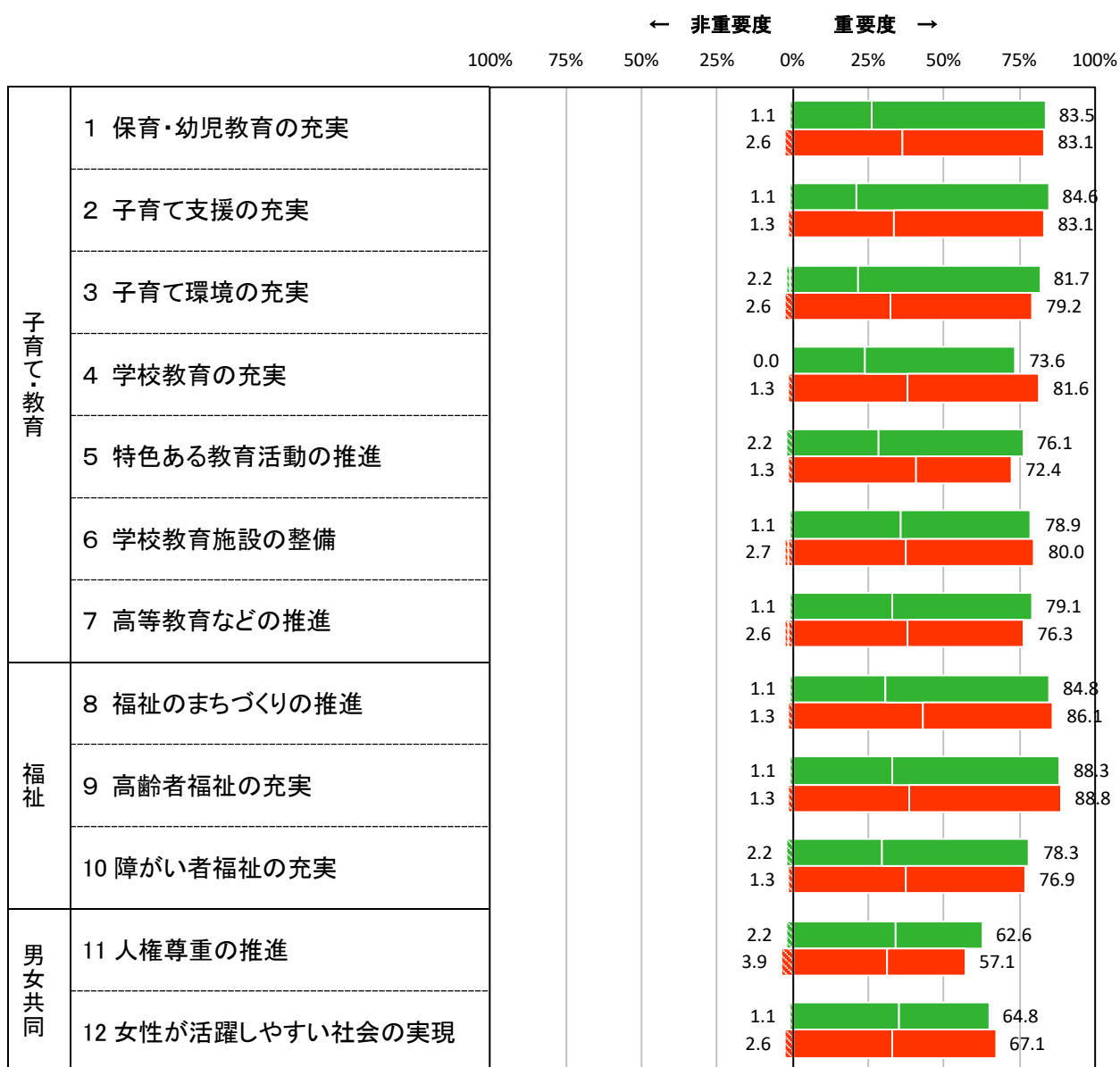
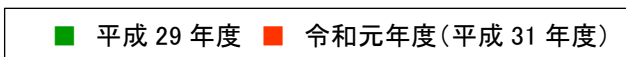


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

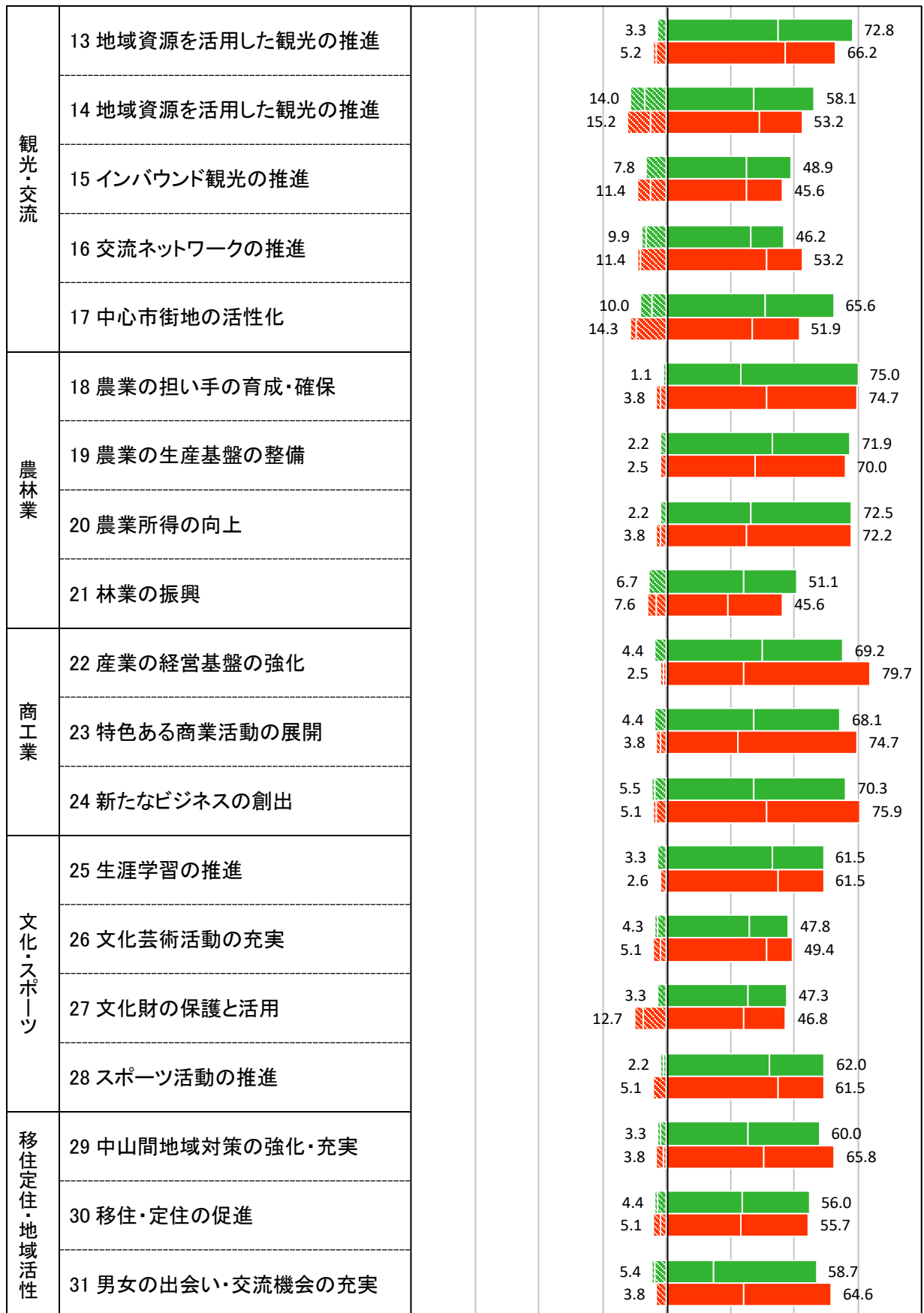


10. 川西



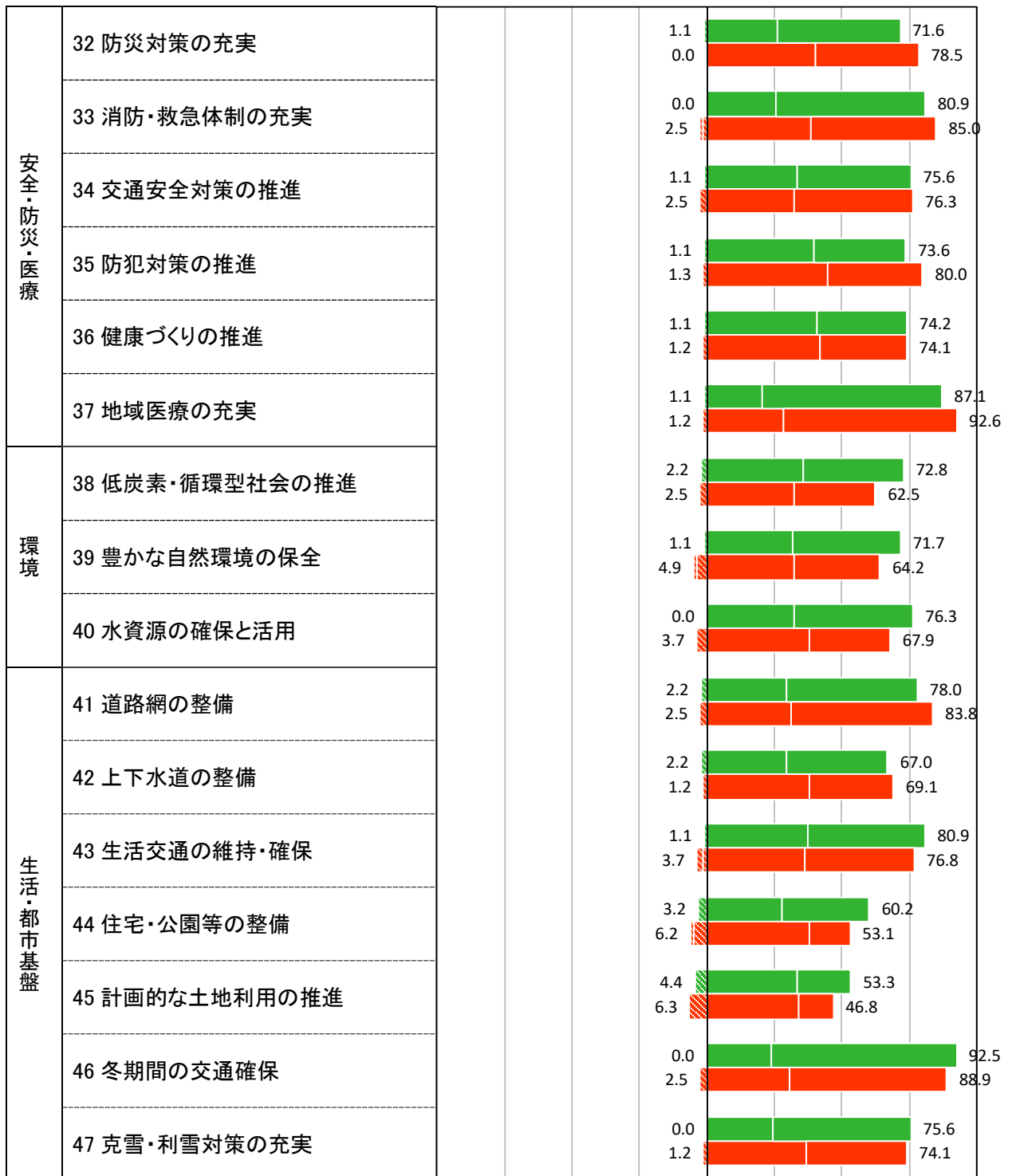
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



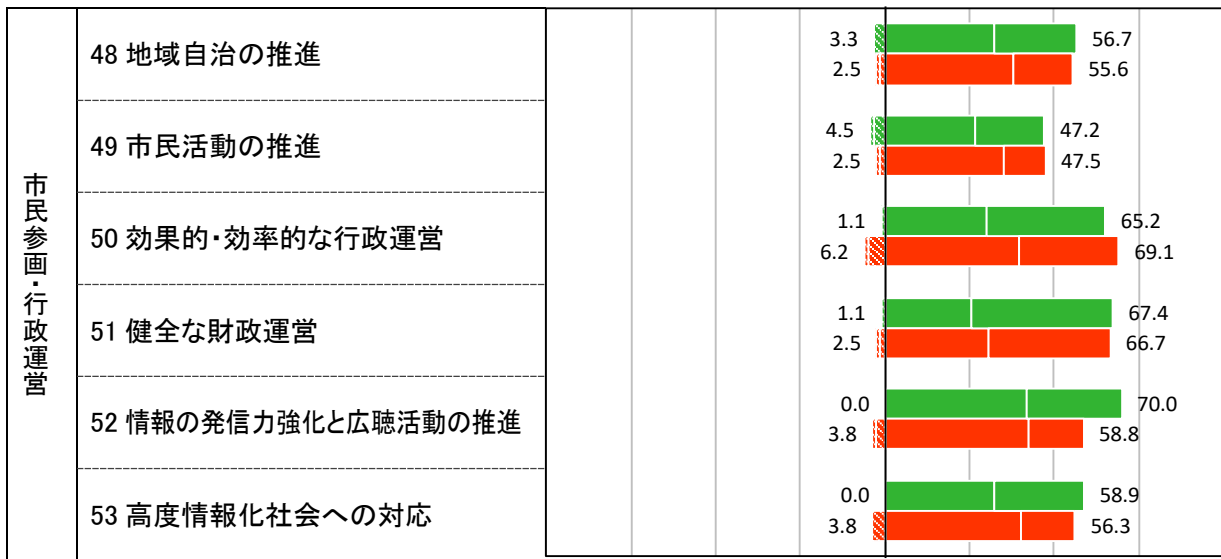
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

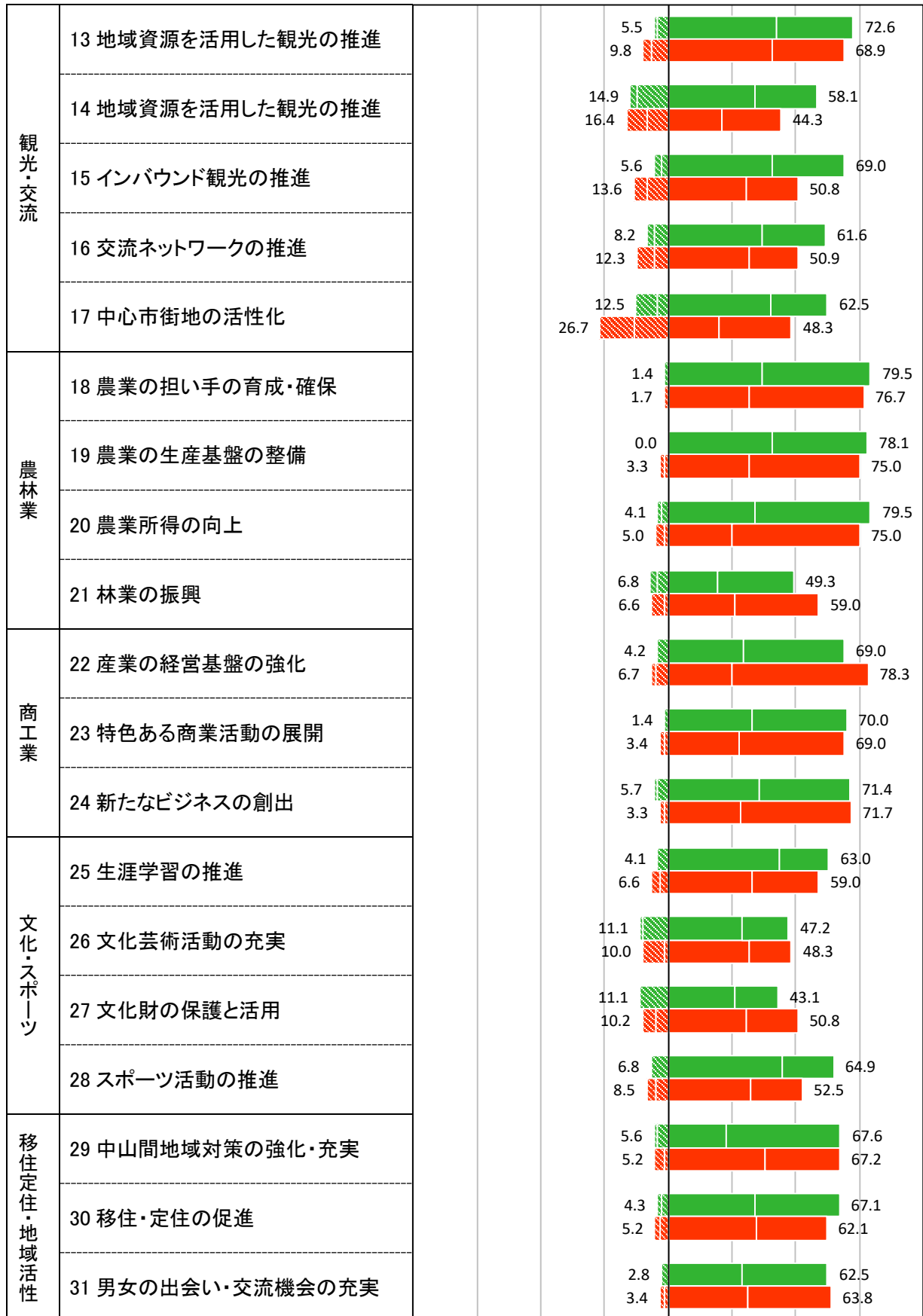


11. 中里



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



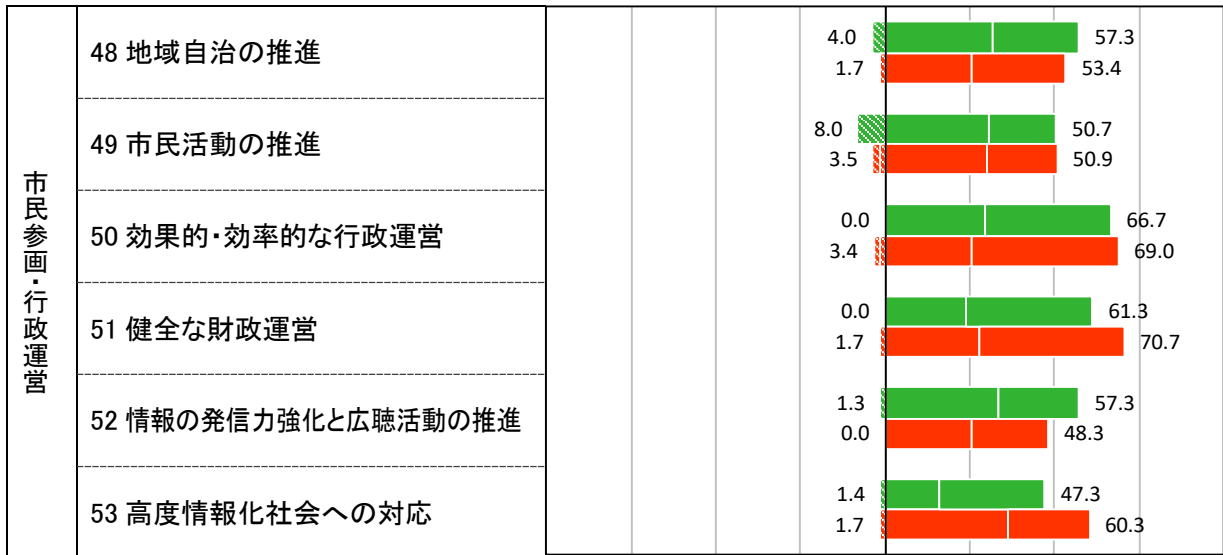
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

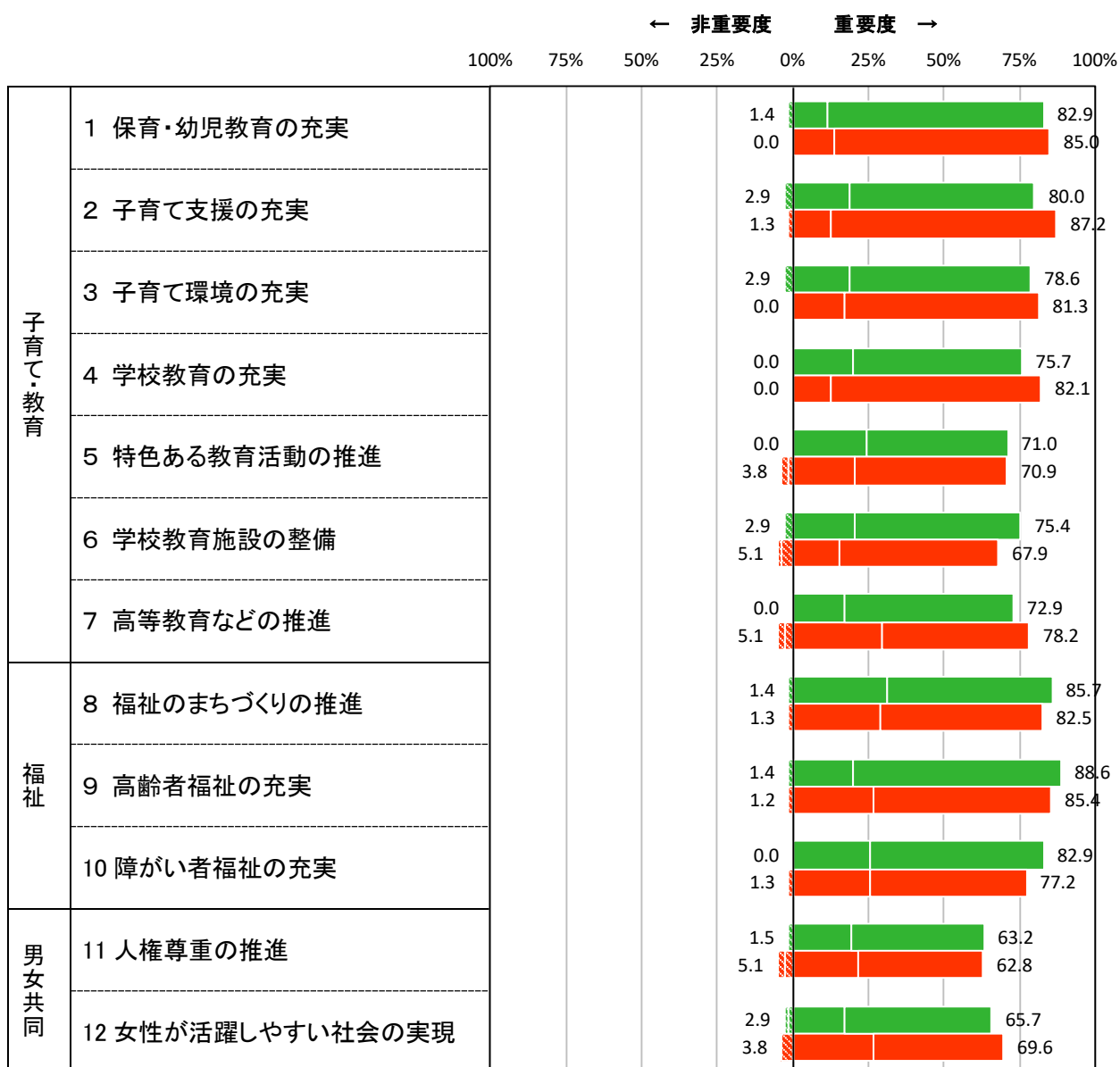
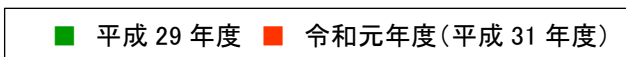


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

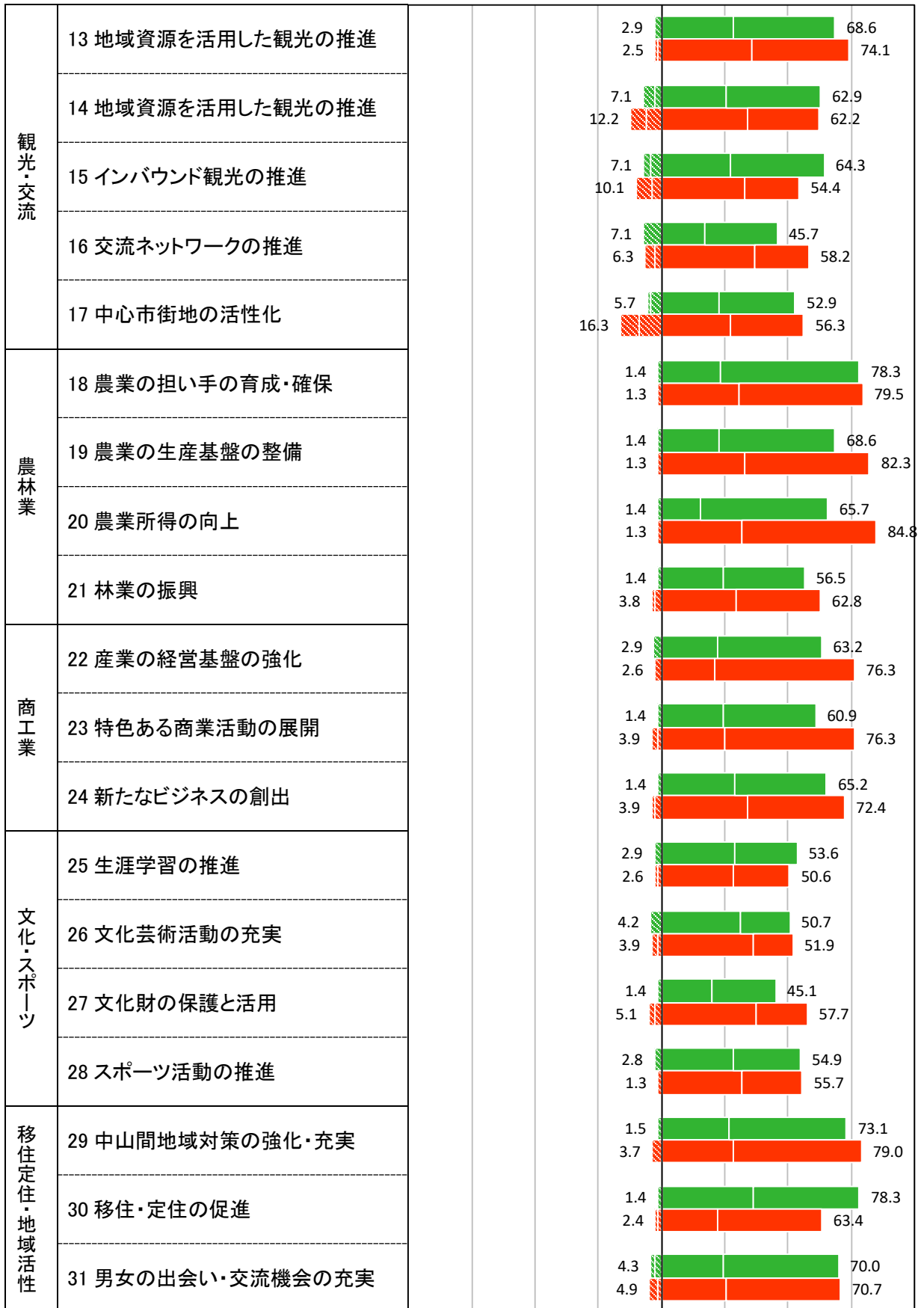


12. 松代



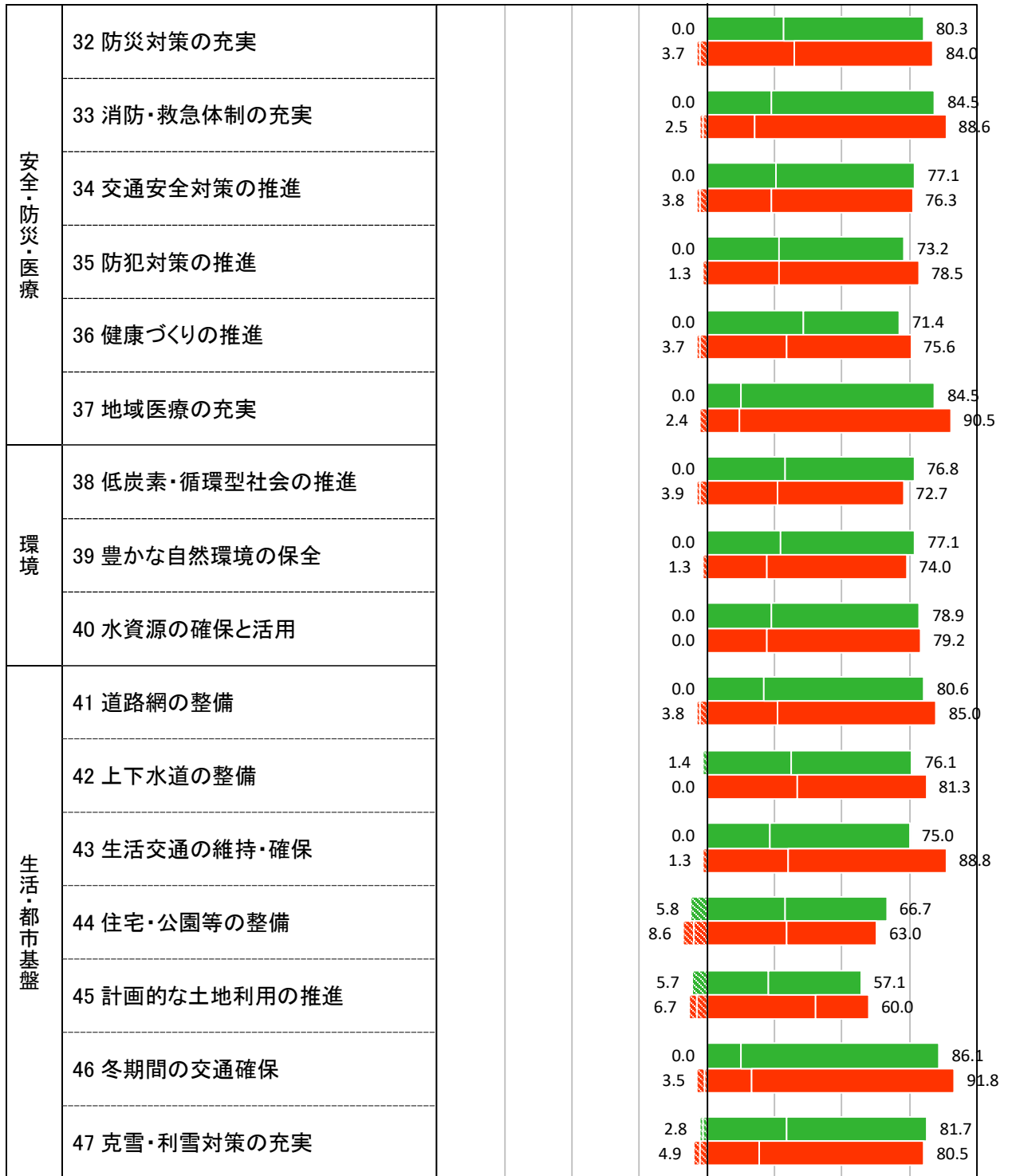
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



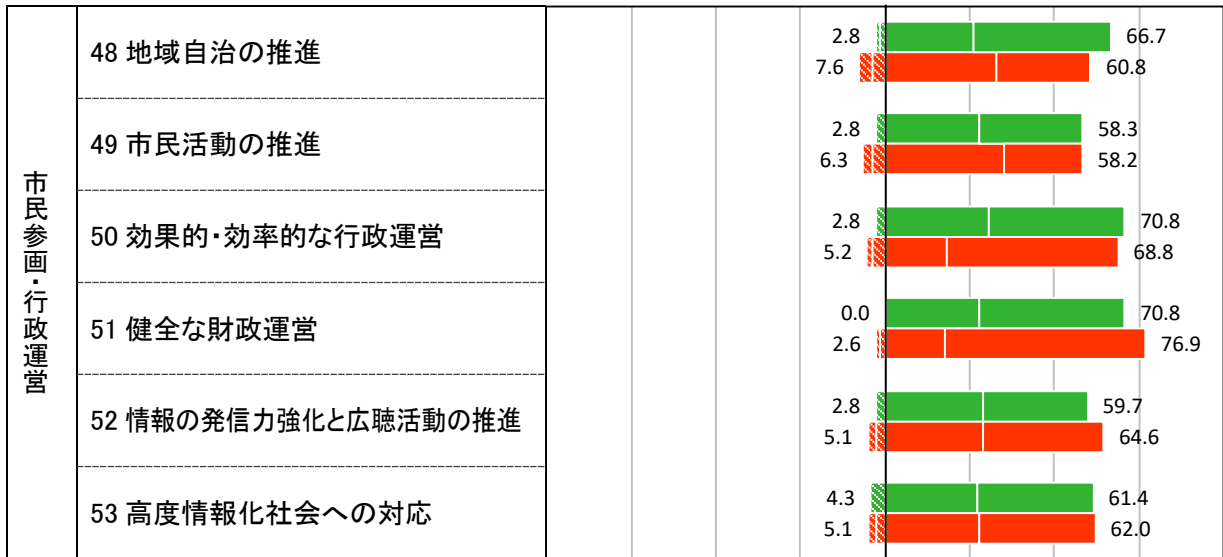
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

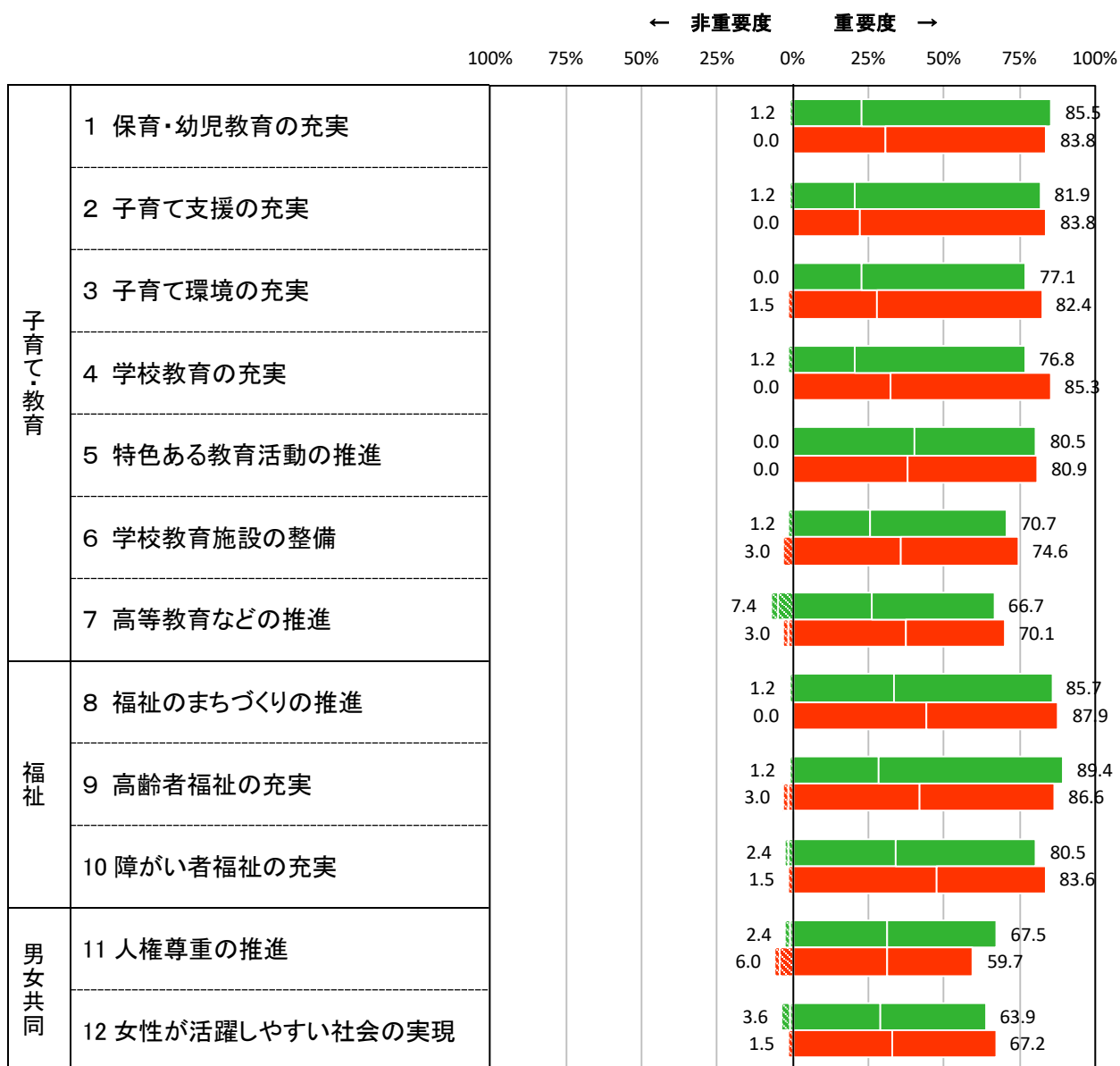
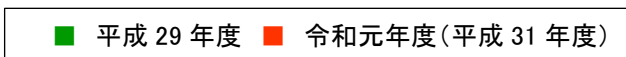


■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

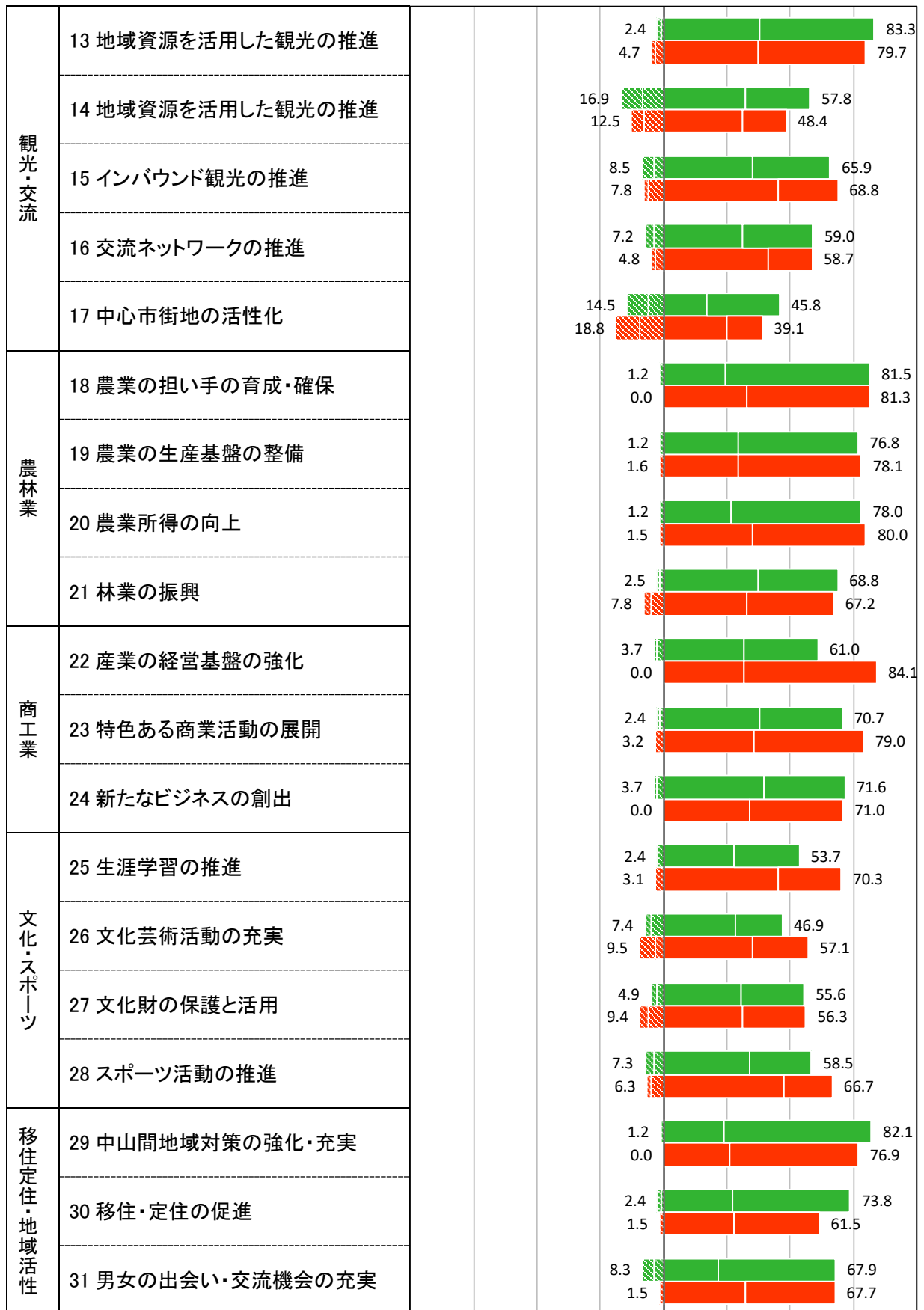


13. 松之山



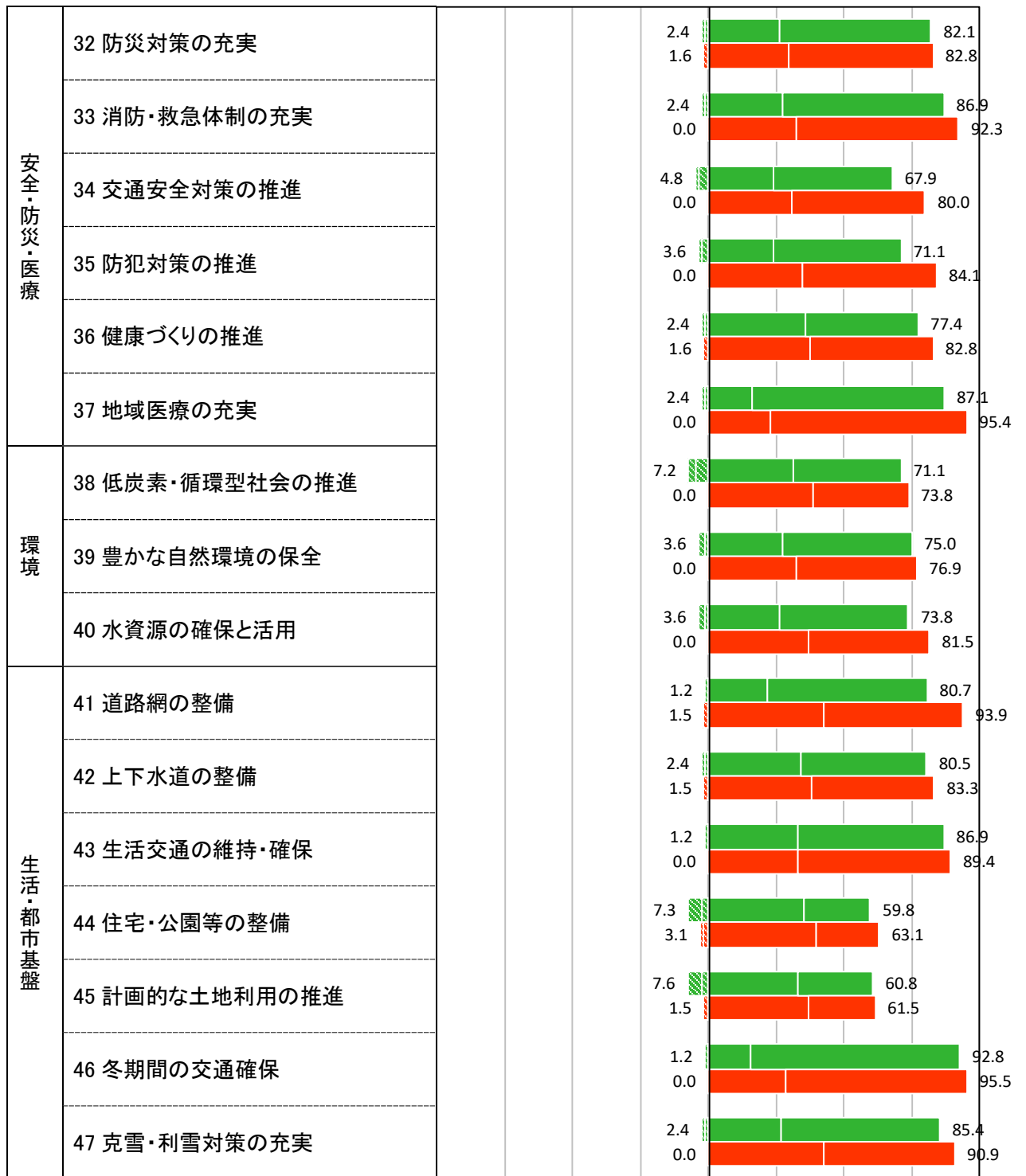
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



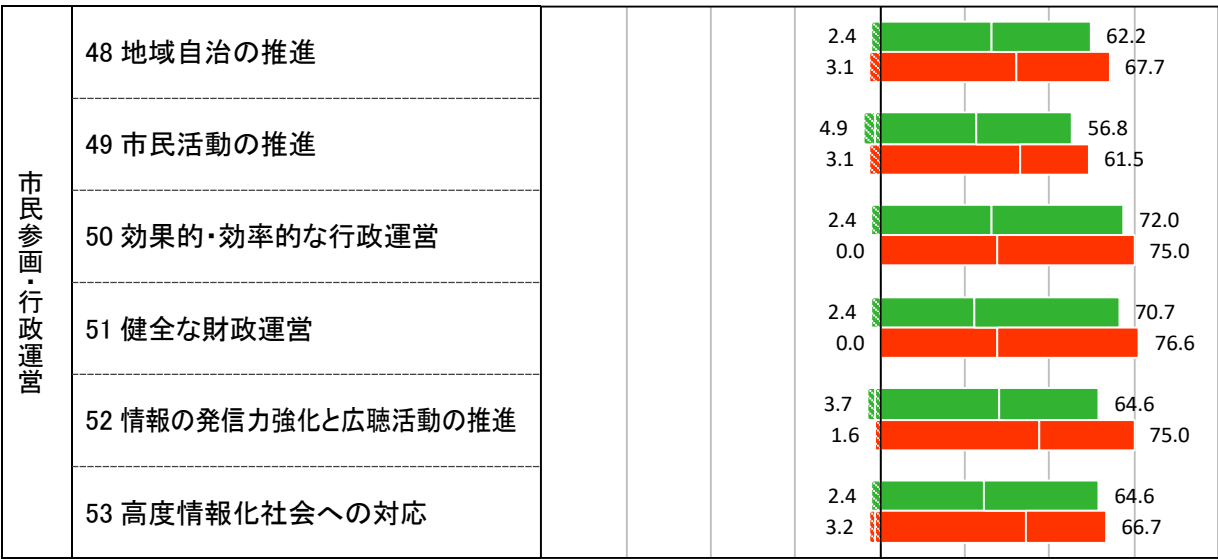
■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%



■ 平成 29 年度 ■ 令和元年度(平成 31 年度)

← 非重要度 重要度 →
100% 75% 50% 25% 0% 25% 50% 75% 100%

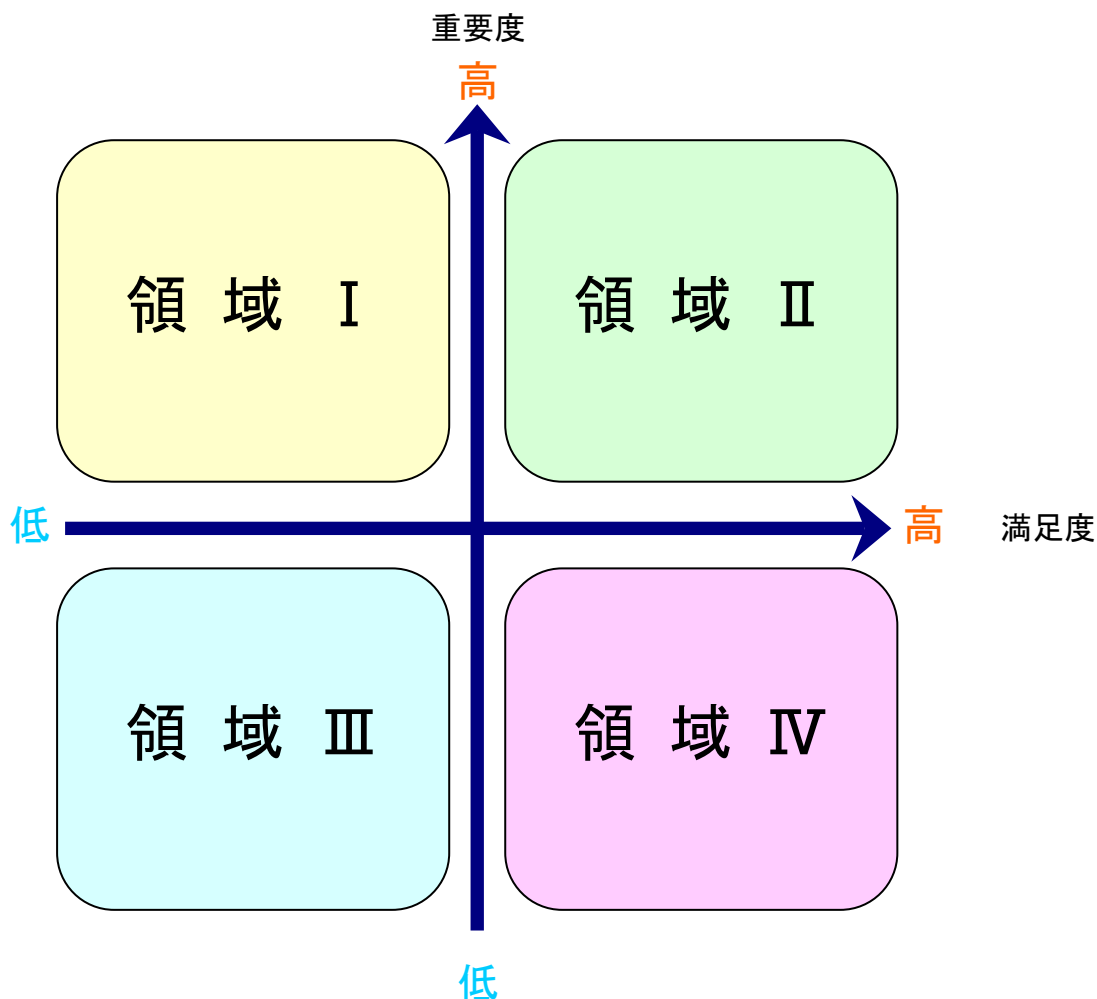


・満足度と重要度のクロス集計

■相対分布図

調査結果を集計・数値化した上で、問 10①の満足度を横軸に、問 10②の重要度を縦軸として図上にプロットし、『相対分布図』を作成する。

さらに以下の4つの領域に分類し、解析する。(下図参照)



領域 I	重要度[高]・満足度[低]	重点的な改善が必要なもの。
領域 II	重要度[高]・満足度[高]	現状を維持しつつ一層のレベルアップを図るもの。
領域 III	重要度[低]・満足度[低]	的確な改善が望まれるもの。
領域 IV	重要度[低]・満足度[高]	今後も継続して充実を図るもの。

■計算方法

満足度…満足 4 点、やや満足 2 点、どちらでもない 0 点、やや不満 - 2 点、不満 - 4 点として項目ごとに点数集計し、対象の総数で除することで度数を算出した。

重要度…重要 4 点、やや重要 2 点、どちらでもない 0 点、あまり重要でない - 2 点、重要でない - 4 点として項目ごとに点数集計し、対象の総数で除することで度数を算出した。

中央値…全要素を数値順に並べたときの中央に位置する値。

【全体の傾向】

重要度が高い一方、満足度が低いと評価された「領域Ⅰ」では、特に重要度が高い順に並べると「37 地域医療の充実」、「9 高齢者福祉の充実」、「22 産業の経営基盤の強化」となっている。

一方、「領域Ⅰ」のうち満足度が特に低い項目は、「22 産業の経営基盤の強化」、「23 特色ある商業活動の展開」、「37 地域医療の充実」の順である。

【年齢別集計】

全ての年齢で「領域Ⅰ」に属す項目は「22 産業の経営基盤の強化」、「43 生活交通の維持・確保」である。

また、満足度の中央値が全体の中央値 (-0.08) を下回っているのは『30代』、『40代』、『50代』、『60代』である。

一方で満足度の中央値が全体の中央値を上回っているのは『10歳代』、『20歳代』、『70歳代』、『80歳以上』であり、特に『80歳以上』では大きく上回っている。

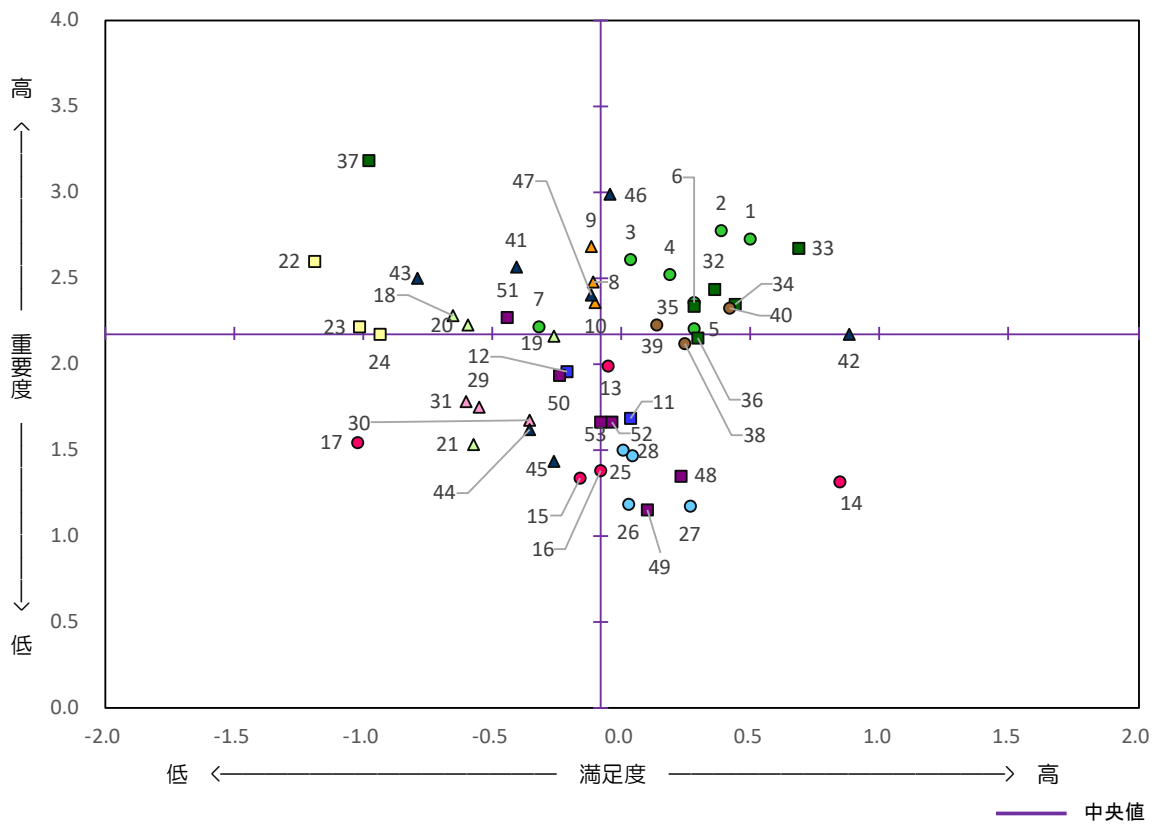
【地域別集計】

全ての地域で「領域Ⅰ」に属す項目は「22 産業の経営基盤の強化」、「37 地域医療の充実」、「43 生活交通の維持・確保」である。

また、満足度の中央値が全体の中央値を下回っているのは『十日町』、『川治・六箇』、『下条』、『吉田』、『水沢』、『中里』である。

一方で満足度の中央値が全体の中央値を上回っているのは『高山』、『西部』、『中条・飛渡』、『大井田』、『川西』、『松代』、『松之山』である。

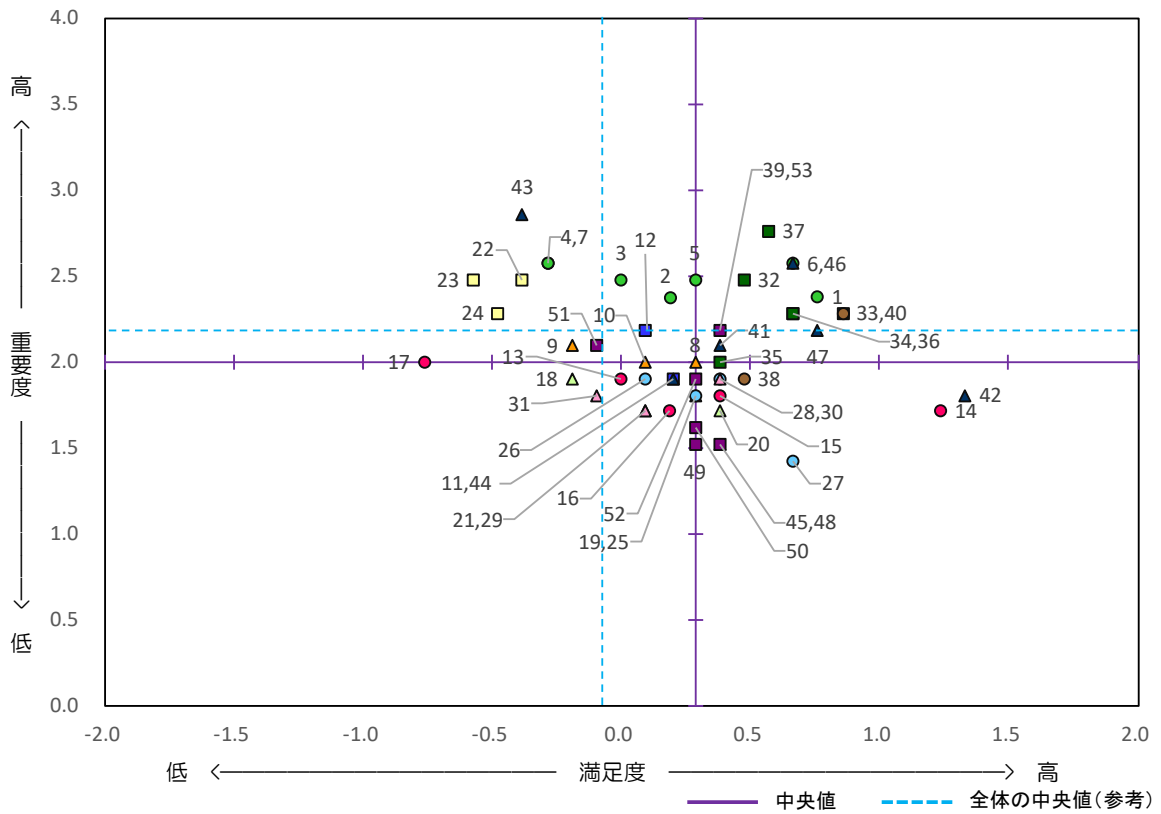
【全体の傾向】



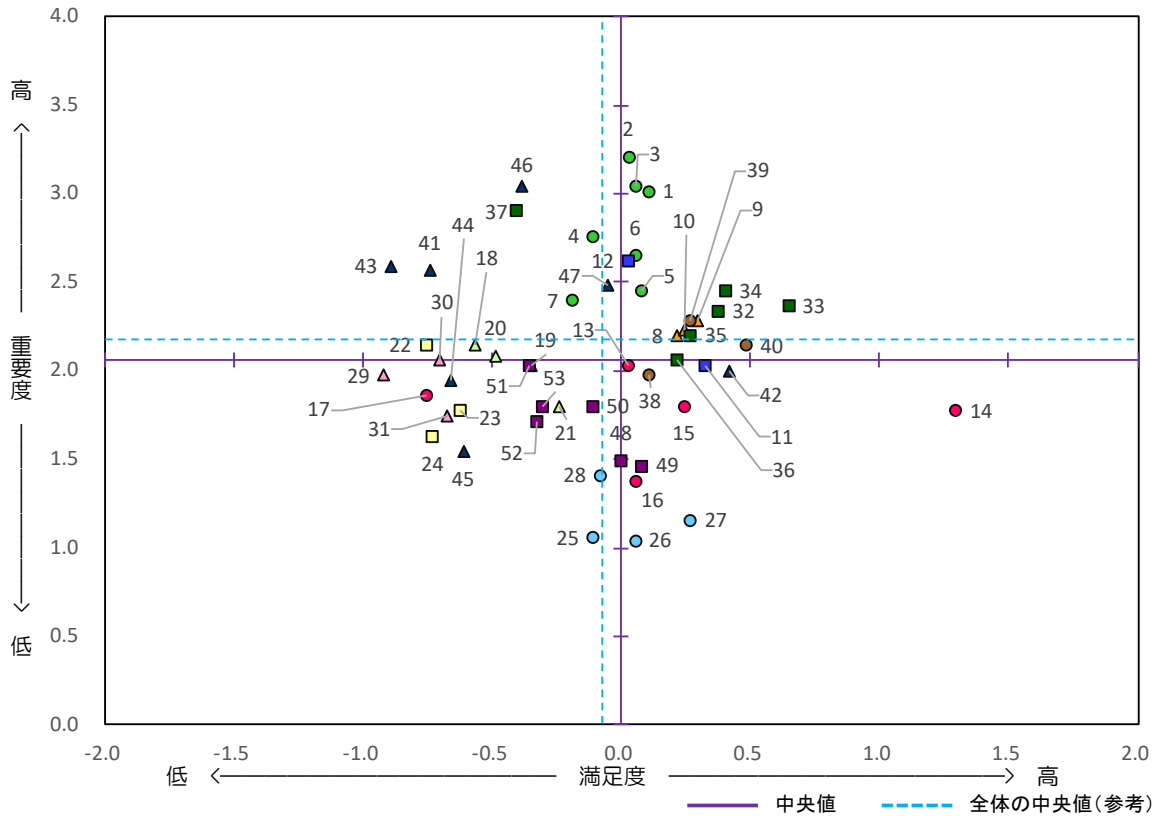
- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

【年齢別集計】

1. 10歳代

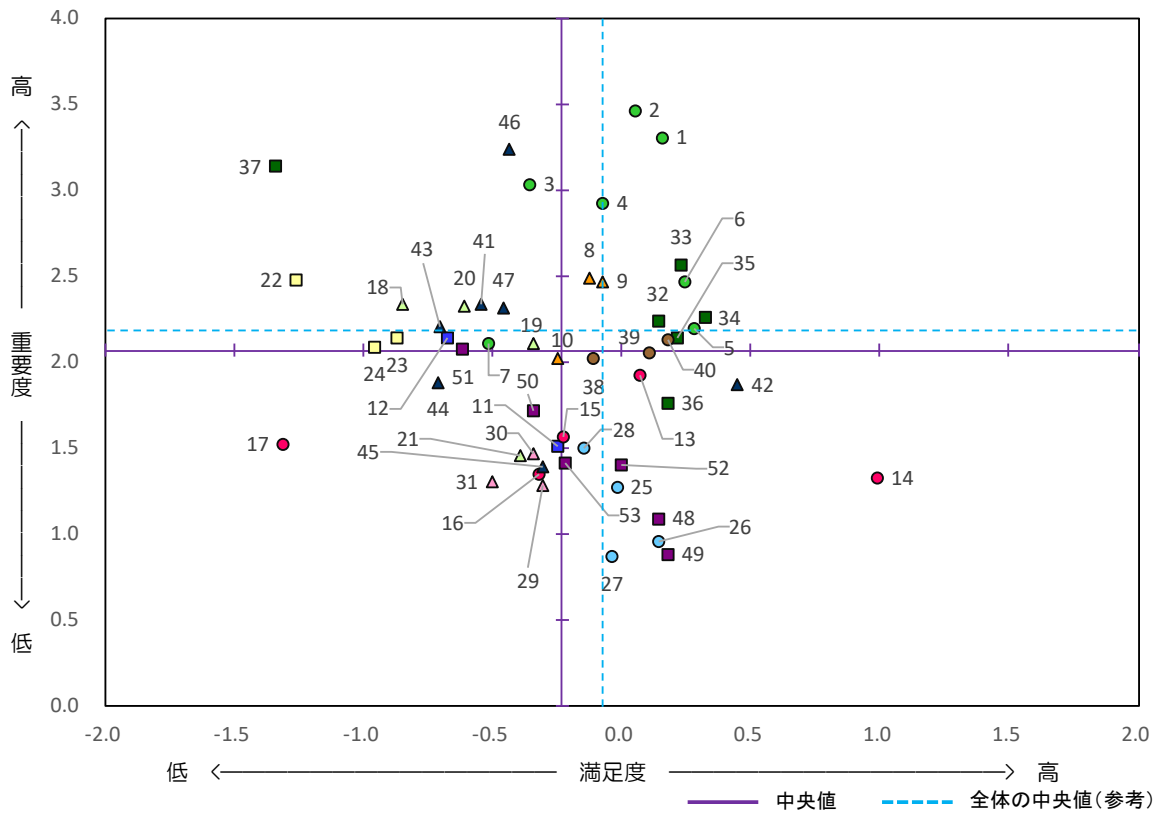


2. 20歳代

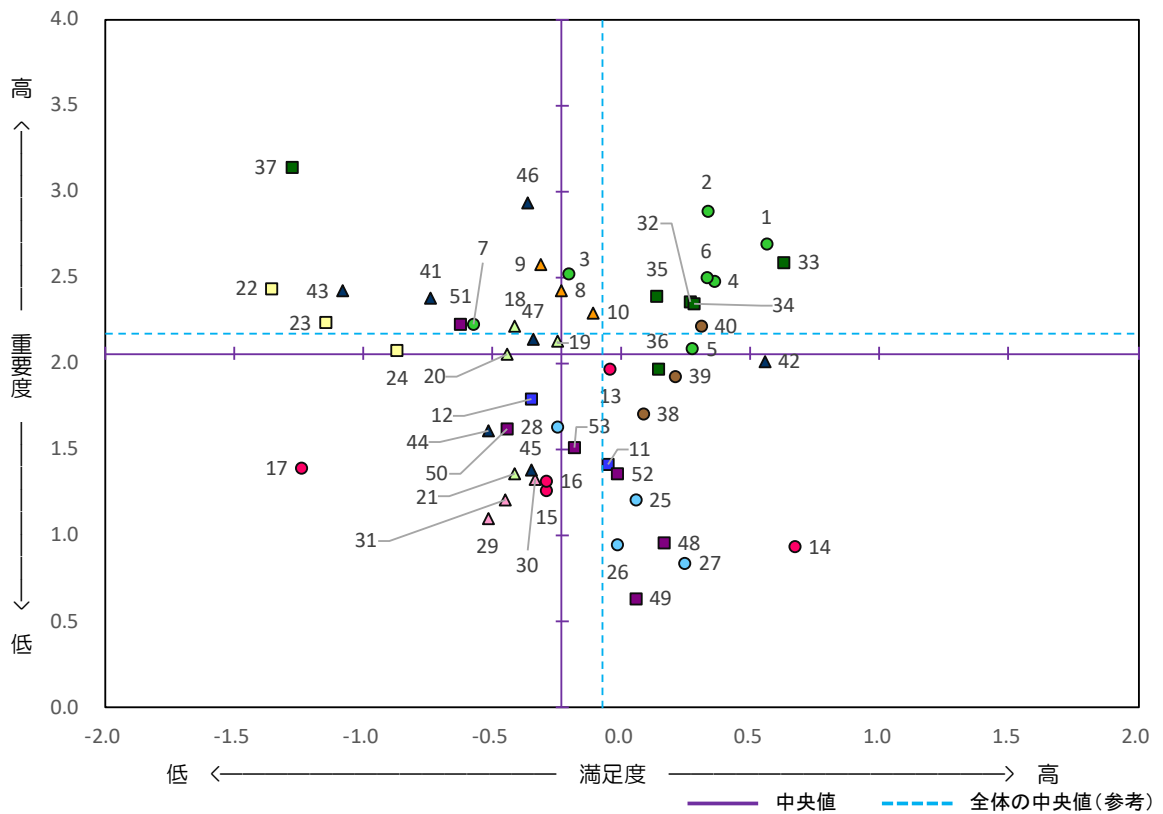


- 子育て・教育
- ▲ 福祉
- 男女共同
- 観光・交流
- ▲ 農林業
- 商工業
- 文化・スポーツ
- ▲ 移住・地域活性
- 防災・防犯、安全・医療
- 環境
- ▲ 生活・都市基盤
- 市民参画・行政運営

3. 30 歳代

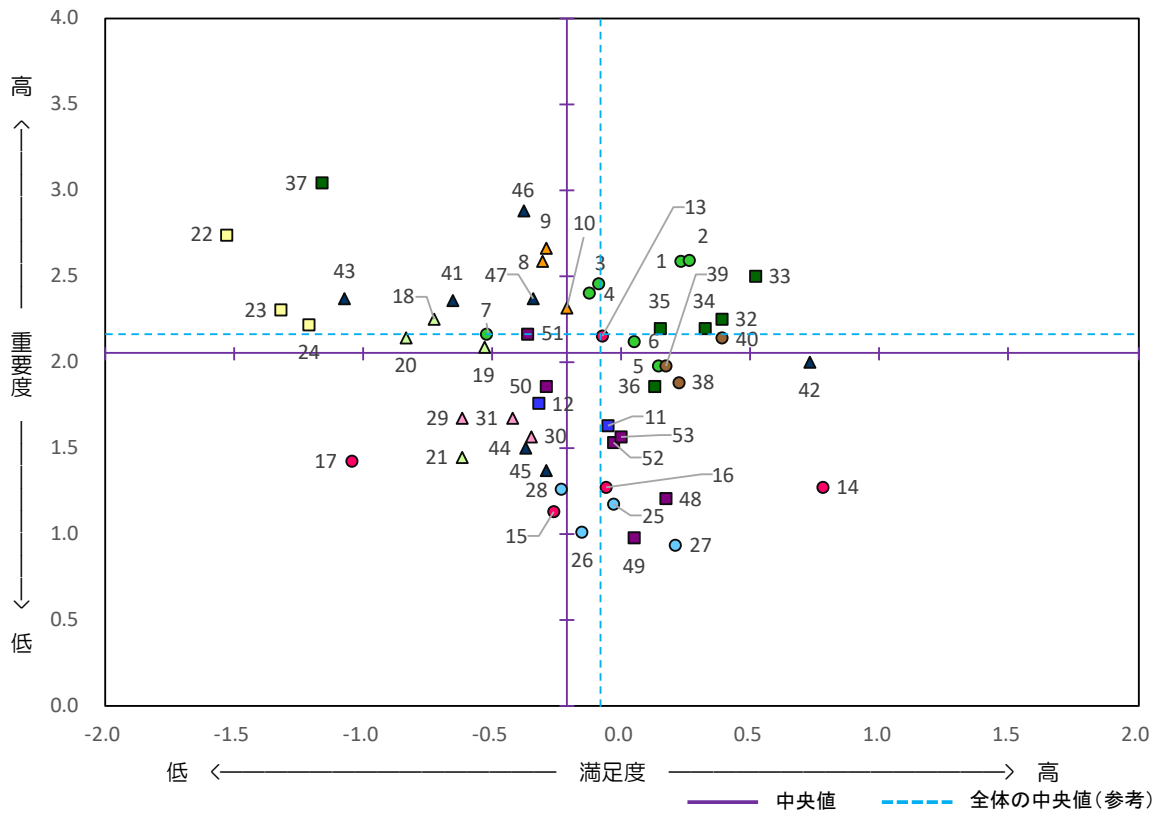


4. 40 歳代

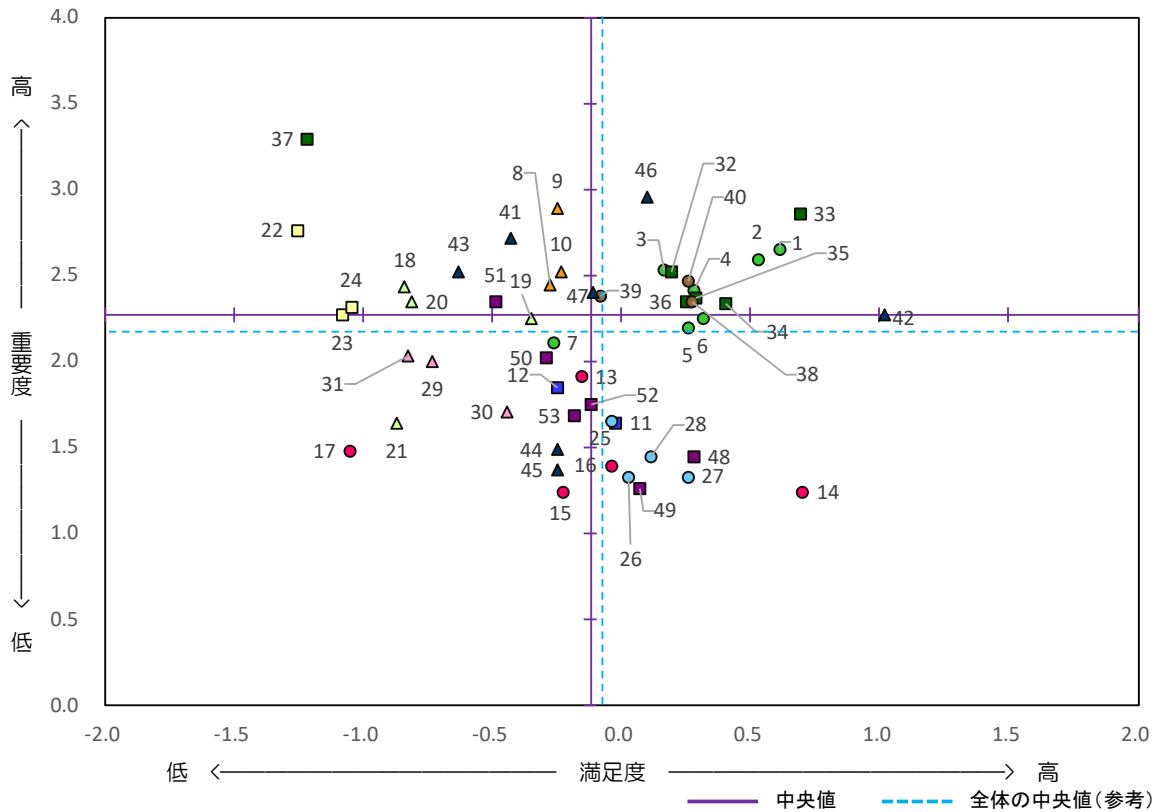


- 子育て・教育
- ▲ 福祉
- 男女共同
- 観光・交流
- ▲ 農林業
- 商工業
- 文化・スポーツ
- ▲ 移住・地域活性
- 防災・防犯、安全・医療
- 環境
- ▲ 生活・都市基盤
- 市民参画・行政運営

5. 50歳代

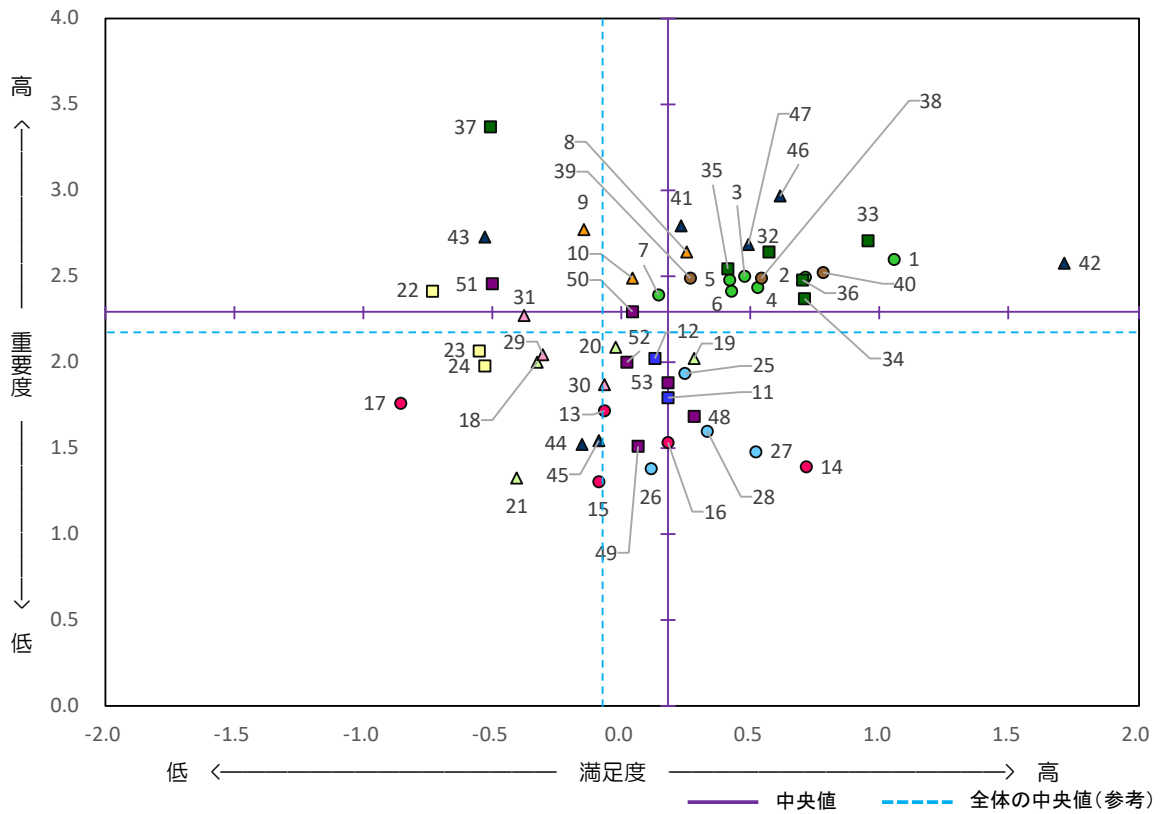


6. 60歳代

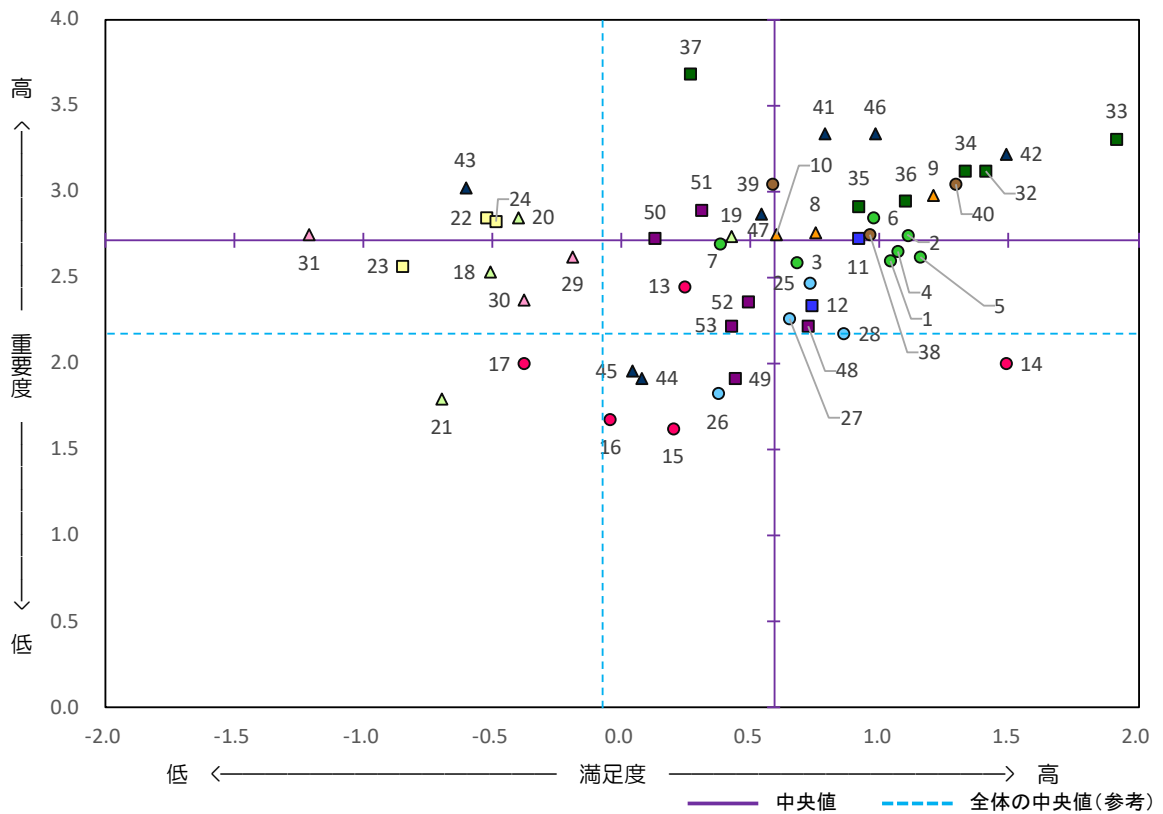


- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

7. 70歳代



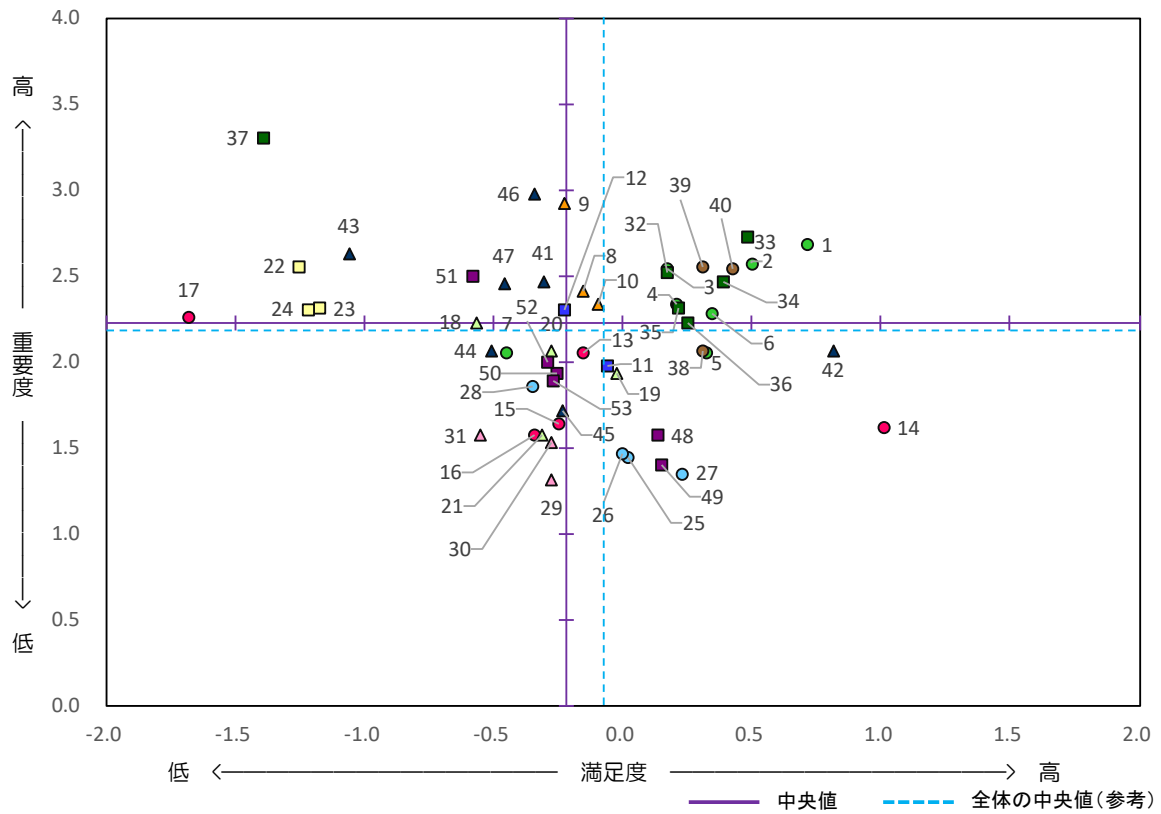
8. 80歳以上



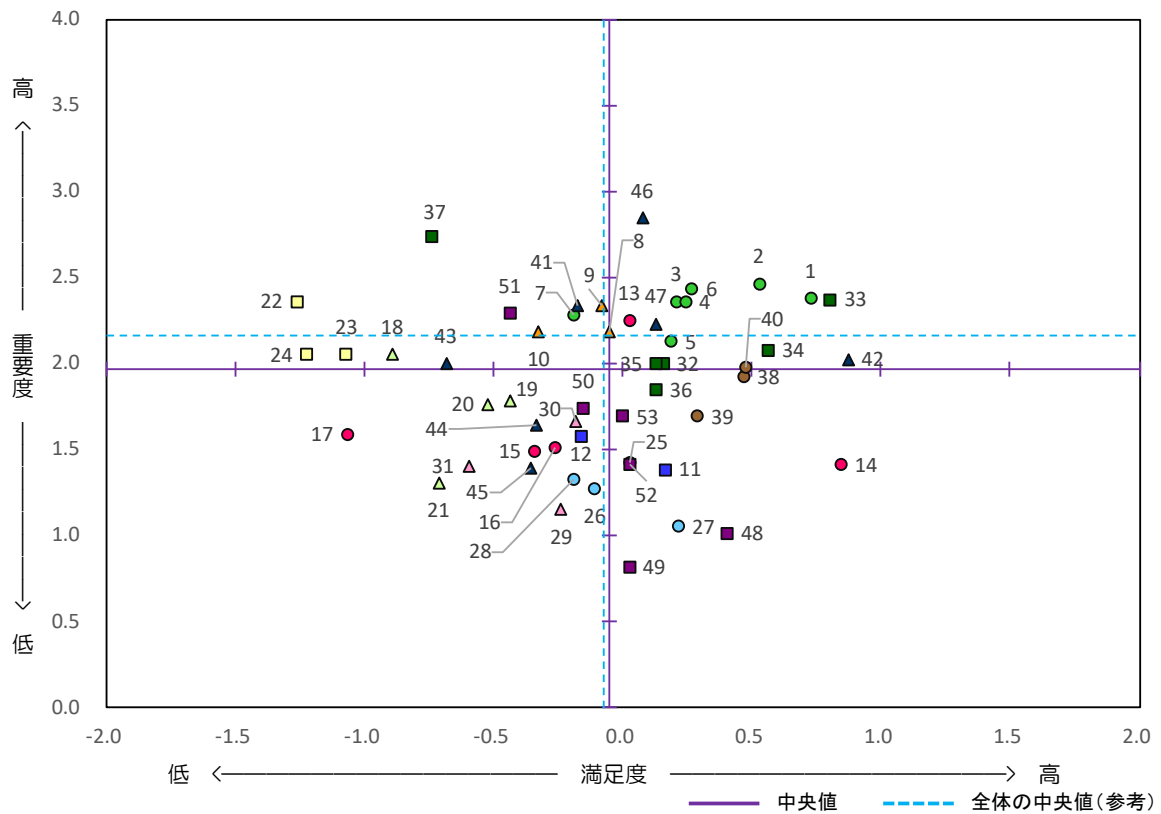
- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

【地域別集計】

1. 十日町（十日町中学校区）

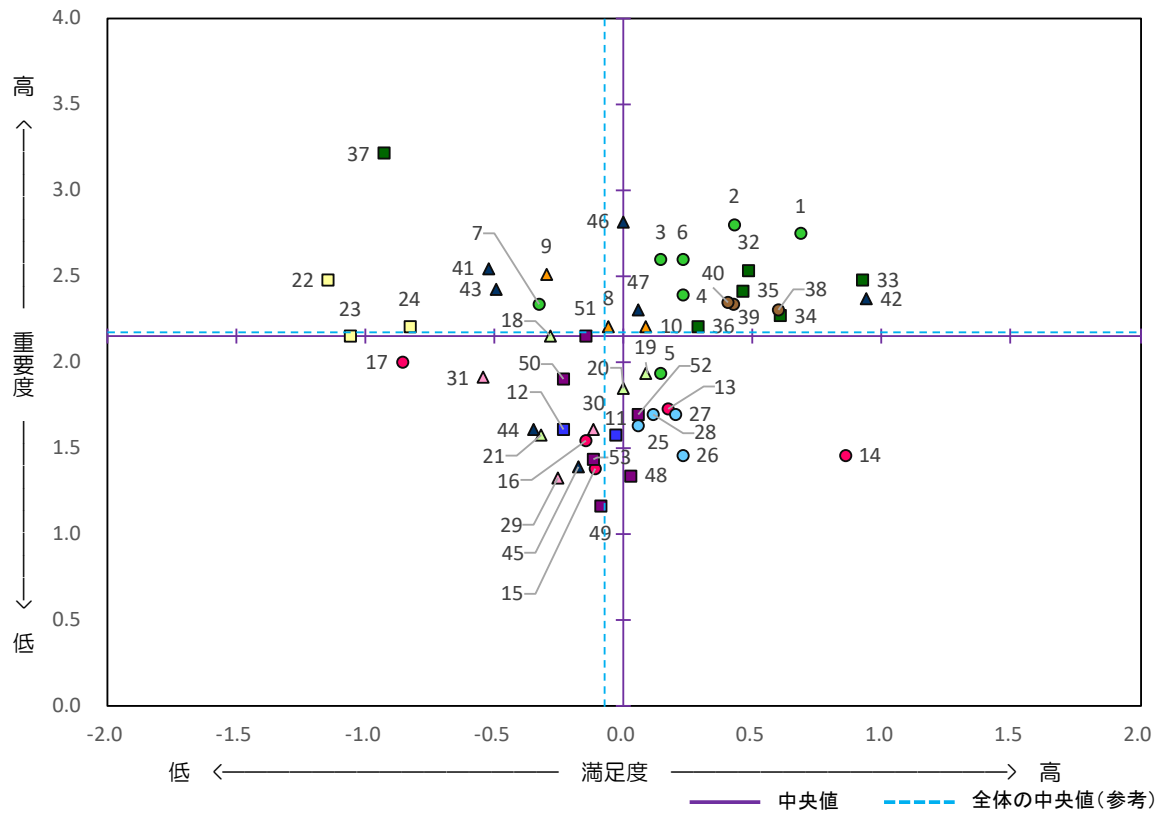


2. 高山（西中学校区の南部）

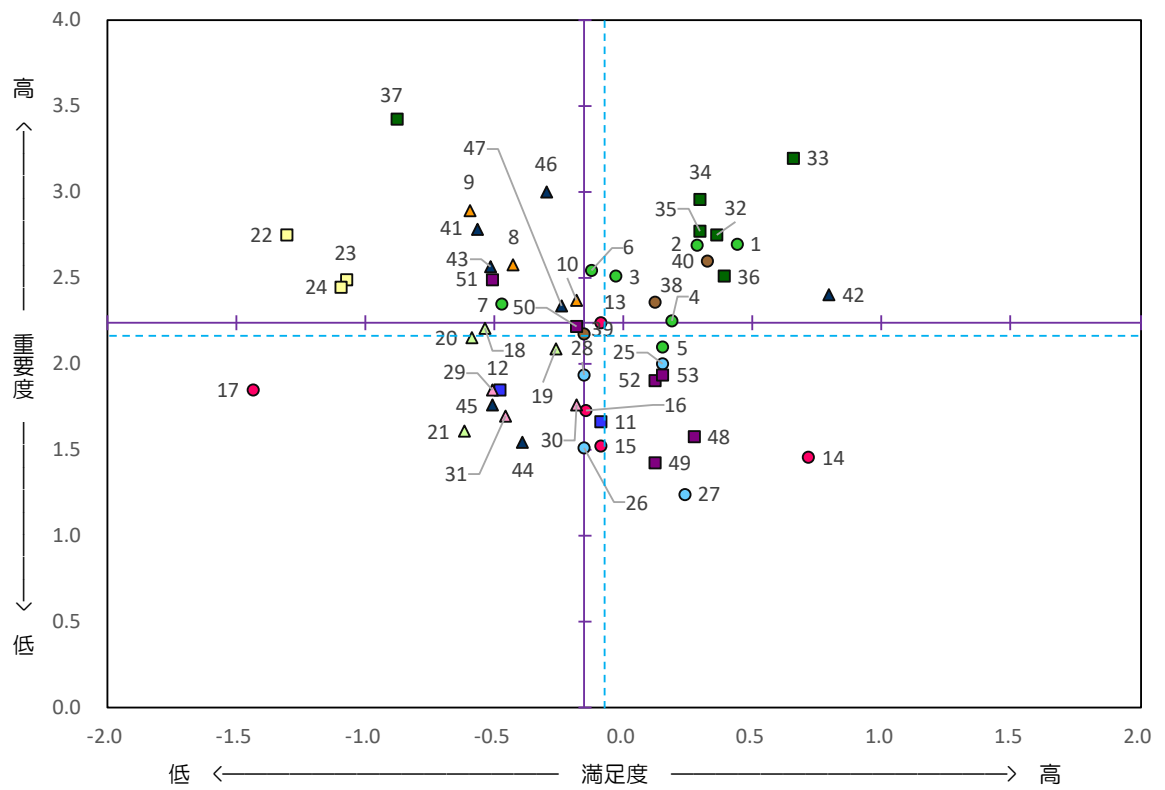


- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

3. 西部（西学区区の北部）

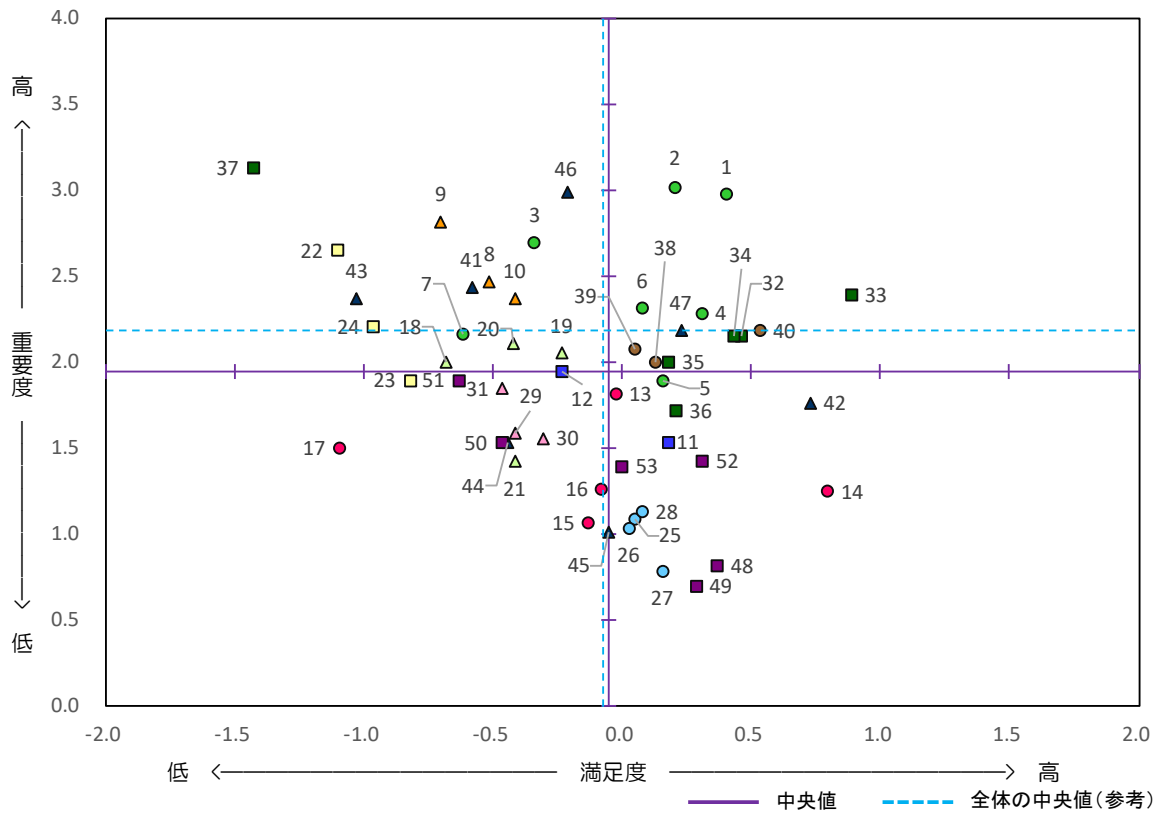


4. 川治・六箇

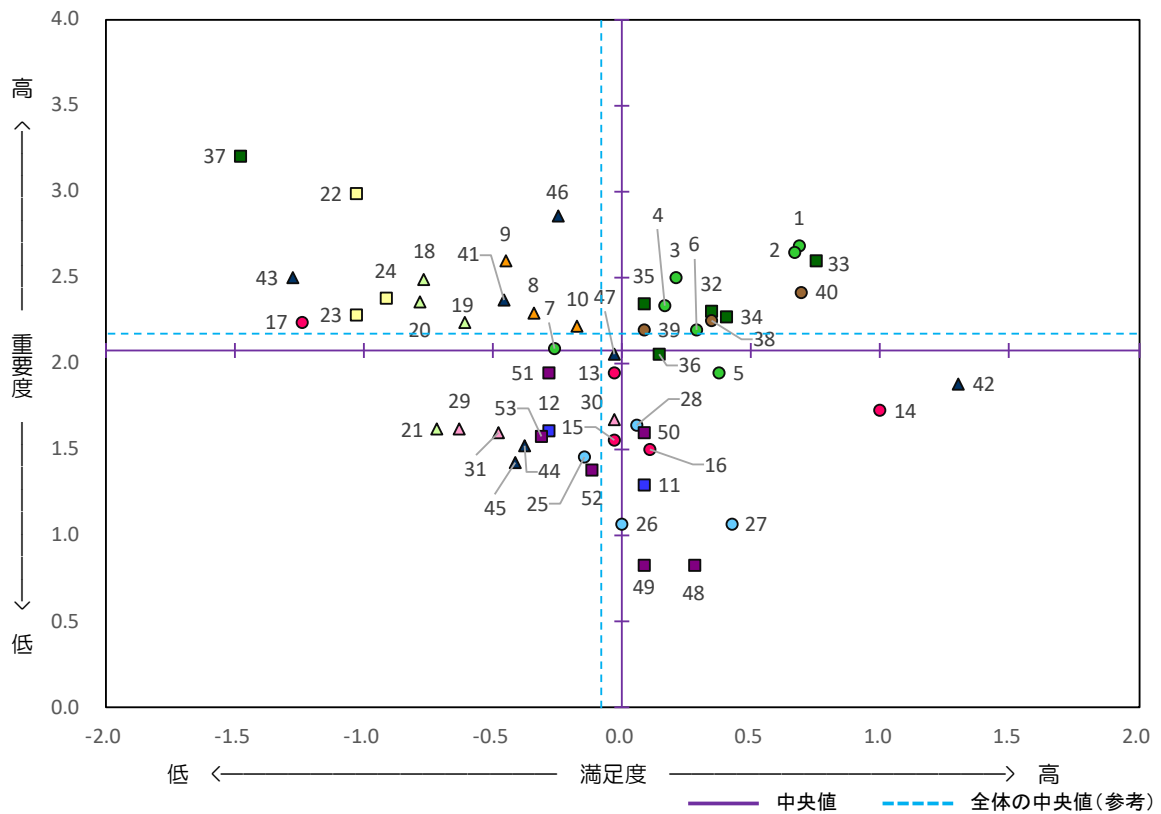


- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

5. 中条・飛渡

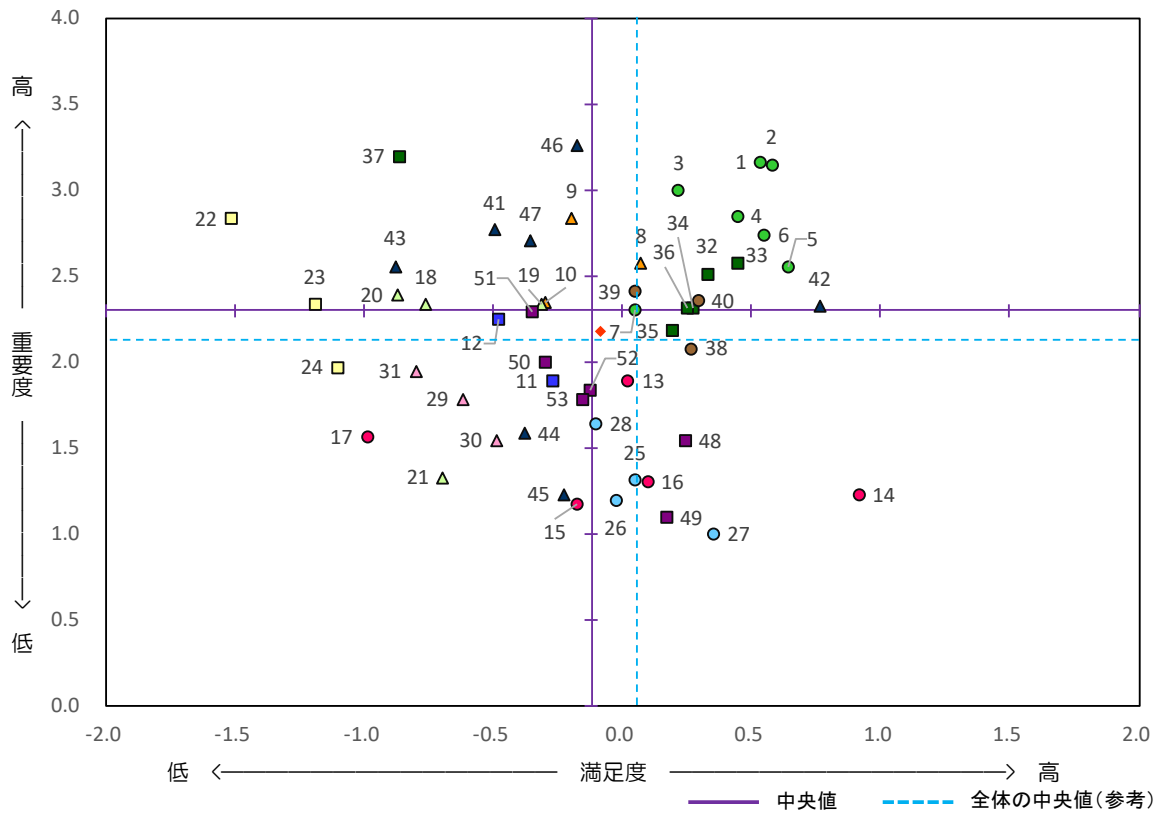


6. 大井田

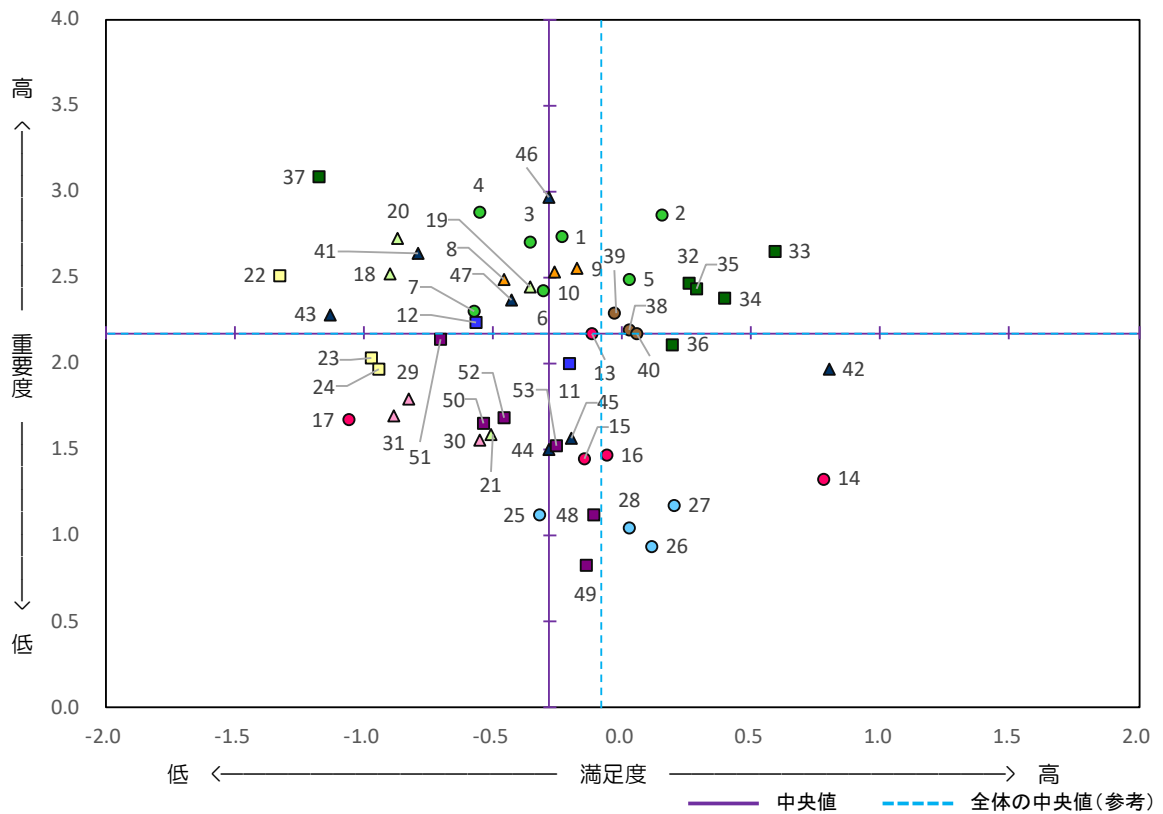


- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

7. 下条

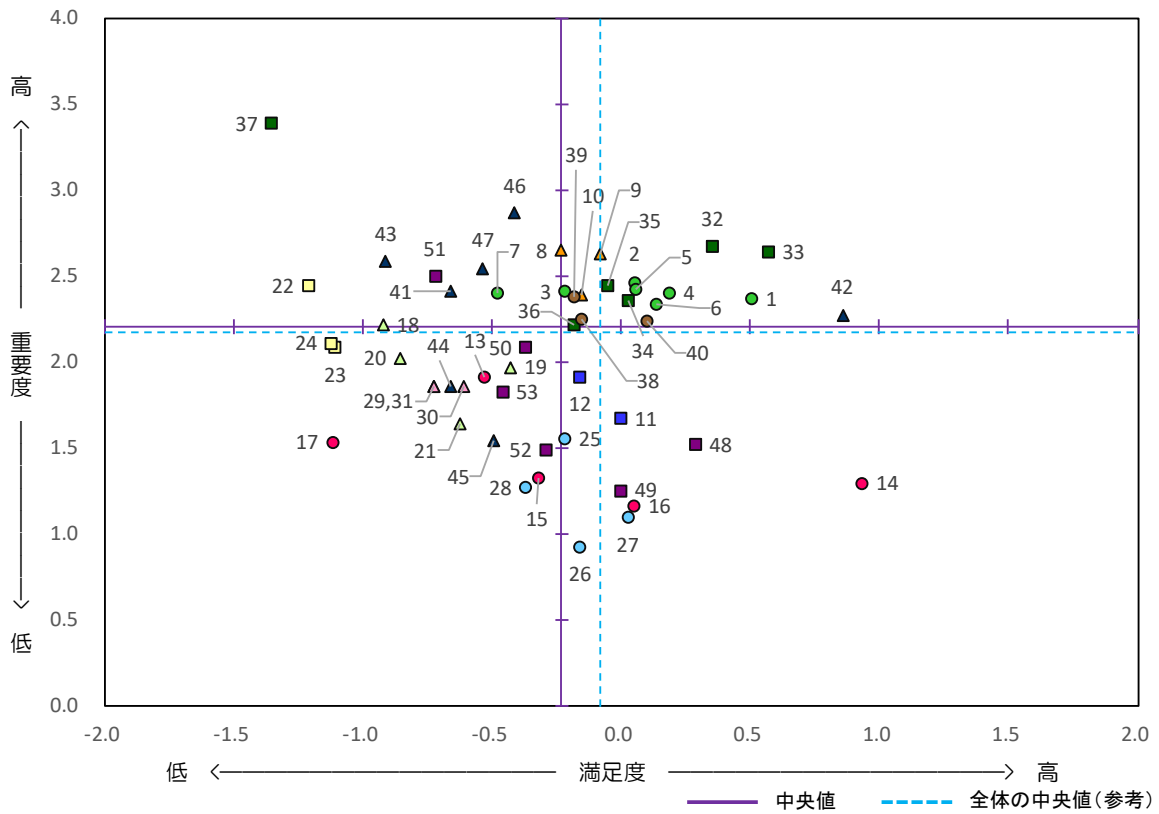


8. 吉田

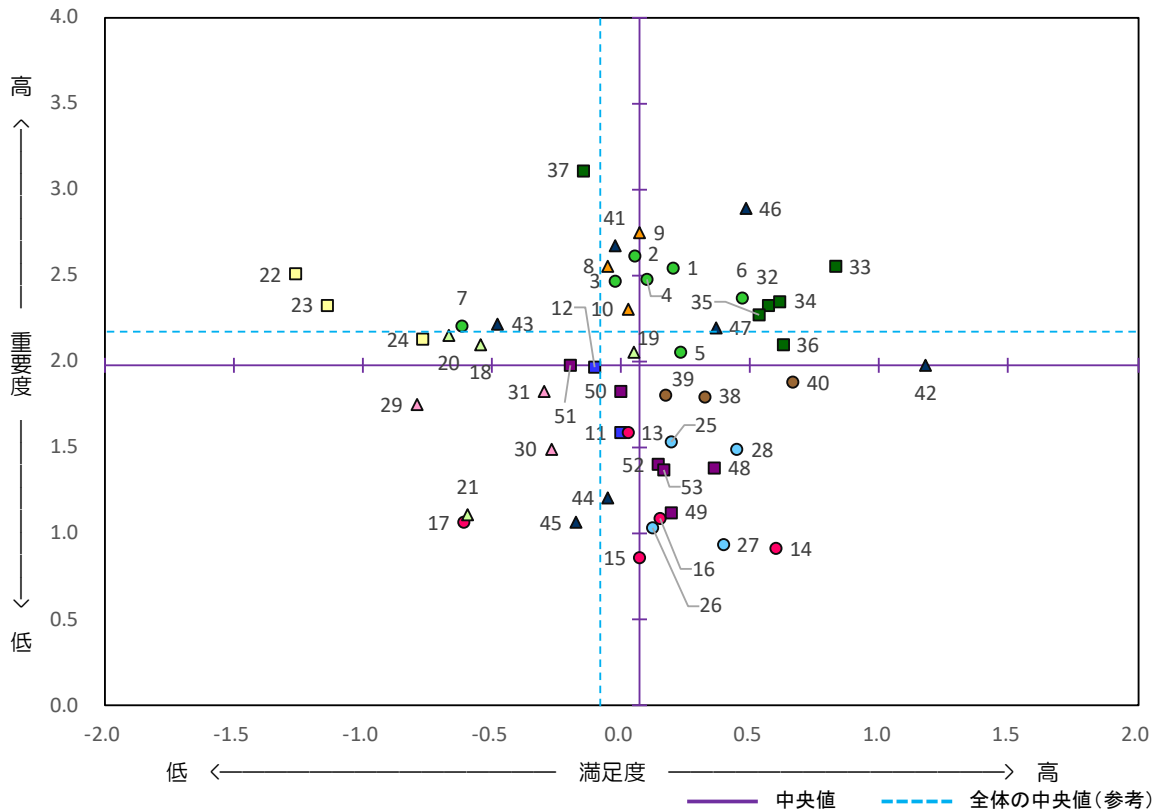


- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

9. 水沢

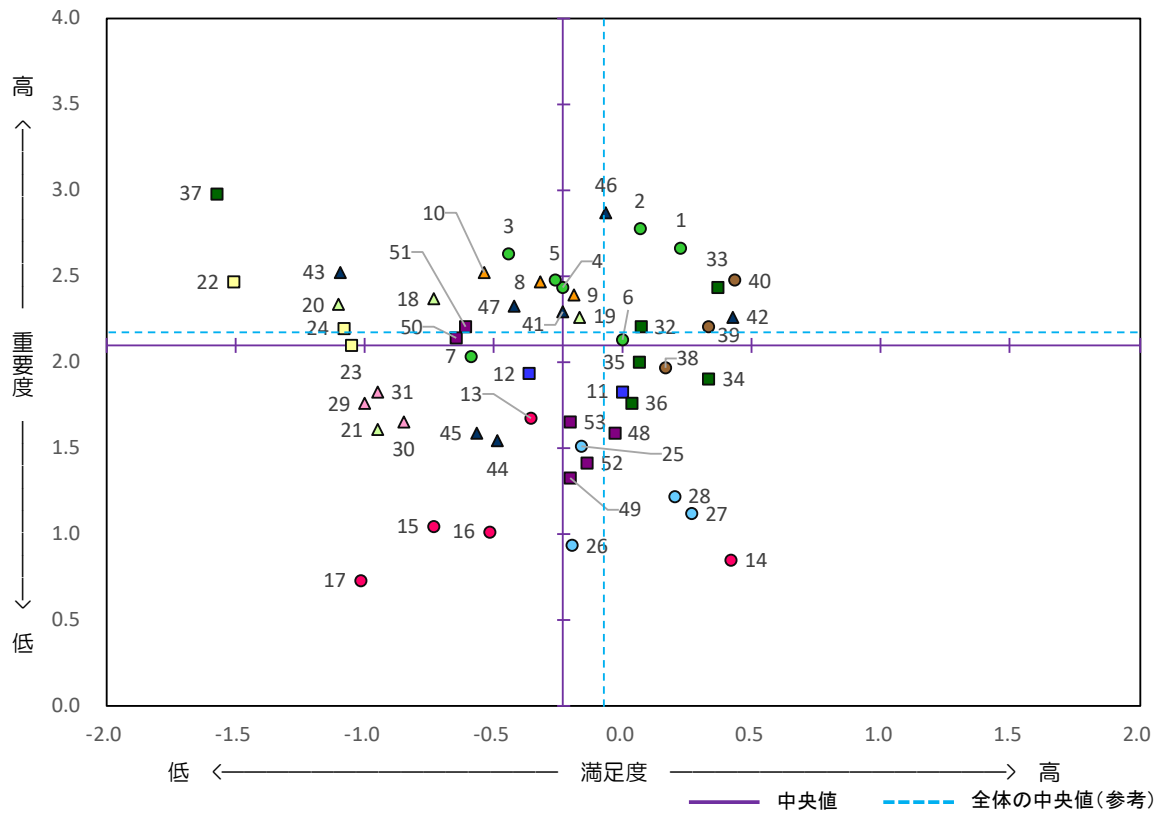


10. 川西

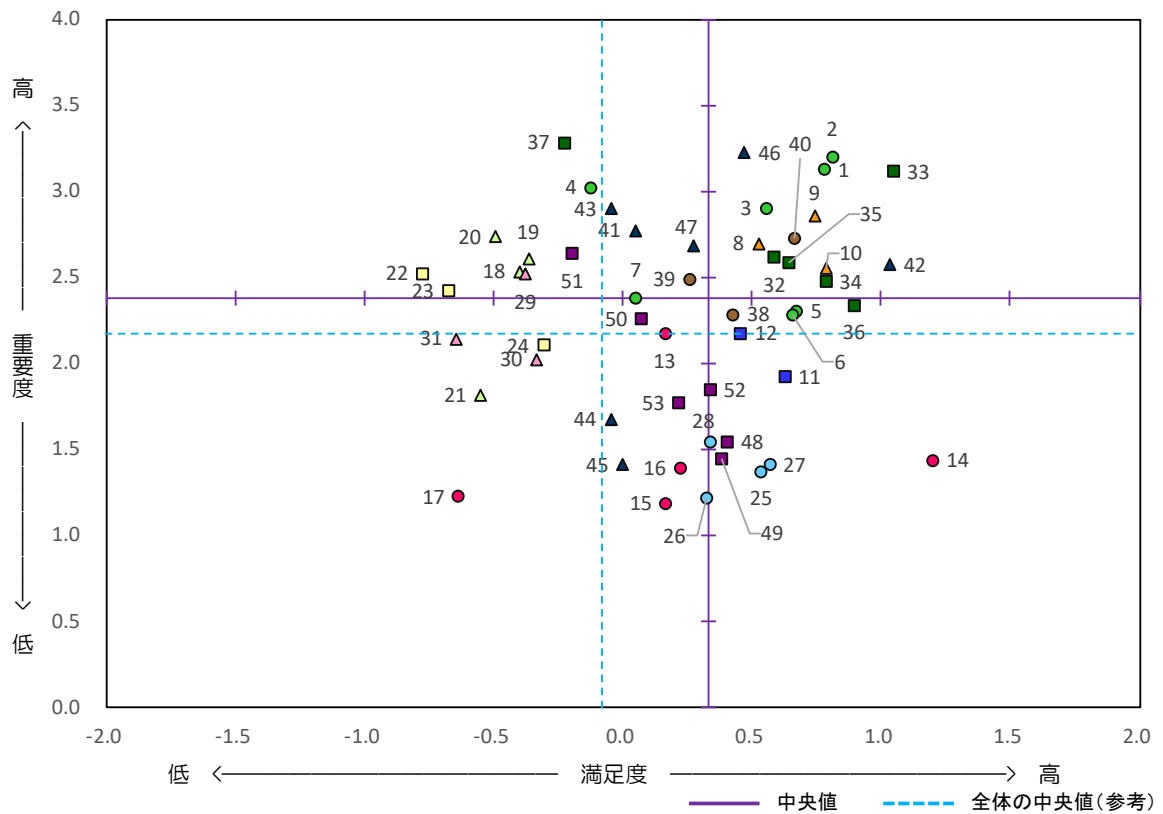


- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

11. 中里

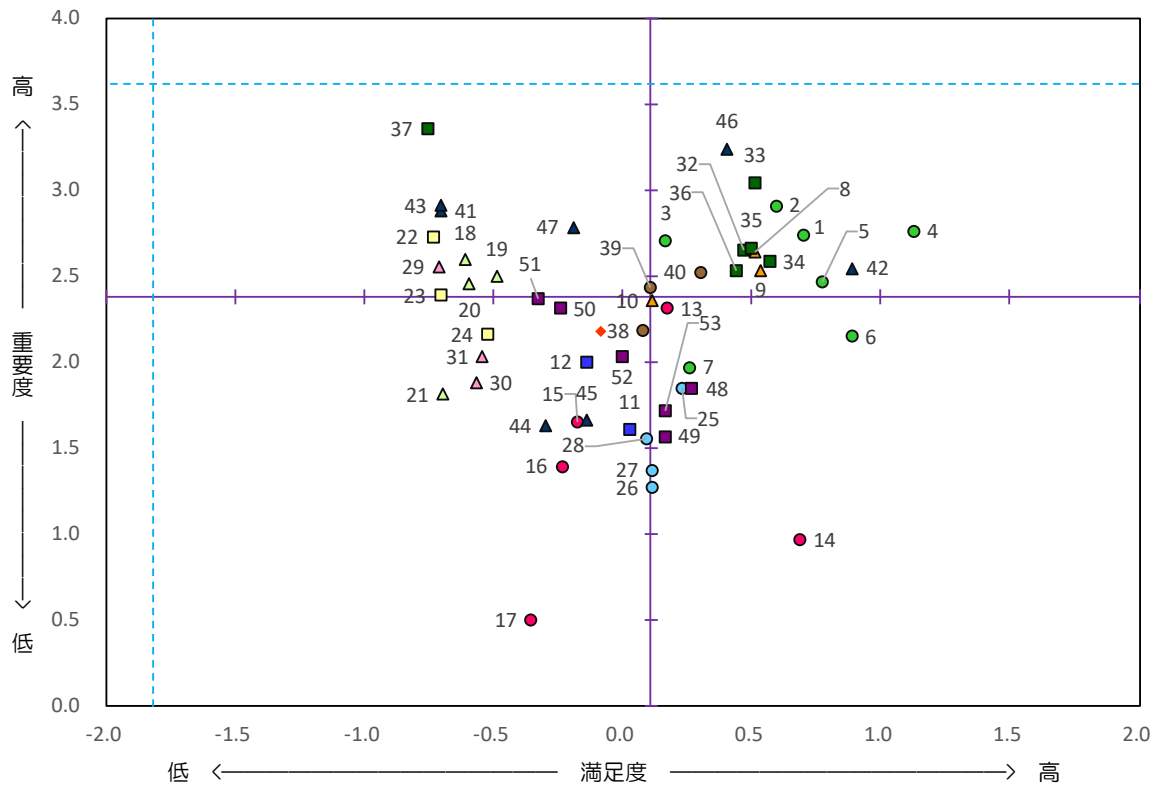


12. 松代



- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| ● 子育て・教育 | ▲ 福祉 | ■ 男女共同 |
| ● 観光・交流 | ▲ 農林業 | ■ 商工業 |
| ● 文化・スポーツ | ▲ 移住・地域活性 | ■ 防災・防犯、安全・医療 |
| ● 環境 | ▲ 生活・都市基盤 | ■ 市民参画・行政運営 |

13. 松之山



- 子育て・教育
- 観光・交流
- 文化・スポーツ
- 環境

- ▲ 福祉
- ▲ 農林業
- ▲ 移住・地域活性
- ▲ 生活・都市基盤

- 男女共同
- 商工業
- 防災・防犯、安全・医療
- 市民参画・行政運営

IV. 今後のまちづくりについて

問 11 十日町市では、人口減少・高齢化が進行しており、こうした人口問題の克服と地域活力の向上に向け、今後どのようなことが必要だと思いますか？
次の中から3つまで選んで下の欄に選んだ番号を書いてください。また、その理由を書いてください。

・ 今後の重点施策

【全体の傾向】

「働く場を増やす」、「若者に魅力のあるまちづくり」、「子育て・教育がしやすいまちづくり」の順に多くなっている。

【年齢別集計】

全体の傾向で多く挙げられていた項目以外では、『60代』、『70代』、『80代以上』で「高齢者が安心してらせるまちづくり」が多くなっている。

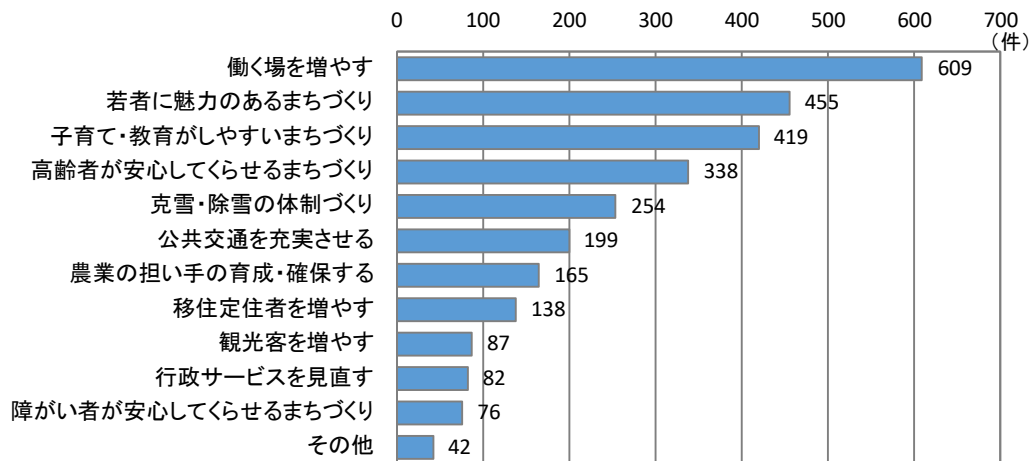
【地域別集計】

全体の傾向で多く挙げられていた項目以外では、『川西』、『松之山』で「高齢者が安心してらせるまちづくり」が、『松代』で「克雪・除雪の体制づくり」が多くなっている。

【全体の傾向】

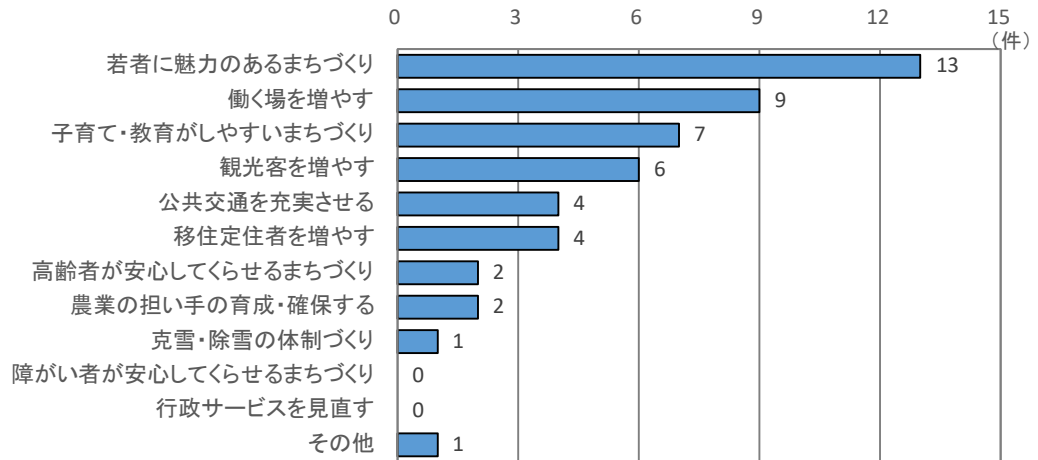
分類	件数	構成比
働く場を増やす	609	60.4%
若者に魅力のあるまちづくり	455	45.1%
子育て・教育がしやすいまちづくり	419	41.5%
高齢者が安心してらせるまちづくり	338	33.5%
克雪・除雪の体制づくり	254	25.2%
公共交通を充実させる	199	19.7%
農業の担い手の育成・確保する	165	16.4%
移住定住者を増やす	138	13.7%
観光客を増やす	87	8.6%
行政サービスを見直す	82	8.1%
障がい者が安心してらせるまちづくり	76	7.5%
その他	42	4.2%
合計	2,864	283.8%

(無回答 : 67)

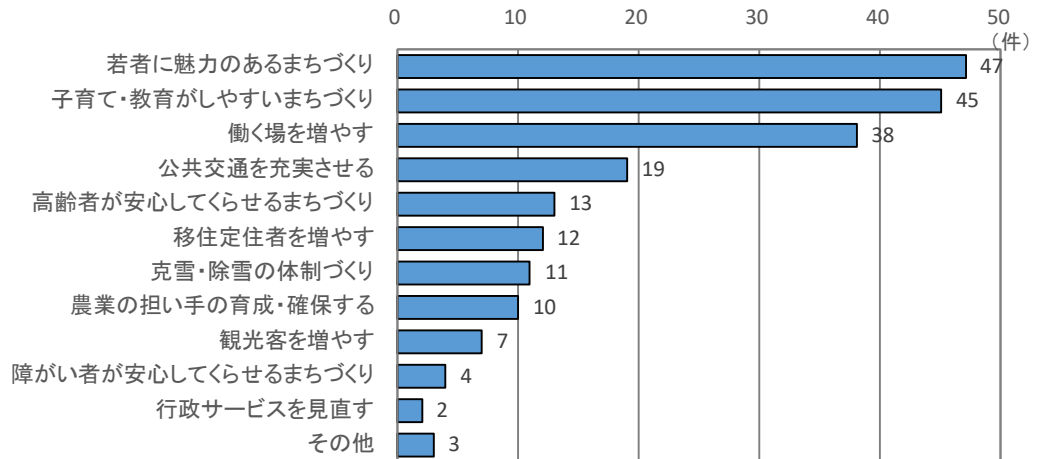


【年齢別集計】

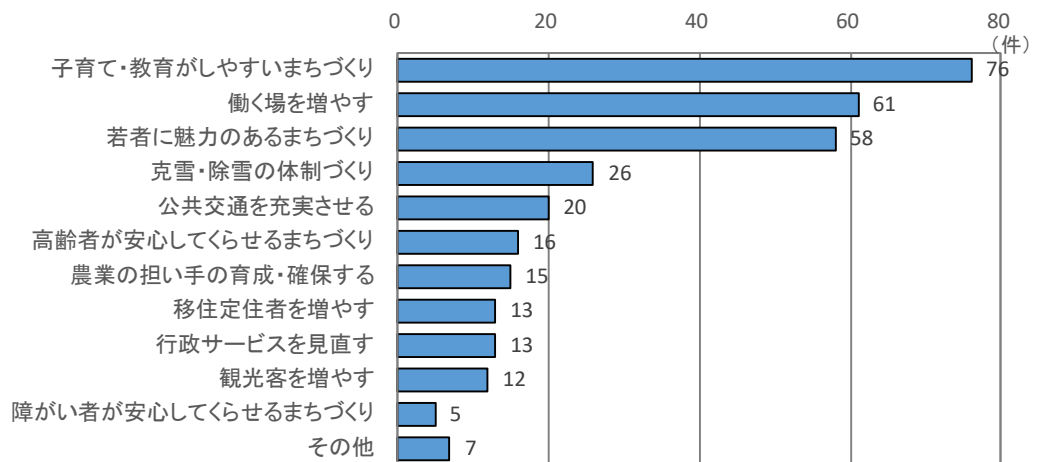
1. 10 歳代



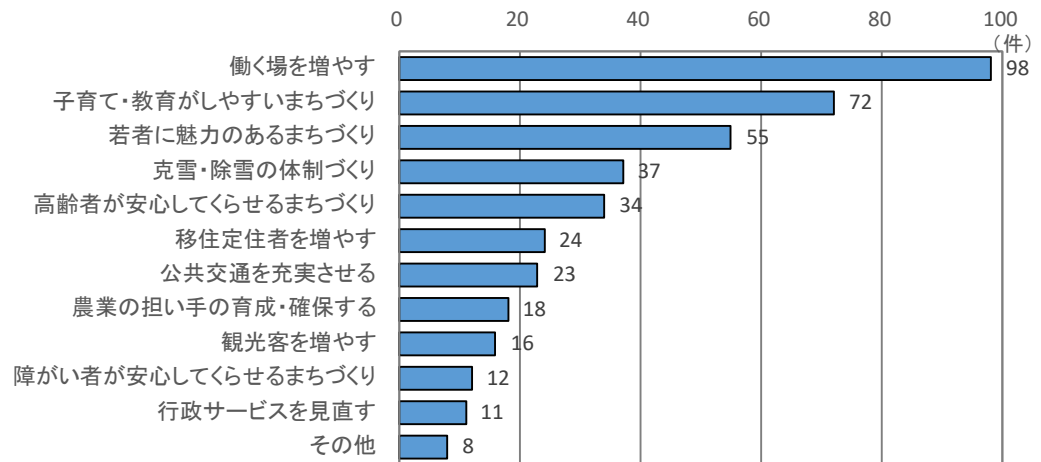
2. 20 歳代



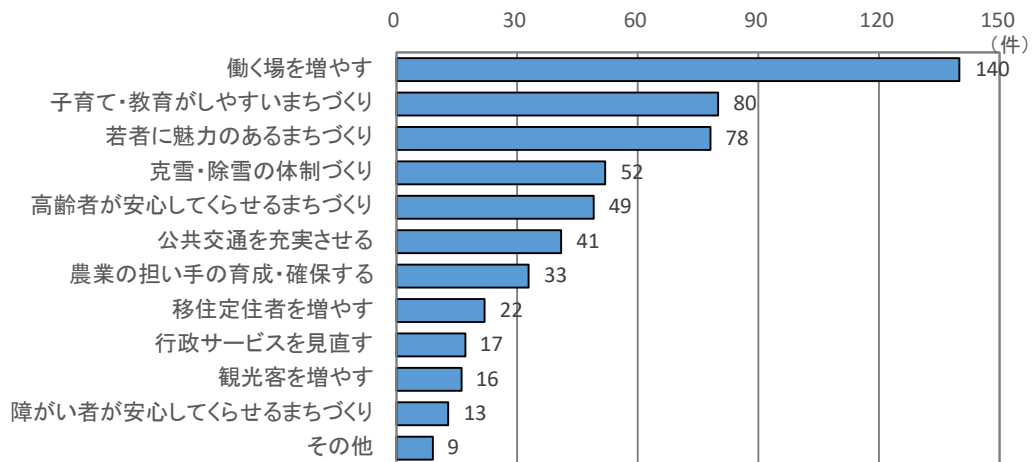
3. 30 歳代



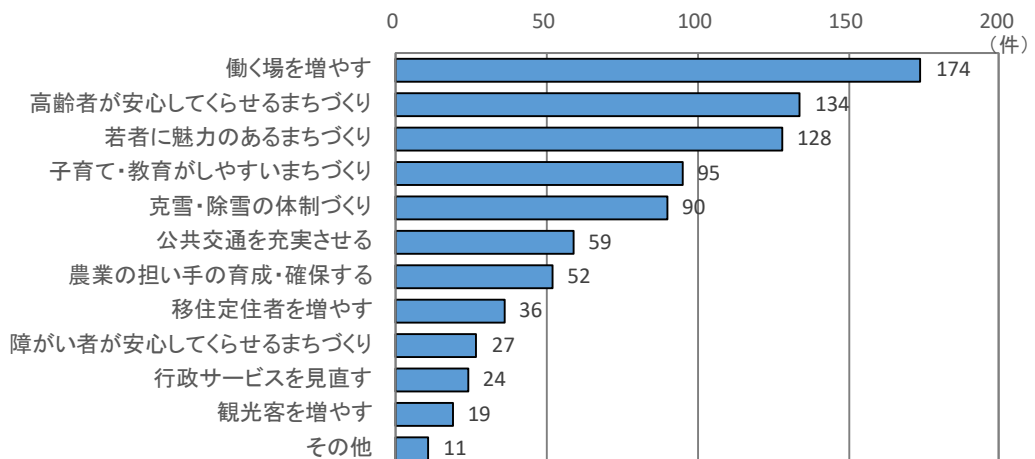
4. 40 歳代



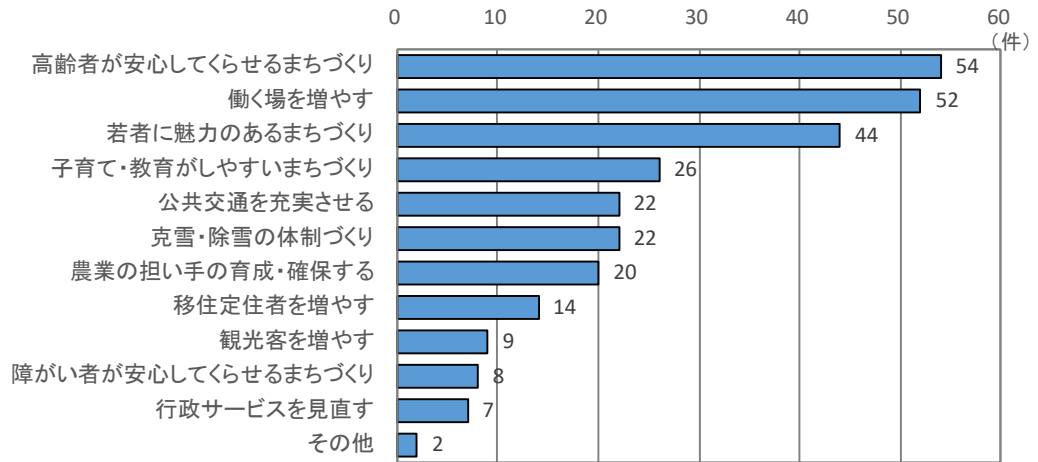
5. 50 歳代



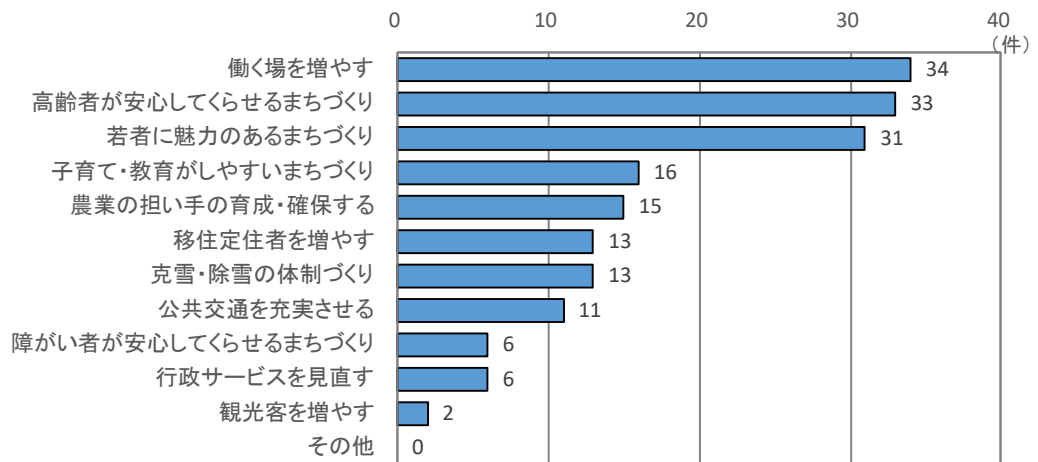
6. 60 歳代



7. 70 歳代

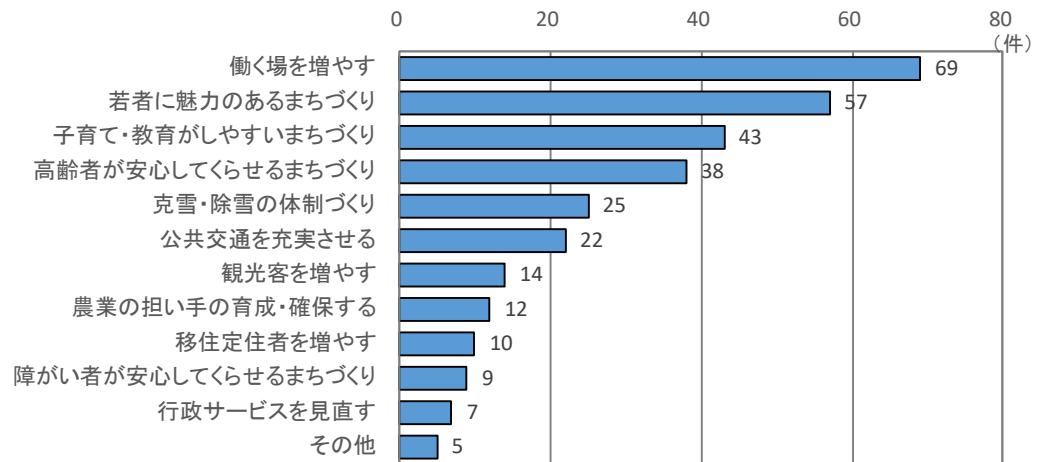


8. 80 歳代

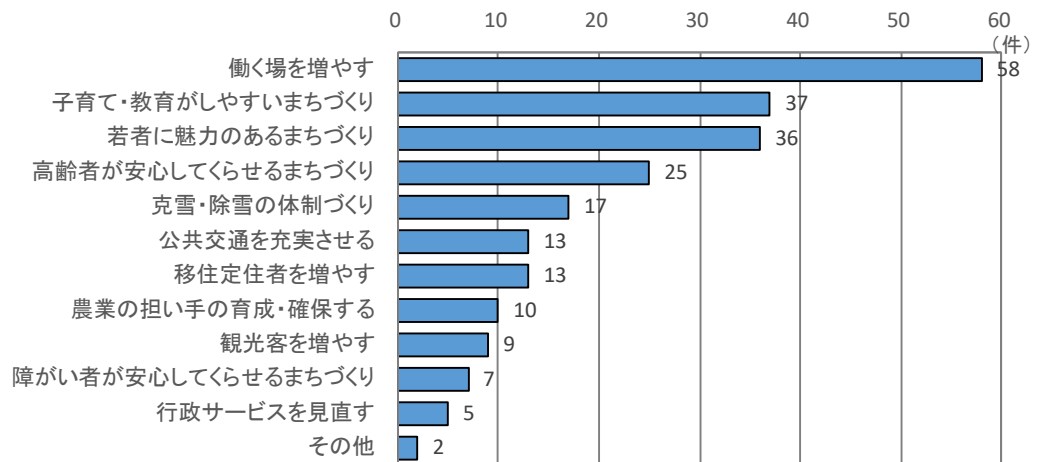


【地域別集計】

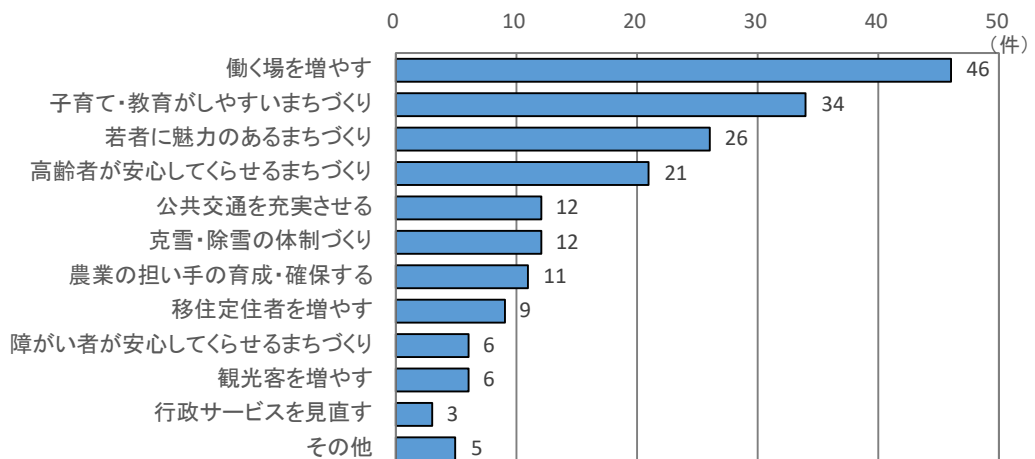
1. 十日町（十日町中学校区）



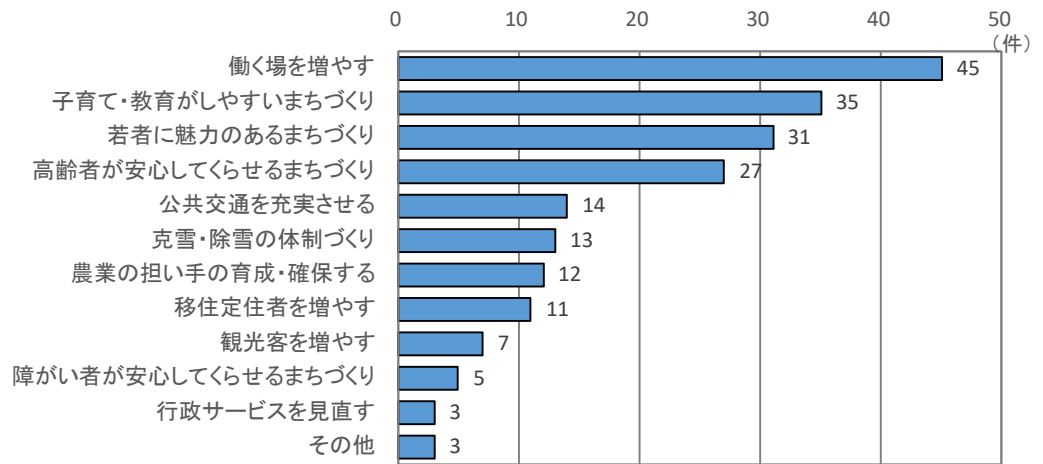
2. 高山（西中学校区の南部）



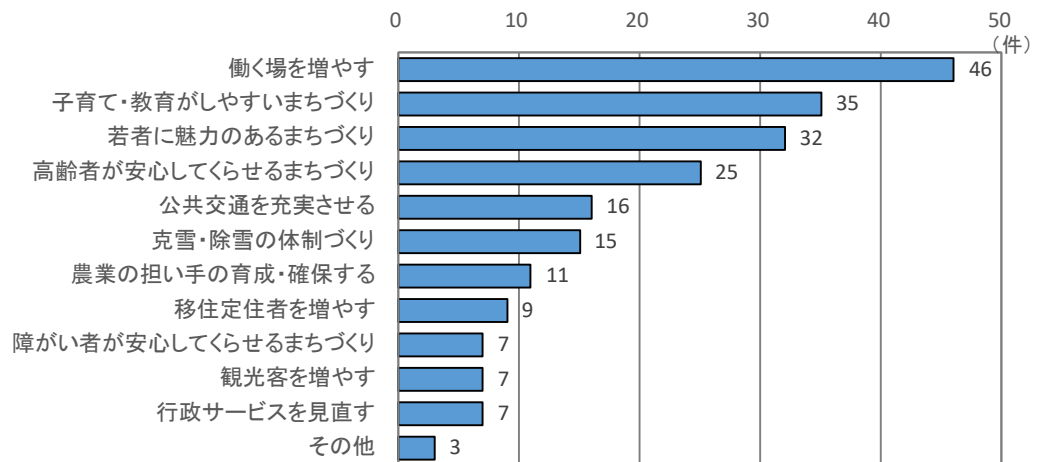
3. 西部（西中学校区の北部）



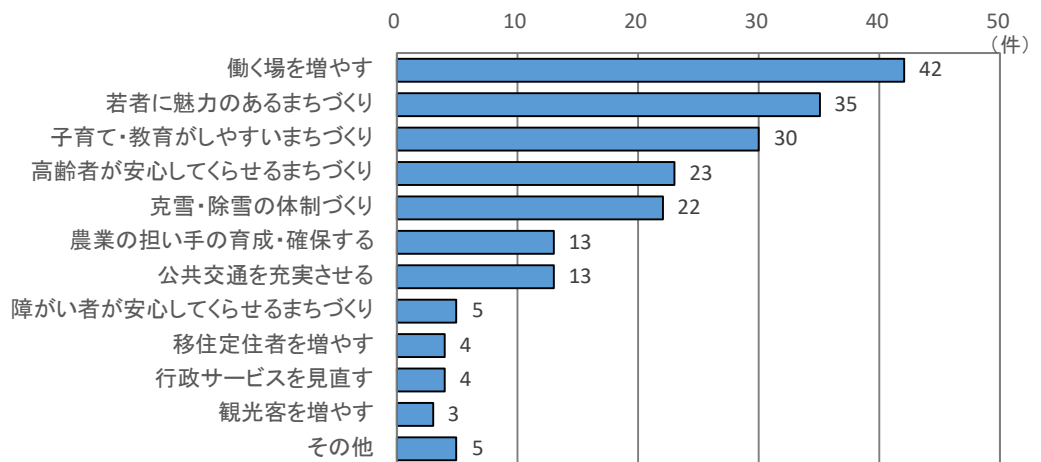
4. 川治・六箇



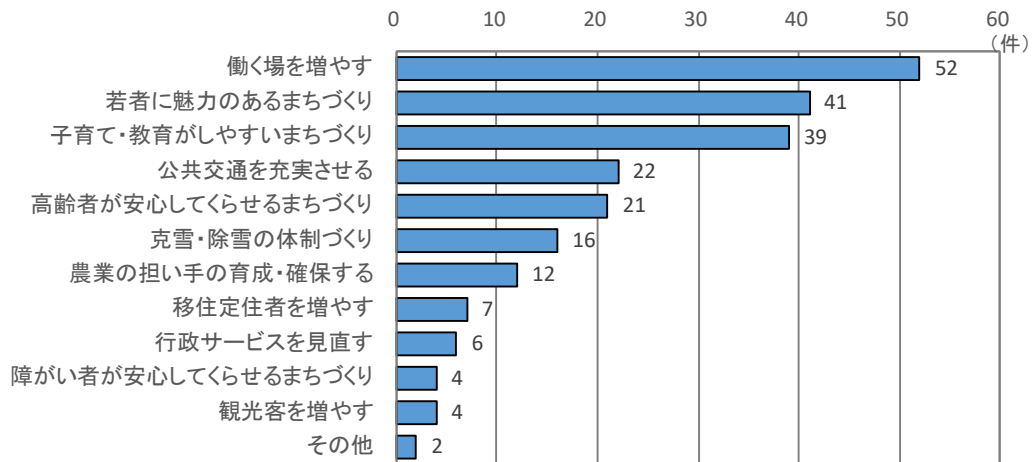
5. 中条・飛渡



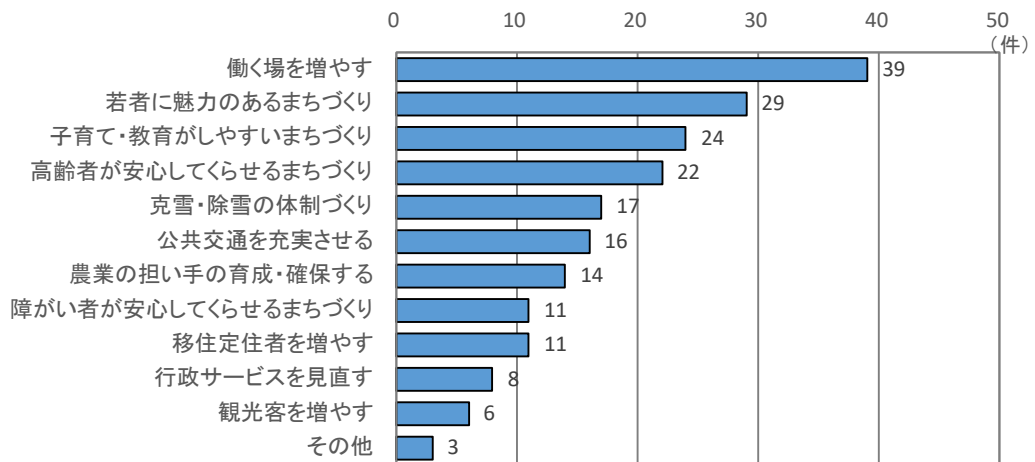
6. 大井田



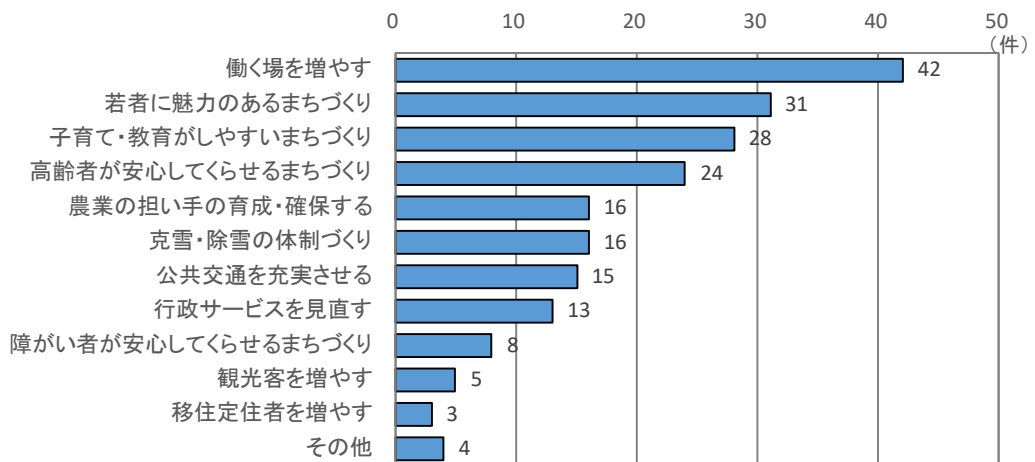
7. 下条



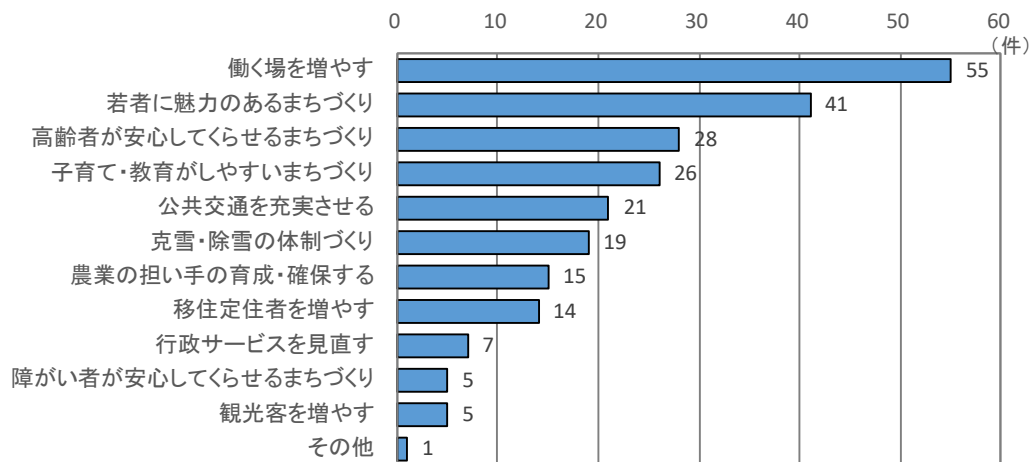
8. 吉田



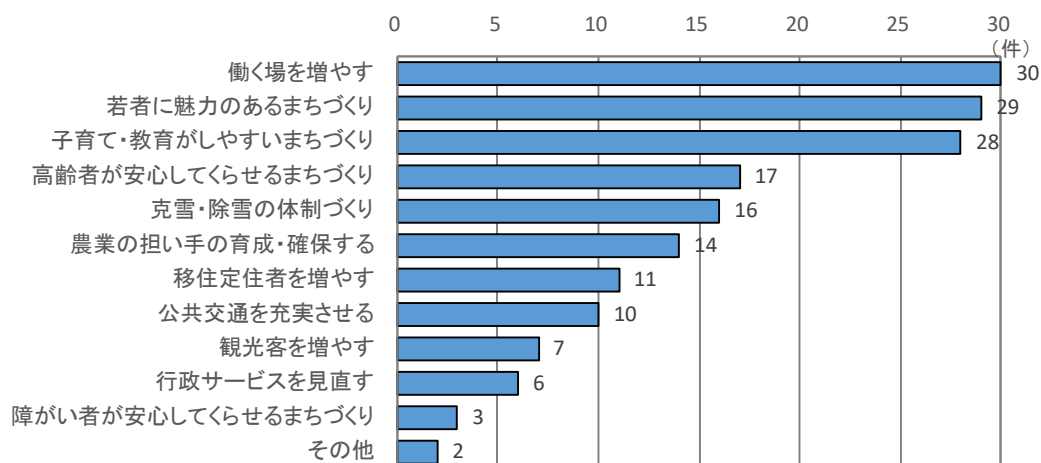
9. 水沢



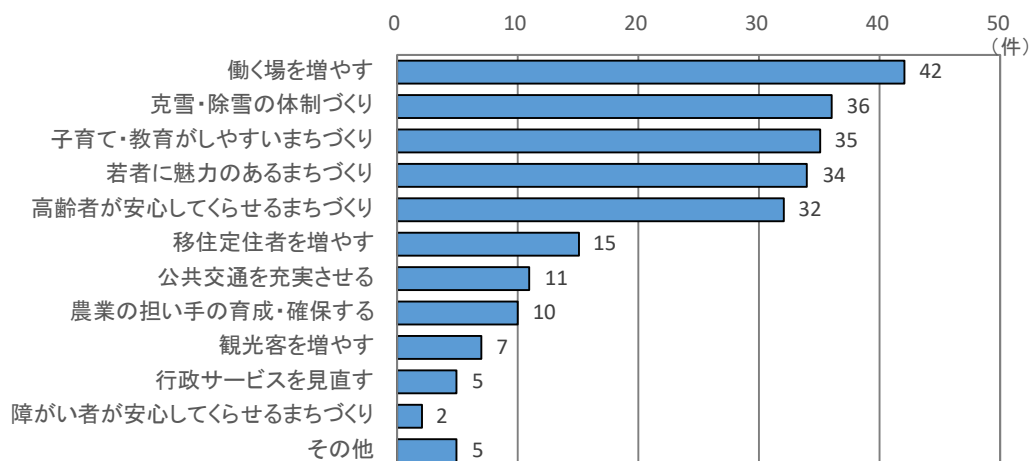
10. 川西



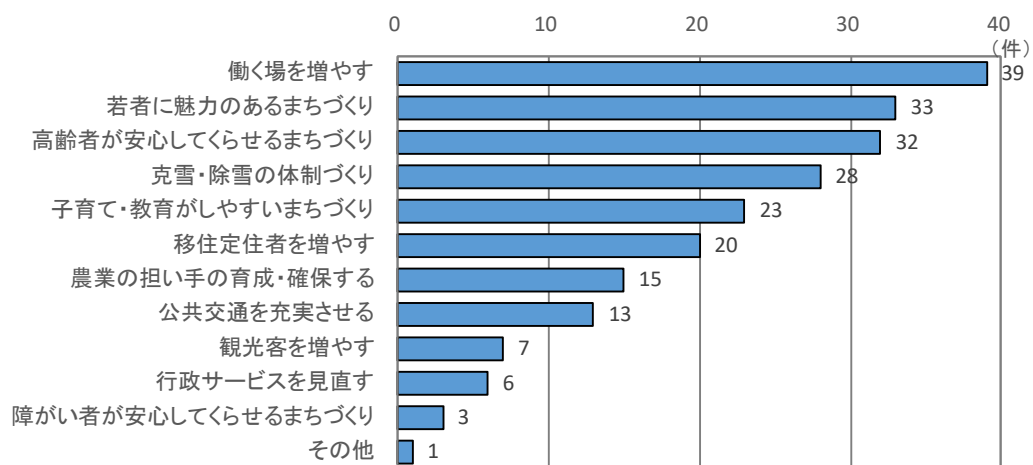
11. 中里



12. 松代



13. 松之山



<前回（H29.3）との比較>

【前回との比較】

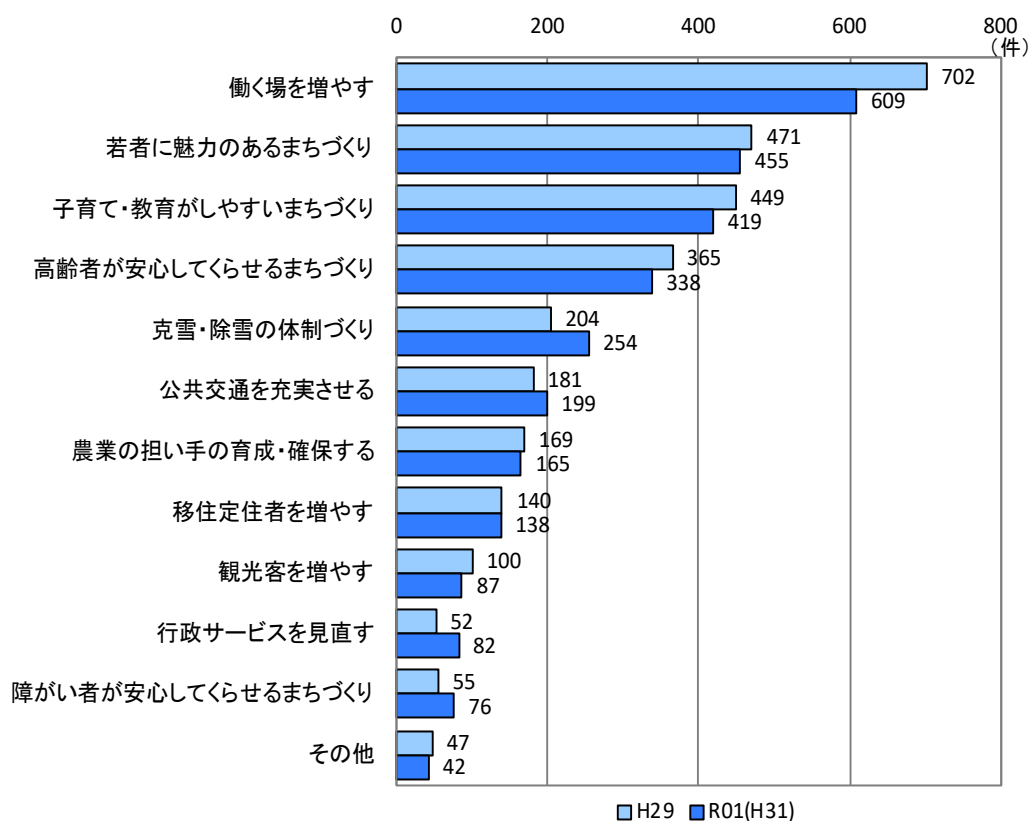
前回と比較しても、「働く場を増やす」、「若者に魅力のあるまちづくり」、「子育て・教育がしやすいまちづくり」の順は変わらない。「働く場を増やす」とする回答数が前回の702票から今回の609票に大きく減少している。

各年代の上位3項目の中で、前回よりも票数が増えたのは、『10代』、『20代』、『30代』、『80代以上』の「若者に魅力のあるまちづくり」、『30代』の「子育て・教育がしやすいまちづくり」、『60代』、『80代以上』の「高齢者が安心してらせるまちづくり」、『80代以上』の「働く場を増やす」である。

各地域の上位3項目の中で、前回よりも票数が増えたのは、『十日町』、『高山』、『吉田』、『川西』の「若者に魅力のあるまちづくり」、『高山』、『中条・飛渡』、『松代』の「働く場を増やす」、『高山』、『川治・六箇』、『松代』の「子育て・教育がしやすいまちづくり」、『松代』の「克雪・除雪の体制づくり」、『松之山』の「高齢者が安心してらせるまちづくり」である。

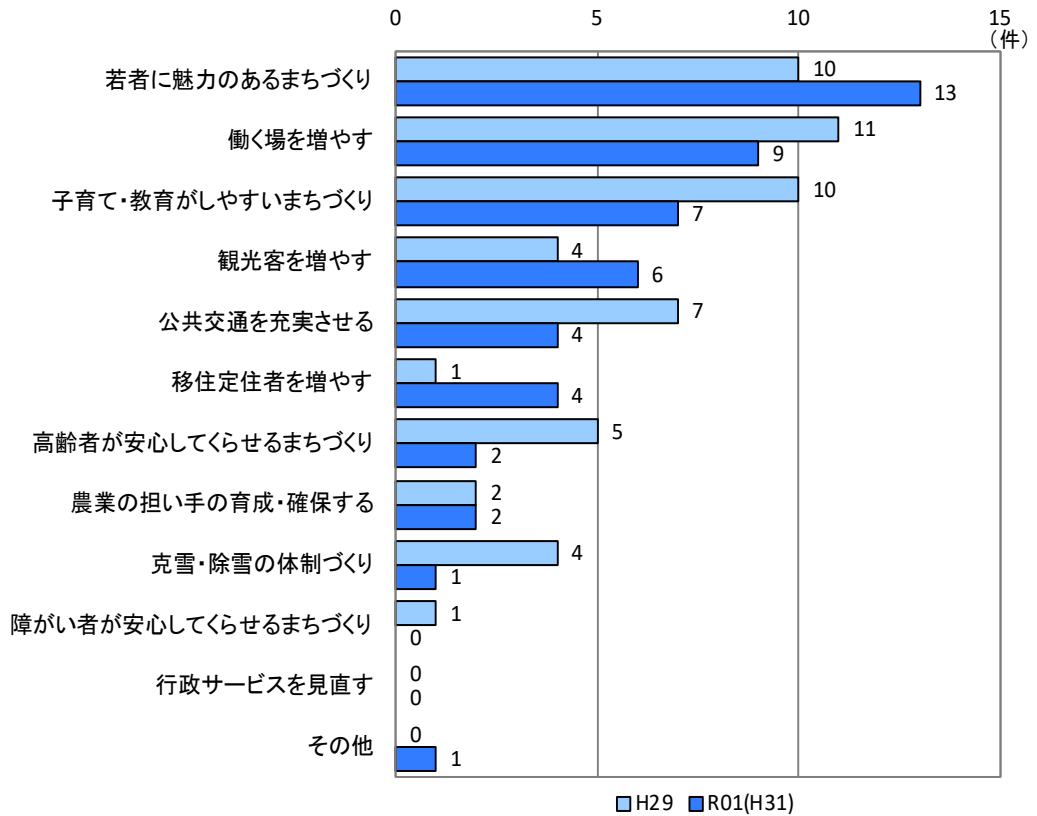
【全体の傾向】

分類	件数		構成比
	H29	R01 (H31)	
働く場を増やす	702	609	60.4%
若者に魅力のあるまちづくり	471	455	45.1%
子育て・教育がしやすいまちづくり	449	419	41.5%
高齢者が安心してらせるまちづくり	365	338	33.5%
克雪・除雪の体制づくり	204	254	25.2%
公共交通を充実させる	181	199	19.7%
農業の担い手の育成・確保する	169	165	16.4%
移住定住者を増やす	140	138	13.7%
観光客を増やす	100	87	8.6%
行政サービスを見直す	52	82	8.1%
障がい者が安心してらせるまちづくり	55	76	7.5%
その他	47	42	4.2%
合計	2,935	2,864	283.8%

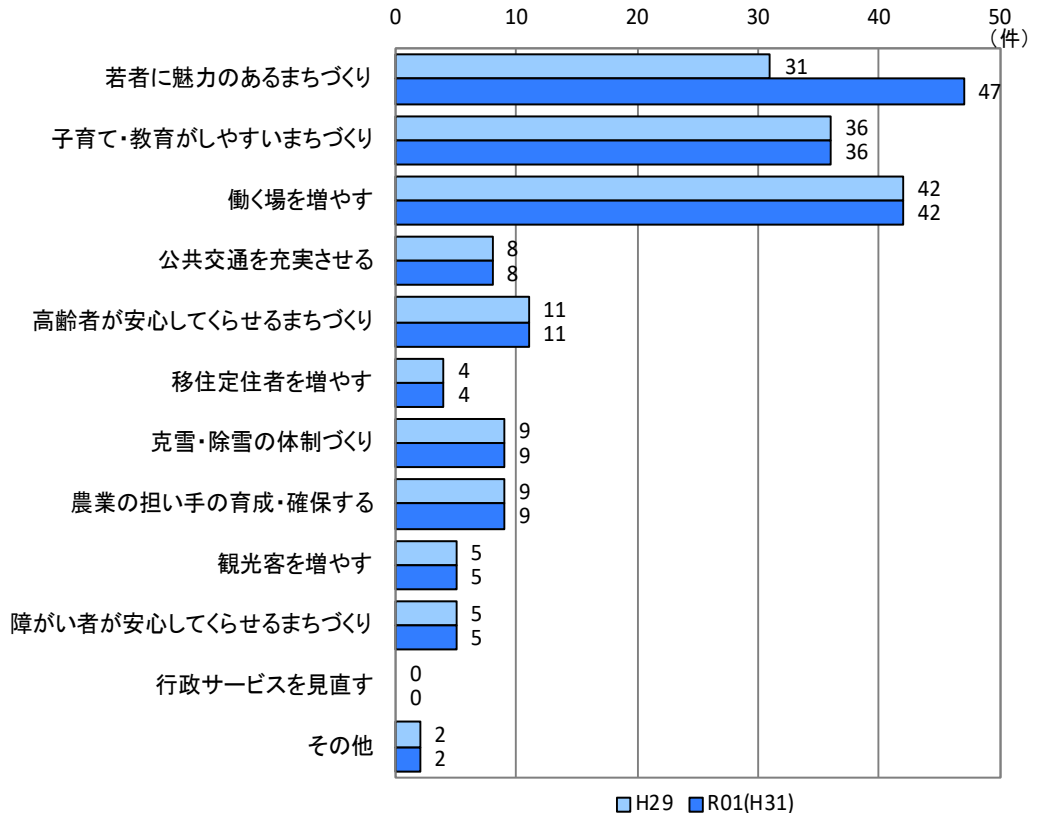


【年齢別集計】

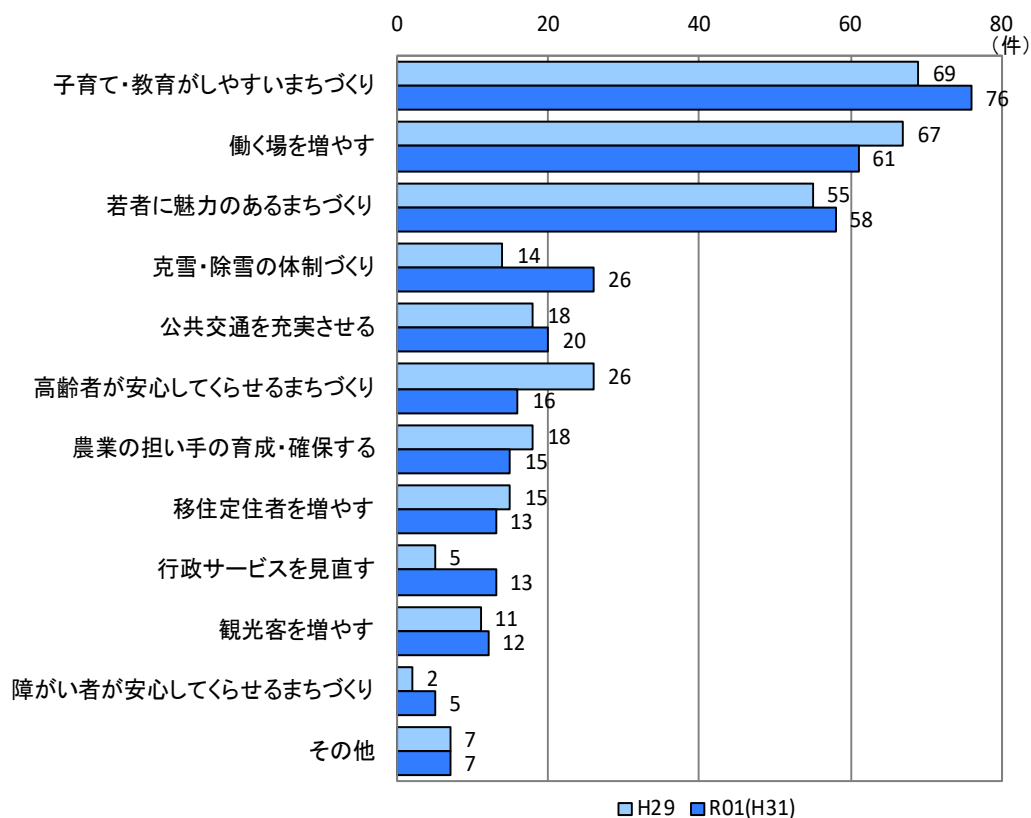
1. 10 歳代



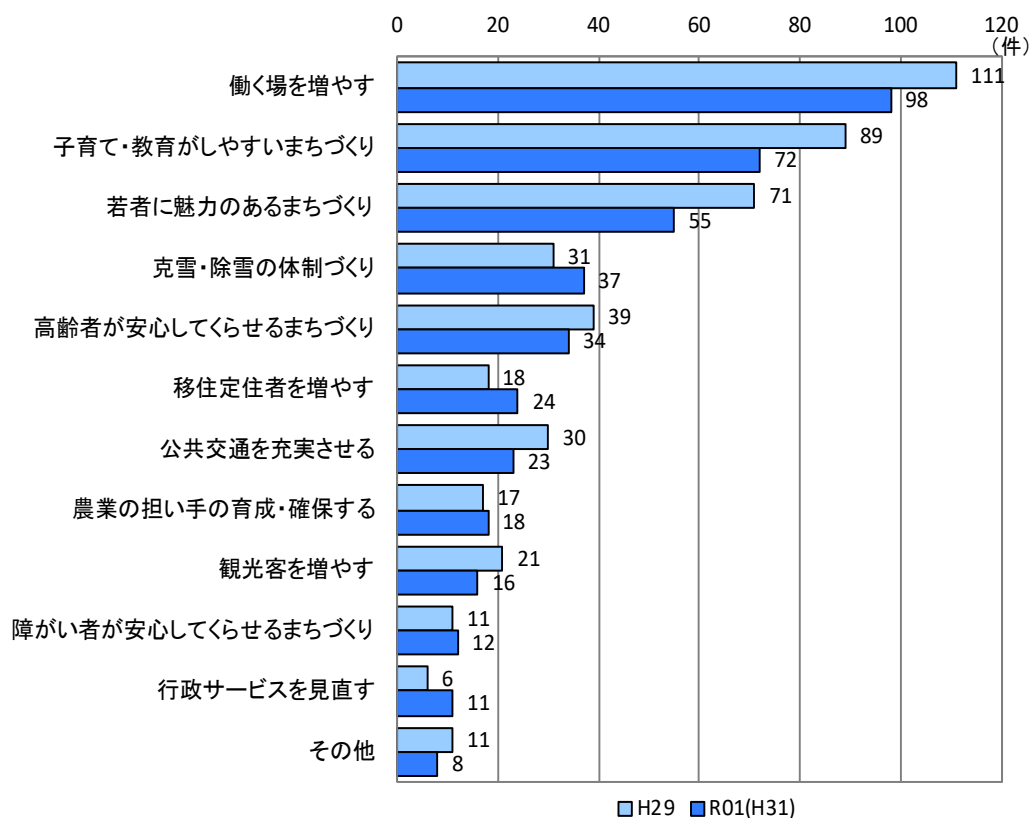
2. 20 歳代



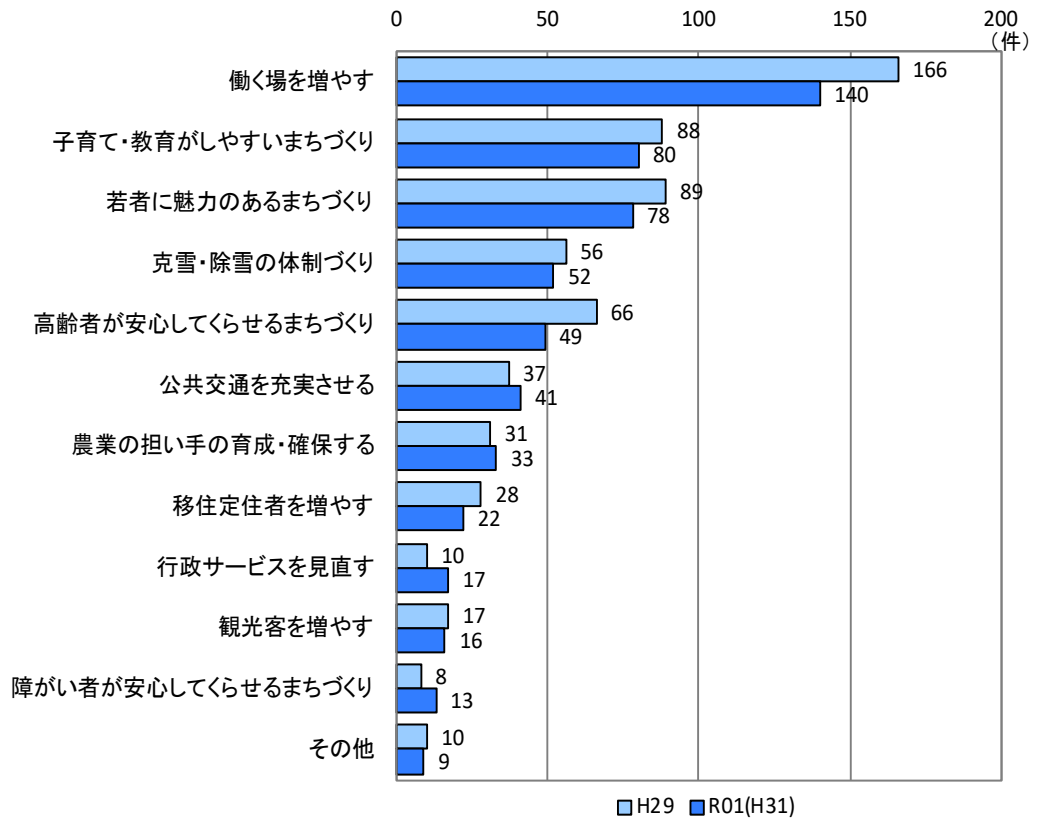
3. 30 歳代



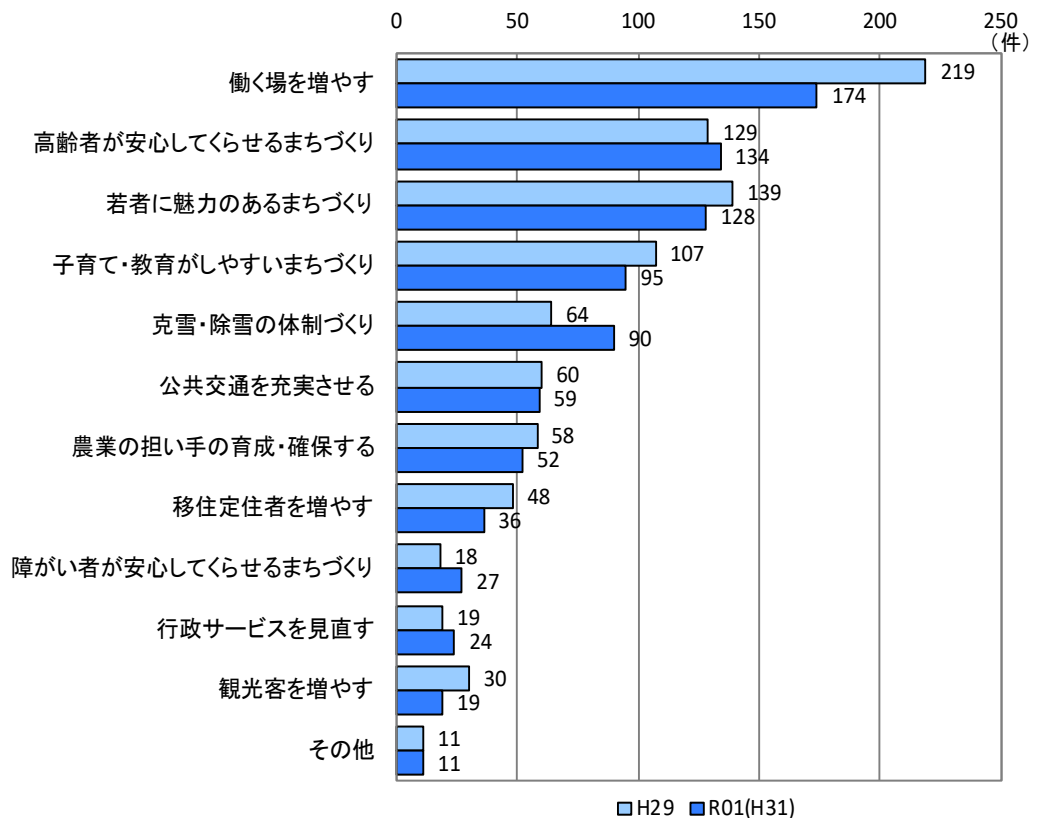
4. 40 歳代



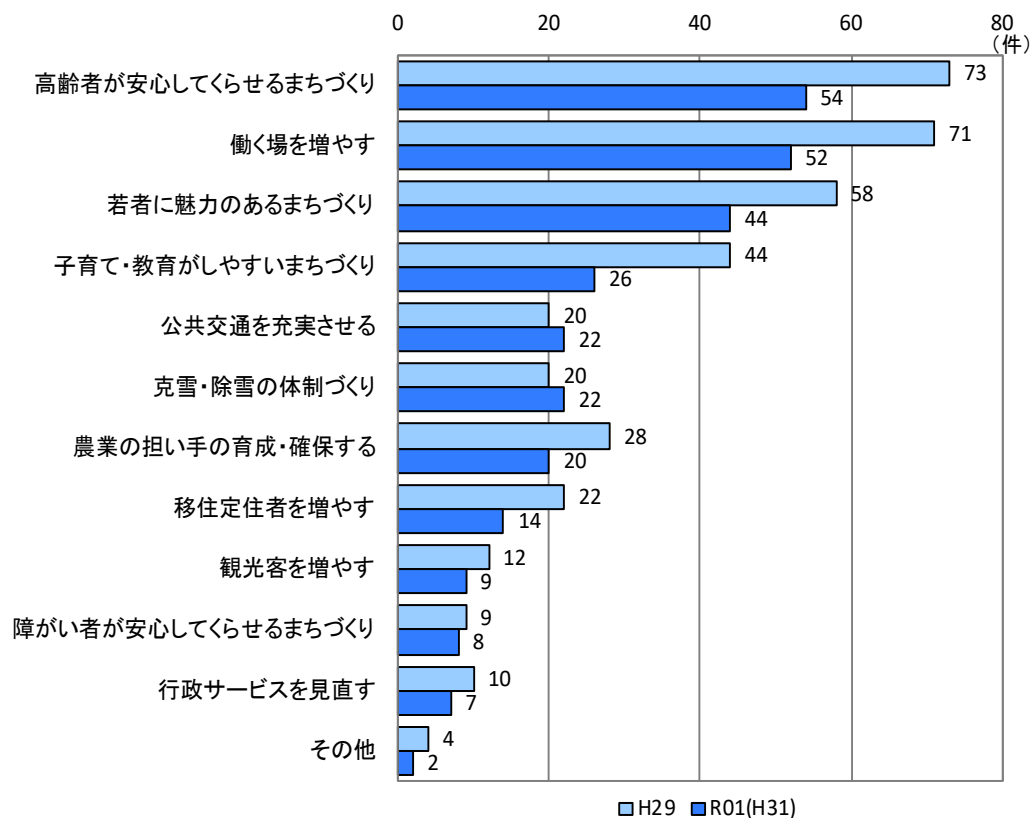
5. 50 歳代



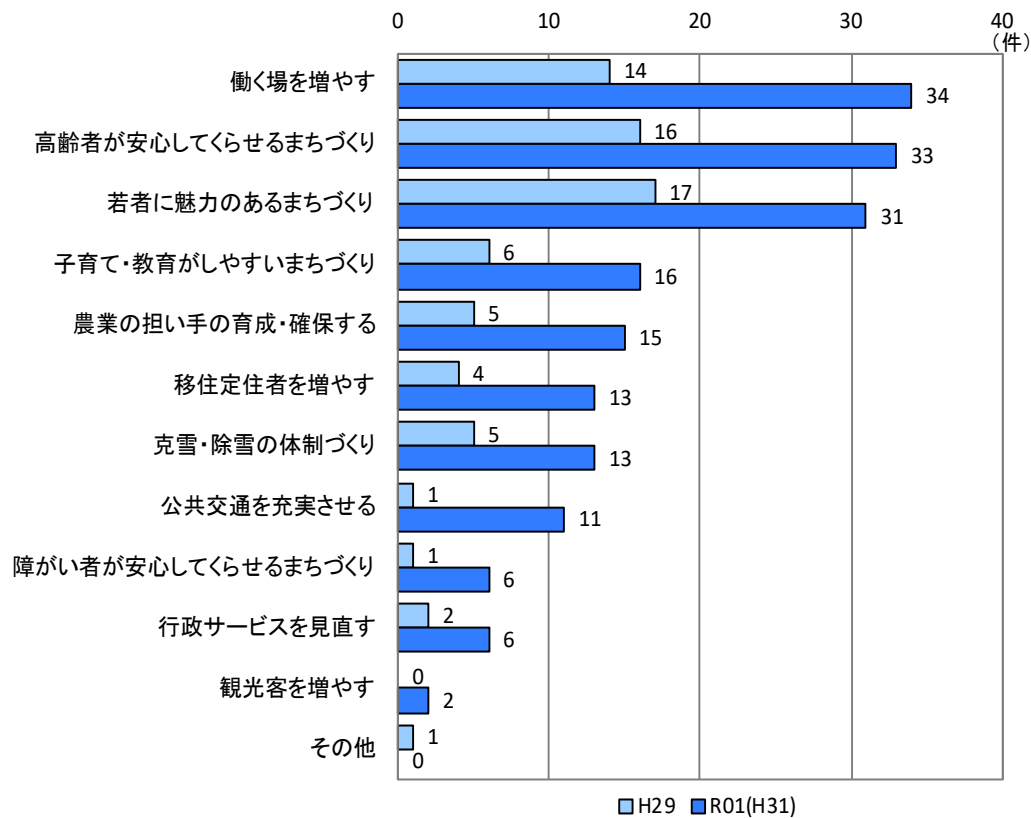
6. 60 歳代



7. 70 歳代

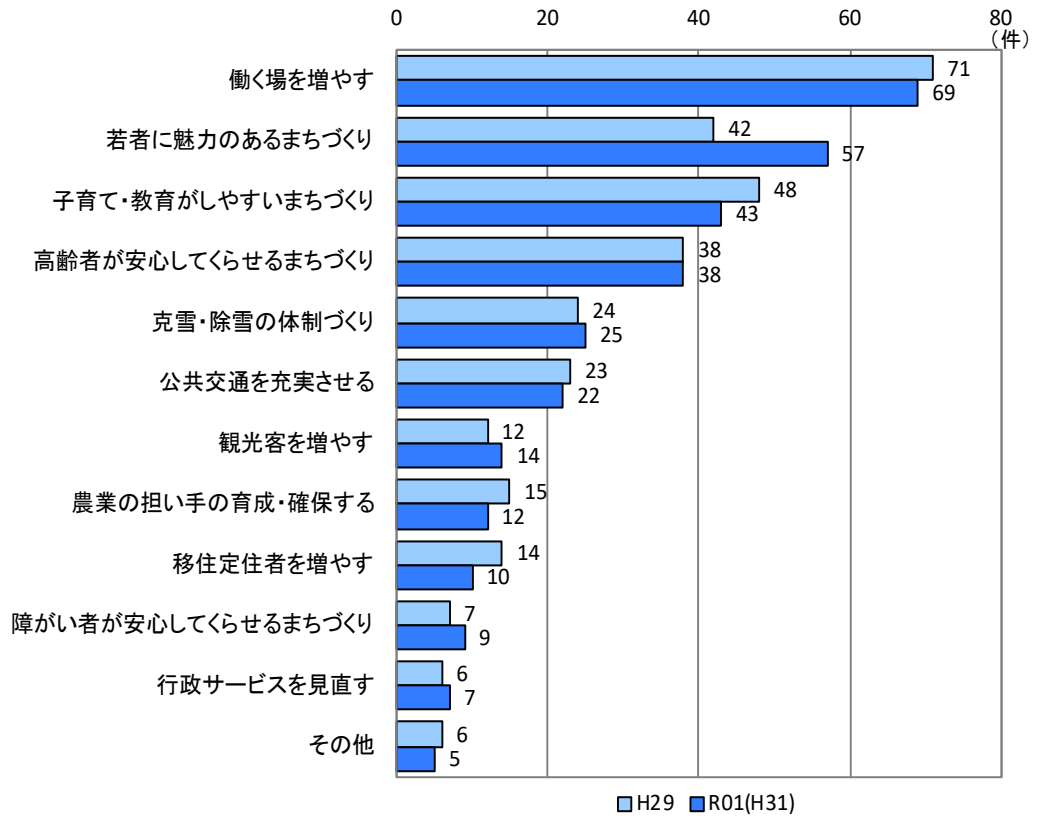


8. 80 歳代

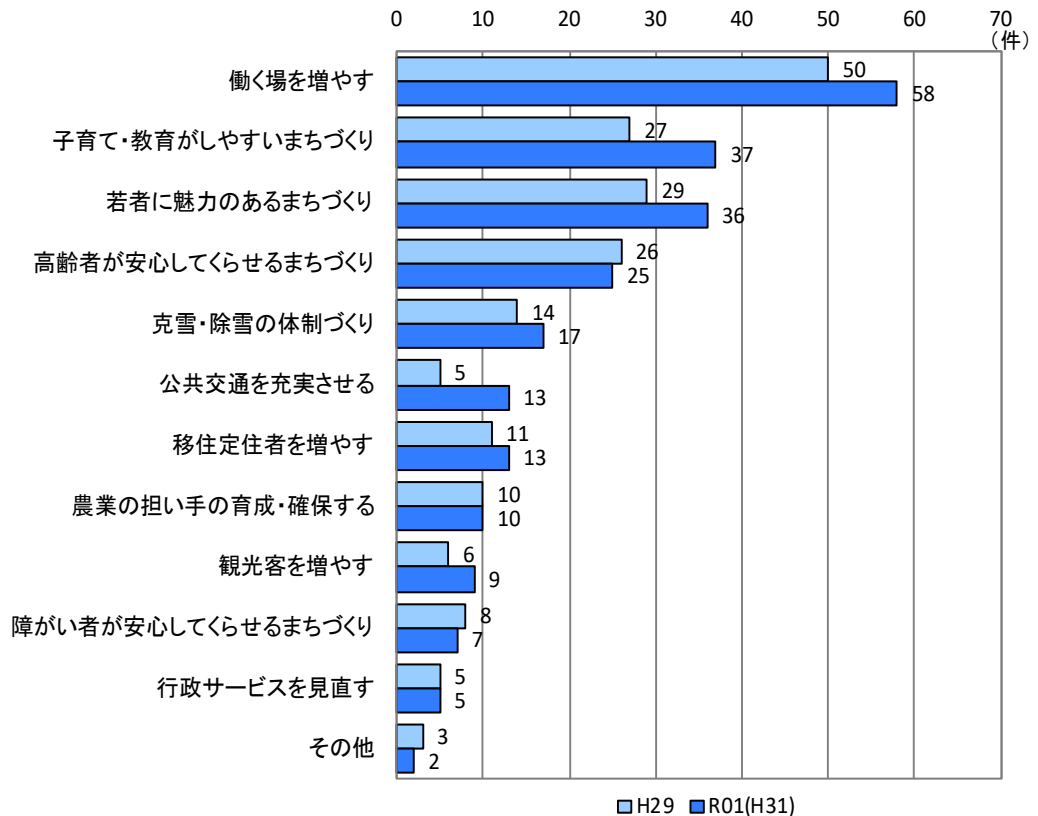


【地域別集計】

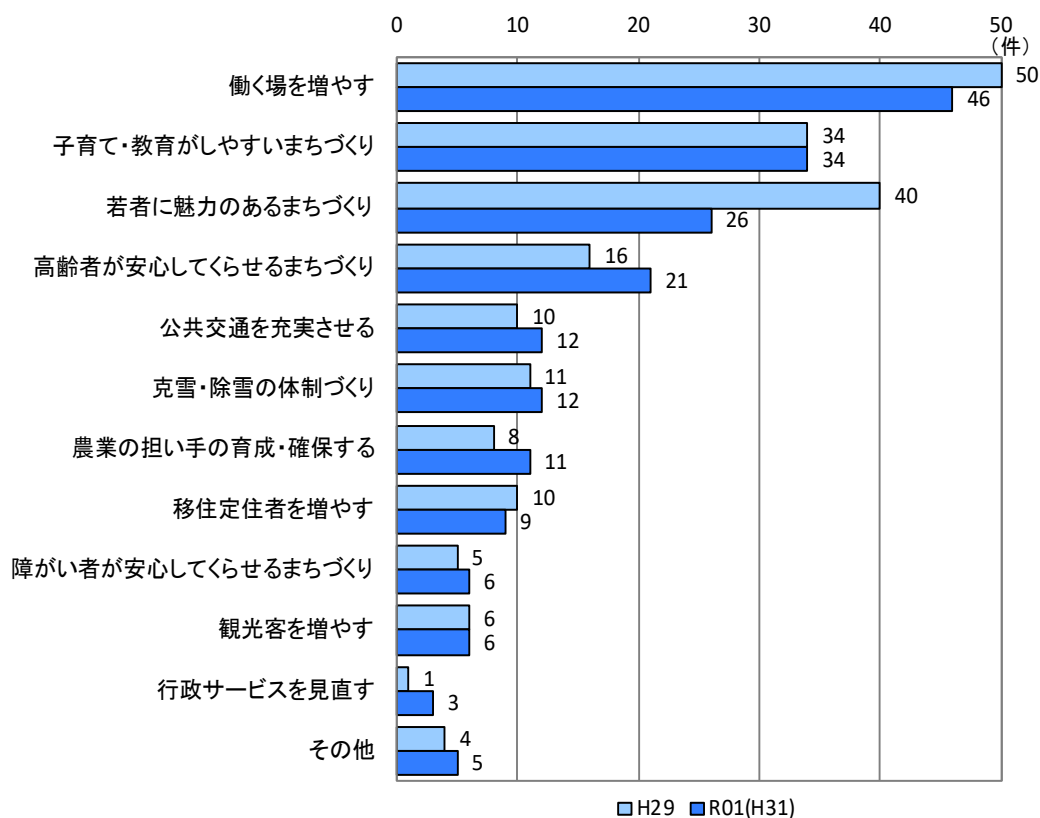
1. 十日町（十日町中学校区）



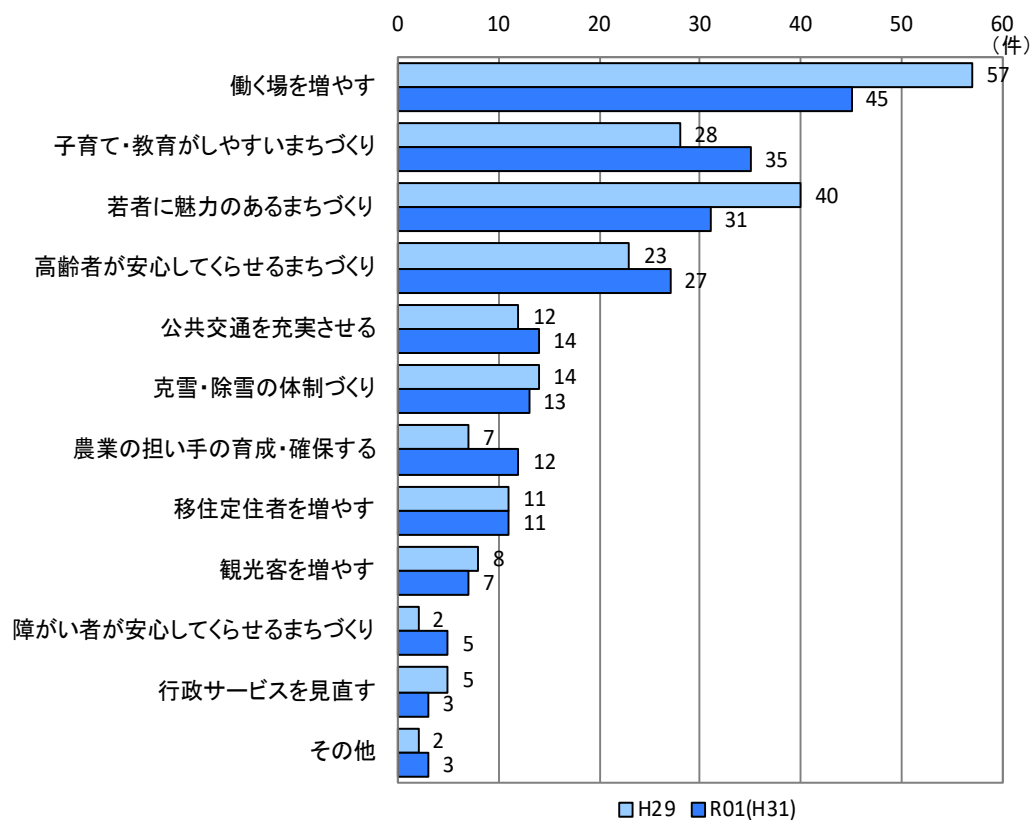
2. 高山（西中学校区の南部）



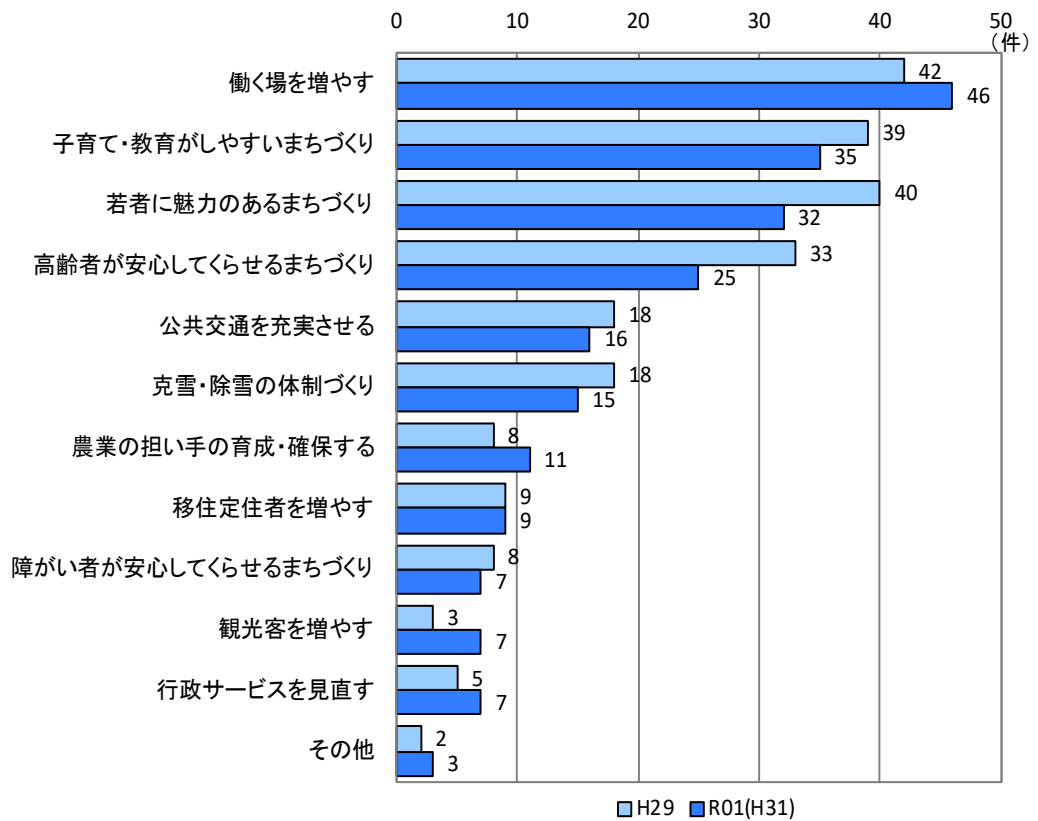
3. 西部（西学校区の北部）



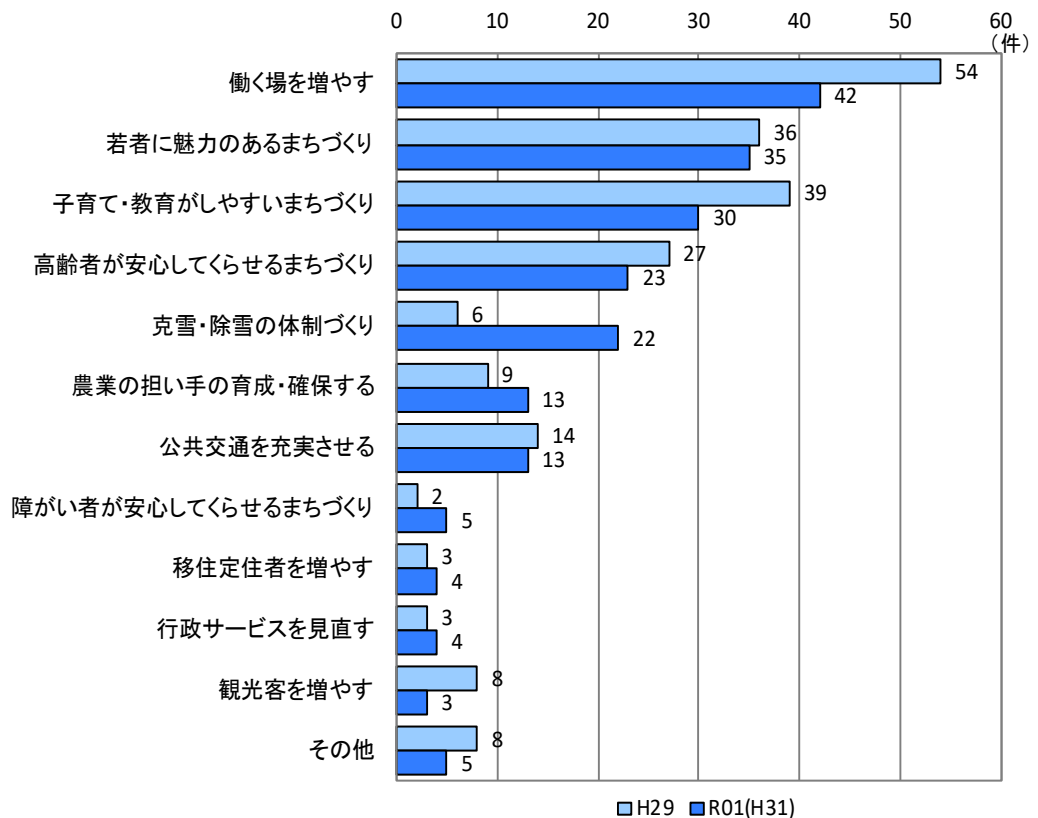
4. 川治・六箇



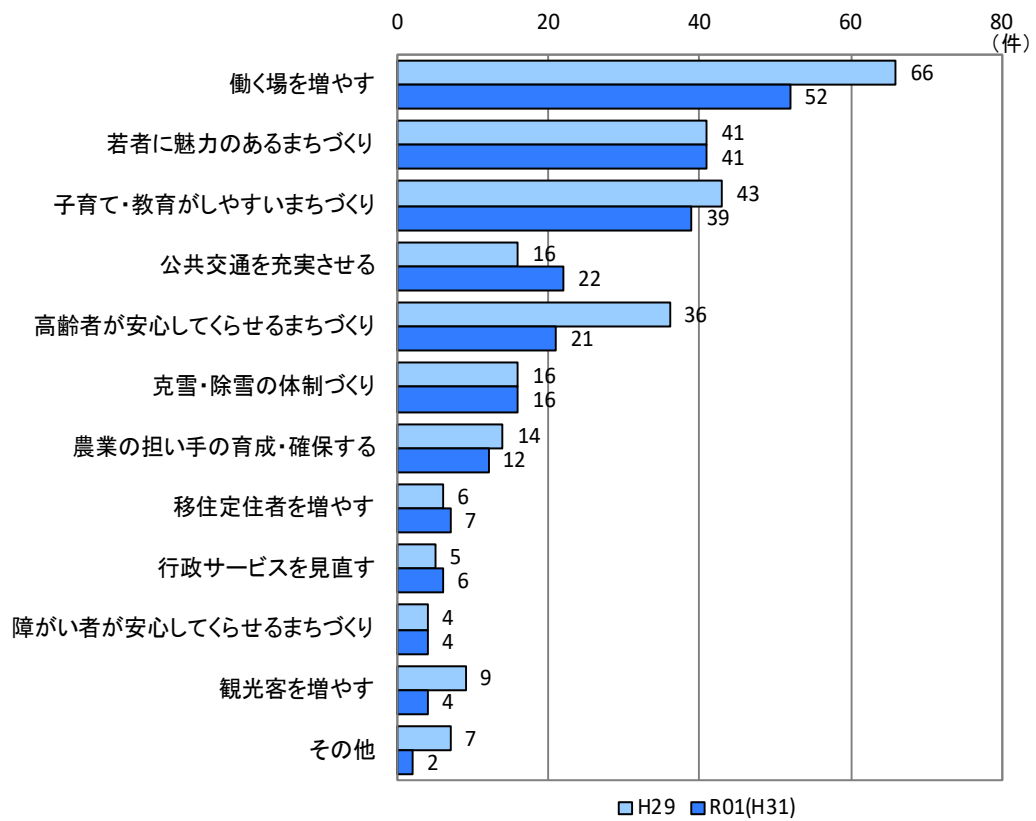
5. 中条・飛渡



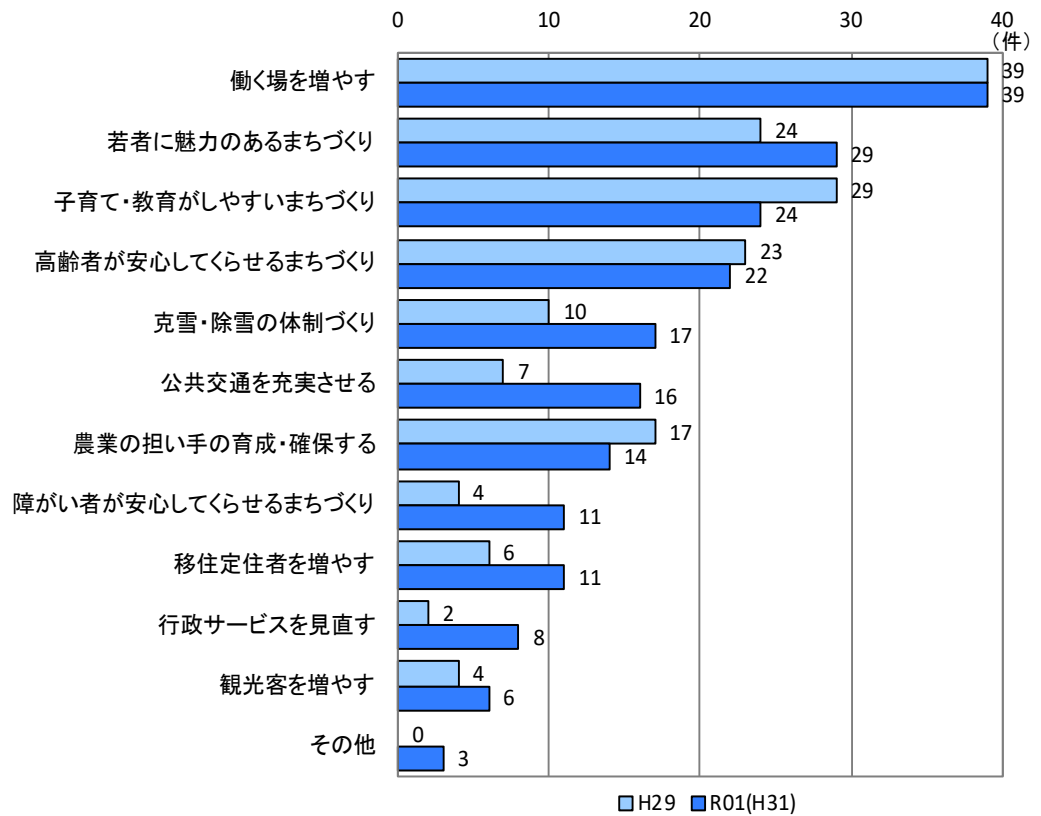
6. 大井田



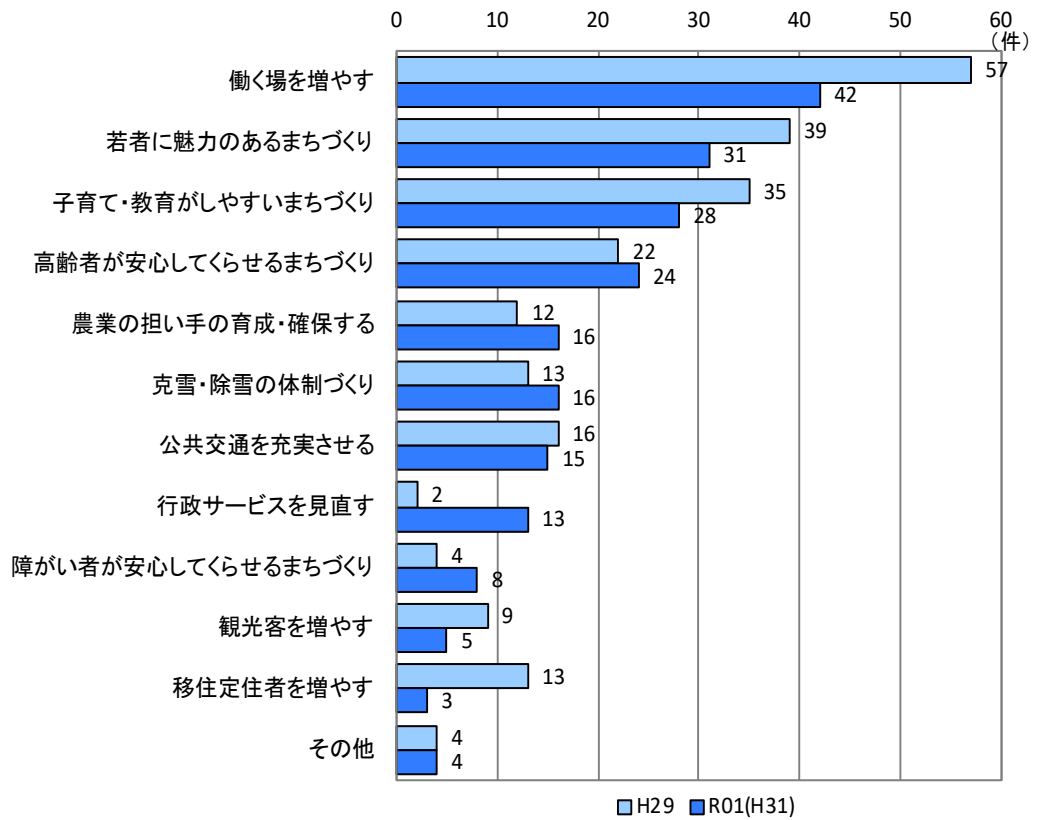
7. 下条



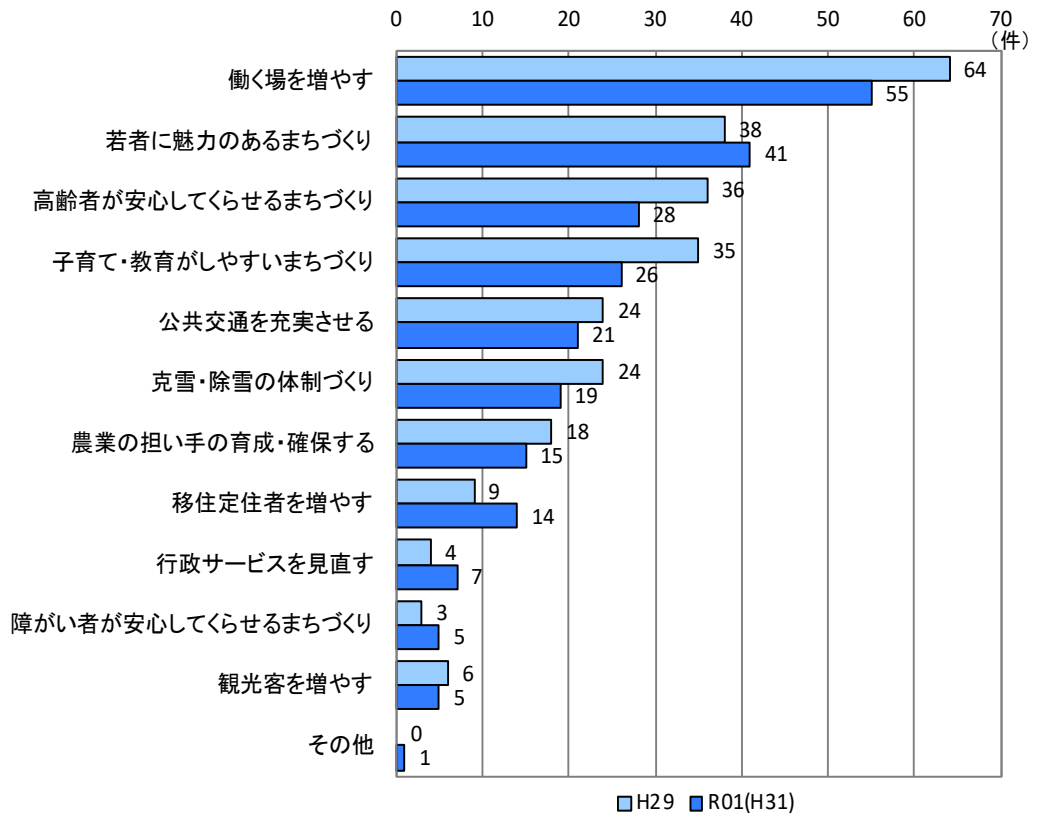
8. 吉田



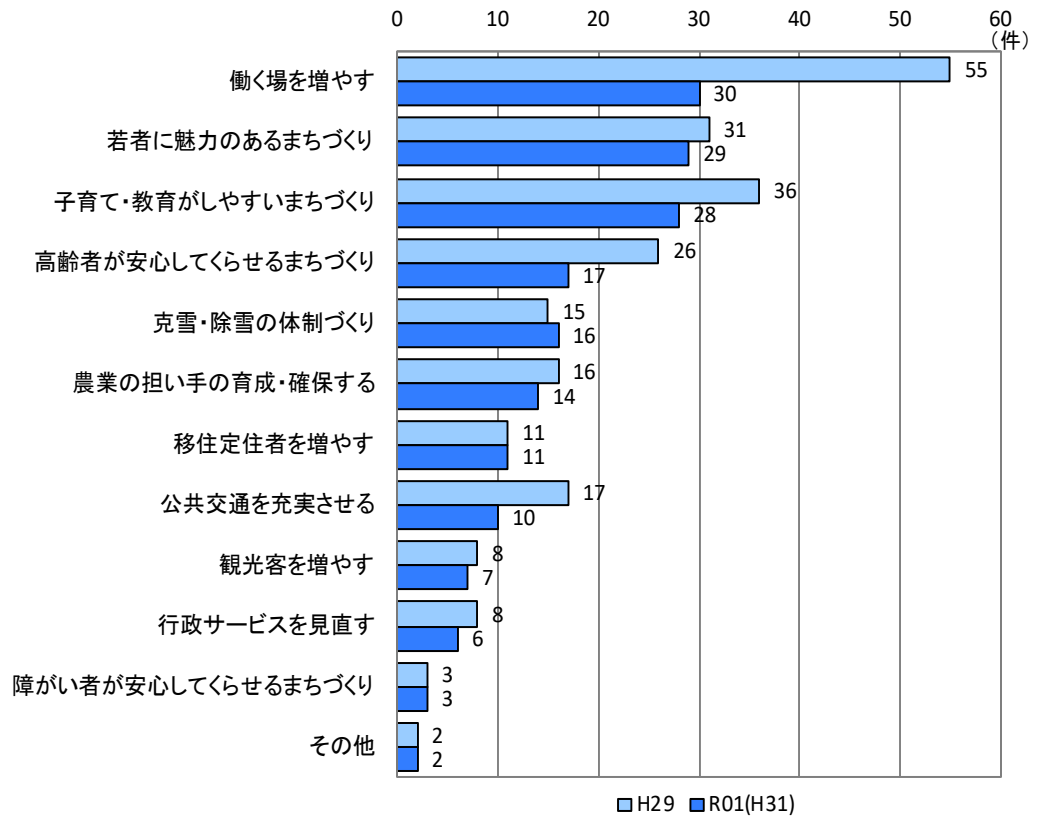
9. 水沢



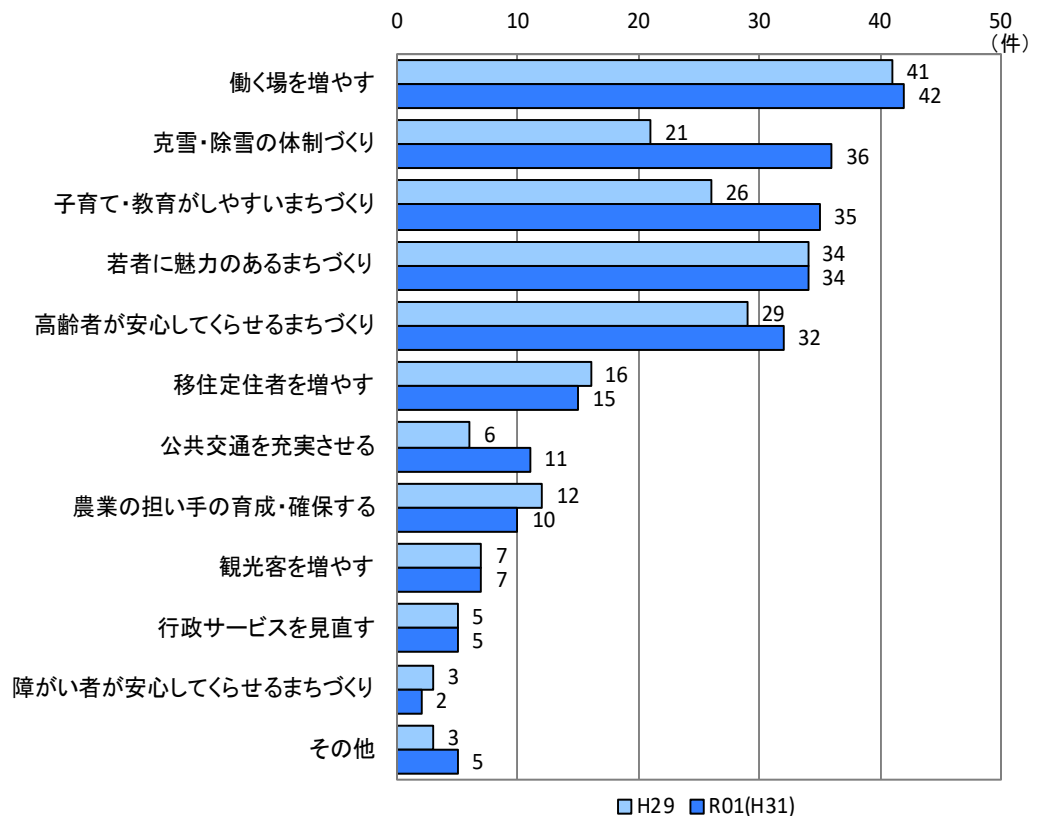
10. 川西



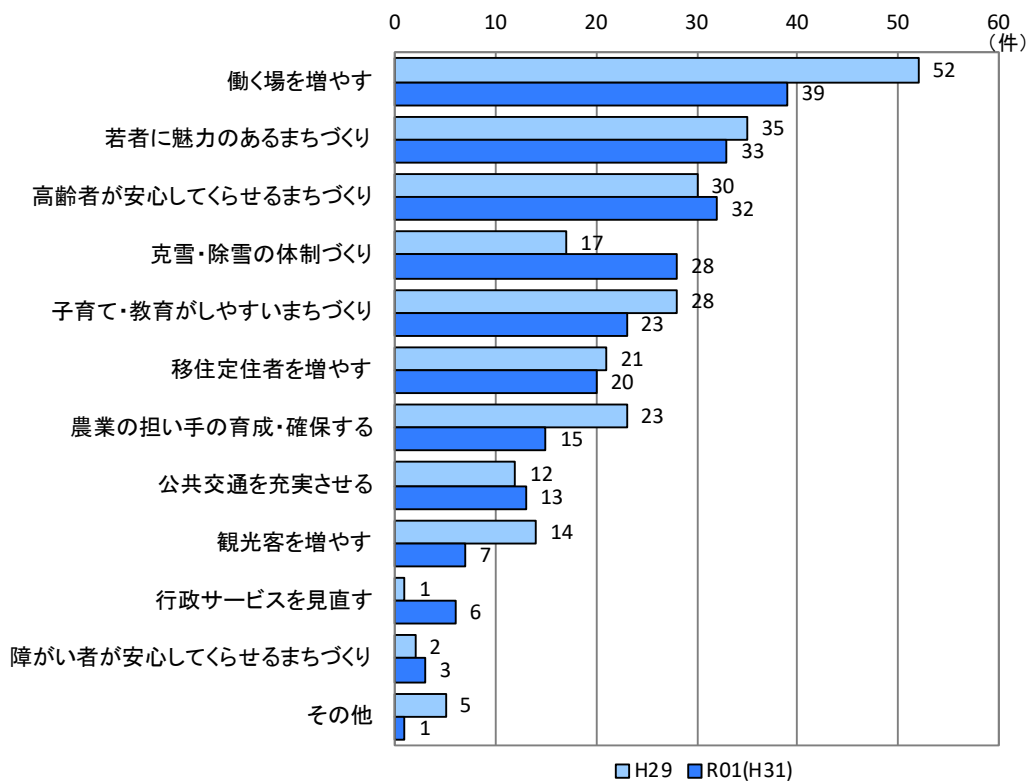
11. 中里



12. 松代



13. 松之山



・理由

1. 子育て・教育がしやすいまちづくり【313件】

No.	性別	年代	居住地	理由
1	男性	30代	松代	子育てなどがしやすい所であれば、若者が住みやすく、人口減少に対応できる
2	男性	20代	高山	保育料の見直し（未満児）小千谷市のような若者向けのアパート家賃補助等の優遇制度の充実
7	男性	40代	西部	人口減少、高齢化対策として基本的なことだと思う。
15	女性	70代	松代	子どもが少ない。ア安心して子育てしやすいように
18	女性	50代	下条	核家族化が増えている。働かないと生活できない。学童が充実していない為。
24	女性	70代	高山	大学があればと思います。
34	女性	30代	西部	子育てがしやすすくないと若い世代の人がもっと便利な街へ行ってしまうため
38	女性	40代	西部	教育現場にいる人材育成をしてもらいたい。資質向上をしてもらいたい。
42	女性	60代	十日町	必要だから
45	女性	50代	高山	子育てしながら働いている人がもっと気兼ねなく働けるようになるといい。子育て世代の人達で辛い思いをして働いている人がいる。
50	男性	70代	大井田	子供のために親は頑張るのです。応援してやって下さい。
51	女性	50代	川治・六箇	子育て教育がしやすければ若い人たちも定住しやすくなるのでは
60	男性	50代	松代	子供を増やさないと
62	女性	40代	西部	子供の数が減っていく
64	男性	40代	下条	人口減少過疎を止めるには若い人が住みたい環境づくりが大切
68	女性	60代	十日町	これからの十日町を担う子供たちの生活環境をよりよくすることが大事
72	男性	60代	川治・六箇	自然豊かな環境で子育てや教育をやりたいと思うから。
82	男性	30代	中条・飛渡	大学があれば人が集まる。
83	女性	20代	松之山	若者が十日町に居続けられる環境、子育てしやすい環境を作ることで新たな定住者も増えると考えため
87	男性	60代	川治・六箇	子供がいる町づくり
105	男性	20代	下条	若者が子育てしながら働く環境が出来てない
106	女性	50代	川治・六箇	子供の数は多い方がいいから
107	女性	40代	松之山	学童保育が必要な人すべてが利用できるように
108	男性	50代	松代	小規模でも安心して通える学校整備
112	女性	50代	松代	充実していなければ市には住みたくないと思う。
117	女性	50代	下条	まずは子育て世代がいなければ経済もまわりません。活性化も図れないと思います。
118	女性	50代	大井田	子どもあそべる施設（天気左右されないところ）社会に関心をもてるような遊び方を教える。自然をいかしたものとか。（虫・花）
126	女性	30代	吉田	学力低下（少数のため）が心配
138	-	80代	川治・六箇	子育て支援が充実することで少子化を減少させられる
140	女性	40代	高山	学力向上のための努力
142	女性	60代	川治・六箇	人口を増やすには子育て、教育がしやすい町が必要
145	男性	60代	西部	子どもの数が減少している。
146	男性	60代	十日町	子どもが年々少なくなっている（町内の子どもも10年前の3分の1です。）

No.	性別	年代	居住地	理由
149	男性	30代	川西	若者を根付かせやすくするため。
151	女性	40代	川西	教育。専門学校など他市、他県から子どもを集める。冬期スポーツの専門。学びたい子に教育を受けさせられるように。
157	男性	60代	十日町	子育てがしやすくなければ高齢化が防げない。
159	男性	40代	川治・六箇	子どもを増やさないと十日町がおわる。
161	女性	50代	川治・六箇	大きな公園があったらいいと思う
162	男性	50代	下条	教育費・医療費の無償化、子供給付金の拡充
172	男性	40代	川治・六箇	地域の大人がもっと学校へ足を運びやすくできないか？
173	男性	40代	中条・飛渡	人口増加の為
178	女性	50代	川西	保育園等は民間に移されますが子どもに優しい体制を
189	女性	30代	松之山	子どもを増やす。
192	男性	70代	松代	やたらに学校と統合しない地域づくり
195	女性	50代	十日町	将来の担い手子供が一番大事
196	女性	50代	水沢	子育てがしやすくなれば若い夫婦が残るのではないか
205	男性	30代	吉田	この内容の充実がなければ人口増加は望めないと思われる
213	女性	30代	川西	移住定住者が増える
215	女性	20代	川治・六箇	子育て教育がしやすいことを理由に子育て世帯が転入してくる可能性がある。子供たちに郷土への愛着がわかれば、将来定住地を選ぶ際の選択肢となり得る。
218	男性	50代	水沢	安心して子育てができないから
219	女性	60代	大井田	教育環境を充実させ都会への流出を防ぐため
220	男性	20代	水沢	人口を増やすにはまず子育てか
221	女性	20代	高山	高齢化が進んでいる中、子供の数が減っているのに対策しないわけにいかない。出産しやすく、子育てしやすい町を作るのが一番の町づくりだと思う
223	女性	50代	川西	子育てしやすい
233	女性	60代	下条	子供が少なくて心配。十日町で子育てしようと思えるようにしてほしい。
235	女性	70代	水沢	やはり子育ては大事。教育が一番大事かと思えます。あいさつ
236	女性	30代	吉田	子育てしにくい。小さな小学校を減らし、バスを出して子供たちを集めて学習させる方が子供も選択するものが増え、自分の好きなものを伸ばそうと思える。今は強制的が多い。
237	男性	30代	松之山	人口を増やす上で最も初期費用が掛からずリターンが大きい方法。大学に行かなくても十分食べていける能力を身に付けられれば若者は市から出ていかない。また、国世界で通用する教育となれば外からの流入も見込める。ただし時間がかかる。
239	男性	50代	大井田	子育てがし辛いと人が増えないため
242	男性	60代	吉田	人口減少、高齢化対策
245	男性	30代	高山	若い人がいないことには人口も増えず、子供も増えないから。子供が増えれば将来的にみんなが住みやすいまちになると思う。
248	女性	40代	十日町	子供の数が減っている。子育てしやすい町づくりをしてほしい。
253	男性	60代	中条・飛渡	若者が定住しやすい町づくりで人口が増えるのを望む（都会へ出ていかない）
264	女性	30代	十日町	働くお母さんが増えていることでやっぱり重要になってくることだと思う。
269	男性	30代	松之山	特色のある子育てや教育の支援をアピールすることで故郷に戻ってくる人が増えるのではとおもった。
276	女性	60代	水沢	若い夫婦が安心して子供を育てられることが明るい町の源と思う。

No.	性別	年代	居住地	理由
278	男性	60代	松之山	若い人が住みやすい町づくり
281	女性	20代	十日町	子育て環境の充実がないと定住は難しい
286	男性	60代	水沢	若者が住みやすい環境づくりが最重要
288	女性	40代	十日町	人口増には子供増が必須だから
292	男性	60代	高山	子育て環境の充実に住み安い町の絶対条件
293	男性	30代	下条	子供が独立して地元に戻ってきて欲しい
294	男性	40代	川西	家族が増える中共働きがしやすい環境づくり
302	女性	70代	大井田	子育て、教育がしやすいということは若者に魅力的ということにつながる。学校統合を進めるのではなく、地域に人が増える方策を考えてほしい。
303	男性	40代	高山	子育て世帯が増えれば必然的に人口が増える
305	男性	10代	下条	子供が少なくなってきているので、生産人口を増やすために子育て教育の充実
308	男性	50代	中里	それが街の魅力になる
310	男性	60代	高山	子育てしながら働く場所の確保
311	男性	60代	川治・六箇	安心して子育てができることで若者がこの町で増えて行くと思う
313	女性	20代	中条・飛渡	検診費用は助成してもらっているが子育てが始まるとさらにお金が必要になる。上越の方では出産ごとに1人50万を市からお祝い金として受け取れる仕組みを聞き、そういった魅力が欲しい。
315	女性	40代	下条	小中高の教育を充実させてほしい。寺子屋はやめてほしくなかった。
316	男性	70代	高山	若者の流出を止められない
319	女性	40代	川治・六箇	子育て環境が整っていないと若者は定住しにくい
320	男性	50代	中里	子育て教育がしやすければ移住定住者が増える
324	女性	20代	中条・飛渡	子育て世代が住みやすい環境を実現し十日市市で育った子供が住み続けるとともに他の地域から「十日市市での子育て」を希望する若者を招き入れ地域の活性化、人口減少の対策へと繋がるのではと感じたから
327	女性	40代	中条・飛渡	若い人に定住させたいなら子育て教育の環境充実が必要。小さなことでもすぐに拡散される時代になりましたね。
334	女性	60代	中里	若者がいない。働く場所を増やす。
336	男性	50代	高山	人口はやむを得ないとしても地域活力はやはり若者の定住が基本と考えます。その環境整備としては1, 6が重要と考えます。
341	男性	60代	松代	子供が生まれなければ市は消滅してしまう
343	男性	30代	水沢	専門学校が市内にもあと1つ2つあれば、高校卒業後の子供達が市内に残ってくれると思う。そして新しい居住者を確保出来るかもしれない
344	男性	30代	十日町	子供を産んでからの働きやすい環境づくり
355	女性	20代	下条	出産育児の金銭面のフォローをしてほしい
357	男性	80代	水沢	中等一貫校市内にあればいい
358	男性	20代	松代	少子化対策必要
359	女性	70代	中里	子育てしやすければ若者も増える
362	男性	40代	西部	子供と教育が将来の十日町を作る。「今」と「自分」で未来を壊さない為に。
365	男性	80代	下条	将来的に人口問題は出産、子育ての問題になると思うから。
369	女性	60代	下条	安心してこの地域で生活を続けられる
373	女性	60代	吉田	今の経済的な面ではしっかりとした子育ては難しい。
375	男性	60代	川西	数少ない子供達が育っていけるような環境整備
376	女性	20代	十日町	子供医療費が無料じゃないのはなぜ？他県から来た人は驚く。

No.	性別	年代	居住地	理由
377	男性	50代	高山	産後の女性の仕事が非常にし辛い
379	女性	40代	中条・飛渡	子育てしやすい環境であれば出生率が増えるかも
381	男性	40代	松之山	子育て世代が安心して育児が出来る様にして出生率を上げる。
385	男性	50代	松代	人口減少の最たるものが子育て、教育にあると思う
387	女性	50代	大井田	若い人が十日町に戻って来られるように
394	男性	30代	西部	人口減少だからこそ、子育てへの支援を充実させ、将来を見据えた対策が必要。
398	女性	30代	川治・六箇	子育て教育が安心して出来る十日町に。楽しめる十日町に。
399	女性	60代	中里	学童を祭日もやってもらえるとありがたい
402	女性	30代	大井田	今でも十分良いほうだと思うが、それを中高生にアピールしてみてもは？（他市との比較など）
408	女性	40代	吉田	今でも大きな不満はないが、大事だと思うから
412	女性	50代	大井田	子供は世界の宝です
416	男性	60代	中里	生活とか育児・子育て・教育がしっかりできていれば、次世代の人が住みやすいところになると思う
417	男性	40代	川西	若い人の流出は防げない。若い夫婦の移住・定住者に大胆な政策を。マスコミが注目するぐらいのことをしないと
418	女性	40代	川治・六箇	大学進学率をアップしてほしい
420	男性	20代	高山	そもそも、出産して子育てがしやすくなければ、人口が増えることはないと考える
421	女性	30代	川西	子供が遊ぶ場所が少なく（特に室内）雨の日には困る
440	女性	30代	松之山	市の保育園や施設の他に、ファミリーサポートなどをもう少し利用するきっかけ？説明会を開いてほしい。よくわからないので、利用しやすくしてほしい。
441	男性	30代	川治・六箇	基本です。人口を増やしたいなら
444	男性	-	下条	子供も増える
452	男性	30代	吉田	子供の不登校が県内でも多い地域である。地域ぐるみで子供が成長していける対策が必要
457	男性	30代	川西	生活水準の低い家庭が満足に生活できていないのに、子供を育てようとは思わない。大学進学まで当たり前の時代に、地方は収入が少なく、大学へ出せない家庭が多い。高校卒業後、地元企業に就職する人多く、学歴の低い人が地方は多い。そうすると優秀な若者が少なく、地方は活性化もない。まずは大学まで行かせることが大事。
458	女性	30代	西部	子供の医療費問題
460	女性	50代	吉田	学校の統合・保育所の閉園統合は得策ではない。→人口の流出
465	男性	30代	西部	子育て世代に金銭面でも施設面・支援面でも思いやりある優しい十日町であってほしい
471	女性	50代	川治・六箇	少子高齢化の時代、子育てしやすい環境が必要である
473	女性	40代	川治・六箇	地域全体で子育てしやすい環境づくりが必要
474	男性	70代	西部	すべての基本は家族の構成員の健全性です
475	男性	20代	水沢	子育てしやすいまちにして、市外から若者が来たくるように
478	男性	60代	吉田	市街の人が便利な交通
480	男性	30代	中条・飛渡	子育て等で安心できる町がPRになる
487	女性	50代	大井田	大切だから
490	男性	20代	川治・六箇	少子高齢化を改善するためには、出生率を上げる必要があり、そのためには、子育てしやすい環境（市のバックアップ）を作る必要がある
491	男性	30代	高山	子供を育てるのに十分な環境であれば、人は集まる
496	女性	50代	大井田	人口減少ならば、若い家族が住みやすいように

No.	性別	年代	居住地	理由
497	男性	40代	西部	休日・夜間、病中・病後の保育サービスの拡充を期待する
506	男性	30代	下条	子育て世代だからこそ、子育てのしやすさは大切に感じる
510	女性	50代	十日町	子育てしやすければ、若者が戻ってきてくれる
512	男性	20代	西部	高齢化抑止のため
516	男性	60代	水沢	子供が増えなければ発展はない
527	女性	20代	中条・飛渡	子育てしやすい環境を作って、それ目当ての移住をしてもらう。お金・医療・公園や教育施設の整備、働く場での産休・育休制度の強化
533	女性	60代	松代	若い人たちがいなければ、どんどん市は衰退してしまう。子育て世代が安心して暮らせる環境が必要と思う
541	男性	30代	高山	大学進学サポートが手薄で、地理的要因で学力に制限が出てしまう
543	女性	30代	松代	学校生活はもちろん、登下校の安全をもっと考えてほしい
544	女性	40代	西部	とにかく第一に人、教育が大切。ここは惜しまず投資してほしい
546	女性	60代	水沢	子供が楽しく学校生活が送れるよう、子供の人間関係・いじめなどがないようになると思います
550	男性	40代	中里	6番（働く場を増やす）と同じ意味で、子育て世帯が住みやすくなるから
553	男性	70代	高山	両親が安心して働けるように
554	男性	70代	川治・六箇	行政が経済的な支援をしてほしい
557	女性	30代	下条	住みやすい、子育てしやすいところへ若い人は行ってしまおうと思うので。今回のアンケートで「ファミリーサポートセンター」を知り、十日町でもこういう組織がきちんとあることを知りました
559	-	60代	下条	中条・下条中学校が一つになるという話があるが、子供たちの送迎などどうするのか。親は仕事で時間がない
561	男性	20代	川西	少子高齢化は深刻な問題。特に少子は、行政の怠慢だと思っています。子育てしやすいというのは、ただそれだけで魅力になる。なぜもっとやらないのか不満です
567	男性	40代	高山	若者へのアピール。子供たちが希望を持てることが大切
572	女性	10代	川治・六箇	環境整備や経済的な面での支援があると嬉しい
576	女性	30代	十日町	人口減少を改善するためには必要
585	男性	20代	中条・飛渡	子供が遊べる場所が少ない
586	男性	60代	大井田	何事にも担い手が必要になる。地元に残ってもらう
589	男性	30代	川治・六箇	高齢化は死ねば減るから気にしなくていい。(6)と(10)と(7)がダメだから、20代・30代が十日町からいなくなる。10代の頃から嫌になっていると思う
590	男性	70代	高山	子育て世代の増加を図るには学力のレベルアップが必要(十日町高校)
591	男性	30代	下条	若者がいなければどうすることもできない
606	女性	30代	大井田	こども園増やしてほしい
611	女性	40代	水沢	自分に子どもはいないが若い世代が減っていると自分の将来老後が不安
614	男性	20代	西部	高等教育の場がない
617	男性	40代	水沢	職場がない、農業なのか工業なのかサービスなのか方向性も今の十日町にはなにもない
619	女性	60代	下条	若い人が安心して子育てできる環境が何より大切
621	男性	50代	川治・六箇	若者が十日町に住み続けたり戻ってくる環境が大切
629	女性	50代	高山	子育てしやすい事により若者が住みやすくなる
630	男性	50代	大井田	子育ての不安を減らし人口減対策、子を産み育てやすい環境づくり
631	女性	40代	大井田	子供は宝です

No.	性別	年代	居住地	理由
632	男性	60代	松之山	半世紀を見据えた人口ピラミッドの社会に
636	女性	50代	松代	中学合併統合の話、地元の中学はなくさないでほしい。松代高校も年々減りなくなるかもしれない。地元の子は松代高校へ通ってほしい。そのためには、高校と地域が一緒になっていろいろな事をして、松代高校の魅力を皆様に分かって欲しい。迷わず松代高校に行く、胸を張って言えるような高校になってほしい。
637	女性	40代	松之山	とてもよく学校、先生に恵まれている。
643	男性	30代	水沢	子育て世代に負担を押し付けている現状を見てほしい。
645	女性	20代	水沢	まずはより多くの市民が暮らしやすいまちづくりが大切だと思います。
647	-	-	-	自分の子どもは地元で育てたいという人間が減った。十日町に限らず、新潟県全体の問題なので、市だけで取り組むより、他の市と連携すべき。
649	女性	60代	中条・飛渡	子供が元気でいられるように
651	男性	60代	西部	若者への生活支援、定住促進の為
658	男性	40代	大井田	書く必要もないほど当たり前の事
662	女性	50代	中里	子育ても仕事も両立しやすい環境が必要、育児支援も手厚くできるとよい
665	男性	50代	松之山	子供が増えないと高齢者だけになる
672	女性	50代	下条	安心して子供を埋めるように子育て支援を充実させてほしい
674	男性	50代	高山	若い人たちが少しでも元気になる町を目指す
675	女性	60代	中条・飛渡	働く場が増え8、9にもつながる
681	女性	30代	西部	これが魅力的であれば近隣の市町村からの若い家族の転入も考えられる。都会とは違う地域らしい教育環境は遠くからでも来たいと思う人はいるはず。
683	男性	20代	松之山	子育て世代への助成金
686	男性	40代	松代	質は高くなくても、安心して学校等に通える環境がありがたいです。
689	女性	10代	十日町	正確な情報と相談する専門家のレベル向上を願います。
691	男性	40代	中条・飛渡	必要だと思う
692	男性	60代	十日町	子育てが安心して出来、教育の充実が若者定着に少しはつながる
695	女性	30代	高山	大学進学等で市外県外から出ていても子育てや教育に対して充実していると戻ってこようと思うから
701	女性	10代	西部	子育てがしやすい地域であれば十日町で産み育て続けたいと考える人が増えるとおもう
703	男性	30代	川西	人口減少にストップ及び増やす
707	男性	60代	中里	人口減少の歯止めとなる
710	女性	40代	川西	子育てしやすいとまず、お母さんが元気になり、お母さんが元気になると町が活性化するから。
711	女性	30代	中条・飛渡	人口を増やすためには他の地域より環境がよくないと。外に出ていくだけでかえってこられないとダメだと思う。
714	男性	60代	十日町	若者が子どもを預けて働けるように保育の充実
716	女性	40代	中条・飛渡	若い人は遊ぶ場所がない。買い物に行くにも不便。冬は雪がふる等、現状では魅力がなく、外へ出て行ってしまう。1つでも何かに特化した自慢できるものがあるとよい。
719	女性	30代	吉田	学校の統廃合は子どもへの負担もあり環境の変化で不登校にならないか心配になる。登下校の親の負担も増すのではないかな？子どもが遊べる広い公園が必要だ。
720	女性	40代	大井田	自分の子どもにここでくらし子育てをしてほしいとは思わない。大変だと思う。子供のための施設もないし、車がなければなにもできない。

No.	性別	年代	居住地	理由
721	女性	80代	下条	子育て、教育がしやすい町でなければ、若い世代の人が住まなくなる。
722	男性	60代	高山	人口増
723	男性	50代	川西	若者が定住する上で必要である。
728	男性	40代	中里	人口を増やす
733	女性	60代	松代	地域に教育機関がある事により、安心して子育てができる
745	女性	70代	十日町	子供がいないとダメ
746	女性	40代	吉田	子どもがいないと増えない
749	男性	20代	水沢	学校（特に高校）が少ない
750	女性	50代	中里	独自の支援金など作れたらいいと思うのですが
751	男性	60代	川治・六箇	十日町市の将来と重なる
754	女性	60代	下条	子育て世代を対象に市外から当市への移住には、住宅、土地取得の補助
756	女性	30代	中条・飛渡	初めて子どもが出来て暮らして遊ぶ所が少ない
761	女性	60代	西部	少子高齢化社会になるので、隣近所がもっと仲良く気軽に声かけあって協力し合えば良いと思う
762	女性	70代	下条	これからの若い力を発揮してもらいたい教え
763	女性	50代	中条・飛渡	お金のかからない教育を 教育格差がないように
764	女性	50代	中条・飛渡	統合により通学に疲れてしまう子どもが出ないような対策をしてもらいたい
766	女性	60代	松之山	子ども達が安心して通学でき、高度な教育環境は重要だから
771	男性	70代	川西	子育て、教育にお金がかかりすぎる
773	男性	40代	水沢	通学路に危険が多く、少子化で危ない所を一人で帰宅するのは心配である。歩道をつけたり、防犯カメラをつけたりなどの対応をして頂きたい。
780	男性	70代	十日町	子は地域の宝。充実した教育機会を用意するべき。
785	男性	60代	川西	結婚子育てにつながる。
788	女性	30代	吉田	出産、子育ては仕事をしながらでは本当に大変！仕事を休むリスクは子どもが欲しくても金銭面からムリ！と思ってしまう。子どもが増えるわけがない。
790	女性	30代	松代	子育て、教育しやすいまちづくりをすれば、十日町でも子育てしよう子どもを産もうという人も増えるのではと考えます。
794	女性	50代	大井田	子育て、教育がしやすければ、他の地域からも十日町へ人が来る。
795	男性	20代	水沢	人口増加につながりやすい
804	男性	20代	吉田	人口の推移が20歳以降から少なくなっている。大学や専門学校を作るべき
805	男性	50代	中条・飛渡	学校（高校）のレベルが他の地域より低いため、高校生の時から優秀な人材が市外へ出ていきそのまま帰ってこない
809	女性	60代	高山	働く場と平行に、子育て、教育がしやすい町にする
811	女性	40代	松之山	増やすには、重要になると思います
812	女性	40代	松之山	子育て・教育が充実していれば、子育て世代を含めて子どもたちも十日町市へ呼び込めるから
814	男性	60代	吉田	定住者を増やす
818	女性	50代	西部	住みやすく、暮らしやすい街づくりが人を増やす原点だと思う
823	男性	40代	水沢	高等教育までの教育費負担減を望む
826	女性	60代	大井田	小中学校が集約され、前の各学区は人が去っていくと思う
834	男性	40代	中里	他県・他市に比べ大きな公園がない
836	男性	60代	高山	子育て・教育が大切である（魅力ある高校と大学の誘致）
837	女性	30代	水沢	学校が遠い家の子供に通学バスを利用させる
840	男性	10代	中条・飛渡	子育てしやすいほうが絶対がいい

No.	性別	年代	居住地	理由
841	女性	60代	川治・六箇	子供を産んで育てていく上で行政の補助が必要
842	女性	50代	中条・飛渡	次世代を担う子供を育てやすい環境が必要
844	女性	70代	水沢	子供が元気、笑顔がみんなの心に続く
846	女性	30代	中条・飛渡	子育て支援（補助金等）充実させなければ人口はますます減っていく
850	男性	10代	下条	活動的な町にすることを期待する
851	男性	80代	下条	No.6（働く場を増やす）が発展の全てと思う
855	男性	80代	川西	若者が住み着くように（自分の孫は二人関東の方に行っている）
856	男性	40代	高山	子育てや出産等にもっと支援が必要。子供を産みたくても資金面の援助がないと厳しい。高齢者への支援に重点を置きすぎ。子供が一番大事、子供が増えなければ財政は破綻する。子育て・出産へもっと手厚い支援が必要だ！
858	男性	70代	下条	若者人口増やす
863	男性	20代	高山	子供がいなければ明るい未来はないと思うから。
877	女性	60代	川西	若い人が定住し、安心して子育てしやすい町になることを希望します。
878	女性	80代	川西	お母さんが働きに出ないでいい町だったらいいな
881	男性	70代	下条	教育にお金がかからないようにしてほしい。
884	女性	50代	下条	子育てがしやすければ子供が増える
887	女性	30代	十日町	子育て世代なので、支援や環境の整備は重要です。ずっと十日町で暮らしていきたいので。
888	女性	60代	中条・飛渡	選択肢の中でも早めの対策の必要性を感じるから。
890	男性	50代	川治・六箇	定住の為必要
894	女性	60代	川治・六箇	共稼ぎの家庭が多くなっている。病気の時のサービス、遊具施設など安心健全な子育てができるよう支援を。
905	男性	30代	十日町	やっぱり十日町で住んでいくには教育機関がしっかりしていないと。子育ては十日町でしたくないから。
906	男性	20代	中里	人口減の問題があるため
909	男性	10代	川西	子育て・教育環境が整っていれば、安心して子を産むことができるから
911	女性	60代	十日町	子供を育てやすい町に、若い人は住みたがると思うから。
912	男性	30代	高山	小さい頃から育った町の魅力を将来活かしてほしい（覚えていてほしい）
913	女性	70代	西部	子どもたちが他県に進学すると戻ってこない。地元で学校を
916	女性	30代	川西	子供を育てやすくしないと、一人だけ産んで経済的に二人目を諦めてしまう人が増える
919	男性	60代	大井田	当地域は共稼ぎの家庭が多いため行政の支援が必要（低所得地域）
921	男性	60代	中条・飛渡	共働きの若い家族は子育てが大変。保育・小学校の時間外の充実を
923	女性	20代	大井田	産んでも困らない環境が整っていれば、産みたいと思うから。
929	男性	50代	中条・飛渡	子育て・教育が肝心
933	女性	40代	松代	誰でもたくさん子供が産めるように
934	女性	30代	下条	MEG03カード（？）のようなシステムがうらやましい。子供2人でも大変なのでなんとかしてほしい
941	女性	50代	松代	子育て・教育がしやすければ、子育て世代の移住も増えるのではないのでしょうか？
947	女性	50代	西部	少子化防止
949	男性	60代	吉田	安心して子育て（経済支援など）教育は人を育てる基本だと思う

No.	性別	年代	居住地	理由
952	男性	50代	中里	若者の定住には必要（障害者・高齢者も同じ）
957	女性	40代	松代	子育て世代が安心して子育てができることは、人口減少を食い止めるためには重要だと思う
958	女性	30代	下条	子育てがしやすいところでなければ、人口は増えないし、若い人たちも地元に戻ってこようとは思わない。子育てしやすいところなら、子供を産み育てたいと思うようになるから
968	女性	20代	十日町	育児手当金を増やしてほしい
983	女性	50代	水沢	高等教育機関がなければ、どんどん人口流出してしまう
988	男性	30代	十日町	少子化になっているため、子供の良い環境日本一を！
989	男性	20代	水沢	子供が暮らしやすければ、成人した後も残るようになるため。雪と遊びのイベントを増やしたりして印象に残りやすくする
990	男性	40代	中里	子供が少ない、交流がない。子供が遊ぶところがない
997	女性	40代	松之山	子供がいなければ、人が住まない
998	男性	20代	十日町	選択肢5（農業の担い手の育成）とセットで必要
1000	女性	40代	下条	子育てがしやすい環境であれば、若い人が移住したくなるから
1003	男性	60代	西部	生産人口を増やすことには、子育て・教育環境の充実が必要
1004	女性	40代	大井田	子育てがしやすいと、子供を産もうと考えるので
1006	女性	20代	西部	若い人がいないと困るから
1007	男性	40代	川西	子育て支援がしやすければ、定住につながると思われる
1008	女性	40代	吉田	教育がしやすい＝先生（保育士など）の充実が必要になってくると思う。保育士が足りない
1009	女性	40代	水沢	子育てしやすくなれば、出生率も上がると思います
1017	男性	60代	中里	産み育てやすい環境が充実していなければ増えない
1018	男性	20代	十日町	子育て、教育環境が充実することで、十日町市でも安心して生活できるという強みが生まれ、移住・定住の促進につながる
1019	女性	30代	高山	子供が安心して遊べる場所を作れば、子供を持つ親は働き続けたいと思う
1022	女性	40代	中条・飛渡	子供が増えて活気が出る
1023	女性	30代	十日町	都会よりも子育てがしやすく、行政のサービスがしっかりしていることをアピールしたほうがいい
1025	女性	30代	水沢	ひとり親世帯等の手当だけでは十分とは言えない。増額を検討してほしい
1027	男性	50代	松代	中学校統合について、通学・受け入れ態勢が心配
1030	女性	60代	中里	一般家庭より、都会の中学進学等が増えている。子供たちの減少につながっている
1036	女性	30代	松代	小さいころに育った環境は、大人になっても影響を及ぼす。地域活力を維持するためには子育て世代が多くなければならない
1037	女性	20代	松代	子育てのしやすさ・教育に特化することで新たな子育て世代の流入が期待できる（Iターン・Uターン）
1039	女性	60代	十日町	子育て・教育に不便を感じる事が少ない環境づくりが必要のため
1044	女性	20代	大井田	同じくらいの年齢の子を持つ親同士が集まり、情報交換ができる場がないので、市で親同士が集まり話せる場を企画してほしい
1046	女性	20代	水沢	子供たちが少ないので、それに合わせた教育等も必要だと思う
1048	女性	30代	松代	病児保育が他市に比べ充実していない
1050	男性	60代	下条	自分の子供の育て方、しつけ。教育をする前に自分の子の見直しを

No.	性別	年代	居住地	理由
1051	男性	40代	大井田	人口増加のためには安心して共働き世帯でも生活できる環境が必要
1053	女性	30代	下条	子育て世代を定住させることにより、地域に元気が出ると思う
1055	男性	40代	西部	子の将来のために
1059	女性	30代	十日町	子育てしやすいとは言えない。病院（小児科）が少ない。金銭的な補助も少ない
1060	女性	30代	吉田	移住・定住を促すには、多様な家族に対応した教育方針と支援が重要
1062	女性	40代	大井田	自然の中で、地域の特色を生かした子育て。教育をして、子供にのびのびと育てほしい
1065	女性	60代	水沢	子育てには子供の医療体制の充実も必要と考える
1068	女性	60代	西部	人口を増やす、子供を増やすには、この政策
1069	男性	70代	高山	人口減少には何といたっても子育てが必要
1075	女性	30代	松代	子育て環境が悪ければ、人は出て行ってしまう。中学校の十日町統合など、子育てしにくい環境である

2. 障がい者が安心してらせるまちづくり【52件】

No.	性別	年代	居住地	理由
26	女性	50代	松之山	自分が障がい者だから。
51	女性	50代	川治・六箇	国が地域移住を進めているが十日町の中で障がいのある人が安心して住める働ける場所が少ない、施設も少ないのでは
53	女性	60代	松之山	今は障がい者の人も働ける場所が少しずつある様になってきたけどもう少しあれば。
64	男性	40代	下条	障がい者に対して住みやすいハード面・ソフト面双方の充実を
74	男性	40代	高山	障がい者の雇用促進と理解度を上げるため。
119	女性	40代	十日町	私くらいの年代が利用できるのがエンゼルとおおぞらしかない。石を投げれば障がい者の地域なのに！
148	男性	40代	吉田	就労環境整備と雇用受け入れ企業への支援。
151	女性	40代	川西	障がい者。幼少期の「おひさま」は親として安心して相談できるところと思います。成人してからの生活をどのように支え、自立を促していくか必要。
208	男性	60代	吉田	孫が障害を持っているから安定した生活を望む
217	女性	70代	高山	道路の段差はかなり良くなりましたが、まだ危ないところもあります。
218	男性	50代	水沢	障害者差別がなくならないため
232	女性	60代	中里	障害者が安心して暮せる環境を整えることは市民全体にも安心できる社会につながっていくと考える。
251	女性	20代	松之山	今後高齢者が増加を続けるため
264	女性	30代	十日町	障害のある人が安心できない町はみんな（高齢者）も住みにくいと思うから。
299	女性	50代	下条	体が不自由な人にとってまだまだ頑張らなくてはならないのでは？働ける場所が少ない。断られる事が多い。
304	男性	60代	中条・飛渡	障害者（認知症も含む）の受け入れ場がなく県外へ（群馬など）へ本人はもとより家族も大変
342	女性	70代	十日町	中条病院を復活させてほしい。
352	女性	30代	川西	精神科医療を受けられる病院がなくなった
413	-	-	-	住みやすい町にしてほしい
437	女性	60代	西部	住み慣れたところで、安心して暮らしたい

No.	性別	年代	居住地	理由
455	男性	40代	川西	中条病院が閉鎖されそうなので
459	女性	60代	高山	障害者の時給が低すぎる
466	女性	70代	大井田	視覚障害者誘導用の黄色いブロックが、除雪をするとすぐ剥げてしまう。なんとかならないか
478	男性	60代	吉田	障害者の働く場を増やす
525	女性	60代	中里	障害者が働ける場所が少ないように感じる
528	女性	60代	川治・六箇	健常者も障害者も同じであってほしい
535	女性	50代	吉田	知り合いから聞いた話で、障害者を受け入れているきのか関係の会社が、障害者のことを不当な扱い・言動をしている
553	男性	70代	高山	障害者の親として、今一番心配しています
587	男性	40代	高山	障害者が安心して暮らせるアパート生活の体制が欲しい
592	女性	60代	中条・飛渡	障害者が安心して短時間でもいいから働ける場所を提供してほしいと思います。市外・県外に移住する人もいますので
618	男性	40代	西部	年々障がい者が増えてきている
631	女性	40代	大井田	健常者も障害者も共に差別のない安心できる暮らしがしたい
648	女性	40代	川西	なるべくみんなが同じように暮らせるといいから
649	女性	60代	中条・飛渡	障がい者も安心して暮らせるように
654	男性	50代	吉田	認知症でおしめが多く必要なのに紙おむつ給付券の金額を減らされた
675	女性	60代	中条・飛渡	障がい者対応をすることで5, 11にも刺激を与え6も人が増える
708	男性	50代	吉田	安定した生活を送りたい
717	女性	50代	川西	私にも障がいのある身内がいました。そういう人たちに優しい町にしてください。
761	女性	60代	西部	障害者が安心して暮らせる地域は健常者が老後暮らしやすい町になるから
800	女性	40代	中里	障がい者が農家のお手伝いをすることが出来るよう、そのパイプ役となる（実際されているところもあるようですが、もっと力を入れてほしい）。
835	女性	60代	高山	誰でも手助けできるよう、みんなで心がけをしたいと思っています。今でも、いろいろ活動してもらっていますが、みんなと一緒に生活していけたらと思っています。
859	男性	50代	大井田	障害者施設の充実により、施設に勤務する従業員等の確保
893	女性	60代	中条・飛渡	障害児・者の多い十日町市では専門医と相談窓口、活動の場が少ない
911	女性	60代	十日町	障害を持つ可能性は常にあるから
919	男性	60代	大井田	障害者（特に精神障害者）の家族が大変なことを、行政は重く考えていない
938	男性	60代	十日町	社会活動に参加できるように
948	男性	80代	十日町	入所施設の不足
965	女性	50代	水沢	介護士が足りていない状況なのではないか
972	女性	60代	高山	障害者が孤立しないようにしたほうが良いと思う
1008	女性	40代	吉田	働きたいけど働けない、経済的に困っている人に何らかの支援。病気で働けなくなった人への協力的支援、サポート等が足りないと思う
1048	女性	30代	松代	障害者ヘルパー等のサービスが他市に比べ充実していない
1073	女性	30代	中条・飛渡	ハンデのある方が暮らしやすいまちは、誰にとっても暮らしやすいまちだと思う

3. 高齢者が安心してらせるまちづくり【215件】

No.	性別	年代	居住地	理由
26	女性	50代	松之山	母が高齢だから
29	男性	80代	川西	高齢者が多く交通医療買物等の対策を望む
36	男性	60代	川西	高齢社会で不安をなくするよう取り組む様にしてもらいたい。
42	女性	60代	十日町	必要だから
55	男性	60代	下条	特養ホーム等の不足の解消
62	女性	40代	西部	高齢者が増加
66	女性	80代	中条・飛渡	高齢者の入居施設が足りないのを最優先に解消してほしい
68	女性	60代	十日町	私を含め高齢者が現役世代と同様社会に貢献できる環境づくりが必要です。
71	男性	50代	西部	十日町は高齢者が多いから。
72	男性	60代	川治・六箇	高齢者が暮らしやすい地域はすべての人が生活しやすいから。
73	男性	60代	大井田	高齢化は避けられない現実。経験や知識を活かした事業を。
76	女性	60代	松之山	夫婦二人なので元気なうちに家を処分して高齢者用の集合住宅のようところがあればいいと思う。
86	男性	60代	大井田	県外の高齢者施設へ入所を余儀なくされるケースが増えている。最期は住み慣れた地域で暮らしたい
94	女性	50代	川西	高齢者だらけの十日町、年取るのが心配
102	女性	60代	高山	最終的に選べる土地となるのは大事なこと
123	女性	60代	中里	幸が降っている時の交通の便が悪い
128	男性	40代	高山	高齢化が進むから
134	男性	60代	松之山	雪掘りの無料化、入浴施設の無料化等
136	男性	80代	吉田	高齢者が安心してらせる町づくり
146	男性	60代	十日町	高齢者が多くなるので。
155	男性	60代	松之山	高齢者がますます多くなる。
158	女性	60代	高山	孤立しないように。
163	男性	50代	西部	高齢者を労働力減の担い手として活躍してもらう
184	女性	60代	松代	近くに店がなく交通の便も悪く生活しづらい。
192	男性	70代	松代	高齢者のみで家の除雪が出来る為の体制づくり
194	男性	60代	松之山	高齢化で一人暮らしになっても生活できるように地域近所との付き合い
197	女性	50代	水沢	高齢者に伴った医療機関の充実
208	男性	60代	吉田	自分が高齢だからゆったり安心して暮らしたい
210	男性	70代	十日町	老人の増加に対応し、老人の暮らしやすい街づくり
216	女性	60代	高山	高齢化社会になっても安心して暮らしたい。
218	男性	50代	水沢	高齢になるほど住みにくくなるから
219	女性	60代	大井田	我が家も老人2人住まいですが常に先々が不安です。施設の充実を願う。
224	女性	70代	水沢	高齢者が集まる場所が少ない
229	男性	60代	中里	高齢化が進んでおり、自分もその年に近づいているから
233	女性	60代	下条	老人だけの家庭が増えている。
235	女性	70代	水沢	今、公民館に通っていますがこれからも安心して行ける所であって欲しいと思います。
242	男性	60代	吉田	人口減少、高齢化対策
243	女性	70代	松之山	老人が楽しく笑顔でいれば地域は活性化し、魅力が増す。
251	女性	20代	松之山	住民全員が安心して暮せるように
260	男性	60代	松之山	今後ますます高齢化する
263	女性	60代	十日町	歩いて買い物ができるような町

No.	性別	年代	居住地	理由
266	男性	80代	松之山	高齢者が増える中、交通、医療等が大切
270	-	60代	松之山	人口減につながるのでは
271	女性	50代	松代	高齢になり、1人住まいになってなるべく自宅に住みたいがもし頭と体がそれなりになっていた時、施設入所の前に入居できるシェアハウスのような住まいがあればいいと思う。自分の年金範囲で
281	女性	20代	十日町	高齢になっても住みやすい町づくりが必要
291	男性	70代	下条	老人世帯が多くなり高齢化⇒障害者になっても地域医療等入るところがない
293	男性	30代	下条	高齢者は増える一方だから
297	男性	60代	十日町	介護福祉施設の不足
301	女性	60代	中里	高齢者そして独居老人も増える為
302	女性	70代	大井田	これも7と合体的に考え、高齢者が無理して車を運転しないで暮らせるまち、病気になった時安心して治療ができる町になって欲しい。
310	男性	60代	高山	医療費の軽減
312	女性	40代	高山	高齢者がサポートを受けながら安心して買い物や医療を受けられる体制づくりが必要と思うから
313	女性	20代	中条・飛渡	介護が必要な方でも施設に入りにくい状況在り。何とか介護士の人材を増やしたり、地域を取り巻く工夫はないだろうか。
314	女性	80代	水沢	高齢者が多くなります。いつ迄も健康にと願います。
319	女性	40代	川治・六箇	高齢者が多いことは事実であるので、高齢者のケアはとても大事
323	男性	70代	川治・六箇	町内も老人が沢山になってきて賞物等に困っています。
330	男性	70代	吉田	高齢、単身生活者と地域のつながり
356	男性	60代	中里	高齢者の福祉の充実
363	女性	60代	水沢	地区の交流会に参加し情報収集し、友人または自分より高齢で買いに参加できない人たちに情報の提供をする。週に1回程度の茶会
364	女性	70代	十日町	団塊世代の数がどんどん増える今、総体的に数が足りない。家で支援を迎え入れたいと思いつつも色んな事情が重なり無理。子供も大切だが老人の入る施設を増やしてもらいたい。
365	男性	80代	下条	高齢者が安心して暮せなければ子も安心して暮せないと思う
369	女性	60代	下条	安心してこの地域で生活が続けられる
375	男性	60代	川西	高齢者世帯が増えており、安心安全で住み続けて欲しいから。
384	男性	40代	松代	今から若者を都会から大量に引っ張って来る等、無理だと思うからリハビリケア施設や湯治場、老人関連施設を大量に作り、若年者を雇用する。対外的には医療ケア都市宣言とか大々的にアピールして全国から高齢者と若年雇用者を募るとかどうでしょうか？
389	男性	60代	吉田	所得の安定
390	男性	40代	高山	高齢化がすごく進んでいるから
392	男性	70代	水沢	長年にわたり十日町に尽くしてきた高齢者が安心して暮せる町づくりに取り組んでいただきたい。
394	男性	30代	西部	これからますます高齢社会となり、受け皿（特養以外も含め）やそれを支える人材の担い手育成が必要
395	女性	50代	中条・飛渡	人口の多くは高齢者です。
397	男性	50代	高山	車なしで生活できない環境のなか公共交通機関の整備ができない。
398	女性	30代	川治・六箇	介護、施設待ちに対応できるよう人材、施設の充実拡大。

No.	性別	年代	居住地	理由
404	女性	70代	川西	以前よりはいろいろな面で行き届いてはいるが、買い物にしる、病院にしる、交通手段がないというのは致命的。体が動くうちは自分自身で出かけたたい。
406	男性	80代	水沢	高齢者の集いの場所がない
407	男性	70代	川治・六箇	人口減対策としての高齢者対策
413	-	-	-	住みやすい町にしてほしい
414	男性	70代	松代	二人暮らしの家庭が多くなっているの、補助体制の充実を求める
418	女性	40代	川治・六箇	基幹病院へ高齢者は大変。基幹病院行のバスを検討してもらいたい。十日町病院で対応が難しいことが多くて困る
422	男性	70代	松代	理由はない
424	女性	70代	西部	一人暮らしの人が多くなっているの、やさしく安心して暮らせるように
429	男性	40代	松代	高齢者だけで暮らしている家が多く、一番困るのは除雪作業だと思うので、補助の強化が必要
434	男性	20代	大井田	老人ホームへ入居したくてもできず、待機している高齢者がたくさんいる。住宅での介護には限界があると思う
435	男性	60代	中条・飛渡	高齢者人口が大部分になる
436	女性	80代	松代	今、自分が高齢者だから
437	女性	60代	西部	住み慣れたところでずっと暮らしたい
443	女性	70代	大井田	高齢になり、バス停・集会場が遠い
454	男性	60代	大井田	自分もその年齢に達しているの
455	男性	40代	川西	福祉施設整備の充実が、もっと必要なのではないかと
459	女性	60代	高山	中心地の商店が次々と無くなり、一人暮らしの高齢者の買い物等を考えてほしい
461	男性	70代	中条・飛渡	老人が増えるので
467	女性	70代	川治・六箇	高齢者が多くなってきている
469	男性	70代	水沢	定年を70歳まで延ばす、高齢者の働き口を多くする
470	男性	50代	高山	施設は多々あるも、職員のレベルが低い。老後が心配
471	女性	50代	川治・六箇	少子高齢化の時代、高齢者が生活しやすい環境が必要である
473	女性	40代	川治・六箇	退職を迎えた方が元気に過ごせる場があると良い
477	男性	30代	吉田	高齢者に寄る事故・トラブルは多い。高齢者サービスを充実させることは若者も安心できるまちづくりにもつながる
479	男性	70代	川治・六箇	高齢化が進み、公共交通を充実させて、病院などに行きやすい体制づくりをしたほうが良い
498	女性	60代	川西	高齢者の認知症の問題は深刻です。デイサービスやショートステイの充実を願います
509	女性	70代	大井田	とにかく買い物難民です
528	女性	60代	川治・六箇	確実に高齢者が増える
530	女性	30代	川西	一人暮らしの親がオレオレ詐欺に引っかからないか心配。情報を発信してほしい
532	女性	50代	下条	年金が減っていく中、医療費や生活が家計を圧迫していると思う
535	女性	50代	吉田	家から出たがらない人・面倒くさがっている高齢者をどうしたら外で周りの人と触れ合うことが楽しいとわかってもらえるか！！
538	女性	60代	松之山	今後高齢者だけの町になる。今後のことを考えると不安が多い。その解決に行政は知恵を出してほしい
548	女性	60代	川西	優しく接してほしい
553	男性	70代	高山	夫婦高齢になっていきますので、先々心配しています
556	女性	50代	吉田	高齢者しかいなくなるのに、高齢者の住みにくい状態にどんどんなっている

No.	性別	年代	居住地	理由
559	-	60代	下条	病気になっても入院できない・療養できないのでは不安がある。十日町病院はすぐ退院という。高齢者を抱える家族は大変だ
566	男性	70代	高山	高齢者が多くなるから
573	女性	60代	松之山	高齢者が多い地域でも、心身ともに元気で暮らせれば、高齢化も大きな問題とはならない
574	女性	40代	十日町	高齢者が人口のほとんどなため
584	男性	60代	下条	高齢者対応の施設の充実
595	女性	50代	大井田	共通に、若者たちが高校卒業してからの進路で、大学や専門学校、または就職したい企業が十日町にはないので、どんどん出ていき、結果的に高齢者が増え、一人暮らしなど、地域・近所の手助けが必要となってしまう。
598	男性	80代	松代	高齢者も、若者も安心して暮らせるまちづくりを考えること
603	男性	60代	下条	問11の設問のとおり
610	男性	60代	松之山	冬場降雪処理を第一に、あとは若者年寄り問題の克服がまちづくりに最重要と考える
611	女性	40代	水沢	自分もいずれ年老いたとき不安しかない
613	女性	50代	吉田	若い人と高齢者がうまく引き継がれるように
620	男性	60代	松代	現状ではまずこれが大事！ここがしっかりしないと次の絵が
631	女性	40代	大井田	高齢者がいるからいろいろ教えてくれる。若い人たちにつないで欲しい
634	男性	50代	西部	歩ける距離内にスーパーマーケットが少ない。冬の除雪作業がづらい。
635	女性	70代	川西	免許証返納による移動困難
638	女性	60代	松之山	高齢者が安心して、なおかつ自分でも最善の自立維持への対策。
642	男性	60代	松之山	施設入所を希望しても順番待ちが何年も続き、入所できない状態。介護度5
647	-	-	-	若者が増えないなら、年寄りを増やす。高齢者の町にしたらいい。
648	女性	40代	川西	今は高齢者が増えてきて希望するサービスをなかなかすぐに受けられない
659	女性	40代	中条・飛渡	高英社が安心できる＝家族も安心。安心できる地で暮らしたい
662	女性	50代	中里	高齢者が認知症にならずいつまでも働けると良い、元気な高齢者を増やす
675	女性	60代	中条・飛渡	10、11が充実しなければ3にはつながらない
676	男性	80代	松代	高齢化社会になることは必然であるため。
682	男性	60代	松代	高齢になっても一人暮らしになっても住み続けられる町になってほしい。
684	女性	40代	中条・飛渡	高齢になり、車の免許返納や除雪を思うと不安。
685	女性	40代	川西	今まで地域を担ってきた高齢者がこれからもイキイキと暮らせる環境を市ぐるみで整えてほしい。
687	男性	60代	中条・飛渡	免許証返納後の不安
689	女性	10代	十日町	地域でのつながり、見守りのあるシステムを確立してほしい。
691	男性	40代	中条・飛渡	高齢者が市外県外の福祉サービスを利用している現状をなんとかしてほしい
706	男性	60代	水沢	郊外の道路・歩道の環境は高齢者や障がい者にやさしいとは言えない
709	男性	70代	大井田	少子化が進行中せめて高齢者の環境待遇の充実が必要
717	女性	50代	川西	まわりすべて高齢者でこれからもどんどん増えます。安心してくらししてほしい。
720	女性	40代	大井田	将来、自分が十日町でくらす姿を想像できない。

No.	性別	年代	居住地	理由
724	女性	60代	川治・六箇	老後を子どものところに行くことなく、十日町に住み続けま す（横浜市は良い所ですよ）
725	女性	50代	高山	デイサービスに出したくても出せない。高い。
735	女性	60代	松之山	他人事ではなく、現実として日々身近に迫った今後を考えて います
738	男性	60代	川治・六箇	少子高齢化社会において、これまでの歴史文化自然環境に大 きな影響力を持って地域を育んできた人達が安心して暮ら せ、更に力を生かすための環境づくりが必要である。それ が、これからの若者、定住者への力となるため
755	-	80代	高山	ますます高齢化社会になるから
760	女性	50代	西部	高齢者に便利な町になっていない
761	女性	60代	西部	田舎の良さを発揮して、隣近所が助け合う。すぐ施設入所 でなく。
768	女性	50代	西部	高齢者が入所できる施設が少ない。どうしても入所せざるを えないのに、どこにも入所できず、県外の高額の施設に入れ られた。十日町すべての施設に申し込んでいますが、1年た っても帰れない。あと何年高額なお金を払い続けなければい けないのですか？
772	女性	70代	大井田	高齢者が増加する一方なので
784	男性	60代	高山	高齢者の健康長寿をいかにして伸ばすか考えること。食 べる・動く・出す・寝る・プラス心の健康。
789	男性	60代	西部	年金の少ない人は施設にも入れない。
791	女性	60代	大井田	高齢化が進行していて、この地域でも安心して暮らせるよ う、医療や施設を充実させてほしい。
798	女性	50代	川治・六箇	今後益々高齢化が進み、親の介護をしながら仕事をしなけれ ばいけない人がでてくるかなと思います。仕事と家庭を両立 しながら働ける体制づくりが必要だと思います。
807	女性	70代	吉田	自分が高齢であるため、これからの生活に何かと不安を感じる
814	男性	60代	吉田	定住者を増やす
829	女性	80代	大井田	老人ホームの増設
835	女性	60代	高山	早めに介護保険の手続きができるとうれしいと思います。自分 もそうですが、父・母が高齢になり、今後心配です
842	女性	50代	中条・飛渡	通院等での交通の便がないため
849	男性	80代	吉田	生存100年時代を迎えると言われているので、医療・商店等 の確保
870	男性	70代	中里	超高齢者の増加
879	女性	80代	高山	高齢になり車の運転もできなくなったとき、バスや交通の便 が不便、車の運転がやめられなく事故の元。雪処理も大変。 安く住める団地
883	女性	50代	十日町	高齢者の割合が増えるから
887	女性	30代	十日町	高齢化が進み、高齢者が多いので、高齢者に優しい町作りが 大切だと思います。
893	女性	60代	中条・飛渡	今後私も含め、高齢者の町となります。その暮らしの支援は 重要（元気な高齢者の支援対策を）また、介護サービスを山 間地でも受けられるよう考えてほしい。
894	女性	60代	川治・六箇	高齢化がますます進む。その対応策がないと大変なことにな る。
895	女性	80代	川西	高齢になっても健康でいられるようになりたい。
896	女性	70代	十日町	市内の広い地域のことはわかりませんが、分じろうは大勢い ます。十じろうなど、高齢者が楽々いられる場所がほしいと いう声を多く聞きます。

No.	性別	年代	居住地	理由
897	女性	40代	川治・六箇	まだ私は若いけど、年をとってこの街に住んでいたいと思わないのは交通手段の不便さだと思う。年をとったら免許を返納したい。
899	男性	60代	中条・飛渡	十日町には介護施設が少なく、群馬県の施設へ入所せざるを得ないと聞く。
901	男性	60代	高山	市内に高齢者専用の地域を作り、そこに介護施設を集中させる。
911	女性	60代	十日町	人生の最後が不安な町には住めない
918	男性	60代	中里	経済・健康面から都会の子供宅に転居
919	男性	60代	大井田	要介護高齢者が施設に入れない地域は最悪。生活に必要な箱物が多すぎる
922	男性	60代	中条・飛渡	一人暮らしが増えている。地域の助け合いができなくなる恐れがある。
925	女性	40代	大井田	高齢者が自立して、もしくは自立しなくとも暮らしていけないと、結果家族の誰かが介護等で働けなくなる悪循環が起こるから
926	男性	60代	大井田	高齢者が安心して暮らせるまちづくりが必要だと思う
929	男性	50代	中条・飛渡	町が活性化する
933	女性	40代	松代	誰でも年をとるので
936	男性	50代	高山	まちづくりよりもひとづくり
939	女性	50代	水沢	自分も高齢になったときのことを考えると、足も弱くなり、毎日の買い物など日々の生活に不安がある。
951	男性	60代	川西	高齢者福祉の充実と活躍できる場作りを
955	男性	50代	松代	高齢者専用住宅を集落単位くらいで。わかりやすい情報の提供。自動車免許の問題を、条例を作り対応してほしい
958	女性	30代	下条	高齢になったときに安心して住めないと、ずっと十日町に住もうとは思わない
968	女性	20代	十日町	老人ホームで働く人の給料を増やす。施設を増やす。
971	女性	60代	水沢	孤立感を持たせないように、地域・行政でサポートが必要
972	女性	60代	高山	高齢者のみで暮らしている家庭も多いので、不便も多いかと思う
982	女性	50代	中里	現状年寄りばかりになってしまうから、今後のために
986	女性	50代	中里	みんなが独居になったときに、生活できるか不安に思っているため
987	女性	50代	下条	免許を返納しても、バス券、タクシー券などなにもない
989	男性	20代	水沢	雪下ろしを手軽に行う、またはサービスによって労働を軽減
992	女性	60代	川治・六箇	高齢者の一人暮らしはもちろん二人暮らしでも、自分としてはまだ先のことですが不安です
994	女性	60代	中条・飛渡	高齢者が増えるばかりなので必要だと思う
996	女性	40代	川西	高齢化が進行していくなら、それに対応して町も変わらなければ住みにくい町となり、若者も町離れしていくと思う。高齢者運転の事故等、ニュースとなっている今、不安を抱えている方も多いと思うが、車がないと不便、交通手段が少なすぎる。若者（学生）も日々の生活に交通手段がなさすぎて不便を感じている。バスなど。高校生活、親の送迎がないと行けないときもある。この様な不便さが、若者の街離れにもつながっていくのではないかと思います。看護学生も、入学してから感じてしまうのではないのでしょうか
997	女性	40代	松之山	高齢者が多いので
998	男性	20代	十日町	田舎として、どうしても必要になる
999	男性	60代	川治・六箇	私が高齢者だから
1001	男性	50代	十日町	高齢者が増加していくであろうため
1003	男性	60代	西部	高齢者世帯画像化し、空き家対策にも力を入れることが必要

No.	性別	年代	居住地	理由
1005	男性	20代	川治・六箇	大正から昭和初期生まれの人に比べ、昭和中期以降の人は受け取れる年金が少ないことが考えられる。少ない年金で暮らしていかなければならない場合、今まで以上に高齢者への福祉・サービスが必要になってくるため
1009	女性	40代	水沢	これから高齢化が進むので、安心して暮らせるようになってほしい
1016	男性	30代	下条	高齢者が元気に暮らせる街というだけで強いメリットになる。医療・介護と一体化した施設や住居でも移住者の増加が見込まれる
1018	男性	20代	十日町	高齢化が進んでいる上で必要不可欠。高齢者の生きがいがづくりや、健康体操などのソフト面など、引き続き充実したサポートを行うことが重要
1021	女性	70代	十日町	公園などを作ってもらいたい
1028	女性	60代	川治・六箇	今、高齢者がたくさん群馬県の施設に行っている状況です
1032	女性	60代	松代	高齢者が楽しく集える場所がもっとあっても良い
1035	女性	50代	松代	高齢者一人暮らし、二人暮らし世帯が多い
1036	女性	30代	松代	高齢になっても、いきいきと生活できることがみえれば、将来を悲観しなくなる
1039	女性	60代	十日町	高齢者増加に伴い、生活しやすい環境づくりが必要なため
1040	女性	70代	川西	一人暮らしの高齢者が増えている。その人たちが今後どんな暮らし方をしたいかなどの意見を聞く
1041	男性	70代	中条・飛渡	自分も77歳になり、今のところ動いていられるが、いずれは若い人たちの世話にならなければならないと思うと、老人福祉の現況が心配。施設入所費用等も子供たちの負担になることなど
1046	女性	20代	水沢	高齢化社会において必要。また、将来を考えたとき、重要視するため
1052	男性	50代	川西	高齢者は雪国では暮らしていけないと思う
1071	男性	80代	西部	高齢者の医療機関の充実
1074	男性	70代	十日町	若者が住みよいまちでなければ高齢者も安心して生活ができません。先のことを考えると不安でたまりません
1075	女性	30代	松代	安心して暮らせる町＝雪・交通のことも考えていかなければならない。お年寄りに住みよい街＝みんなが住みやすい街
1076	男性	40代	大井田	高齢者の両親の買い物など、必要な場所まで連れていくにも車が必要になる。今まで近くに合ったお店がなくなると、歩いて行けていたのに、車を使うことで、危なくて免許の返納を検討することもある。

4. 観光客を増やす【74件】

No.	性別	年代	居住地	理由
28	女性	40代	吉田	もっと十日町のいい所を売り出し、外からの収入を増やした方がいい
59	男性	60代	松之山	観光客を増やして地域の活性化をねらう
60	男性	50代	松代	外貨を稼がないと
71	男性	50代	西部	観光客が増えれば十日町の良さを発信してくれるから。
80	男性	30代	松代	地域生活力の向上につながる。
102	女性	60代	高山	きどらなくてもよいので昔からのものを見せた方がよい。
118	女性	50代	大井田	季節ごとにイベントの場所を設ける。次にも来てもらえる様に過剰な宣伝はしない（来てがっかりさせない）”花とだんご”の用意。泊まってもらえるようなイベント夜遅くまでとか、2日間とか。

No.	性別	年代	居住地	理由
153	男性	10代	吉田	十じろう、分じろうでの活動を市のSNS等の拡散力を用いて情報を発信する。
154	男性	50代	吉田	知られていないよい所がたくさん隠れていそう。
163	男性	50代	西部	活気のある街づくりのため
165	男性	60代	十日町	多種多様なイベントを実施する。
168	女性	40代	十日町	観光客を増やすではなく、観光客に魅力のある街づくりをするべき。何かを仕掛けないと人が来ないのではなく、常に人が行かなくてはならない町にする
169	女性	60代	川治・六箇	十日町に人が来る事になると思います。よって今の町づくりが成立するのではないのでしょうか
180	男性	60代	西部	経済活動が活性化しなければ
188	男性	50代	松之山	地域活性化
206	男性	60代	中条・飛渡	大地の芸術祭や縄文文化のブランド化で観光客を増やしていく
217	女性	70代	高山	大地の芸術祭は続けてほしいです
220	男性	20代	水沢	経済を盛り上げてもらおうと活気も出る
226	男性	30代	松代	十日町市にお金を使ってくれる
230	女性	50代	下条	十日町ならではの大きなイベント（雪まつり、大地の芸術祭）があるのに宿泊施設がなく、市街を利用しているのがもったいない。
250	男性	50代	水沢	観光客を増やすことで、お土産や地域商品の販売に繋がり商店の活性になる。
288	女性	40代	十日町	観光資源は豊富だと思う
296	男性	20代	大井田	市や店などにお金を使ってほしい
305	男性	10代	下条	観光スポットはあるからPR、認知度向上に取り組んだほうがいい。
307	男性	20代	中条・飛渡	雪まつり大地の芸術祭があるのでそれをきちんと活かすべき。
309	女性	40代	川治・六箇	たぶん定住者は増えないと思うので観光客を増やすしかないのでは
311	男性	60代	川治・六箇	交流人口が増えることで少しでも経済を活性すれば
320	男性	50代	中里	雪も、何もないと感じる自然も、逆に魅力にならないか？
328	男性	60代	西部	交流人口を増し、十日町をいっぱいアピールする
342	女性	70代	十日町	若者にもっと働く場所を作って欲しい
350	女性	30代	高山	在住者では消費活動は冷え込んだままである。
352	女性	30代	川西	大地の芸術祭は有っても宿泊者は湯沢等に取り残られてしまう。
355	女性	20代	下条	せっかく大地の芸術祭などの外から人が来るイベントがあるのに、十日町は宿泊施設が少なすぎる。魅力あふれた旅館やビジネスホテルを作るべき。
366	女性	10代	高山	人が十日町に来ることにより、いろいろな活力が生まれるのでは
407	男性	70代	川治・六箇	市の財政を潤す
416	男性	60代	中里	大地の芸術祭の効果がみえてきているので、十日町地域のありのままの姿を見てもらう。身の丈に合った観光を目指し、交流を持続していくのが大切
435	男性	60代	中条・飛渡	経済効果が大きくなる
441	男性	30代	川治・六箇	そうしないと潤わないと思う
449	男性	40代	十日町	人を集めて経済的に良くしたほうがいい
455	男性	40代	川西	大地の芸術祭をこれからも続けていただきたい
461	男性	70代	中条・飛渡	雪・花火等通年で観光できるようにすると、外国人が体験できるやり方で、外国人観光客を呼ぶ
482	男性	40代	中条・飛渡	観光客が増えれば、働く人も増えるから

No.	性別	年代	居住地	理由
489	女性	30代	高山	せっかく、日本三大薬湯があるのだから、もっと活かさないものか。大地の芸術祭も、もっとお金を落としてもらう方法や、維持費削減方法があると思う
491	男性	30代	高山	大地の芸術祭を前面に推し、発信することで集客を増やし、収入を増やすべき
516	男性	60代	水沢	外貨を増やして、地元消費に回すことで経済が活性化する
522	女性	40代	十日町	税収が増えたり、経済が活性化することで、ほかの多くの課題もたいてい向上する。観光（インバウンドも）が盛り上がると、必ず働く場が増え、交流人口が増えれば、その中から移住者も出てくる。→人口増 何より、人がたくさん来るとにぎわいが出る。現住民の気持ちに変化が出て、活性化につながっていく。
549	女性	60代	中里	（番号欄には「4と12」と記載）遊歩道やトレッキングコースの充実、お花畑等を作る
572	女性	10代	川治・六箇	特色ある町だと住みやすいと思います。活気が必要です
573	女性	60代	松之山	各地域で観光客を主返し、地域の活力を収入源とする
576	女性	30代	十日町	地域の活性化
593	男性	80代	西部	大地の芸術祭・温泉郷・雪まつりの宣伝（県外にパンフレット等配布する）
623	男性	30代	吉田	十日町のストロングポイント、芸術自然をベースに外国人観光客を増やし移住するメリットをアピール
637	女性	40代	松之山	大地の芸術祭で外国人がもっとこられるように、おもてなしできるように。
669	女性	40代	松代	人が沢山訪れれば活性化につながる
686	男性	40代	松代	市外（県外、国外）からのお金の流れが必要です。観光客がお金を落とすことが重要と考えます。
688	男性	50代	十日町	外から来る人を増やさないとお金が回る仕掛けが必要
710	女性	40代	川西	観光に力を入れ、働く場が増えると町が元気になる。宿泊施設やアウトドア、キャンプなど自然をいかした観光。
723	男性	50代	川西	行政収入アップには外部からの収入が必要である。
738	男性	60代	川治・六箇	観光客＝交流者とし、地域に活力と経済的効果が期待できるため
775	男性	30代	中里	観光スポットを増やす。名所も増やす。
806	女性	10代	松代	なにか取り組んでいるように思えない
821	女性	40代	十日町	進学後の就職する職場を増やすことによって、人口減少対策とする。都市部へ労働人口が流出することを防止
828	男性	70代	中条・飛渡	火焰型土器がオリンピックの聖火台に選ばれたら、かなり投資しても良いと思う
871	男性	40代	水沢	人口が減っていくので外から呼び込む必要がある
886	男性	30代	中里	お金を落としてもらうことが重要（お土産等やサービス料金）
896	女性	70代	十日町	大地の芸術祭の様に十日町に多く来ます。いつも来てもらえることが必要だと感じます。
910	男性	50代	十日町	賑わいを見せたい。
916	女性	30代	川西	移住者を増やすにも、観光客を増やして十日町の良さを知ってもらえばそこにつながるから
937	男性	70代	水沢	雪まつり・大地の芸術祭、集客いまいち。温泉・棚田など発信に力を
970	男性	50代	高山	雪まつり中止後の対策
976	女性	20代	松之山	大地の芸術祭だけではないイベントがあるといいなと思うから
985	男性	60代	高山	ただ観光で通過でなく、金を落とさせる工夫をもっと
1000	女性	40代	下条	観光を機に移住を考える人がいるかもしれないから
1022	女性	40代	中条・飛渡	外からのお金を十日町で使う

5. 農業の担い手の育成・確保する【123件】

No.	性別	年代	居住地	理由
24	女性	70代	高山	近代的農業を農協にのみたよらずに。
25	女性	20代	松之山	農業の人口が減っているので必要だと思う。
27	男性	60代	川治・六箇	旧姓でも儲かることが前提
28	女性	40代	吉田	高齢者が多く後継ぎなどない場合、畑、田んぼなどあれるのでいらなくなった田畑など市で買い取りやりたい人に貸し出せばいい
29	男性	80代	川西	農業従事者の減少で中山間地の荒廃
55	男性	60代	下条	耕作放棄地の増加防止、農業法人の育成
59	男性	60代	松之山	農産物のブランド化を進める
70	男性	30代	中条・飛渡	もともとある産業を強化する。手っ取り早いから
76	女性	60代	松之山	高齢になった時の農業が不安
93	女性	50代	西部	共に働く所がなくて他に出ていくことになるから
103	男性	10代	川治・六箇	楽しさがわからないのでやりたちと思う人が少ない
105	男性	20代	下条	農業も離農が進んでいるから
115	男性	50代	松代	農業収入の増加による安定的な生活の維持・向上。
118	女性	50代	大井田	補助金もそうですが、農業に関心のある人へのアシスト、学校からのかんとか。ざっくりですが魚沼産コシヒカリのブランドを大切に全国にひろめる（県外からの関心）。コメに次ぐ農産物の育成。
139	女性	60代	十日町	米は大切なものだから
149	男性	30代	川西	空農地の有効活用
154	男性	50代	吉田	収入面で重要。副業の位置づけ。
155	男性	60代	松之山	担い手がいなくなり荒れる。
173	男性	40代	中条・飛渡	若者の育成
189	女性	30代	松之山	土地の活用
196	女性	50代	水沢	高齢化により農業の担い手が減少し農業の未来が見えない
197	女性	50代	水沢	若い人たちが農業に関わるのを魅力に感じられるような行政での後押し
200	男性	60代	松之山	農業の後継者を育てる事
204	男性	70代	吉田	若い人たちが喜ぶ農業に向けて支援をよろしく
205	男性	30代	吉田	人手不足は喫緊の課題であり、NO. 6にもリンクすると考える。
231	男性	40代	十日町	このままでは誰も農業に従事しなくなるから
232	女性	60代	中里	自然と共存しながら農業を担うことは自然災害が繰り返し起きている状況下において生きる力を創出できると考える。
246	女性	50代	大井田	代表的な産業だから
249	男性	60代	高山	将来の世界の人口増による食糧難に備えて食料自給率のアップ
260	男性	60代	松之山	農地の確保、維持
273	男性	50代	水沢	農業をいい加減にして他の産業振興なし
276	女性	60代	水沢	十日町の良さは自然の中で育てた米、野菜。高齢化している人から受け継いでほしい
280	男性	60代	川西	地域の経済力は低く所得水準は低い。若い人の確保は今後の農業に大きく影響が出る。
291	男性	70代	下条	農業の担い手若者がいないのは地元の仕事がないことと現農業者の農業意欲が少なすぎる
302	女性	70代	大井田	家族農業、兼業農家が見通しを持てる施策をお願いしたい。とにかく農業離れを防ぐような市政をお願いしたい。自分も

No.	性別	年代	居住地	理由
				農家出身なので、農家が立ち行かなくなる現実は大変なことだと思う。
307	男性	20代	中条・飛渡	農業の担い手の高齢化が進んでいるため
312	女性	40代	高山	安心して食べられる地場産作物を安定供給できるようにする必要があると思うから。
314	女性	80代	水沢	農業を継ぐ地域農業において大きな役割をしています。次代の地域農業の宝です
318	男性	60代	水沢	十日町地域では農業は大事な産業だと思う
332	男性	60代	水沢	地域の特性、特徴、持ち味を最大限に生かす事それが成長戦略
338	男性	30代	中里	儲かる農業
346	男性	80代	高山	農業の担い手が減少している事は、将来に向かって不安材料となっている。
356	男性	60代	中里	維持管理と農地の保全
371	女性	40代	吉田	お米が好きなので農業は大切
387	女性	50代	大井田	農業で生活できるだけの収入を上げられる様になれば農地を維持していけると思うが
388	男性	40代	大井田	コシヒカリのブランドを利用し販売ルートを作れば農業人の利益も上がり、税収も上がる。
401	男性	50代	十日町	田んぼの維持をすることが必要
411	女性	60代	松代	農業に従事する若者育成に。特産物の発展のため
416	男性	60代	中里	この地域はやはり農業を核にして、人と環境を大切に作る街づくりが活力を生む
431	男性	20代	西部	世界の人口が増えているからこそ、時代が進むに連れて食糧問題が深刻な問題になるから
440	女性	30代	松之山	地域で美味しく安全な食べ物があれば、人は集まり栄えると思う
445	女性	50代	水沢	私達は生きていくのに食べなければならない。また、寒さに対し燃料は必要
448	女性	40代	大井田	食は大切。農業は十日町の力と思う
460	女性	50代	吉田	農協・市・県の連携が必要では
466	女性	70代	大井田	田んぼが年々荒れてきて、親の代は食べるのが一生懸命で、なんとか自分の田んぼを確保しようと頑張ってくれたのに
467	女性	70代	川治・六箇	農地が荒れているところが多い
496	女性	50代	大井田	若い人にも気軽に農業に興味を持ってもらい、仕事や自給自足に役立てる
498	女性	60代	川西	特に、中山間地の農業が絶滅しない対策が欲しいです
499	男性	70代	中条・飛渡	荒れ地が増えている。林業もそうだ
509	女性	70代	大井田	何とかいい案をお願いします
512	男性	20代	西部	田畑の維持のため
520	女性	70代	西部	育成の楽しさを学ぶ場が必要。これができれば
524	男性	60代	松代	市や県の施設を改修し、市外から若者を移住させ、農業の担い手として、農業に従事支援を3~5年実施後、農業後継者として自立させる
528	女性	60代	川治・六箇	歳をとり、農業ができない人が増えれば、農地が荒れてしまう
535	女性	50代	吉田	若い人に農業はきつい・汚いなどの偏見を持たせないためにはどうするか？他県からの担い手をもっと受け入れてみるとか！！
538	女性	60代	松之山	農業は高齢者が担っている。担い手は急務で、即、実践してほしい
541	男性	30代	高山	耕作放棄地をまとめて、組織として農業を進めてほしい
542	男性	60代	松代	地域の特性を生かすため

No.	性別	年代	居住地	理由
544	女性	40代	西部	農業の担い手が10年後には激減する。外国人材も視野にしないと深刻
546	女性	60代	水沢	農業で生活できるようになるといいと思います
547	女性	60代	川治・六箇	大きな農家でも、子供は農家を継がないという。小・中に農業体験を
550	男性	40代	中里	農家をやる人が高齢化しているから
556	女性	50代	吉田	米が安すぎる。米ぐらい確実に生産できる体制にして置かなければ、絶対に食糧難の時代が来る
569	女性	40代	十日町	後継者がいない、特産物がない（米）
571	女性	30代	高山	環境資源を守るためにも、農業の担い手新規参入希望者への充実した支援をしてほしい
578	男性	60代	松之山	基幹産業を守るため
593	男性	80代	西部	上・下の記載に関連している
605	女性	60代	西部	高齢化による個人での農業は大変だと思います。色々な問題があると思いますが、組織的に活動できるように行政、組合、個人とのつながりを密にしてみてもどうか？
613	女性	50代	吉田	農業でも収入が安定する事が大事
619	女性	60代	下条	農業従事者の高齢化、地域の保健活動が大切
660	女性	60代	川西	若い人たちは農業を嫌い、都会へ行ってしまう。
670	女性	60代	下条	日本の食は自給自足の為
677	男性	40代	川西	人口流出の減少につながる
681	女性	30代	西部	農業は大切な職業だと思うし、土地を有効活用して若い人、やる気のある人が積極的に参入できる環境があれば移住者も増えるのでは？
707	男性	60代	中里	食料確保・自然の利を生かす、農業人口の増へ
708	男性	50代	吉田	今度も農業が活性化しないとダメになると思う
710	女性	40代	川西	農業の担い手も大切だが、農業もこれからは機械AIの時代。それを動かせる人材確保とAIで農業を守っていく力。
731	女性	30代	川治・六箇	農業の担い手を育成すると働く場が増えると思う
735	女性	60代	松之山	引き継いでくれる次の世代がいない
738	男性	60代	川治・六箇	農業＝自然環境の保全とし、農業＝観光物産より、今後の地域環境を守る大事な任とするため
764	女性	50代	中条・飛渡	高齢化に伴い、田んぼを辞める人が増える その田んぼを若くやる気がある人が受けてくれると良いと思う
795	男性	20代	水沢	生産が無ければ地域が活性化しない
812	女性	40代	松之山	高齢者の農業従事者が多く、次世代の担い手を確保できれば
832	男性	50代	十日町	米作りだけでなく、一年中農業ができる会社づくり
852	男性	60代	高山	年齢が上がりやり手がいなくなる
853	女性	60代	中条・飛渡	農業をやる若い方がいない
855	男性	80代	川西	川西地区はほ場整備してあるが…。生産組合、農業法人がある。
862	男性	60代	大井田	担い手不足は顕著であり、中山間地は限界集落すらある。ダイナミックな行政指導が必要。
892	男性	60代	下条	田畑が荒れるのが目に見えるようです。力を入れてほしい。
896	女性	70代	十日町	休耕地の利用、会社経営者（儲からなくても）土地利用してくれる何かを若者に託します。
909	男性	10代	川西	農業は十日町の魅力の一つでもあるから。
921	男性	60代	中条・飛渡	生産組織も高齢化が進み、担い手を育てないと農地が荒れてますます過疎が進む。
937	男性	70代	水沢	周りに農業離れ多い。県外などから募集、人材を集める
940	女性	80代	川治・六箇	従事者の方々が高齢者が多く、先々は大型機械の農業となる

No.	性別	年代	居住地	理由
941	女性	50代	松代	この町の産業である、農業の担い手不足は問題だと思う。米だけでなく、野菜にしても、魅力ある情報の発信と冬場の収入の安定が必要だと思う
956	女性	50代	松代	高齢のため農業ができなくなってきたので、ニアにての問題はますます重要なことだと思う
958	女性	30代	下条	せっかくの米どころのブランドがあるのに、若い人は農業をやりたいがらない。もっと、農業って楽しいよと思えるような取り組みをすれば、やってみたいと思う人が増えると思う
962	女性	20代	川西	特産品を作り、収入(財源)を増やす
979	男性	20代	川西	高齢化により農業を辞める人が増えていくので、担い手(若者)の育成・確保が重要であると感じたため
985	男性	60代	高山	担い手同士で勤められる農業法人の設立を。単独では無理
994	女性	60代	中条・飛渡	農業は生きていくための手段なので、大事にしてほしい
998	男性	20代	十日町	十日町の特色の食と、人口減少の両方にアプローチできるため、
1007	男性	40代	川西	子育て世代の働く場の確保
1016	男性	30代	下条	米どころという認知度を活用しない手はない。ブランド力を高め、中国・東南アジア・中東など国際的なブランドづくりをしていき、輸出拡大を目指す
1024	男性	50代	大井田	農業をやったことがない人たちに、農業を教えるための学校など
1026	男性	50代	西部	一次産業・二次産業に従事できる人を増やさないと、定住できないため
1030	女性	60代	中里	地域の発展は農業からと思っている
1033	女性	60代	水沢	移住イコール農業に興味のある人に移住してもらう
1035	女性	50代	松代	耕作放棄地が増えている
1050	男性	60代	下条	若者がもっと土に触れる。育てて成長した時の喜びを
1056	男性	70代	吉田	田んぼの作り手がなくて荒らしてしまいました。いろいろなところに頼みましたが断られる
1067	男性	50代	水沢	十日町の中に企業を増やし、外からの資金を入れない限りよくなると思う。そうすればおのずとよくなると考える

6. 働く場を増やす【450件】

No.	性別	年代	居住地	理由
1	男性	30代	松代	働く場があれば、若者が済みやすく、人口減少に対応ができる。
2	男性	20代	高山	企業の誘致。誘致企業の補助
5	女性	10代	川西	人口が減っているから
7	男性	40代	西部	雇用の場が極めて少ないので若者が定住しない。
13	男性	50代	吉田	働く場がないと収入源がない
17	男性	40代	中条・飛渡	大手企業への誘致、雇用の拡大につながる。
24	女性	70代	高山	若い人が働く場を(男女共)近代的な会社を
25	女性	20代	松之山	働く場が少ないと人が定着しない
27	男性	60代	川治・六箇	たいした収入が無いから外へ出る
28	女性	40代	吉田	働ける場が増えれば人口増加にもつながると思う。
30	男性	30代	十日町	大切だから
33	女性	80代	中条・飛渡	働く場を増やし、若者が増える事を願う。
34	女性	30代	西部	そもそも働く場がなければ人も集まらないし働けなければ生活できない為
36	男性	60代	川西	生活力をアップするために!

No.	性別	年代	居住地	理由
37	女性	60代	十日町	子ども達に教育費用をかけるのに十日町に残らず市外に出ていく
38	女性	40代	西部	十日町には働く場所が少ない。これといった地元企業もなく、まだまだ失業者がいることを知ってもらいたい。その働く場を増やす。
42	女性	60代	十日町	必要だから
44	女性	50代	川治・六箇	高校を卒業しても働く場がないので、皆県外 市外に出て行ってしまふから
46	女性	50代	松之山	気軽に働ける場所が少ない
47	女性	50代	吉田	働く場所を増やさなければ人が集まらない。移住者は外国労働者でも良いじゃないかなと思う
48	男性	50代	中里	若い人が残る為には仕事ができる場所がもっと必要
50	男性	70代	大井田	通勤可能範囲を少し広く見て職場確保が大事
51	女性	50代	川治・六箇	働くところがなければ雪はたくさんふるだけで魅力がない、定住者はいなくなる
54	男性	60代	水沢	働く場所がないので人口が減少する
57	男性	40代	松代	給料が少ない
59	男性	60代	松之山	魅力ある企業を誘致して若者の定住を進める
60	男性	50代	松代	若い人が残らない
67	男性	20代	川治・六箇	働く場が少なく、戻ってきづらい
68	女性	60代	十日町	この町には魅力的な産業が少ない。少しでも若い人の力を発揮できる地場産業を興す事が急務
70	男性	30代	中条・飛渡	仕事がないから人は出ていく
71	男性	50代	西部	働く場が増えれば、若者が十日町にのこるから。
72	男性	60代	川治・六箇	生活基盤を安定させるには働く場所が必要であるから。
74	男性	40代	高山	若者の人口流出を抑制するため。
77	男性	50代	松代	働く場がなければ人はいなくなるから。
82	男性	30代	中条・飛渡	田舎と東京とでは働く人の意識が大きく異なる。働きにくく選べない。
83	女性	20代	松之山	雇用がないと若者は都会に出てしまうから、雇用が生まれることで人が集まりお金が市に落ち税金も入って十日町全体がよくなると思うため
84	男性	50代	松代	働く場所もなく給与が低すぎ、若者が生計を立てるのは無理
85	男性	50代	十日町	仕事場がない、もっと企業を誘致してほしい。子供に帰って来いと言えない
91	男性	60代	松代	若者の地元定住の機会として収入、職場が必要
94	女性	50代	川西	本当に魅力がない。働く場所がなかったら外にでるしかない企業誘致に力を
95	男性	40代	高山	生活できなければ人は増えない
99	女性	20代	下条	1番と悩みましたが雇用を増やすことで人が増える、若者が働きやすくなれば自然と人口は増えるのではないかと思います。魅力ある仕事場ができれば地元に戻りたいと思う若者は多いと感じている。
100	男性	60代	中里	若者が地元に残れるように。
106	女性	50代	川治・六箇	社会へ出ていく子どもばかりになるのは寂しい
111	女性	60代	川治・六箇	就職先がなく、市外、県外に出ていく若者が多い。
123	女性	60代	中里	体は動くけど年齢で職種がない
124	女性	20代	十日町	働く場所がなければ住みたいと思わないため、選択肢が少ないため。
126	女性	30代	吉田	子育て世代のママでも働きやすい職場が増えてほしい
128	男性	40代	高山	地域の活性化につながるから
138	-	80代	川治・六箇	働く場所があれば一度大学などで県外に出て戻ってくる可能性があるから
139	女性	60代	十日町	若者に元気でいてほしいから

No.	性別	年代	居住地	理由
140	女性	40代	高山	時給が安い
142	女性	60代	川治・六箇	働く場がないと大学を卒業してから地元に戻ってこない。
145	男性	60代	西部	求人が少ない。多種の職場が必要。
151	女性	40代	川西	働く場。企業や農業法人などが活性化することにより定住しやすい。企業誘致、助成金活用。
152	女性	60代	大井田	仕事がなければどうしても町から出ていく。
153	男性	10代	吉田	賃金等や職の量が少なければ人口流出が多くなるのではないかと思う。
154	男性	50代	吉田	とにかくこれ。
155	男性	60代	松之山	若い人のUターンも望めない。
156	男性	60代	川治・六箇	楽しく働く場所があれば。
157	男性	60代	十日町	働く場がなく、若い人がUターンできない。
158	女性	60代	高山	若者が働く場が増えれば。
159	男性	40代	川治・六箇	働く場がない＝子供を育てられない。
162	男性	50代	下条	わかりませんが重要です
164	男性	60代	十日町	若者の働く職種が少ない。
165	男性	60代	十日町	企業誘致の実施
168	女性	40代	十日町	お金を稼がないと生活できない。将来子ども達にも地元に戻って働いて欲しいと言えない
172	男性	40代	川治・六箇	働く場所があっても賃金が安すぎて話にならない
178	女性	50代	川西	働く場増加すれば若者も年のいった人も働けます
187	男性	60代	水沢	若者が進学で他都県に出て、もどらないのは、働く場と魅力ある企業が十日町にないから。
188	男性	50代	松之山	若者が地元に残る。
190	男性	60代	松代	若者の働き場があればよい。
194	男性	60代	松之山	若者が帰りたくても働く場が少ない、給料が安い
195	女性	50代	十日町	十日町をもっと元気にしてほしい、活力ある町に！
196	女性	50代	水沢	若い人の働く場所が無く若い人は出ていくばかりである
197	女性	50代	水沢	地元でUターンしてきても仕事を選べないのでは人口減少の一方だと思う
198	男性	50代	十日町	古い考え方による給与の為若者が地域外に行かなければならない
200	男性	60代	松之山	ここで働くための場がないと！
207	男性	50代	下条	若者の収入確保のため
210	男性	70代	十日町	若者の流出を防ぐため
213	女性	30代	川西	人口増加につながる
214	女性	40代	中里	働く場がなければ暮らせない
215	女性	20代	川治・六箇	仕事がなければ他に魅力があっても定住にはつながらない。魅力のある仕事があれば十日町を定住の地として選ぶ人も増える。
216	女性	60代	高山	働く場所がないから若い人がUターンしにくいのでは？
220	男性	20代	水沢	地元で職がないため関東へ出たままの人が多
221	女性	20代	高山	自分が働きたいのに働く場所がない。社会復帰できなくて困っているから転居する理由にもなる。
223	女性	50代	川西	職があつて
224	女性	70代	水沢	若い人も高齢者ももっと仕事ができる場所を作ってほしいです。
227	男性	40代	川西	働く場がなければ人はいなくなる
230	女性	50代	下条	選択企業が少なく、仕方なく働いて直ぐに退職する人が多すぎる
231	男性	40代	十日町	若者の流出を防ぐため。市外で働いている人が多いから。
233	女性	60代	下条	大学を出ても地元に戻ってこない人が多い。
234	男性	60代	吉田	働く会社が無い。(新卒者)

No.	性別	年代	居住地	理由
237	男性	30代	松之山	生活していけない土地に住むわけがない。現状でぎりぎりなのに子供を産むわけがない。
245	男性	30代	高山	若い人がいないことには人口も増えず、子供も増えないから。子供が増えれば将来的にみんなが住みやすいまちになると思う。
246	女性	50代	大井田	若者の転出を防ぐ
247	女性	50代	松代	定住促進には職場が必要だから。
250	男性	50代	水沢	十日町に定住を考えても働く場がなければ収入を得られないため定住に繋がらない。
253	男性	60代	中条・飛渡	遠くに行かなくてもいろいろな職種の仕事場がほしい
255	男性	60代	松代	農業法人化組織による求人拡大。起業者への育成支援など働き場の創設を図り、Uターン、Iターンを促進する。若い人の定着を目指す。
261	男性	30代	松之山	やりたい仕事がない
266	男性	80代	松之山	若者を引き寄せるためのもの
273	男性	50代	水沢	多くの課題の根源（働く場がない）
274	男性	70代	松之山	UターンIターンを希望しても働く場がなければ実現しない。
276	女性	60代	水沢	魅力ある農業や働く場があれば若い人も自然と十日町に残り活性化すると思う。
278	男性	60代	松之山	収入がなければ住めない
280	男性	60代	川西	十日町の給与所得は低く若い人を呼び込むには働く場所を増やす事、また多様な業種が必要
282	男性	50代	吉田	若い年代に魅力ある職場がない
286	男性	60代	水沢	若者が住みやすい環境づくりが最重要
290	男性	80代	川治・六箇	大手の会社を向える
293	男性	30代	下条	働き手は重要だから
294	男性	40代	川西	雇用場所がなければ人口も増えない
295	女性	60代	川治・六箇	収入の安定した職場が増えれば人口減少は食い止められると思う
296	男性	20代	大井田	賃金が安い。パートを含め
303	男性	40代	高山	働く場が無ければ若者は出ていくので
306	男性	60代	下条	生活をするために必要だから
308	男性	50代	中里	収入が基本となるから
310	男性	60代	高山	若者の意見を聞いてほしい
314	女性	80代	水沢	高齢者になっても働く場所を作って生活する。
315	女性	40代	下条	働く場（若者）が無いと過疎化につながる。
316	男性	70代	高山	若者の流出を止められない
317	男性	50代	川西	良い職場が無い
318	男性	60代	水沢	働く場があれば若者も帰って来ると思う
320	男性	50代	中里	働く場を増やす事が9番の若者に”魅力ある町”へ続くのでは？
327	女性	40代	中条・飛渡	働く場が無ければ住み続けられません。就職活動中子育てしながら働ける職場が見つかりませんでした。
328	男性	60代	西部	企業誘致を行うとよい
330	男性	70代	吉田	生活するには仕事が必要。人口増化第一に
331	女性	40代	十日町	子が県外の大学へ進学しましたが、就職の時十日町市は良い企業が少ないので（低賃金、低待遇が多い）ので戻ってきたらと言えない。
334	女性	60代	中里	子育てがしやすい町づくり
336	男性	50代	高山	人口はやむを得ないとしても地域活力はやはり若者の定住が基本と考えます。その環境整備としては1、6が重要と考えます。

No.	性別	年代	居住地	理由
339	女性	40代	松之山	進学で一旦十日町市を離れた若年層の市民から再び十日町市に戻って来てもらうには、働く場が充実していなければならぬと思う。場と職種の充実が必要。
341	男性	60代	松代	若者の働く場を作り男女の出会いを多くする
344	男性	30代	十日町	沢山の企業誘致
345	女性	60代	川西	近くに働く場がほとんどない
346	男性	80代	高山	若者だけでなく大勢の人が務める先が少なくなってきたので仕事のある他に勤務する傾向となり勤め先が少なくなった結果ではないだろうか
348	女性	50代	下条	色々な企業が入ってくれば、若い人達が働く環境が増える(中年層も)
349	男性	40代	水沢	新しい産業の開発
350	女性	30代	高山	働く場が無いと住めない
357	男性	80代	水沢	良い職場が必要
359	女性	70代	中里	働く場が多ければ若者も増えて生活ができる。
361	男性	20代	川西	若者が長く健康的にも人間的にも成長できる土木、建築、インフラに関わる会社の雇用状況、待遇が全国的にも低く、積極的に公機関の援助が必要。
362	男性	40代	西部	一人一人それぞれが力を持つ。自立する。その為に収入を増やす。団体や組織が関わらないようにする。
366	女性	10代	高山	働く場、大きな企業が十日町に工場などを作るとか。
368	女性	40代	下条	若者が働きやすい場を増やしてほしい
370	男性	60代	水沢	若者も年寄りも働く場所が無い
371	女性	40代	吉田	若者を呼ぶには魅力ある企業、職場が多く必要
373	女性	60代	吉田	就職先が無い
377	男性	50代	高山	働ける場が少ない為、若者が都会へと行ってしまふ。
379	女性	40代	中条・飛渡	若者から色々な年代の人が働く場があると定住する人が増えると思う
385	男性	50代	松代	働く場が無ければそもそも生活できない。
388	男性	40代	大井田	十日町に帰っても仕事が無いという人が多い。大企業の誘致
394	男性	30代	西部	若い世代がIターンUターンしようにも働くところが限られて収入も平均より低い為都市部に出てしまふ。
399	女性	60代	中里	自分の住んでいるところに仕事があるとありがたい
401	男性	50代	十日町	雇用の場所があまり少ない気がする
402	女性	30代	大井田	働きたいと思う企業が少ない。昔ながらすぎて今の感覚がなさそう
404	女性	70代	川西	働く場所・機会があれば自然と住む人も増えるのではないだろうか
408	女性	40代	吉田	働く場がなければ生活できないから
411	女性	60代	松代	若者の働ける場を増やしてほしい
412	女性	50代	大井田	お金を稼がなければ生活できません
413	-	-	-	住みやすい町にしてほしい
415	男性	70代	高山	若者が働く場が少ない気がする
418	女性	40代	川治・六箇	働く場はあっても、給料が安すぎる。生活していくのが大変
419	男性	40代	大井田	高校卒業後に十日町に残る人が少ないから
423	男性	50代	川治・六箇	働く場がなければ若者がいなくなる
424	女性	70代	西部	若者が地元で働きたいけど受入会社がなく、学校を終わっても(卒業しても)帰るに帰れない
427	女性	50代	中条・飛渡	働く場所がない
428	女性	30代	下条	十日町に住みたいと思っても、仕事が無ければ生活できないため
431	男性	20代	西部	働く職場がなくては、子育ては不可能だから
433	男性	50代	下条	働く場を作る工夫をしていただきたい(最低賃)

No.	性別	年代	居住地	理由
440	女性	30代	松之山	子供がいても連れて働ける職場が増えると、もっと女性が活躍できる
441	男性	30代	川治・六箇	市内に働きたいと思う職場がない。市外に勤務しています
444	男性	-	下条	定住者を増やす
448	女性	40代	大井田	若い人が地域に残れるために
449	男性	40代	十日町	働く場がなければ人は集まらない
457	男性	30代	川西	大地の芸術祭や観光で経済が潤っても、一時的でしかない。企業誘致を行ったり、働く場を増やすのが大事。市の職員も、もっと他県の大手企業の誘致など営業を行っても良いと思う。または地元企業の発展に力を入れれば良いと思う
458	女性	30代	西部	新しい会社があれば、働く人が増える。若い人も(↑↑)
459	女性	60代	高山	年齢不問はウソ、求人もダミーのものが多く、働く場がないこと。子供は故郷に帰ってこられず
464	女性	40代	大井田	若者が活躍できる場所がない
466	女性	70代	大井田	なかなか働く場がないので、都会に出た子供が帰ってこられない
468	男性	20代	中条・飛渡	働く場が少なく、雇用もない
469	男性	70代	水沢	目新しいもの、目の飛び出るようなものはなにか
470	男性	50代	高山	十日町は引きこもりが多いと聞く。就職がない、または選択肢が少ない
471	女性	50代	川治・六箇	若者が都会へ進学後に戻ってきてても、就労先がない
473	女性	40代	川治・六箇	求人を見ると介護職ばかりなので、他の職業があると良い
474	男性	70代	西部	職種の多様化は人に希望と元気をもたらします
478	男性	60代	吉田	若者の働く場が少ない
482	男性	40代	中条・飛渡	働く場があれば、地元に残る若者も増える
483	女性	60代	高山	若い人たちが仕事を十日町でできる町にしてほしい
484	女性	60代	-	年齢に関係なくもっと仕事の場を増やしてほしい
485	男性	80代	川治・六箇	ただ増やすだけじゃなく、魅力がないとだめだし、選べるほどないと
487	女性	50代	大井田	就職先が少なすぎる
490	男性	20代	川治・六箇	移住者が移住先を選ぶにあたって、優先することは「働く場所があるか」であることから、働く場を充実させることで人口増加につながるから
492	女性	20代	川西	都会的な職場が欲しい
494	男性	30代	十日町	仕事が少ないから、県外に行く若者が多いため
495	女性	30代	松之山	住んでいる場所から通える範囲だと、職に限られる(降雪期など)
496	女性	50代	大井田	人口を増やすなら、働く場があれば集まる
497	男性	40代	西部	在市の企業の新規事業を後押しするような施策を期待する
499	男性	70代	中条・飛渡	ものづくりを増やす工場の誘致
500	男性	60代	水沢	専門学校を出たのに、十日町の職場に空きがないということを知ったことがある
506	男性	30代	下条	働く場がなければ県外などに出てしまうから
510	女性	50代	十日町	働く場所がなければ、若者が大学卒業後戻ってこない
511	男性	60代	西部	Iターン・Uターンに必須と思う
515	男性	50代	川西	若者が定着する環境がなければ人口減少が進行してしまう
519	女性	50代	中里	高校を卒業し、大学に進学して資格をとっても仕事がない
520	女性	70代	西部	No.6につながるかと…。
521	女性	60代	下条	若い人が都会へ出て、大きな企業・会社がたくさんある
522	女性	40代	十日町	税収が増えたり、経済が活性化することで、ほかの多くの課題もたいてい向上する。観光(インバウンドも)が盛り上がると、必ず働く場が増え、交流人口が増えれば、その中から移住者も出てくる。→人口増

No.	性別	年代	居住地	理由
				何より、人がたくさん来るとにぎわいが出る。現住民の気持ちに変化が出て、活性化につながっていく。
523	女性	80代	松代	若者の働く場所を増やす
525	女性	60代	中里	若者や高齢者の就労場所がもっと増えてほしい
529	男性	40代	十日町	産業が乏しい都市に魅力はない
533	女性	60代	松代	高校を卒業すると、上の学校へ、そのため、十日町市より離れますが、その後卒業しても働く場が少ない。戻りに戻れない状況
536	女性	40代	西部	若い人が働きたくなる職業があれば、人口が減少しない
542	男性	60代	松代	活力を上げるには経済が必要
546	女性	60代	水沢	十日町に若い人たちが安心して働いて、若い人が大勢いるといいです
547	女性	60代	川治・六箇	賃金が安い。大きい会社の誘致が必要
550	男性	40代	中里	若い人が定住できるから
561	男性	20代	川西	金を稼ぐということができなければ、そもそも生活できない。実家で暮らす人でさえ、貯金が少ない人が多いと思う。推進することを、もっと行政がやりますと言い切るくらいの覚悟を
566	男性	70代	高山	市の発展が望めないから
569	女性	40代	十日町	Iターン等で戻ってきたいと思っても、職場が充実していないと生活していけない。結局離れてしまい、両親（高齢者）と住む子供がいなくなる。戻ってきてくれない
570	女性	50代	十日町	（選択肢9 地元で遊べる施設があればの続き）そうしたら働く場所もできるし、少しは活気づくのでは？と思います
571	女性	30代	高山	働く場がなければ生活できないので、人口減少は解決できない
572	女性	10代	川治・六箇	働く場（安定した給料）がないと、生活していく上での不安があります
574	女性	40代	十日町	働く場がなければ子供は帰ってきません。子育てしても、子供が帰ってこなければ意味がありません
577	男性	80代	川西	若者の働くところが少ない
579	男性	30代	水沢	住宅・車・家賃などの生活費が多くかかる十日町で、良い職場がない
581	男性	60代	大井田	働くところがないので、帰ってきたいけど帰ることができない人が多いと思います（賃金が安すぎる）
584	男性	60代	下条	若い人たちの働く企業の推進
585	男性	20代	中条・飛渡	介護職の求人が多い
587	男性	40代	高山	障害者の雇用を増やしてほしい
588	男性	50代	松代	大学進学のために市外へ引っ越し、就職時の選択肢が少なく、市外へそのまま就職せざるを得ない。地元の子供達がそのまま地元で就職し住み続けられるように、働く場を増やすと共に、多様化も必要と考える。若者が市内にとどまり、外部からの移住者・希望者が増えるようなまちづくりを進め、人口減少の歯止めと、高齢化対策につなげていく必要があるのではないか。
590	男性	70代	高山	多様な職業の確保が人口増加につながる
591	男性	30代	下条	若者がいなければどうすることもできない
592	女性	60代	中条・飛渡	ひきこもりの方もいます。給料は安くても「働く場」の前に「働ける場」があればと思っています。むずかしいですね
594	女性	40代	下条	選択肢が少ない
595	女性	50代	大井田	共通に、若者たちが高校卒業してからの進路で、大学や専門学校、または就職したい企業が十日町にはないので、どんどん出ていき、結果的に高齢者が増え、一人暮らしなど、地域・近所の手助けが必要となってしまう。

No.	性別	年代	居住地	理由
599	女性	40代	下条	仕事がないければ、若い人は定着せず、高齢化がもっと進むと思う
602	女性	40代	中条・飛渡	働く場がないと地元にお金がまわらない
603	男性	60代	下条	魅力がある職場が無いから若者がでてゆく
605	女性	60代	西部	収入を得るためには働く所が絶対必要。Uターンしたいけど働く場所が無いと生活できないとの声をよく聞きます。まずは働く場がほしいですね。
606	女性	30代	大井田	短時間で働く求人が少ない。
613	女性	50代	吉田	学卒の若人の働く場ないので
614	男性	20代	西部	職場が無いからUターンできない
615	男性	30代	下条	地元に残る人を増やす為
619	女性	60代	下条	若い人が帰ってこられるように
622	女性	50代	松之山	仕事場が少ない
624	男性	50代	高山	働く場があれば戻りたいと思っている人は多い
625	男性	50代	下条	働く場所がないところに人はすまない
627	男性	60代	西部	生活できる収入が得られる仕事が必要、若い人が帰郷したいと思える環境
629	女性	50代	高山	しかし働く所がなければ・・・
630	男性	50代	大井田	子育てしやすい働く場と収入源の確保、産業創出
635	女性	70代	川西	若い人が遠くまで通わなくてすむように。
638	女性	60代	松之山	働くことで自活できる経済力の収入源、働く場の必要性。
640	男性	40代	高山	休日に市内で過ごす若者があまりいない。
642	男性	60代	松之山	働く場がない。
643	男性	30代	水沢	魅力的な求人が少ないのではなく、まったくない。
647	-	-	-	仕事がつまらないのはしかたない(魅力がない) だけど賃金が良ければ話は違う。十日町から他の町へ売り込める。産業開発は必要と思う。
648	女性	40代	川西	働く場が少ないから。無職の人を少なくできると思うから
649	女性	60代	中条・飛渡	安心してらせるように
650	男性	50代	川西	収入の確保
654	男性	50代	吉田	若者が働く場がないため(大卒の賃金が低い・働きたい職業が少ない) Uターンが少ない
657	女性	70代	高山	町内でも老人世帯が多くなっている
661	女性	20代	大井田	地元に戻っても働く場があまりない
662	女性	50代	中里	年寄りも子育て世代も少しでも働いてもらい税金UPを目指す
663	女性	50代	大井田	織物は人を雇ってくれない、代わりに会社が欲しい
664	男性	70代	西部	大手メーカーを呼ぶ
665	男性	50代	松之山	働く場がないから出ていくようになる
666	女性	60代	下条	大きな会社がない
670	女性	60代	下条	給料を上げる
672	女性	50代	下条	若者が働く場所を増やして欲しい
676	男性	80代	松代	既存企業の発展に力を入れると共に企業誘致に努める。
677	男性	40代	川西	人口流出の減少につながる
681	女性	30代	西部	5と同じく、仕事があれば移住したいと思う人が増えると思う。魅力的な仕事、仕事をしやすい環境があれば。
682	男性	60代	松代	中小企業を誘致し働く場所を増やす。
684	女性	40代	中条・飛渡	大学を出た子どもに帰ってこいとは言えない。キャリアをいかせない。
685	女性	40代	川西	すばらしい環境で住み続けていきたいが、生活費が大きな問題です。
688	男性	50代	十日町	仕事場がない。仕事がないければ生活できない。
689	女性	10代	十日町	生きがいとなる労働を考え、安心して暮らせる場の提供。
690	男性	50代	大井田	十日町ははっきりいってダメだと思う

No.	性別	年代	居住地	理由
692	男性	60代	十日町	働く場が限られ地元に残る若者が少ない
695	女性	30代	高山	戻って来ても（資格取得後）働く場が少なかったり給料が低いと魅力を感じない
703	男性	30代	川西	若者の働く場所を増やす
711	女性	30代	中条・飛渡	Uターンして一番びつくりしたこと。働く会社が少ない。給与がすごく低い。将来の生活が不安になる水準。産業がないのであれば企業へアピールするべき。
712	女性	50代	下条	働く場がなければ若者は定住しない。
714	男性	60代	十日町	若者が働く場を提供する。
716	女性	40代	中条・飛渡	若い人は遊ぶ場所がない。買い物に行くにも不便。冬は雪がふる等、現状では魅力がなく、外へ出て行ってしまう。1つでも何かに特化した自慢できるものがあるとよい。
717	女性	50代	川西	十日町以外の町で働いています。地元ではたらきたいです。
718	女性	60代	川西	農業を含め労働意欲を持てる職場や仕事があれば若者を含め定住者確保増加も可能では。
720	女性	40代	大井田	社員にきびしい会社が多い、賃金も少ない。
721	女性	80代	下条	働く場の選択肢が少ないとこの地に定着しない。
722	男性	60代	高山	人口増
723	男性	50代	川西	若者が定住するためには働く場が必要である。
724	女性	60代	川治・六箇	働く場を増やせば十日町に住む人が増えると思います。
725	女性	50代	高山	ブラック企業が多い。賃金が安い。
731	女性	30代	川治・六箇	働く場が増えれば若者離れが減るのでは…働く場がないのも良くないが、賃金が安いのも問題だと思う。
733	女性	60代	松代	地域に働く所があれば若者が定住しやすい
740	男性	40代	吉田	働く場が無くては、若者は帰ってこない
745	女性	70代	十日町	働く場がないと皆外へ出る
746	女性	40代	吉田	収入が保証されないと住めない
750	女性	50代	中里	若い人にもっとお金が回る仕組みができればいいなと感じます
751	男性	60代	川治・六箇	税収面で定住する意識向上
757	女性	10代	大井田	思うような就職先がなく市外の仕事に魅力を感じてしまう
759	男性	40代	大井田	生活基盤となる職が十日町は少ないからこの町には残れない
760	女性	50代	西部	若い人が残らないのは働く場所がないからだ
762	女性	70代	下条	活力のある職場作り 男女年齢問わずに
763	女性	50代	中条・飛渡	とにかく職場がなければ それとなるべく高い給料もらえる職場
766	女性	60代	松之山	若者が定住できるには、雇用環境の充実・向上が必要
768	女性	50代	西部	働く場が少なすぎる
772	女性	70代	大井田	若い人から年配の働ける人まで充実した雇用の場を
778	女性	30代	吉田	定住者、子育て、介護をするにも、働く場がなければだめだから。
779	男性	50代	十日町	魅力ある仕事が増えれば、自ずとどの例題も上手くいくのではないかと思うが、現実には厳しいと自覚する。
784	男性	60代	高山	そこに住むためには、まず、収入を得る場が必要である。
785	男性	60代	川西	高校、大学を卒業しても地元で所得水準の高い企業がない。
790	女性	30代	松代	働く場があれば、増えれば、移住等も考えやすいのではないかと考えます。
791	女性	60代	大井田	安心してこの町で働けることで、若い世代の人たちが専門学校、大学卒業後、地元に戻る、また就職後もUターンできる職場が必要。人口減少、高齢化に歯止めがかかる。
794	女性	50代	大井田	働く場があれば、若い人が地元に残る。
803	女性	50代	川治・六箇	県外・市外に出た子どもたちが十日町では仕事が無いので帰ってこられない
804	男性	20代	吉田	ブラック企業が多い、調査すべき

No.	性別	年代	居住地	理由
805	男性	50代	中条・飛渡	Uターンできる魅力ある職場が少ない、高学歴の人が帰ろうと思う仕事がない
806	女性	10代	松代	同じような職種が多い。ITの仕事、在宅ワーク等取り入れてほしい
809	女性	60代	高山	活力のある街にするには、良い働く場を増やすことが第一
814	男性	60代	吉田	定住者を増やす
815	女性	50代	十日町	若者の働く場所が増えているのでしょうか？60歳以上の方の場所も？
817	女性	30代	吉田	働く場があれば、住み続けることができるから
818	女性	50代	西部	労働力を上げて、生活の安定をさせていくことが豊かな暮らしにつながる
820	男性	20代	十日町	定職・安定して働ける場が少ない。情報発信が不足している
821	女性	40代	十日町	若手世代が十日町で家庭を持ち、住み続けることが人口増加につながるため
822	男性	60代	吉田	織物の街に頼りすぎた結果現在の十日町である。もっと多種多様な企業誘致が必要である
823	男性	40代	水沢	安定収入が得られる職場、魅力ある職場を増やす対策を充実してほしい
829	女性	80代	大井田	若者が定住できるように
830	男性	60代	中条・飛渡	若者にあった企業を誘致する。地場産業の企業に力を入れる
832	男性	50代	十日町	Uターン、Iターンができるような職種があれば
835	女性	60代	高山	若い人の働く場も増えてきていますが、給料がもう少し高くなると良いと思います
837	女性	30代	水沢	十日町は基本給が安すぎる
841	女性	60代	川治・六箇	近くに働く場があることで、住む人が増え人口増加が望まれる
842	女性	50代	中条・飛渡	職種が多いと若者も住みやすくなると思う
843	男性	20代	下条	やりたい仕事の求人が少ない
846	女性	30代	中条・飛渡	働く場がなければ（給料が上がらなければ）人口はますます減っていく
849	男性	80代	吉田	働く場を増やして若者を地元に着住をはかる。
850	男性	10代	下条	活動的な町にすることを期待する
851	男性	80代	下条	安定した高収入がなければ若者の流出は止まらないから
852	男性	60代	高山	若者の流出を止める
853	女性	60代	中条・飛渡	若者を増やすにはまず働く場を
855	男性	80代	川西	地域の皆さんの技術を活かして
858	男性	70代	下条	若者人口増やす
859	男性	50代	大井田	市外からも多くの人々に来てもらえるような大型店舗の建設
862	男性	60代	大井田	働く場を増やすと言っても右から左というわけにはいかず、現在ある仕事をもっと掘り下げ付加価値を高めるしかないと思う。
863	男性	20代	高山	働く場を増やせたら移住者も増えるのでは？
867	女性	30代	下条	働き口が少ない
871	男性	40代	水沢	働く場所はいくつあってもよい
872	女性	50代	西部	働く場がないと若者も定着しない
875	男性	50代	中里	現実的に少ない
877	女性	60代	川西	若い人が専門学校や大学を卒業したあと、この十日町で働ける場が多くあると良いと思います。
878	女性	80代	川西	若者に働き甲斐のある場所を
881	男性	70代	下条	都会に出ていかないように
883	女性	50代	十日町	働く場が少ないから
884	女性	50代	下条	仕事があれば若者は残る
885	女性	50代	川西	家から通える職場がないと地元を離れるきっかけになってしまう。いろいろな職種があるとよい。

No.	性別	年代	居住地	理由
888	女性	60代	中条・飛渡	選択肢の中でも早めの対策の必要性を感じるから。
890	男性	50代	川治・六箇	定住の為必要
892	男性	60代	下条	子供が都会へ出てしまい、残る子がわずか。子供が少なくなるとその影響は大きいと思いますが働く場を！
894	女性	60代	川治・六箇	十日町に住もうと考えるには、魅力的な働く場があるか否かに大きくかかわっている。
898	女性	60代	吉田	安心して子育てができる収入を確保しなければ人口増はない
899	男性	60代	中条・飛渡	若者は大学に入り就職先は関東に出てゆく。地元には戻らない。
901	男性	60代	高山	働く場がなければ少子化が進む。企業誘致に頼るしかないか？
905	男性	30代	十日町	もっと若者が働きたいと思う職種を増やす
910	男性	50代	十日町	困った人をサポートしてくれる若者を増やしてほしい。
913	女性	70代	西部	働く場を増やすためには工場などの誘致が必要
914	女性	60代	下条	若い人が働く職場があれば、若者の定住にもつながると思う
917	男性	20代	中条・飛渡	給料の面が他の市と比べて低い上、働く場所が少ない
918	男性	60代	中里	若者の転出が顕著、企業誘致
920	男性	50代	十日町	地場産業の限界を感じる。働く場の選択ができないため、他分野の企業誘致が必要
921	男性	60代	中条・飛渡	若者が働いているのは社会保険もないパート。自立できる賃金・職場が必要。
922	男性	60代	中条・飛渡	住みたくとも良い職場がなければ人は増えない
923	女性	20代	大井田	働く場というより、給料のアップ
926	男性	60代	大井田	若い人が働く場を増やすことが地域の活力になると思う
927	女性	60代	西部	市役所の中に仕事を探す課があったらいいと思う。働く場がなく若者は市外に出ていくから、十日町に残れるような町にしてください。
928	女性	60代	十日町	大きな企業を十日町に入れてほしいです。
929	男性	50代	中条・飛渡	働く場がなければ住みたいとは思わない
930	女性	40代	十日町	働く場がなければ移住者も定着しないため
933	女性	40代	松代	働く場があれば若者が増えるから
934	女性	30代	下条	もっと条件の良い求人を増やしてほしい
936	男性	50代	高山	起業の進出を促す環境整備（交通網はダメなのでそれ以外で）
942	男性	80代	吉田	働かなければ生活できない
947	女性	50代	西部	住民の流出防止
948	男性	80代	十日町	大卒で働くところがない
949	男性	60代	吉田	働く場がなければ定住しない。特に若い人は
951	男性	60代	川西	若者が地元で定着するためにも、働く場の確保が急務
952	男性	50代	中里	働く場を増やすというより、多様な働き方ができる環境を整備する。ネット環境など
953	女性	40代	中条・飛渡	魅力ある職種・職場が少ない・働く場があれば、Uターンするものも増えるのではないか
954	男性	40代	中里	工場や大型モールなど雇用促進のための誘致
955	男性	50代	松代	若者の働く場も大事だが、高齢化が進む中、そのための仕事を増やせないだろうか？市が高齢者へ細かいサービスをできないのであれば、それを仕事として若者が働けばいいのだが
956	女性	50代	松代	十日町市は働くところが少ないように思われる。もっといろいろと働く場所を作ってもらいたい
957	女性	40代	松代	安定した働く場所が少ないと、十日町市に住みたくても、それができず、若い方は市外に出ていかざるをえないと思う
965	女性	50代	水沢	仕事をしたくても、労働法・時間規制などにより十分な収入が得られない

No.	性別	年代	居住地	理由
966	男性	30代	水沢	働く環境の改善
970	男性	50代	高山	若者が帰ってこられない
977	男性	80代	松之山	地域に活力がない、若者に働く場所を、仕事を
979	男性	20代	川西	就職しやすい町にすることで、人口減少に歯止めがかかると思ったため
980	男性	80代	高山	働く場。これが基本ですから、これが実現できなければ何でもかんでも諦めることだ。東京と肩を並べるところが、これが基本です
982	女性	50代	中里	若者が住み着いてくれたら
983	女性	50代	水沢	働く場所の確保を
985	男性	60代	高山	出店・企業に対して理解を促しきれていない
986	女性	50代	中里	(選択肢9も含め) 安定した収入と働きたい仕事が必要
988	男性	30代	十日町	働けるから残れる十日町へ!
990	男性	40代	中里	街をよく見てみ!! みんなシャッター閉まってる、給料が安い!!
991	女性	30代	十日町	働くところがない。ほとんど介護ばかりで嫌だ
992	女性	60代	川治・六箇	十日町は不景気すぎるのでしょうか
997	女性	40代	松之山	子供を多くもてるぐらいの収入を得るため
999	男性	60代	川治・六箇	誘致ではなく、育成で
1000	女性	40代	下条	働く場が増えれば、地元に残って仕事に就く人が増える
1002	女性	50代	中条・飛渡	大手企業の誘致
1004	女性	40代	大井田	働く場がないと、若者が定着しないと考えるので
1005	男性	20代	川治・六箇	終身雇用が考えづらい時代なので、選択肢が増えたほうが働きやすいため
1007	男性	40代	川西	子育て世代の働く場の確保
1009	女性	40代	水沢	働く場がないと、生活できない。あれば人口が増えると思う
1010	女性	40代	吉田	生活保護者多すぎ
1011	女性	60代	川治・六箇	若者に魅力ある町になる
1012	女性	60代	十日町	十日町から大学等で他県にいった若者の働く場所がない
1017	男性	60代	中里	そこそこの生活ができる収入を得ることが基本
1019	女性	30代	高山	働く場所があれば、市外や県外に働きに行かずにしないで働き、人口も増えると思った
1020	男性	60代	下条	大学や専門学校を出てきても、魅力ある仕事、技術・能力を活かせる職場がないのが現状。企業の誘致や産業の育成が必要
1021	女性	70代	十日町	若い人たちが働く大きな会社を持ってきてもらいたい
1022	女性	40代	中条・飛渡	働く場所があれば十日町を出ていかない
1023	女性	30代	十日町	高校を卒業し、大学進学後や、何年か勤めた後、転職先として地元に戻りたい若者はかなりたくさんいるが、働く場がなく都会にいる人が多い
1024	男性	50代	大井田	働く場所が十日町になく、ほかの市や町で働くことが多かった
1025	女性	30代	水沢	子持ちの女性が働きたくても、面接の前に断られる
1026	男性	50代	西部	一次産業・二次産業に従事できる人を増やさないと、定住できないため
1028	女性	60代	川治・六箇	若者が働く場所がない
1029	男性	20代	川西	専門学校等へ行っても、それを活かせる場所がない
1031	女性	50代	中条・飛渡	生活の基本は仕事があることと、所得を高くする改革が必要
1032	女性	60代	松代	高校卒業後、定住する若者がいなくなるのは、安心して働く場所がないためだと思う
1033	女性	60代	水沢	働く場があれば、若い人は都会から帰ってきてくれる
1040	女性	70代	川西	とにかく雇用に欠けているの、若者がこの地に住めない。全国的な問題でもあるので、難しいと思う。私にも策が浮かばない

No.	性別	年代	居住地	理由
1041	男性	70代	中条・飛渡	現在の十日町市内では、若者が都会で学んで帰ってきて親と同居したくても、働く場所がないために帰れない。また、県下でもワースト1といわれる給料やアパート代もある。
1046	女性	20代	水沢	働く場を確保できなければ、移住にもUターンにもつながらない
1048	女性	30代	松代	Uターンしたくとも産業がなく、職もない
1051	男性	40代	大井田	人口流出を防ぐためには就労の場が必要
1052	男性	50代	川西	せっかくUターンしてきても、仕事がない。給料が安くて生活できない
1055	男性	40代	西部	大学卒業後戻ってこない
1056	男性	70代	吉田	元気な年寄りが必要とされるだけでますます元気になる
1060	女性	30代	吉田	移住・定住者が意欲的に活動できる働く場を増やす必要がある
1062	女性	40代	大井田	若者が働く場が少なく、若者の人口が減少していると思う
1064	女性	80代	川治・六箇	大きな会社の働き口を十日町に持ってきてもらい、若い人が楽しんで働けるところを作ってもらいたい
1065	女性	60代	水沢	子供が帰ってきて働ける魅力ある仕事・職場・街が望ましい
1067	男性	50代	水沢	十日町の中に企業を増やし、外からの資金を入れられない限りよくなると思う。そうすればおのずとよくなる考える
1069	男性	70代	高山	若い人を残し、定着させる
1073	女性	30代	中条・飛渡	若い人が楽しくやりがいを持って働ける場所や仕事があれば。地域が盛り上がり活性化していく
1075	女性	30代	松代	働く場がないので、若者は移住してしまう。いたくてもいけないのが現状
1076	男性	40代	大井田	土地柄・若い世代に魅力ある仕事が少ないと思う。世代間のギャップもあり、意思が通り難い

7. 公共交通を充実させる【147件】

No.	性別	年代	居住地	理由
15	女性	70代	松代	高齢になり運転できなくなる買い物不安あり
46	女性	50代	松之山	バスの本数が少ない
67	男性	20代	川治・六箇	遠出するにもバスの便も少なく、高速道路までが遠い
73	男性	60代	大井田	高齢者の運転免許早期返納は望ましいが、代わる手段がない。
76	女性	60代	松之山	今は車に乗れるが車に乗れなくなった時の不安。
78	男性	60代	十日町	ほくほく線 JR 千のクロス駅、十日町、津南間運行時間延長の多便化（交流増）
91	男性	60代	松代	高齢化に伴う免許証の返納の改善
93	女性	50代	西部	自家用車がないと生活できないのはおかしい
99	女性	20代	下条	交通の便が悪いとなかなか足を運ぶことは難しいと思う。足を運んでももらえないということは十日町の魅力を人に伝えることすらできない。
100	男性	60代	中里	高齢者の移動を確保する。
101	男性	30代	水沢	無駄だと思うが、もっと便が良くなければ利用者は増えない。
106	女性	50代	川治・六箇	不便なところに人は来ようとしなから
119	女性	40代	十日町	バスが少なすぎる。
124	女性	20代	十日町	高速道路もなく電車も不便なため
153	男性	10代	吉田	電車のない地域はバスが重要であるが本数が少ないと不便でしかない。

No.	性別	年代	居住地	理由
158	女性	60代	高山	車がなくても不便を感じないように。
172	男性	40代	川治・六箇	路線バスの路線ごとの利用者数を調べ大型だけでなくマイクロバス10人乗りで対応できないのか？
194	男性	60代	松之山	車の免許がなくても生活ができるように
198	男性	50代	十日町	上記の理由から外で働きやすくするためには交通が不便
199	女性	20代	吉田	高齢者が多いのにバスの本数が少ないしバス停も少ない
207	男性	50代	下条	高齢者の移動手段確保のため
224	女性	70代	水沢	バスは2時間に1本くらいになり不便
227	男性	40代	川西	高齢化が進行中、公共交通の整備が急務
229	男性	60代	中里	普通免許を返納した時に不便を感じる
236	女性	30代	吉田	高速のある町と、ない町との経済的効果は明らかに違う。物流も入りやすくなるし、働く場も増えるので高速道路を作ると良い。
240	女性	60代	川西	ただ1つの交通機関の越後交通の便が少なくなり仕事にしても遊びにしても動けない。市運営の乗り物等希望（いくつになっても運転免許返納は無理）
242	男性	60代	吉田	高齢者の生活基盤の充実
243	女性	70代	松之山	もっと融通の利く、小回りの利く交通機関を。都会を参考にしない。
244	男性	50代	川西	バスの本数が少なすぎる。バス会社のバスだけでなく、市のマイクロ等も出してもらえればもっと利用しやすくなる。
251	女性	20代	松之山	高齢者が行動しやすい様に
263	女性	60代	十日町	車の運転が出来なくなった時こまる
288	女性	40代	十日町	バスを使いやすいものにしてほしい。
291	男性	70代	下条	冬場の交通網が市中心部に行くのに1本しかなく災害等発生したときどうする？
297	男性	60代	十日町	バス路線を充実させ買い物難民を救う
301	女性	60代	中里	買い物も病院も1人ではいけなくなる
304	男性	60代	中条・飛渡	高齢者が買い物、受診に困っている
317	男性	50代	川西	交通の便が悪すぎる。バスは無い。高速は無い。
332	男性	60代	水沢	今の現実現状を把握し公共の力を注ぐこと税金はその後の話
339	女性	40代	松之山	電車やバスの本数が少なく自家用車が無いとなかなか動くことができない。車を運転できない市民には公共交通機関の充実が必要と思う。
352	女性	30代	川西	高速道路、新幹線無く不便
353	女性	30代	吉田	十日町市は新幹線や高速も通ってない分交通網の整備が必要では
358	男性	20代	松代	交通の不便差をなくす
364	女性	70代	十日町	市内巡回バスが欲しい。足腰の弱い高齢者に十日町は冷たいと思う。
365	男性	80代	下条	特に高齢者にとっては公共交通が生活の重要手段だから。
368	女性	40代	下条	冬のバス自動車
376	女性	20代	十日町	交通の便が悪い。車が無くても困らないようにしてほしい。
388	男性	40代	大井田	市で仕事をしている人が少なくなっているため
389	男性	60代	吉田	車に頼り切り
392	男性	70代	水沢	高齢者が免許返納できる為の公共交通の充実
395	女性	50代	中条・飛渡	車が無いと生活できないというのは不安です
401	男性	50代	十日町	県道の整備を充実してもらいたい
404	女性	70代	川西	以前よりはいろいろな面で行き届いてはいるが、買い物にしろ、病院にしろ、交通手段がないというのは致命的。体が動くうちは自分自身で出かけたがたい。
412	女性	50代	大井田	陸の孤島になるようなところには、誰も住みたくないです
414	男性	70代	松代	車のない人々が公共施設・病院などに行くことができるよう、交通機関の充実

No.	性別	年代	居住地	理由
423	男性	50代	川治・六箇	高齢者の事故が心配
427	女性	50代	中条・飛渡	不便すぎる
435	男性	60代	中条・飛渡	何をするにも交通手段が必要である
445	女性	50代	水沢	みんなが安全である公共交通があると、その土地が安定する
467	女性	70代	川治・六箇	バスの運行を増やす
470	男性	50代	高山	飲み会で、車が運転できない場合、行く手段・帰る手段がない。最終運行も早すぎる
474	男性	70代	西部	JRと地方民営鉄道のネットワーク交通の再構築。全部民営なのだから意欲次第
475	男性	20代	水沢	車がないととても不便な現状では、車のない人は生活できない
484	女性	60代	-	どこに行くにも不便。交通機関はもっと本数を増やしてほしい
486	男性	50代	松之山	高齢者が免許を返納しても、交通に不便がないような体制の充実
490	男性	20代	川治・六箇	高齢者により事故が目立つ現在、交通安全を向上させるには、免許証の早期返納が必要。早期返納を推進するにあたって、公共交通を充実させるのはマストである。また、充実すると、車を持たない移住者にとって暮らしやすい市になる
520	女性	70代	西部	高校生の通学にバス利用者が多いが、早朝・晩の時間を確保できればと思う
530	女性	30代	川西	便が少ないし、利用者も少ない。大型バスでなく小型でもっと融通が利くようにできないか
548	女性	60代	川西	高齢者の事故が多いので、公共交通を多くしてほしい
557	女性	30代	下条	バス・電車の本数を増やすというより、高齢者が多い地区やバス停までが遠い地区への、小さいバスのようなものが増えると便利かなと思います
563	女性	40代	中条・飛渡	人口減少・利用者減少に伴いバスが減っているが、必要としている学生もいる。子供たちが生活しづらくなっているように思う
579	男性	30代	水沢	公共交通が不十分なため、高齢者が運転をやめない
580	男性	10代	十日町	市外から来るためのバスや電車が少ないと思う
586	男性	60代	大井田	買い物難民がいる
603	男性	60代	下条	バスだけで通勤できますか？
604	男性	20代	十日町	電車、高速バスの本数が少ないため
622	女性	50代	松之山	バスがあまりない
627	男性	60代	西部	移動に便が良い様に
634	男性	50代	西部	高速の整備が遅い。よって企業の進出がない
639	男性	40代	中条・飛渡	交通の便が悪いというのは金も人も流れなくなる。
640	男性	40代	高山	とにかく不便
659	女性	40代	中条・飛渡	不便なイメージしかない
663	女性	50代	大井田	バスがあまりない通ってない方があったり仕事に行くのも車でないといけない、時間が合わない
671	女性	80代	中里	交通の便が悪い、車に乗れなくなればここには住めない
672	女性	50代	下条	国道以外も循環するような交通手段が欲しい
685	女性	40代	川西	車がないお年寄りにも優しい市であってほしい。
687	男性	60代	中条・飛渡	国道117号線の東側は歩道除雪がはいるが、西側は除雪が無いため、除雪機では玄関入り口があげられなくなり、雪のやり場にこまる。(道路に出せないため)道路を広く除雪して欲しい。
706	男性	60代	水沢	高齢者による自動車運転事故が多発している、郊外に住む者は移動手段としてどうしても自動車を必要としている、公共交通を充実させれば事故は減少する

No.	性別	年代	居住地	理由
712	女性	50代	下条	高齢化社会の今、自動車免許返納後の交通の便が悪ければ買物にも出られない。
721	女性	80代	下条	公共交通が充実しないと高齢者ドライバーが免許を返納しない。
755	-	80代	高山	南魚沼と比べ、遅れていると思うから
759	男性	40代	大井田	首都圏へのアクセスとして新幹線駅までのアクセスが悪い（道路・電車とも）また、日本海方面へのアクセスも悪い（外から人が来づらい）
770	女性	60代	中条・飛渡	免許返納した場合、買い物は誰もできない。
772	女性	70代	大井田	虐待、いじめの対策をしっかりとってもらいたいから。
773	男性	40代	水沢	車がないと生活に困り、危険を感じながらも運転している。便がよければ改善されるのでは？
778	女性	30代	吉田	若者がいなければ、地域が活性化しないから。
790	女性	30代	松代	公共交通が充実すれば、地域活力の向上にもつながるのではないかと考えます。
793	女性	60代	中里	公共交通機関が少なすぎる。不便。
805	男性	50代	中条・飛渡	市外からのアクセスが悪すぎる
815	女性	50代	十日町	休耕地が目立ちます
819	男性	50代	下条	高齢者が自家用車なしでのサービスを拡大する
823	男性	40代	水沢	バス・電車の乗り継ぎ、利便性の向上を望む
826	女性	60代	大井田	生活をするにも移動手段が制約され、生活しにくくなっている
829	女性	80代	大井田	高齢者が安心して買い物に行くことができるように
836	男性	60代	高山	充実させれば、自然と企業が進出するはず
840	男性	10代	中条・飛渡	高齢者や学生がより移動に便利なほうがいい
853	女性	60代	中条・飛渡	年をとると買い物や病院に行くのが大変である
867	女性	30代	下条	お年寄りには定期価格などもっと乗りやすく
871	男性	40代	水沢	交通網の整備が来やすい環境を作る一つとなる
875	男性	50代	中里	路線バス・飯山線は通学時間以外の便が少ない
885	女性	50代	川西	高齢者ドライバーの事故が問題になっているが、免許を返納しても不便さをあまり感じないくらいの充実度がほしい。
887	女性	30代	十日町	公共交通の便が悪いと住みづらい町になってしまいます。
888	女性	60代	中条・飛渡	選択肢の中でも早めの対策の必要性を感じるから。
890	男性	50代	川治・六箇	定住の為必要
897	女性	40代	川治・六箇	まだ私は若いけど、年をとってこの街に住んでいたいと思わないのは交通手段の不便さだと思う。年をとったら免許を返納したい。
912	男性	30代	高山	少し離れたところに行くと車が必須なため、もっと交通手段の改善が必要
914	女性	60代	下条	飯山線の本数が少ない
916	女性	30代	川西	公共交通が不便すぎる。そのイメージも強いため、使おうとも思わない人が多い
926	男性	60代	大井田	高齢化が進み車の運転ができなくなり、公共交通の充実は必要だと思う、
932	男性	60代	中里	高齢になり運転ができなくなったときの交通手段の確保
938	男性	60代	十日町	移動する交通機関が少ない
939	女性	50代	水沢	（選択肢3・高齢者が安心して暮らせるまちづくり）にも関連するが、車を運転しなくなったときのことを考えると、今の感じだととても不便
940	女性	80代	川治・六箇	歩くより公共交通、バス。都会のようにバス。10分に1本ぐらいのバス
942	男性	80代	吉田	よりよい生活を求めるためには移動しなければならない

No.	性別	年代	居住地	理由
951	男性	60代	川西	高齢者の交通事故が多発していますが、この地域では自家用の乗り物が欠かせない。もっと地元直結の公共交通が必要です。
952	男性	50代	中里	かなり縮減され、車を運転しない人にとっては不便になってきている。交通体系を見直し、誰もがwinwinの体系を検討してほしい。
955	男性	50代	松代	高齢者の自動車の代わりに足となる交通が必要。災害のあと、危険な場所が増えたが、直されていないところが多い
976	女性	20代	松之山	免許を返納する高齢者も増えると思うから
980	男性	80代	高山	公共交通も大事。ほくほく線の活性化が問題だ。はくたかがなくなってすぐさま自治体に助けを求める様な情けない経営では話にもならない
996	女性	40代	川西	高齢化が進行していくなら、それに対応して町も変わらなければ住みにくい町となり、若者も町離れしていくと思う。高齢者運転の事故等、ニュースとなっている今、不安を抱えている方も多と思うが、車がないと不便、交通手段が少なすぎる。若者（学生）も日々の生活に交通手段がなさすぎて不便を感じている。バスなど。高校生活、親の送迎がないと行けないときもある。この様な不便さが、若者の街離れにもつながっていくのではないかと思います。看護学生も、入学してから感じてしまうのではないのでしょうか
1001	男性	50代	十日町	マイカーを手放したときの移動手段の充実が必要（車がないと不便な現状）
1005	男性	20代	川治・六箇	山間地に住んでいて、さらに自分で車を運転できない高齢者が通院や買い物に市街地に出る場合、バスの本数が少ないため
1006	女性	20代	西部	税金が上がった場合に、車で移動することしかできなくなるから
1008	女性	40代	吉田	公共交通が悪いと思う。市内の方は良いが、2～3時間に一本などのバスの時間帯では時間ももったいないし、臨時バスなど増やしてほしいと思う
1011	女性	60代	川治・六箇	市外から多くの人を呼ぶ（障害者も、高齢者も）
1012	女性	60代	十日町	高速道路や新幹線が止まらない場所は外部との流通が少ないから
1016	男性	30代	下条	東京都の接続拠点である越後湯沢が近くにあり、上沼道も整備されることから、東京のベッドタウン化を目指す。今後東京一極集中は進む一方なので
1020	男性	60代	下条	高速交通体系の遅れ。高速道路、新幹線へのアクセスが整っていない。一刻も早く関東圏へのアクセスを整備する必要がある
1027	男性	50代	松代	高速道（十日町～上越間）早期整備、冬季時通行困難
1031	女性	50代	中条・飛渡	高齢化には公共交通の充実が不可欠。車が運転できなくなっても、公共交通が充実していれば安心
1034	女性	60代	川西	高齢化社会に向けて
1043	男性	10代	十日町	交通機関を充実させることで、十日町に足を運んでくださる方が増えると思うから
1052	男性	50代	川西	バスはなく、タクシーは高額。自家用車も高齢者は危ない
1056	男性	70代	吉田	高齢者ドライバー云々言われているが、足を取られたら生活が成り立たない
1064	女性	80代	川治・六箇	高齢者でも気軽に乗れる乗り物
1068	女性	60代	西部	山間地の高齢化や高齢者の免許返納対策として
1069	男性	70代	高山	新幹線・高速道路から外れ、バス減便でますます不便
1071	男性	80代	西部	通院・買い物等に利用できる巡回バス等

8. 移住定住者を増やす【100件】

No.	性別	年代	居住地	理由
5	女性	10代	川西	人口が減っているから
13	男性	50代	吉田	出生率がさがっているので移住者を増やした方がよいと思います。
25	女性	20代	松之山	人口を増やすために
53	女性	60代	松之山	他県や市、町などでテレビを見ていたら移住者が増えて来た所もあったのでいいなあと思った
70	男性	30代	中条・飛渡	人口減少を緩やかにするため
73	男性	60代	大井田	税収増につながる。
82	男性	30代	中条・飛渡	給料と家賃が見合っていない。家賃が高いのでずっと住めない。
103	男性	10代	川治・六箇	雪も降るし定住するにはお金がかかる
105	男性	20代	下条	人口が少ない
140	女性	40代	高山	市民が増えない
148	男性	40代	吉田	十日町に魅力を感じる人への支援（住宅 etc）
159	男性	40代	川治・六箇	人口を増やす（減らさない）
173	男性	40代	中条・飛渡	人口増加の為
176	-	50代	松之山	今も移住定住者は新しい風を入れてくれている。地元の人では気づかない事をやってくれる
188	男性	50代	松之山	人口の増加
189	女性	30代	松之山	住民が増える。
204	男性	70代	吉田	移住定住者を増やし空き家が多くなっている
206	男性	60代	中条・飛渡	よそ者を受け入れる雰囲気をもっと高めていく
214	女性	40代	中里	「6」が充実したら増えると思う
226	男性	30代	松代	出ていくのは止められないので、受け入れられる体制ともう一度帰ってきたいと思うように
239	男性	50代	大井田	人が多くないと産業が増えない
243	女性	70代	松之山	不便で雪が多いことを含む地域を認識したうえで住みたいと思う人を増やす。
256	男性	60代	松代	豪雪地でも安心して生活でき、少しずつでも人口増加に繋がり定住人口に活気が出る様に万全の施策を講じていただきたい。
261	男性	30代	松之山	中山間地の空き家を無くしてほしい
269	男性	30代	松之山	地域おこし協力隊の方々を中心に移住者はいるが数は多くない別のアプローチをもっと探す必要があるのでは。
273	男性	50代	水沢	人口を増やす方法。人がいないことが多くの課題につながる。
282	男性	50代	吉田	市外から定住者を増やさなければ人口減少が加速する。
292	男性	60代	高山	マンパワーが無くては地域が成り立たない
294	男性	40代	川西	魅力ある里山や農地付き戸建てなどでリタイヤシニアの取り込みも必要では
308	男性	50代	中里	地元だけで増加させるには限界があるので外から入れる。
311	男性	60代	川治・六箇	移住者にこの町の良さを発信してってもらう
319	女性	40代	川治・六箇	十日町に魅力を感じ定住したいと考える人が定住してくれることが活性化につながる
327	女性	40代	中条・飛渡	すべての環境が整わなかったら定住しようとは思いません。地元の人々の「村意識」が強く、地域行事に参加しにくい時もあります。
356	男性	60代	中里	集落機能の維持
361	男性	20代	川西	官民一体となった町づくりのおかげで十日町市には魅力があるが、定住できる体制が不十分である。

No.	性別	年代	居住地	理由
366	女性	10代	高山	十日町に住みたいと思える街づくり
370	男性	60代	水沢	移住者に魅力の町になればいい
390	男性	40代	高山	農業を行う人が少ない。収入が安定しない
390	男性	40代	高山	賃金が低いので移住してこない
407	男性	70代	川治・六箇	人口増を目途する
417	男性	40代	川西	空き家が多いので活用して若い人を増やさないと
419	男性	40代	大井田	高校卒業後に十日町に残る人が少ないから
420	男性	20代	高山	人口が減少しているなら、それ以上に定住者を増やせるように魅力あるまちづくりをしなければ
422	男性	70代	松代	人口減少を食い止めるため
434	男性	20代	大井田	毎年800人ほどの人口減少が見られる。人口減少に寄る税収の減少や、市の衰退が見て取れる
452	男性	30代	吉田	人口増加
457	男性	30代	川西	上記のように、一時的な経済効果のあること（大地の芸術祭や観光）をしてもたかがしれる。結局は、人口、とりわけ若い人材確保をしないと意味がない。また、優秀な人材を十日町に迎え入れなければならない
484	女性	60代	-	もっと住みやすい十日町にしてほしい
489	女性	30代	高山	アパートを増やし、もっと安くし、すぐ移住しやすくしてみることはできないか。待機児童ゼロなどアピールポイントはある。
494	男性	30代	十日町	人口を増やすなら、移住に重点を置く必要があると思う
506	男性	30代	下条	田舎の良さを感じ、定住してくれることが大事だと思う
519	女性	50代	中里	空き家を利用して、居住者を募る
521	女性	60代	下条	移住・定住者が都会と違った生活感が得られる生活へ
522	女性	40代	十日町	税収が増えたり、経済が活性化することで、ほかの多くの課題もたいてい向上する。観光（インバウンドも）が盛り上がると、必ず働く場が増え、交流人口が増えれば、その中から移住者も出てくる。→人口増 何より、人がたくさん来るとにぎわいが出る。現住民の気持ちに変化が出て、活性化につながっていく。
527	女性	20代	中条・飛渡	若者が好む店や子育て環境を整えて、十日町に移住してもらおう。農業を生かした移住者も。
549	女性	60代	中里	空き家対策
554	男性	70代	川治・六箇	移住を増やす観光面での取り組みの推進
556	女性	50代	吉田	若い人が夢を持てる収入があるような、職場を作って欲しい
571	女性	30代	高山	空き家を改修・リフォームして、市の所有賃貸住宅にするなど、移住しやすい環境造りをするべき
578	男性	60代	松之山	人口増に向けて、地域の魅力を理解できる人を増やすことが重要
588	男性	50代	松代	大学進学のために市外へ引っ越し、就職時の選択肢が少なく、市外へそのまま就職せざるを得ない。地元の子供達がそのまま地元で就職し住み続けられるように、働く場を増やすと共に、多様化も必要と考える。若者が市内にとどまり、外部からの移住者・希望者が増えるようなまちづくりを進め、人口減少の歯止めと、高齢化対策につなげていく必要があるのではないか。
593	男性	80代	西部	生まれた故郷に帰ってもらうには、(6)の働く場を増やすことが大事と思う
598	男性	80代	松代	移住・定住者の住宅を確保すること
605	女性	60代	西部	自然の中で、子育てが一番の願いと同時に周りの人達の援助、住居も必要。行政も補助金の対応をしているがもっとPRが必要と思います。他県のやり方を参考に。
618	男性	40代	西部	1, 2, 7, 9, 10が充実すれば増えると思う

No.	性別	年代	居住地	理由
620	男性	60代	松代	Iターン・Uターン含め積極的に宣伝、地域に新しい考え方、価値成が生まれる
629	女性	50代	高山	UターンよりIターンのほうが田舎の良さを知って住んでくれる
632	男性	60代	松之山	子育て人口の増加に期待して
637	女性	40代	松之山	都会の人は自然にあこがれている人が多い。
639	男性	40代	中条・飛渡	金銭的にマイナスになることは何をするにも負の連鎖
654	男性	50代	吉田	若者・移住者が来てくれないと高齢者が多く若者が少なく市の財政・学校の維持が難しいと思う
660	女性	60代	川西	移住してくれる方に有利なことがあるようにする
669	女性	40代	松代	人口増加につながる
683	男性	20代	松之山	他県、他市からの移住者への家賃補助
728	男性	40代	中里	人口を増やす
754	女性	60代	下条	地域おこし隊の定住率を高めるため、起業等の際には一層の経済的なサポートを行う
780	男性	70代	十日町	人口減対策として重要
811	女性	40代	松之山	移住者を増やすことで、人口の増加になるのでは
812	女性	40代	松之山	市の魅力をアピールし、移住者を増やせば人口も増加し活気ある町づくりができるから
820	男性	20代	十日町	人口減少を減らすには、移住者を増やすのがいいと思う
858	男性	70代	下条	若者人口増やす
879	女性	80代	高山	高校卒業して市外に出た人に戻ってきてほしい。給料は安いのに物価・家賃が高い(駐車場も)
895	女性	80代	川西	雪国であっても、自然の恵みに感謝して生活する人を増やしたい。
898	女性	60代	吉田	流出の分、移住者を受け入れる対策を
901	男性	60代	高山	できれば、農業後継者的な人を募集して、空き家・土地などを提供していく
906	男性	20代	中里	人口減の問題があるため
927	女性	60代	西部	空き家を利用して、十日町の自然や人とのつながりなどを深めることにより、移住者を増やす。テレビでやっているような、大規模なお見合いをする。
940	女性	80代	川治・六箇	老人いつまでも働く気持ちを持ち、歩く働き場所があればと思う
941	女性	50代	松代	この街に移住・定住してくれる方を増やすためには、すでにこの町に魅力を感じて移住・定住してくださっている方の話を聞いて、外に発信していったほうがいい
948	男性	80代	十日町	人口減少に対する問題
954	男性	40代	中里	工場や大型モールなど雇用促進のための誘致に伴い、県外からの雇用者が定住する可能性
957	女性	40代	松代	市外から移住する方が増えることで、人口も増え、地域が活性化されると思う
962	女性	20代	川西	若い人が、若い内から移住したいと思えるような
970	男性	50代	高山	新しい価値観で十日町を変えてほしい
980	男性	80代	高山	移住・定住者というのも、仕事・交通が欠かせない。しかしこれは至難の業です
1003	男性	60代	西部	移住・定住者を増やすことによって人口減に歯止めをかける
1029	男性	20代	川西	人が少なくなると活気がない
1033	女性	60代	水沢	移住したい人を集めて十日町の良さを広めてほしい
1060	女性	30代	吉田	移住・定住しやすい環境を作ることが、多様化する社会に対応した地域につながる
1068	女性	60代	西部	若者にも定着してほしいけど、外国人でもよいので、田舎が好きな若者に来てほしい

9. 若者に魅力のあるまちづくり【323件】

No.	性別	年代	居住地	理由
5	女性	10代	川西	人口が減っているから
17	男性	40代	中条・飛渡	祭り以外で若者を見ることがない。「だんじゅうろう」のコンサートでアイドル、若い芸能人を呼ぶ
18	女性	50代	下条	若者の遊べる所がない。働ける所が少ないため、離れていく者が多いから。
29	男性	80代	川西	職場を増やして若者の多いまちづくりを
30	男性	30代	十日町	大切だから
34	女性	30代	西部	これ以上高齢化が進行しないように若い世代の人に残ってもらったり戻ってきたいと思える場所にする為
37	女性	60代	十日町	たくさん行事はあるけれど規模が小さく、中途半端。若者にまかせるのも良いと思う。
38	女性	40代	西部	若者が少ない。働く場所、映画館やスポーツ、カラオケ、ボウリング場などふやしてほしい。
44	女性	50代	川治・六箇	「何をしたら」と言われるとわからないが、とにかくあまり魅力のある十日町ではないと思う。
46	女性	50代	松之山	地域に魅力があれば若者の転出が減少すると思う
48	男性	50代	中里	若い人がここで生活したいと思えるような街づくりが必要
50	男性	70代	大井田	若者は宝です。将来の可能性は若者達である
54	男性	60代	水沢	若い人たちが増えないと人口が減少してしまう
55	男性	60代	下条	魅力的な職場、レジャー施設、にぎわいの空間づくり
67	男性	20代	川治・六箇	若者の遊ぶ所、買い物するところがない
77	男性	50代	松代	高校以上の学校がないのは子どもが残らない大きなポイントになると思います。看護学校は非常に良いことだと思います。
78	男性	60代	十日町	年金生活者、年金及び他の収入がある人、夜の十日町をにぎやかにもっとお金を使え
80	男性	30代	松代	娯楽施設、衣類店を増やせば若者が注目しやすくなりそう。
84	男性	50代	松代	ここに住むことが平均的な幸せを得られないという現実
87	男性	60代	川治・六箇	子供を産んでくれる若者が集まる街
94	女性	50代	川西	6番に力を入れなければ若者をいつかない。街づくりはそれから
99	女性	20代	下条	高齢化が進んでいるため仕方ないと言えそこまでだが、若者向けの施設を増やすことで都市部に流れる人は減ると思う。友人間でよく「カラオケもっとあればー」とか「ボーリング場とか遊べるところがー」という話はです。
100	男性	60代	中里	イベントや交流等を増やす。
101	男性	30代	水沢	幼児、小・中・高等縦割り世代で遊べる所、スポーツ別で使える所がなさすぎる。
107	女性	40代	松之山	若者がいなくなるのはよっぽど住みたくない町なんだと思う
108	男性	50代	松代	子ども達が地元の魅力を感じる環境整備
111	女性	60代	川治・六箇	時代にあった発信力を若者に期待したい。
112	女性	50代	松代	魅力がなければ高等教育を受けた後市には戻ってこない。
115	男性	50代	松代	活力あるまちづくりのために若者の定住が必要。
123	女性	60代	中里	県外から帰ってきて魅力的な会社がない
124	女性	20代	十日町	商業施設が少ない（市外の人にも来たいと思わせる魅力のある施設がない）
128	男性	40代	高山	若者を見かけなくなったから
135	女性	50代	十日町	若者が働く場所が少なすぎ、中高年も
136	男性	80代	吉田	若者が安心してくらせるまち作り

No.	性別	年代	居住地	理由
138	-	80代	川治・六箇	やはり若者が住みやすい環境でないと外にでてしまう
139	女性	60代	十日町	若者に残ってほしい元気でたのしい生活が遅れますように
142	女性	60代	川治・六箇	高齢者のサービスよりこれからの若者達のために生活しやすい場にしてほしい。
145	男性	60代	西部	若者が定着しない
148	男性	40代	吉田	若者は積極的に地域外にでてもらい、いずれ地域に戻り、その経験を地域にフィードバックしてもらおう。
149	男性	30代	川西	娯楽がなければ人は離れる。
152	女性	60代	大井田	毎年春になると町から出ていきます。若い人がこの町に残ってほしいと思うようにしなければ。
161	女性	50代	川治・六箇	若者が楽しめる所がなさすぎる
162	男性	50代	下条	男女の出会いの場を増やす工夫
164	男性	60代	十日町	若者の働く職種が少ない。
165	男性	60代	十日町	優遇措置の検討
176	-	50代	松之山	若者が増えなければ結婚もなく子供も産まれない、町に活気もなくなる
182	男性	70代	川西	若者が定住するためには、子育てを中心に収入確保が基礎になる。基礎基盤の充実を進めてほしい。
184	女性	60代	松代	若者が働く場が少なすぎる。自由に働く場所が選べるほどあれば流出が防げるのでは。
187	男性	60代	水沢	高校生が大学、専門学校等行くというトレンドが見えていないため。政者のつけが回ってきている。
195	女性	50代	十日町	活気のある町に！
199	女性	20代	吉田	戻ってくる人もいるが出て行ってしまふ人が多い
200	男性	60代	松之山	若者が松之山に目を向けるか？
204	男性	70代	吉田	若い者が少なく、老人が多い
205	男性	30代	吉田	若い人材が住みたい、戻ってきたいという街づくりはすべての項目に反映されると考える
206	男性	60代	中条・飛渡	若者に十日町の良さを分かって頂く対策が不足している
213	女性	30代	川西	若者が市外に行かずに済む
214	女性	40代	中里	今の十日町市は観光ばかり、若者目線で何が必要かを考えるべき！
215	女性	20代	川治・六箇	魅力ある街であれば就職をきっかけとした定住につながる。
219	女性	60代	大井田	休日に出かけても若者の姿にほとんど巡り合わないがどこでなにを？と不思議です。青年学級活動の他に何かあるのでは？
223	女性	50代	川西	安心して暮らせて
230	女性	50代	下条	活気のない十日町、市街へ流れている現実が悲しい
231	男性	40代	十日町	魅力＝働く会社があることだと考えます
232	女性	60代	中里	人口減少に歯止めをかけるには若者が住み続けたいと思う町づくりに取り組み安心して家庭を持つことが出来る様にしていく必要がある。
236	女性	30代	吉田	若者に魅力の無い町だから若者が出ていく。だから少子化が進む。若者が住みたくなる町を作る。
239	男性	50代	大井田	若い人に増えてほしい
245	男性	30代	高山	若い人がいないことには人口も増えず、子供も増えないから。子供が増えれば将来的にみんなが住みやすいまちになると思う。
246	女性	50代	大井田	若者定着に必要
247	女性	50代	松代	移住者を増やすより若者の流出を防ぎたいから
248	女性	40代	十日町	どこへ行っても若者がすくなく、将来が不安
249	男性	60代	高山	地元で働ける場所があれば出ていく若者も少なくなる。

No.	性別	年代	居住地	理由
255	男性	60代	松代	若者への郷土歴史の傳承を積極的に行い、魅力を発見、再確認を地域全体で行う。
256	男性	60代	松代	豪雪地でも安心して生活でき、少しずつでも人口増加に繋が り定住人口に活気が出る様に万全の施策を講じていただき たい。
261	男性	30代	松之山	ブラック企業ばかりで家庭を持つ精神的余裕がない
264	女性	30代	十日町	ショッピングモールなどの充実が必要。他県などに魅力を感じ 出かける人が多いから。
269	男性	30代	松之山	十日町市に限らず新潟県全体に言えることだが、高校卒業後 の転出が顕著なため
270	-	60代	松之山	定住者増につながるのではと思う
274	男性	70代	松之山	コンビニ一つないところに若者は魅力を感じない。大規模で なくても娯楽施設が必要ではないか。
275	女性	60代	松之山	若者が増えないと子供も増えないので若者が住みたいまちづ くりを
278	男性	60代	松之山	若い人が結婚できる街づくり
280	男性	60代	川西	今の若い人は地区、自治に関心がない。関心が持てる自治活 動の研究が必要
281	女性	20代	十日町	若い人が住みたいと思える魅力がないと移住や定住は難しい
282	男性	50代	吉田	働く場、遊び場等他の市に比べ少ない。
286	男性	60代	水沢	若者が住みやすい環境づくりが最重要
295	女性	60代	川治・六箇	安心して子育てできる町にする
296	男性	20代	大井田	連休などは若者がいるが、平日はなかなかいない為
299	女性	50代	下条	楽しむ場所がない
303	男性	40代	高山	年配者の中にポツンと若者がいても楽しくない。若者がたく さんいれば必然的に盛り上がる。
305	男性	10代	下条	人口減少は少子高齢化もあるが若者の流出を少なくする取り 組みを実施した方がいい。
307	男性	20代	中条・飛渡	少子化が進んでいるため
313	女性	20代	中条・飛渡	都会に憧れてしまう若者は多い。十日町に帰ってきたいと思 う魅力があれば人口減少に歯止めがかかるのでは。
315	女性	40代	下条	若い人の定住が必要
316	男性	70代	高山	若者の流出を止められない
318	男性	60代	水沢	十日町の魅力をアピールすることは大切なことです。
323	男性	70代	川治・六箇	何人も若いパワーに期待します
324	女性	20代	中条・飛渡	子育て世代が住みやすい環境を実現し十日市市で育った子供 が住み続けるとともに他の地域から「十日町市での子育て」 を希望する若者を招き入れ地域の活性化、人口減少の対策へ と繋がるのではと感じたから
328	男性	60代	西部	古くからの企業にこだわらず、新しい発想をする。
330	男性	70代	吉田	魅力が無ければ若者は残らない。若い人の意見を聞いて。
331	女性	40代	十日町	レジャー施設が無い。パチンコ店が多すぎる。
334	女性	60代	中里	どれもみんな考え深い
341	男性	60代	松代	若者が多くなれば男女の出会いも多くなる
342	女性	70代	十日町	40歳50歳で1人ものが多すぎると思います。これも何と かそういう場を作って頂きたいと思います。
344	男性	30代	十日町	「十日町って遊ぶところが何もないねー。」とよく耳にしま す。アミューズメント施設建設。スポーツ大会ができる本格 的な施設づくり。
345	女性	60代	川西	若者が少ないので、若者がますます住まなくなってきた。
346	男性	80代	高山	若者の勤め先があれば人口も減らないのではないかと。働き口 が少なくなれば勤め先を他に求めなければならない。
350	女性	30代	高山	若者が多くないと未来はない

No.	性別	年代	居住地	理由
353	女性	30代	吉田	十日町市は近隣の市に比べて娯楽施設が少ない。その分活気が無いように思う。
355	女性	20代	下条	若者中心のイベントがあったら楽しそう。
361	男性	20代	川西	しっかり働きしっかり休み子育て、安心安全に暮らす体制の強化。「日本で生まれてよかった」と思える生活基礎の確立は全国一迅速な対応が必要
363	女性	60代	水沢	若者が何に魅力を感じるのかアンケートを取ると良いと思う
364	女性	70代	十日町	若者に聞くと遊ぶところが無いという。娯楽施設の建設の一考を
368	女性	40代	下条	若物が楽しめる空間が欲しい。
369	女性	60代	下条	活力ある地域づくりに繋がる
370	男性	60代	水沢	働くところと、遊ぶところがない
376	女性	20代	十日町	魅力を感じるところが無い
377	男性	50代	高山	上記同様若者が残りたいと思う町にすべき
379	女性	40代	中条・飛渡	若者に魅力を感じる町ならば人が集まるのではないかと。
381	男性	40代	松之山	若者の流出が多いので十日町市に残りたいと思う町づくりが必要
402	女性	30代	大井田	都会の企業並みに働きやすさをアピールすれば、Uターンする学生が増えそう。十日町の合同説明会のアピールが下手だと思ふ
406	男性	80代	水沢	もっと若者の集まる機会を
408	女性	40代	吉田	一度十日町を出ると戻ってこないのは魅力がないからかなと思ふ
411	女性	60代	松代	働ける場と交通の便の良さと、ほかの地域との交流ができる交通網の確保
415	男性	70代	高山	若者が外に出ないように。出ても戻ってくるように
419	男性	40代	大井田	高校卒業後に十日町に残る人が少ないから
420	男性	20代	高山	出産や子育てをするのは若者が主であるため、若者に魅力あるまちづくりをすることで、人口減少を食い止めることが大事だと考える
422	男性	70代	松代	人口減少を食い止めるため
423	男性	50代	川治・六箇	若者がいなくなる→人口減
424	女性	70代	西部	十日町に若者から帰ってきてもらって（勤務先確保）若いも若いも魅力ある町に
428	女性	30代	下条	Uターン就職者を増やすため
429	男性	40代	松代	魅力ある働く場を作ることが必要
433	男性	50代	下条	若者の声を聞き、良い流れに導くまちづくり
437	女性	60代	西部	仕事・遊ぶ場所がなければ若者は魅力を持たない
444	男性	-	下条	若者が集まる
445	女性	50代	水沢	若者がいないと土地が減るから
452	男性	30代	吉田	若者が出ていくのを防ぐ必要あり
454	男性	60代	大井田	若者に魅力のある企業の誘致など
458	女性	30代	西部	若者に魅力ある場合なし、全国チェーン店や施設が全くない
464	女性	40代	大井田	若者が住みたいと思ふ魅力がない。娯楽や活動の場等
468	男性	20代	中条・飛渡	魅力がないので、改善すればいいと思ふ
469	男性	70代	水沢	上のことができれば自ずと良くなる（選択肢3 定年を70歳まで延ばす、高齢者の働き口を多くする）（選択肢6 目新しいもの、目の飛び出るようなものはなにか）
477	男性	30代	吉田	若者の興味が薄れていけば、衰退していく
480	男性	30代	中条・飛渡	若者の力が必ず必要になる
482	男性	40代	中条・飛渡	若者に魅力がある町に見えれば、若者が増える
483	女性	60代	高山	若い人たちが仕事を十日町でできる町にしてほしい
486	男性	50代	松之山	若者の定着ができるようなまちづくり

No.	性別	年代	居住地	理由
487	女性	50代	大井田	高齢者しかいなくなりそう
489	女性	30代	高山	看護学校ができるみたいなので、大型喫茶店（コメダとか）ファミリーレストラン（24時間営業）は最低あったほうが良いと思う。そのまま十日町で働いてくれるかもしれない。介護の専門学校など、十日町にあれば良いのにと。みんな高校卒業したら他へ行ってしまふ
492	女性	20代	川西	若者が魅力を感じる町なら、定住者も観光客も増えるから
494	男性	30代	十日町	若者主体・主導のまちづくりが大切だと思うが、古い考えが先行してしまっている
495	女性	30代	松之山	高校までで進学する学校（大学等）がない。結局、働くところや商業施設、病院が近くにないので、よほどお金が良いなどのメリットがないと地元へ戻る意義がない
499	男性	70代	中条・飛渡	若者が十日町以外のところまで働きに行っている
500	男性	60代	水沢	若者が集まりやすい大学などの誘致を考えてみてはどうか。またはレジャーランドのように継続的に人が集まるようなもの。お祭りのことではだめだと思います（十日町を知ってもらうにはいいのかもしれませんが）
515	男性	50代	川西	若者が定着する環境がなければ人口減少が進行してしまう
516	男性	60代	水沢	若者の多さが町の活力
519	女性	50代	中里	若者が楽しめる場所作り
521	女性	60代	下条	若い人たちに、これが自分の十日町市だと思ふような町を
523	女性	80代	松代	若者がいなければ子供も生まれません
525	女性	60代	中里	都会に行っている若者が、帰って来て働きたいと思ふような魅力あるまちになってほしい
527	女性	20代	中条・飛渡	若者が十日町に残りたい、他地域の人が十日町に住みたいと思ふように、良い店とかを作る
529	男性	40代	十日町	魅力がないから市外に移ろうとする
536	女性	40代	西部	若い人が楽しめる町、専門学校や娯楽があれば人口が減少しない
543	女性	30代	松代	高校卒業とともに、県外へ出てしまふということを不安に思ふ
547	女性	60代	川治・六箇	若者が楽しむ場所がない（村上市のスケートパークがうらやましいです）
554	男性	70代	川治・六箇	若者が働く場、魅力あるまちづくり
558	男性	10代	大井田	若者を増やすため
559	-	60代	下条	若者が集まってくれる十日町になると良い
561	男性	20代	川西	なぜ若者が都市へ出るのか。出たくて出るのではない。出ざるを得ないくらい差がひどいから。まんべんなく無難にやっついていけばいいと考えている高齢者たちが若者に本気で向き合う必要があると思ふ
567	男性	40代	高山	地域を支える若者が必要
569	女性	40代	十日町	親が職場の文句を言わず、仕事は充実していると家庭で言える職場があれば、十日町市で働きたいと思ふて、Iターン者が増える状況につながる
570	女性	50代	十日町	昔みたいに娯楽施設がないため、地元で遊べる施設などあればと思ふます
573	女性	60代	松之山	若者が町から去らないよう、一度出ても戻ってくるような魅力あるまちづくり
574	女性	40代	十日町	働く場がなければ子供は帰ってきません。子育てしても、子供が帰ってこなければ意味がありません
576	女性	30代	十日町	十日町から離れることを減らす。または、他から入りやすくするため
580	男性	10代	十日町	楽しめる場所を増やさなければ、市外に出てしまふから

No.	性別	年代	居住地	理由
582	男性	40代	十日町	若者の田舎離れの阻止、Iターン・Uターンの必要性・重要性
585	男性	20代	中条・飛渡	若い人たちがどんどん離れてしまっているため
588	男性	50代	松代	大学進学のために市外へ引っ越し、就職時の選択肢が少なく、市外へそのまま就職せざるを得ない。地元の子供達がそのまま地元で就職し住み続けられるように、働く場を増やすと共に、多様化も必要と考える。若者が市内にとどまり、外部からの移住者・希望者が増えるようなまちづくりを進め、人口減少の歯止めと、高齢化対策につなげていく必要があるのではないかな。
589	男性	30代	川治・六箇	20代・30代にとっての魅力が、市役所の人たち高齢者ばかりの市議会議員たちにわかるのかな？(6)で場所があっても、手取りで20万行かない会社ばかりでは、意味・魅力が若者にはないな。
591	男性	30代	下条	若者がいなければどうすることもできない
594	女性	40代	下条	若者が残りたいと思うことがない
595	女性	50代	大井田	共通に、若者たちが高校卒業してからの進路で、大学や専門学校、または就職したい企業が十日町にはないので、どんどん出ていき、結果的に高齢者が増え、一人暮らしなど、地域・近所の手助けが必要となってしまう。
598	男性	80代	松代	若者に魅力のあるまちづくりを考えていただきたい
604	男性	20代	十日町	飲食店や商業施設の増加
608	女性	50代	吉田	若者が定住すれば家族が増える人口増加につながる。
614	男性	20代	西部	パチンコしかない
615	男性	30代	下条	この町が好きと思える様な街づくりが必要
624	男性	50代	高山	若者が十日町に残りたい、戻りたいと思える町にすべき
625	男性	50代	下条	若い人が住まない人口増加は望めない
630	男性	50代	大井田	十日町の資源魅力を活かした産業創出が必須、若者の働く場を！
632	男性	60代	松之山	魅力ある十日町へ
634	男性	50代	西部	ゴミなど落ちていなく裏通りの夜も明るい町
640	男性	40代	高山	職場を求めて市外、県外へ移住している人がおおい
657	女性	70代	高山	都会に若い人たちが出るので
660	女性	60代	川西	若者が働ける所を提供する
661	女性	20代	大井田	遊ぶところがない
663	女性	50代	大井田	若い人が残ってくれるような仕事があるといい
666	女性	60代	下条	働く場が少ない、若者が集う場所や遊ぶところがない。ボーリング場等
670	女性	60代	下条	働く場を増やす
677	男性	40代	川西	人口流出の減少につながる
683	男性	20代	松之山	定期的なイベントの計画
686	男性	40代	松代	高収入は望めなくとも住み続けることが可能な生活基盤を整えることが魅力になると考えます。
692	男性	60代	十日町	私の子どもも大学卒業後地元には戻ってこない。いずれ家は絶えてしまう
695	女性	30代	高山	レジャー施設やショッピングモールがないので県外でも長岡・新潟にいってしまうから。交通の便が悪い
701	女性	10代	西部	若者が十日町に住みたいと思えるような工夫があった方がいい
706	男性	60代	水沢	若者に魅力のある街とはなんぞや？若者が十日町が好きで住み続けたい町にする努力を惜しまない
707	男性	60代	中里	若者が活性化の原動力、若者を惹きつける魅力づくり
709	男性	70代	大井田	地域の活性化になる

No.	性別	年代	居住地	理由
711	女性	30代	中条・飛渡	少ない若者がこれ以上出ていかなないようにしないと高齢者だけが残される地域になってしまう。
714	男性	60代	十日町	若者が十日町をはなれないように。
716	女性	40代	中条・飛渡	若い人は遊ぶ場所がない。買い物に行くにも不便。冬は雪がふる等、現状では魅力がなく、外へ出て行ってしまふ。1つでも何かに特化した自慢できるものがあるとよい。
718	女性	60代	川西	遊び、集う場所がない。高校生～元気な高齢者も気楽に集まってたのしめるところがない。
722	男性	60代	高山	人口増。イベントの参画
728	男性	40代	中里	人口を増やす
729	女性	40代	大井田	国道沿いの店がシャッター街（買い物が楽しんでできない）になっていて遊ぶ場がない
731	女性	30代	川治・六箇	若者が増えれば、子どもも増えると思う。
733	女性	60代	松代	若者だけでなく、住民の皆さんに魅力ある町づくり
735	女性	60代	松之山	若い人が住み続けたいと思える環境づくりが必要では
740	男性	40代	吉田	若者がいなくては人口なんて増えない
745	女性	70代	十日町	若者だけではなく、老人も遊べる所がない
746	女性	40代	吉田	楽しくなければ出ていく
751	男性	60代	川治・六箇	住民意識の活性化
757	女性	10代	大井田	若者が楽しいと思える施設が少なく感じる
760	女性	50代	西部	祭りでも催しでも「みんな」でという思いにはなっていない。子どもでも高齢者でもとにかく「みんな」で。そうしないと若者も入れず興味もわかずにどんどん関心がそれていくと思う。
762	女性	70代	下条	失敗を恐れず新しい発想をバグアップする企画
764	女性	50代	中条・飛渡	若者が楽しめる場所がないのではと思う
771	男性	70代	川西	若者が定住できる、働き場のある魅力あるまちづくり
775	男性	30代	中里	若者が住みやすいまちづくり
778	女性	30代	吉田	中心地だけ良くしても意味がない。買い物難民、病院に行くにも不便な状況があるから。
780	男性	70代	十日町	将来の担い手である若者に定着してもらうために
785	男性	60代	川西	そのことが若者に魅力がなく。
788	女性	30代	吉田	高校までは近くで通っていたとしても大学がないのだから進学を選んだ時点で市外、県外へ出てしまう。戻りたい！働きたい！と思わせるには、全国に知れ渡るくらいのモノが必要だと思う。
791	女性	60代	大井田	若者が増えなければ人口が減少、高齢化は進行するばかり。
794	女性	50代	大井田	若者が住まないと人口は増えない。
798	女性	50代	川治・六箇	市内だけの若者だけでなく、県外からも十日町の会社に勤務してもらえよう、（6番の働く場を増やすと同じ意味になってしまいます。）そんな会社が多くあると良いと思います。
804	男性	20代	吉田	若者向けコンテンツが少ない
806	女性	10代	松代	レストランが少ない、娯楽施設が少ない
809	女性	60代	高山	良い働く場があれば若者が多い町になる
818	女性	50代	西部	若い力が地域に残り支えていくために新たな産業を生み、人を呼び込む
819	男性	50代	下条	働く場所拡大
820	男性	20代	十日町	若者が集まるたまり場が少ない
821	女性	40代	十日町	外国人を含め、外部からの観光客を誘致し、十日町の魅力を知ってもらい、そこから移住定住者を増やすことにつながるため。（隣県の長野県など、観光客誘致が盛んな県を参考にしていく）

No.	性別	年代	居住地	理由
822	男性	60代	吉田	若者が十日町に存在するように教育をすること。例えば都会に憧れるのは無理がないが、もっと人間の生き方を教えるべき（道徳・修身）
830	男性	60代	中条・飛渡	若者の考えを聞き実行する
836	男性	60代	高山	企業が来れば若者が戻ってくる
837	女性	30代	水沢	若者が行くようなお店がない
840	男性	10代	中条・飛渡	もっと地元の魅力を知ってもらいたい
841	女性	60代	川治・六箇	若者が定着できる街づくりが大事。
843	男性	20代	下条	自慢できないことがない
844	女性	70代	水沢	若者の力が街を作る
846	女性	30代	中条・飛渡	若者が定住しなければ人口はますます減っていく
850	男性	10代	下条	活動的な町にすることを期待する
852	男性	60代	高山	若い人がいない町には未来がない
859	男性	50代	大井田	働く場を増やすことに直結していると思います。休日に行くのは長岡・小千谷・六日町。
862	男性	60代	大井田	周囲がグチを言わずしっかりと前を見つめての行動が必要
863	男性	20代	高山	若者は魅力的な都会へ住もうとします。地元でも魅力的であれば住み続けたいと思ってくれるのでは？ カラオケやゲーセンの充実・服屋の充実
870	男性	70代	中里	若者の定着
872	女性	50代	西部	若者が定着しないと、十日町市の未来は非常に厳しいと思う
878	女性	80代	川西	若者が外に出ないで住み着く町に
879	女性	80代	高山	高校卒業して市外に出た人に戻ってきてほしい。給料は安いのに物価・家賃が高い（駐車場も）
881	男性	70代	下条	若者が地元就職できるような企業、職場が必要
884	女性	50代	下条	未来を託す人が残らなければ将来はないと思う。
885	女性	50代	川西	若者が根付かなければ高齢化が進むばかりなので、惹かれるものがないとだめかなと思う。
886	男性	30代	中里	若者が集まる何かが必要。
892	男性	60代	下条	（前項「働く場を増やす」と関連して）十日町地域の良さをもう一歩、子どもたちにアピールを。
893	女性	60代	中条・飛渡	若者の魅力について研究が必要ですが（街に活気のあることか？）今どきの若者の考えを調査するのもいいかも。
895	女性	80代	川西	生まれ育ったところを大切に、もう一度考えてもらいたい。
897	女性	40代	川治・六箇	子育て（保育料無料）とかに税金を使うより、若者に魅力ある町づくりをしたほうが、利益があると思う。
898	女性	60代	吉田	地元に残りたい人はたくさんいるはずなのに、仕方なく出るしかないのでは。
899	男性	60代	中条・飛渡	若者が地元で定着できる仕組みづくりを。さらなる魅力の発信を。
905	男性	30代	十日町	若者に十日町にいてもらうには、十日町まつりを盛大にしてください。
906	男性	20代	中里	人口減の問題があるため
909	男性	10代	川西	若者が集まることで活気づくから。
912	男性	30代	高山	中心部以外でも商業（スーパーやレジャー施設）を増やしてほしい
913	女性	70代	西部	若者が増えないと発展はない
914	女性	60代	下条	（若者に魅力のある町づくり）全くそのとおりの町づくりを願う
917	男性	20代	中条・飛渡	遊べる場所が少ない
922	男性	60代	中条・飛渡	若い人たちが住みたくなる場所づくりに期待する。

No.	性別	年代	居住地	理由
923	女性	20代	大井田	Uターンしてきても、都会に負けない魅力と住心地がほしいと思ったから
927	女性	60代	西部	市役所の中に仕事を探す課があったらいいと思う。働く場がなく若者は市外に出ていくから、十日町に残れるような町にしてください。
932	男性	60代	中里	若者が都会に出るのではなく、この地域で暮らし子育てをして、子供が大学に行きたければ行くことができる収入を得ることができれば良い
936	男性	50代	高山	5年先、10年先が不安にならないように
937	男性	70代	水沢	周りを見ると合併後の人口の減が著しく多い
939	女性	50代	水沢	先のことを考えると若者に頑張ってもらわないと、町が活気なく止まってしまいそう
942	男性	80代	吉田	若者の力こそ市の活気づけになる
947	女性	50代	西部	子育て世代の流出防止
953	女性	40代	中条・飛渡	遊びの場が少ない。若者が定住するような魅力がない。職も含めて。
962	女性	20代	川西	若い人が、若い内から移住したいと思えるような
965	女性	50代	水沢	低収入でも税金は高く、若者が働き、ストレスを発散する場がない。十日町は魅力がない
966	男性	30代	水沢	若者が帰ってきたくるような商業施設などを作る
967	女性	60代	川西	働く場所、楽しい町
968	女性	20代	十日町	楽しいイベント・行事をする
971	女性	60代	水沢	今住んでいる人たちが自分の地域に誇りを持ち、生き生きした生活を示していくことにより、その環境で育った子どもたちが将来地域に帰ってくるのではないかと
976	女性	20代	松之山	ショッピングを楽しめる場所が少ないから。一つの場所で一日過ごせる場所がないから。
983	女性	50代	水沢	若者が遊びに行きたいと思えるようなまちづくりを
988	男性	30代	十日町	高校卒業後、都会や地方へ行き帰ってこない。帰ってくるようなまちづくりが望ましい
989	男性	20代	水沢	若い人の市外への流出を止める、Uターンなどの活性化
990	男性	40代	中里	若者が好む町を！今のままじゃ若者は来ない！！絶対に！！
991	女性	30代	十日町	若者が帰ってきやすい町に
992	女性	60代	川治・六箇	行政だけの問題ではないと思いますが
996	女性	40代	川西	高齢化が進行していくなら、それに対応して町も変わらなければ住みにくい町となり、若者も町離れしていくと思う。高齢者運転の事故等、ニュースとなっている今、不安を抱えている方も多いと思うが、車がないと不便、交通手段が少なすぎる。若者（学生）も日々の生活に交通手段がなさすぎて不便を感じている。バスなど。高校生活、親の送迎がないと行けないときもある。この様な不便さが、若者の街離れにもつながっていくのではないかと思います。看護学生も、入学してから感じてしまうのではないのでしょうか
999	男性	60代	川治・六箇	若者がいない町に未来はない
1002	女性	50代	中条・飛渡	若い人が地元に残らない
1004	女性	40代	大井田	若者にとって楽しいと思えることが一番良いと考えたため
1012	女性	60代	十日町	若者が戻りたいと思える町にならないと高齢化が進む
1017	男性	60代	中里	(働く場を増やす) 事を含め、魅力がなければとどまることができない。Uターンもない
1018	男性	20代	十日町	若者の流出が大きな課題。仕事がないから外に出るという昔からの考えや意識をどのように変えていくか。親世代が魅力のある町を作っていこうという意識を持つことが大前提
1019	女性	30代	高山	若い人が住みたいと思える町にすれば人口が増えると思う

No.	性別	年代	居住地	理由
1020	男性	60代	下条	(選択肢6)と同じ。我が家も二人の子は東京で就職。Uターンの予定なし。
1024	男性	50代	大井田	若者などが遊んだりできる、スポーツや娯楽などの場所を増やしたほうがいいのでは
1028	女性	60代	川治・六箇	大学等に行った若者が十日町に戻ってこられるように
1029	男性	20代	川西	帰ってきて働きたいと思っている人が少ない
1032	女性	60代	松代	働く場所があって、若者を引き付ける何かがあれば、自然と人口も増えるのではないかと？
1038	女性	40代	十日町	もう何十年も前から言われていることですが、全く改善されていませんし、正直、行政はどうでもいいのかと思っています。本気で考えているのでしょうか？ 人それぞれの考え方があって、全員がというのは難しいです。でも一部だけがやった気になって盛り上がっていても、市の活性化につながるとは思えません。 公務員内だけで盛り上がっても意味はないと思います。目に見えるもの、現実的な場所を感じないと、実現しないと思います。
1040	女性	70代	川西	若者に考えてもらう。若者の力を引き出す行政であってほしい
1041	男性	70代	中条・飛渡	若者が集うようなところ、ショッピングや食事ができるところが少ない
1043	男性	10代	十日町	若い人に魅力のある街を作ることにより、地元に戻ってくる人が増えてくると思うから。
1044	女性	20代	大井田	地域に魅力や住んでいたい等がないため、市外への移住が進んで若者がいなくなる。広くて交通が不便でない場所に若者が利用しやすいカフェ等を作ってほしい
1050	男性	60代	下条	汚い仕事・重労働は嫌という若い人ばかり。その仕事の良さを知ってもらいたい
1053	女性	30代	下条	若者が都心部へ行かなくてもいい街になれば、人口は減らないと思う
1062	女性	40代	大井田	高校を卒業し、大学等へ進学しても、また十日町に戻ってきたいと思えるようなまちであれば、人口増加につながる
1064	女性	80代	川治・六箇	大きな会社の働き口を十日町に持ってきてもらい、若い人が楽しんで働ける場所を作ってもらいたい
1073	女性	30代	中条・飛渡	若い人が楽しくやりがいを持って働ける場所や仕事があれば。地域が盛り上がり活性化していく
1074	男性	70代	十日町	若者が住みよいまちでなければ高齢者も安心して生活ができません。先のことを考えると不安でたまりません

10. 克雪・除雪の体制づくり【177件】

No.	性別	年代	居住地	理由
1	男性	30代	松代	人口減少、高齢化ともに雪の対策が必要。
7	男性	40代	西部	冬になると生活に不便さを感じるのでは住み継がれるわけではない。
15	女性	70代	松代	冬の除雪は大変 体力の限界あり
30	男性	30代	十日町	大切だから
36	男性	60代	川西	年間半年くらい雪の生活地域なので。
41	男性	50代	水沢	車に乗るので除雪の良い場所とそうでない場所があるから。
44	女性	50代	川治・六箇	消雪パイプがあっても水が出ていないのだから、出ないのだからわからないが消雪パイプの意味がなしてない。
48	男性	50代	中里	豪雪地帯とは思えない体制を作してほしい

No.	性別	年代	居住地	理由
54	男性	60代	水沢	冬の雪で高齢者も住みたくても住めなくなっている
62	女性	40代	西部	設備が整わない地域、処理トラブル
64	男性	40代	下条	雪国十日町が雪に親しめる事業の充実を
74	男性	40代	高山	冬期の社会生活を維持するためには5年後、10年後を見据えた対策が必要だと思われる（除雪車オペレーターの育成等）
77	男性	50代	松代	除雪すごく大事だと思います。これをおろそかにしたら、人はもっといなくなると思います。
84	男性	50代	松代	所得少ないのに除雪費の負担が大きすぎる
85	男性	50代	十日町	この地域は通年車が必要、特に冬の早朝除雪が遅い道路がある
87	男性	60代	川治・六箇	雪がなければいい所だとよく耳にする、消雪の充実
108	男性	50代	松代	冬場の道路確保が重要
115	男性	50代	松代	冬期の安全・安心な生活の維持。
117	女性	50代	下条	冬期の雪問題を解決し克雪することができるのと安心できるし観光等にも活用できると思います。
119	女性	40代	十日町	雪、多すぎ。
126	女性	30代	吉田	自分自身十日町に住んでいて冬場は（雪）大変なので移住者にもネックなのでは
136	男性	80代	吉田	克雪除雪の体制づくり
146	男性	60代	十日町	雪が多いので子どもは都会にいました。
176	-	50代	松之山	この土地に住むには一番大切な事、冬安心して暮らすことができるのが一番
178	女性	50代	川西	雪は必ず降りますから体制を整えておくことは大切
180	男性	60代	西部	現状でもしっかりやっている子が。とにかく雪
183	男性	60代	松之山	除雪が一番重要それ以外にない。角栄みたいな人いないの？
184	女性	60代	松代	年をとると体力もなくなり、除雪の心配、回りの人に迷惑をかけてまでここに居られないのでは・・・と不安等がある。
190	男性	60代	松代	行政がよいと、うまくいく。
198	男性	50代	十日町	市街地なのに山間地より住みづらい、本線外の考え方
207	男性	50代	下条	冬期の生活確保のため
208	男性	60代	吉田	山村だからこそ除雪はしっかりしてもらいたい
210	男性	70代	十日町	冬期の生活確保のため
216	女性	60代	高山	雪の心配がなければ十日町は住みやすいと思うから。
221	女性	20代	高山	十日町の唯一のいいところ除雪が完璧なところはこれからも続けてほしい。
226	男性	30代	松代	冬期間の雪処理が年を取ると一番厄介だから
227	男性	40代	川西	これを充実させないとダメ
228	女性	50代	西部	冬場でも安心して生活できることで定住者が増える。（雪がネック）
229	男性	60代	中里	高齢化が進む中、雪との戦いは負担が大きい
235	女性	70代	水沢	冬は大変。特に年寄りには雪かきが大変です。除雪はいつもありがとう。
255	男性	60代	松代	雪国の昔からのイメージを脱却する。克雪を常あれば住みやすい土地だと感じられる。更に利雪、楽雪と他にない魅力を創造する。
256	男性	60代	松代	豪雪地でも安心して生活でき、少しずつでも人口増加に繋がって定住人口に活気が出る様に万全の施策を講じていただきたい。
260	男性	60代	松之山	生活するうえで重要
266	男性	80代	松之山	克雪、除雪の体制のますますの充実
270	-	60代	松之山	転出者の減になる
274	男性	70代	松之山	やはり冬期間の雪が生活していくのに大きな負担となっている。

No.	性別	年代	居住地	理由
275	女性	60代	松之山	雪のことがここで生活していくのに大きくのしかかってくる。
290	男性	80代	川治・六箇	今年歩道除雪がダメでした。
295	女性	60代	川治・六箇	高齢者が多いため雪対策は大切です
297	男性	60代	十日町	流雪溝の充実を図る
299	女性	50代	下条	国道なのに流雪溝が無い（水が流れない）雪のやり場が無い。電話してもそこはダメです、で終わり頭にくる！
301	女性	60代	中里	十日町は良いところですが冬のことを考えると除雪体制は重要です
312	女性	40代	高山	冬の大変さが若者の都市流出につながっていると思うから
317	男性	50代	川西	流雪溝など作ってくれない
323	男性	70代	川治・六箇	永遠のテーマと思う
324	女性	20代	中条・飛渡	豪雪地帯、高齢化の進行による除雪困難者の増加からも体制づくりの必要性を感じる。又若者の流出の1つでもあると感じた。
325	男性	60代	水沢	国道から家への道、市道であるが除雪はなく、個人で行っておりガソリン代の補助もない。市道は消パイ等の設備が充実しておりうらやましい。以前市の方より自己責任と言われた。
336	男性	50代	高山	当市に居住するための最大の障害は個人宅も含め雪処理からの解放と考えます。
345	女性	60代	川西	大雪の年の場合、外出も出来ない事が時々ある。
353	女性	30代	吉田	車通りの多い道路で消雪パイプが整備されていない通りに消雪パイプを整備して頂きたい
358	男性	20代	松代	交通の不便差をなくす
359	女性	70代	中里	除雪が中里の時よりとても悪くなった
363	女性	60代	水沢	高齢者にとって冬は雪で近所とのトラブルもあり問題が多い
371	女性	40代	吉田	十日町は豪雪地帯なので除雪は重要だと思う。夜中に急病になったら救急車やタクシーなどが来てくれないくらい大雪になると心配。
375	男性	60代	川西	除雪体制をしっかりと促進し住民の安心安全につなげて欲しい。
381	男性	40代	松之山	県と同等の除雪体制が必要（出動基準を常に10cmにして欲しい）
385	男性	50代	松代	除雪を機械に頼っている現状では早晚破綻する。
395	女性	50代	中条・飛渡	冬の雪を考えると将来が不安です。
397	男性	50代	高山	流雪溝の未整備路線及び流水時間帯に在宅できない者には意味が無い。
414	男性	70代	松代	高齢化になり、冬期間の除雪組合の設立・運営
427	女性	50代	中条・飛渡	細やかな対応を望む
429	男性	40代	松代	国道は除雪体制が整っているのかもしれないが、市道は大雪の時に車が走れなくなったりすることもあるので、市道の除雪体制充実も必要
436	女性	80代	松代	雪国は、これが充実していないと住むのに困るから
448	女性	40代	大井田	除雪は大変だから
454	男性	60代	大井田	克雪・除雪はかなり充実しているので、このまま継続を
464	女性	40代	大井田	除雪費用の助成
465	男性	30代	西部	消雪パイプの拡大
485	男性	80代	川治・六箇	豪雪地帯でお金がかかる。他の都市に行けば、その分可処分所得が増える
486	男性	50代	松之山	雪国で雪対策は不可欠
491	男性	30代	高山	十日町最大の問題は雪にかかわる。財源や人材の確保、これを上手におさえていきたい

No.	性別	年代	居住地	理由
495	女性	30代	松之山	松之山に住んでいて、親が高齢になり一人では除雪できない。お金もかかる。助成金もそこまでない現状
497	男性	40代	西部	市内、多降雪時の道路状況が良くない。小回りな除雪機などで対応できないか
498	女性	60代	川西	道路の除雪は最も重要な課題です。日本一の除雪体制を、これからも維持してほしいです
500	男性	60代	水沢	路地から国道に出るとき、国道と歩道の雪の壁で左右から来る車が見えない
509	女性	70代	大井田	他人の土地に、除雪車で運んだ雪を早めに消してほしい
510	女性	50代	十日町	昼間働いていれば、流雪溝の時間に合わせられない
512	男性	20代	西部	生活のため
515	男性	50代	川西	若者が定着する環境がなければ人口減少が進行してしまう
523	女性	80代	松代	家に帰ってもいいけど、雪が大変だからなあという人が多いので
524	男性	60代	松代	雪崩危険個所の改修工事を実施して、除雪後継者育成に取り組み、若者も安心して暮らせるまちづくりを目指す
529	男性	40代	十日町	移住者に聞くと皆そう言うから。雪のないところへ行くといいもうらやましいと思う
530	女性	30代	川西	高齢者が家の雪かきができないとき、どうしたらよいか
532	女性	50代	下条	歳とともに除雪が大変になってきているので、できるだけ雪をかまわなくてよい環境が必要
541	男性	30代	高山	高齢の住民には重労働すぎる
542	男性	60代	松代	除雪作業を、もう少し軽減できれば良い
543	女性	30代	松代	お年寄りの多い集落、住み良い雪への不安を抱え暮らすことが、この先も不安です
544	女性	40代	西部	この地域の一番のネックは冬の雪。他所で生まれ育った人がここで暮らすのは難しい
548	女性	60代	川西	買い物に行く時や用事の時、車でしか出かけられないので除雪はいつもきれいに！
557	女性	30代	下条	近年は小雪ですが、除雪は大変です。アパートは屋根付き駐車場が増えると、都会へ行く人が少しは減ると思います
563	女性	40代	中条・飛渡	消雪パイプの普及
570	女性	50代	十日町	除雪作業（重機に乗れる方）が、高齢の方が多くみられます。十日町は雪国なので、若者を育成できる場所があるといいですね。勝手なことばかり言ってすみません
578	男性	60代	松之山	冬期間も安心して生活できることが大事
581	男性	60代	大井田	家の前の雪のやり場がない。側溝に水を流すようになれば、道路に出さなくていいから
586	男性	60代	大井田	除雪する人が少なくなっていく
589	男性	30代	川治・六箇	みんな雪で苦勞している。除雪の作業員が稼げるのはいいが、質が悪いし会社が稼げているだけな気がする。十日町市外の人に言われるのが、除雪が悪いのと高速や新幹線もなくて行きづらいと言われる
606	女性	30代	大井田	もう少し丁寧に除雪をして欲しい。最期の方になると歩道が全く除雪されていない場所がある。
615	男性	30代	下条	豪雨でも安心できるような街づくりが必要
620	男性	60代	松代	住む上でのネックになっている
622	女性	50代	松之山	雪が多いわりに除雪があまりできない
624	男性	50代	高山	冬期間の生活がネックになって都会に行く人がいる、これを解消できれば住む人は増える
638	女性	60代	松之山	今後、克雪、除雪に働く人の不足が心配されているので対策必要。
642	男性	60代	松之山	除雪時玄関先に雪を多く置いていくため、高齢者は大変。オペレーターへの指導が必要。

No.	性別	年代	居住地	理由
643	男性	30代	水沢	雪が多く降ることで生活コストが増えている。
650	男性	50代	川西	地域特有の障害をなくしていかなければ
657	女性	70代	高山	老人世帯が増えてくるので補助してもらえるよう
659	女性	40代	中条・飛渡	冬がくると憂鬱になる。ストレス
661	女性	20代	大井田	除雪が大変
666	女性	60代	下条	高齢になると除雪作業が大変
669	女性	40代	松代	雪が大変で十日町を出ていく人が減る
684	女性	40代	中条・飛渡	賃金が低いのに雪にお金がかかりすぎる。
690	男性	50代	大井田	雪が多すぎる事に問題あり
709	男性	70代	大井田	雪処理の軽減を図りたいから。
718	女性	60代	川西	雪国の生活の負担が大きすぎる高齢になるに従い、負担感も大きくなる。経済面も含め個人の解決力はたかがしれている。移住や施設入所などを考えて当然
719	女性	30代	吉田	道路の圧雪の除去を通行時間の多い時間前にし、冬場スムーズに通行できるようにしてもらいたい。路肩の排雪もこまめにし、見通し良くしてもらいたい。
725	女性	50代	高山	消雪パイプがない所、道のわきにためた雪は早くかたづけてもらいたい。融雪の時間、夜7時くらいまでしてほしい。
729	女性	40代	大井田	道路に雪を出す家が多いが、それが邪魔で仕方ない
749	男性	20代	水沢	冬、自宅から会社まで行くのが大変
755	-	80代	高山	だいぶ良くなったが、全市的にはまだまだと思うから
759	男性	40代	大井田	雪が弊害となり住みにくい 豪雪地帯でありながら雪に弱い町である（若者が逃げる）
766	女性	60代	松之山	豪雪地、松之山でも暮らしやすいように除雪に力を入れてほしいから
770	女性	60代	中条・飛渡	自然相手なので、大変ではあるが、安定して暮らせるようにしてもらいたい。
771	男性	70代	川西	克雪で高齢者が安心、楽しく暮らせるまちづくり
779	男性	50代	十日町	60年近く住んでいるが、良いまちだと思う。ですが、雪がネックで、年をとるにつれて移住も考えてしまう。
784	男性	60代	高山	自力で除雪ができなくなった世帯への共助体制の整備。
788	女性	30代	吉田	移住させるにも、雪は生活の中で一番のネックだと思う。自家用車の必要な所だし、家を一步出るにしたって避けなければならない。アクティビティにしたところで毎日「雪まつり」や「スキー」をするのか？楽しむのは年で数えても数回、数日だけ。
793	女性	60代	中里	高齢になって除雪、雪崩などに困る。
798	女性	50代	川治・六箇	除雪をする人が今後少なくなってくるかと思います。その時の為に、今から何をしなければいけないか、考えなければいけないと思います。
815	女性	50代	十日町	その年、その年の雪の状況で除雪体制を考えてほしい
819	男性	50代	下条	補助金の拡大
822	男性	60代	吉田	山間部・僻地ほど除雪を強化するように、また現状を把握するには役所の人間が直接現場あるいは一軒一軒家庭を回り意見を聞いてほしい
833	-	-	-	道路から各家の出入りが難しすぎる、小さい石を取り除けないか？
843	男性	20代	下条	雪で交通の便が悪くなることもある
844	女性	70代	水沢	雪で気持ちが暗くならないよう、雪を消す！！
849	男性	80代	吉田	老人世帯が多いので、除雪・克雪の体制づくりを早急に
867	女性	30代	下条	冬の環境が悪いので除雪を充実させてほしい
870	男性	70代	中里	生活範囲の拡大
872	女性	50代	西部	なんといっても十日町が住みにくいのは雪の課題があるから。

No.	性別	年代	居住地	理由
875	男性	50代	中里	体力のない人でも安心して住み続けられる除雪体制が必要
877	女性	60代	川西	高齢者のみの家庭が増えると思うので、克雪・除雪の体制が確立すると良いと思います。
918	男性	60代	中里	老人世帯は融雪費用を定額支給（書類無しで）
920	男性	50代	十日町	近年少雪になったとはいえ、雪国の永遠のテーマ。高齢化対策の一つはローコスト克雪住宅の補助が大
928	女性	60代	十日町	除雪体制は最低です。十日町、特に旭ヶ丘。若者から高齢者まで思いは一緒。
934	女性	30代	下条	我が家のことではないが、ひとり親家庭等の生活弱者の方々には補助の枠を増やしてほしい
938	男性	60代	十日町	体制づくりができていない
949	男性	60代	吉田	私の知る限り、多くの転出者は雪が嫌で出ていってしまった。克雪は重要だと思う
953	女性	40代	中条・飛渡	雪害などで特に高齢者世帯は住みづらくなっていく。雪国でも安心・安全に暮らしていける体制が必要
956	女性	50代	松代	雪国なので、克雪・除雪のことはいろいろと考えていかなければならない
971	女性	60代	水沢	道路の除雪はできているが、自分の家の前の除雪を、高齢になると困難になってくる
972	女性	60代	高山	流雪溝がなく、消雪パイプのみなので冬期の除雪に困る
977	男性	80代	松之山	高齢者は除雪が大変。特に屋根雪除雪であり、人員がいない
986	女性	50代	中里	雪の心配が若者の流出に大きく関わっているため
987	女性	50代	下条	今年のように、季節外れの雪にもすぐ対応できるようにしてほしい
991	女性	30代	十日町	雪が降っているのに水が出ていない
994	女性	60代	中条・飛渡	冬期間を安心できる体制を作って欲しい
1011	女性	60代	川治・六箇	高齢者も住みやすくなる
1021	女性	70代	十日町	80歳以上の一人世帯、二人世帯にはゴミ出し・前の道の除雪・雪掘りなどもお願いしたい
1030	女性	60代	中里	高齢化に伴い、施設等へ入居せざるを得なくなっている
1035	女性	50代	松代	雪のため、冬期間家を離れなければならない高齢者が多い
1036	女性	30代	松代	一人世帯、高齢世帯も不安を感じることなく冬を過ごせる
1037	女性	20代	松代	近年、除雪に携わる人材も高齢化しており、次世代を育てなければ市民生活が成り立たない。雪があることで十日町に住むことをあきらめる人が出てくるかも
1039	女性	60代	十日町	すべての世代の人たちが生活しやすい環境づくり
1051	男性	40代	大井田	豪雪地のハンデを解消しないと流出は防げない
1055	男性	40代	西部	大学卒業後、雪が嫌いで戻ってこない
1059	女性	30代	十日町	冬は雪が多く、道が悪い。家を建てる気になれない
1065	女性	60代	水沢	冬場でも安心して暮らせるように、除雪や補助金が重要だと思う
1074	男性	70代	十日町	若者が住みよいまちでなければ高齢者も安心して生活ができません。先のことを考えると不安でたまりません
1076	男性	40代	大井田	消雪パイプではない道路の除雪が大変です。市にお願いしても、順番だといわれ、2年近く待っている

11. 行政サービスを見直す【55件】

No.	性別	年代	居住地	理由
78	男性	60代	十日町	人口の割に行政人多すぎる。もう少し余計に働かないでNO残業で。十分な収入があるでしょ。
91	男性	60代	松代	各支所の充実が必要

No.	性別	年代	居住地	理由
101	男性	30代	水沢	生活保護受給者の実態を正確に把握できていない。働けるのに働かない人間がいたりするのは不正受給では？税金の使い道をもっと真剣に考えなくてはいけないのでは？
102	女性	60代	高山	来るのを待つのではなく、なぜ足をはこべないのか考えてほしい。
107	女性	40代	松之山	昔からこうだと態度を変えないバカばかり
135	女性	50代	十日町	職員の給与が高すぎ、給与に見合った仕事をしている人とそうでない人の差が「ありすぎ、意識低くしすぎ
163	男性	50代	西部	旧市内だけではなく川西、松代、松之山地区の活性化
190	男性	60代	松代	冬の雪が大変だから。
192	男性	70代	松代	支所のH行政サービスが悪い
211	男性	50代	大井田	前ページに書いた通り。血税の使い方が偏っていると思います。市長さんはお坊ちゃま育ちなので海千山千の社長、会長さん方に好き放題やられている印象です。市民の多くがそう言っています。
217	女性	70代	高山	お昼休みも書類の受付をしてほしいです
228	女性	50代	西部	魅力ある行政サービスで生活しやすさがアピールできる
248	女性	40代	十日町	未来のある若者や会社を支援するようなサービスをしてほしい。
290	男性	80代	川治・六箇	休みが多い
292	男性	60代	高山	人口減少社会に対応した町づくりが必要なので
332	男性	60代	水沢	公務と経営活力の分離をすっきりさせる事（公金を促す事は早い人材を育てねばムダ金）
338	男性	30代	中里	箱物は作らず質素節約で行くべきだ
349	男性	40代	水沢	地方税が高くなったが全然還元されていない。
357	男性	80代	水沢	皆の税で仕事をしているのだから威張らないで
373	女性	60代	吉田	現サービスでは偏りがあり過ぎる
406	男性	80代	水沢	行政が市民に届かない
433	男性	50代	下条	アンケートをもとに考え、良い町にしてみたい
449	男性	40代	十日町	上記2つ（選択肢4、観光客を増やす。人を集めて経済的に良くしたほうがいい）（選択肢6、働く場を増やす。働く場がなければ人は集まらない）をサポートしてほしい
460	女性	50代	吉田	臨時・パート職員に頼らず、正規職員がしっかり働く
461	男性	70代	中条・飛渡	コンパクトな行政
468	男性	20代	中条・飛渡	行政サービスの使い方をもっと違うところになると良い
477	男性	30代	吉田	職員の対応も含め、サービスの質が著しく低い。改善の余地が無限にある
480	男性	30代	中条・飛渡	サービスの向上が住民の為必要
483	女性	60代	高山	子供や高齢者、そしてそれをみている人たちに、もっと楽しませてほしい（ごほうび）など
485	男性	80代	川治・六箇	人口減少時代なりの規模や、効率を考えて
532	女性	50代	下条	医療費を助成するなどが、魅力あるまちづくり、行政サービスだと感じる
538	女性	60代	松之山	行政サービスは常に見直すとともに、市民の意見を聞いてほしい
567	男性	40代	高山	もっと市民のことを第一に考えてほしい
579	男性	30代	水沢	施設を作らずサービスへ
592	女性	60代	中条・飛渡	行政サービス、本当に必要なところになっているのか？無駄がないか見直してほしいと思います
608	女性	50代	吉田	職員の資質が低い
676	男性	80代	松代	簡素化に努めて経費の節減に努力する。
690	男性	50代	大井田	大変遅れている
708	男性	50代	吉田	市民のことを考え衣食住を安定した生活
712	女性	50代	下条	サービスというより出費を抑えるべきでは？

No.	性別	年代	居住地	理由
719	女性	30代	吉田	街中ではなく街はずれの人も楽にできるようにしてもらいたい。
724	女性	60代	川治・六箇	税金、介護保険、小中学校の後援会費等、高いと思います。年金で暮らすのはきびしいです。高齢者にやさしい町をめざしたらどうですか。
740	男性	40代	吉田	箱物ばかり作って借金ばかり増やしてもっとよく考えてほしい 税金の使い方が間違っている
763	女性	50代	中条・飛渡	官民格差あり過ぎ 市職員は仕事内容のわりに給料高過ぎ 民間の2~3倍もとっている(税金)
773	男性	40代	水沢	市の中心に箱物を作ったり、中心だけがよくなるのは良くない。
776	男性	50代	西部	短期的にはできることもあると思うが、やれること、やれないことの選別は絶対必要なことと考えるから。
793	女性	60代	中里	行政の立ち遅れがはなはだしい。
795	男性	20代	水沢	生かすも殺すも行政次第。常に見直しが必要。
811	女性	40代	松之山	増やすには、重要になると思います
833	-	-	-	地区の側溝泥上げ作業時異臭多し、垂れ流しをなくす
954	男性	40代	中里	なぜ、旧市街地ばかりの行政！！
982	女性	50代	中里	雪国の一人暮らし老人に対しての補助をもう少し手厚く。雪下ろし・除雪等の補助をもっと多く
1010	女性	40代	吉田	高齢者が安易に救急車を使ったり、医療機関を受診しすぎる。もっと地域で保健活動し、医療機関を安易に利用しない指導(健康指導含む)をするべき
1023	女性	30代	十日町	法人税を下げたり、企業誘致を行ったほうがいい
1053	女性	30代	下条	どの世代にもこの町に住みたいと思ってもらうには、生活の基盤の行政サービスを見直すことが必要だと思う

12. その他【40件】

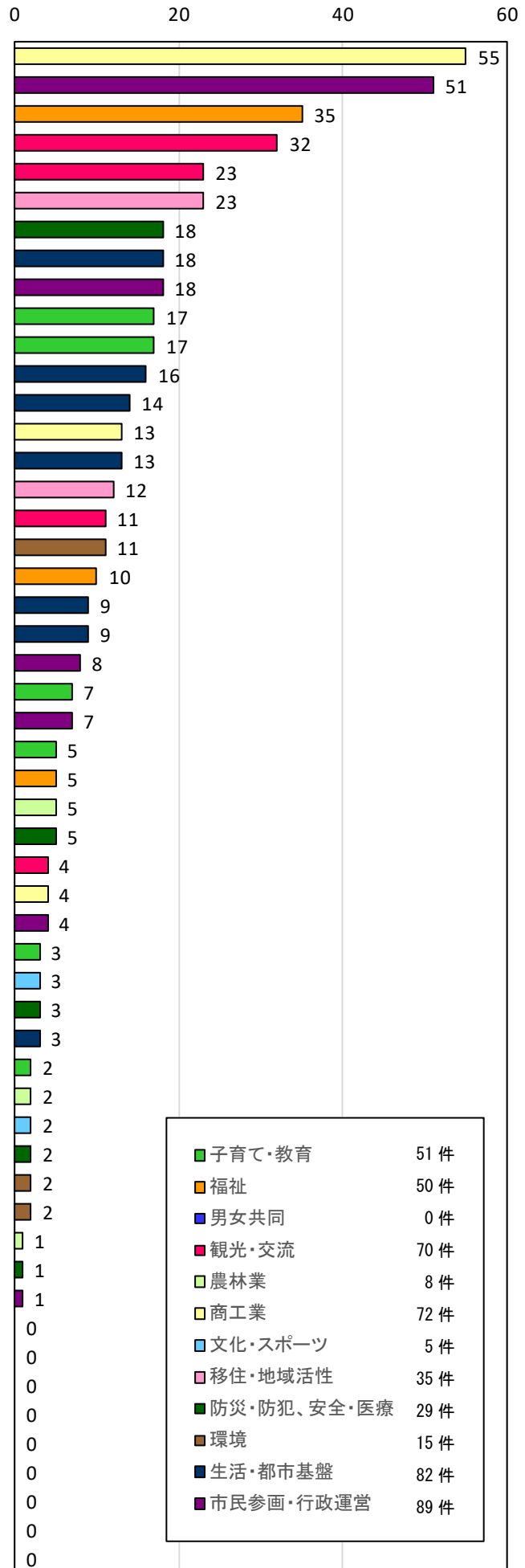
No.	性別	年代	居住地	理由
13	男性	50代	吉田	高齢者が免許返納された方々が買い物しやすいように公共交通を考えてほしい。
17	男性	40代	中条・飛渡	用地買収を進め、土地を確保。動線計画練り直す。
57	男性	40代	松代	収入が少ない
85	男性	50代	十日町	安心して入院できる施設、介護者を見てもらえる施設が少ない
103	男性	10代	川治・六箇	公務員以外の給与が安すぎる、仕事が楽しくない
156	男性	60代	川治・六箇	国、県の政策(地方活力の拡大)若者の楽しい遊び場づくり。
168	女性	40代	十日町	何かに特化した街になる。突出する
187	男性	60代	水沢	とにかく日本一を創出すること。日本中があきれるほどの日本一がいっぱいできれば魅力となる。
199	女性	20代	吉田	市街地ばかり良くしても周りの地区はどんどん悪くなる一方
237	男性	30代	松之山	十日町には高速も新幹線も来なかった為に大企業の大きな設備等がなく良い意味で開発が進んでない。開発を必要最低限にしぼりつつ利便性を高めたど田舎はニーズがあると思う。
247	女性	50代	松代	各地区ごとにコンパクトシティ化を進めるとよいと考えるから
325	男性	60代	水沢	交通網とりわけ高速交通網が必要と考える。医療、流通も高速交通網があれば広がり経済、人口も伴っていくように思う
349	男性	40代	水沢	十日町病院に集中しすぎる

No.	性別	年代	居住地	理由
380	男性	60代	大井田	時代の流れです。人口減少は良い事です。高齢化はいずれ時間が解決します。
384	男性	40代	松代	大地の芸術祭で観光客は増えても、人口問題の解決にはならなかった。芸術祭に入れ込み過ぎ。いずれにしても東京にあれば人口がいるので十日町に来てもいいという人は必ずいると思うのでどれだけ直接個々に声を掛けられるかだと思います。
415	男性	70代	高山	河川敷に公園を作る
431	男性	20代	西部	ニセコ町のように外国人移住者を増やし、世界に通用する子供環境が必要だと思うから
465	男性	30代	西部	十日町はファミレスなど、他の市町村にあるものが、なぜ十日町には少ないか。とても残念です
524	男性	60代	松代	市内独身男性を集めて、市内観光（アート作品含む）箇所を遊ばせて、連休等に市内独身男性と市内外独身女性とで出会いの場提供
536	女性	40代	西部	医療の充実・特殊な科
590	男性	70代	高山	（最低賃金の引き上げ）賃金が少なければ若者は都市に流れるし、消費も停滞する
596	男性	50代	川西	（長岡市のベッドタウン化）長岡市へいかに早く行けるか、交通網を考えていただきたいです。（魚沼・上越ではダメと思っています）
597	女性	60代	大井田	わかりません
623	男性	30代	吉田	様々な事を自動化することによりいろいろ改善できる。日本全体が人口減少しているから自動化がいいと思う
625	男性	50代	下条	中条第二病院の入院施設がなくなったり十日町病院で診療できる科目が限られており十日町で医療を完結できない状態である
627	男性	60代	西部	医師看護師不足がいつまで続くのか、十日町と聞いただけで行きたくないという医療関係者の多い事。雪が重い
651	男性	60代	西部	アパート代が高すぎる
691	男性	40代	中条・飛渡	市民が市内で過ごしやすくなるよう施設整備や行政対策の検討を
729	女性	40代	大井田	下島の道（AEON）の通りをもっと通行しやすくしてほしい
826	女性	60代	大井田	生活用品、食材等の手配。食料品を扱う店が少なくなり、困ることがある
876	女性	60代	大井田	自分自身が
886	男性	30代	中里	魅力ある職場を増やす。年収200万円以下の職場が増えても意味がない。
920	男性	50代	十日町	国公立の大学があれば最も良く、若者が集まる町にするにはこれしかないようだ
932	男性	60代	中里	これからも高齢化が進んで、家を継ぐ人がいなくなった場合の空き家対策が心配だ
984	男性	30代	下条	上に書かれている選択肢のすべてが必要だと思います
1001	男性	50代	十日町	医療の充実。ハード面だけでなく、人材のスキルを高めていく方向へ行ってほしい。（自分の希望する病院へ行けるシステムの構築、老後が不安）
1031	女性	50代	中条・飛渡	元気な高齢者が働き、仕事を持つことで生きがいになり、納税者になることが大切なことだと思う。税金を使うだけではだめで、収めてくれる高齢者を増やすことだ
1037	女性	20代	松代	病気予防・介護予防に強いまちづくり。高齢化に伴う医療費の増大を抑えるためにも、若い世代が健康に暮らせる環境を整えるためにも、日ごろの健康増進の意識の高いまちづくりが公のサービスとして求められる
1059	女性	30代	十日町	地震が多く、プレートがあるため、家を建てる気になれない

No.	性別	年代	居住地	理由
1067	男性	50代	水沢	十日町の中に企業を増やし、外からの資金を入れない限りよくなると思う。そうすればおのずとよくなる考える

V. 自由意見のまとめ

- 22 産業の経営基盤の強化
- 50 効果的・効率的な行政運営
- 09 高齢者福祉の充実
- 13 地域資源を活用した観光の推進
- 17 中心市街地の活性化
- 30 移住・定住の促進
- 37 地域医療の充実
- 43 生活交通の維持・確保
- 51 健全な財政運営
- 02 子育て支援の充実
- 03 子育て環境の充実
- 44 住宅・公園等の整備
- 47 克雪・利雪対策の充実
- 23 特色ある商業活動の展開
- 41 道路網の整備
- 31 男女の出会い・交流機会の充実
- 14 大地の芸術祭の里ブランドの推進
- 39 豊かな自然環境の保全
- 08 福祉のまちづくりの推進
- 45 計画的な土地利用の推進
- 46 冬期間の交通確保
- 48 地域自治の推進
- 06 学校教育施設の整備
- 52 情報の発信力強化と広聴活動の推進
- 04 学校教育の充実
- 10 障がい者福祉の充実
- 19 農業の生産基盤の整備
- 36 健康づくりの推進
- 16 交流ネットワークの推進
- 24 新たなビジネスの創出
- 49 市民活動の推進
- 01 保育・幼児教育の充実
- 28 スポーツ活動の推進
- 32 防災対策の充実
- 42 上下水道の整備
- 07 高等教育などの推進
- 18 農業の担い手の育成・確保
- 25 生涯学習の推進
- 35 防犯対策の推進
- 38 低炭素・循環型社会の推進
- 40 水資源の確保と活用
- 20 農業所得の向上
- 33 消防・救急体制の充実
- 53 高度情報化社会への対応
- 05 特色ある教育活動の推進
- 11 人権尊重の推進
- 12 女性が活躍しやすい社会の実現
- 15 インバウンド観光の推進
- 21 林業の振興
- 26 文化芸術活動の充実
- 27 文化財の保護と活用
- 29 中山間地域対策の強化・充実
- 34 交通安全対策の推進



記載された自由意見

自由意見の掲載は1分野のみとし、重複していない。一人の意見が複数分野にわたっている場合は、最初に記載する分野のみ記載し、以降の関連する分野には記載しない。

1. 教育・子育て【51件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
24	女性	70代	高山	十日町に、大学を高校～都会ではなく、十日町で教育が出来たらと思います。
69	女性	40代	中条・飛渡	子供を安心して出産できるように。福祉施設では施設をたくさん作り、働く人がいない。正社員が子どもを出産すると時短、土、日、祝日を休まれる。土日祝日を預かってくれる保育がない。その為、正社員が休みとれなく働く、残業。次に子度を産みたいと思っても人が不足しているから・・・と考えてしまう。高齢者の増加、働く人の減少。本当に市や県は現場を知っているのかと思う。高齢施設を増やすことより、子どもを預けられる託児所も作るべきと思う。働く人の心に余裕がないと良いケアは出来ないと思う。人員基準だけでは人のケアは出来ないことをよく理解していただきたい。人員基準よりも施設の増床、増施の基準（定数）を考えるべきと思う。
87	男性	60代	川治・六箇	人が大勢いて祭り事や行事にはとっても活気があり明るい町になってもらいたい。子供を一人産んだら百万円小学校入学の時に百万円、高校入学の時に百万円、計三百万円くれるよとか？なんとか人口を増やす仕掛けをしてもらいたいです
107	女性	40代	松之山	同居をするしかない状況、アパートが少ない（入居条件が変）物価が高い、雪のせいで家を建てるのが難しい、子ども同士で遊ぶところがない（送迎が必要になる）学童保育を十日町市内おなじくにしなないで行政区ごとに変えた方がいい。子連れで気軽に行ける飲食店がない。急な買い物に困る（コンビニも遠い）
115	男性	50代	松代	活力あるコミュニティづくりのために、旧市町村ごとに中学校は残すべきである。吉田中、松代中、下条中、川西中、中里中を施設一体型の小中一貫校にして残してはどうか。
206	男性	60代	中条・飛渡	大地の芸術祭（最も新しい文化）と縄文文化（最も古い文化）があることに誇りを持つような市民形成が必要である。地域力アップは総合力が求められる。縦割りの地域づくりをしている現状にメスを入れ、ある為らしい十日町市像を描いてほしい。また、このアンケートにはなかったけれど小中学校の統廃合の問題が避けて通れない。この問題を避けて街づくり進めてはほとんど意味がない。だからこそ今は総合力が求められる。個々への問題解決に終始しないことに期待したい。
215	女性	20代	川治・六箇	高等教育を受ける機関（大学4年間）等、一度市外で暮らすことが多いが就職、子育てなどで住む場所を検討する際に選ばれるような魅力ある町にしてほしい。個人によって差はあるが生まれ育った土地で暮らしたいという思いは少なからずあると考える。観光客の誘致も大切だが今暮らしている人を大切にす政策にも力を入れてほしい。
221	女性	20代	高山	子供を預けて働きたいのに預けるところも、働くところも無くていつも家の中で子供と2人きりで孤独を感じる事もあります。高齢者が多い十日町だからどうしても高齢者寄りの町づくりになるのはわかりますが、せつかく十日町で子育てし

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				ようとしている母親たちの希望を無下にせず、良い町づくりをお願いします。
223	女性	50代	川西	若者が職に就け、結婚出来て子供が育てやすい。それ以外ないです。そうしないと人口は増えません。
236	女性	30代	吉田	十日町市は自然豊かでとてもいいと思うが、その一方若い人たちからすると遊ぶところも無く買い物する場所も少ない。魅力を感じる部分はたまに来て雪まつりなどを楽しんで帰るくらいだと思う。その若者がつまらないと感じ、町を出るため子供も増えず少子化に。小学校は人数が少ないため子供たちのやりたい事（部活など）が選べない現状。大きな小学校へ行かせたい人が多いと思う。スクールバスを出し、子供達を集めたほうが教員不足にもならず、後々良い点が多いと思う。早く小学校を南中区域、十日町中、水沢、中条くらいの4つにしてほしい。働くお母さん達がまだまだ理解されず休みツライ環境。
315	女性	40代	下条	お金のかかる中高に対してもっと充実させたものが必要だと思う。18歳まで医療費の軽減があるのは他の市町村にはなかなか無いこと。続けてほしい。母子家庭に対して甘い気がする。母子家庭で親と同居で数時間のパートでいい、というのはおかしい。市営住宅にも優遇されて。と両親そろっている家庭より恵まれ過ぎているケースが多くみられる。規則の見直し等が必要な気がする。老人のおむつ券も他人に譲渡されない方法をかんがえるべき
355	女性	20代	下条	若い世帯の核家族で賃貸やアパートで生活している人たちの支援をしてほしい。共働きで子供は保育園。ギリギリの生活をしている。余裕が無い。子供が欲しくても金銭的に無理。少子化が進まないように若い世帯の核家族に金銭の支援を求めます。
362	男性	40代	西部	高齢者ではなく子供。いつか必ずこの町の力になる。団体、組織ではなく市民個人に。組織内但所得の改善。特色や色物ではなく真っすぐ、正直、真っ当。当たり前のことを真っすぐ続ける。もっと市が力をもって団体や組織がNO. というなら買い取って自力で続ける、運営する責任を持つ。市民の市民たる自立が必要。そこには市の力添えが大切。教育、学びが大切だと考える絶対人口が少ない。高等教育の拡充推進。
375	男性	60代	川西	学校の統合計画が示されたが、中学校の統合は性急すぎる。もう少し時間をかけ住民の理解を得る必要がある。箱物を多く造り過ぎる。結果、維持管理経費の増加に繋がり財政がひっ迫する。博物館、児童センターは最たるもの。背伸びをするな！議員定数を削減すべき
440	女性	30代	松之山	核家族が多く、60歳以上で退職されている方々は自宅で過ごしている＝子供と触れ合う機会があまりない。 子育て世代は実家だけに預けると気がひける。ここをうまく これから爆発的に人口が増えることはないと思うので、今いる人達が住み続けられるような政策を進めていただきたい。それには若者が働ける場、子育て世代が働きやすい場を増やしていくことが大事だと思います。子どもたちが地元を魅力的だと感じるのは、大人が楽しんで働く姿を見せるのが一番いいと思います。上下関係なく横のつながりを強めて、私自身も一市民として大好きな十日町をより住みよいまちにしてゆきたいです。市役所の皆様、いつもありがとうございます (笑顔の顔文字)

No.	性別	年代	居住地	自由意見
452	男性	30代	吉田	雪まつりも縮小されたが、今後十日町をどう周りに売っていくか。雪国＝住みにくいというイメージを払拭し、子どもたちがまた戻ってきたいという町にしていかなければならない。そのためにも、子育て支援の財源を増やしてほしい
457	男性	30代	川西	市の発展のために一番大事なことは少子高齢化対策。とりわけ、若い人の人口増。例えば、大学進学する人に経済支援をし、経済的に大学進学をしやすい環境を作る。そして人材確保のため、各大学に十日町の求人票を持っていき、大卒の人材獲得をする。新潟県内でもやっている市があるが、Uターンした新卒の人に無利子の融資をする。もしくは条件付きで経済支援をする。そうすることで外へ出て行った人材を再度Uターンとして十日町に迎えるシステムを作る用意をする。また、農家も大事にすべき。現在、魚沼のコシヒカリは最優秀のコメではなくなった。理由は他県では品種改良をどんどんして、おいしいコメができてきたからだ。十日町市民の悪い癖として、コシヒカリが一番おいしいという傲慢な心によりコメの質が停滞しているのが悪い。農業系の大学などと連携し、さらなる商品ができるよう品種改良などを行い、企業努力をするべき。市としてもテコ入れをしていくべき。また、雪対策も重要、雪による低温冷蔵庫などいろいろと考えるべきことが、やるべきことはいっぱいある。また、若い人同士がかかわれる場も作るべきだと思う
490	男性	20代	川治・六箇	人口減少（少子高齢化）を改善するためには、新たな施設（観光や文化等）を作るのではなく、子育てのバックアップ・教育の充実を行い、他県・他市町村から注目される市にしてほしい。観光・文化等の施設を作れば、たしかに他市町村から一時的に注目されると思われるが、環境が整っていないと住みたいとは思わない。また、他市町村からの人口増加だけを見込んだ施策であると、いま十日町市に住んでいる市民は、充実した生活を送ることができない。真に必要な、将来を見据えた事業に予算をつけていただきたいと思う
535	女性	50代	吉田	保育園によっては、園内ある遊具を使えない、使わせないとあるところとか！！けがをしたときに責任問題があるからですか。 今の社会は競争させなさすぎると思います。そんなことで、子供たちは将来社会に出て壁にぶつかったときに自分で解決できなくなるのではないかと思ったりもします。 雪まつりを市の上の方々などでカーニバルを止めるとか決めるのはどうかと思います。市民の思いはどうなるのですか！！お金がかかるのであれば、いろいろやり方を考えてみては…。 市民からアンケートをするとか…市民をないがしろにしている気が。
536	女性	40代	西部	子育て・教育費用の補助 医療費の補助 高校の給食・学食 一人暮らしの高齢者への介助・買い物・病院 若者の魅力ある町、働く場・娯楽のある町
561	男性	20代	川西	自分がもしこの町を全国でも有数の希望ある地方にするならば、こうするということを書きたいと思います。 ・子育て世代への育児に関するサービス・税制の優遇。これをやるだけで若者人口は相当増加すると思う。将来の納税者を育てるので、結果的にプラスになる。 ・工業団地の創設や企業支援。圧倒的に企業数が少ない。隣の小千谷市が大きな工場がたくさんあるのに、十日町は限

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				られた数しかない。誘致する際に何が必要なのか真剣に考える必要がある
589	男性	30代	川治・六箇	車社会なのに駐車場もないし高速道路もない。新幹線もない。除雪もダメ。バイオ発電をするのなら、冬のことも考えて、トラックが楽々走れる環境にしないと、運賃も上がるし危険な地域になってしまうだけ。事故も増える。ゴミの分別の少なさは良。保育士と医師の確保をお願いします。大手チェーン店やスーパーなど魚沼や南魚沼より不便では困る。長岡ぐらいの発展はしてほしい。またアンケートをしたいのでお願いします
595	女性	50代	大井田	十日町は暮らすには自然も豊かで人も優しいのでいいですが、やはり上記（問11の理由）に書いたとおり進学できる学校を増やす、できなければせめて通学できる距離で専門学校・大学があればいいかなと思います。同じく就職先ももっと企業が沢山あったらと思います。私の家計は夫婦で働いても収入が少なく、ローンもあり、これから先、子供の進学でさらにお金が必要と考えると不安でいっぱいです
621	男性	50代	川治・六箇	アンケートに答えているうちにいろいろと問題があると感じました。子育てや医療福祉を充実して欲しい
632	男性	60代	松之山	高齢福祉もうこれくらいで子育て対策がすべてかと思う
684	女性	40代	中条・飛渡	自然豊かで魅力あるところだと思います。都会にはないよさが沢山ありますが、賃金や教育の格差は大きいです。中途半端なハコモノばかりつくるのはどうかと思います。今の子ども達が外へ出てもかえって来られる（安心して）職場や、子育ての環境が大切なのではないかと思っています。
710	女性	40代	川西	子供が育てやすい環境が大事だと思います。理由は子ども時代よい環境で育つとやはり、ふるさとに帰ってきたいと思う人が多くなり、帰ってくる可能性が高くなるからです。そして、そういう人がまた、故郷をよりよくしようと思う人も少なからずいると思うからです。今は日本中どこでも住むことができるし、環境が良くて、住みやすい町ならリピートも増え、県外からも移住してくる可能性もあると思います。子供は町の宝です。諸学生～高校まで幅広く安定した教育。子ども達も学校と家の間だけでなく、広くいろんな人のつながりを学べる場（スポーツ施設への送迎や、他のものへの関心事などへ取り組めるきっかけづくりの場など）を充実させたら子どもにとっても親にとっても大変住みやすい環境になると思います。
719	女性	30代	吉田	市内だけよくするのではなく、市内外の特色も活かし、少子化でもあるが子どもがのびのび出来る場所が減少している。学校や保育園も市内の狭い所より田舎の広い所のほうが、活動しやすいと思う。学校も廃校した場所の再建や保育園の閉園の跡地の再活用。学校統合しての廃校は税金の無駄遣いと思う。税金の使用の見直しが必要だと思う。高齢世帯が多く老々介護の中の介護サービスや見守りの強化の重要性。
737	女性	50代	水沢	高齢者にも子どもにも優しい町づくりになってくれる事を願っています。よろしくをお願いします。
742	女性	30代	松代	都市部のマネばかりをして、中心市街地に便利な施設や学校を集めれば活性化するとは思いません。田舎は田舎らしさを活かした街づくりをすることが重要なのではと思います。少子化に伴った学校の統合は、仕方がないことかもしれませんが、地域に学校がなくなれば、その土地に住もうとする子育て世帯は定住しません。子育て世帯が住まなければ、その土地は若手不足になり、過疎化が進む一方です。学校統合はもっと慎重に考え、進めるべきだと思います。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
773	男性	40代	水沢	子ども達が心配なく学校に通え、しっかり学べるようにしてほしい。若者が将来の不安なく暮らせるように。
788	女性	30代	吉田	都道府県税、市町税、…人口が減っていたら使う人がいないのだから回るものも回らない。だからといって、増税…増税…働かなくちゃ生きていけない。と思ったら子どもを産む余裕なんてない。増えるわけがない。どこに住んでいる人でも思っていることだと思う。なら、それを売りにすればいい！補助！シングルだけが大変なんじゃない！両親揃っていたって、一人が働いて一人が育てて普通じゃない。一人で一人を育てることが大変！シングルと変わらない。二人、三人の人だっている。生活を、子育てを補助してほしい！
815	女性	50代	十日町	我が家はまだ孫もなく、祖母も元気でおります。子育てや高齢者のことがよくわかりません。市役所に行けば説明してもらえるのでしょうか？
816	女性	30代	吉田	教室や、学校外のクラブ活動が夜9時までというところが多く、そこから帰宅し、入浴、就寝が早くて10時は遅すぎでは？ 同様に、コミュニティも9時、夏の祭りなんて9時を過ぎても賑やかに騒ぐ…それが普通になっていて、誰もなんとも思わないのでしょうか。
821	女性	40代	十日町	十日町で生まれ育った方々も、進学し戻ってきたいと考えてもなかなか就職先がなく都会から戻らないまま。 十日町から若者の人口減少が続いていると思います。 また、家庭を持つと十日町は子育てする環境は恵まれているところがたくさんあり、都会から戻ってきたいと考えている世帯の住宅斡旋や（空き家の活用）助成金などの行政サービスがあると、他県から移住定住者を増やすことも可能なのではと思います。 （他県の移住コーディネーターがテレビで紹介していたのですが、1ヶ月～3ヶ月くらい空き家を活用して都会からUターン者や移住を考えている人をお試しで住んでもらうというものでした。大地の芸術祭と合わせて期間限定の田舎暮らしを体験してもらうのも十日町の魅力を感じてもらえると思います。）
846	女性	30代	中条・飛渡	・上にも書いたが、子育てについて金銭的な補助をしてもらいたい（例：おむつやミルクの購入補助月額3000円等） ・十日町にあんな立派な博物館はいらないと思う。4億円もかけるなら他に回してほしい。 ・この数年で箱物が出来すぎでは？どこにそんなお金があるの？ ・十日町という会社はいま大赤字を出しているのでは？ とにかく徹底的にムダを削らないと倒産してしまうと思う。 職員も市議も市長も給料もらいすぎなのでは？
915	男性	50代	下条	（問11の理由）「6」の働く場を増やすことで、市の活気が出ますし、定住者も増えます。そこで重要なのが「1」と「3」。 移住定住者を増やすのもいいのですが、ここで生まれ育った者をやはり増やさないとだめだと考えます。生まれ育った町を嫌いなのはいません。働く場がないのです。 あまり使われない建物を作るのもいいのですが、大切な税金の使い道が違うように思います。 終わりに、保育園の民営化は大反対です。これからの町の担い手になる子どもたちの教育を手放すなんてありえません。
920	男性	50代	十日町	看護学校の設立が始まるが、募集定員があまりにも少なく、街全体の活性には程遠く感じる。新潟市や富山市など国立大学がある地方都市は街の活気が違う。学生のためのビジネス

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				など、関連した起業が集まり働く職業業選択の幅が増えるのではと思う。大変夢のような話だが叶うことを祈っている。
958	女性	30代	下条	中学校の再編案には反対です。話し合いをした人たちの中に、一人でも学校の先生や校長がいたのか疑問です。一人でも地域や生徒のことがわかっている人がいたのでしょうか。あの案には無理があると思えません。今でも、学校に通学するのに時間がかかっている生徒がいるのに、統合したら、今より倍以上通学時間がかかります。スクールバスの確保、生徒の負担、親の負担など悪いことしかありません。なぜ、このような話し合いになるのか理解できません。もっと住みやすいまちづくりを目指すのであれば、これからの子どもたちのことを一番に考えて話し合いをしていかなければ、将来、十日町に帰ってきたいと思ってもらえないと思います。もう一度考えなおしてください。
1059	女性	30代	十日町	MEG03 カードについて 一番上の子の生年月日ではなく、下の子が生まれたら、期間を飲まして、一番下の子の生年月日（中学卒業・高校卒業時とか）にするべきです。使える期間が短くて不便です。子供がいける病院も少なく、十日町病院も午前中だけでなく、午後も予約以外の診察をしてもらいたい。（医者を増やす）駐車場も狭く、なかなか停められない
1060	女性	30代	吉田	十日町へ10年前に移住しました。現在は子供が小学生です。教育内容や、子育て支援体制が、数十年の間十日町で続いてきた形から、現社会に対応した、多様な家庭にも視野を持った内容になるとありがたいと思います。誰のための今の子供たちなのか、雪国の未来を担う期待を持つ前に、今の子供たちが、どんな子供も楽しく広い可能性の中で過ごせるような地域であったらいいと考えます
1069	男性	70代	高山	高齢者の労働力を活用できないか（当面）いずれは若者の時代であり、結婚・子育てを進めてほしい

2. 福祉【50件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
36	男性	60代	川西	高齢社会にあった市予算作ったりもお願いします。
64	男性	40代	下条	十日町病院の改築、十じろう分じろう段十ろうそして新しい児童施設とハード面の充実した街づくりは出来たと思います。今後は人口減少高齢化していきますが高齢者や障がい者が安心安全で過ごすことが出来るソフト面の充実が大切。お金をかけなくてもアイデアで済みやすい環境はできると思う。今後の令和の十日町市に期待してます。
66	女性	80代	中条・飛渡	十日町は自然が美しく人間も良いのですが若い世代が皆他県に出てしまい、時代の流れのせいもあると思いますが生まれ育った土地に住み続けられるようになってほしい。ずっと十日町に住んで高齢になり市内の施設に入れず遠い群馬の施設に入れてもらってる人が何十人もいると聞き、こんな悲しいことがあってもいいのでしょうか。家族も大変本人も周りの人も見ず知らずの人達ばかりではボケるのも当然です。人生の最後くらい故郷で住みたいのではないのでしょうか。老後を安心して過ごせる施設を作ってほしい
119	女性	40代	十日町	40代の障害者のケアマネが足りない。だから市役所の管轄になったお役所仕事で話にならない。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
168	女性	40代	十日町	観光に特化した街づくりなら大胆な街づくりが必要。中心市街地の一角を小江戸風に変えるような。SNS・写真に載せられる場所が常にある。意味づけをした場所を作る。GWでどこに行くか?のTVインタビューで十日町!と答えた人がいた。常に惹きつけられるものと仕掛けが必要、イベントも大事。数日開催のものに予算を使う以外に、常にそこに行けばあるというものも強みではないか。福祉に特化した町になること。十日町に住んでいれば人生最後の時は手厚い介護を受けられ家族も仕事を辞めずに安心して任せられる
200	男性	60代	松之山	独居老人対策グループホームみたいにしてまもらないと一人ぼっちは寂しい、どうしても人口は減るからどうやってバラバラに生きてる人達を結びつけるか、農業は可能な場所だけに集約することも必要かと思う。限界集落もやむを得ないと思う
207	男性	50代	下条	高齢者が安全に暮らせるインフラ整備、ソフト対策が必要である。生産人口が減少する中、元気な高齢者の社会参加が必要である。
219	女性	60代	大井田	現在67歳の主婦ですが自分自身の健康状態にかなりの不安を抱えています。その為今は健康で私をしっかり支えてくれています。この先私の脚の痛みがさらに激しくなり日常生活がスムーズに出来なくなることが目に見えています。その為、今は主人と一緒に総合体育館で運動に励んでおります。今から介護のことを2人でいつも話し合っていますが、母が施設にお世話になった頃は五百人待ちとも言われていました。どうかいざ頑張りが効かなくなった時にお世話になれる様に施設を増設してください。
249	男性	60代	高山	少ない年金から引き落とされる介護保険料が高すぎて、高齢者のみの世帯では生活するのが大変です。もう少し低額に出来ないでしょうか?働く場所がない若者と、生活が苦しい高齢者ばかりでは地域はどんどん停滞していくばかりです。企業の誘致をお願いします。
301	女性	60代	中里	高齢者が増えることはわかっているので老人が少しでも安心できるように寄り添う形の町づくりにしてほしい。時代の流れもあるかもしれませんが、いろいろなことを複雑にして老人が混乱しないような形で物事を進めてください。若者に負担が多くなり大変かもしれませんが、湯沢に行くのがすごく不便で不安なので安全な道路にしてほしい。私は雪崩などが不安なので冬は通らないようにしています。
302	女性	70代	大井田	この市で生涯全うできるように、老健施設・特養ホームを増やし、高齢の障害車型氏他県に行かなくてよいように姿勢で力を尽くして欲しい。現在基幹病院への転院を進められた人や南魚沼市の病院へ転院を余儀なくされ、家族の見舞が困難な人に何人もあった。時間とお金が大変ということである。十日町病院のさらなる充実を図る事、十日町から基幹病院へ直通バス又は、交通費の援助等出来ないものかと思う。
314	女性	80代	水沢	認知症予防に欠かせない好奇心が沸き立つ時期ですのでいつも外出してモノを見て健康で地域が発展する事を願っています。
450	男性	60代	中里	老人・介護に力を入れてください。誰もが通る道ですから、行政がしっかり力を入れてやってください
495	女性	30代	松之山	松之山は電車もなく、買い物に行くのも車を運転しないと難しいです。病院の訪問診療もなくなり、入院施設も限られてきました。高齢化が進むと、看取りを在宅で行うのも厳しい現状です。加えて、私事で申し訳ないのですが、母子家庭で親と同居しているため、降雪期の心配は今のところないので

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				すが、母子手当はもらっていません。（世帯同一生計のため）難病を持っており、今の会社で働くのが精一杯です。なので、子供が大きくなり、大学へ進学するころにはこの町を出るしかないと考えています。自分の体、親の介護、子供の進学・就職。不安が大きく、助成金等のメリットがないと今後一人になったときに不安です。観光に力を入れるのはとても良いと思います。施設や公園等の充実もありがたいですが、松之山地域から利用するのは難しいのが現状です。現在住んでいる若手をバックアップする体制や、今後の担い手の意見（本音）を聞いてほしいと願います。（どこへ行っても高齢の方の意見に従うのが常々なので）
520	女性	70代	西部	高齢世帯（一人暮らし）が多く感じられるが・・・子どもたちとの交流を取って居られる世帯と子供がいない方の問題の解決が重要。 町中の十じろう（1）・分じろう（2）の利用または文化ホール（3）、学生がいつでも利用できるスペース（4）が1～3の中に作られるとよいが…。情報館がもう少し中心地にあつたらと思うと残念に思う（1）（2）（3）（4）が近くにあれば最善かと。今の所バラバラで利用するのが大変！
521	女性	60代	下条	年々、人口減少です。中心部もシャッター通り、寂しい限りです。箱物建物ばかりでなく、市民が今、市長に何を求めているのか。年金生活の人、増税が見えています。物価が上がりますます生活が大変になります。行政も大変だとは存じますが、市民もまた大変です。高速道路があって、都会から大企業の会社が十日町市に出てくだされば、若い人たちも働けるし、織屋さんだけではとても無理！残念ですが（失礼）移住者が安心して住めるようにしてください。介護施設も大事です
530	女性	30代	川西	周りに一人暮らしの女性の高齢者が多いせいか、冬場の除雪のこと、死ぬまで働かなくては生きれないこと（年金と貯金だけでは足りない）そういった人が病気になって働けなくなった時にどうするのか（子供は遠方でいざという時あてにならない）暗いことばかりが気になります。車がないと生活できないような山間地に住んでいる高齢者は何回も事故を起こしても、車を手放すことができません。80歳近い女性は、今年の冬も屋根の雪下ろしをしていましたが、いつまでできるか？シルバーを頼むとお金がかかるからと言ってました
532	女性	50代	下条	・河川敷を整備して、スポーツや、公園といったものがあると良い ・とにかく医療費の助成を考えてほしい ・高齢者施設を増やす ・高齢者施設の利用料金をできるだけ安く ・市内、消雪パイプ（融雪設備）のない所をなくす
556	女性	50代	吉田	・収入が増える職場がない ・地元にお金を使いたいと思える魅力のある場所・店がない ・娯楽施設がなさすぎ ・どうせ老人しかいないのだから、老人が住みやすいまちづくりをして、移住者を増やす ・とにかく宿泊施設がなさすぎ！せっかく人が来ても十日町以外に宿泊してしまう。お金を落とせる場所を作らなきゃ、大地の芸術祭ももったいない ・友人が来ても、連れて行く場所がない
584	男性	60代	下条	・高齢者対象の住みやすいまちづくりを充実 ・原発への安全保障

No.	性別	年代	居住地	自由意見
670	女性	60代	下条	病院介護施設の充実
685	女性	40代	川西	私は新潟市北区より6年位前に仕事でこちらにきましたが（リハビリで・・・）自然豊かですばらしい町だとおもいました。私はデイサービスで働いていますが、高齢者の方々にご自分の役割をもって生き生きと暮らしていただくことは個人単位では変えることは難しく、大きな流れの中で考えていってほしいと思いました。具体的には少しでもお金になる仕事を任せてやって頂くとか。何か自分が役になっていると思えることをしていただくとか。もちろん個人によって考え方は違いますが。あとは交通の手段ですが車を運転できる方は良いのですが、車の無いお年寄りには店が少ない。（川西、仙田など）経営的に難しいのかもしれませんが買物に行くことがリハビリの一環にもなります。あとは、店に行くためのタクシーがぐるぐる回っていていつでも乗れるとか。そこをなんとかしていただくと本当に変わると思います。お年寄りにもやさしい町が、将来的にも若者が集まる街になるような気がしています。あとは魅力をメディア（TV・SNS）でアピール！雪下になじん・山菜・米など・・・おとしよりは謙遜しますがもっとアピールすれば都会の人は食いつくと思います。広告のしかたでかわると思います。あとは山菜とりのルールを・・・県外の方が荒らして行ったり、雪割草を根絶やしにしてしまうそうです。悲しいです。とりとめもなく書いてしまいましたがお願いします。
708	男性	50代	吉田	公営住宅をもっと緩和し少しでも困っている人を助け。市民が暮らし安定した方がいいと思う、障がい者のケアの充実
759	男性	40代	大井田	若者がこの町に残れるよう働ける場を増やすこと 人口を減らさないようにすることが、町づくりの第一歩と思う 元気な高齢者には健康を維持してもらえよう社会参加や体力づくりを支援する 施設や公園を作ると維持管理費ばかり増えるので慎重に願いたい
764	女性	50代	中条・飛渡	高齢者に対する福祉サービスは充実していると思う 障害者が安心して出かける事ができるようにもっとしてもらいたい
766	女性	60代	松之山	冬期間の雪が一番の心配事です。高齢になると、屋根除雪が自分でできなくなり、融雪屋根にする家が増えています。近年、灯油の値段が高くなり、冬の灯油代の負担が大きく、小雪の年でも20万円ほどかかります。今後、更に高齢になると、自宅から道路への除雪も不安を感じます。周囲の方たちも高齢化になるため、助け合うことができなくなるのではと…。これからの事が大きな不安材料です。豪雪地、松之山でも暮らしていけるように、行政の方で考えて頂き、何かしらの支援をしてもらえるとありがたいです。今は集落安心づくりや一人暮らし高齢者への除雪券の交付などがありますが、今後、更により良い支援を拡大して頂きたいです。住民に優しい市政をお願いしたいです。
807	女性	70代	吉田	高齢者が楽しく暮らせる街にしてください
853	女性	60代	中条・飛渡	・病院、老人ホームなどがなくなることはこの先不安になります。 ・お店が近くないと買い物がとても大変です。週二回ぐらいバス（無料）があると助かる。 ・年をとってきから住みやすい町作りしてほしい。若者がいきいき暮らせる働く場所を確保してほしい。
866	女性	50代	水沢	令和という時代に入り、ますます過疎化、高齢化社会に入り、医療費や生活面など生きていくためには大変だと思うので、リアルな面での支援など考えてほしいです。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
881	男性	70代	下条	子供が少ないことが今後どの様になるのか。限界集落になることが予想される。とにかう、人口減に歯止めがかからないとだめだと思いますが、現実は大丈夫ですね。子供・孫が住み続けることの地域になってほしい。高齢者が増えても、その人達を取り巻く人達が増えればいいのですが。福祉の街でもいいと思うのですが。 健康で笑顔で住むことができる地域であってほしいです。
885	女性	50代	川西	市内でも、小さな町では農協や商店が閉店し、足腰の悪い高齢者は日々の買い物に不安を持っている人もいる。市街地に近くない高齢者のサポートも多様に必要と思う。
930	女性	40代	十日町	本町通り、駅通りが空きスペースだらけで寂しい。食料品以外の買い物は新潟や長岡まで買いに行くし、病院は小千谷や長岡まで行かなければならないのが不便。郊外に商店が集中していて、車を持っていないかたり、運転免許を返納した高齢者はますます生活しづらくなるのでは？ 自殺者（特に男性）が多いです。悩みを自分から相談する人が少ないので、おせっかいでも定期的に誰かが訪れて話を聞いたりしたほうが良いと思います。引きこもりの人の就業支援をもっと積極的に行ってほしい。
982	女性	50代	中里	箱物だけでなく、一人暮らしの高齢者が、安く安心して住めるアパート的なものがあるととても良い。高齢者が一人で雪国に住むのは辛いです。
986	女性	50代	中里	<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者が乗れるバスの本数がなく困っています。 ・大人の引きこもり者の支援はあるのでしょうか？ ・教育の大切さを過程で考えることができるような活動や支援はありますか？ ・自ら学びたい子供が、進学できる（学べるんだという意欲）が持てる十日町になってほしい
1021	女性	70代	十日町	近所の人や、祖父の面倒を看られないので、施設に入れてもらおうとしたら、十日町はいっぱいなのか群馬の施設に入った。十日町の人や十日町の施設に入るようにしてほしい
1023	女性	30代	十日町	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地に歩いて行けるスーパーが欲しい。車を運転できない高齢者が歩いてシルクモールに行くのは大変。 ・担い手のいなくなった田んぼや畑で、障害者や引きこもりなどの人たちが元気に働く場として使ってみてはどうか？太陽の下で土と一緒に働くことが心の健康につながる。 ・何よりこの十日町では、高学歴の人達が働ける起業が少ない。高学歴でなくとも、働く場が少ないため、若者が戻ってこない。若者が戻らないと、地元で大学や専門学校があるわけではないので、都会に進学したまま戻ってこれない。人口を増加するために雇用の場を増やすこと、大学まで進んだ人たちでも働きたいと思う魅力的なレベルの企業が必要
1040	女性	70代	川西	十日町は機を通して華やかな街でした。その華やかさを、十日町のイメージで考えている行政トップクラスの部分もみられる。市民の隅々まで見てほしい。表面の活性化（新聞紙上に乗るようなこと）に力を注ぎすぎているように感じる。内なる市民の生活や思いにもっと目を向けてほしい。そこから町のビジョンを立ててほしい。 大きな箱物作りが盛んな行政だが、建物だけ残って人がいなくなるイメージが湧く。住民が小さなことにでも喜びを感じ、老人だけになっても笑いが絶えない街。極端だが、そんな街も良いのでは。
1052	男性	50代	川西	他の田舎ならなんとか暮らしていけるが、雪国の町で高齢者はつらい。いろいろな面でつらすぎる。だからみんな、遠くの子供の地へ出ていく。病院に行っても良い医師はみんな他

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				所に勤務し十日町には居ついてくれない。働く場所も少ない。給料は安すぎて生活できない。公務員ぐらいしかまともな給料はもらえないのでは？みんな、どうやって生活していくのか不安になるのも無理はない。日本全国人口減少だが、ここはそのスピードが速いと思う。大事なこと（重要事項を絞り）お金をかけ、ほかは節約しないと何も残らないのでは？皆、人は年を取り、何もできなくなり、その期間が長くなる長寿社会に突入する。障害者・高齢者優先で町づくりしてよいと思う
1068	女性	60代	西部	人口減に歯止めは難しい問題、若い人たちの意見を聞きながら、活気ある街にしたい。お年寄りにも楽しませ

3. 男女共同

(自由意見なし)

4. 観光・交流【70件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
28	女性	40代	吉田	もし、着物で売り出したいのであればもっとアーケード街を着物の合う街にしたりとか、具体的には言えないが外部から十日町に来てもらえる様な街づくりを目指してほしいです。あと、個人的な意見ですが、十日町病院と十日町の名前がついている病院なら最低土曜日はやって欲しい。
46	女性	50代	松之山	温泉を利用し岩盤浴、ミストサウナ、うたせ湯、露天風呂、ジャグジー風呂、ジェットバス、冷水風呂など多様な設備のある公共の温泉施設があったら楽しめると思います。
55	男性	60代	下条	中心市街地の空き店舗等はどんどん更地にして、駐車場を整備してほしい、IT産業関連の企業誘致、又は育成を図る。無理な学校統合などで地域コミュニティを破壊するような事は十日町市の自殺行為になるから慎重であるべき
79	男性	60代	川西	問4の理由。観光客を増やすには、それなりの観光施設・条件が必要となり、それによって就労人口が増え、他市町村からのリピーターが多ければ定住者が増える可能性があり、業種によっては若者に魅力をもってもらえるかもしれない。また、米だけに頼る農業ではなく、観光化される様な通年農業がないものであろうか。予算面もあるだろうが、中途半端な施設では集客能力はないと思うし、'これぞ十日町'という何かが無いものであろうか。長岡、上越の人が「十日町に行けばこれがある」という何か。「大地の芸術祭」だけでは短期決戦過ぎの様な気がする。
91	男性	60代	松代	中心市街地ばかりに視線がいつているが、それでいいのでしょうか？疑問です
163	男性	50代	西部	旧市内本町商店街に偏った街づくりに見えます。駐車場問題もあるので郊外下島地区等に移してやるべき。雪国を利用した冬の長期にわたる観光を雪まつりとリンクさせる。他地域より幹線道路の夏場の雑草が見苦しい、草刈してほしい、市街に公園、大型施設がない。信濃川沿岸の公園化等
197	女性	50代	水沢	本町にできた十次郎分次郎も一定の人しか利用していないのでは？田舎は車社会です駐車場が確保されてないとパッと停めてサッと利用というわけにはいかない。空いているから活用しないとと思って作られたのではと思いますが税金を使っ

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<p>て作っているのですからもう少し深く考えて頂けたらと残念。雪祭りもカーニバル会場を段十郎に移し天候に関係なく観客もスタッフもお財布も多少楽しいかもしれませんが何か違う気がする。今までの雪まつりの歴史が終わってしまったようで寂しい。雪のカーニバル会場にうって替わる何か見つけなければ伝統ある雪まつりもだんだん元気がなくなる気がする</p>
199	女性	20代	吉田	<p>市街地だけでなく周りの地区のことも良く見て十日町全体を良い所にしてほしい。段十郎をもっと有効に使った方がいいと思う。若者が来るようイベントで呼ぶ有名人やアーティストをもう少し増やした方がいい。若者に人気な方。もっと出会いの場を増やした方がいいと思う。出会いが少ないために少子高齢化が進んでいると思う</p>
226	男性	30代	松代	<p>十日町市の中心に様々な箱モノを造られましたが、実際市民がどの程度利用したことがあるのでしょうか？駐車場も狭くて行きにくいというのがまず頭に浮かんでしまいます。地元の方というよりは観光客を対象としているようでどうかな、と思います。ペレットストーブ及びペレットの補助金が増えるといいと思います。松代城の案内看板を設置して頂けたらありがたいです。大地の芸術祭で観光客が登城しても何も説明看板がないので…松代スキー場にも芸術作品があれば夏場も人が集まります。雪に関係したオブジェなど</p>
273	男性	50代	水沢	<p>大地の芸術祭は国際的評価は高いが、費用対効果という点で検証をもう少しすべきでは？（雪まつり、生誕地祭り、おまつり等各種イベントも）逆に一定程度の費用対効果もあり十日町をアピール出来ているものはあるのか？あるならそれは何か？当面それに特化するしかないのでは？十日町の市民憲章は素晴らしいが「十日町はこれで行く」というわかりやすさが今一步。「こういう優先順位で行く」というものが見えにくい。今、博物館建設が必要なのか？市の課題もしっかり市民に伝えるべきではないか（小学校の総合的な学習の時間から取り組めれば）市の課題が市民に共有されているかと言えば今一步では（思いはあっても個々バラバラ）</p>
297	男性	60代	十日町	<p>中心市街地のゴーストタウン化を早急に解消し、成長は無理としても現状維持の体制を少しでも長く引き伸ばす。</p>
305	男性	10代	下条	<p>正直な心境を申し上げますと、アンケートを実施したからと言って必ずしも改善されない、しないと思っている。例を挙げると、人口減少問題は深刻ですが、子供が十日町市に増える様な取り組みをされていますか？他県の市政などを参考に若者人口の減少を少しずつ改善してください。地域活動の問題は観光客を増やし、交流人口を増やす事が1つの手段だと思えます。正直観光スポットのPR認知度UPの仕方が下手だと思えます。PRに十日町らしさを取り入れ差別化をした方がいいと思えます。地域活性化の1つとして企業と学生の連携をしてみればいかがですか？長岡大学では大学と企業でどうやったら長岡市が活性化するかを考えている活動があります。中央公民館の名前「段十ろう」センスのかけらもないと思えます。これから先10年20年使っていく公民館なのだから名前を変えた方がいいと思えます。市長が断固反対して「段十ろうになったと聞いたことがあります、未来を担う若者の為に改名した方が」良いと思えます。十日町市が今よりさらし発展し、そして人口減少等の問題が改善され住みやすい町、若者が戻ってきたいと思う町づくりを市民全員でやっていける市政を楽しみにしています。</p>

No.	性別	年代	居住地	自由意見
320	男性	50代	中里	ミオン中里はレストランが営業していない状態がしばらく続いています。宿泊客の減少につながると思うのですが。相手のあることで簡単ではないと思いますが、星野リゾートとか、無印良品とか民間の外部組織に入ってもらおうとか任せるとかはどうでしょうか？
330	男性	70代	吉田	普段無関心で気付かないのかイベント等広報で見ると町に出ても何かを行っているのを感じない。お店などの協力を得て情報発信できればと思います。少ない若者、人が動いて集まれば町は活気が出て元気になると思います。経済の活性化お店にイベントを行って頂く等まずは町を賑やかにして元気にするのが大事に思います。
370	男性	60代	水沢	若者の働く場をもっと増やす。定年した高齢者の働く場が無い。外からの誘致工場を作る。公共交通を充実させ、観光に力を入れ又来たいと思わせること。
397	男性	50代	高山	箱物は政治家のマスターベーション地元の住民に必要なものは何か考えて仕事して欲しい。若者との交流の場を作り、次世代以降の人間が生活しやすい「まち」を作りたい。
407	男性	70代	川治・六箇	市役所職員は役所を出て、市民の相談をできる対策。役所の人員はいまだ多すぎると感じる。観光地整備が必要
461	男性	70代	中条・飛渡	市内の町中を一つに集めて、広場・病院・ミニスーパー等で緑豊かなスペースを作り、快適な暮らしができるよう住民を説得する
499	男性	70代	中条・飛渡	現市長は、はじめは町の活性化をするといったが、本町の店のシャッターが半分も閉まっている。これではだめ、もっと頭を使え
509	女性	70代	大井田	時代の流れでシャッター通りが寂しい。これまでいいアイデアがいくつもでて大変よろしい。箱物もできたし温泉もあちこちできてありがたい。十日町、有名になったのでは
542	男性	60代	松代	知恵を絞り、あるいは募集し、この地域ならではの画期的な行事を充実させる
554	男性	70代	川治・六箇	1、大地の芸術祭を来年のオリンピックに合わせて開催し、外国からの観光客を増やす方策はどうか。（冬の芸術祭も取組を考えてみては） 2、市内の、ある「そば屋」さんの駐車場に、県外からの車両が多く見受けられたが、街の一角に「そば街道」と称する環境整備をし、観光客を増やす 3、管沼一体の観光化
593	男性	80代	西部	一昔と言っても昭和は織物の産地を通ったが、平成になって威張れるのは米ぐらいしかない。しかも各地区で魚沼だ・南魚沼・中条・川西・津南産。お客様にとってはどれが良いのかうまいのかよく伝わってはいない事です。JA・JRそれに関連している人たちで相談することも大事と思う。 十日町はようやく大地の芸術祭等で国外の人にも知れ渡り、これを利用しなければいくら各地で宣伝しても？今一番輝いているのは松代地区・中条・下条～一番静かなのは中央市街地（駅前・昭和町2～4、本町2～4、高田町1）まず玄関先から表（駅通り）裏（ほくほく線駅の中）事務所はどこでも良い、山菜・畑野菜・木造りのもの・昆虫でも良い、とにかく人が集まってもらおうことから始めなければ
602	女性	40代	中条・飛渡	昨年のクラブのコンサートは地元でもないソウルマティックス、TSM アンサンブルがメインで変な感じ。コラボもクラブが後回しでクラブに対してとても恥ずかしかった。
623	男性	30代	吉田	多くのことを自動化するとお金がかかるので、姉妹都市に雪を売るとか大きいドームでコメ作りや農業をして合理化する、年齢や身体とか様々な理由で空いた田んぼを人手のかか

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				らないエビとか養殖したらいい。このアンケートも各項目ごとにQRコードとかつけて具体的にこんな事をしている等を紹介するとアンケート記入者の十日町への理解力がわかってより充実したアンケートになると思う
636	女性	50代	松代	少子高齢化が進み、いろいろな問題があるが、若者を増やす松代の良い所を皆に知ってもらおう。他の地域はイルミネーション(冬)春には梅まつり。小さな町でも行われている駅の広場？電車もみられて良い環境訪れた人がまた来たい場所みたいに桜を植えたり、イルミネーションをしたり、お客様を増やしてほしい。ベンチをおいて、みんなで休んだり、お花見したり、松代にも小さくてよいから公園ができたらうれしいです。芝生の公園？
637	女性	40代	松之山	大地の芸術祭を生かし、都会の人達、外国人が沢山いらしていただけるように、もっとアピールし、コミュニケーションがとれ「おもてなし」ができるようにしたい。いらしていただいた人に思い出が残る様にしたい。今「おもてなし」を考えている最中です。良い町にできるよう、みなさんでがんばっていきましょう。ありがとうございました。よろしくお願い致します。
641	—	60代	大井田	本町に食料店がほしいです。高齢者、皆、車を利用できるとは限らないです。
654	男性	50代	吉田	大地の芸術祭で人が来ているが節約する人が多く食堂でなくコンビニで済ませる人が多いと聞いている。ゴミも出る。観光で県外の方に来るように負担金を出すより今地元に住んでいる人(高齢者・認知症者、それを介護する人)に税金を使ってもらいたい
660	女性	60代	川西	衰退していく田舎を、行動を起こして越後田舎体験を行っています
663	女性	50代	大井田	美術館、彫刻が沢山あるのもっとアピールした方がいい。大井田の亀の池や桜もきれい
682	男性	60代	松代	昨年、友人と約60年ぶりに松茸神社に参拝に行きました。頂上からの景色に感動しましたが建物の老朽化におどろきました。屋根の修復を期に途中の道路を整備し、展望台よりも少し先まで車で行けるよう、整備し、テレビメディアを利用し多くの人に知ってもらい、十日町の素晴らしい景色を体験できればいいと思います。
738	男性	60代	川治・六箇	大地の芸術祭は、交流人口増加にはなりますか？将来的に残る造形物としては大きな不安が残ります。芸術は一部の観光資源にはなりますか？生活に沿った一般目線とは異なります。万人が共通して参加できる自然環境の保全と活用するまちづくりの推進に期待するものです。
756	女性	30代	中条・飛渡	産業フェスタはとて面白いイベントだと思う。いつも楽しみです。参加している人も十日町地元の企業でいろいろ知られるし、行けば参加プレゼントみたいな物ももらえて嬉しい。子供もキャラクターと遊べるし、SL?もあつたりして喜んでいる。トップカードを見直して地元の商店街に活気を戻してほしい。子供と行くとトップカードポイント5倍などの店が出来たりするとい。0～小6くらいまで地元のケーキ屋さんで使える割引券などがあると嬉しい。年度ごとに1枚好きな月に使える券、500円引きくらいあるとい。クーポンがあればネットで頼むのも減ると思う。
757	女性	10代	大井田	十日町の魅力である大地の芸術祭だけは4年に1度だけど十日町にずっと住んでいるけれども見て周りたくなくなります。なので、ずっと続けていってほしいです。もう少しで十日町にも看護専門学校が出来るので、今よりも看護師不足は減る

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				と思うので良いのですが、十日町市以外からの若者も増えていくと思うのでもう少し若者にとって魅力のあるものを増やしてほしい。今後、十日町がどのように変化していくのか楽しみです。また私はこの自然豊かな十日町が大好きです。
763	女性	50代	中条・飛渡	町中は人口が減る一方である ゴミゴミした街中の整理を誰もが来たがる観光スポットを
772	女性	70代	大井田	<ul style="list-style-type: none"> ・着物産業の新しい発信 ・大地の芸術祭を充実させる ・高齢者、子どもたちの見守り強化 ・バス等公共機関の充実 ・四日町、新庄地区の食品店が欲しい ・高齢者は足が無く、近くにお店が無くて不便
780	男性	70代	十日町	○現在地域内に点在する観光資源を「面」、「線」として展開し、ブランドを創成し、パワフルな広報活動を行って誘客に資する。○旅客会社、各交通機関会社とも強力にタイアップする。○良質、適正価格の宿泊施設の拡充（通過型→滞在型へ）。新産業の創出は簡単ではない「観光」資源の準備が肝要。○移住者には数年間「大胆な」非課税、教育費軽減等を提供。○20～40歳台の若者に市の未来設計に参画してもらう。
809	女性	60代	高山	良い企業が少なすぎる。十日町としての売りが無い。年間を通して市民も観光客も楽しめるものがない。
818	女性	50代	西部	中心市街地が年々さびれ、空虚感がただよっているように思う。新しい発想を出し合って、色んなイベントを行ったり、情報の発信を行って、関心を持てる場所にしていくことだと思う。
852	男性	60代	高山	町作りは営業と同じで外から外貨を稼がなければ、町中を根本的に作り直し人がいる街に。 若い人から意見を聞く（中学・高校生、20代・30代）商業的姉妹都市を作り交流物産市を多くやってみる。 下島バイパスを国道化し、本町通りでのイベントを多くやってみる。大地の芸術祭に国宝の公開・神社・寺のいわれを地図等でPR（市民に認識してもらい市外へPR）
855	男性	80代	川西	<ul style="list-style-type: none"> ・どこの地域も中心地がドーナツ現象になっている。十日町市の中心も本町通りはシャッターが閉まっているのが見える。下島バイパスは花ざかり。それでたとえば稲荷町から下島農協ピットランド、原信などへの道が狭いので変電所のところを東北電力さんをお願いして土地を少し分けてもらい、道路を広げてはどうか。 ・信濃川があるので水車の河川公園を作ってはどうか。上流よりちょっと水路を作り、大洪水のときは内扉を閉める。カラフルな直径10～15メートルの水車を作り人が乗れる。電気も発電して公園中明るくする。池を作り魚釣り、ウグイ、鯉釣り、恋つりご自由にどうぞ。焼いて食べられる、鮎・ウグイ等。ところが平成14年頃小千谷方面からカワウが飛んできて、宮中で巣を作って繁殖し大群で飛んでくる。困ったものだ？
869	男性	60代	十日町	昔の、のどかな田園や畑の広がる風景を目指してもらいたい。 人口が減るこれからの時代、目指すは昔のフナや昆虫が棲んでいた、あるいはホテルが乱舞する十日町市内を観光スポットにと願います。 大地の芸術祭はじめ各イベントに対する本気度が試される時期かと思います。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
916	女性	30代	川西	町の統一感がなく、活性化するにはもっと統一感を出したらいいのでは？ 商店街もいろいろな方々で使うべきだと思う。ネット販売もできるようなお店も出す（全国から集める）とか。 十日町で暮らすのは、経済的に厳しい。給料は安く、食品やガソリンは高い。子供を育てるのが大変。たまに、なぜ十日町で暮らしているのかと考えてしまう。そのようなことを考えずに暮らしていきたい。
927	女性	60代	西部	きものの十日町、昔からの着物にこだわらず、洋服感覚の着物で、誰でも一人で簡単に着られる品があってもいいと思う。 新座地区、その他の地区で JR またはほくほく線関係の大量の水が捨てられています、この水を利用してなにかできるといいと思う。 大きな公園。春から秋まで観光バスが来るような、山菜・花・緑、心癒される。一度は行ってみたい、そんなところがあつたらいいね。
940	女性	80代	川治・六箇	1 街中の空き地の再利用 2 街中の人口を 3 茶飲み場所 十日町にいてみようというまちづくり、商店を開いていただきたい。 十日町の人々はプライドが高い感じで、話も固く、話しにくい感じ、話題に楽しめない感じ、人格的に難しいのです。人づくりからと思います。働くばかり。遊ぶ場所、まず、公園がない。小千谷も塩沢も十日町も働く働くという感じの町、街。町全体公園にしたらと思います。 遊歩道、十日町の人々と町を一つに人が多くなつたらと思う。川・山・人、一体となって20年先を考えます
948	男性	80代	十日町	医療の充実、医師不足の補充 農協とタイアップして地域の特産物の掘り起こし 工業団地に IT 起業の誘致、ユニクロの招致 高校を合併して十日町高校の跡地を利用 箱物行政の中止 桜並木の造成、川西の農道・鎧坂の農道の両脇 行政改革市会議員の定数削減（4人）政務調査費は不要 そば長屋の創設（各地のそば店を集中する）
953	女性	40代	中条・飛渡	市中心部の活性化、ほとんど機能していないように見えてしまう。有料駐車場もお金を払ってまで車を止めようとする人がどれくらいいるのか疑問に思う。空き家・土地などを利用して移住者を増やせないか？そのためには安定した収入が得られる働く場が必要。企業の誘致やインターネットの普及で都会でなくても田舎でもできる職場があると良い。まずは田舎で雪国でも安定した暮らしができるような町になってほしい。
955	男性	50代	松代	・観光客を増やすことは大事だが、芸術祭はメリットが少ない。 ・集落で行っている祭りなどの活性化事業に補助があれば、まさしく活性化につながると思う ・神楽サミットの実施 ・道路パトロールは、ちゃんと危険な場所を把握し対応してほしい ・市長・市議は県議よりも遠い存在になっている。もっと視察などを行い、話し合いの場を増やし、住民のために働くべき

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<p>・今後、除雪業者が不足し、土木業だけでは無理になると思うのでその対応を</p>
980	男性	80代	高山	<p>4月21日(日曜日)午後2時頃、諏訪神社と愛宕山へ桜を見に行こうと出かけました。高田町の踏切から本町の方面を見ました。ある店主がアーケードに出てきていました。近くへタクシーが来ました。店主とタクシーがいなくなったら、それっきりアーケードには本町まで人っ子一人いないのです。本町へ出ました。信用組合の方を見ました。人はいません。分じろうの方も見ましたが人はいません。信号が変わり、滝沢印刷の方面に一人、農協方面に一人いました。諏訪町もさか宮本公園に子供数人、なにかホッとした。諏訪神社にも周辺もシンとして静か。愛宕山も静か、家族連れが一家族だけ。帰り、駅通りアーケードも人の気配なし、FM放送の男女がチャラチャラ話しているのがむなしくアーケードに響き渡っている。木村屋製パン店も中に店員さんがいましたが、これだけ人間がいないと商売も大変だと思いながら、駅前で十日町高校野球部部員という生徒がコンニチワという元気な声を自分の方からかけてきて、少し元気を取り戻しましたが、まさに日曜日だからか、平日ならもっと人はいるとか、ゴーストタウンみたいでした。</p> <p>地域活性化も大事で、市でもなにかやらなければと頑張っているのだと思いますが、この問題は各自治体の問題というより国の問題で、どういう国の形にしたいのかこのままに東京・関東圏へのまかせるのか、中央・地方を一緒にどうにかするのか方針が見えてきません。</p> <p>あまりいろいろ好き勝手書いてしまいましたので名前を書きます。ごめんなさい。(個人名)</p>
984	男性	30代	下条	<p>選ばれる十日町にどうしたらなれるか。自分も農家で農業委員会は推進委員をしていますが、全力で頑張っていきたいと思しますので、みんなで頑張っていきましょう。笑顔で！！</p> <p>他とは違う十日町ブランド。雪まつり、きもの祭り、土器、米、信濃川、大地の芸術祭など…</p> <p>移住した方から言われたのですが、人が良いと。</p> <p>まだまだありますが、そういったものを盛り上げ、きっかけにして、選ばれましょう。</p> <p>人がいなければ何も始まりません。問11のような問題は全国的にやばくなっていくと思います。雪国観光圏など垣根を超えた取り組みなどいいかもしれません。</p>
1016	男性	30代	下条	<ul style="list-style-type: none"> ・寂れたシャッター通りの本町通りを商店街として再構築。営業している者、新規出店者を集約して、人が集まれる商店街へ。 ・国道253号でただの通過点となっている十日町にお金を落とすシステムを構築する。棚田などの特色を活かしたスポットでの道の駅の整備。(上沼道においても同じ) ・市内の主農産物である「稲作」魚沼産コシヒカリをスマート農業等を活用した大規模農業経営法人の設立支援。将来的に見ても国内需要は減少していくことが目に見えている。ブランド米として国際的な地位の確立を目指し、大型輸出を目指す。県内の市町村でも近年強く取り組んでおり、県や市町村との協力体制も必要と考える。 ・松之山温泉に最新の人間ドック施設等の観光と健康を組み合わせた観光地作り
1041	男性	70代	中条・飛渡	<p>高速道路網の谷間と言われている十日町の現状において、やはり企業誘致を図り、若者の住める町にしなければ人口減少も止められないし活気も起きないのでは。他県・他市町村か</p>

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				らの来町者の言葉を聞くと、なぜ、物価・家賃がこんなに高いのかと言われる。イメージ的にも良い声は聞けない現状を打開しなければと思う。除雪・利雪等雪対策は良いので、箱物作りも今年でほぼ完了とのことなので、ぜひ今後は産業や文化、観光の面等に、大地の芸術祭等でも多くの人が来市するのだから。
1042	男性	70代	川西	今の十日町市は活気がない。十日町市だけではない。中心地の商店が日中シャッターを下ろしたままで、街中を車で走っていても寂しい気分だ。買い物にしても客は大手スーパーに流れ、中心地がそっくり移動したようだ。問11の6.8.9が理由です。行政も市議会議員も一丸となって取り組んでほしい。私も時々魚沼市、南魚沼市に出かけるが、いろいろなイベントや催し物を常にやっていて活気が違う。箱物は不要です。高齢者の働く場を廃止するのは行政としてどうかと思う。わずかなお金でも毎月頑張っている仕事に励んでいる人の仕事を廃止するなんて、仕事がなくなりギャンブル通いに行く高齢者。決していい行政とは思われません。私自身も高齢で将来が不安な一人です

5. 農林業【8件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
231	男性	40代	十日町	若者の市外流出を止めることが大切だと思います。働きたくても満足な条件で働ける企業が無く、結果市外に流出してしまいます。まずは企業誘致などを積極的に行って頂きたい。農業が若者にとって魅力ある状況になる事を願っています。年間を通して安定した収入が得られ、指導体制が整えば解決できると思います。期待しています。
941	女性	50代	松代	棚田バンクなど、農業に興味を持ってこの地で頑張っている方もいるので、今の時代ネットなどを利用し「人生の楽園」ではないですが、農地を荒らさないためにも農業をやってみたい人を増やしてほしい。問11は1～11まで全部つながっているの、すべてが必要だと思う。

6. 商工業【72件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
38	女性	40代	西部	若者を含め、中高年の働く場所も増やしてほしい。十日町市に地場産業の活性化をしてほしい。娯楽会館を作ってもらいたい。映画、スポーツ、カラオケ。そうすれば働く場所となり、娯楽する楽しい場所となり、パチンコや床屋、歯医者が多いけれど、他は少ない。あと、下条のけいじの棚田に行ってみただ、道をもっと整備してください。津南のパンケーキくらみたいのを十日町にもほしい。働く場所を増やしてほしい。十日町市には働く場所がない。こんなだったら、十日町から人は少なくなります。十日町に戻ってくるには働く場所が必要！
70	男性	30代	中条・飛渡	稼げる仕事がない。十日町にないので仕事がある所へ出て行ってしまふ。飯山線、長岡までの直通や快速を増やし、十日町を通勤圏内にし、学生の選択肢（就職や進学、十日町に定住してもらうことが第一）を広げる。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
71	男性	50代	西部	とにかく働く場を増やしてほしい。それにつきると思います。よろしく願います。
114	男性	50代	十日町	大学や専門学校、企業等を誘致し、若者の定住を促進する。その人たちが住みやすい様に、公共施設、交通、商店などを整備する。
124	女性	20代	十日町	商業施設と交通の面が良くなればかなり十日町の印象は良くなると思う。十日町市民として応援しています
204	男性	70代	吉田	国民健康保険税が多く生活が大変です。69歳くらいまで働く場を増やしてほしい、元気でいるうちは仕事に意欲があるため。
211	男性	50代	大井田	申し訳ないですが将来的にこの地域に明るい展望など見出せません。自分の子供たちにはここではない場所で根を張るように言っています。故郷を愛しく思うのは皆同じですが、生活をするには大変なことが多いので離れて暮らしながらたまに墓参りに来るくらいが丁度いいのかなと最近特に思います。織物産業振興、復活にこだわり過ぎた結果他市町村に後れを取ったのでは？織物産業（和装、呉服業界）が今後繁栄すると思いますか？？30年前に見切りをつけるべきでしたね。結果論ですけど．．．
239	男性	50代	大井田	色んな人が来やすい様なものを多く作ってほしい（ラウンドワンなど）
290	男性	80代	川治・六箇	箱物ばかり作っても一般市民の働くところにならない。借金では生活できない。
296	男性	20代	大井田	若者の賃金アップをしてほしい。結婚できる出会いが少ない。
299	女性	50代	下条	色々な建物を作っていますが、私には理解できません。そのお金があるなら楽しく遊べる場所、ファミレスなどが欲しいです。十日町は魅力が無さすぎる。だから市外に遊び見行くのだと思います。
307	男性	20代	中条・飛渡	若い人がもっと十日町に魅力を感じるようにすべき。給料を上げるなど。また県内の大学や専門学校に進学した学生をピックアップし、卒業後十日町に帰って来るようにして就職支援する。（県外より県内に進学した学生の方がUターンしてくる確率が高いから。十日町市内の高校に協力するなど。）十日町の企業の方が新潟や長岡の学校におもむきPRする。
331	女性	40代	十日町	ちゃんとして企業の誘致をして安心して働ける環境を整えないとどんどん若者は出ていきます。賢く力のある市議会であれば可能であると思います。ぜひ頑張ってください。南魚沼市は企業誘致頑張っています。若者が全国平均並みのお給料がもらえる企業が十日町市に増えれば自ずと若い世帯も増え、子も増え、安心して高齢者を支えられる仕組みが出来ていくと思います。
346	男性	80代	高山	市に働き口が無いが他に働き口を探した結果で、市内に産業を導入しなければ働き先を求めて都会へ出るようになる。何か産業を持ってくる事ができれば良いのだが。大企業から十日町へ来てもらうことができれば良いのだがたやすくはないと思う。地元で産業を起こせば一番簡単ですむが、それも無い状態ではどうにもならない。何とか産業を発足させればと思う。
357	男性	80代	水沢	若者が安心して働ける職場。無いから都会へ出て行ってしまおう。
385	男性	50代	松代	人が定着しない理由は様々ですがここに生涯住みたいと強く思えない様ではそもそも本末転倒に思う。給与の格差が小さい町にあっては若者を呼び戻すのも難しいと思います。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
401	男性	50代	十日町	箱物（段十ろう・博物館等）を作るよりも、若者が働く場所をもっと作ったほうが良い。そのほうが、若者が減少しにくいと思う
408	女性	40代	吉田	四季がこれほど美しい街は他にはないと感じていますが、冬の光熱費がかかりすぎて毎年困ります。物価の割に給与は低く、若い人が戻ってこれられないのは、やはり、働く場所がないことが大きいと思う
424	女性	70代	西部	自然が豊かで暮らしやすいと思いますが、若い人を受け入れる企業が限られていて、これからも不安です。とにかく若者に働く職場が多くあることを祈っています。 日本全国共通の問題を抱えていますが、親が一緒に暮らしたら、職場があったらありがたいと思わずにはいられません。企業誘致して安心して暮らせる町づくりにしてほしいと思います
459	女性	60代	高山	安定した職業以外の人の年収の低さ、結婚し妻子を養えるかの不安から一人であることから人口減少。収入源のため単身赴任で親子離れ離れの暮らしで、この地に働く場もないため、ここでは住めないに
464	女性	40代	大井田	十日町に戻りたいと思っている若者も少なくない中、働く場所がない。車がなければ生活ができない。雪が降る町としての助成もなく、住みたいと思える魅力がなさすぎる
482	男性	40代	中条・飛渡	・十日町の魅力を世界に向けて発信して、より多くの人に十日町に来てもらいたいです ・若者が十日町に残れるように、働ける場を増やしてほしいです
494	男性	30代	十日町	これから10年、20年を見据えたとき、自分の住んでいる地域の大半は空き家になると思う。それを考えると高齢化は他人事ではないと感じるので、やはり、若者が住みたいまちづくり、働く場を増やすこと、移住者を増やすことに力を注いでほしいと思う。十日町の魅力をいろいろな方法で、例えばネット配信したり等々伝えていくことも大切だと思う。人口が増えれば税収も増え、いろいろなサービスもできるようになるので、まずは人口を増やすことに取り組んでほしいと思う
590	男性	70代	高山	1、老人はどんどん引退し若い人たちに働く場を与える。市役所の定年再雇用や天下りは問題である 2、企業（個人事業主）が私的財産の確保に汲々として、従業員の賃金を最低にしているところがある。税務調査を厳しくしたほうが良い 3、労働基準監督署のありかたにも疑問を感じる 4、高齢化や人口減に向け、公共施設を都市部に集中すべきである。山間部の人たちはできるだけ都市近郊に移住すべき（特に冬期間）
643	男性	30代	水沢	今、十日町市に住む魅力は何ですか？と問われたときに、答えがうかばない。低所得な求人にも雪の多いため、生活コストも高く、お金を持っている人は公務員しかいないのが現状じゃないですか？人が少ないため、子育て世代の若い親が学校、地域、消防団と複数の役回りを負担しています。費用対効果の見込みの薄い箱物にばかりお金や労力を使ってばかりではなく、人離れを抑える事。住みやすい地域の環境づくりをしてほしいものです。
657	女性	70代	高山	若い人たちが十日町に残るよう大企業会社作ってもらって若い人たちが仕事できるようにお願いしたい
666	女性	60代	下条	若者が地元で就職できるよう会社を誘致するとか出会いの場所機会を作る

No.	性別	年代	居住地	自由意見
667	男性	70代	川西	働く場所を増やす。一番重要
731	女性	30代	川治・六箇	十日町は賃金が安く、その上、働きにくい会社がたくさんあります。子どもに教育を受けさせたくても生活が苦しくさせてあげることができないのが現実です。
762	女性	70代	下条	ファミレスが足りない
778	女性	30代	吉田	高齢者への支援は、引き続き重要だと思うが、これからを支える若者へ、十日町の魅力、住み続けたい、または戻って最後まで暮らしたいと思わせる町づくりが一番必要だと感じる。働く場所、やりがいを持って働ける環境がなければ、住み続けることができないなど自分自身が強く思うことなので、同世代、またはそれより若い人たちはなおさら思うことだと思う。さらに、自分が高齢者になった時の生活を想像すると、何をすることも不便で、不安しかない状況なので、少しでも人口減少を止められるよう、自分自身も十日町市民として、やれることをやっていきたいと思う。雪があったり、不便に思うことも多いが、最後まで住み続けていきたい十日町市民であってほしいと思うので、ぜひ、頑張ってもらいたいです。
830	男性	60代	中条・飛渡	若者が出ていくのに対し、他から人を呼ぶことをする。十日町の現実を考えると大企業より個人で能力がある人を町に移住、定住し、新しい事業を進めてもらい、それに対して次の仕事につなげていく。新しい地場産業を作ることができる。そこに十日町の若者が就業できる人が出てくるのではないかな。
863	男性	20代	高山	着物や雪にこだわるのではなく、他にも強みとなるものが必要じゃないかと思う。お年寄りへの対応を手厚くするより、若者への支援も大事。交通マナーを守れない老人ばかりで困る。事故の原因になるので70歳以上は免許取り消しすべき。十日町は他と比べて「なにもない」ところなので、なにか美味しいカフェやショッピングセンターなど娯楽施設ができてほしい。
880	女性	50代	吉田	とにかく20代の若者がいない。賃金の安さ、活気ある企業がない、帰りたくても生活が不安で帰れないのだと思います。親の私も子どもたちに「帰ってこい」とは言えません。若い人たちが増えて活気のある十日町にしていかなければと思います。高齢者ばかりでは先が見えています。満足度は「満足」でも「不満」でもなく「わかりません」です。
884	女性	50代	下条	建物だけを作るのではなく、仕事を持ってこようのが大事。先輩方が、車がなくても動けるようにしてもらいたい。
886	男性	30代	中里	<ul style="list-style-type: none"> ・無駄なものを作るな。近隣に無料駐車場があるのに、有料駐車場を作って、何を考えているのかわからない。 ・十日町駅西口下の駐車場を有料化したために、送迎専用の駐車スペースに一日中停めっぱなしの車が多くなり、非常に迷惑。マナーが悪い人が多い。 ・行政が地域差別をしているせいか、十日町の織物会社で会社から遠いという理由で採用しないところがある。小千谷の人が駄目だったので、中里だから大丈夫だろうとハローワークの職員が言っていたが、同じ理由で採用しない。(十日町中心部だけ発展すれば良いと思っている) <p>親の介護をしながら働こうという人に偏見を持っている人が多いため、結局、南魚沼市や湯沢町で働いていました。今後どうするかわかりません。都会に出て働きたいのが本音です。</p>

No.	性別	年代	居住地	自由意見
898	女性	60代	吉田	<ul style="list-style-type: none"> ・起業者を積極的に受け入れ、安定的な収入が得られる街であれば子育てができ、安心して住み続けられる。 ・若い人の出会いの場を積極的に作って欲しい
901	男性	60代	高山	以前より言われてきた、企業誘致、起業家の育成もままならず、ないないづくしの十日町。これでは、少子高齢化が進む中、自然条件の悪いところへは変わり者と言われる人以外集まらないのではないかと。行政に携わる方々は予算のことを気にせず民間に頼らず改革を進めてもらいたい。十日町で一番高い給与を頂いているのだから、一人ひとりが色々なアイデアを出して、その結果を職員の昇給・昇格の条件にしていくのはどうか。住みよいまちづくりのため汗を流してもらいたい。
922	男性	60代	中条・飛渡	箱物はもういらない！ 働く場所を作って欲しい。
1011	女性	60代	川治・六箇	人口減・高齢化など最終的には「働く場所・高収入」があれば若者が町を離れず、県外からの若者も集まって、その中で結婚があり子育てがありで活気が出るのでは？街を離れて結婚して、街に帰ってこられない状況。町に大きな産業を期待します。インターができる、そこからのアクセス、山間地の利用法、雪、水などなど
1024	男性	50代	大井田	高校を卒業後、町で働かずみんな県外などに行くので、十日町で働ける工場など多く作ってもらい、若者が県外に行かないような街にしてもらいたい
1029	男性	20代	川西	若い世代が帰ってきて、働きたいと思う場所にしてもらいたい。パチンコ店が増えているだけで気軽に集まれる場所が少ない
1031	女性	50代	中条・飛渡	<ul style="list-style-type: none"> ・市長が進める「前年と同じ事業をそのままやることはそろそろやめなければならない」という考えに大賛成。中条地区の各種団体でも、毎年毎年前年と同じ事業をそのままやっているのが実情だ。各地域においても、事業の見直しが必要で、補助金の使い方を考えたほうが良いと思う。各種団体（振興会・青ケ協・防犯協会・安全協会・体育協会など）が、協賛・協力して似たような事業を行っているのでは？と思われる。 ・きものの産地にこだわらず、着物メンテナンスや加工などにも国家資格を持つような体制作りはできないものか。十日町なら、外注に出さずとも着物にかかわるすべてが整うようにすれば、若者技術者の育成にもなると思います
1038	女性	40代	十日町	休日、十日町で過ごす人たちがどれくらいいるのでしょうか？（小さなお子さんのいる家庭でも）長岡・新潟・高速を使って県外がほとんどではないでしょうか？正直、我が子に「将来は十日町に帰って働いてほしい」とは絶対に言えません。職はないし、遊ぶところもない。パチンコや飲み屋が多く、ファミレスはない。元気な高齢者がバスを使って楽しめる町ですよね。十日町本町はシャッター街。何もかもが中途半端です。いつできるかわからない十日町病院。現在、あの病院に入院するだけで悪臭との戦いで病気が悪化してしまいます。できたとしても小さく、長岡日赤や中央病院とは比べ物にならない。全く期待できません。このような調査をしたところで、どこまで私たち市民の声を聞いていただいているのか。正直、不信感しかありません
1055	男性	40代	西部	まず、子供たちにウインタースポーツを好きになってもらう（スキーがベスト）働く場所を作る（ちゃんと休日のある会社）誘致？その子供たちが大学卒業後、地元にもよさそうな企業があり、地元に戻って就職になる。ウインタースポーツ

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				をするには良いところです。長野市は雪は少ないが、一時間で白馬村に行ける。長野市には負けるが十日町もいいところ。観光に力を入れるのもいいが、働く場所の確保をしなければ、子供たちは十日町に戻ってこない、戻ってこられないのではないですか？公務員にでもなれなければ、関東の企業に勤めたほうがいいですもん

7. 文化・スポーツ【5件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
365	男性	80代	下条	子供の教育を考えるなら、家庭の問題、親の問題、地域の問題も考える必要がある。学校教育だけでなく、生涯教育も特に職員の質を充実させてとりこんでほしい。町づくりも結局のところそこに住む住民の自治能力に委ねる以外ないと思うから。
856	男性	40代	高山	関口市長はスポーツに対してあまり興味が無いのか、スポーツ施設の老朽化が目立つ。 ネージュは全く機能していない。スポーツ施設の管理をもっとしっかりしてほしい。野球場はどこもボロボロ。河川公園もひどい。 スポーツ施設は日々の管理が大切なのに全くできていない。他市に行くと管理が素晴らしい。十日町のスポーツ施設は恥ずかしいぐらい管理ができていない。
988	男性	30代	十日町	文化会館、歴史博物館は新しくできましたが、スポーツの街というところでは不満です。総合体育館もすでに30年以上で老朽化も懸念されます。市街地に新たな大型体育館が必要かと思います。また、大型体育館を始め、県大会・全国大会が行えるような野球場・テニスコート・陸上競技場があると、もっと魅力のある活気的な十日町になると思います。3月末で市民体育館が閉館し、とても運動するのに不便となりました。一度に全ては不可とは思いますが、運動を通し、長く生活でき、健康でよりよい十日町が発展することを願います。よろしくお願いたします
1008	女性	40代	吉田	冬でも思い切り走れる体育館がほしい。とにかく冬場は運動量が減ってしまうので。 総合体育館の2階も思い切り走るには少し危険を感じるので。 アンケートの内容が少し難しいと感じました

8. 移住定住・地域活性【35件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
84	男性	50代	松代	老人のことよりもまずは若者に幸せが享受できる町にしないと未来はない
100	男性	60代	中里	若者のUターンを支援する。
195	女性	50代	十日町	若者に魅力のある町にしてほしい、自然があり仕事があり元気の出る町に
248	女性	40代	十日町	日本全国どこの田舎でも移住者を歓迎する傾向にあり、人口減少著しい町にはありがたい。が、地元の若者が定住できるような魅力づくりをしていかないとこの町に未来はない。ただ新しいものばかり受け入れたり、作ったりしてもバブル期

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				のようなことになりかねない。もともとこの町にあるものも大事にしてほしい。十日町には塩沢のような古い町並みもない。新しい物好きな市民性もあるように思う。古くなれば壊し、新しくしているだけ。長い時間培ってき文化も大切にしてほしい。駅通り、本町通十日町の顔ともいうべきメインストリートだが魅力を感じない。個人では出来ないこと、行政が頑張って町づくりを考えていただきたい。
342	女性	70代	十日町	とにかく若者が十日町に住めるように何とか皆さまで考えて欲しいです。
345	女性	60代	川西	息子も都会に出て家庭を持っていて、帰らないとのこと。雪が多いし仕事がありませんと言っている。現在主人と主人の母と3人で楽しく暮らしているので我が家は特これ以上、望まないがこれから若い人達が増えたと増えて活気ある町になれば嬉しい
392	男性	70代	水沢	若者が住み続けたい、帰ってきたい町づくりに取り組んでももらいたい
402	女性	30代	大井田	進学によって他市・他県に行った学生をいかに地元に戻すか。企業の努力も必要だと思うが、住みたいと思わせるために、行政も考え方を考えるべきだと思う。「来るだろう」ではなく、来てもらうためにどうするか、企業とどう手を組むか、企業任せでなく、行政もアピールしてほしい。休日診療機関を増やしてほしい。とおかまち健康ダイヤル24に何度かお世話になっているが、結局「受診してください」といわれる。そこまでではなく、アドバイスが欲しいだけなのに、いつも答えが一緒に、あまり意味がないと思う時がある
522	女性	40代	十日町	意外といいところだと、実は若い人も高齢者も思っている。大学まで一度、他の地域に出た人が戻ってこられるような体制作りはできないものではないでしょうか(奨学金・働く場など)
523	女性	80代	松代	若者が結婚しないのは、何が原因なのでしょう。もっと出会いの場を作ってはどうか
569	女性	40代	十日町	男女ともに高校生までは十日町市にいても、大学・専門学校等で地元を一度離れてしまう。その方たちが戻ってきたい相手とともに将来永住したいと思えるところでない、親元を離れたままになってしまう。お盆やお正月しか帰省しなくなる。子供が戻ってこない。学校設立は困難としても、その後の職場が充実していれば、就職を考えてくれる方が増えると思う。私は夫となる人が十日町の方だったので、ここに来ました。私の子供たちが将来働ける市になってくれれば、子供たちが自ら戻ってきてくれるのではないかと、そう願うばかりです。
574	女性	40代	十日町	身の丈に合った予算で、破綻しないようにお願いします。交流人口よりも、子供が帰ってこられる街にしてほしいと思います
651	男性	60代	西部	若者が安心して定住できる環境を整備するべく本気で取り組んで欲しい。何か中途半端な気がする。生活の安定している市職員が上から目線で不安定生活者の支援を本気で考えているのか、自問して欲しい。若者が安心して働き、出会い、結婚し、子育てし老後を迎えられるよう支援して欲しい
658	男性	40代	大井田	日本中が人口減少高齢化社会となる。その中で子どもや若い人の取り合いになるが、外国人を受け入れるしか選べない状態となっている。理想は若者を多く受け入れ人口を増やすべき。東京都の賃金格差をどうなく十日町に住むメリットを考えるべき

No.	性別	年代	居住地	自由意見
674	男性	50代	高山	人口減少・高齢化に対して真剣にそして大胆な施策を講じて欲しい。若い人が結婚し子育てしやすい十日町を目指してほしい
749	男性	20代	水沢	少子高齢化ではあるが、もっと若者を優先して支援してほしい。自分もそうであるが、結婚前提で引越してきたのに移住者支援を受けられないのが不満である。普通に考えて夫婦共々そろって市外から十日町に仕事を辞めたりしてまで移住してくる訳がない。
896	女性	70代	十日町	年老いてみて。十日町市では若者参加を呼びかけていますが、参加する場所がないなあと感じます。体を動かしたり、ハイキングなどです。細かいことしかわかりませんが、個人でしか楽しみがないなあなんて思います。
1043	男性	10代	十日町	もっと若者に魅力のある街へととして行ってほしい
1053	女性	30代	下条	自然豊かなこの町の長所を生かしつつ、定住者への生活の質を向上させることによって、観光客も増え、若い世代も都会へ行かずに故郷で生活することを選択すると思う。このようなアンケートの意見が十日町市のまちづくりに反映されるとうれしいです

9. 安全・防災・医療【29件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
123	女性	60代	中里	少子化なのに箱モノばかり作ろうとしているのは時代にあっていない！若者を戻さないと都会に皆行ってしまう。健康づくりに力を入れてほしい
172	男性	40代	川治・六箇	消防団の分団編成を現在のやり方を変えて小学校区単位の編成にすることにより過疎化及び高齢化による団員の新陳代謝を促進できると思う。学校行事に地域の大人が消防団としてイベントタイアップ等できれば地域交流にもなり未来の団員の確保もできる。いまだに役人と業者の癒着はあるのですか？発注が偏ったりしていませんか？市内全域で、皆で稼いで買い物や投資をして景気を良くする作戦を考えてみませんか？
245	男性	30代	高山	高齢者の事故が増えています。できれば車の運転は「80歳まで」とか法令で定めてほしい。あと、免許返納をした人にはタクシーのチケットやバスの回数券を配るなど、そのあとも暮らしていける環境を作りたい。春になり不審者も見かけるようになりました。去年、新潟市で悲しい事件もあったので全体で子供を守る体制を整えてほしい。
285	女性	50代	下条	十日町をよりよくして行ってください。病院の先生方、看護師さんも増やす事
361	男性	20代	川西	町づくりに関して①税収の重要性と使い方②住みやすさと生きがい③未来のための町づくり以上の3つに関して記述します。①政府「パチンコはギャンブル」菅官房長官徹底的な取り組みをから、ギャンブルは違法であり、店内からATM撤去もきまった。外国では禁止されるほど依存度も高く日本におけるパチンコ店は近年テロリスト補助指定の北朝鮮総連への資金流用の疑い等からまた税収に関してパチンコ本社が納めるのを渋ることから地域の税収税金の公的事業の大きな妨げとなっている可能性から、町づくりの障害となっている可能性。町づくりの急務から全国のパチンコ規制の取り組み積極的に参加を。②ユースエール認定企業年間休日数の増加の促進。その為にインフラ企業を公的に積極的に援助する必要

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				性。同じ賃金で休みが違うなら休みが多い方に人は流れるが、違う賃金で休みが多く同じなら誰も生まれ育った町を離れようとは思わないのでは。ハローワーク等公的機関と企業の離職者求職者との協力体制の強化、連携の重要化。予備自衛官の協力事務所の増進による自衛隊との連携の強化。イベントの増加。暴力団追放③消防と警察、自衛隊企業の一体となった防災、避難訓練イベントによる未来の安心安全確保。この際、ハローワークによる就職斡旋とならないようなやり方で企業の民間への積極的な参加の呼びかけ。以上3つを意見します。
538	女性	60代	松之山	<ul style="list-style-type: none"> ・他県から移住して14年たった。十年一日のごとし、何も変わっていない。総合計画は夢の計画である。もっと現実を直視し、実現性のある夢の計画を作してほしい。 ・高齢化社会の中で健康管理・維持の取り組みの保健士さんの熱意には敬服しています ・人生80年、残り少なくなりました。新しい変わった十日町が見られるよう願っています。 代筆、夫
547	女性	60代	川治・六箇	中条病院・上村病院、地域の医療施設がなくなり困る。高齢者の自宅療養を進めるなら、医療ネットワークを充実すべし。 市長は、選挙公約をどれだけ成し遂げたか発表してほしい 今後のまちづくりは、若い人を中心に見分を広げてほしい。 独身が多いのは、結婚する気がないのか？生活できないのか？ 山間部のことも考えてください
586	男性	60代	大井田	いろんな情報が見聞きできる時です。市民に役立つ情報をしっかりと見つけ、どんどん話し合い、市民が笑顔で住んでいける町にしたいと思います。 災害が多くなっている。町内毎の声かけあい運動が必要と強く思います
605	女性	60代	西部	高齢者の一番の不安は医療、一人暮らしの心配です。唯一の救急病院が十日町HPですが、残念なことに医師不足のために緊急手術ができない（麻酔のDrが常勤ではない）との話を聞きました。又、外科のDrも不足、整形のDrも絶対常駐してほしいと思います。Drが不在でも基幹HPへ搬送するのでといわれてもほんとに緊急の場合には時間がかかるので助かる命も助からない場合も有ると思います。地方は皆医師不足といわれていますが、県にだけまかせずに市の方も対策に取り組んでほしいです。高齢者がまったなしに増えて独居老人がどんどん増えています。町内の嘱託員など役員のなり手もあと10年したらほとんどできない町内が沢山でてくると思います。又、雪国のためゴミステーションの除雪、個々の家の配り物などが心配です。行政の方々もいろいろ大変だと思います。体力、精神的も。どうぞご自愛ください。市からの知らせが入った封筒が一度に何通もきます。送料もばかにならない儉約できるのでは。
627	男性	60代	西部	町づくりには若い力が必要。生活していくうえであまりに不便では若い人も定着しない。子供を緊急時に診てくれる小児科がないのは不安
934	女性	30代	下条	難しいかもしれないけれど、個人医院などのクリニックがもっと増えればいいなと思います。特に耳鼻科、私は長岡市出身ですが、個人医院が多く、選択肢が多かったので、通院で困ったことはありませんでした。十日町に来てから二回突発性難聴になってしまい、耳鼻科といえば十日町病院しかな

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				く、しかも混んでいて、正直不便さを感じました。一軒でも多く、個人医院が増えることに期待します
978	女性	60代	大井田	シルバーの人たちが運動を気軽にできる、運動器具を使える場所を作って欲しい。ぼけないように運動したい
1000	女性	40代	下条	とにかく、専門の小児科医が必要です。安心して子供を受診できる病院をもっと増やしてほしいです

10. 環境【15件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
529	男性	40代	十日町	<ul style="list-style-type: none"> ・せまい市街地にあれこれ建てずに、土地が余っているところ（余地のあるところ）に建てるべき。かえって不便。 ・農地改革し、他県や十日町以外の市に誘致して、産業を増やさなければ、壊滅は近づくばかり ・地下水が枯渇気味である。市街地は浅井戸ばかりなので水が細く苦労している。浅井戸と深井戸をエリアで区分するなど、安定した地下水の共有に努めるべきだ。これは深刻な問題である
761	女性	60代	西部	十日町は新潟県内でただ一つの国宝が発見された町です。四季折々の豊かな自然に恵まれ、お米をはじめとし、野菜、山菜と、どこの畑で誰が作ったかまで知ることが出来ます。毎日の暮らしがいかにも自然に囲まれ、豊かな生活であるか、そのことに気づき、そして、十日町市をよりよくする為に私に出来ることはなんだろうと市民一人ひとりが意識を高めてゆけば、日本一の十日町になるのではないかと思います。
839	男性	70代	中里	<ul style="list-style-type: none"> ・税収の伸びが期待できない中で、新たな箱物が増え、その維持管理費の増に財政運営の今後が心配である。 ・野生動物の駆除を組織的に取り組み、被害が減少するようにしなければならない。 ・これまで慣例として行ってきた、形式的なことは中止や変更など見直しを図る。例えば市長の入学式・卒業式の祝電
862	男性	60代	大井田	どこの市町村でも人口減少には歯止めがかかっていない。その中で十日町はしっかり前を見て生きていくしかない。バイオマス発電、水力発電、ソーラー、原子力発電、オスプレイの訓練基地など考えていかなければならない時期ではないでしょうか。

11. 生活・都市基盤【82件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
1	男性	30代	松代	水道料金が安すぎる。今後、水道施設を維持できるか心配だ。
13	男性	50代	吉田	道路の白線が消えかかっているところが多くあります。交通事故防止のためにも早く白線を引いてほしい。まずは出来る所からコツコツやるしかないと思うので良いと思われることはすぐやって欲しいです。
78	男性	60代	十日町	とにかく雪国、豪雪地の市民にとってわかってはいるがやるが多すぎる。消雪パイプ、流雪溝、町内会、振興会、嘱託員制、協同組合 etc. なにかこういった会が余り多くの負担がなくてもいいような妙案がないものだろうか。市政嘱託員制をやめたらどうでしょう。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
85	男性	50代	十日町	冬の雪の処理が大変です。住みにくい地域です。他の地域より物価が高い、旧態依然のイベントはやめて、その予算を介護医療にあててほしいです
129	男性	60代	十日町	障がい者高齢者の医療費屋根雪下ろし費用を支援して頂きたい
146	男性	60代	十日町	機械除雪の雪の捨て場所がない。(田中町本通り5組)消雪パイプを付けてください。児童の通学路です。本当に冬期の地盤沈下は十日町にはないのでしょうか？他の地域は聞きますが。
229	男性	60代	中里	高齢化の進行。自然(豪雪)を克服することはできない。この2つを売り物にも出来ない。
230	女性	50代	下条	ピクニック、アスレチック春は花見等出来て噴水があって、夏も遊べる公園の設置をしてほしい。特に春になると目立つ道路の白線⇒ほとんどわからない箇所が多い。交通マナー向上の為に目直ししてほしい
235	女性	70代	水沢	十日病院が出来てとっても嬉しいです。ずーっとずーっと思っていることですが、病院から駅迄遠いのです。タクシーは高いので今は歩いていますが、歩けない人の為に1000円位で随時バスや車が走ってくると良いと思いますが無理でしょうか？冬の玄関の雪消し、側溝に水が流れていないところ何とかならないでしょうか？個人の意見です。どうせ駄目でしょうけど、お願いいたします。
244	男性	50代	川西	周辺の農村地帯が生き生きと活気あふれる地域づくりを。中心街は歴史と文化がはぐくんだ「織物の町十日町」を中心に据えて、これからは周辺の農林業を中心とした地域が、それぞれの地域性をもって活性化していくことが最重要。
246	女性	50代	大井田	集落維持か？思い切ったインフラ集約必要では？
256	男性	60代	松代	私は山間部に居住しており、週に1回妻と中心部に買い出しに行きますが、いつまで運転できるかと不安になることがあります。最近、高齢者や突然の発病による事故も多く又あおり運転の様な事もあり、いつ加害者、被害者になるかもわかりません。国県各自治体も財政難の時代でもあり、高規格道の整備も山間地域は将来を見据えても希望など持てません。せめて重要幹線道(国道253号線)の蒲生、池尻間カーブの少ない道路改良工事にできるだけ早く速やかに着手頂いて中心市街地の方々も山間部の人々も老若男女が豪雪地でもあんしんして生活できます様に要望いたしたく、お願い申し上げます。
321	男性	20代	大井田	道路整備、除雪が不十分で車の渋滞等が起きており非常に不便です。十日町市内の建設会社の除雪体制、除雪の仕上がりが下手で困ります。市役所の建設道路維持係の方々に検討して頂き、今年から改善して頂けると大変ありがたいです。よろしく申し上げます。
328	男性	60代	西部	稲荷町線の道路かくふくを早めに進めて欲しいです。交通渋滞がたびたび起こって大変です。
364	女性	70代	十日町	① 今どこに行っても桜満開です。先日六日町のぜにぶち公園へ行ってきました。老若男女桜の下での楽しそうな集いを見ると、十日町には市民の集うところはあるか？愛宕山へ行ってみました。桜の手入れもされず、整備されておらず、がっかりしました。長いスタンスで公園整備を考えてほしいです。箱物はもう増やさないでください。②免許返上と言われますが、交通手段が遅れていると思います。巡回バスを出すなど、検討を望みます。中心街の買い物難民を知って欲しいです。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
371	女性	40代	吉田	町中ばかり人が住んでいるのではない、山間部に住む高齢者もいるので車に乗れない、バスもないとなるとタクシーを使うしかないの、交通手段を手助けできるようにしてもらいたい。除雪のサポートも重要。市役所、役場、金融関係の手続きをするのも不便すぎる。(山間部の高齢者)
395	女性	50代	中条・飛渡	冬期の雪処理除雪駐車場の整備を考えると、将来的に不安になります。除雪されない家の前での道幅減少、
396	女性	60代	松代	交通のマヒ除雪による騒音での睡眠妨害等、生活して行く上で冬をどう乗り切るか不安です。
403	女性	20代	十日町	子供が遊べる大きな滑り台等がある公園が欲しい。市民プールをもっと行きたいと思わせるような、魅力のあるプールにしてほしい
415	男性	70代	高山	遊歩道を信濃川に作る(城之古から下条のほうまで)汚い字ですみません。
483	女性	60代	高山	1 この様なアンケートを出すのに対してもっと守ってほしい。私事ながら、子どもたちのサービス(お金)などもう少し上げてほしい。介護している家の人にも、もう少し上げてほしい 2 十日町に住みたいと言える町にしてほしい。信濃川近くに花・桜・チューリップなどのきれいな町、見物できる場所にして、たとえばちょっとしたイベント・食べ物・遊びで楽しめる町がほしい。町もいろいろな建物ができるけれど、もっとイベントを増やし、そこにお金を使ってほしい。 ※4・5の意見は本当に良いと思う。どんどん聞いてほしい。そして、少しでもみんなの希望を叶えてほしい
496	女性	50代	大井田	・新潟に来て、何度か引っ越しもしましたが、十日町市は水道料金がすごく高いのでびっくりしました！水道は生活の基本ですから、若い家族、単身者も住みやすいよう、基本料金を見直してほしいです ・今回アンケートを記入する際、難しく途中でやめたくなくなりました。もっとやさしい・わかりやすいアンケートにしてほしいものです。まちづくりも一緒かと思えます。市役所の難しいまちづくりではなく、もっとハードルを下げた目で見、子供やお年寄りにも優しいまちづくりを考えてほしいものです。 ・問7の質問(定住意向)では、できれば3番の回答にも続きが欲しいものです。前向きにも考えています。 ・十日町市は明るく、食べ物もおいしく、おしゃれな人も多く、温泉も良く、大好きで来た町です。ますますの発展を期待します
513	男性	40代	十日町	90歳の母が、店がないのに困っている。バスがあればまだいいが、街の中は人がいない車社会なので、下島まで行くのに困る。 細かくバスを通してほしい。高齢者が楽に乗れるような。子供はみよしの●●飯作に行っているの、毎日8時頃にしか帰ってきませんので、90歳の母、私が書きました。
546	女性	60代	水沢	車の運転ができなくなることが不安です。山間地の車の運転ができない人(中学生・高校生)高齢者の交通手段が何とかできると安心です
548	女性	60代	川西	除雪の時、玄関・車庫の前を平らにきれいにしておいても、除雪してくれた後は、大きな塊が残っていて、家から出入りできません。塊は、きれいに残さずにしていただきたいと思えます
622	女性	50代	松之山	田舎は生活が難しい雪が多すぎる、除雪が来ないことが多い

No.	性別	年代	居住地	自由意見
631	女性	40代	大井田	高齢になり運転免許を返納した時なかなか買物に行けない。バス停まで遠い。タクシーは高い。市の方から定期的に無料送迎者があるといい。タクシー回数券はすぐなくなる。除雪体制は良い方だが、町からはずれる山側の地区は消雪パイプが少ない。どかした雪が道路わきに山積みになり道幅がせまくお年寄りには困る
634	男性	50代	西部	除雪体制づくり。購入ゴミ袋廃止。中水道によって飲めるが洗濯物に使用出来費用もやすい。
706	男性	60代	水沢	少子高齢化、人口減少は免れない。それにより税収も減る、行政は経費削減を図るが住民サービスは衰退する。郊外に住む人は市営アパート等に移り住むことをおすすめする
707	男性	60代	中里	不在自主が年々増える傾向がある、土地の所有者が不明となることが多い、集落活性化するには土地相続や土地の管理をする窓口を明確すべき、土地の相続を永年までリサーチできることが大事
711	女性	30代	中条・飛渡	地域に魅力を感じない。発展することは難しいので今以上悪くならないようにムダなことを先が見えないことにがんばるよりもコンパクトに生活できるようにした方が良いと思う。一時的なイベントばかり増えても意味がない。古い産業しかない地域だと思う。
725	女性	50代	高山	賃金が安い。子供を大学など上の学校に出すにはお金がかかる。金利を安くして借りやすくしてほしい。
820	男性	20代	十日町	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の舗装をもう少しきれいにしてほしい。 ・子供が遊べる公園が少ないと思う。 ・温泉の料金が600円は少々高いと思う。市民割引など安く利用できると嬉しい。
831	女性	70代	中里	生活交通の維持確保
834	男性	40代	中里	今、博物館などが建設中だが、幼児が遊べる公園や遊具など作ってほしい。
897	女性	40代	川治・六箇	後半めんどくさくて書いていません。すみません。冬に歩道のないところ（国道117号の川治付近）の除雪をしてほしいです。十日町の人には冬に歩かないことが前提なのですか？冬は歩くなということですか？子供の登下校の道にもなっています。歩道のあるところは小さい除雪車で除雪しているのに、歩道のないところは除雪しないのが不思議です。十日町の人にはこれで平気だったのでしょうか？とても住みにくく早く出ていきたいです。
911	女性	60代	十日町	長岡・上越・長野などに30分ぐらいで行ければ、住む場所として十日町は生き残れるのではないかと思います。
913	女性	70代	西部	高齢者が免許を返納したあとの公共交通を充実させてほしい
932	男性	60代	中里	大手企業の誘致ができるような道路の確保ができると良い
942	男性	80代	吉田	十日町市は周囲に小千谷市・長岡市・柏崎市・上越市・長野県飯山市・南魚沼市・魚沼市の7市が位置している。そこで、これらの市と自動車で行き来できる立派な道路を作れば、7市の中央に位置する十日町は人や物が集まりやすく、市は活気づき、栄える。また、市民は働く会社を広く周囲の市に求め、あれば通勤する。また、大都会の学校の卒業生は専門分野の職が7市に広げて会社を調べる可能性がでて地元に戻れるかもしれない。さらに観光ですが、道路が良くなれば8市の観光資源を多く利用でき、客を多く集められる
945	男性	50代	中里	人口減少・高齢化社会は十日町だけではありません。関口市長はよく頑張られていると思います。市役所の方も夜遅くまで仕事をされているようですね。上沼道の全線開通を早くしてほしいです。
975	女性	70代	十日町	山地はバスも通らないので不便です

No.	性別	年代	居住地	自由意見
989	男性	20代	水沢	除雪・雪下ろしをシルバーサービスだけでなく、アルバイトがあれば、雪下ろしには慣れているので参加したい。（時給が発生するならば）
1020	男性	60代	下条	上沼道の早期完成を願う。十日町は高速交通体系から完全に遅れを取っている。交流人口を増やすといっても、現状では無理がある。 また、長野県都を結ぶ、国道117号の道路整備を津南町と連携して早期に実現してほしい。灰雨トンネルの早期着工を！！他の地域に比べ、道路整備が遅れているように思います。特に力を入れてもらいたい

12. 市民参画・行政運営【89件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
7	男性	40代	西部	あまり意味のないような公共施設ばかり建設されているが人口減少している中でそれらの公共施設の借金がどんどん増えこれから先、市民生活を圧迫するのではないかと非常に心配であり家族での移住を検討している。近所の同世代の人達も同じようなことを話している方が多い。選ばれて住みつがる街と言っている割に本当にそのような事を思い考えているのか市長に対して疑問に思う。
12	女性	60代	西部	博物館、子育てセンターなど新しく（新築）したが多額な税金が使われている。もっとソフト事業に使うこと。ハードはもういらない。
74	男性	40代	高山	昨今の働き方改革に伴い、市職員についてもしっか行っしてほしい。（夜遅くまで照明がついているのをみるので）。適正な人員の配置により、仕事量が分散され、残業等が減るのでは。特に女性の社会進出に伴い、主婦である立場の人遅くまで残るのはいかなものかと思う。市から見直しを行うことで、民間への指導、対策がやりやすくなると思う。
82	男性	30代	中条・飛渡	田舎の人はプライドが高いため、何をすることも大変だと思う。⇨プライドなのか変化を畏れるのかはちょっと不明。意識を変えて、例えば、居住区を集約して、そこに施設を集める。交通網も集中的に整備することで住みやすい（子育て、介護）環境を整えるとか抜本的に変えないと苦しいと思います。
111	女性	60代	川治・六箇	とにかく人口減少を食い止め、高齢者、若者が関わりあって住んでいける街づくりにしてもらいたい。
127	男性	30代	川治・六箇	無駄な箱物と分次郎十次郎の無断な経費、必要感がまったくない。県内せめて10本に入る住みやすい町にしてほしい市民他県民が来なくなる施設がない
166	男性	60代	水沢	立派なスローガンも大事だがより身近な住民サービスを大切にしてほしい。
176	—	50代	松之山	思っているより若者はこちらに戻って来ていると感じる。その人達ももっと地域に出てきて何かしらやってくれるといいなあ。家にこもっている人、働くことの出来ない人をなんとかできないかと。もちろん努力されていると思いますが貴重な人材だと思います
182	男性	70代	川西	農業生産者等の平等な支援（個人農業者にも平等支援）。市の農林課の一部が農協の建物内にある農業者の個人情報筒抜けになっている。おかしい。正すべきである。不正行為である。市職員のレベルアップにより人件費の削減をはかり、

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				財政安全化を進めるべきである。アンケートの公表をお願いします。
185	男性	80代	松代	町づくりに充実していただきたいが移住者が多く、希望もありません。松代病院、中学、小学校は必ずのこす事を希望します。
189	女性	30代	松之山	人口は減少していくと思うので、少なくなった時を考え、箱物を作るのではなく、他に費用をあてるとよいと思った。どんなにすばらしい案があったとしてもすぐにどうなるものでもないで、少ない材料で何を切りつめていくかを考える。新しいものは、今は必要ないです。失礼しました。
214	女性	40代	中里	交流人口が増えてもこの市は高齢化が進むばかりだ。雪花火や芸術祭（必要ない！）に使うお金があるならそれを他に使うべきではないか。十日町市目立とうとしなくてよい。本当に心から住みやすい町をしてほしい。【このアンケートについて】項目が多すぎです
217	女性	70代	高山	先日テレビでGWはどこに行きますか？と若い人たちに聞いていました。そうしたら半分は新潟、半分は大阪と言っていました。どうして新潟ですか？と言ったら清津境と言っていました。大地の芸術祭で、スマホで知ったと言っていました。宣伝もすごいと思いました。だから雪まつりも全国に知ってもらっていると思います。大地の芸術祭も私のところにもお客様が来てバスで廻らせてもらいました。ありがとう
247	女性	50代	松代	十日町の中心市街地にどんどん箱物を造るのは、一段落として市全体、住民全体を見て必要な施設に取り組んでいただきたいです。
255	男性	60代	松代	行政の数人が考える施策には限界と偏りがどうしてもつきまとう。今回のような多様な考えを取り組んで施策に生かして欲しいと思います。市民が考えることが一人一人に共感できれば、いい結果が得られると思います。
310	男性	60代	高山	いろんな意見やアンケートを行っても直ぐにお金が無くてできませんではなく、出来ることを考えてほしい。
312	女性	40代	高山	ハード面は十分に整備されつつあると思います。今ある施設や備品を有効活用していき本当に必要なもの例えば高齢者や子育てにかかわる補助を充実させてほしいと思います。
338	男性	30代	中里	借金に頼らない市になってもらいたい
349	男性	40代	水沢	税金ばかり高くなって、何も還元されず、税金を払うのがばかばかしい。本当に必要なことに税金を使用して欲しい。あまり必要のない箱物は立てなくてもいいのでは？税金の無駄遣いをしないで欲しい。道路にお金を使いすぎでは？
351	男性	40代	—	補助金を使って箱物を立て、維持費はどう見積もっているのでしょうか。同じ大金を使うなら、もっと儲けにつながる事や、少子高齢化の現実を直視した身の丈に合った使い方があっていいのでは？私は政官に期待しないことにしているので自分で稼いで蓄財して、ここにいる理由がなくなったら住みたいところに移るだけです。夕張のようにならないよう、議員や市役所職員の皆さんにはもっと勉強して頭を使って頂きたいです。
388	男性	40代	大井田	全国的に人口減少、高齢化の問題は大事なことだと思っています。税収が減り、市の運営も無理になるのは避けられないと思います。財源をどこで作りますか十日町市も会社運営するつもりで市政を考えるべき時期に来たのではないのでしょうか。企業を呼び込み人口を増やし、年収を上げ税収を上げる。市の各種施設の見直しと市職員の給与見直しと市議の削減などすべきだと思っています。まず最初に腹を切る姿勢が大事だと思っています。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
393	男性	50代	川治・六箇	公民館の土日閉館に反対します。休日に開館しないのはサービスの低下です。まるでお役所仕事です。月曜休館なら完全休館にしてその代わり日曜日を開館日にしてほしいです。
412	女性	50代	大井田	箱物がずいぶん増えましたが、きちんと活用し、お金を生む施設にしていかないと、財政の負担だけが大きくなって不安です
418	女性	40代	川治・六箇	十じろう・分じろう・サンクロス・博物館・子供の施設（市民会館跡）など…20年後の管理費など、大丈夫なのか？必要なものなのか？建てすぎだと思います
446	女性	60代	中里	公共の建物、段十ろうなどをもう少し安価で使わせてほしい
465	男性	30代	西部	・市民の意見を大切にし、スピード感を持ち、まちづくりをしていただきたい ・公共施設や、各種商店（ショップ）の建設は大きな駐車場が不可欠である。田舎の人は基本的に車の移動。土地が広いところに建てるべき ・市民税を市民のために有効に活用してもらいたい
475	男性	20代	水沢	最近、新しい建物が多くできているが、あまり利用する機会がない。それよりも子育て支援や交通サービスの向上に予算をあててもらいたい
485	男性	80代	川治・六箇	箱物ばかり作らないでほしい。使用済み紙おむつのペレット事業なんて「みよしの湯の井戸水」みたいに失敗して損失を出すのではないか。よく考えて調べて、自分の家計だと思ってもらいたい。中心市街地ばかり補助金が多い、不公平。雪は22万円分も中心市街地にだけ多く降るのか？
528	女性	60代	川治・六箇	お金がかかる箱物は減らしてほしい。税金は大事に使ってほしいです。博物館はいらないと思います
537	女性	70代	川西	印刷物が多いと思います。すぐごみに出ていることもあり、少なくするなり回覧にするかして無駄をなくしたら
585	男性	20代	中条・飛渡	町全体の活性化が必要だと思います。若い世代を楽しませる場所だったり環境が欲しいです。活性化のたどえになります。何かアプリケーションとコラボのようなことをすることで、町以外の人たちが注目すると思います
592	女性	60代	中条・飛渡	今回は、細かい内容で改めて考えることができありがとうございました。 アンケートもいいですが、市議や市の職員の方が年に一回でもいいので、十日町全地域・町内を回っていただき、なにか困っているか、満足か、不満か、耳を傾けて市政に声を届けてもらえたらと思いました。 後、市役所の窓口、土日でも短時間でいいから空けてほしいという人が結構います。 (コーヒーのシミ)汚してすみません
608	女性	50代	吉田	市は本当に街づくりに対して考えているのか？箱もの（ハード）ばかり増やして、ソフト面についてはないがしろにしているようにしか思えない。
610	男性	60代	松之山	・地域にかたよった町づくりはダメ。市内全域にいきとどく町づくり必要。・建物づくりの「まちづくり」は財政圧迫の一大要因。考えて！
675	女性	60代	中条・飛渡	市役所内部組織がもっと細かく横のつながりが必要、市民とお互いの意見を言い合える環境が必要
681	女性	30代	西部	地方でしか住んだことはないのでも都会とは比べられませんが十日町は魅力的なところだと思います。様々な活動を行っているおかげもあり、視野の広い方も多い気もするので、行政も今まで通り周りの様子見ではなく、どんどん新しいこと、必要だと思うことに挑戦して欲しいと思います。そして頑張りたい人たちを応援できる街だといいなと思います。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
686	男性	40代	松代	少子高齢化に抗う対策よりも、それに見合ったコンパクトな行政を構築するべきと考えます。決して後ろ向きな見方ではなく、企業では常識といえる。「売上」が落ちるのならば「経費」を抑える類のバランスです。人口が少なくなっても、3世代、4世代が同居してお互い支えあう努力が安心して出来て報われる環境を整えば住み続ける十分な理由になると思います。人口が減る以上、観光資源を生かしたり、イベント等による外からの集客は必要になるかもしれませんが、「何人来た」よりも「どれだけお金を落として帰ったか」が重要です。この地にお金を落としてもらうにはどうすればよいのかを考えるべきだと思います。
699	男性	50代	松代	箱物施設は見直した方がいいと思います。博物館は既存の施設でいい。市長の顔がみえません
701	女性	10代	西部	十日町に住む若者として地域の方々と交流を持ったり、十日町の為に手伝えることがあればいいなど考えているので、若者でも参加できそうなボランティアなどの募集があったら呼びかけてほしい
703	男性	30代	川西	行政サービスの縮小はしないで！全部十日町本所ではこまる。各支所での手続きができるようにして下さい、行政サービスが低下している
717	女性	50代	川西	市役所が土日祝日休みでとても不便です。月に2回くらい土日もあけたらどうですか？平日に休みがある人ならいいけど土日しか休みがない人には、とても大変だと思います。市役所のみなさんは私たちの税金でお給料もらっているのだから市民にやさしい行政であってほしいです。役所についてあっちいけ、こっちいけとまわされると足が悪いのでとても大変です。役所の人が私たちの方へ足を運んでもいいのではないですか？考えたことはないですか？
739	女性	60代	松代	十日町市内が優先され、山間部の施設が切り捨てられる様に思います。これでは山間部はますます衰えて人口が流出してしまいます。
754	女性	60代	下条	・箱物の維持費等で財政を圧迫し、負の財産とならぬよう願う ・53項目についてその内容を全て知っているわけではない。項目の分野が多過ぎてアンケートの答えとして無理があると思われる
785	男性	60代	川西	20年後の人口、市財政を明確に示し、全ての面で集約、効率を考えて実行してもらいたい。
822	男性	60代	吉田	十日町に生まれ過ごす中で様々なチャンスがあったかと思えます。特にナショナルの誘致。 現状はともかく、今後は令和の時代、先見の明と過去の境遇を活かし市の発展に活かしてもらいたいと思う。 特に役所に勤務する人は一般市民の代表であります。小さなことでも耳を傾け、足を運び、自身を持って市民の代表だと自覚してほしい！ 今後は高齢化社会になりますが、もっと若い人を大切にし、若い人の意見をどんどん取り入れるようお願いしたい。 中学・高校生ぐらいからも意見を聞いてほしい。住みよい町とは犯罪がなく、ルールを守り、思いやりの心が大切かと思えます。 自分の子供には十日町市に住んでほしいとは思いません。
836	男性	60代	高山	十日町はイベントが大きすぎるので、その金は使わない。その金が道路整備に回すべき。 上越と六日町、長岡と飯山の中心にある十日町を早く結ぶべきである。物流の中心にするべきだと思う。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				若者が多く十日町に住むためには、高校、大学（校正会）を誘致し、活気溢れる街にしたい。
870	男性	70代	中里	向こう三軒両隣…地域の人達の結びつきを大切にしながらふるさと住民全体で守る心を育てる教育を望む
892	男性	60代	下条	・限られる予算の中であれもこれもと悩まれて取り組んでいらっしゃることに労いの言葉をおかけしたいと思います。ありがとうございます。 ・先細りの人、財政…課題は大きいと思いますが”暮らしやすい十日町”を目標に頑張ってください。 ・アンケート対象を広げていただきたい。近年、アンケートがよく来る。いろいろな人の意見を吸い上げてほしい。
894	女性	60代	川治・六箇	借金を子や孫へ多く残さないため、市の金の使い方をこの辺で徹底的に検討してみしてほしい。どこに力を入れ、どこに目をつぶるか。目先のことだけでなく未来を見据えた検討を。
899	男性	60代	中条・飛渡	何をするにもお金は必要であると思うが、ここ数年あまりにも公共施設を集中して作りすぎたのではないか。今後維持管理が大変かと思いますが、作ったからには良い方向に活用したいと思います。
919	男性	60代	大井田	中条第二病院問題、介護施設への700人待機問題等、解決できなかった行政の怠慢。低所得地域の十日町市民への市民税、健康保険・介護保険などの高負担。米どころなのに地元の学校給食に出せない情けない市政。それに引き換え、大多数の市民が批判しているあまりにも立派な文化施設の数々。いま十日町に本当に必要なものは毎日安心して暮らしていただける市民のためのサポートです。特権階級と言われてもしかたない市長、議員、職員さん、ちゃんと将来を見えていますか？一般市民はまちづくりどころか十日町の将来を悲観して、今の行政では期待できない
936	男性	50代	高山	身の丈とか、断捨離という言葉は市長や市役所側が言うのではなくて、地域それぞれによって必要性というのは違うので、地域性によってのまちづくりの提案を市役所に対してもしないとイケない。
951	男性	60代	川西	後々維持管理に経費がかかる箱物作りはやめて、若者から高齢者まで安心して生活できるようにしてほしい。
954	男性	40代	中里	今更ながら合併したことが残念ではないかと思えるほど、旧市街地のことばかりの行政にうんざりしています。十日町病院にしても交通不便なところに建て替えでしょ！長岡・小千谷等他都市は少しでも交通の便の良い場所に移転しているのに、旧市民の皆さんのための政治・税金投入ではなく、合併した十日町市民のためにこれからの行政を願いたい。と記入したところで何も変わらないのだろうが…
985	男性	60代	高山	行政はひとくくりに「まちづくり」で片付けているが、関口市政（選挙のための）はこれだけで良いと思っているのか。やたらと「安心」「安全」というが、評価されるルートが見えない。行政評価システムを行うと考えるが…。財政の方向性がいまいち…。職員を減らし、パートで対応??
1009	女性	40代	水沢	生活しやすい市になってほしい。全国に色々取組をしている市町村があるので、活性化につながっている取組を参考にして、新しい取組をしてほしい
1012	女性	60代	十日町	新しい公共施設が次々できていくが、維持できるか心配。だんじゅうろうは公民館としての機能も託されていると思うが、中央公民館のときより、サービス低下しているように思う

No.	性別	年代	居住地	自由意見
1018	男性	20代	十日町	これからはいかに、市民一人一人が意識を持って行動していくかが重要なことかと思います。その上で行政と連携したまちづくりを行っていただければと考えています
1075	女性	30代	松代	<ul style="list-style-type: none"> ・十日町市の十日町だけが何かとにぎわっていると感じる、松代や他地区の情報も十日町だけで回っている。何が起きて、何をしているのか、十日町地区以外の人には知らない。大地の芸術祭も十日町ではたくさん情報があるが、同じく行われている松代のはずが、何が起きているかわからない。 ・十日町の施設もいったいどのような施設ができていくかわからない（だんじゅうろう・いこてなど）

その他【107件】

No.	性別	年代	居住地	自由意見
27	男性	60代	川治・六箇	こんな事してなんになるの！！
29	男性	80代	川西	東京への一極集中 地方の衰退 悲しいです。政治の力で何とかしないと大変なことになります。地方は力を併せて政治の目を向けさせて団結しなければなりません。
30	男性	30代	十日町	よくしてください。
50	男性	70代	大井田	人口が減るということがこんなにも大変なことだとは気づかず来たがそれは大変な事ですね。行政の対応は大変ですが市職員の皆様、期待しています。頑張ってください。
76	女性	60代	松之山	いろいろな物の物価が上がり、年金だけではなかなか生活がむずかしく、なにか仕事をしてないと先が不安。
94	女性	50代	川西	こんな寂れた十日町に誰が住みたいと思うでしょう。企業も今一つ賃金も低い年寄りだらけの市。箱モノの建物ばかり作っても継続ができない活用がうまくいかない桜を植えてもそのまま管理しないから枝が折れても木が病気になってもそのまま、十日町を物語っているよう。このアンケートが本当に活用されるのか清津峡がインスタで話題になっておりましたが十日町は何もない面白みのないところだったと言われたいようになってもらいたい
102	女性	60代	高山	私としては、活性化より品格です。教育もあるでしょうが、クラシックのコンサートをして、なんと短パンで来る人がいるのが実情です。おそろしい見解の差です。レベルを下げておとなくしているのか。はなせかな着物まつりなどしてみるのかアンバランスだと思います。農民でなりたっていることを忘れてはなりません。生活の仕方がそれぞれ違いますから、十日町の中心部の人をのぞいて、皆、祭りより農業で汗をながし静かな環境を持続させてもらえばそれで満足しているのでは。高望みしてもお金の無駄遣いになりかねません。段十郎はまあよいとしてもよほどねった都市計画でないといの目をみないでしょう。
103	男性	10代	川治・六箇	役所の人間だけの意見じゃなく小中高などの児童生徒にも話す場所を（聞く場所）
117	女性	50代	下条	他地域から嫁いで早30年近くになりますが、十日町は良い所だと思っています。個々とか小さな集団は魅力ある活動をしているのに、なんだかその良さが伝わらなかつたり、市民が知らないのは何故でしょう……。情報発信の工夫が必要なのかな？TVにも頻りに十日町地域は紹介されていると思うのですが市民が自信をもって十日町市を自慢できないのは何故でしょうか？多様化する現代社会の考え方、それについていけない高齢化人口のせい？すみません、どうしたらよいか

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				わからないくせに文句ばかり言っています。少なくとも私自身はこの地が好きなので自分の職場（現在他の市に勤務しています。）の仲間や親せきには”十日町いいところだよ”とアピールしていきたいと思っています。こんな小さな活動からまちづくりができるのかな・・・。
145	男性	60代	西部	この中には一部をのぞいて活気がない。それには市役所の職員からもっと活気のある行動が必要と思う。他の市町村の役所の人達と比べると活気がない。ことなかれ主義でいわゆる御役人が多いと思います。もっと元気のある行動をお願いします。
152	女性	60代	大井田	3の「十日町市での暮らしについて」ではむずかしく、わからないところが多かったです。返答できずにすみません。
156	男性	60代	川治・六箇	大変頑張っていると思います。
210	男性	70代	十日町	地域振興会が役人の城になっており、真の住人の声が反映していない。声を消すための組織にしかみえない。
220	男性	20代	水沢	すべてにおいて完璧に充実せずとも「ここだ」と思った点が充実し十日町の強み、魅力になっていくような町づくりをお願いできればと思います。
227	男性	40代	川西	市政が見えない。中心地だけしかなく先々の集落まで考えてほしい。人口減少はこのままでは仕方ない。
242	男性	60代	吉田	明るく活気ある街にしてください
276	女性	60代	水沢	避難マンション等が売れる時代も来るのではないか。国策で週末はこっちで過ごすなどの提案をしたり、今から準備をしたらいいのではと思う。十日町の必要性は色々な所にある。農業や市自体がコツコツとしっかり成り立っていることが大事。
281	女性	20代	十日町	豪雪地帯のため仕方ないとは思いますが、家賃や物価が高い。除雪は丁寧でキレイであるとおもった。
291	男性	70代	下条	S28年町村合併して十日町市になりましたが、十日町市の10年後基本計画構想実現のため農業基盤整備が必要であるという話が16歳の夏にありました。それから20年地区の同意を得て15町歩余りの基盤整備。それから20年経過地区全体250町歩余りの基盤整備の推進後をしかし旧町村単位での基盤整備でしたので幹線農道が彼方此方に曲がってしまい冬場未だに国道一本だけ用地も確保してあるのに橋は架からず行政確りせよ。
317	男性	50代	川西	今の十日町に期待はしていない
323	男性	70代	川治・六箇	テーマが大きくて、もう少し分割して！D4
363	女性	60代	水沢	私自身も高齢者ですが、近所の一人暮らしの人を自宅に来てもらって食事をしたり、会話をして認知症予防しています。先日近所の高齢者8人で、羽根川荘で1日過ごしてきました。とても皆さんが喜んでくれました。営業日を増やして欲しいです。
380	男性	60代	大井田	消費性を含め税金を上げてどんどん社会主義化し弱いものが頑張れる社会を希望します。少しくらい学校の成績が良くて、ずるい者が得をする社会のような気がします。教育、特に家庭教育は機能しない時代と思います。常識は誰が教えるのでしょうか？知育上昇には個々に合った教育が必要と思います。教育者を増やした方がいいと思います。
384	男性	40代	松代	中心部が優先なのは分かりますが、せっかく合併したので周辺部にも目をかけてもらいたい。周辺地域が寂れて元気が無くても良い方針なら仕方がないが。中心は人口が多いのだから最悪住んでいる人たちが解決できる事もあるだろうが、過疎地はそうはいかない。それができないなら、ハッキリと移転

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				を促して欲しい。市の職員の方の能力の差が大き過ぎるので研修や適正な配置も望みます。
416	男性	60代	中里	日本国憲法を生かしたまちづくりをしてはどうでしょうか。憲法は人間としての尊厳や人権・自由・平等・権利等を不断の努力によって作り上げてゆくということが書かれています。人々が暮らす中で、一番大切にしなければならないことと思います。このことを十日町市はまちづくりの中心に置き、取り組んでみたらどうでしょうか。お互いを思いやり大切にする心をはぐくむまちづくりになると思います
441	男性	30代	川治・六箇	以前あった、車のナンバープレートの件。今後このようなことの無いよう注意してほしい。普通に考えたらありえない話ですよ。地元離れを進めているようなものですね、あれは。まともな頭の人はいないのでしょうか？
445	女性	50代	水沢	東京中心の政治すぎて、地方は人口が一方的に減り続けているし、東京オリンピックにしても地方の活性にはならない。むしろ逆にますます東京中心だけにお金も人も集まるし、異常気象で天気も不安定であり、農林業も大きな問題が起きるかもしれない。それはそれでも東京中心の政治ではお金で米を外国から買っても、老人だらけ人口の小さいところは届かないかもしれない。それほど人口密度がひどくなっていくと思います。ですので、これからのまちづくりに対しては、信用できるテレビ局とも連携して情報交換をして、政治に対してある程度不信感を持ってまちづくりをしていかないとだめだと思います。オレオレ詐欺にしても、子ども虐待にしても、とにかくお金、お金があれば幸せになれるとしてきた政治の結果だと思うし、地方は国の出す大きな公共事業（出稼ぎ）なので半分地方にはお金が入っていたと思いますが、それもつぶされてしまいました。東京中心だけは活性し続けているから本当に政治に対し一歩でも身を引いて生き残るためのまちづくりが必要だと思います
466	女性	70代	大井田	分じろう・十じろうと新しい場所ができて、気軽に寄れる所ができてありがたいです。イベントがあるときはなるべく出かけようと思います。公園など新しくできても、後の管理が草ぼうぼうになったりして残念に思います。シルバーさんなり、きれいにしておいてもらいたいと感じます
473	女性	40代	川治・六箇	この様なアンケートを出された方へ、催促やお礼の葉書は出さなくてもよいのではないかと思います
474	男性	70代	西部	「雪と織物の街、十日町」という過去の亡霊から早く脱却することです。地道で安定的な産業を中心とした適切な人口動態をシミュレーションして、そういう基本から観光や文化を捉えるべきだと思います。これからは、今飽和状態になっているものが、どんどん消えていく時代です。学校・スーパー・コンビニ・ガソリンスタンド・健康温泉・一般住宅等、形あるものがどんどんなくなります。人口の将来像をどう設計するかが、行政の、あるいは十日町市の最も重要な仕事ではないかと考えます
500	男性	60代	水沢	これからのまちづくりに対してどれだけの人員と予算があるのかがわからない
508	男性	50代	水沢	すべてにおいて、マナーが悪い。運転者は車間距離を保てないし、脇見、携帯で話をする人が多い。狭い道路なのに路上駐車が多い。スーパー等、人が多いところで、知り合いを長話をしている

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				人。大人なのに数人で通るところをふさぐ！ 人に対して、譲り合う気持ちを持ち、自分勝手な行動をしない市民がいるといいですね
555	女性	60代	西部	このアンケートが無駄にならないよう願います。個人差が全てに関わります。一概に回答は難しいです。性別・年齢・収入・環境など
557	女性	30代	下条	問10はほとんど実感したことがないので、「わからない」という意味でつけてあります。字が汚くてすみません。少しでもお役に立てれば幸いです。アンケート集計頑張ってください
567	男性	40代	高山	このアンケートが、果たしてどこまで反映されるのでしょうか？少しでも役に立つことを望みます
579	男性	30代	水沢	十日町に戻ってきてくれた若者、残ってくれた若者へのしわ寄せがひどい。移住者を増やすより、残ってくれた人への支援充実が大切だと思う
600	—	60代	松代	勉強が足りない。 上記の言葉と、中学校合併。 このまま町は死んでいくでしょう。今、この地を選んで子を産み、育てている人に、どんな顔で話すのか。 市長の本気・責任・使命感を全く感じない。 中心部へ、ではなく、県外・大都市へ、若い家族はどんどん引っ越しています。
617	男性	40代	水沢	十日町人の人間性を理解したうえで行政がどうしたいのかどのようにすべきかどう変えたいのかを示す必要がある。必要な人間を育てるのか呼ぶのか専門知識を持つ人間に願う必要がある。能力があればどこでも生きていける
628	男性	70代	十日町	設問項目が広すぎて本心が伝わらない。項目を吟味して対面調査をすべき、どうでもいいという返事が来る内容調査は無意味
638	女性	60代	松之山	中心や中心から近い所へ公共の手続き等集約するため、末端に住む人はとても不便になっている。人口も少なく、経済的な理由から仕方ないと思われるかもしれませんが、どこにいても、人間1人は1人なのでですから不便になると一層すみづらくなります。しっかりと不便のない対応を考えてからにしてほしい。
645	女性	20代	水沢	十日町はすごく好きなふるさとです。守り続けてください。
647	—	—	—	ダメなところを直すのは難しいので、良い所をめっちゃ伸ばせば良いと思う。市が市を盛り上げようとしているのはすごくわかるのでもはや、このアンケートに何の意味が？とも思いましたが、このままいろんなことに取り組んでいただければ、特に文句はありません。でも批判はします。少子化は絶対に止まりませんし、高齢化もとまりません。人口が減ることは仕方のないことです。そんな中、市が取り組んでいることの数々はちゃんと見えていますので、これからも市全体で頑張っていきたいです。でも屋内施設はがっかりした—
688	男性	50代	十日町	どうやったら人が集まるかをもっと考えないと。学校を作ってもどこも同じことをやっている。町に魅力がなければ人は集まらない。たとえ田舎でも人の集まる街はある。なんでもいいこの町の魅力は何かを考えないと十日町の人間には十日町の魅力はわからないのかも。箱物だけでは町はつぶれる。わかっているはず。
689	女性	10代	十日町	人を中心に考え、いろいろな意見をかみくだいて納得し、結論を出し、行動、実現していくまちづくりができるとよいか。やる気の出るまちづくり、人々が元気になってほしいです。

No.	性別	年代	居住地	自由意見
690	男性	50代	大井田	日本は人口が減るのは当たり前なので努力しても仕方ない、そもそも日本は人口が多すぎるから今の1/3くらいが世界的にもバランスがとれると思います
729	女性	40代	大井田	高齢者が増えていく一方、若者に地域活動の負担が増えている気がする。高齢者よりも若者の考えを聴いてほしい。それが行政に活かされると定住者も増え活性化するのではないかと。障害者の家族は仕事をしていないのに身に着けているものや生活が派手になっている。福祉の充実を掲げている議員も多いが、働き手に対する思いやりを示してほしい。お年寄りの交通マナーを良くしてほしい（走っている車の目の前を横断しようとしたり、一時停止せずに飛び出してきたり）。市役所の駐車場をもっと停めやすくしてほしい（狭いし、ガタガタしているし、入りにくいし、出にくい）
750	女性	50代	中里	行政に求めるものは各人によって違うと思うので、評価は難しいです。若い人にとって魅力がないと感じさせるのであれば残念に思います。
760	女性	50代	西部	自分に関わりのないことは本当によくわからない。でも、それではいけないと、今このアンケートを答えながら思った。どんなことでも、市民への広報活動として、これからもお知らせ願います。気持ちを切り替え、しっかり自分のこととして考えようと決めました。
790	女性	30代	松代	地元の意見を無視した行革は反対です。
791	女性	60代	大井田	豪雪地帯であり、産業の安定や町の魅力を伝えても、難しいところはあります。国全体が、人口が都市に減っているので…。やれることをやっていくしかないと思います。
795	男性	20代	水沢	津南町との協力体制、合併に向けた関係づくり。
804	男性	20代	吉田	需要を考えた政策をお願いします
833	—	—	—	体調不良の85歳の高齢にて先進的提案は控えていただきます
844	女性	70代	水沢	東京ドームのような建物で、春夏秋冬をみんなが楽しく生活できるなにか。
851	男性	80代	下条	高等教育を受けた若者が地元についていけない実態を改善しなければとは誰もが思っていることだろうが、さて、如何にしてで迷うことばかりだ。ますます老人ではわからない若者の考え方、その中になにかあるはずだ。その「なにか」を具体的に掴み取ってくれる政治家の出現はないものか。現市政の地域的偏りは目を疑うものがある。改めてほしい。選挙のシコリかろう！
906	男性	20代	中里	十日町を盛り上げていってください
909	男性	10代	川西	十日町を離れて思ったこととして、なかなか魅力的な町だと気付かされた。今後、この環境の維持・促進に協力できるよう勉強に励みたいと思う。
931	女性	40代	十日町	もう手遅れ。市議会議員多すぎ。根本から見直すべき。
944	男性	80代	中里	本人が認知症を患っており、理解できないことが多く無理です
952	男性	50代	中里	<ul style="list-style-type: none"> ・5Gの最大限の活用 ・キャッシュレス ・地域でのコストを減らす
976	女性	20代	松之山	今後何が必要なのか、長期に渡って必要な施設・場所ができるといいなと思います
990	男性	40代	中里	この手紙をちゃんと見てる？ 「今のままじゃ十日町は終わる！」「若者がいない」「会社に若者がいない、高齢者ばかり」「十日町に住んでも楽しくない！！」「若者がいなくならないうちに対策を！！」

No.	性別	年代	居住地	自由意見
				<p>給料も安いし本当に住みにくい街だと思う。若者がいなくなるわけだよ。</p> <p>あなたたちは何がしたいの？自分だけ守られていればいいの？市長さん、いろんな建物作ったね。みんな税金ですよ。安くしろ！！</p> <p>いまのままじゃマジでやばいと思う！！この文章をバカにしているなら市長もこれまでだ！！誰がなっても同じ繰り返しもっと工事を出せ！！会社が潰れる。部落で要望出して10年以上なにもない。</p> <p>本当、市役所は何をしているんだ？この手紙書いて意味があるの？これ以上市民税上げるな！！</p> <p>最後に本当に若者を十日町に呼ばないと終わる！！税金上げるなら十日町を出る！！この街は不満ばかりだよ、違う街に住みたい</p>
996	女性	40代	川西	<p>年令問わず、明るく、活気ある町づくりを期待します。魅力ある町、誇りに思える町であってほしいです</p>
999	男性	60代	川治・六箇	<p>受け継いだ実家の土地がどこにあるのかわからない。登記してある土地を他の人が使っている。私の土地と言われている土地が登記されていない。そんな所がいっぱいある</p>
1017	男性	60代	中里	<p>色々行ってみても、人口減少・高齢化が進行しているのが現実。こうなることは前々からわかっていたにもかかわらず、何もしてこなかったのか？対策してきたが為す術なしなのか？</p> <p>現実を受け止め、今ここで生活している皆さまが、以下に頑張っ生きてきれるかを考えるべきと思っています</p>
1030	女性	60代	中里	<p>アンケートの内容が抽象的で、回答しにくい。まちづくりに反映するように思えない</p> <p>廃墟のようにになっている公共施設等の撤去は手付かずの状態です</p>
1039	女性	60代	十日町	<p>重要なアンケートかと思いますが、とても答えにくい内容でした。「人・もの・金」が何より必要なものかと思います。</p> <p>18歳以上に限定せず、小・中・高校生からも意見を聞く機会を持っていただいたほうが良いと思います。予算がないのはわかりますが、何を優先させるべきか本気で考えていく必要があるのではないのでしょうか。</p>
1050	男性	60代	下条	<p>一人一人がもっと地に足を。そして考え行動してもらいたいです。へんな意見ですみません。みんながもっと自分のことだけでなく周りと一緒に頑張りましょう</p>